

ORIGAMI TANTEIDAN 7th CONVENTION

第7回  
折紙探偵団  
コンベンション



折り図集

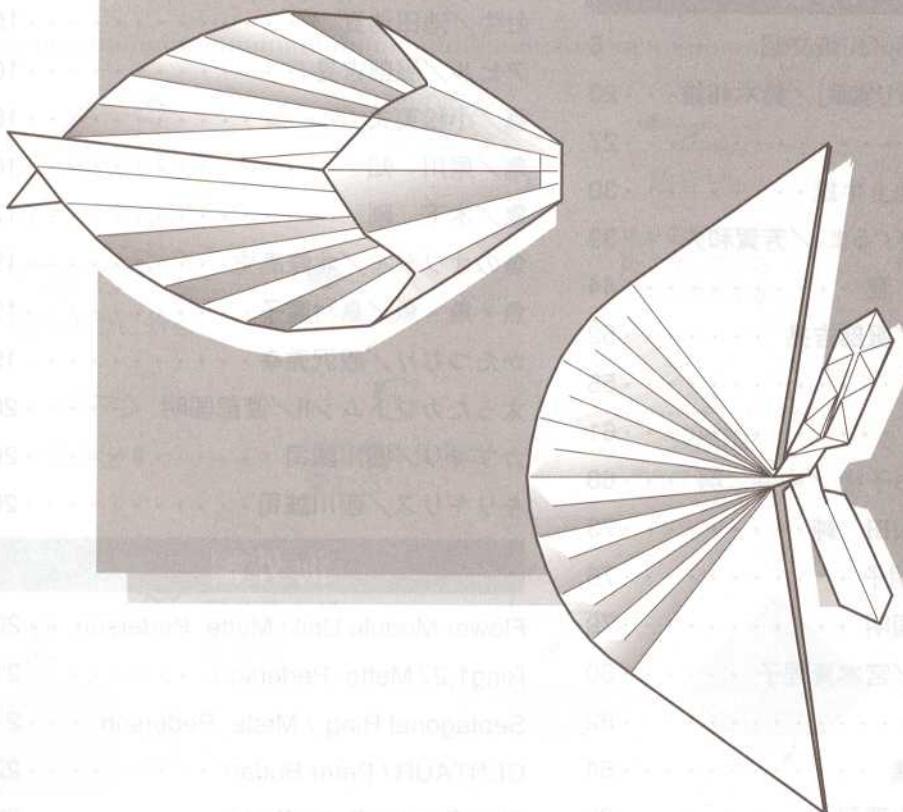
Vol.7

発行・日本折紙学会

ORIGAMI TANTEIDAN 7th CONVENTION

第7回

折紙探偵団  
コンベンション



折り図集  
Vol.7

発行・日本折紙学会

# CONTENTS

## 目次

折り図記号の凡例 ..... 3

基本形 ..... 4

### 国内編

リュートを弾く天使／川畠文昭	6
透かし紋様折り「平折り雪華」／鈴木邦雄	20
森羅／橘高美保子	27
一様複合多面体／池上牛雄	30
くるくる回る一枚折りかざぐるま／芳賀和夫	39
プロペラ機／宮島 登	44
スカイダイビング／服部吉晃	52
F117／青木 良	58
舞台／木下一郎	61
プリン好きの雅なお子様／中井 努	68
ギフトボックス／山田 純	73
シェルBOX／山梨明子	76
殿様の丁髷／渡部国明	79
かめくんの入れ物／宮本真理子	80
苺／田中稔憲	82
あじさい／中島 進	84
恐怖の宇宙人／ 笹出晋司	86
UFO／ 笹出晋司	92
残虐竜／宮本真太郎	95
ユニコーン／神谷哲史	104
ティロサウルス／木村哲夫	120
T. Rex／前川 淳	124
ブテラノドン／高井弘明	128
メガロサウルス／高井弘明	132
アバトサウルス／高井弘明	136

オカピ／山田勝久 ..... 142

オランウータン／山田勝久 ..... 149

ニホンザル／高井弘明 ..... 152

牡牛／池田浩貴 ..... 156

アヒル／服部吉晃 ..... 160

狐／小松英夫 ..... 162

亀／尾川 知 ..... 169

亀／木下 剛 ..... 174

魚のオブジェ／北條高史 ..... 190

魚・魚・魚／島村麗子 ..... 193

かたつむり／飯沢秀幸 ..... 196

太ったカブトムシII／渡部国明 ..... 200

カマキリ／西川誠司 ..... 202

キリギリス／西川誠司 ..... 204

### 海外編

Flower Module Unit / Mette Pederson	208
Ring1,2 / Mette Pederson	213
Septagonal Ring / Mette Pederson	216
CENTAUR / Peter Budai	224
Stag Beetle / Peter Budai	237
TETRAHIRON / Hiro Okamoto	237
Paper Dragon / Mark Kennedy	238
Expanding Pouch / Mark Kennedy	240
COULD I HAVE THIS KISS FOREVER? / Giang Dinh	243
MOTHER AND CHILD / Giang Dinh	244
FLY 'With transparent wings' / Alfredo Giunta	247
FLY No.2 / Alfredo Giunta	252
雑誌『折紙探偵団』購読案内	103

# 折り図記号の凡例

本文中で使われる折り図記号と  
基本的な折り方についての解説  
です。

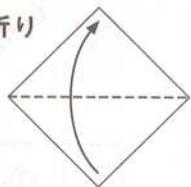
谷折り線



手前に折る



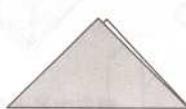
谷折り



山折り線



山折り



反対側に折る



折り筋をつける



次の図が  
大きくなる



巻くように折る



押す、  
押しつぶす



段折り



横から見ると  
段になっている  
ように見えます。

○と○を合わせて  
折る



引き出す

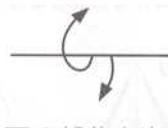


図の見る位置が  
変わる

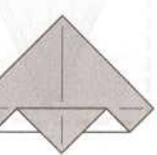
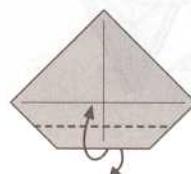
仮想線  
見えないところ



次の図を  
見る方向が  
変わる



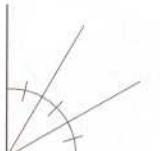
下の部分を出す  
ように折る



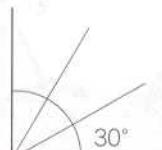
等分 長さと、角度の等分記号は  
数字で表す場合もあります。



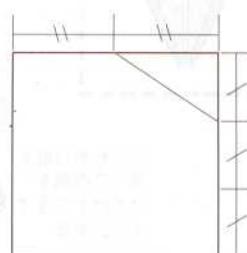
長さの等分



角度の等分



一つの図で、2種類の等分を  
表すときは、このようになります。

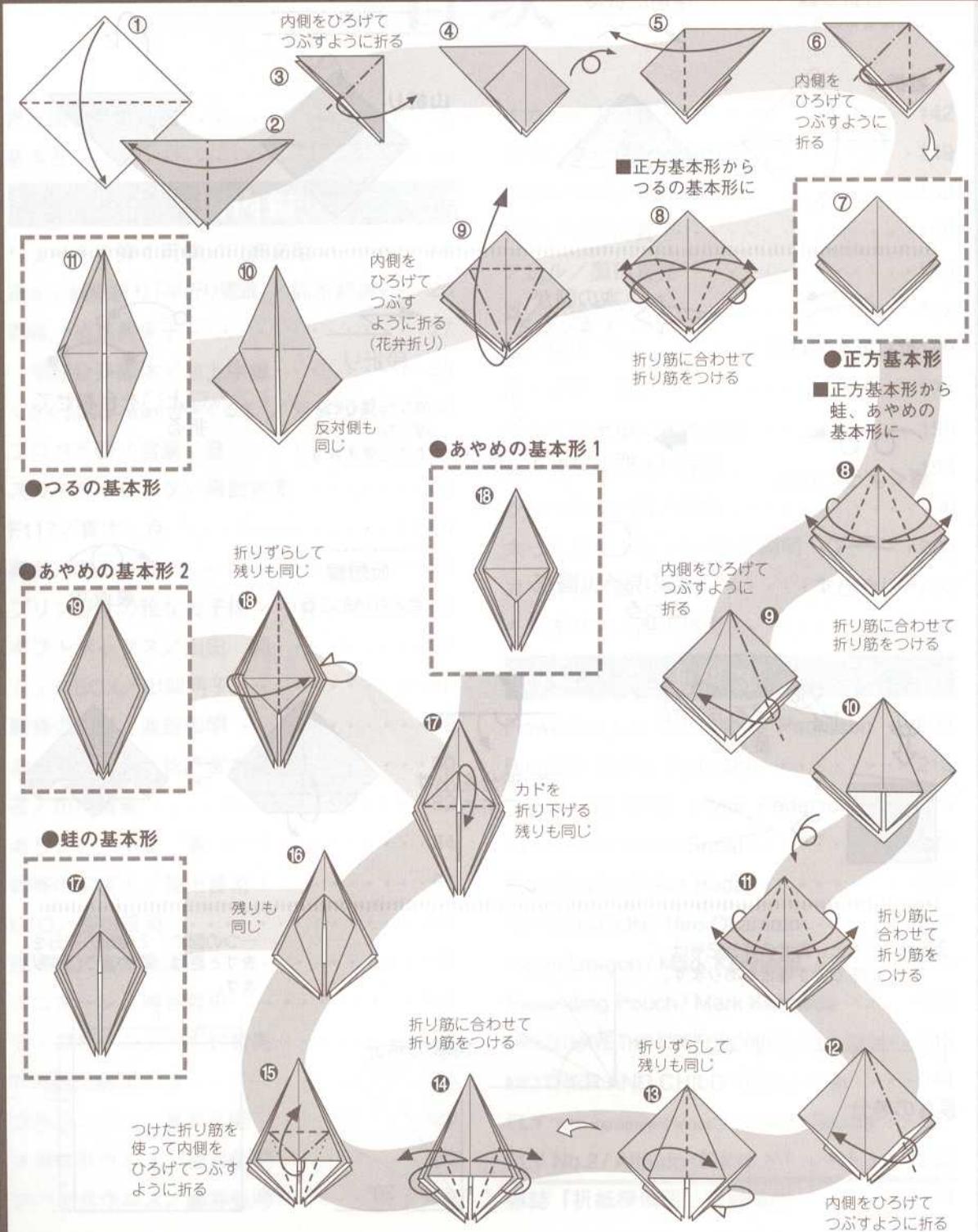


## 基本形

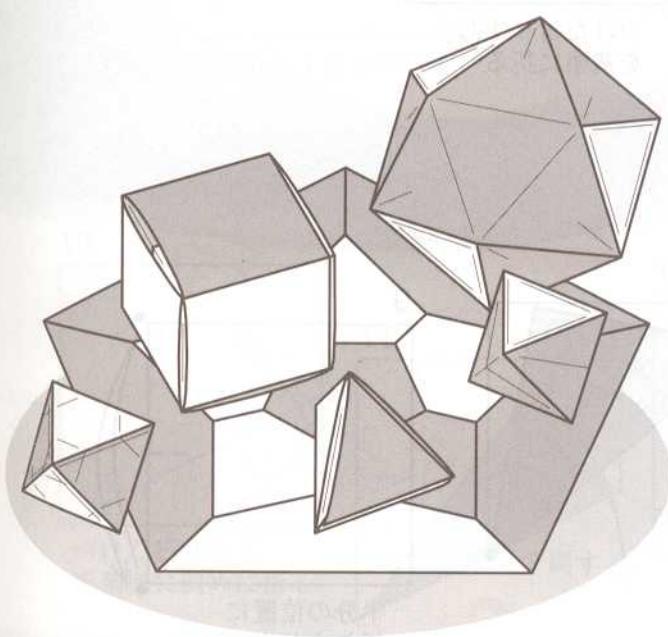
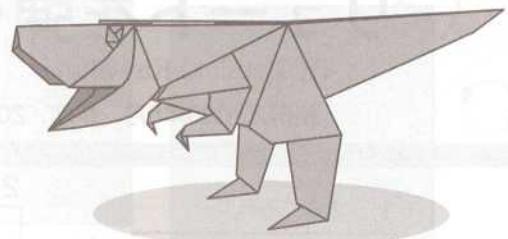
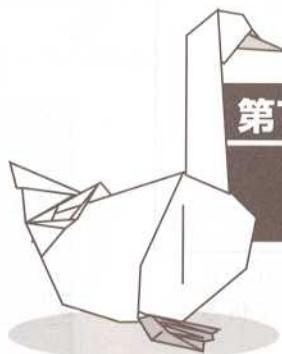
## Preliminary

- 蛙の基本形、あやめの基本形は同じものと考えていいでしょう。このへんは曖昧なところで、しっかりした定義はない

ようです。蛙を折るときの一歩手前、あやめを折るときの一歩手前で分けているのでしょうか。



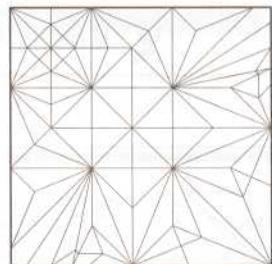
第7回 折紙探偵団コンベンション折り図集  
国内編



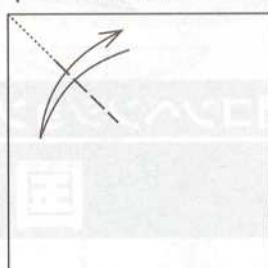
# リュートを弾く天使

By Fumiaki Kawahata 川畠文昭

創作／2000年6月 作図／2001年5月

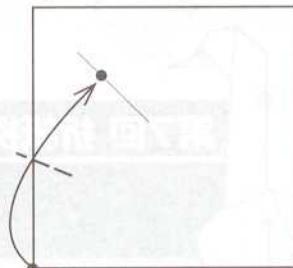


1 大きめの紙で



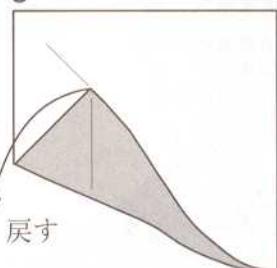
折りすじをつける

2



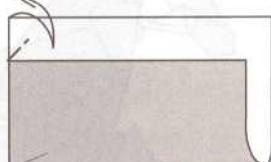
つけた折りすじにあわせて折る

3



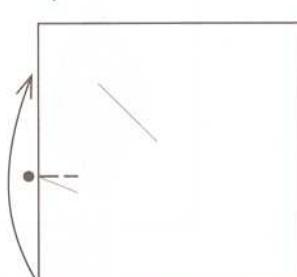
戻す

5



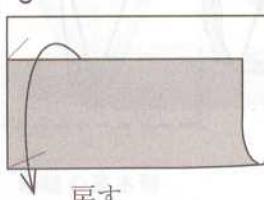
折りすじをつける

4



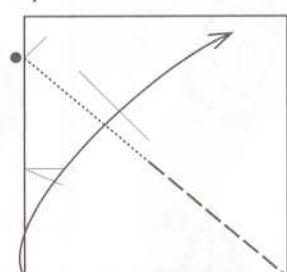
つけた折りすじを基準に折る

6



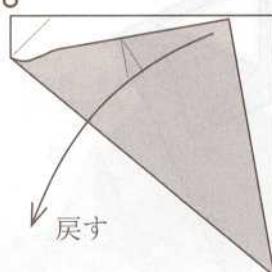
戻す

7



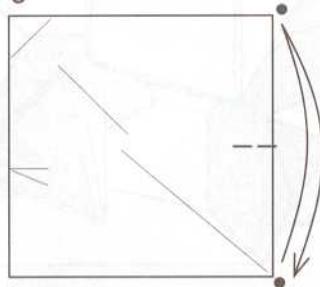
つけた折りすじを基準に斜めに折る

8

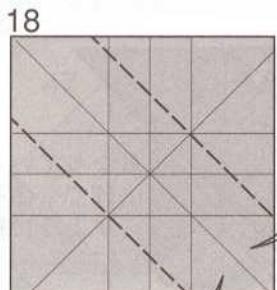


戻す

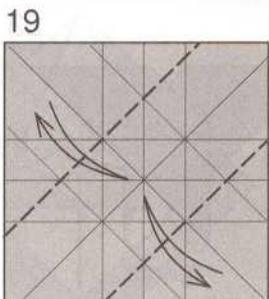
9



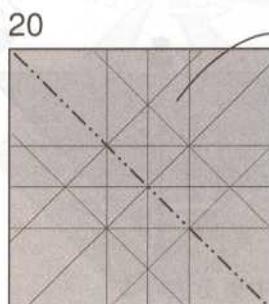
半分の位置に折りすじをつける



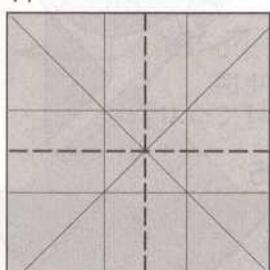
折りすじをつける



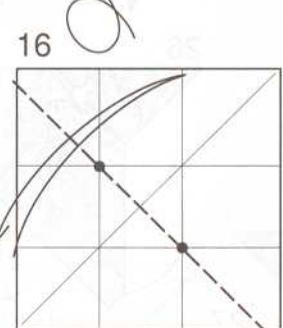
折りすじをつける



17

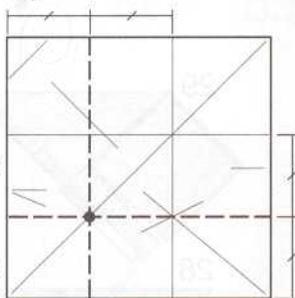


折りすじをつける



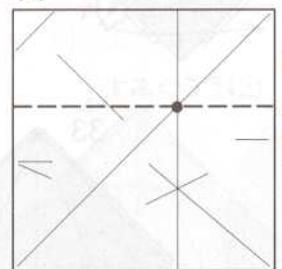
折りすじをつける

15



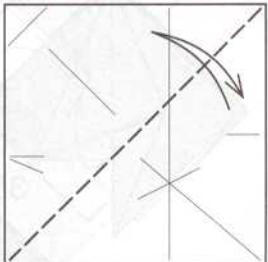
折りすじをつける

14



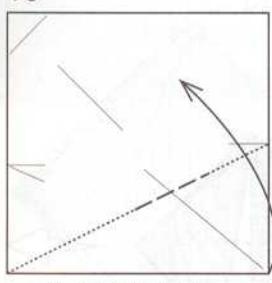
折りすじをつける

13



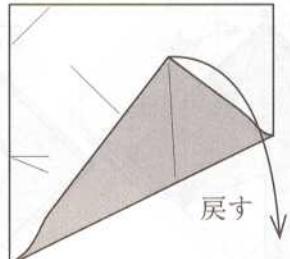
折りすじをつける

10



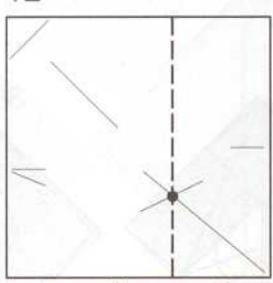
つけた折りすじ  
を基準に斜めに折る

11

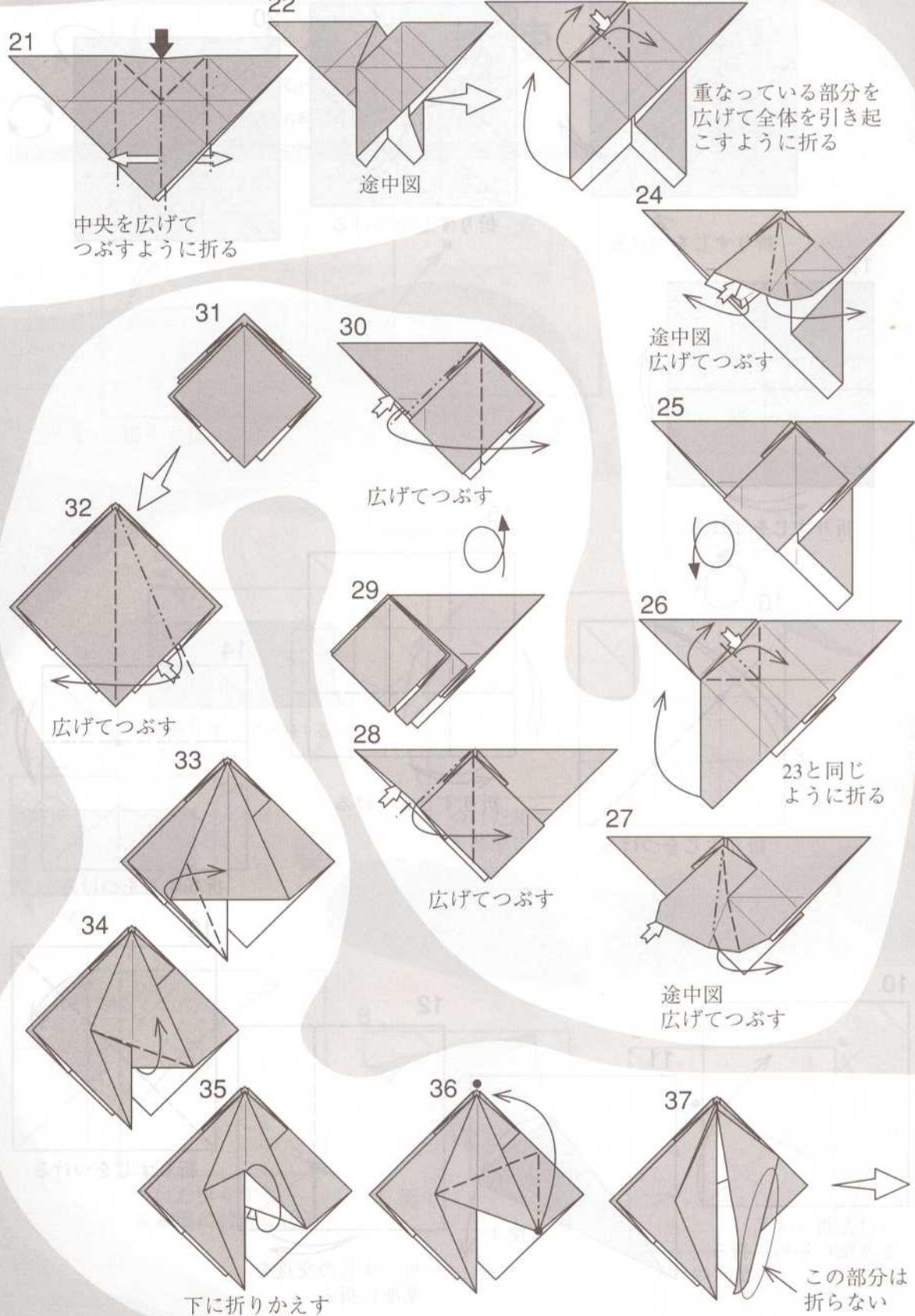


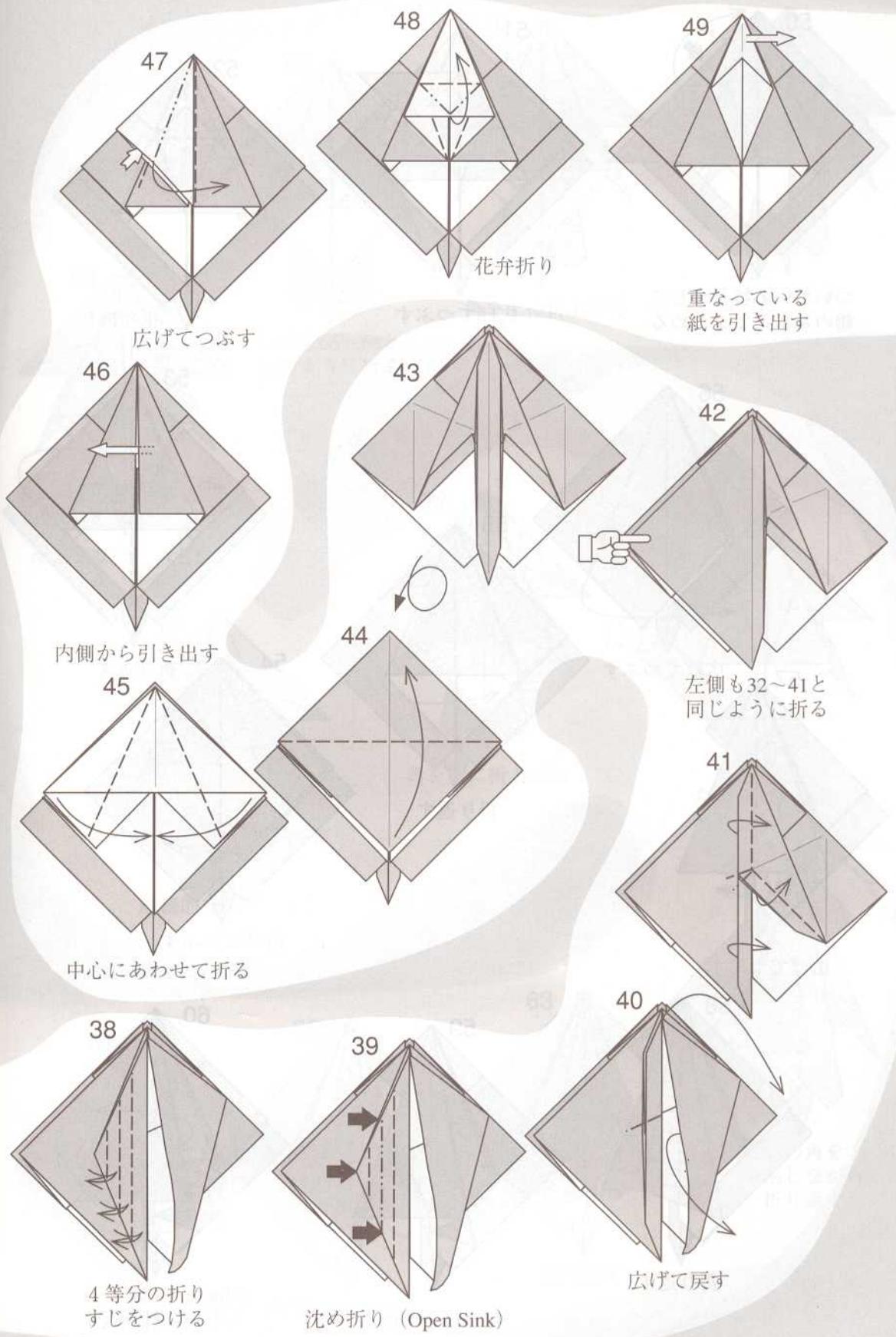
戻す

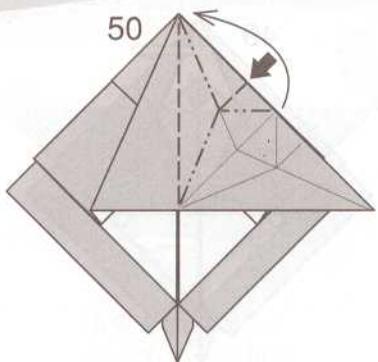
12



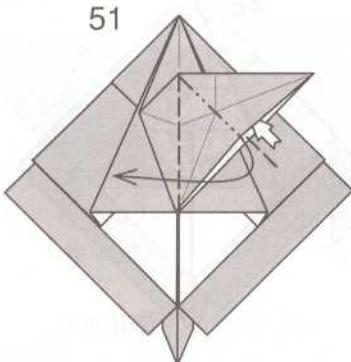
折りすじの交点を  
基準に折る



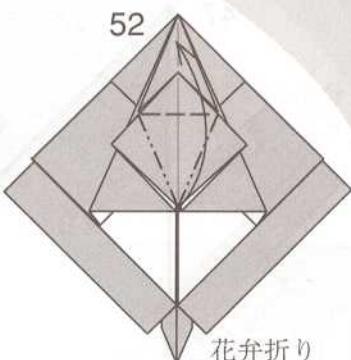




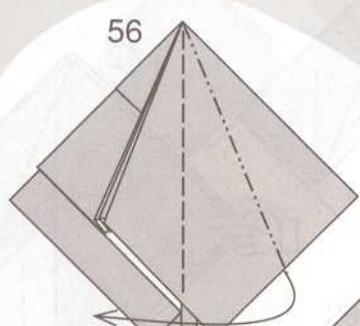
ついている折りすじで  
鶴の基本系でまとめる



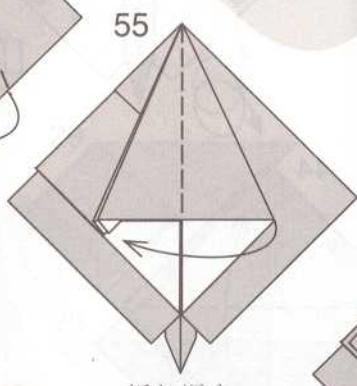
広げてつぶす



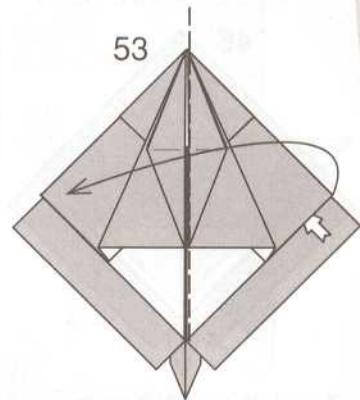
花弁折り



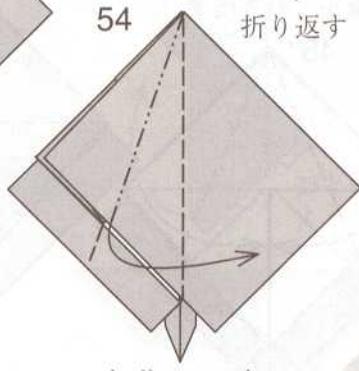
広げてつぶす



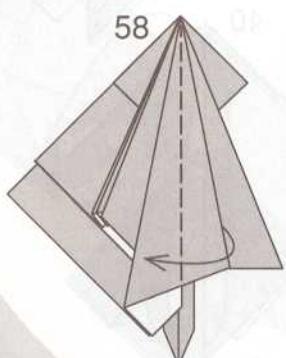
折り返す



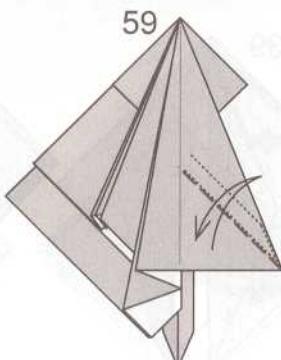
54 折り返す



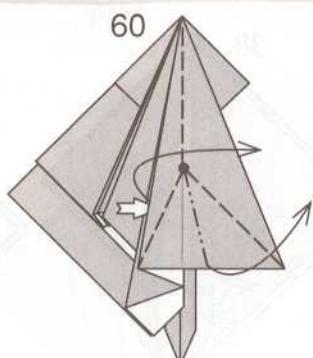
広げてつぶす



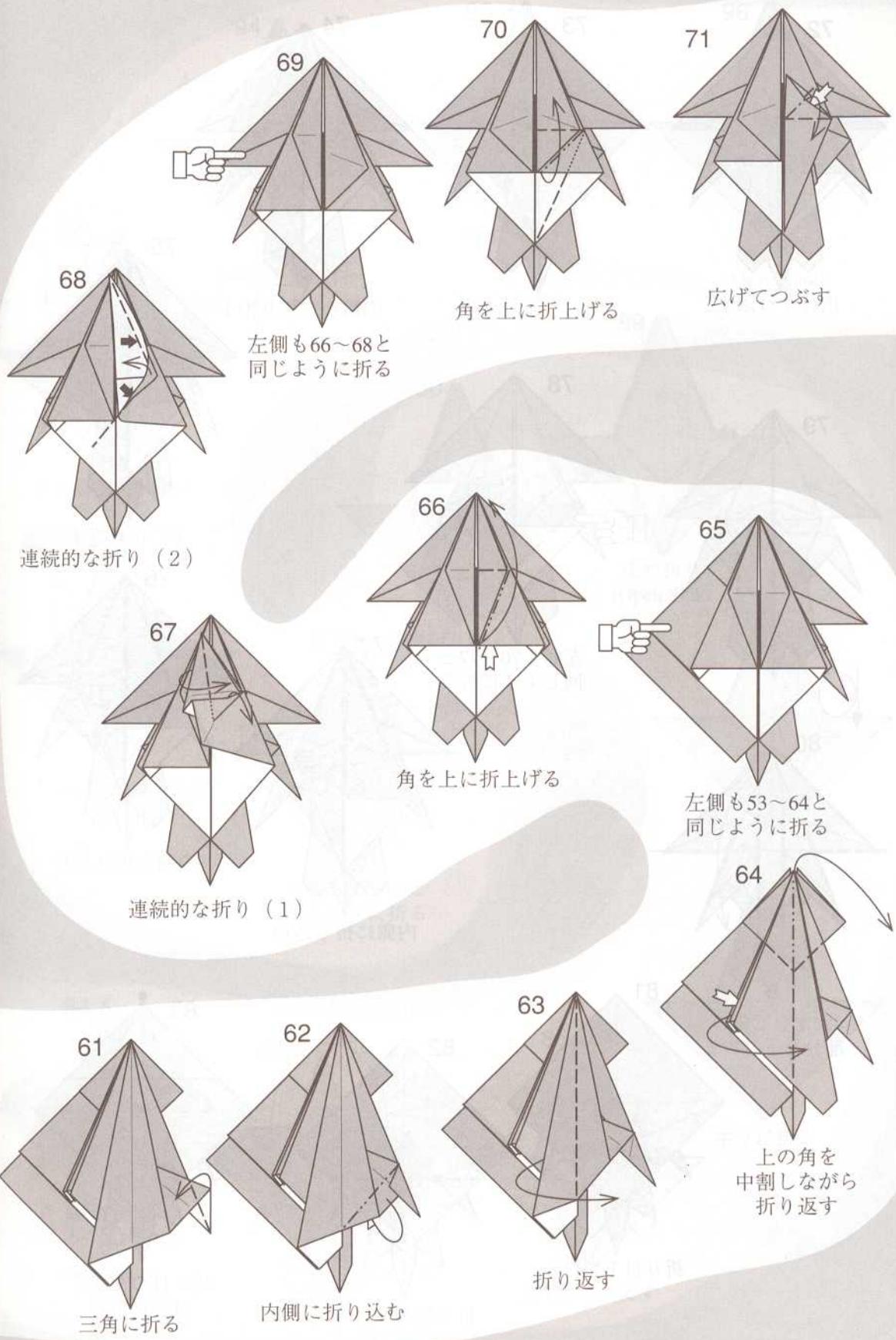
58 折り返す

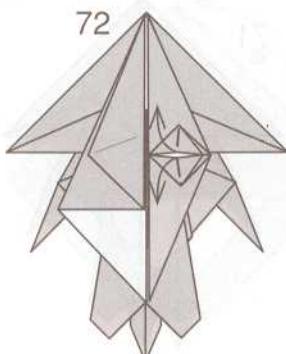


59 折り目をつける

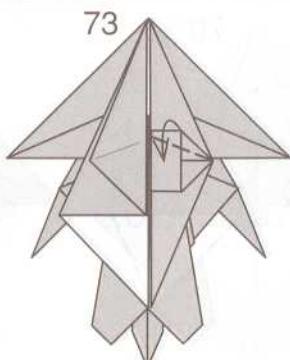


60 内側を中わり折り  
しながら折り返す

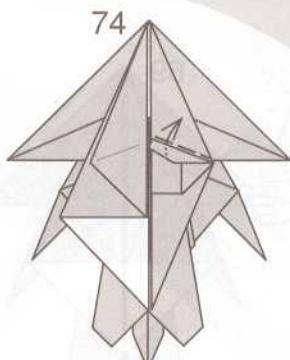




広げてつぶす

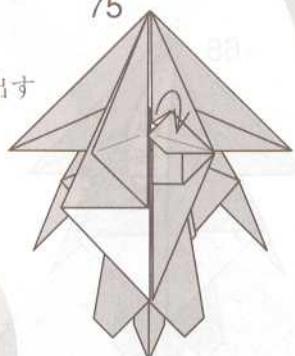


73

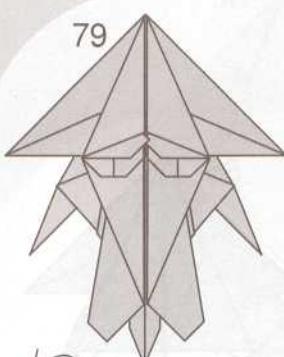


74

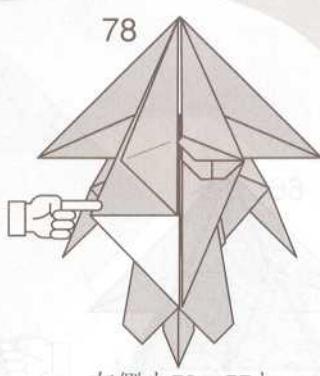
75



内側から折り出す

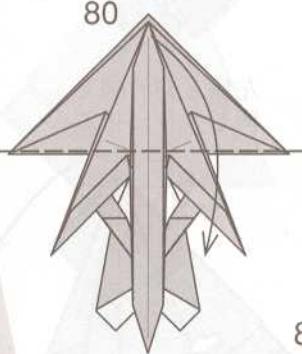


79

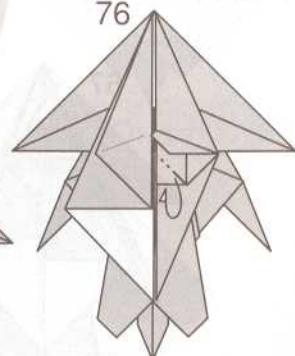


78

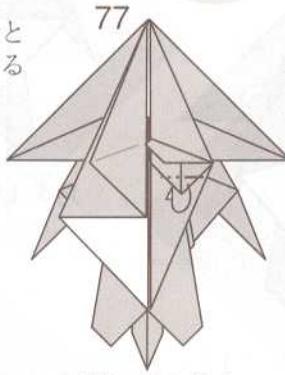
左側も70~77と  
同じように折る



80



76

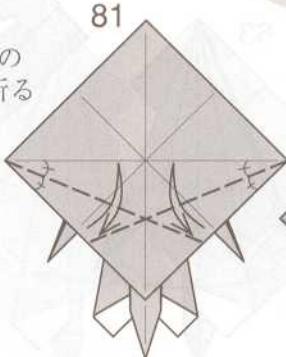


77

内側に折り込む

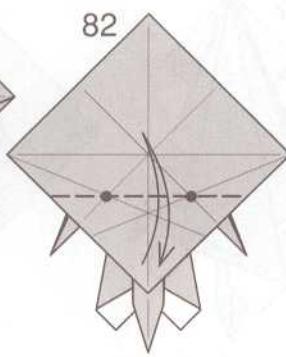
内側に折り込む

大きな三角の  
部分を下に折る



81

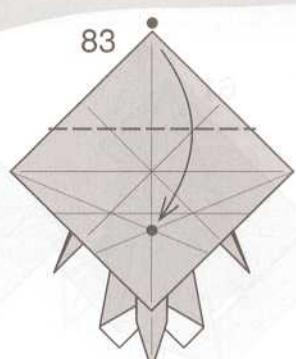
折り目をつける



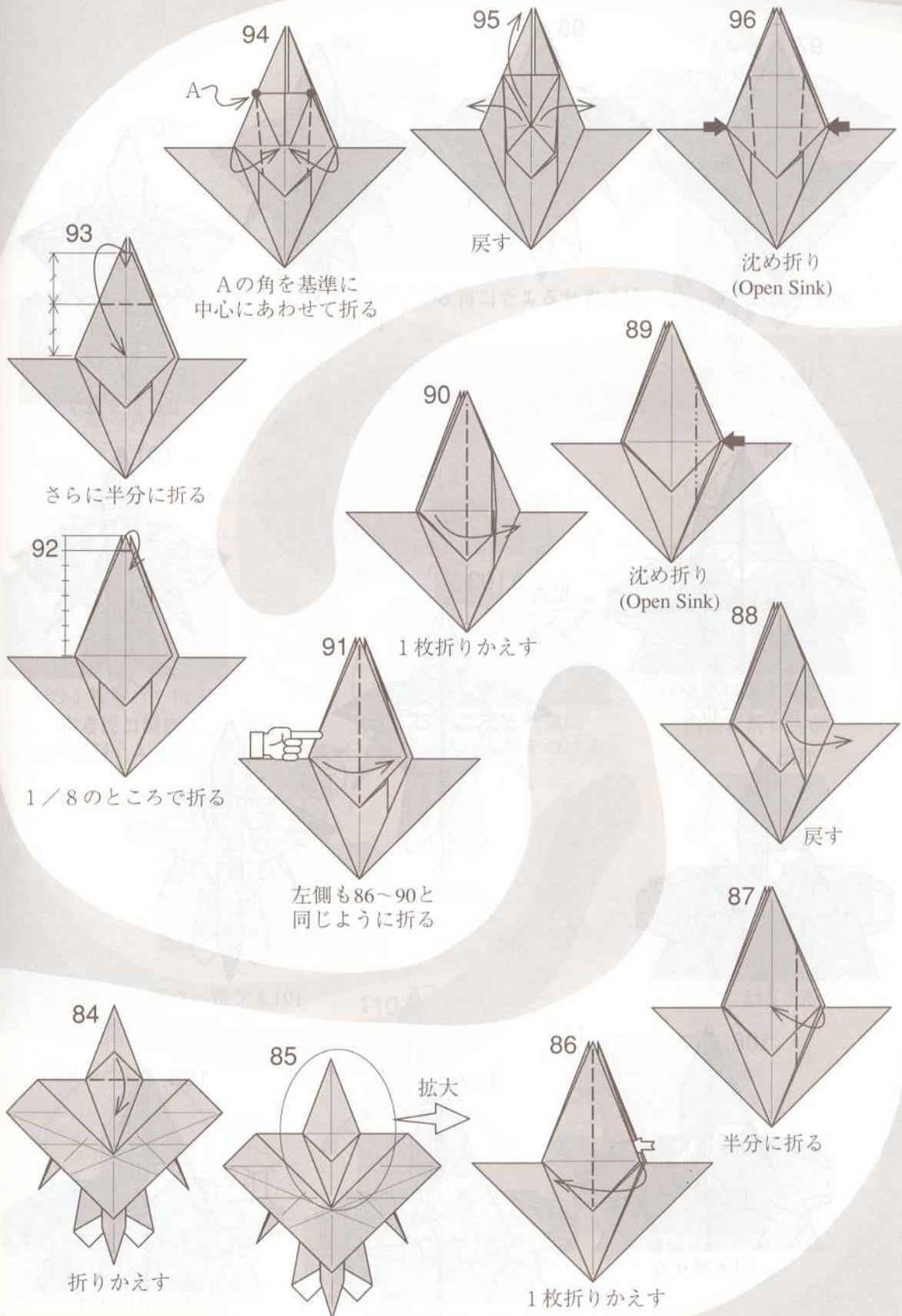
82

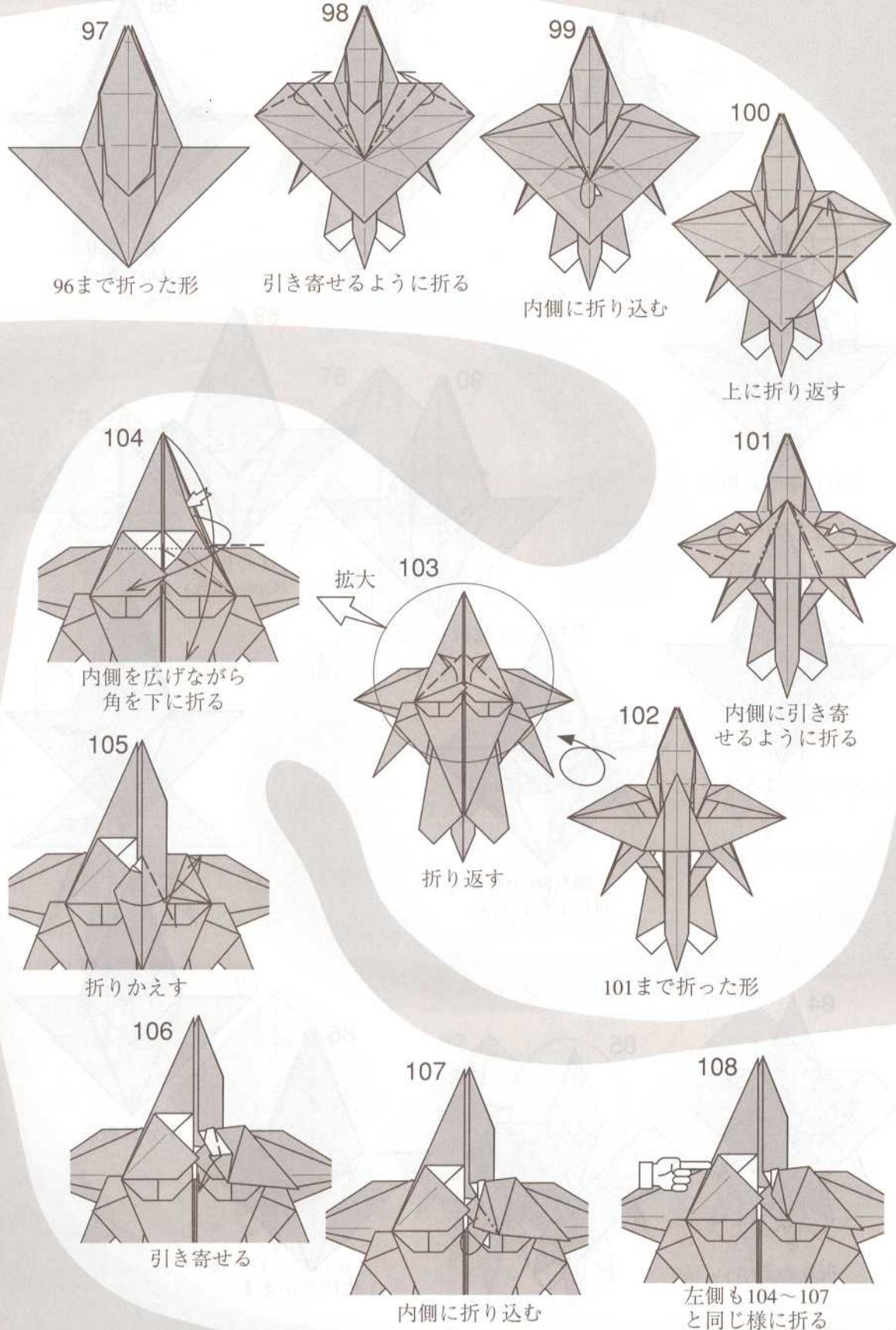
折り目をつける

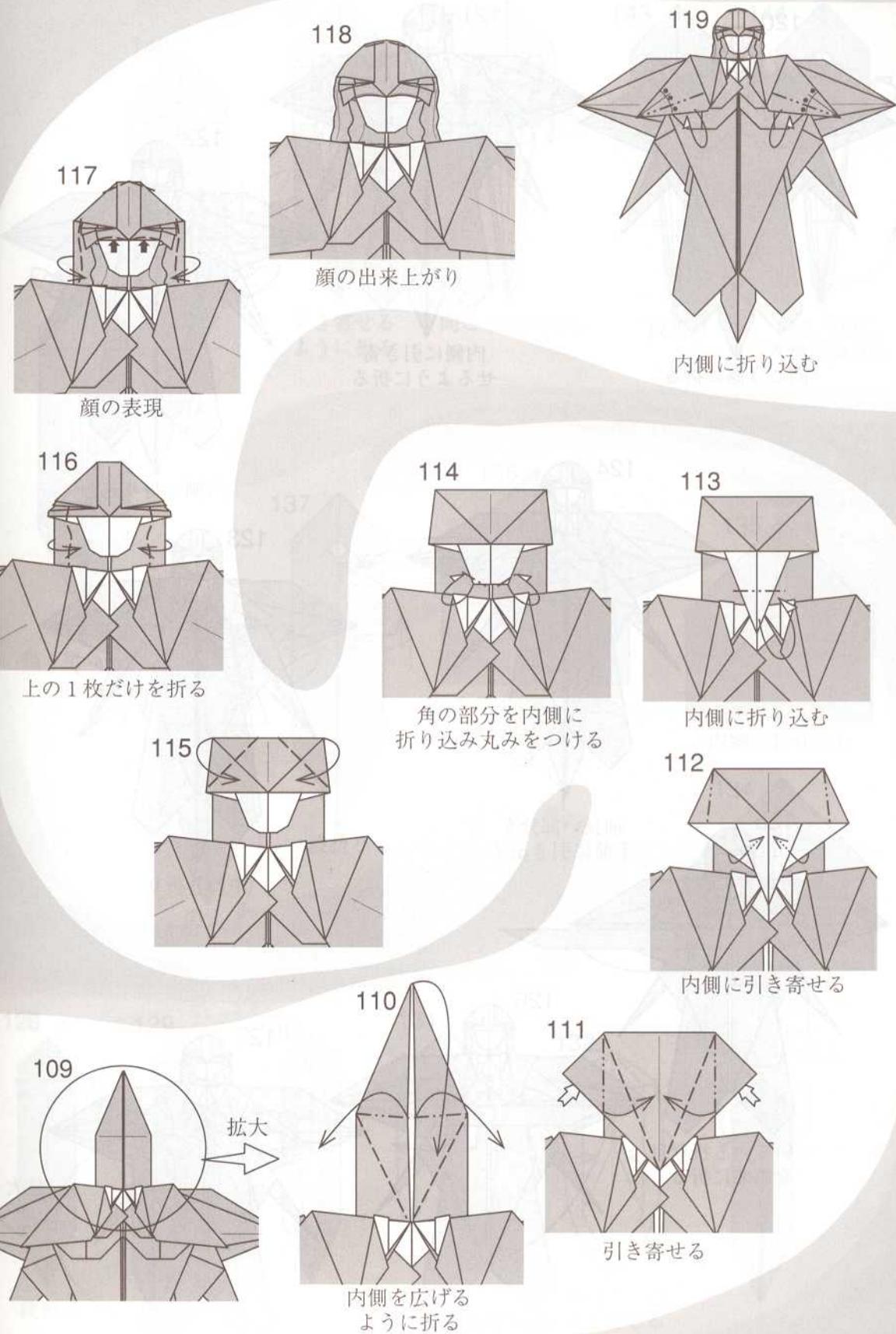
83

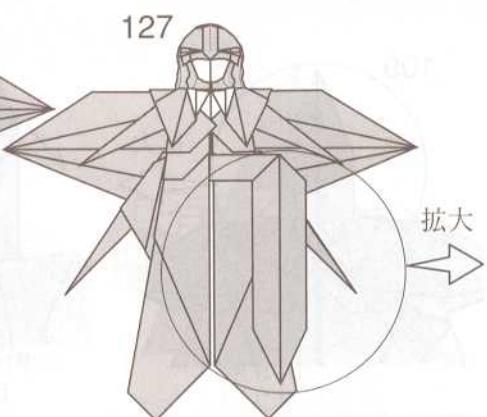
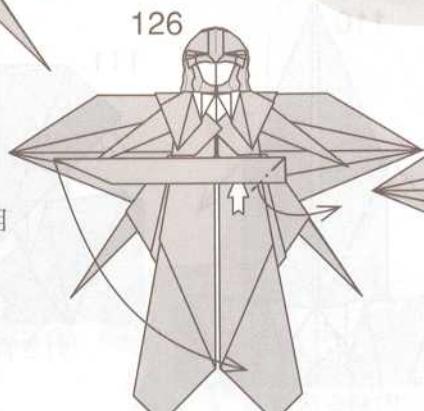
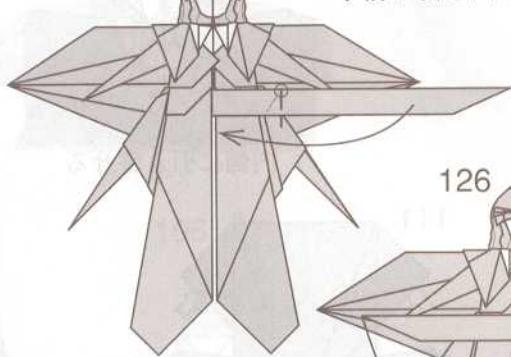
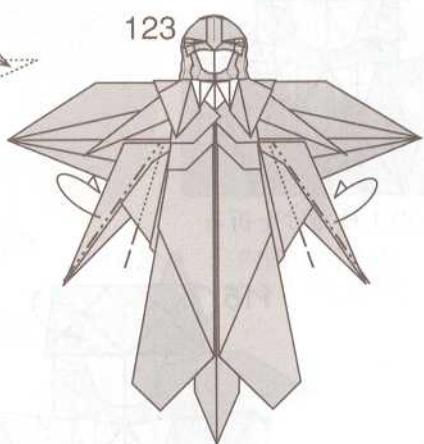
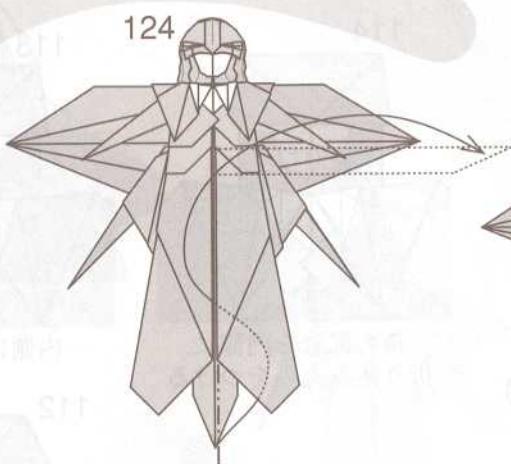
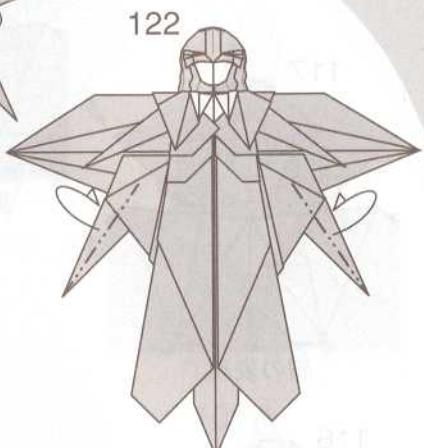
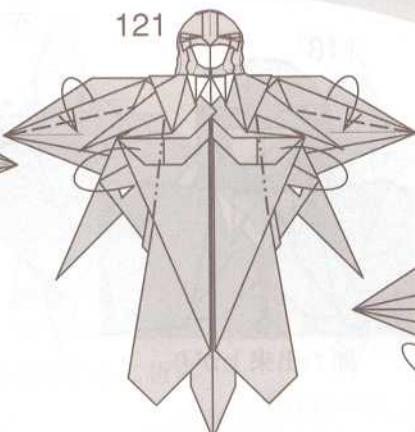
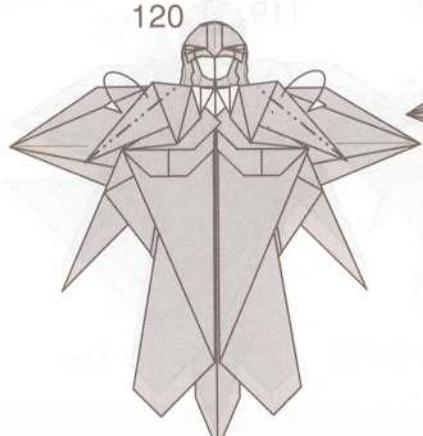


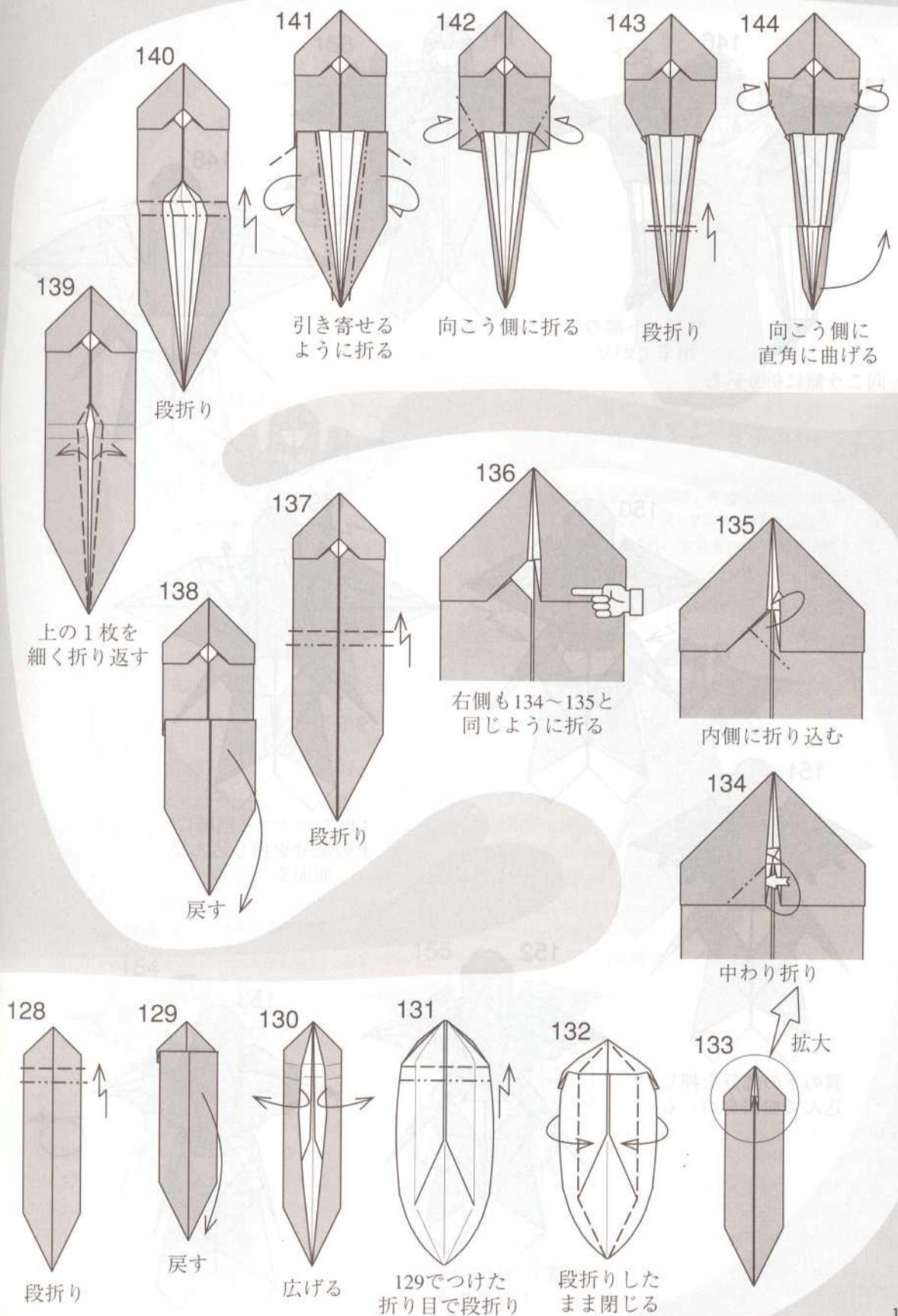
折り目の交点を  
目安に折る

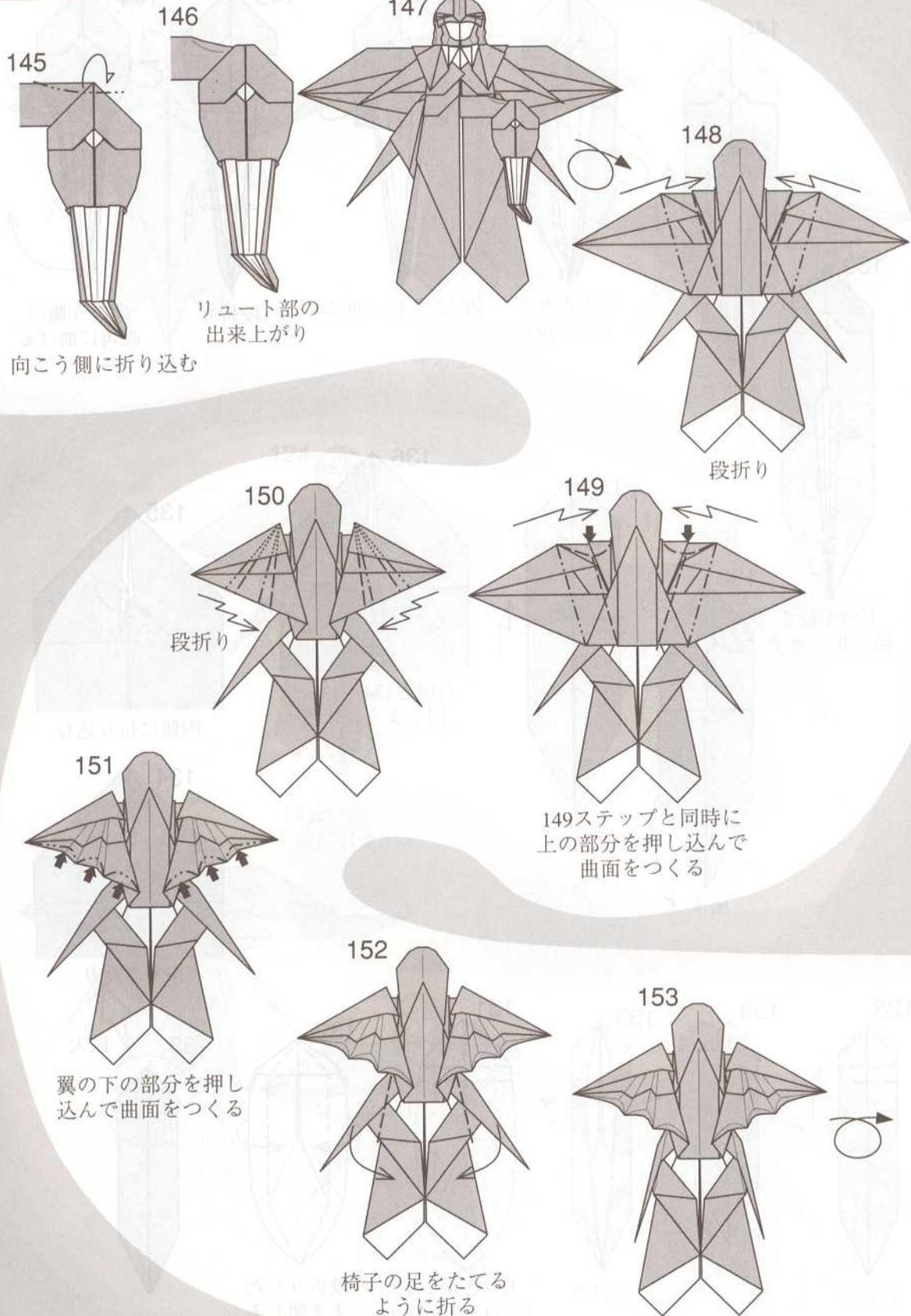












158



159



左側も157と同様に折る

157

スカートの部分を  
膨らませる

156



155



演奏スタイルに

154



翼の形を整える

## 透かし紋様折り「平折り雪華」(新作)

Flat Translucent Pattern Folding「Snow Crystal」

鈴木 邦雄・千野 啓  
(By Kunio SUZUKI & Kei CHINO)

鈴木は、1987年以来、一貫して「雪華」をモティーフとする幾何折紙に取り組んできました。鈴木の研究成果は、1994年に大津の成安造形大学で行われた「第2回折紙の科学国際会議」で発表しました(英文論考は、1997年に出版されたそのプロシーディングスの361-378頁に公表)。以下に挙げるその日本語による改定版論考(以下、「文献1」)の解説をご覧いただければ幸いです。

\*「雪華」折紙と幾何学パターン、形の文化会編『形を遊ぶ』(形の文化誌5)(239 pp.):60-79 (1998)。

なお、鈴木の「雪華」の「祖先型(もっとも基本的なもの)」のいくつかは、布施知子氏が編纂された『暮らしを彩る楽々のおりがみ』(1996年、いしづえ;以下「文献2」)や笠原邦彦氏が最近(2001年)ドイツから出版された著書(*Origami ohne Grenzen. Augustus*)の中でも紹介されています。また、このコンベンションや、さまざまな機会(たとえば「メビウスの卵」展など)に紹介してきました。

鈴木の「雪華」折紙をめぐる研究成果は、次のように要約できます。

1. 六角形紙による「不切一枚折り」であること。
2. ひじょうに高い普遍性を持つ基本型から、6種の「祖先型」を経て、ほとんど無数の異なるパターンを持つ作品群を製作することができる。
3. 極薄の典具帖紙や雲龍紙のような和紙で製作するため、強い光にかざすと紙の重なりによる「透かしパターン」が生じること、その「透かしパターン」を強調した折紙を「透かし紋様折り」と命名。
4. 「透かしパターン」は、出発点における正六角形紙上に‘予定’されていたものであると看做すことができ、そのパターンを「隠れパターン」と命名。
5. 「透かしパターン」と「隠れパターン」には、どちらにも‘紙の重なりの枚数’の違いによる「次数パターン」と‘紙の重なる順序’の違いによる「序数パターン」、さらに両者の‘雑種パターン’の3種が存在し、いずれにも‘要素パターン’と‘複合パターン’とが存在することを明らかにし、詳細に解析したこと。

鈴木は、もっとも単純な1個の「雪華」(「SA型」;従来、単に「A型」と呼んできた)において、その内部にはほとんど無数の幾何学パターンが存在することを明示することに成功しました。

鈴木は、最近、千野との共同研究を進めています。鈴木の「雪華」の基本型は、途中で山折り・谷折りを逆転させることによって、裏面に出る中心部の正六角形部分を表面に出したバリエーションを作成することができます。それを、前者の「鈴木型」(以下「S型」)に対して「千野型」(以下「C型」)と呼ぶことにします。S型とC型の間には、とても興味深い関係がありますが、それについては別の機会に詳しく紹介することにします。

さて、今回は、旧作の他に、鈴木の「雪華」に「平折り」の技法を導入した新作、名づけて「平折り雪華」を紹介します。

図1は、鈴木の「雪華」群中、もっとも単純な「SA型」を、「平折り」したもののが完成図です(「文献1」図①を参照)。これを、「平折り雪華FSA型」と呼ぶことにします。なお、鈴木の「雪華」は、通常、「雲龍紙」や「典具帖紙」のような薄手の和紙で折っていますが、今回は「トレーシングペーパー」を使用してみました。和紙では、腰が弱すぎると、精密な折り方をするには必ずしも適さないからです。しかし、トレーシングペーパーを使いますと、折線相互の関係が認識しやすいために各部分間の関係を調べるには好都合ですが、無関係の折り線、つまりシワが付きやすく、肝心の「透かしパターン」を楽しむには‘白濁’してやや不都合です。つまり、いずれを用いても長短があるわけです。

図2に、「平折り雪華FSA型」の折線図を示しました。鈴木は、折紙における折線に6種を区別しました[折紙雑記1:「折線」の分類、『折紙探偵団新聞』(38):14]。この区別は、本質的な重要性を持っています。この作品の場合は、5種類の異なる折線が存在しますが、ここでは単に山折線(実線)と谷折線(破線)のみを区別して示しました(従来、この折線図に相当する図は一度も公表してきておりませんので

ご注意ください).コンベンションの際は、それら5種類の折線を黒・赤・緑で表示したものを準備する予定です。

図3は、「平折り雪華FSA型」について、「透かしパタン」の1例を示したもので、文献1で解説しましたように、もっとも単純な「SA型」雪華の場合でも、「透かしパタン」はほとんど無数に存在します。「透かしパタン」には、「次数」によるものと「序数」によるものとを区別できます。文献1の図⑤に、この「SA型」の中心部の六角形部分のみに存在する64組のボジとネガのパタンから構成される計128個の「次数透かしパタン」を示しておきましたが、それらは7個の「次数要素パタン」の任意の組み合わせによって構成されます。ここでは、[156]、つまり7個の「次数要素パタン」のうちの、要素1, 5, 6の3種を同時に取り出した場合のパタンを示してあります。ここに示しましたのは、「平折り雪華FSA型」に存在するほとんどの無数に存在する「透かしパタン」のうちのただ1種類を示しているにすぎません。中心部の六角形部分のみに限ってもこういう図が128枚できることになります(文献1の図⑤を参照)。全てのパタンを同様に表示しようとするのは不可能で無謀な試みです。

さて、この「平折り雪華FSA型」ですが、「SA型」雪華の「中心部の六角形部分」が19個存在しますね。ここでは、それらの全てを同じ[156]というパタンで「充填」してあるわけですが、もしも異なるパタンで「充填」するとどうのことになるでしょう?「候補」の要素パタンは128種類あるわけですね。それらの中から任意に19個選ぶとすると、その総数は、以下の式で求められます。

$$128C_{19} = \frac{128!}{19! \cdot (128-19)!} = \frac{128!}{19! \cdot 109!} = ?$$

この数は、正に天文学的数字になります(興味のある方は計算してみてください!)。このことは、無数に存在するもののうちのたった1個のものにすら、無数とも言える可能性(パタン)が内在しているということを示しています。ここには、折紙の、もっとも根源的な秘密が存在すると言っても過言ではないでしょう。

この「平折り雪華FSA型」は、中心部から外側に向かって1, 6, 12個の同形のパタンが3本の左右対称軸に沿って配列しています。つまり、階層的な構造をしているのです。それで、もしもこうした左右対称軸や階層性を基準とするパタンに限るならば、その数はとたんに少なくなりますが、それでももうて私たちの手には負えないほどの種数になります!

ここで、私たちが指摘したいことの第一は、こうした幾何学的パタンの生じる理由を考える際、全ての要素を押さえた上で、それらの可能な組み合わせの全てを考えるということの認識論的な重要性と有効性です。文献1においてもそうでしたが、もっとも単純な「SA型」(従来の「A型」)にとことんこだわったことで、「透かしパタン」についてはもとより、「隠れパタン」の発見とその本質に論理的に迫ることができました。

第二は、こうした幾何学的パタンに対する私たちの‘心理学的感性’の問題です。このことについても、鈴木は、既にいろいろな機会に指摘してきたことですが、こうした極めて単純な幾何学的パタンによって構成される世界が無限の拡張性を持っているということ、そうした世界に対して、私たちが民族や時代を超えた親近感を懷くということの根源的な理由を、私たちはまだ十分には説明できていないように思います。この世界が決してデタラメな世界ではなく、極めて秩序のある世界であるということ、それは根本にはこの宇宙の成因ということが横たわっているにちがいありませんが、やはり考えれば考えるほど不思議な思いに捉われずにはいられません。

図4に、これこそ今回のハイライト(!)、「平折り雪華FSA型」の「隠れパタン」の1例を示しました。これまで、順を追つておつきあいいただいた方にはその延長線上でご理解いただけると思いますが、鈴木が「雪華」折紙にこだわる過程で知り得たことの中で自らもっとも重要だと考えているのが「隠れパタン」です。それがこの「平折り雪華」ではどうなるかと申しますと、これも「透かしパタン」同様、ほとんど無数に存在するのです。この図は、文献1の図⑨左下に示した「SA型雪華」の「雑種隠れパタン」[D7a+O9]によって今回の「平折り雪華SA型」の展開図全体を‘充填’した図です。「SA型

「雪華」の「透かしパタン」の11個の「次数要素パタン」のうちの1種[D7a]（文献1の図④中段左から3番目）は、最初の正六角形紙上に‘予定’されていた「隠れパタン」の「次数要素パタン」[D7a]（文献1の図⑦3段目左端）によって生まれます。同様に、「SA型雪華」の「透かしパタン」の11個の「序数要素パタン」のうちの1種[O9]（文献1の図⑥下段左から3番目）は、最初の正六角形紙上に‘予定’されていた「隠れパタン」の「序数要素パタン」[O9]（文献1の図⑧最下段左端）によって生まれます。図4は、11種の「次数要素パタン」のうちの1種[D7a]と11種の「序数要素パタン」のうちの1種[O9]によって複合的に構成される「雑種要素パタン」によって創出された「雑種隠れパタン」の1種であるということになります。

さて、今回は、おそらくここまでで、多くの方は息切れされるのではないかと想像していますが、次のいくつかの特に重要な点だけ指摘しておきたいと思います。

1. 「S型雪華」群は、一つの完結した、つまり閉じた宇宙を形成しています。しかし、それには、「C型雪華」群という、いわば兄弟のような別の、やはりそれ自体は閉じている宇宙が存在します。両者には、いろいろな共通点と相違点が存在します。
2. 「平折り雪華」にも、「S型」雪華と「C型」雪華に対応する「FS型」と「FC型」が存在します。「平折り雪華」は、構造的な階層性を持つので、「FS型」と「FC型」のいわば雑種「FSC型」を考えることも可能です。たとえば、図1は、「FS型」（厳密には「FSA型」）ですが、その中心部の1個と外側の12個はそのまま「S型」を基本に折り、中間部の6個を「C型」を基本に折ることができるので、もちろんその逆もできます。
3. 「平折り雪華」は、同一の構成単位の連続によって作成されるわけですから、当然のことながら、单一の「雪華」を折る場合に較べて、圧倒的に制約が強くなりますし、隣接する部分同士は枝部分を共有することを強制されます。「S型」の場合で言いますと、6種の「祖先型（SA～SF）」のうち、「SB型」についても、ここで取り上げた「SA型」（文献2の「雪華1」）と同様の扱いができますが、「SC

型」（文献2の「雪華5」）と「SD型」については隣接部分が対当性を保持したまま枝部分を共有することが難しくなって中央部で一種の妥協的措置を施さなくてはならなくなり、「SE型」と「SF型」（文献2の「雪華6」）については枝部分でのいかなる妥協的措置も受け付けないために平折り自体が不可能であることが判りました。同様のことが、「C型」の6種の「祖先型（CA～CF）」を基本とした場合についても当てはまることは、もはや言うまでもありません。

#### 「平折り雪華FSA型」作成手順（目標所用時間6時間）

1. 図2に記したアラビア数字の順に折線を付ける。1～8が山折線、9～13が谷折線。中心の1-1の左右にそれぞれ山折線が7本、谷折線が5本できる。これを3方から行うことになるから、1-1は全部で3本、2-2～8-8、9-9～13-13はそれぞれ6本ずつあるわけで、山折線が計45本、谷折線が計30本、計75本の折線を付けることになる。1点で交叉する直線は最大3本あるが、対等な折線は常にひとまとめに折ってから次の折線に進むようにし、交叉点がずれないように留意する。
2. 中心部（折線1-1, 9-9, 5-5）で「SA型」雪華と同様の「基本型」を作成する。
3. 中心部を取り巻く6個（折線3-3, 10-10, 6-6, 11-11, 2-2）についても同様の「基本型」を作成する。
4. 最外部の12個（折線7-7, 12-12, 4-4, 13-13, 8-8）についても同様の「基本型」を作成する。
5. 最外郭の各辺中央部から外側に突出した2個の枝と隣接する枝の部分が、「SA型」雪華の枝先端部と同形になるように折る。すなわち、最外郭に30個の枝の先端部が突出することになる。

鈴木：939-8555 富山市五福3190 富山大学理学部生物学教室

千野：939-8555 富山市五福3190 富山大学工学部機械システム工学科(4回生)

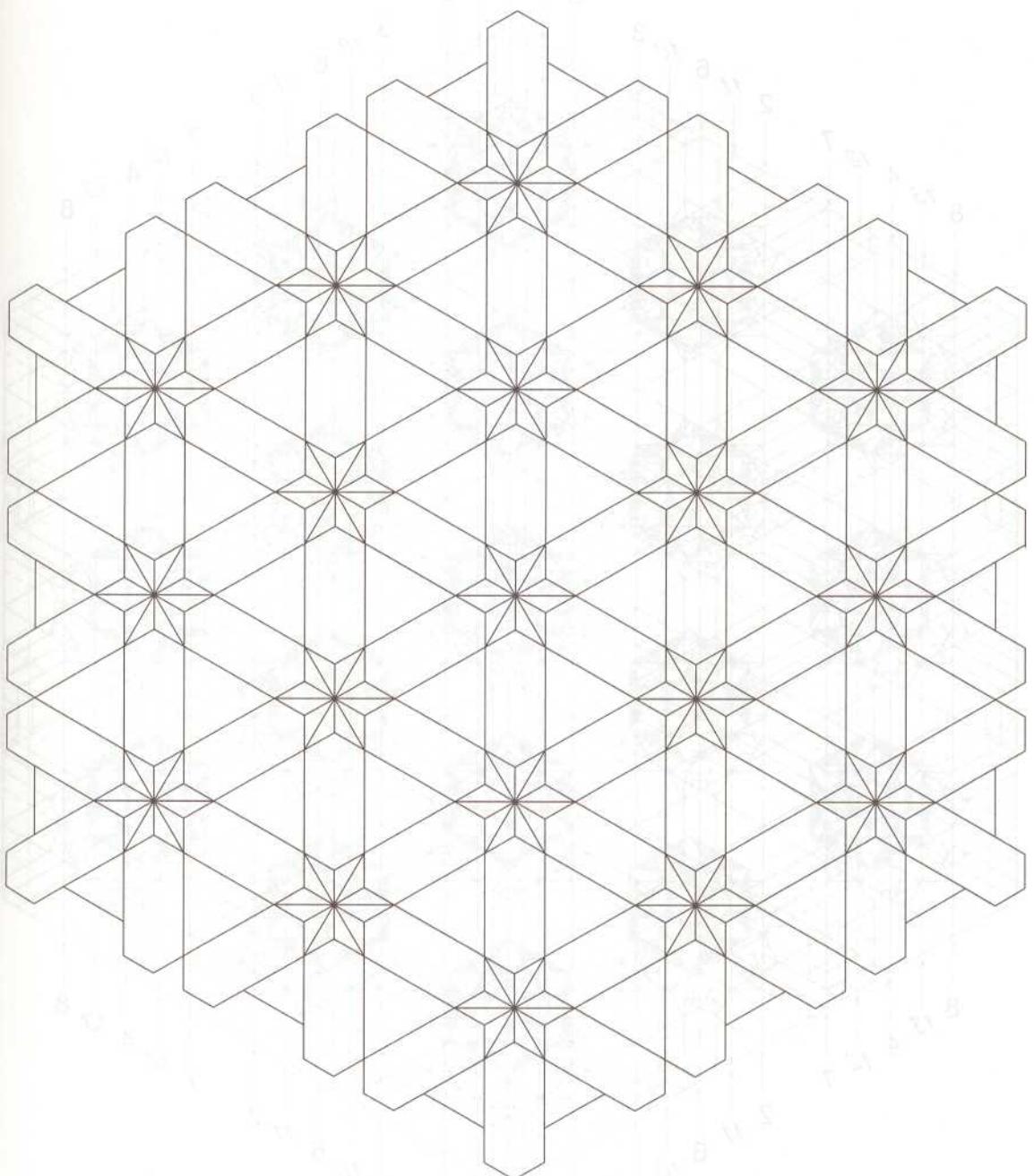


図1.「平折り雪華FSA型」完成図.

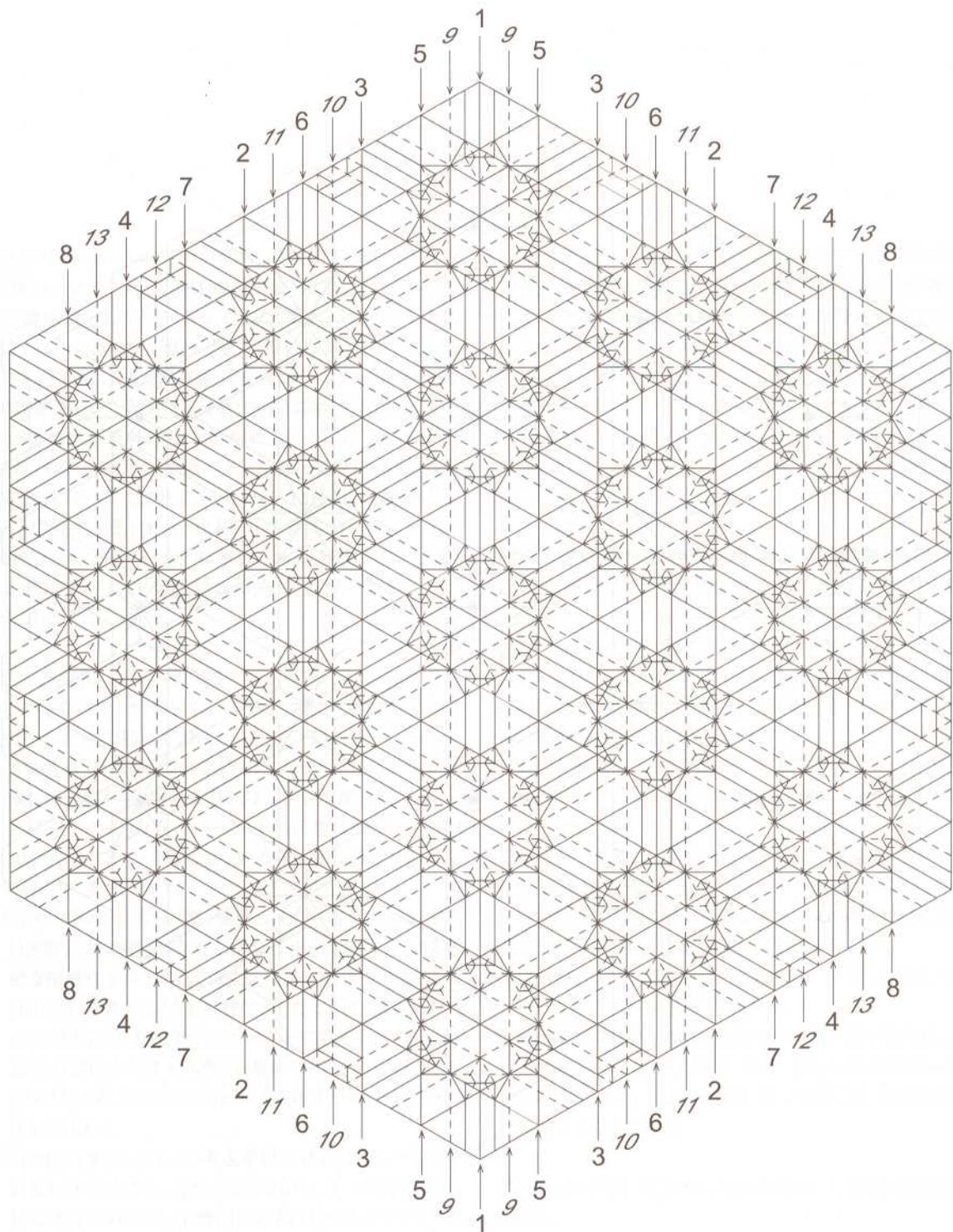


図2.「平り雪華FSA型」折線図

『新山型  
透かしパタン』

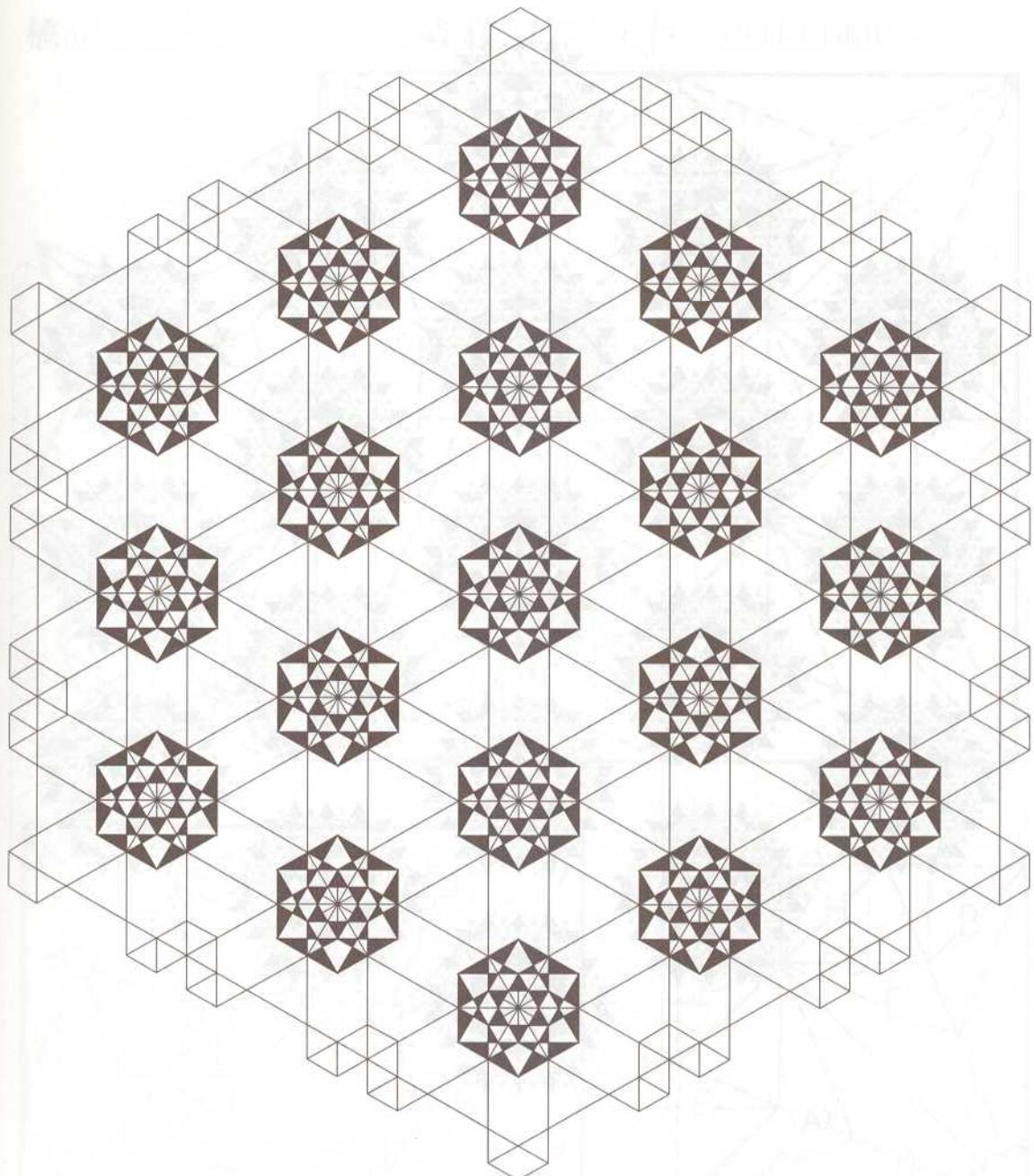


図3.「平折り雪華FSA型」の「透かしパタン」の1例。

「次数透かしパタン [156]」。詳しくは解説参照。

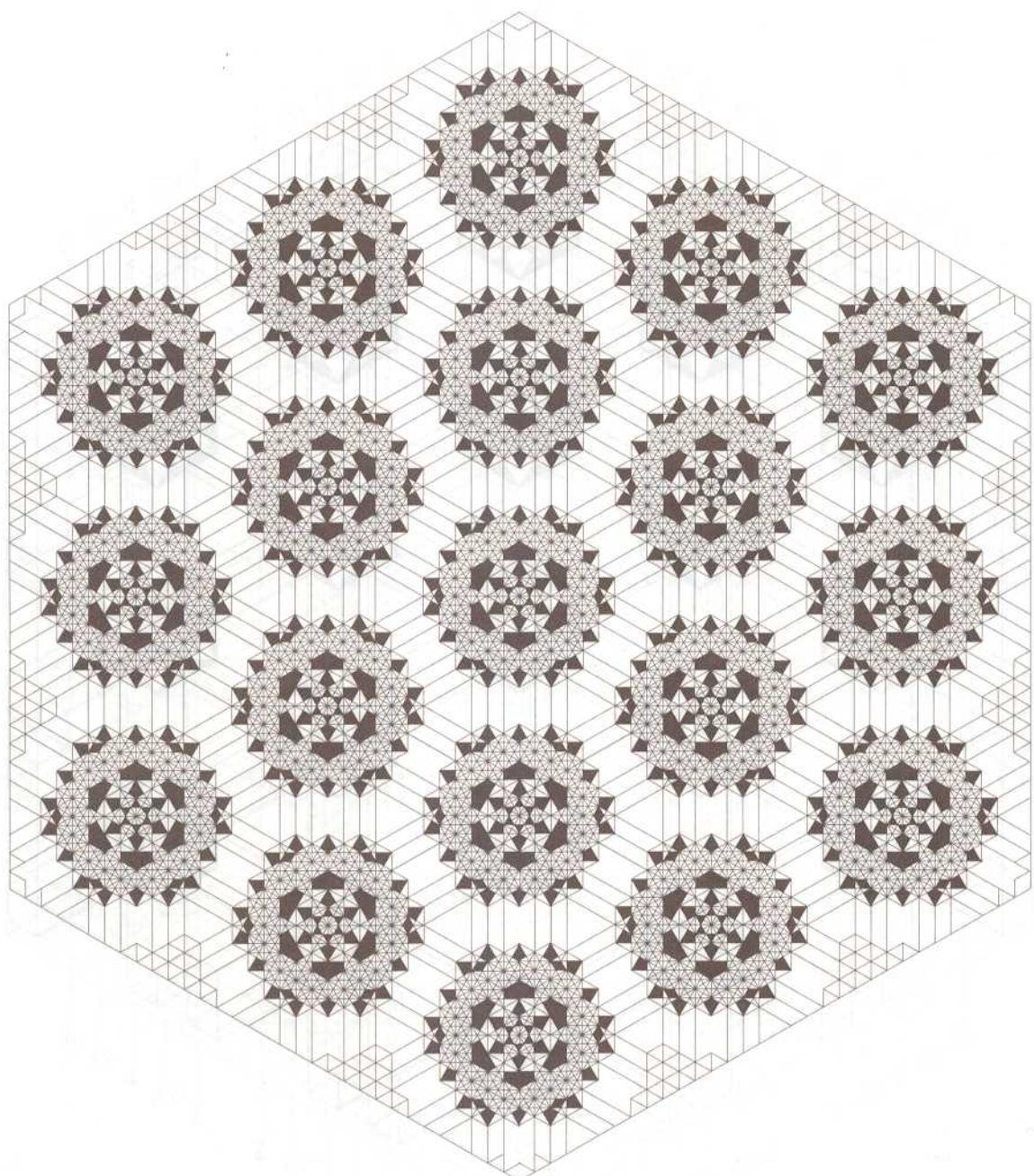
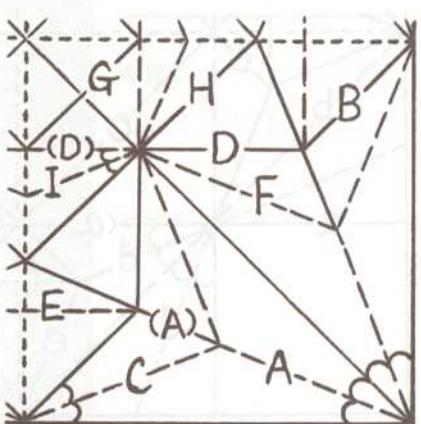
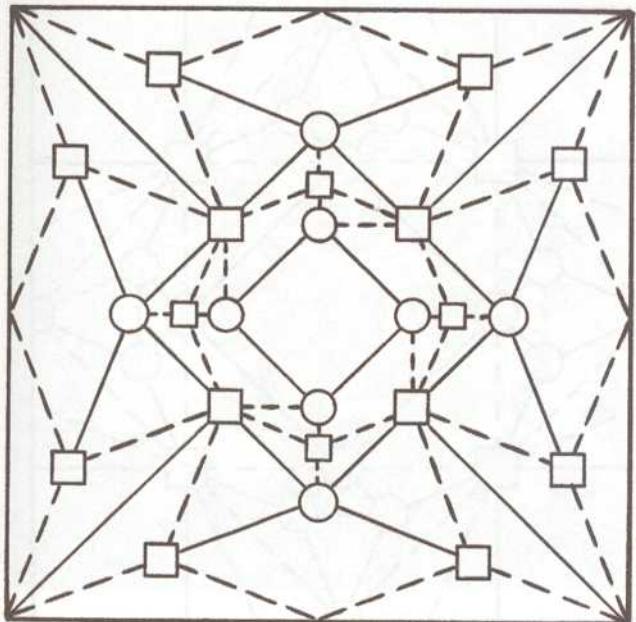
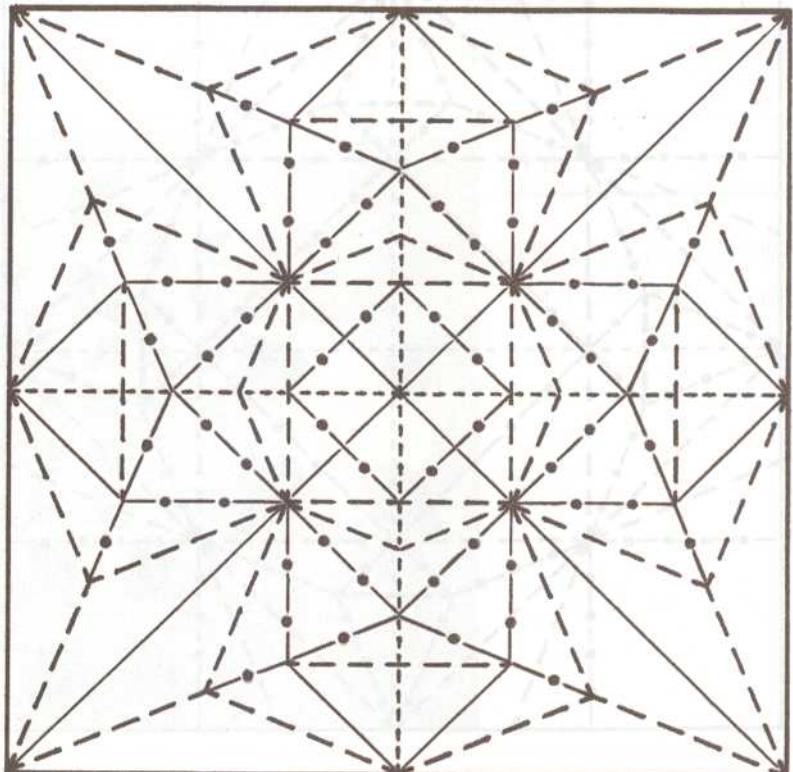
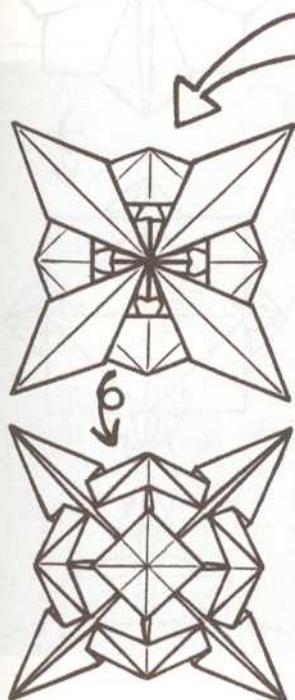


図4.「平折り雪華FSA型」の「隠れパタン」の1例。「次数隠れパタン [D7a]」+「序数隠れパタン [O9]」による「雑種隠れパタン [D7a + O9]」。詳しくは解説参照。

# 『森羅』

橘高美保子

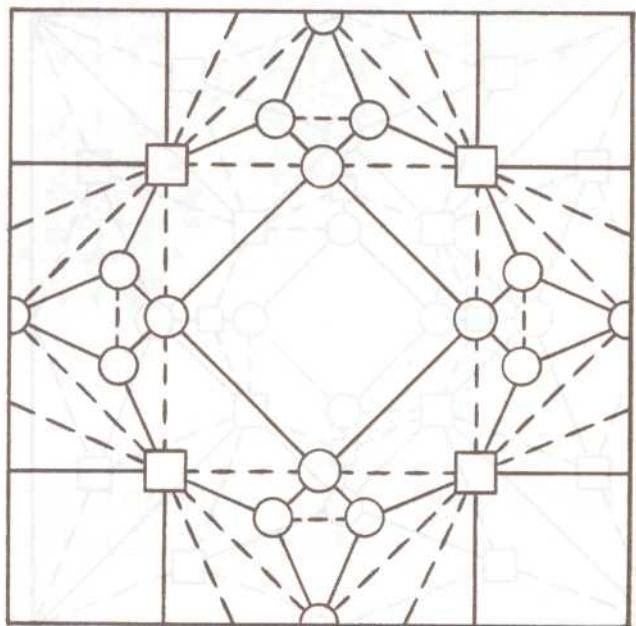
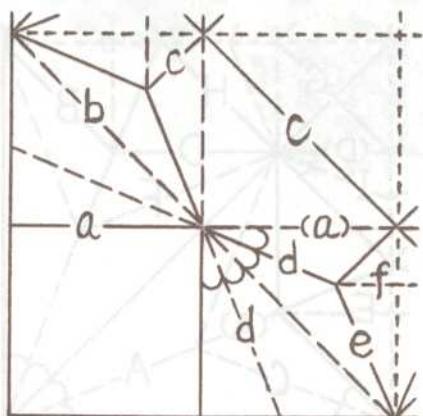
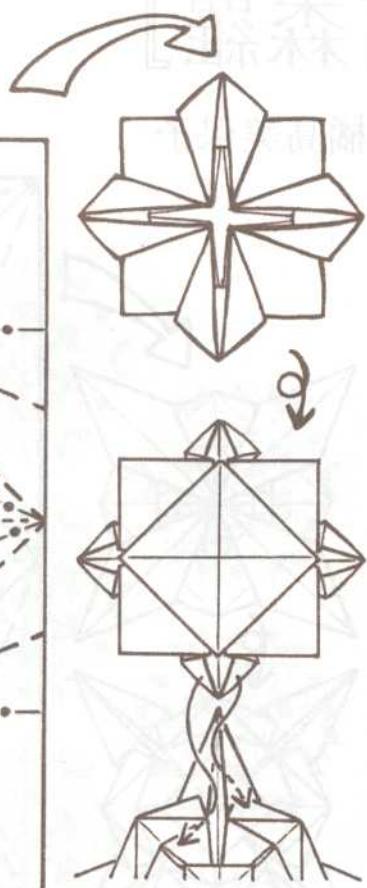
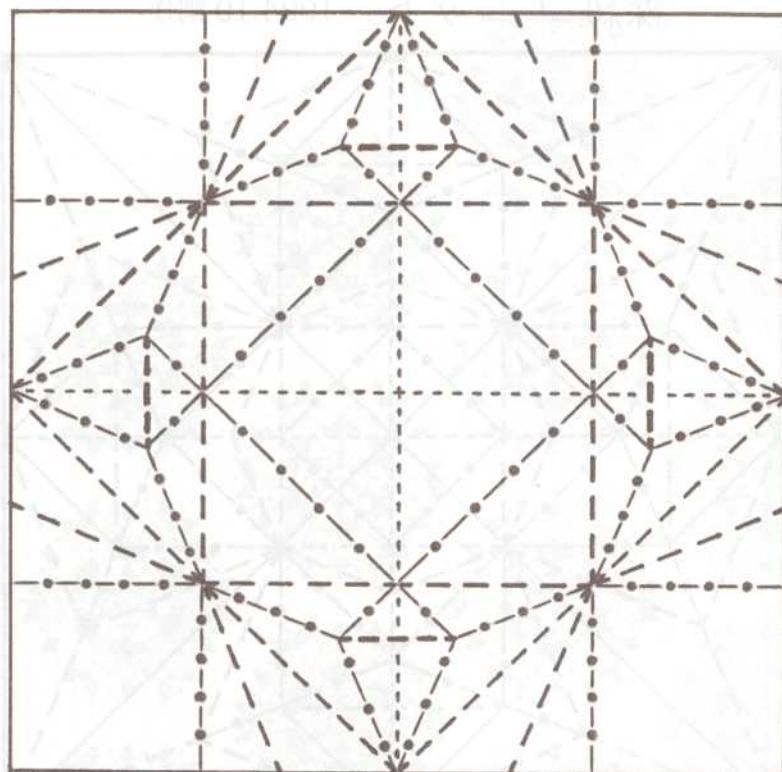
森羅ユニット 1994.10創作



} 谷折り    } 山折り  
 □ … 凹面    ○ … 凸面

## ジョイント材

2001.05 創作



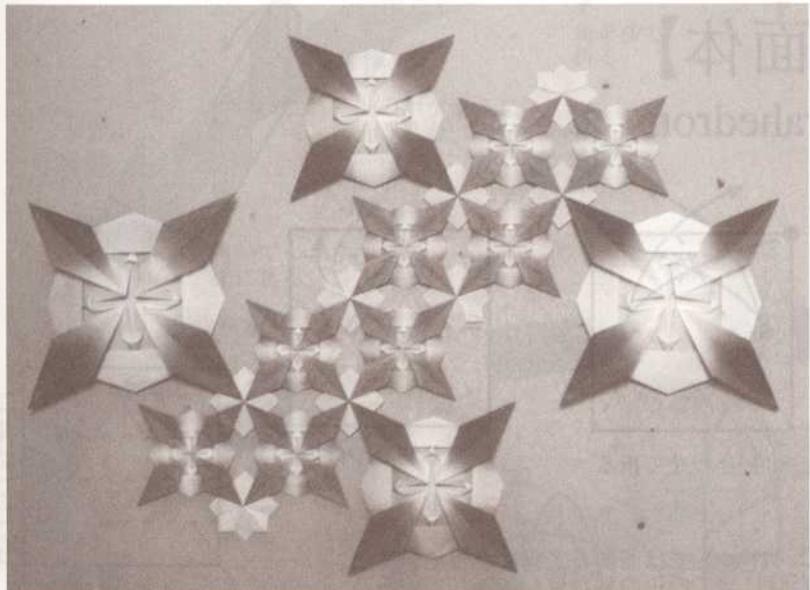
※森羅ユニットは東秀明さんの作品に  
触発されてできたものです。

© 010526 Mihoko

## 森羅ユニットを使った作品例

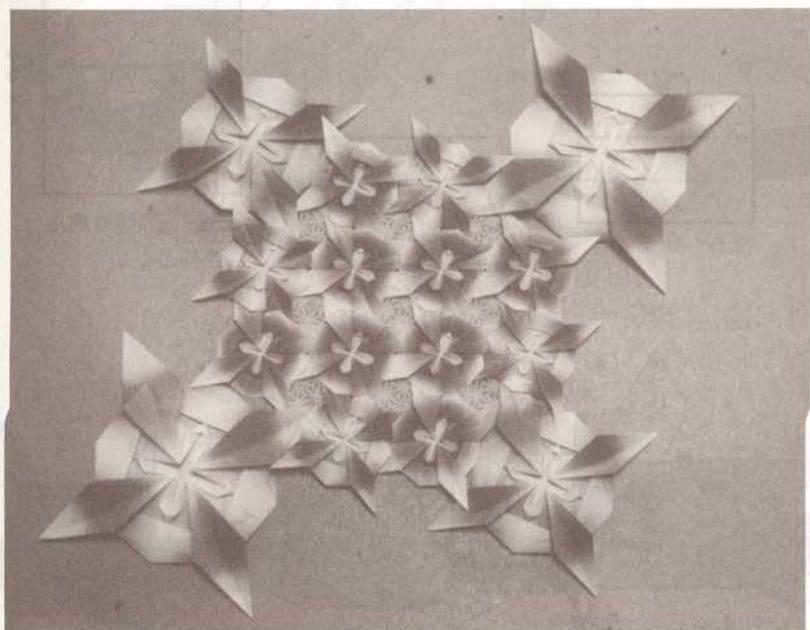
ユニット折り紙は、各人の自由な発想を  
生かせるのが魅力のひとつです。

ジョイント材の大きさを変えたり、新しいジョイント材を  
考案するなど、思い思いに楽しんでください。



作品 1

森羅ユニット 12個  
ジョイント材 8個



作品 2

森羅ユニット 16個  
ジョイント材 9個

こちらのジョイント材の  
展開図は、\*受講者のみに  
配布予定

※編注：受講者とは、「第7回折紙探偵団  
コンベンション」の「森羅ユニット」教室の  
受講者をさします

※作品 1 と 2 のジョイント材は形が異なります。

# 一様複合多面体 Uniform Unit Polyhedron

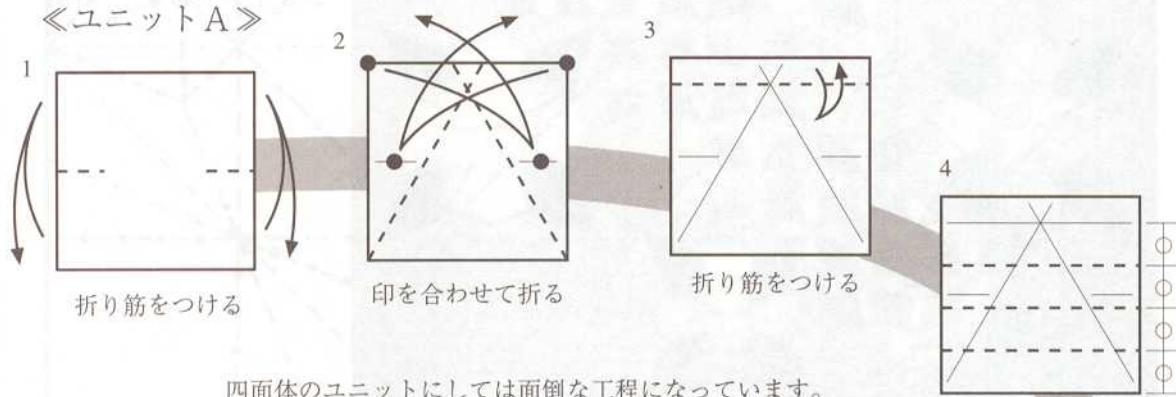
作・図 池上牛雄  
by Ushio Ikegami

全ての頂点でユニットの集合パターンが同じで、かつユニット数が最小となる作品です。継ぎ手の方向まで考えると鏡像の2パターンが現れます、これについては今のところ曖昧にしておきます。手を付け始めたばかりの領域なのでいろいろ試して可能性を探るのが先かと思います。

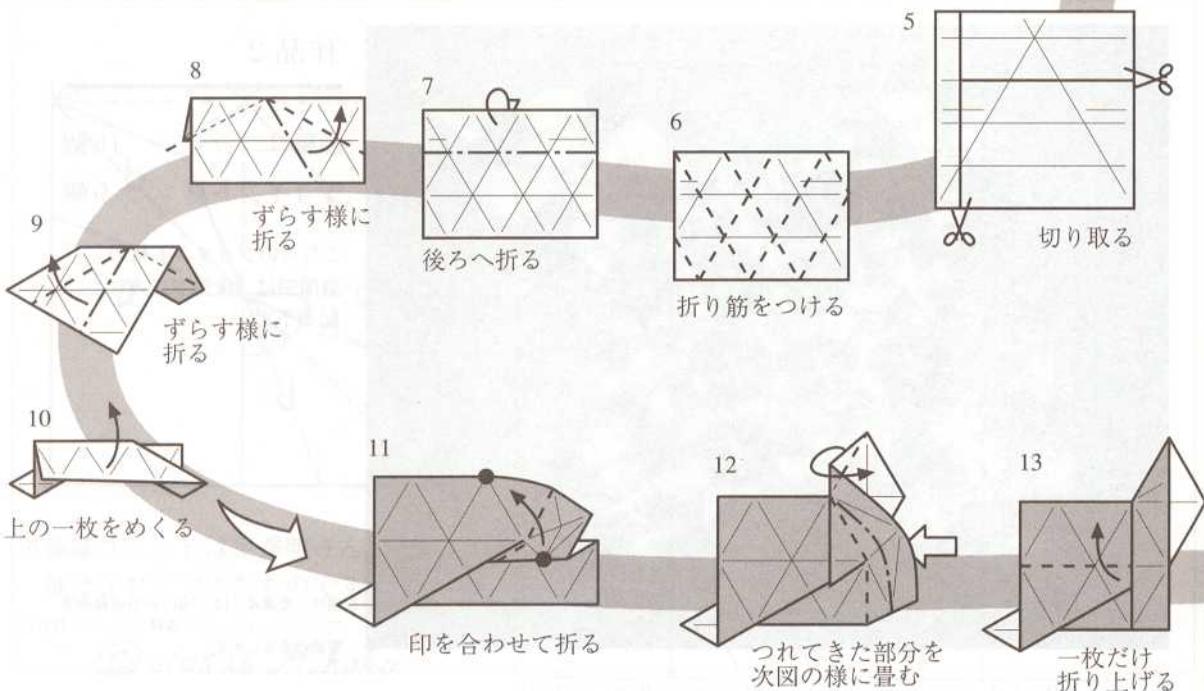
## 【一様複合四面体】

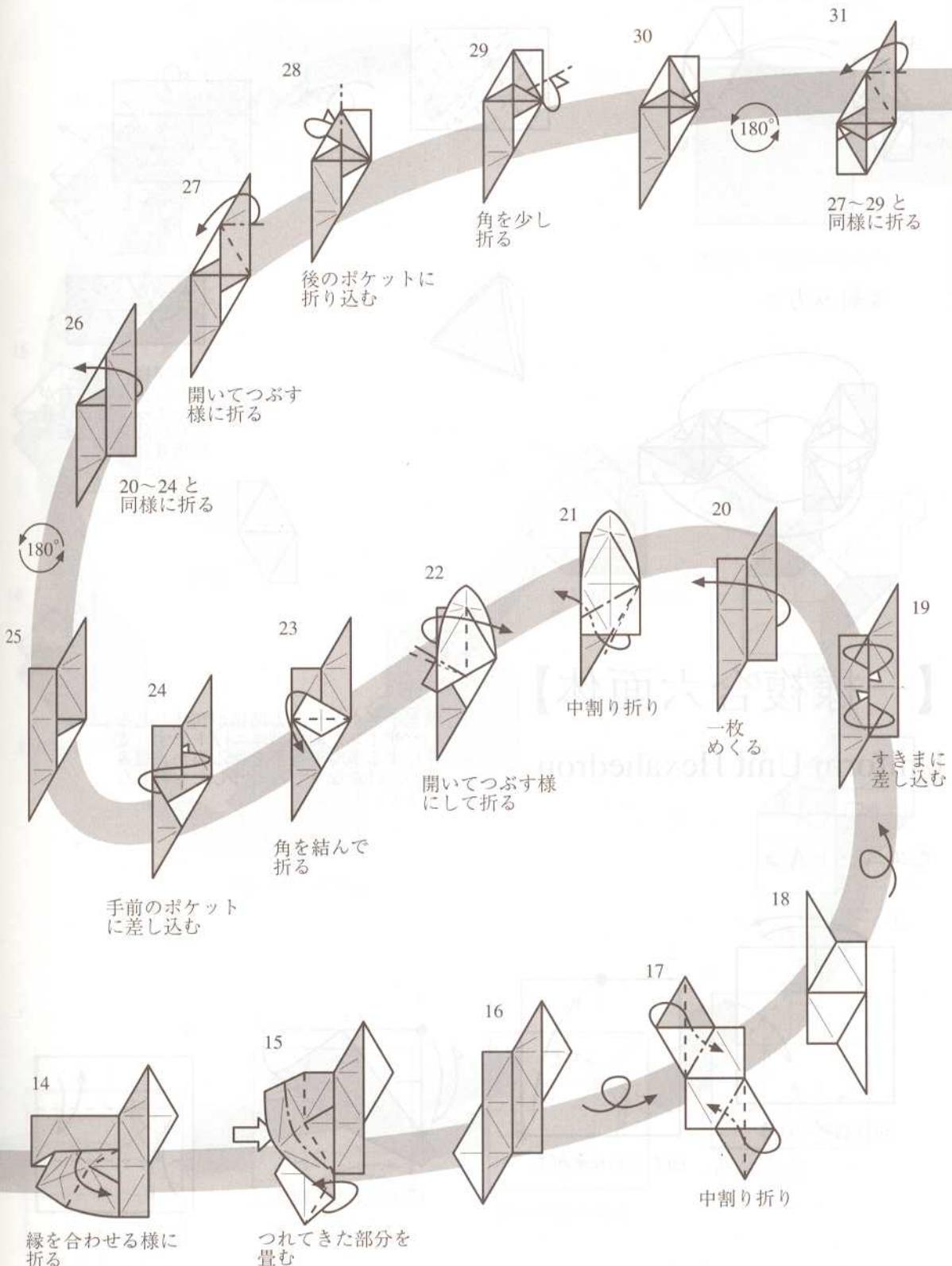
### Uniform Unit Tetrahedron

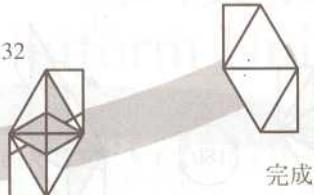
《ユニットA》



四面体のユニットにしては面倒な工程になっています。これは組んだ時に全ての辺の見た目も統一している為です。それでももっと簡単に折れるかもしれません、今回はユニット初心者ということで許してください。

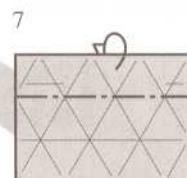






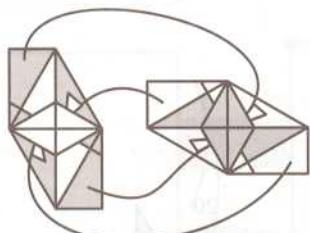
完成

『ユニットB』 ユニットAの  
6から始める



後ろへ折る

『組み方』



以下同様に折る  
ただし折りの左右が  
反転することに注意  
これ以降左右反転を  
鏡折りと呼ぶ



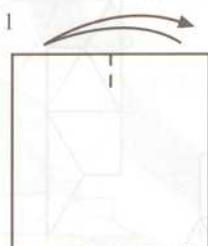
完成

## 【一様複合六面体】

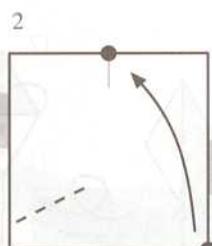
Uniform Unit Hexahedron

継ぎ手とポケットの関係が判然としないデザインが面白いユニットです。立体化する事で継ぎ手を作る為か、組み上がりはかなりしっかりしたものとなります。

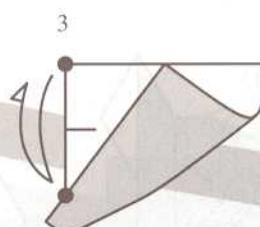
『ユニットA』



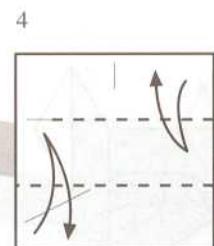
折り筋をつける



印を合わせて折る

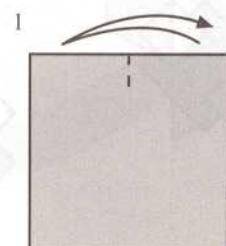


印を合わせて折る

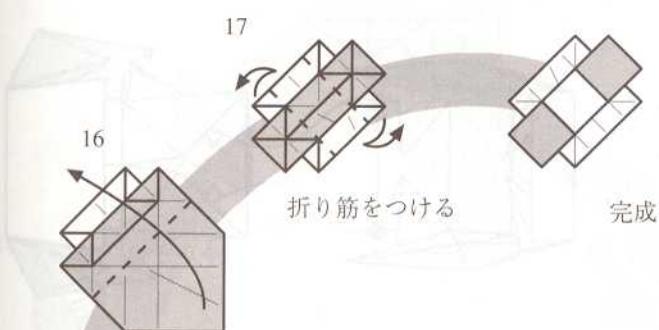
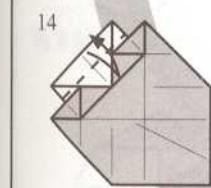
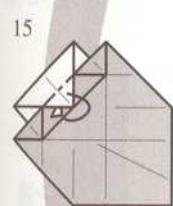


3等分に折る

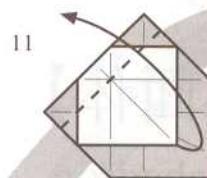
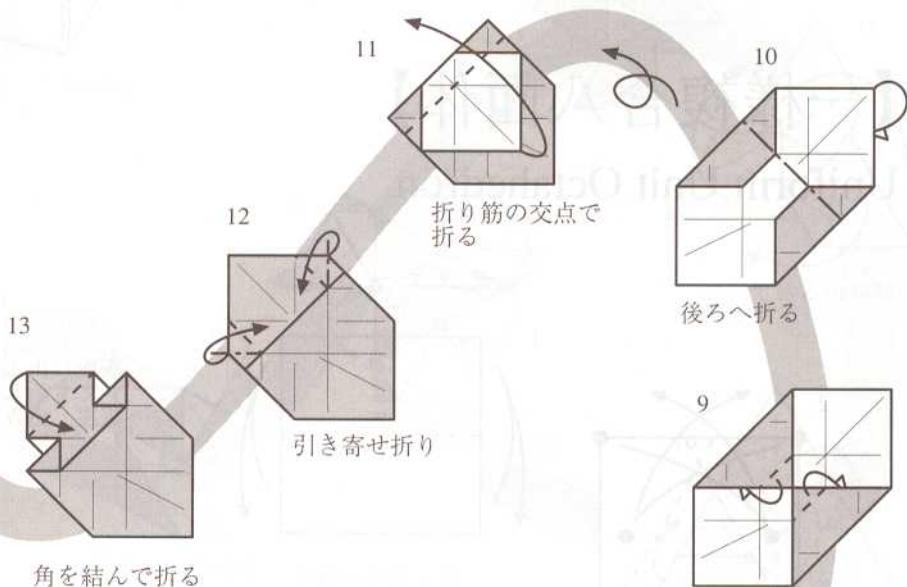
## 《ユニットB》



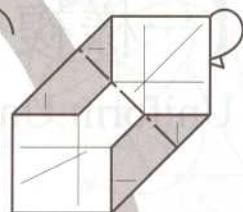
裏返して同様に折る

反対側も  
10~15と  
同様に折る

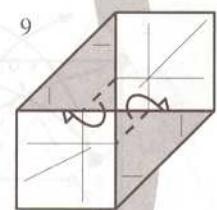
折り筋をつける



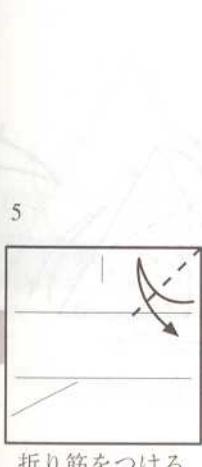
10



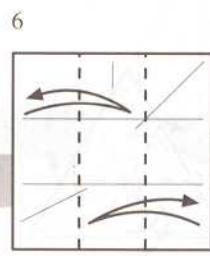
後ろへ折る



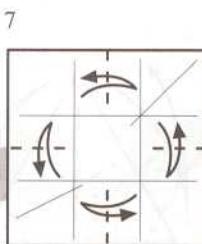
9



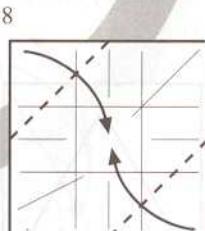
折り筋をつける



3等分に折る



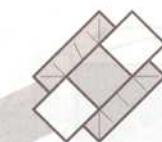
折り筋をつける



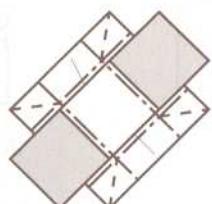
8

中心へ折る

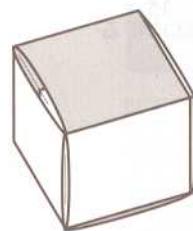
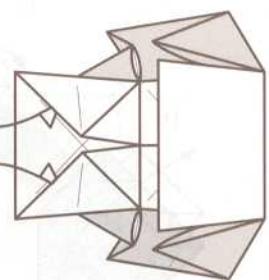
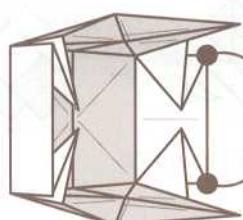
### 《組み方》



完成



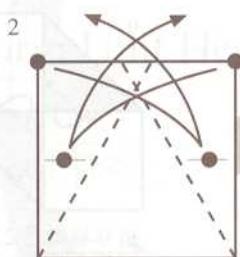
ついている折り筋で  
立体化して組む



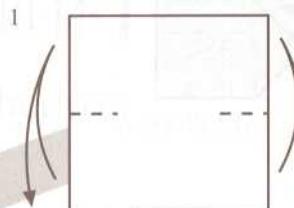
## 【一様複合八面体】

Uniform Unit Octahedron

### 《ユニットA》

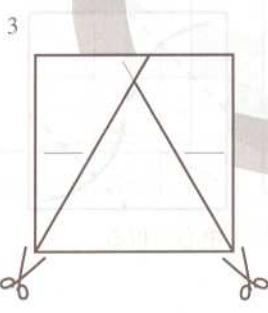


印を合わせて折る

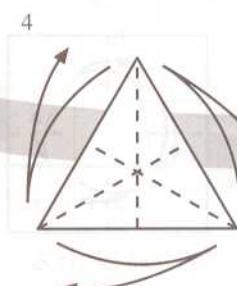


折り筋をつける

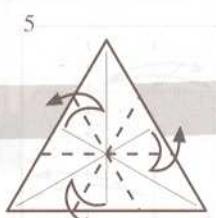
一様複合の記念すべき  
第1号作品です。  
表面に出る折り筋につ  
いても新しい考え方を  
提案してみました。



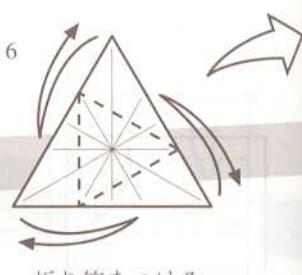
切り取る



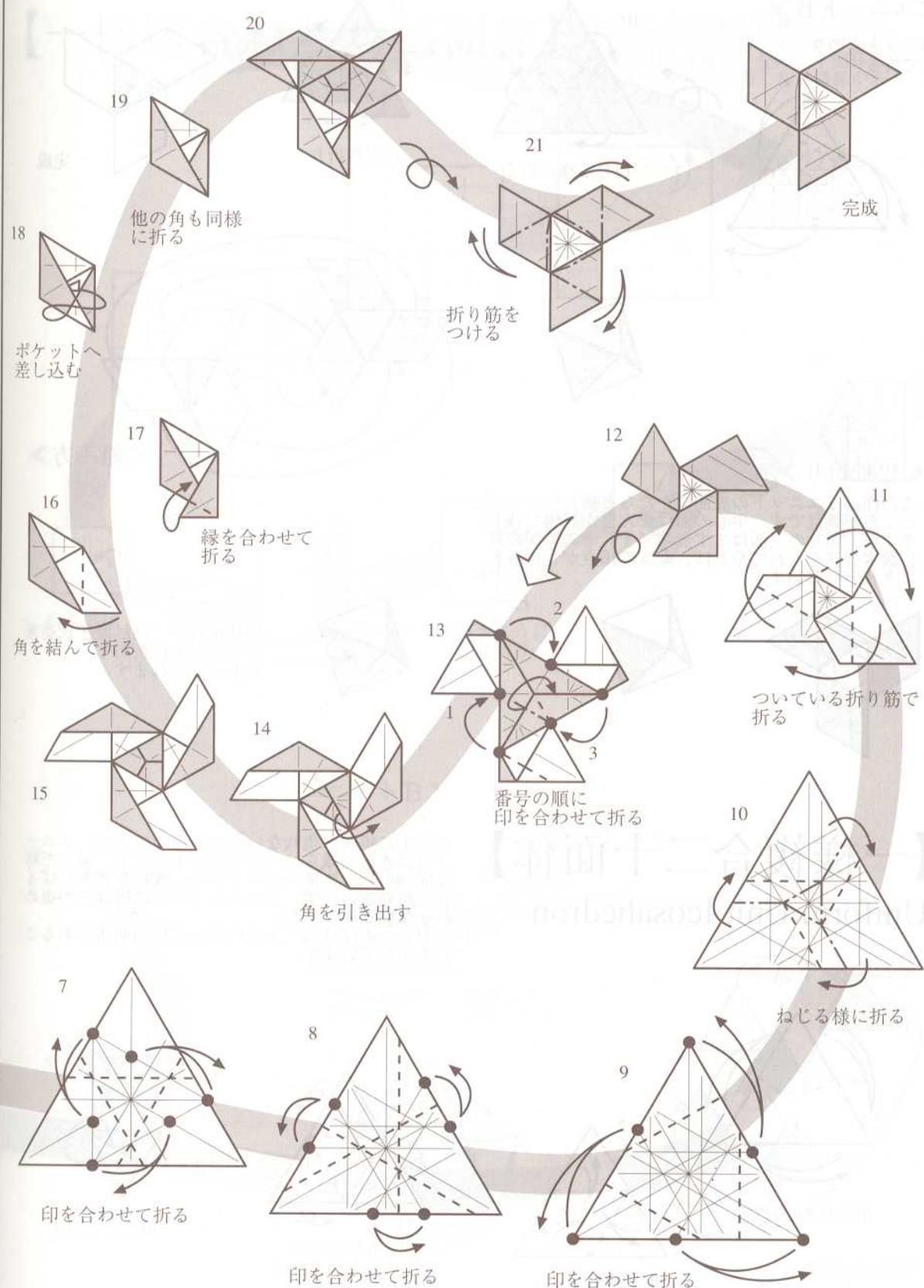
折り筋をつける



折り筋をつける



折り筋をつける



### 《ユニットB》

ユニットAの9  
まで折る

ねじる様に折る

以下鏡折り

完成

《組み方》

### 《化粧折り》

この作品はユニットの表面にやたらと折り筋がつくところが難点です。中心の面はなんとか無傷で残せますが、周りの三面はまず無理です。そこで図の様に数本の筋を入れてやれば、全ての頂点が化粧されきれいに整います。

厚化粧折り：島村麗子氏発案  
やり過ぎた化粧折り  
紙もくたびれます。

## 【一様複合二十面体】

Uniform Unit Icosahedron

### 《ユニットA》

折り筋をつける

折り筋をつける

番号の順に  
巻く様に折る

角を引き出す

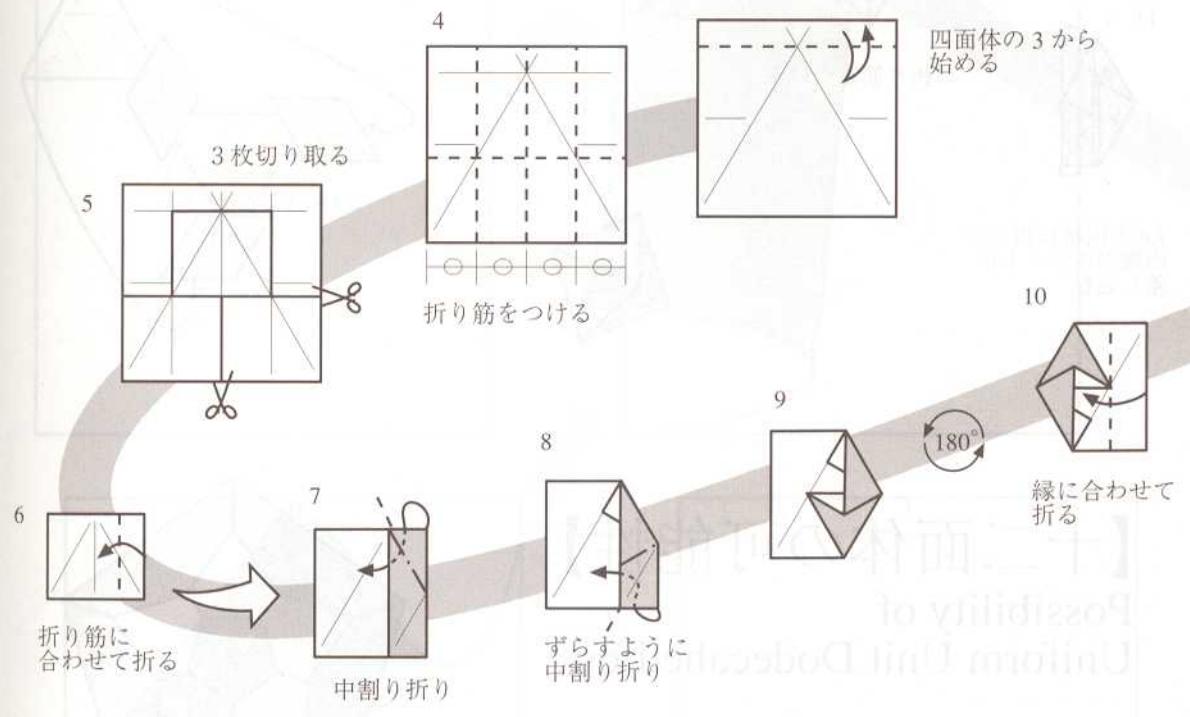
継ぎ手に鏡像が現れないモデルなのですが、ユニット数はさらに減らせる可能性があります。組んだ時に向かい合う2種のユニットを一枚折りできれば4枚で組めるのです。もちろんきれいに折れるか組めるかは別問題ですが。

また、この作品は二十面体がねじれ四面体であることを示しています。

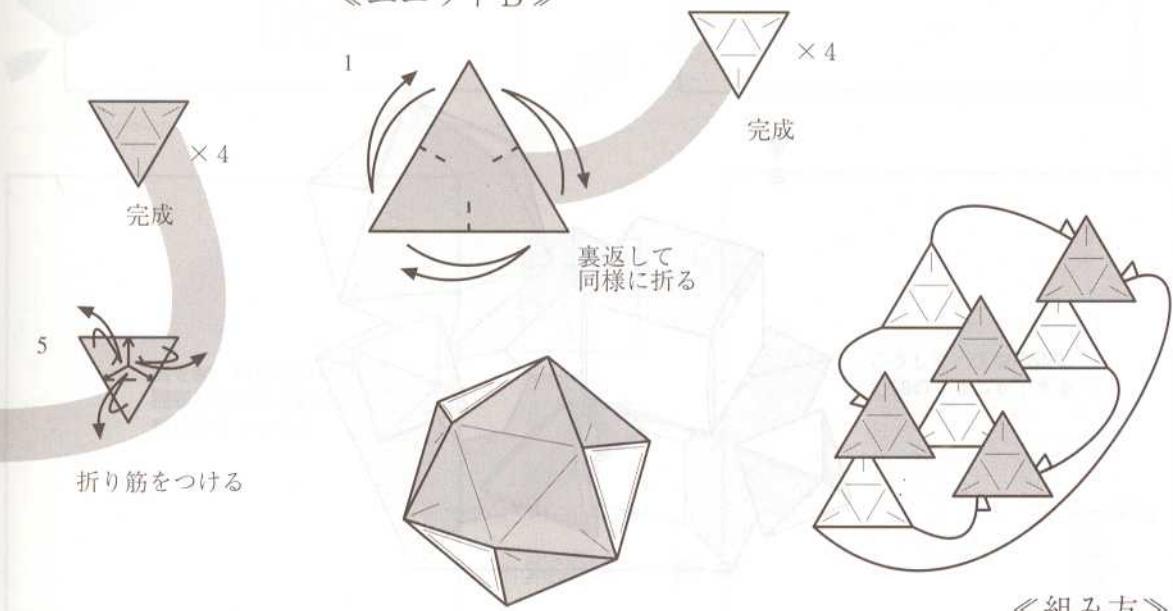
36

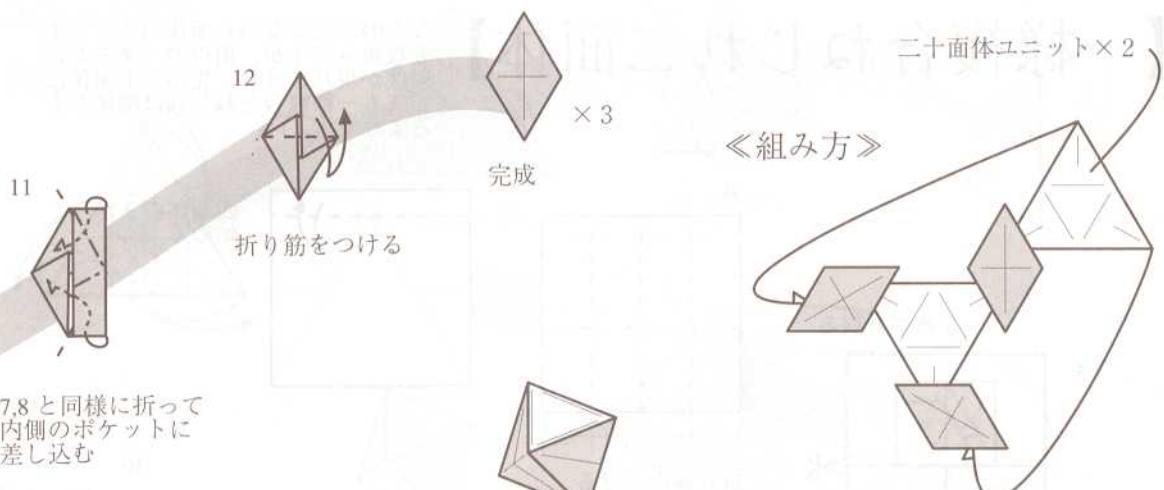
# 【一様複合ねじれ二面体】

なんのことない八面体のことです。  
五枚組みですが、頂点のパターンに  
鏡像が現れません。先の二十面体に  
しても一様複合とねじりは関係があ  
るようです。



## 《ユニットB》

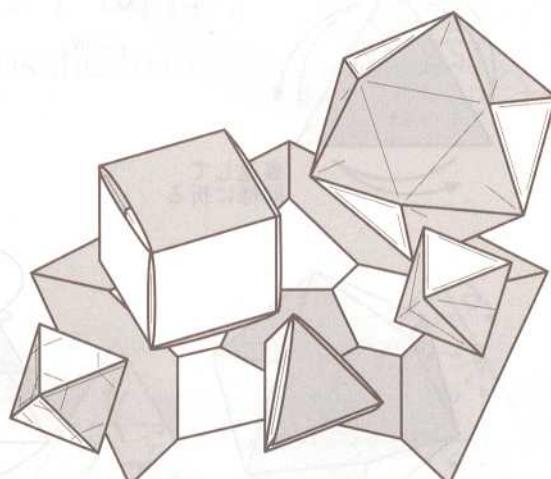
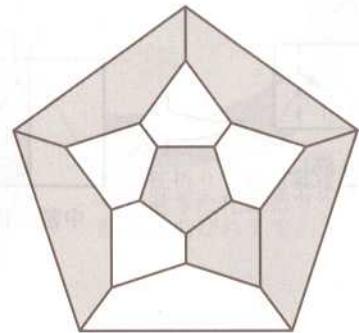




7.8 と同様に折って  
内側のポケットに  
差し込む

## 【十二面体の可能性】 Possibility of Uniform Unit Dodecahedron

図を参考にして 2 枚で組むことができそうですが、五角形は  
扱いづらく手を付けられないのであります。

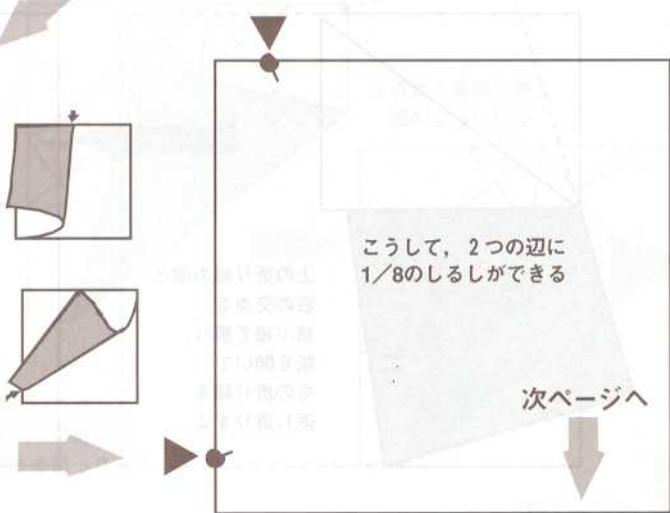
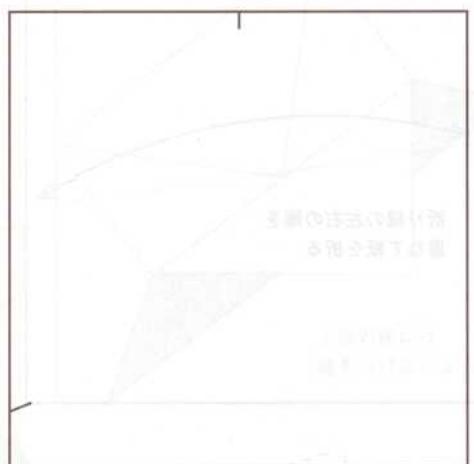
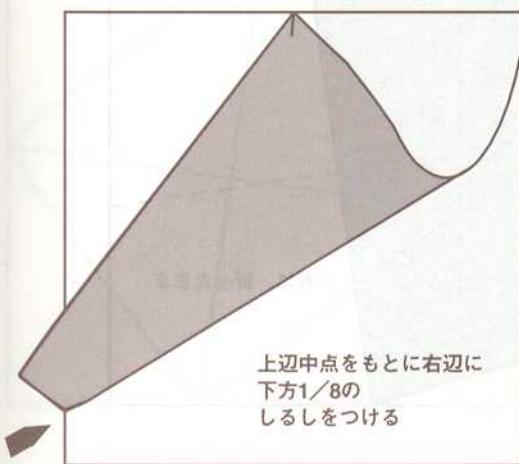
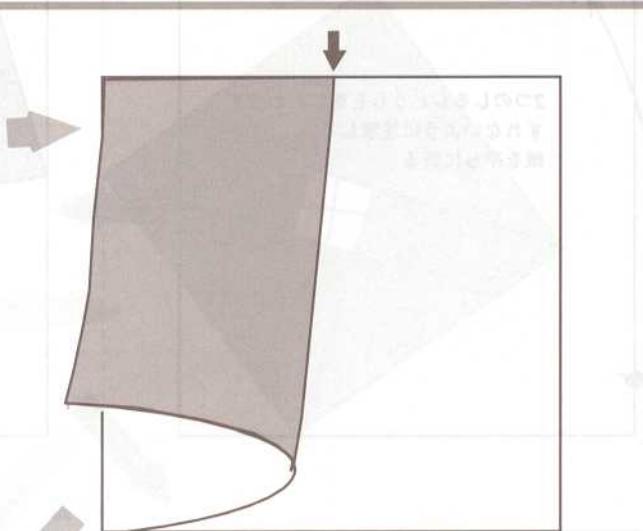
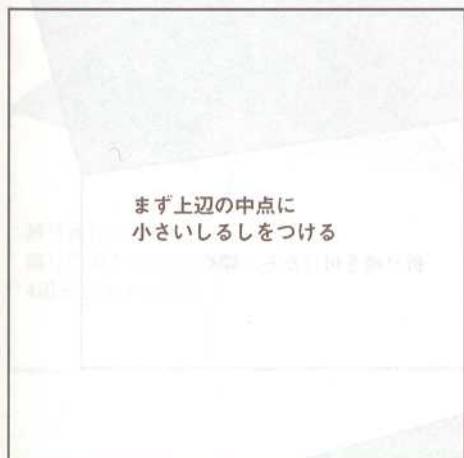


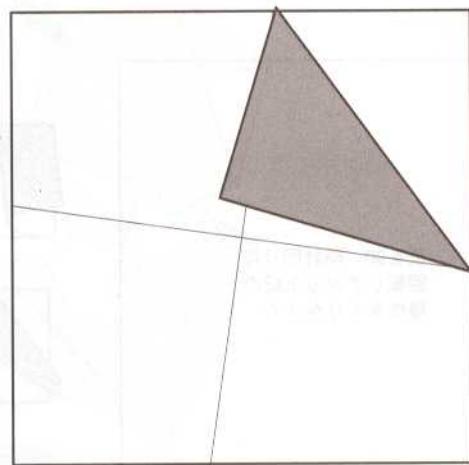
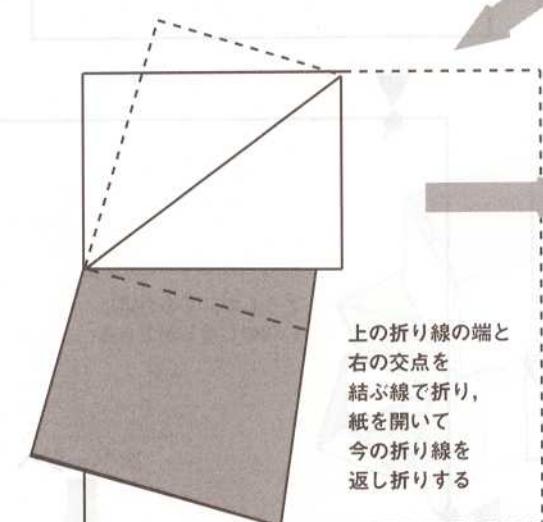
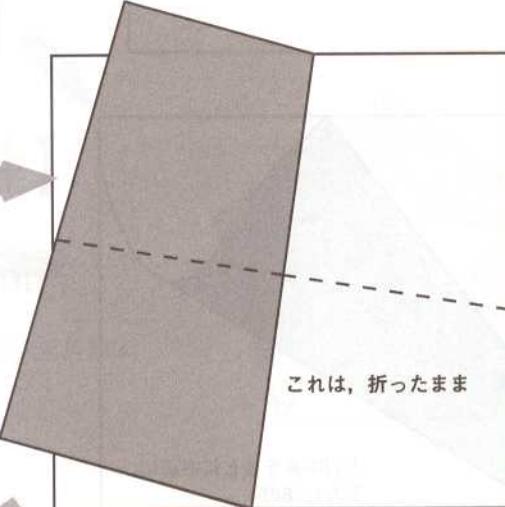
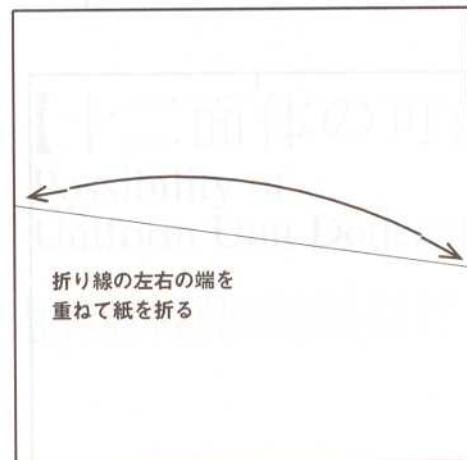
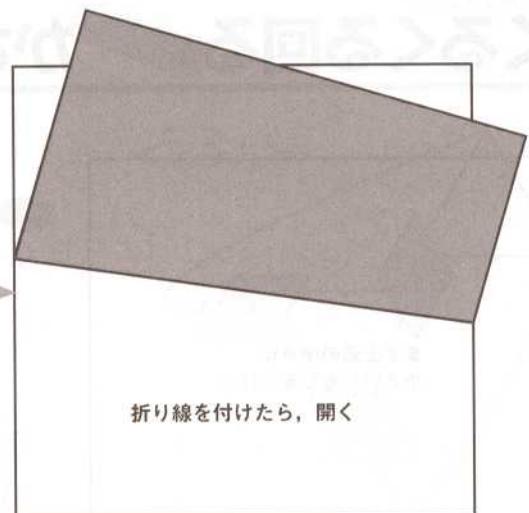
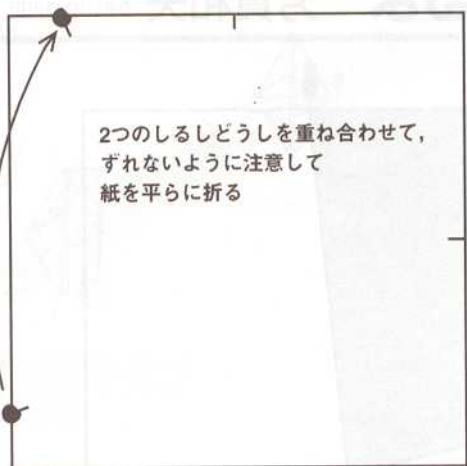
Spin Pinwheel

# くるくる回る かざぐるま

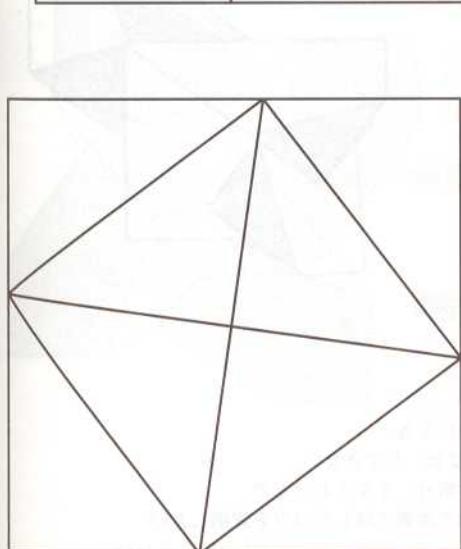
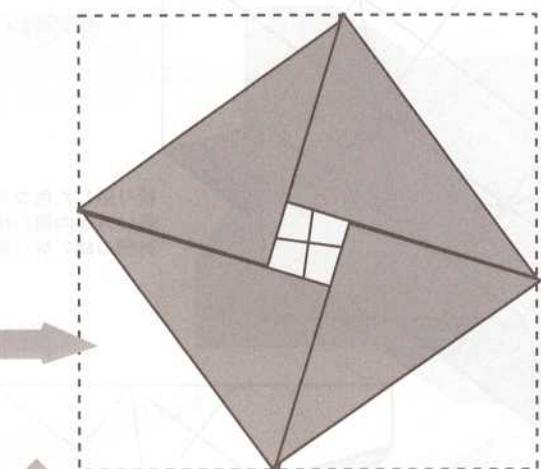
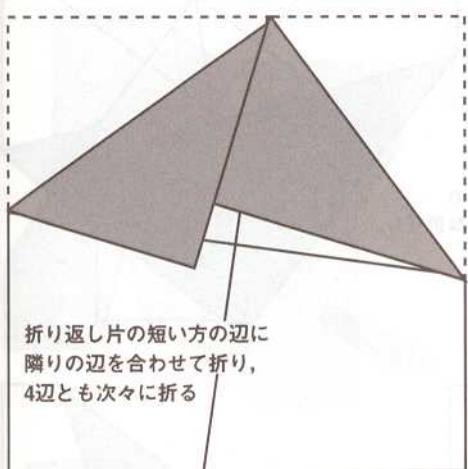
1枚折り

芳賀和夫 Kazuo Haga

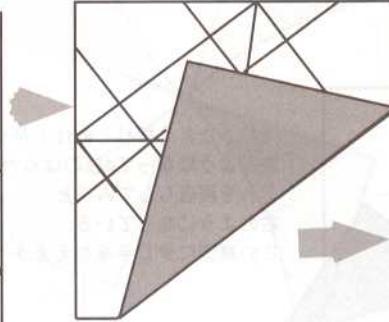
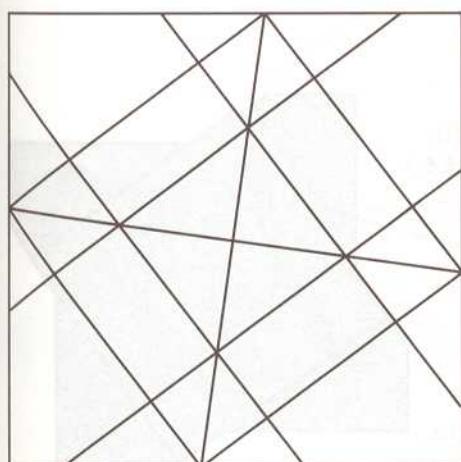
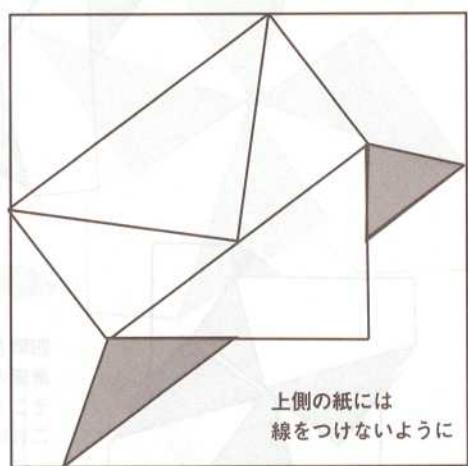
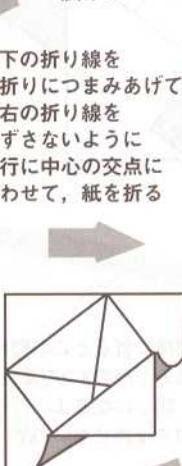




次ページへ

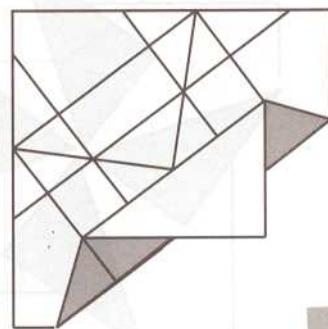


右下の折り線を  
山折りにつまみあげて  
左右の折り線を  
はずさないように  
平行に中心の交点に  
合わせて、紙を折る

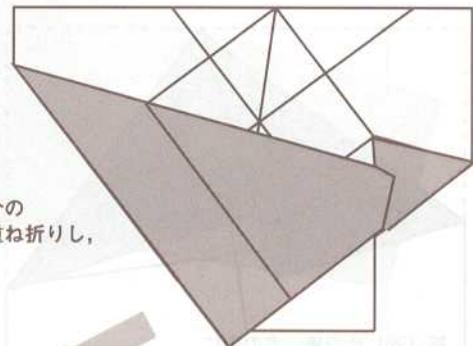
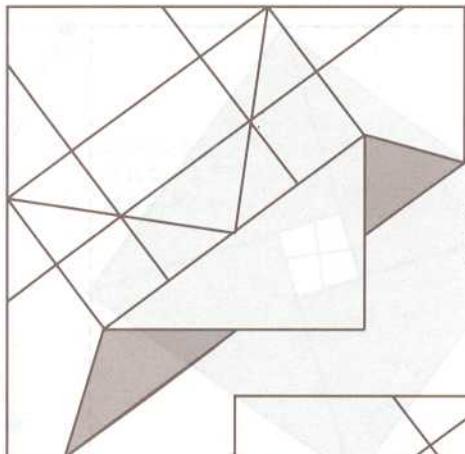


紙を開いてから  
次を同様に折り、  
四隅とも折ったら\*

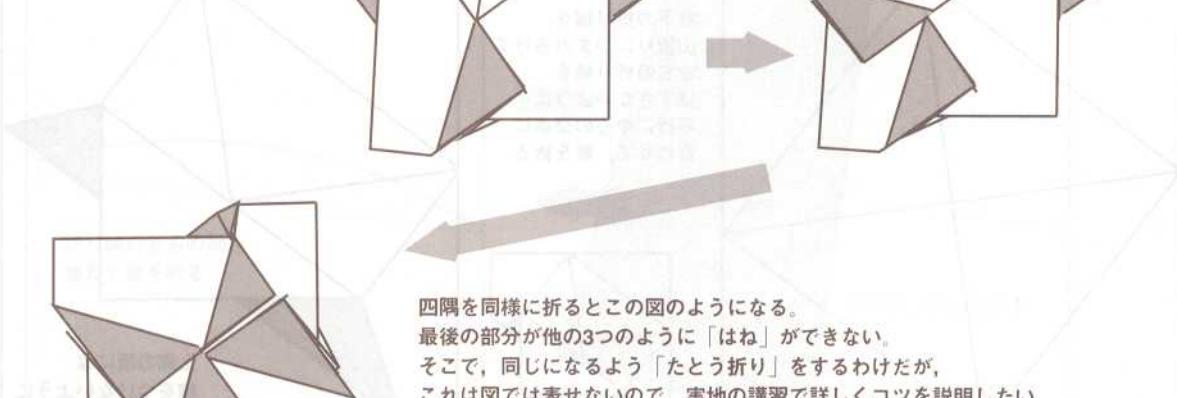
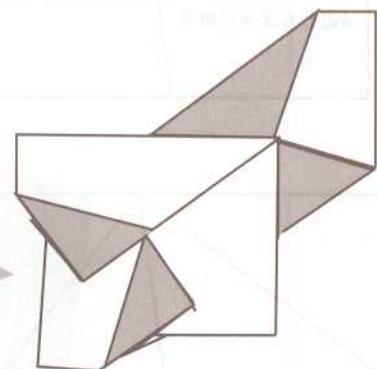
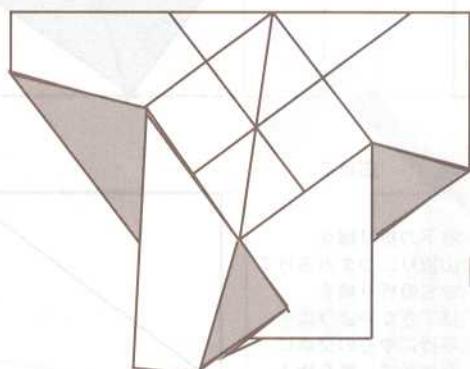
\*改めて最初の隅を  
図のように折る



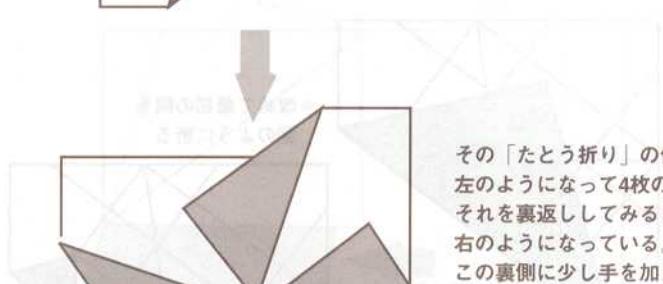
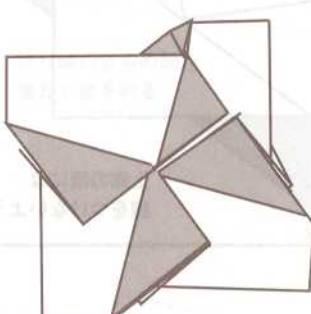
次ページへ



折り返した色つき部分の  
長い方を内側の線で重ね折りし、  
外側の線で折り戻す

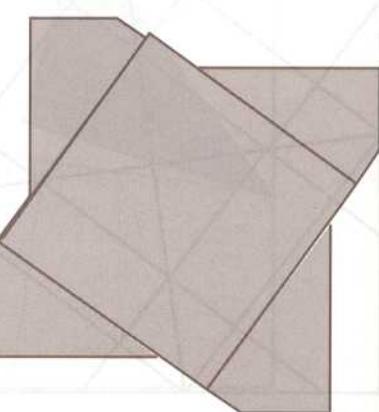


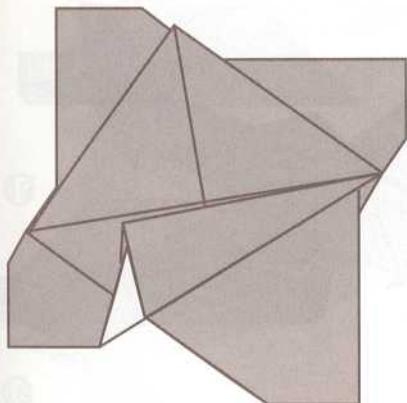
四隅を同様に折るとこの図のようになる。  
最後の部分が他の3つのように「はね」ができる。  
そこで、同じになるよう「たとう折り」をするわけだが、  
これは図では表せないので、実地の講習で詳しくコツを説明したい



その「たとう折り」の仕上がりは  
左のようになって4枚のはねがそろう。  
それを裏返してみると  
右のようになっている。  
この裏側に少し手を加えよう

次ページへ





中央の正方形部分の各辺を  
対角線に合わせて折る。  
折って開いてから次を折ると  
右図のような線がつく

その線で改めて順に重ねて折り,  
最後はやはり「たとう折り」に  
まとめる

はねをふくらませて,  
中心に針や楊枝などを差し込んで,  
なじませてから、吹くと,  
廻る！まわる！

43

# プロペラ機

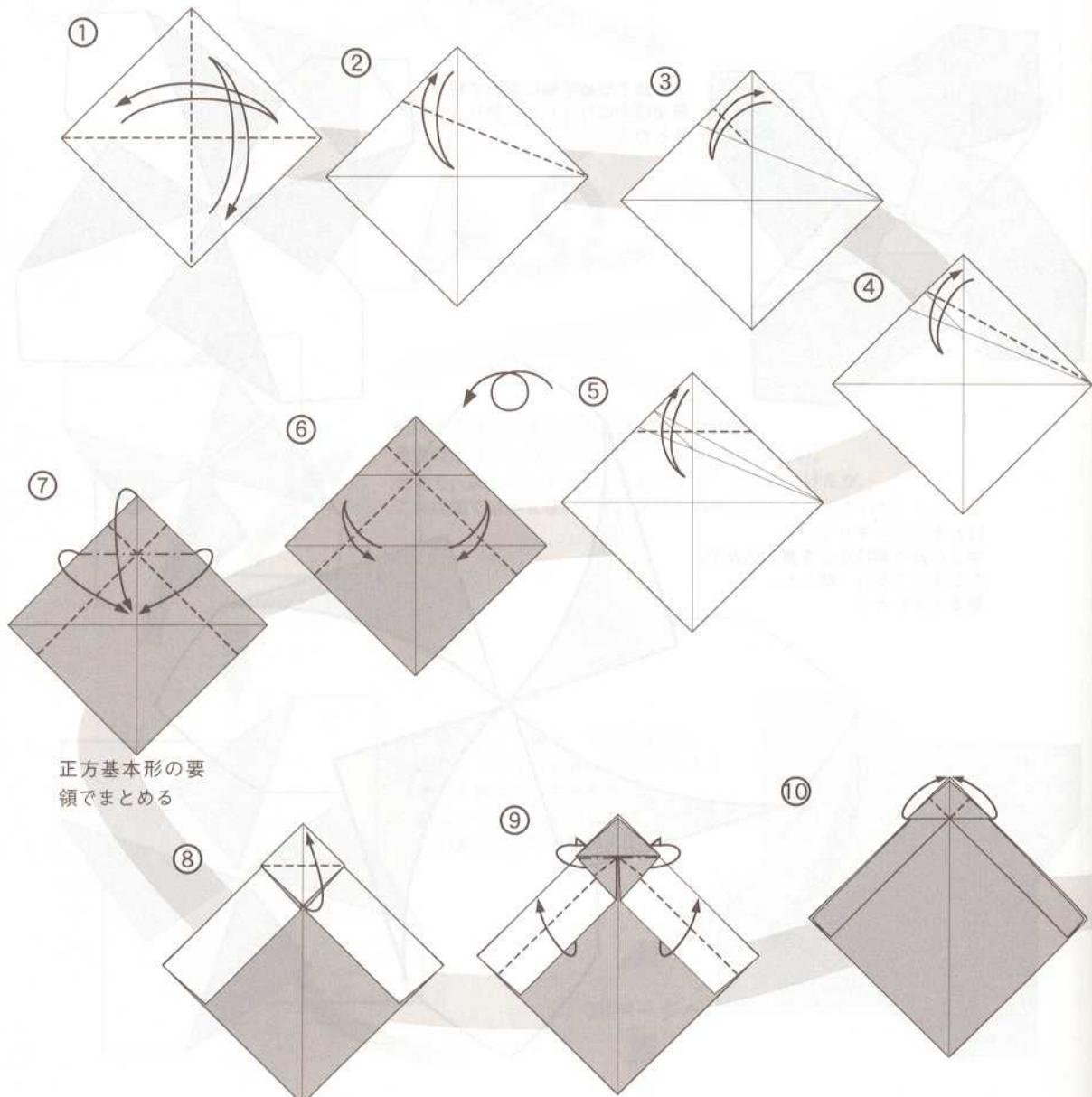
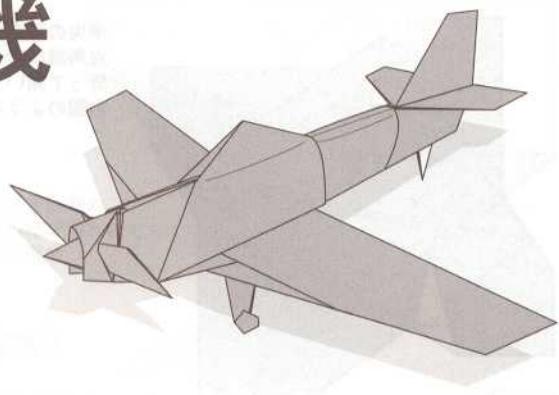
Propeller Plane

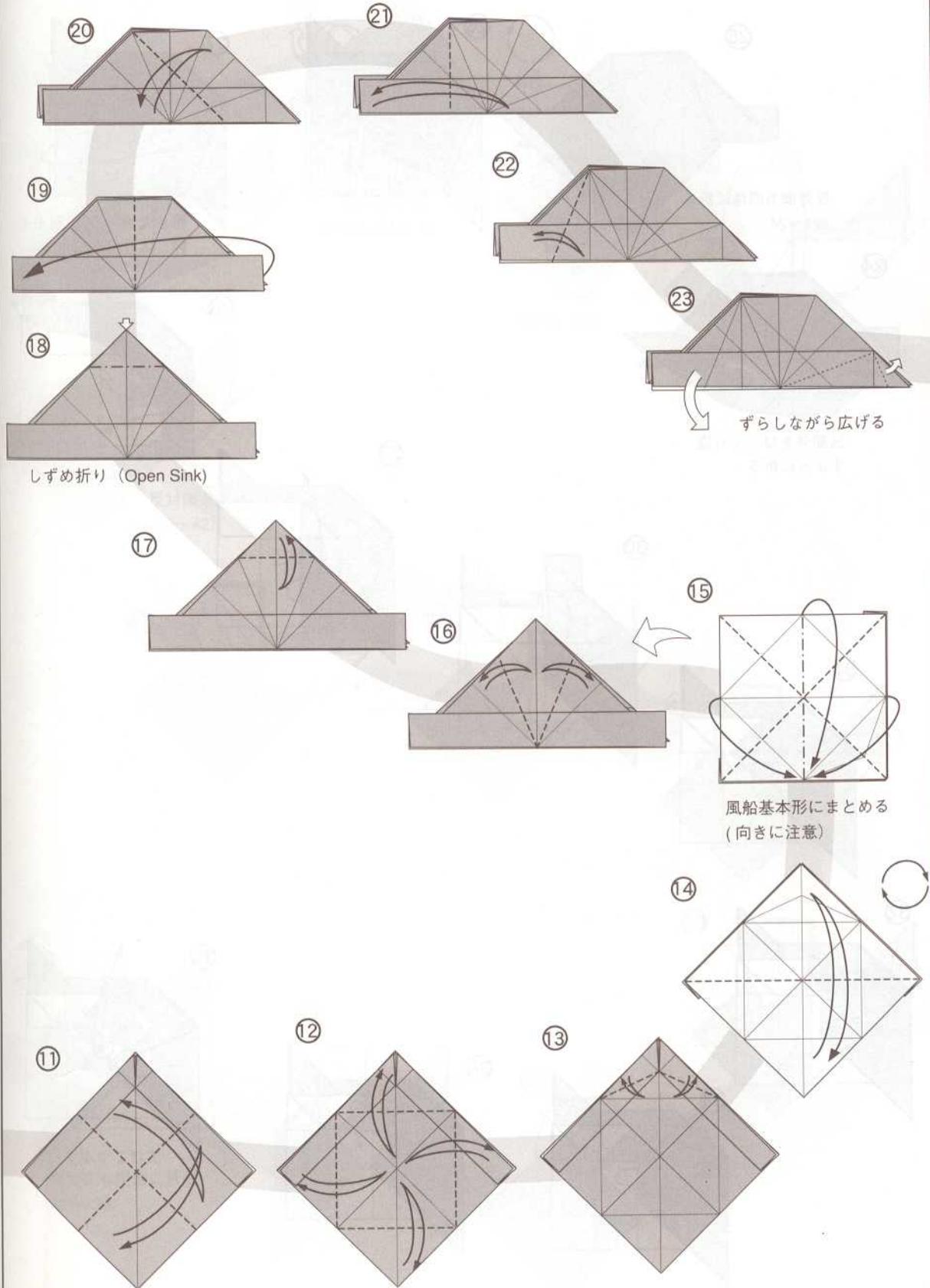
作／図 宮島 登

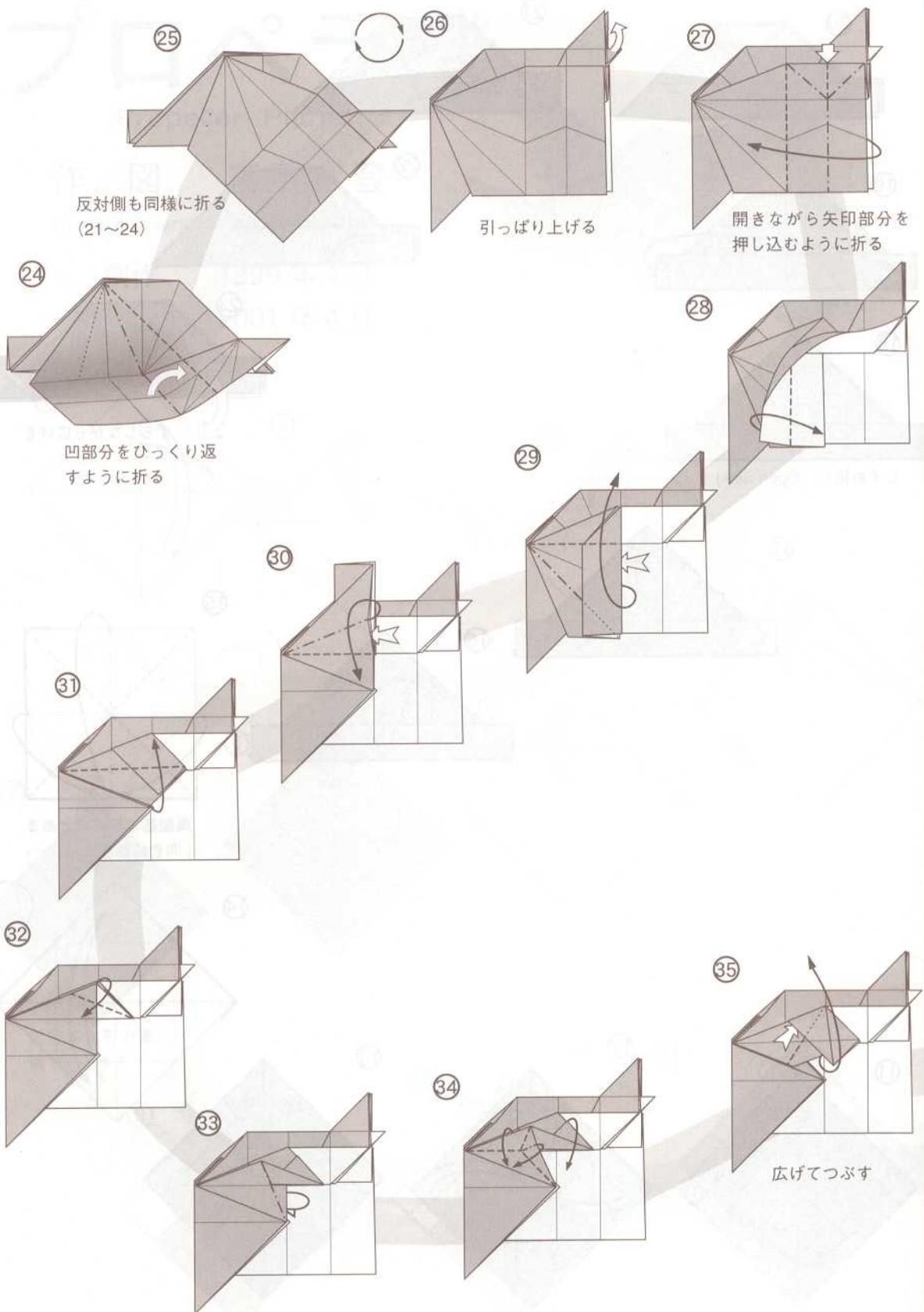
Design & Diagrams By Miyajima Noboru

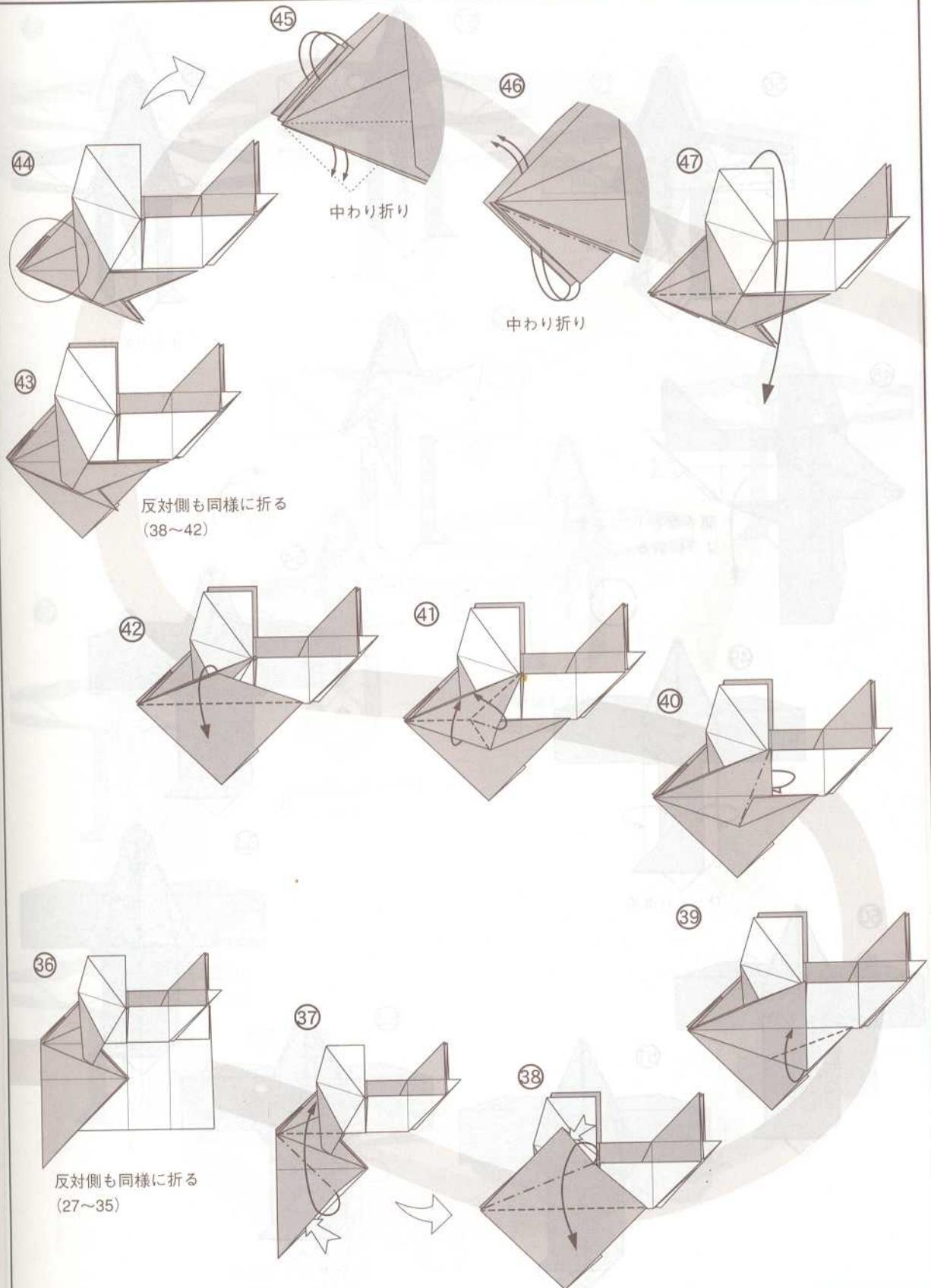
創作 1999年4月

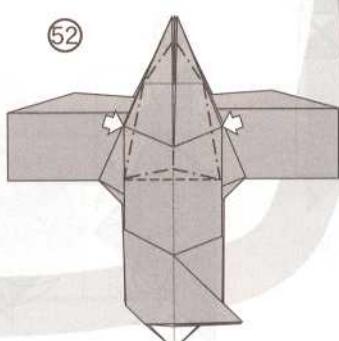
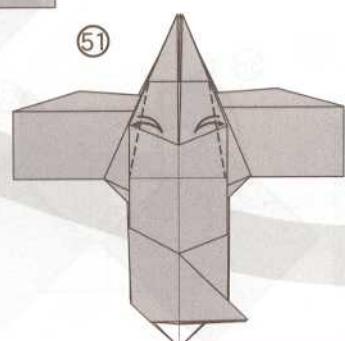
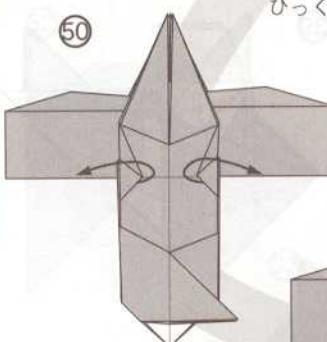
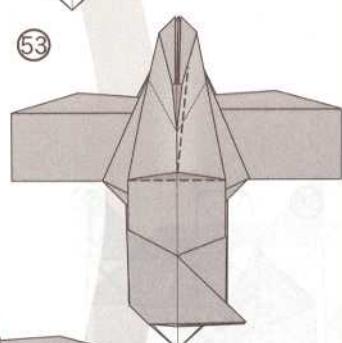
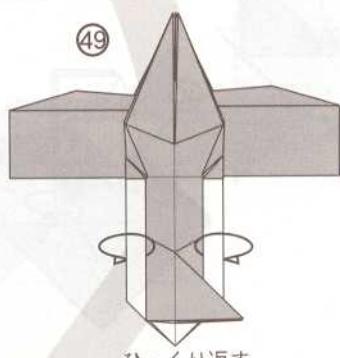
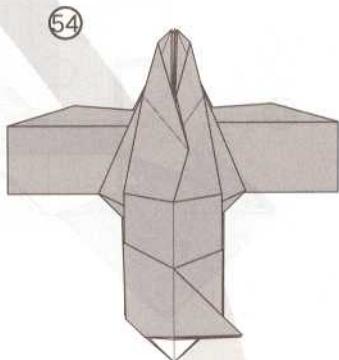
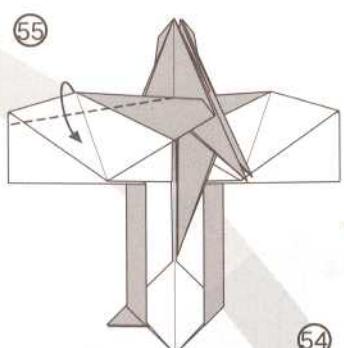
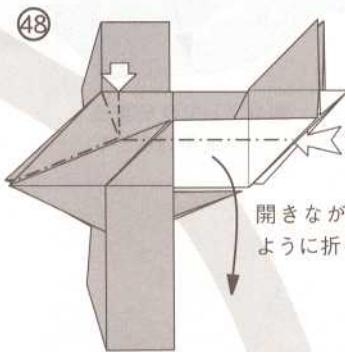
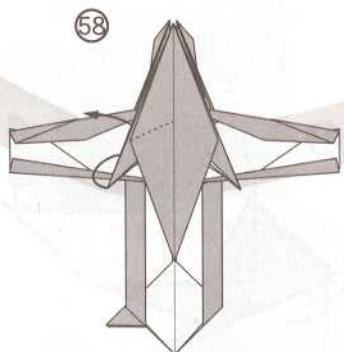
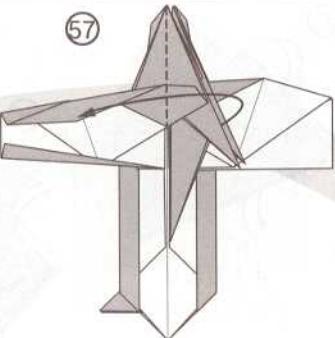
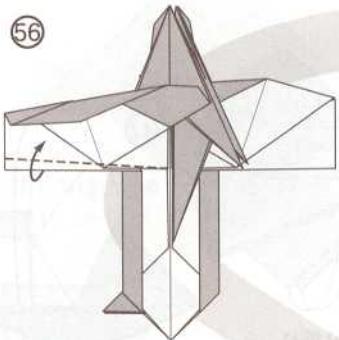
作図 2001年4月

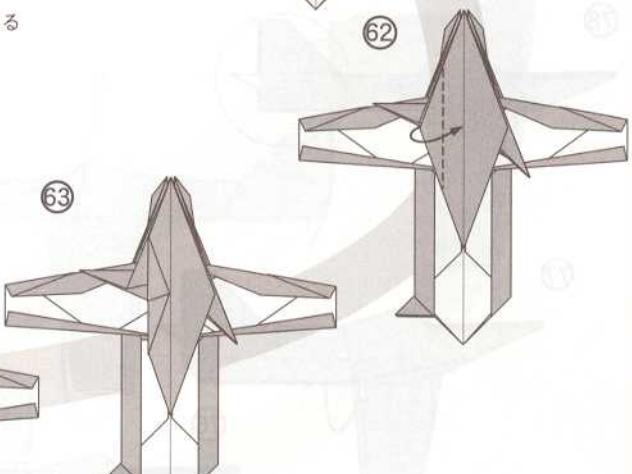
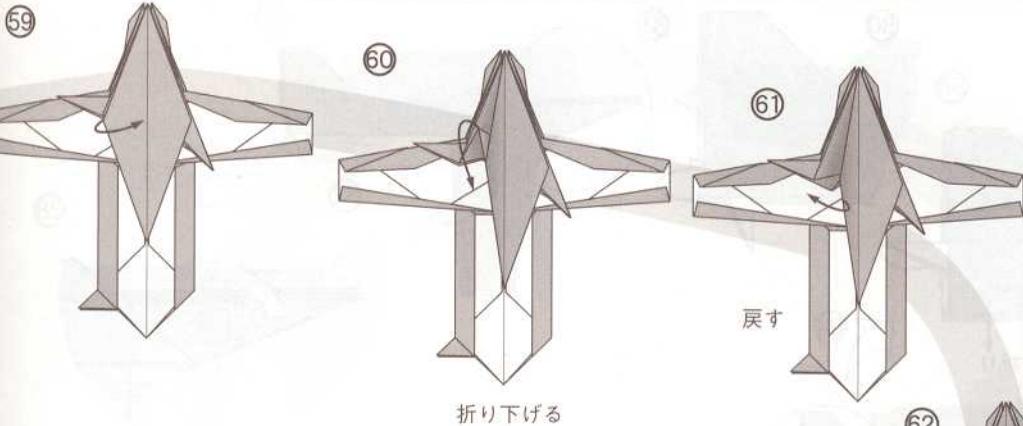






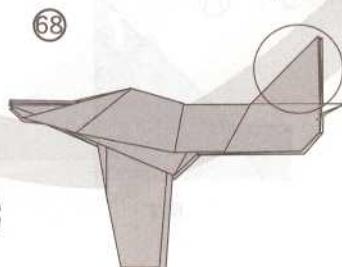
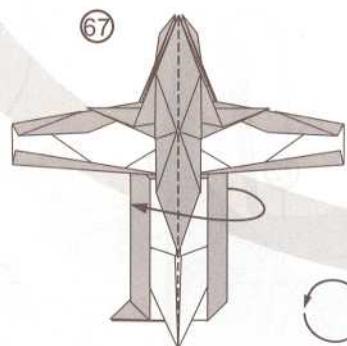
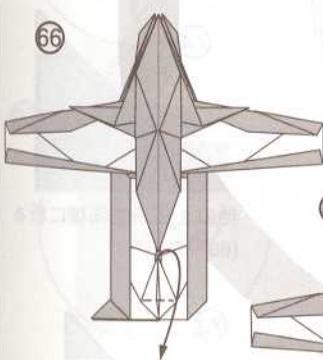
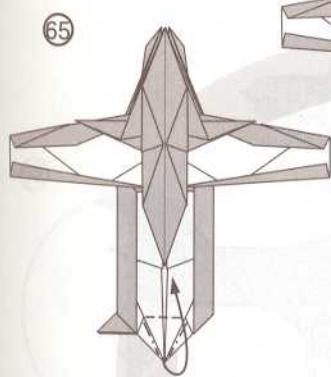


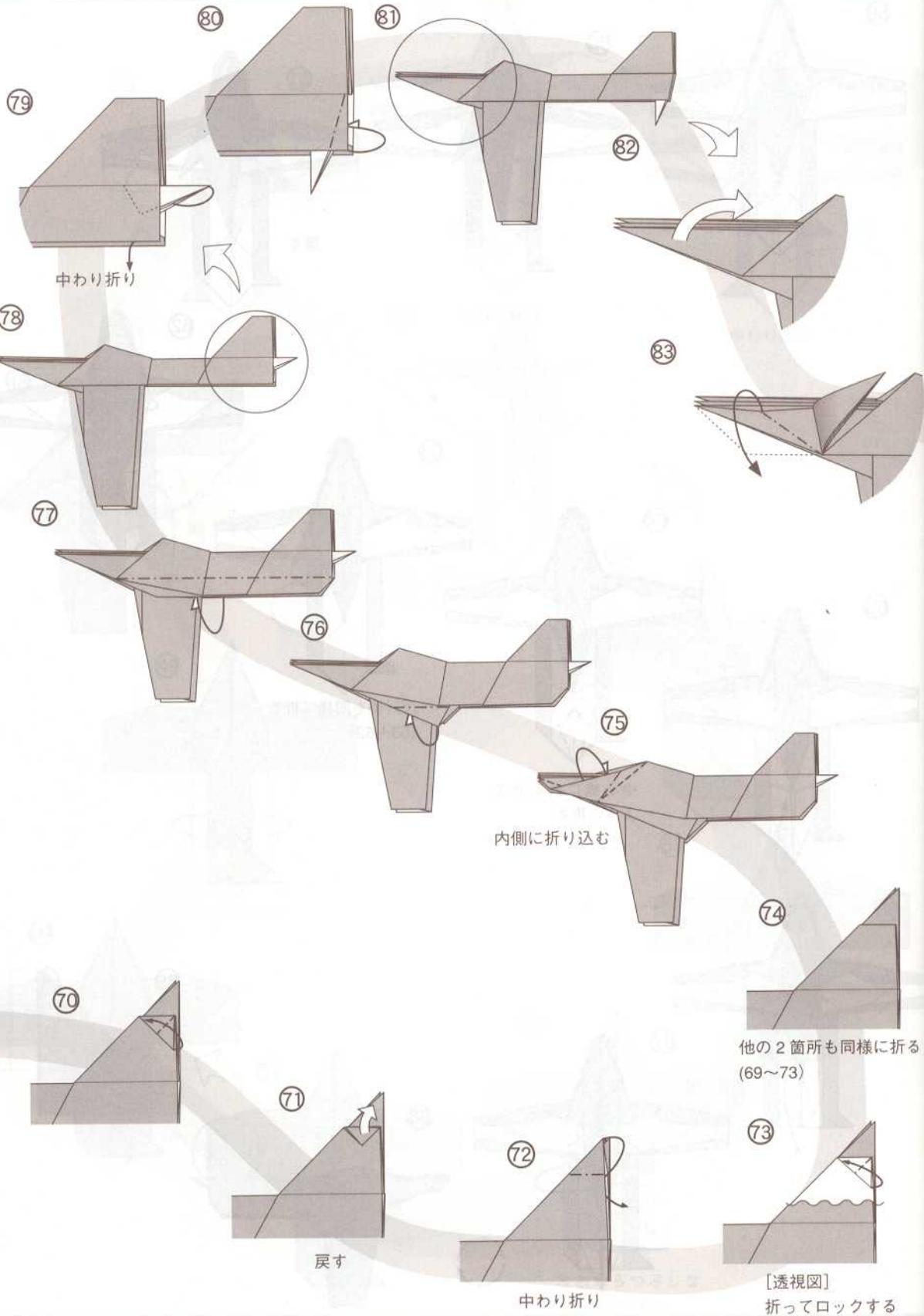


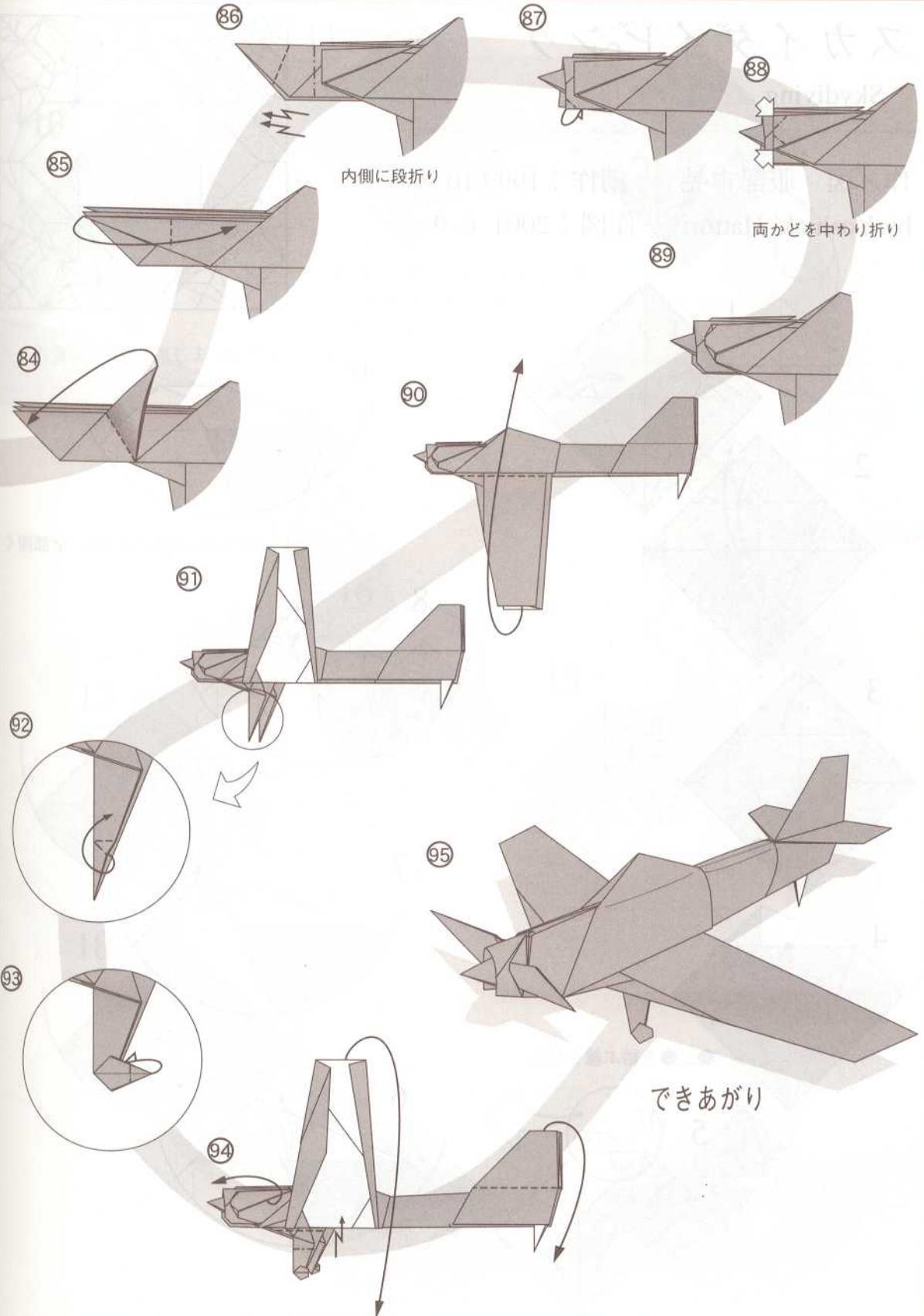


反対側も同様に折る  
(55~62)

中心線に合わせる  
ように折る







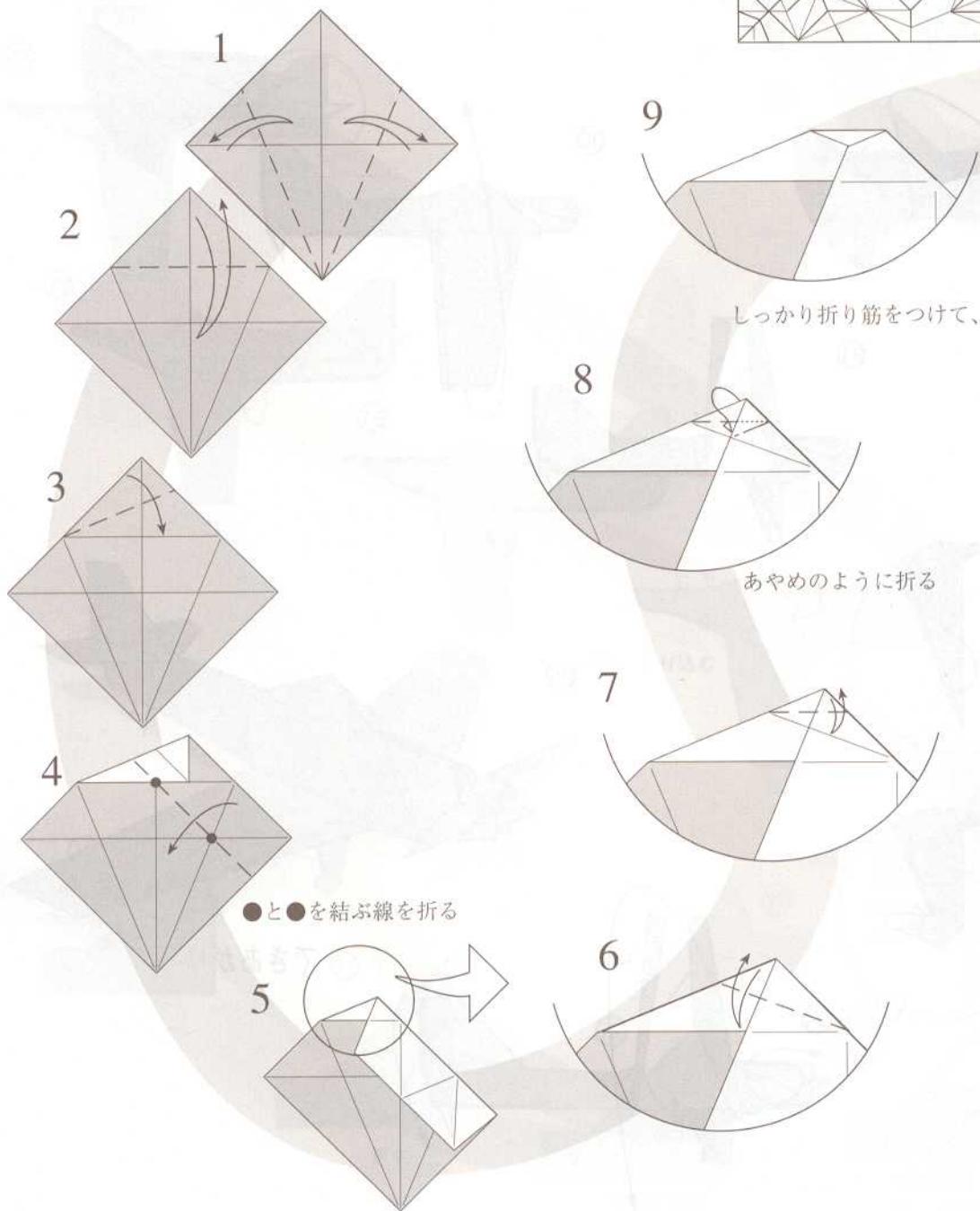
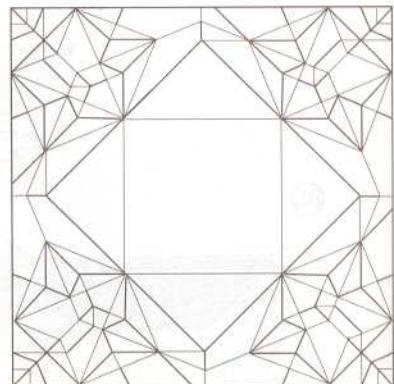
# スカイダイビング

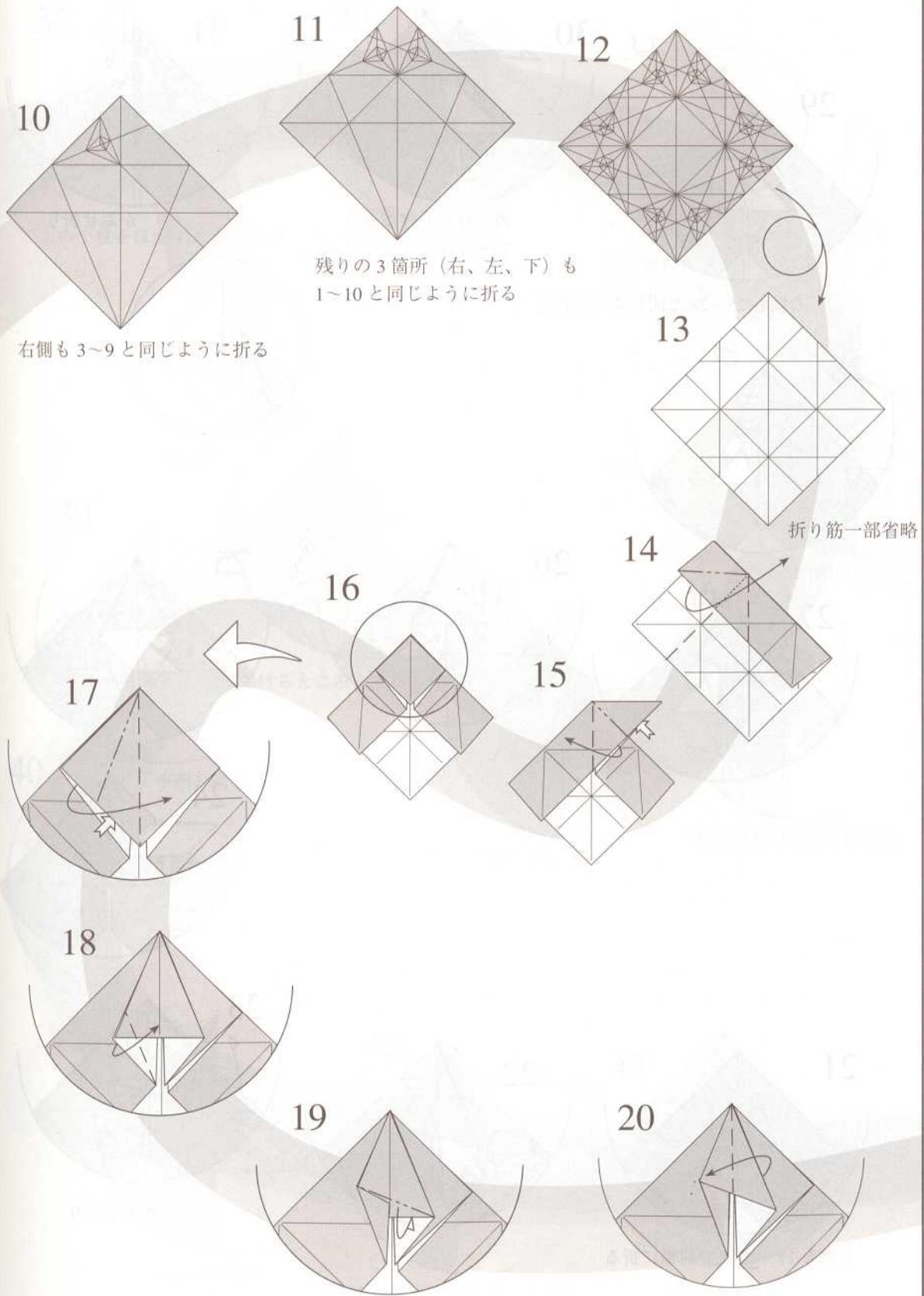
Skydiving

作／図 服部吉晃  
by Yoshiaki Hattori

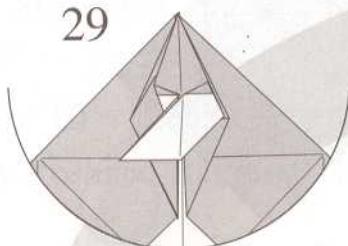
創作：1999.10.8

作図：2001.6.9



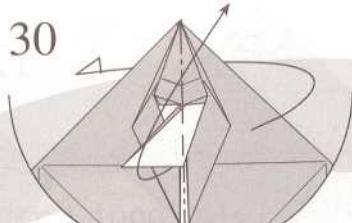


29

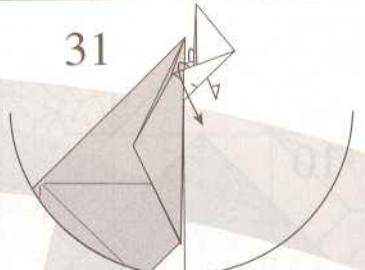


右側も 25~28 と同じように折る

30

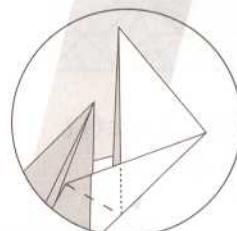


31



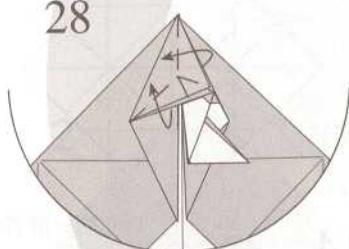
角を持ち上げながら  
半分に折る

かぶせ折り

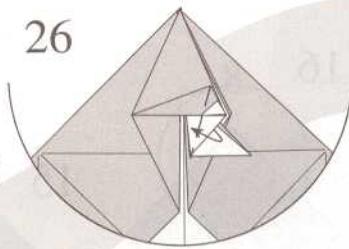


(拡大)

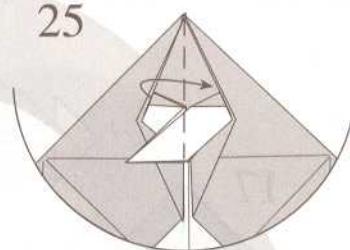
28



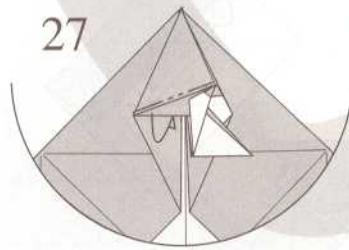
26



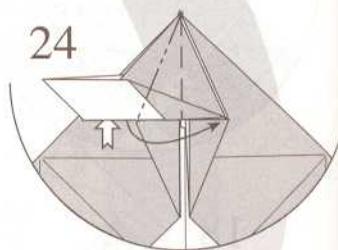
25



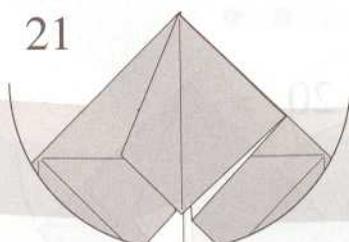
27



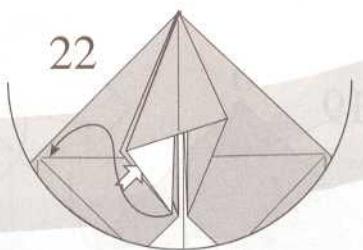
24



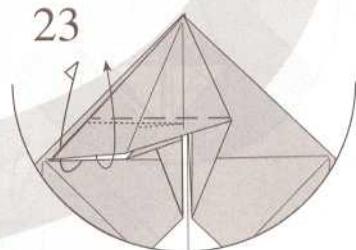
21



22



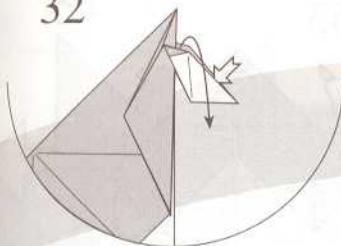
23



かぶせ折り

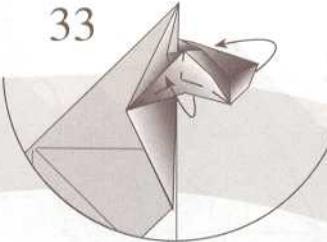
右側も 17~19 まで同様に折る

32



上の1枚をはがすように開く

33



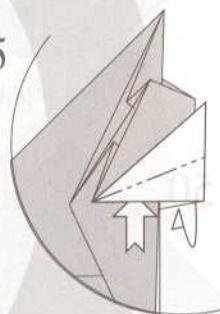
8で折った折り筋を利用して折りたたむ

34



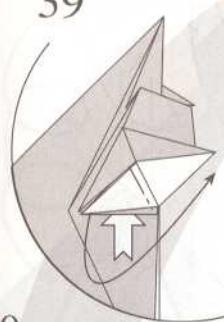
反対側も32,33と同じように折る

35



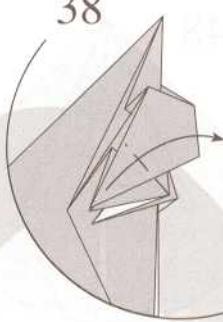
中割り折り

39



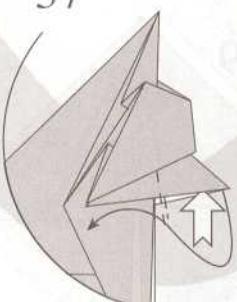
中割り折り

38



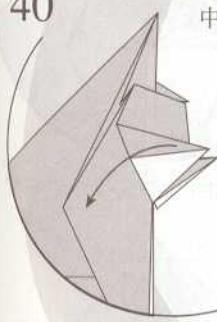
開けるところまで折る

37



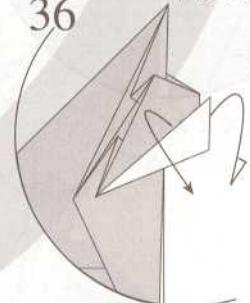
中割り折り

40



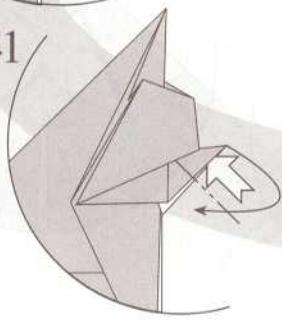
中割り折り

36



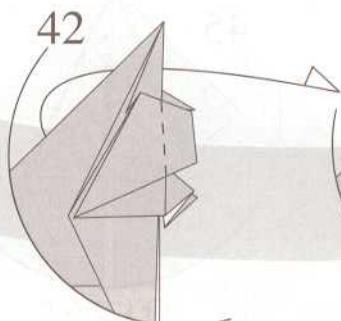
かぶせ折りのようく折る

41



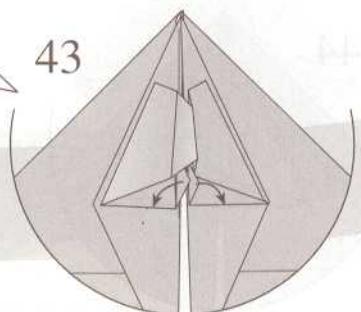
中割り折り

42



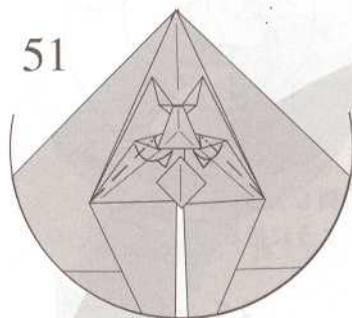
真ん中の部分は90度に立てる

43

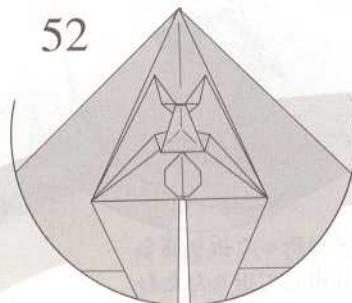


左右に分ける

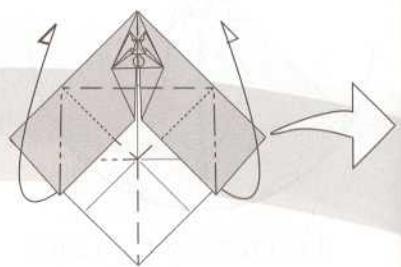
51



52

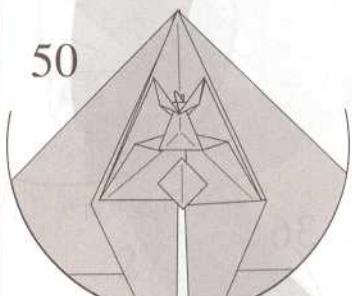


53

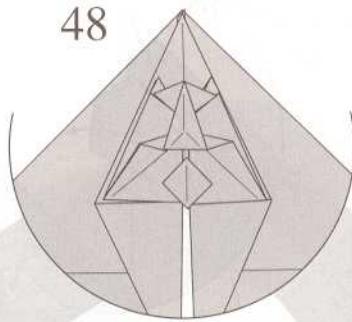


中割り折りのようくに折る

50

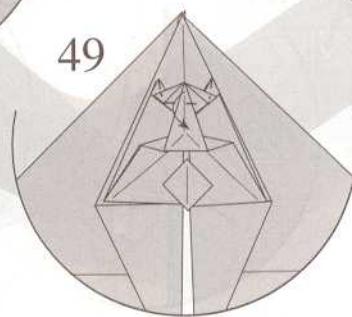


48



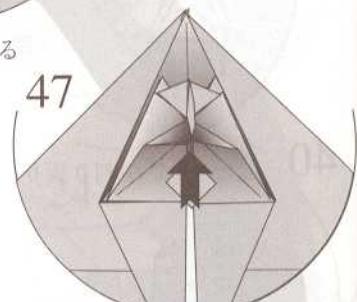
くるっと後ろに  
ひっくり返す

49



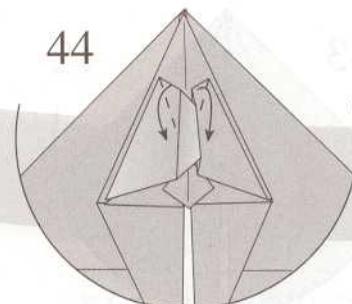
このようになる

47

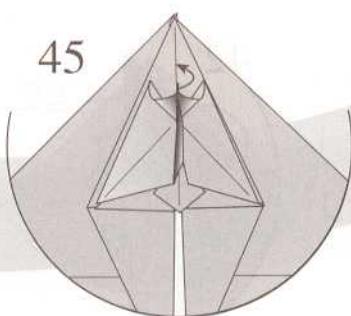


矢印のところをつぶす

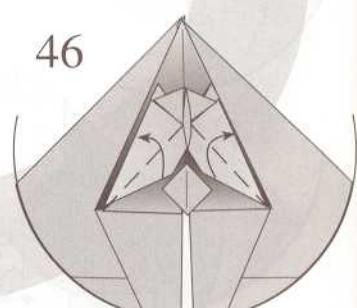
44



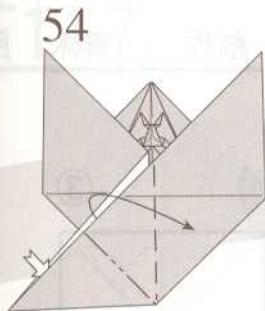
45



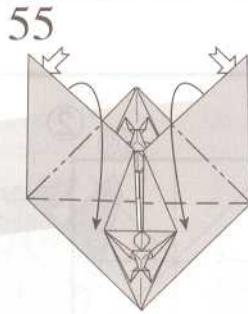
46



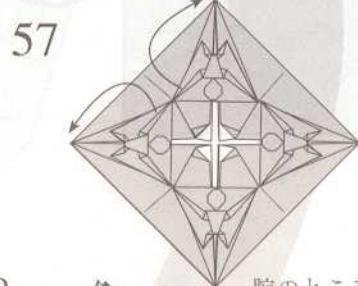
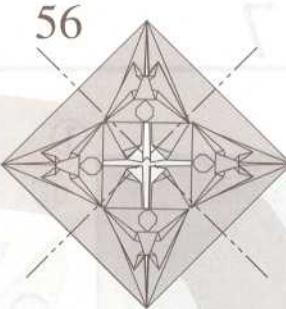
真下に下ろす



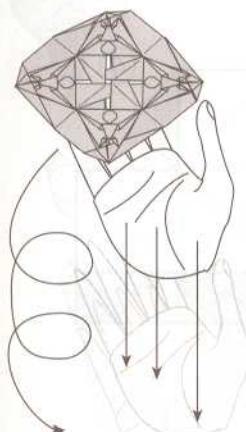
こちら側も 15~53 と  
同じように折る



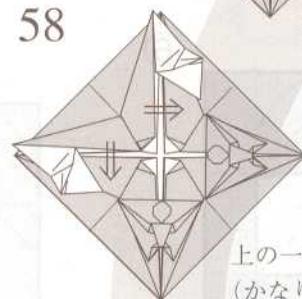
両側も 15~53 と  
同じように折る  
ただし 18 は注意が必要



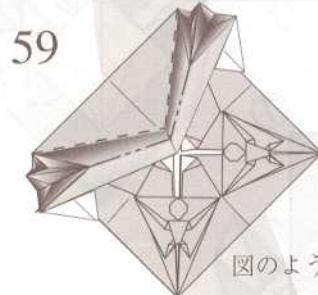
腕のところ広げる



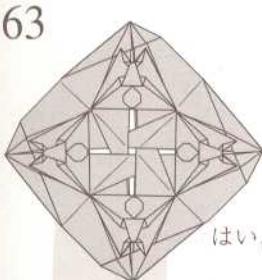
指にのせて腕を下にすっと  
下げるようにして、そっと  
指から放すとわずかに回る。  
あまり高いところから落と  
しても回らない。56 と 62  
でつけた折り筋で調節する。  
(難しい上、失敗する確率も高い  
のであまり期待しないこと)



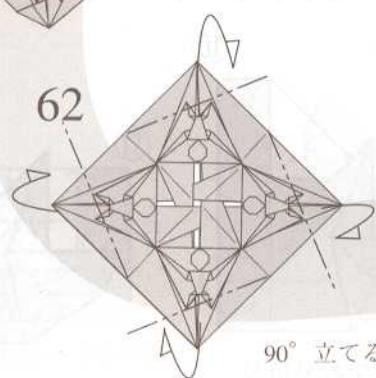
上の一枚をぐっと広げる  
(かなり大胆に)



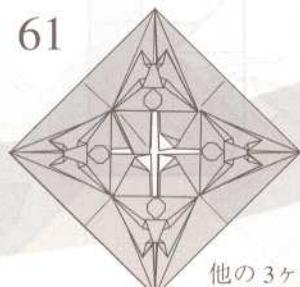
図のように折りたたむ



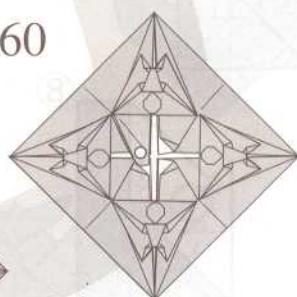
はい、ごくろうさま



90° 立てる



他の 3ヶ所も 57~60 と  
同じように折る

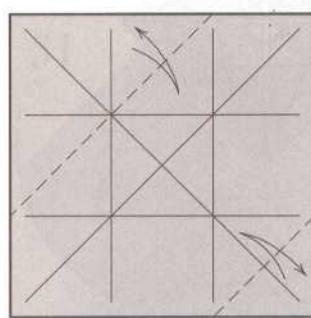


○の部分を下に隠す

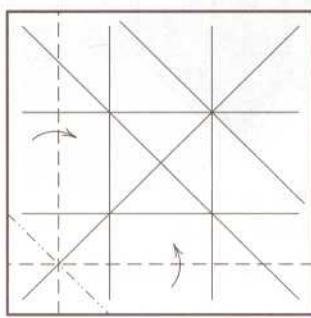
## F117

1998. 6. 7

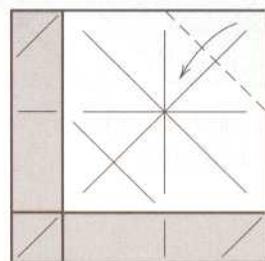
創作：青木 良



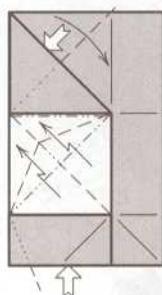
①



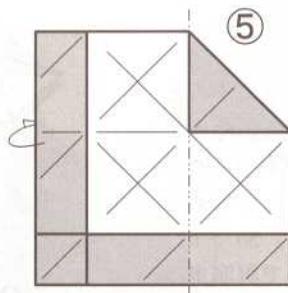
②



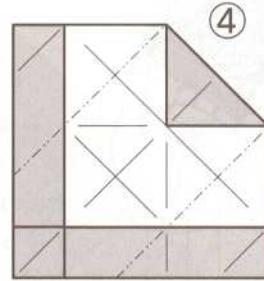
③



⑥



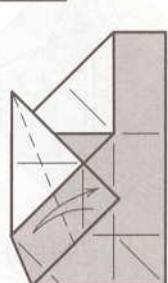
⑤



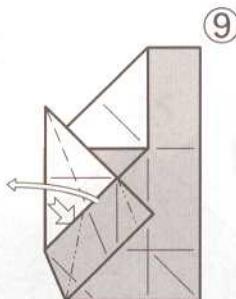
④



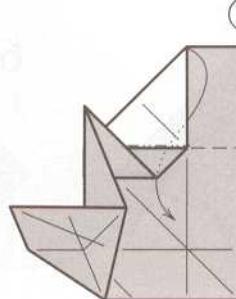
⑦



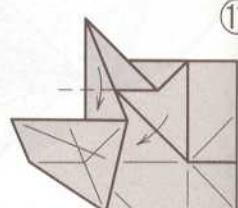
⑧



⑨



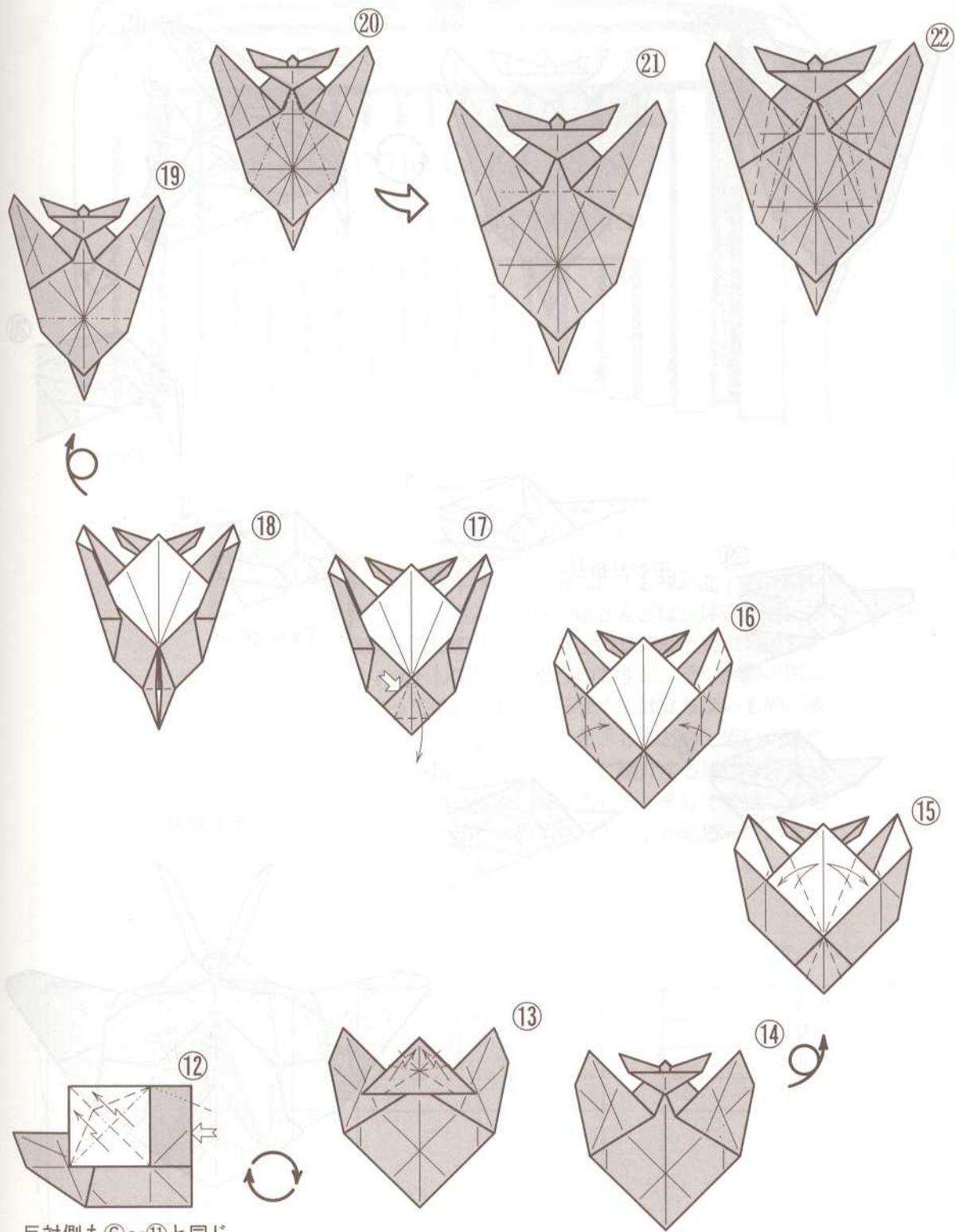
⑩



⑪

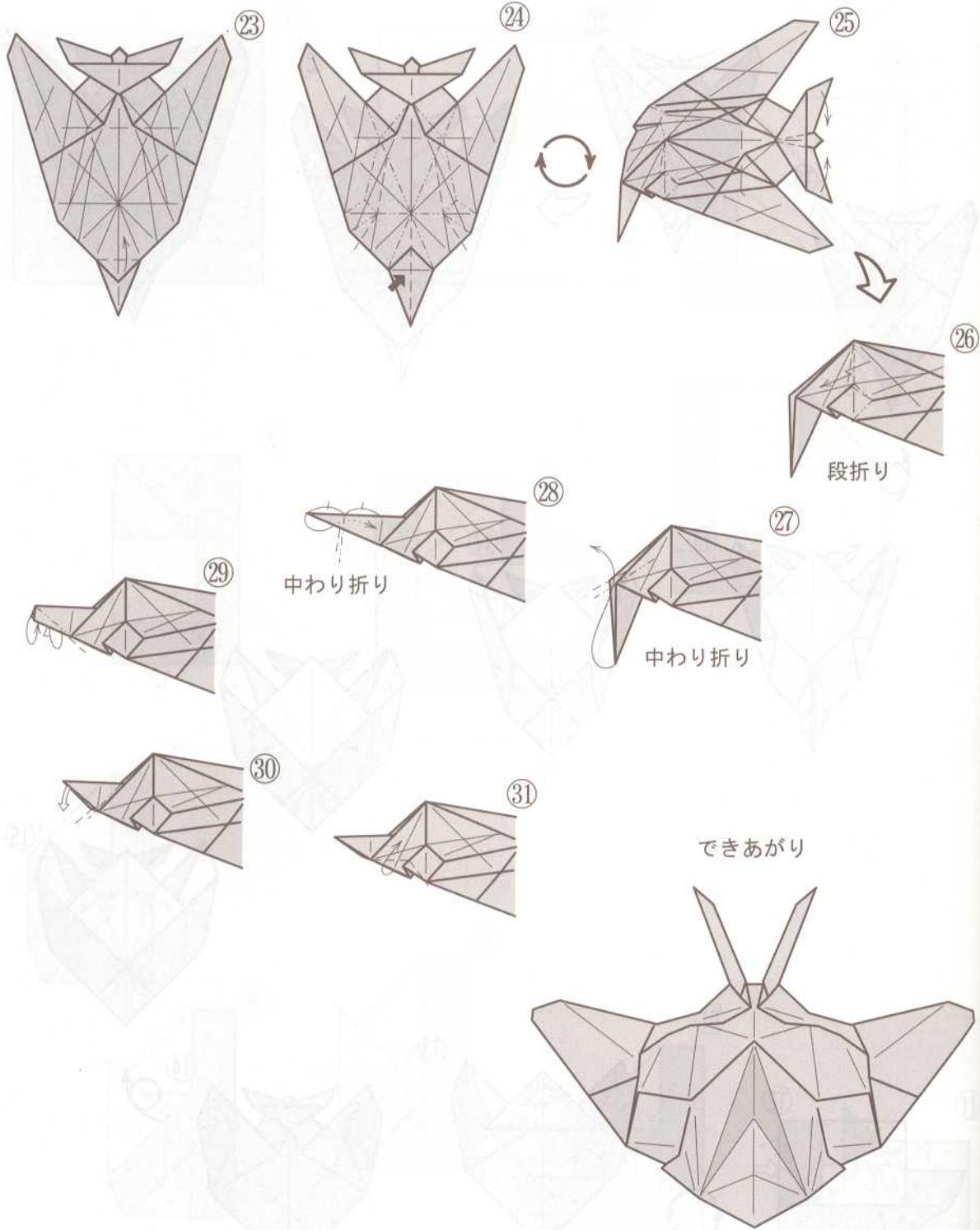
中わり折り

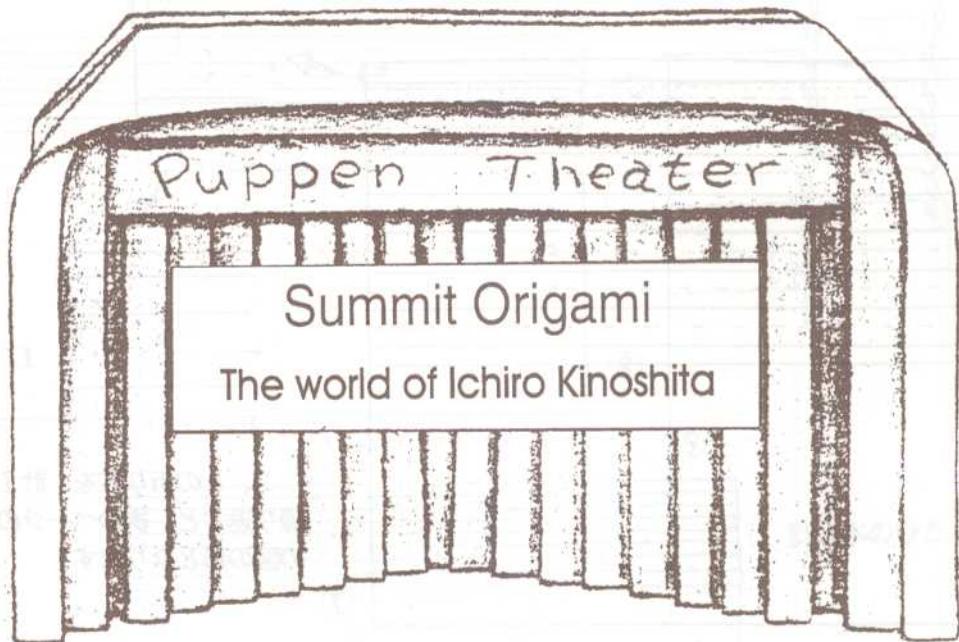
## F117



反対側も⑥～⑪と同じ

## F117



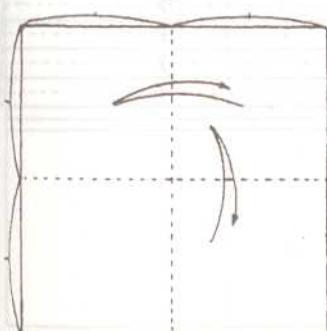


## 舞台

stage

いよいよ木下作品の、最高の「お奨め品」のご紹介です！ 木下さんのお作のほとんどは立体造形で、この点から笠原の「半開折り」の立体感と実に気持ちよくフィットしていると思うのですが、その実際の図解にあたっては、空間で折らなくてはならないものが多い点で、正直な話、ちょっと「しんどい」思いがありました。しかし、この最後にご紹介する傑作を拝見して、そんな思いは消し飛びました。そして今は、本当に良い仕事、楽しい作業だったと心から思っています。

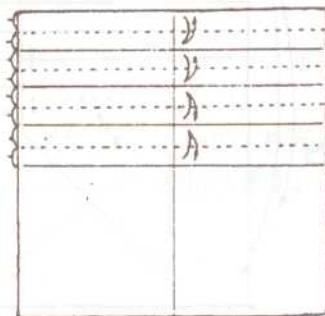
①

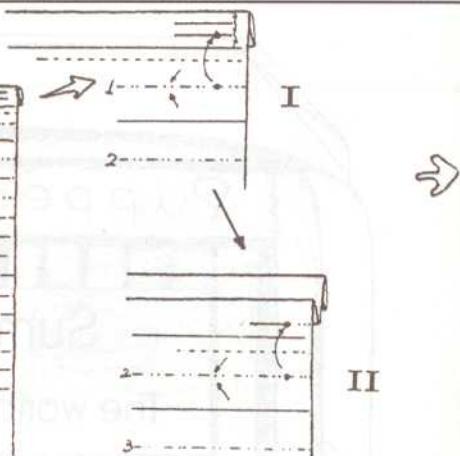
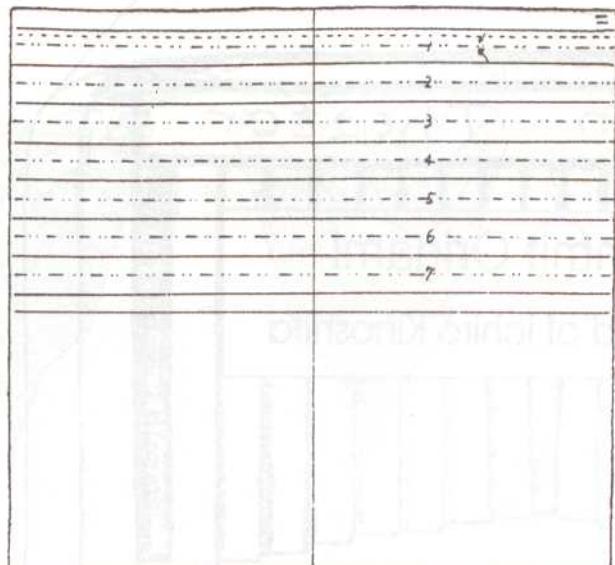


②



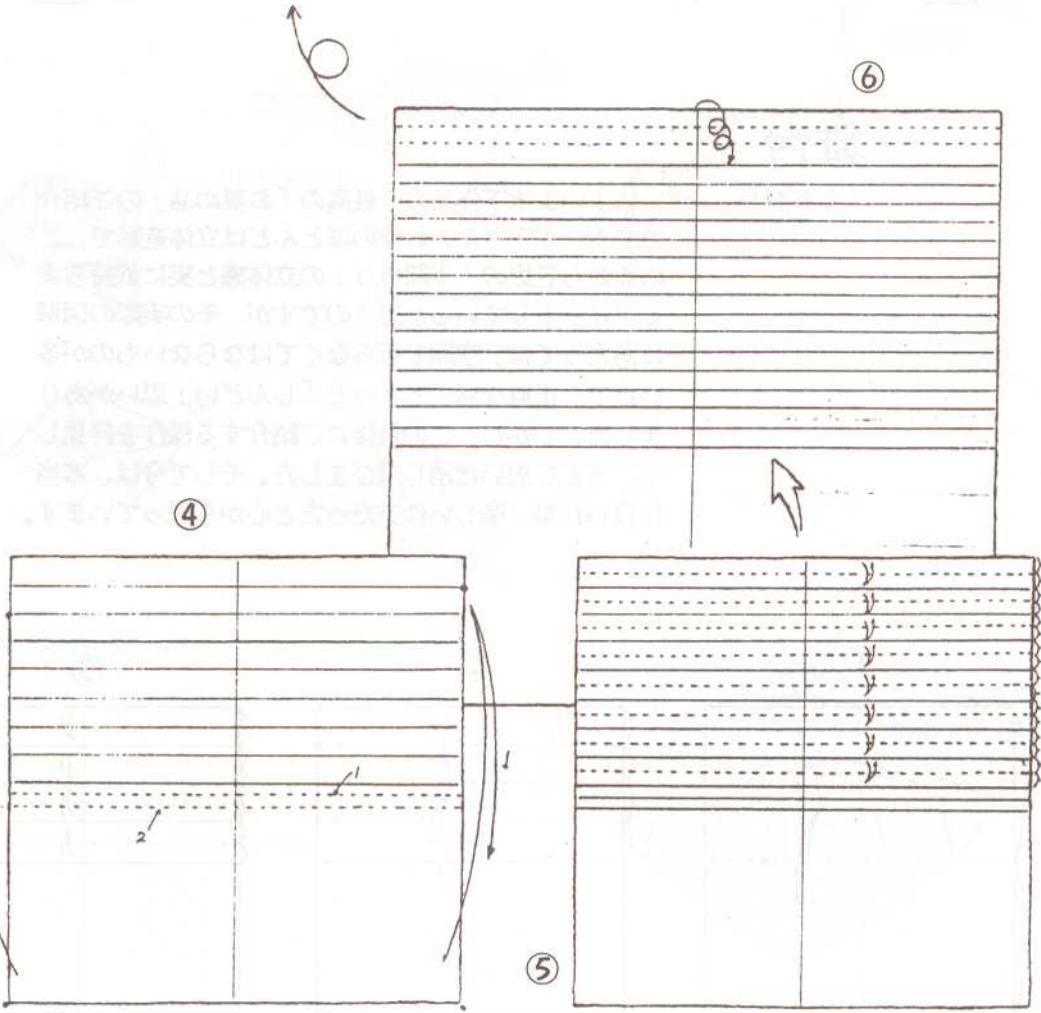
③



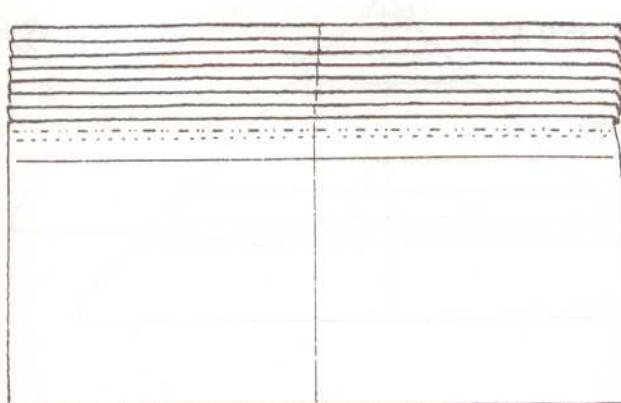


I、IIの折り方を、計7回  
繰り返すと、次のページの⑧  
の図の形となります。

⑦

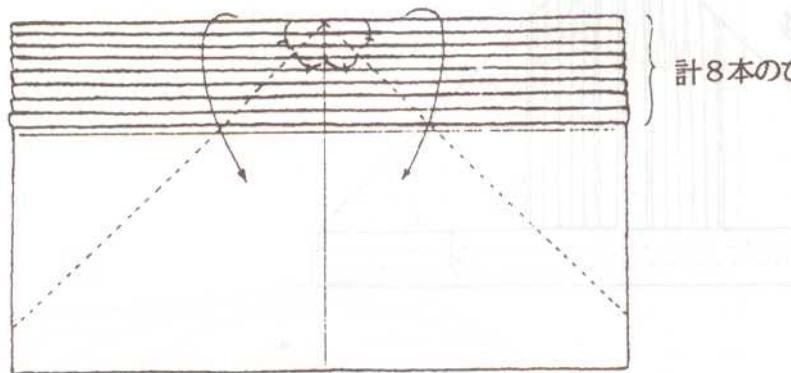


番号順に折ります。

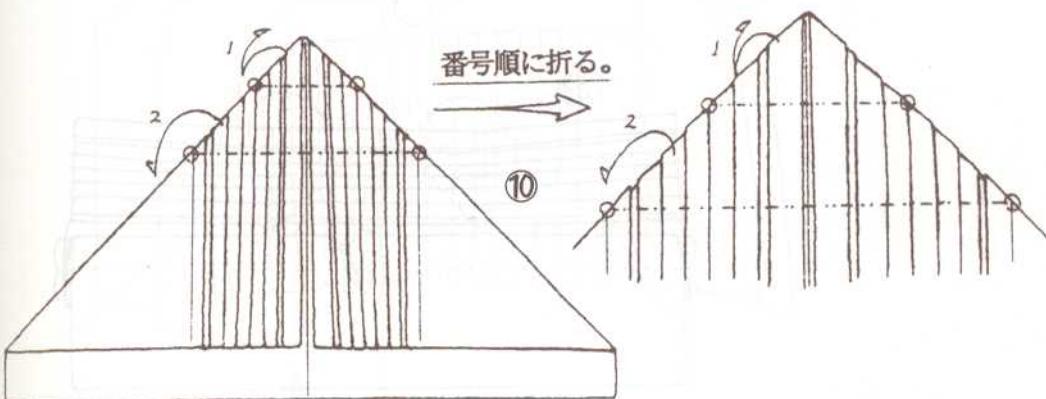


⑧

⑨

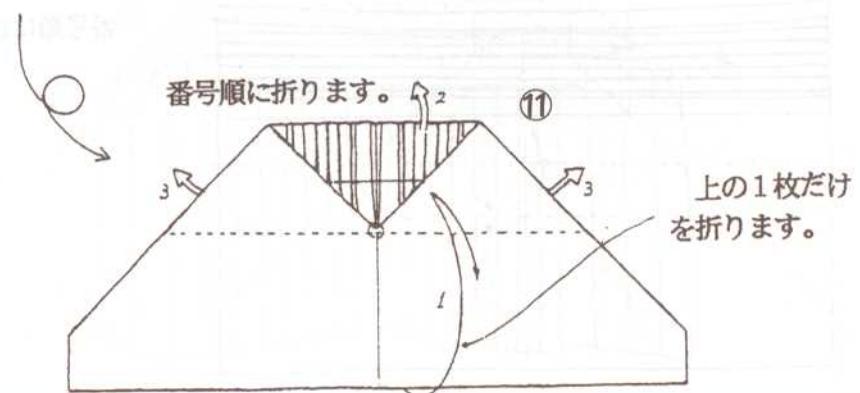


計8本のひだ



番号順に折る。

⑩



番号順に折ります。

⑪

上の1枚だけ  
を折ります。

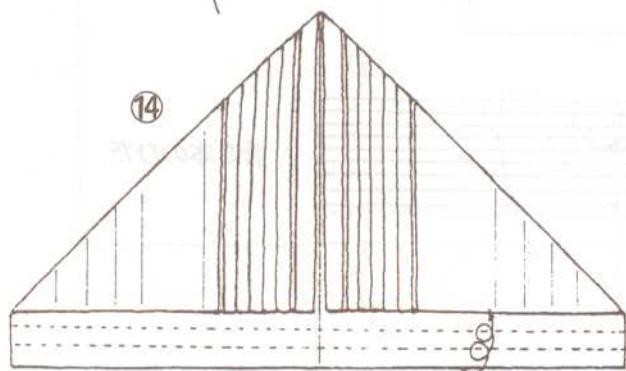
番号順に折ります。



⑯



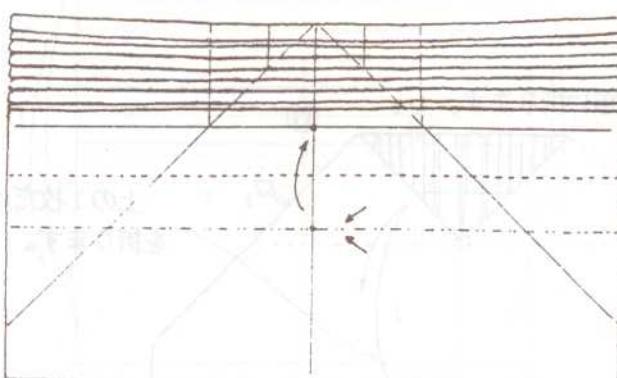
⑭



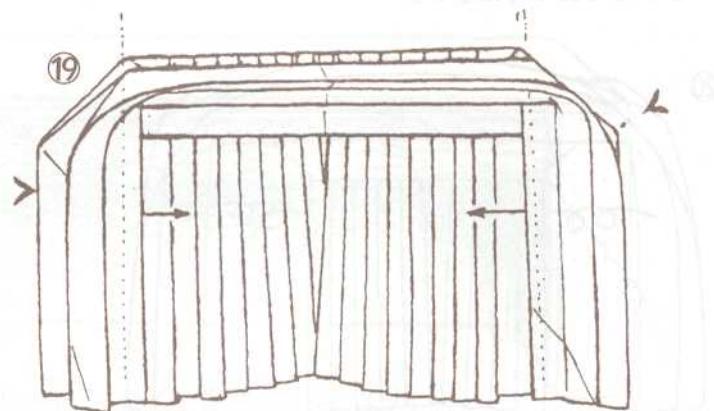
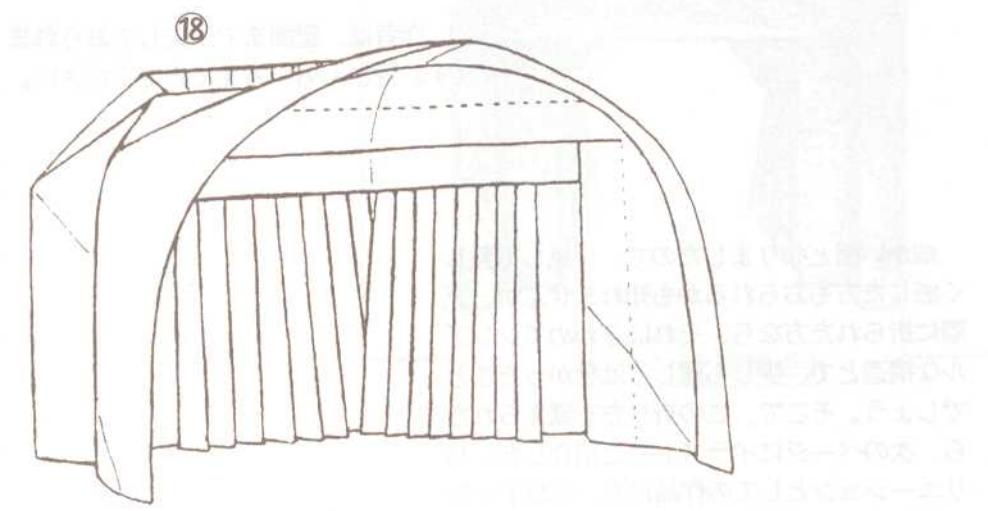
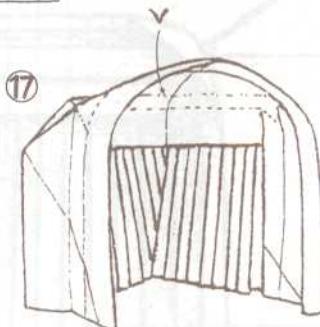
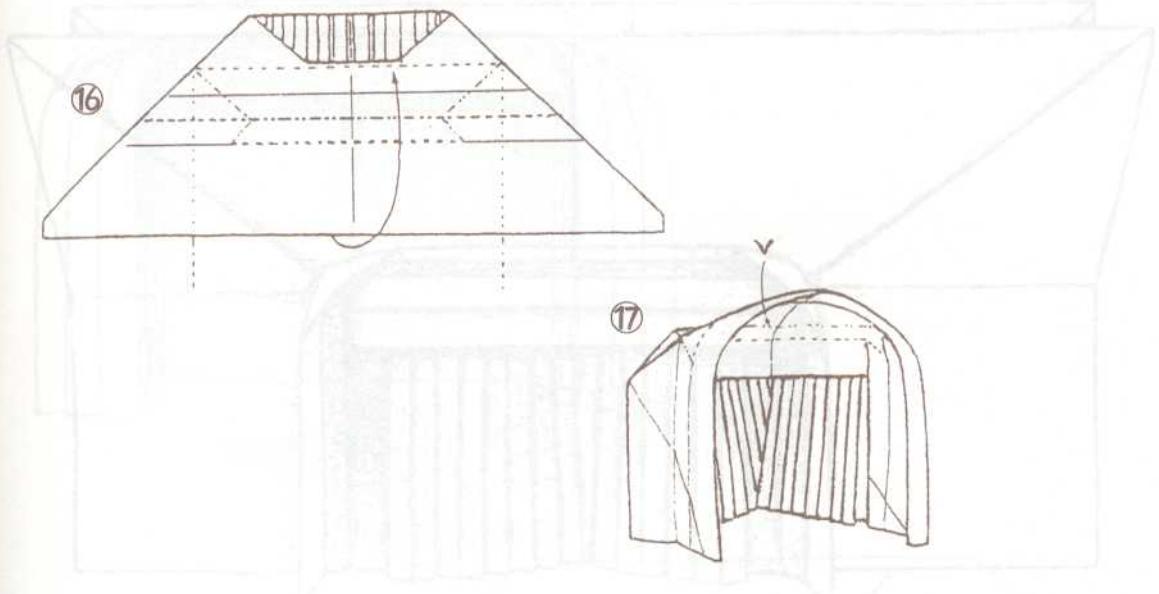
⑮

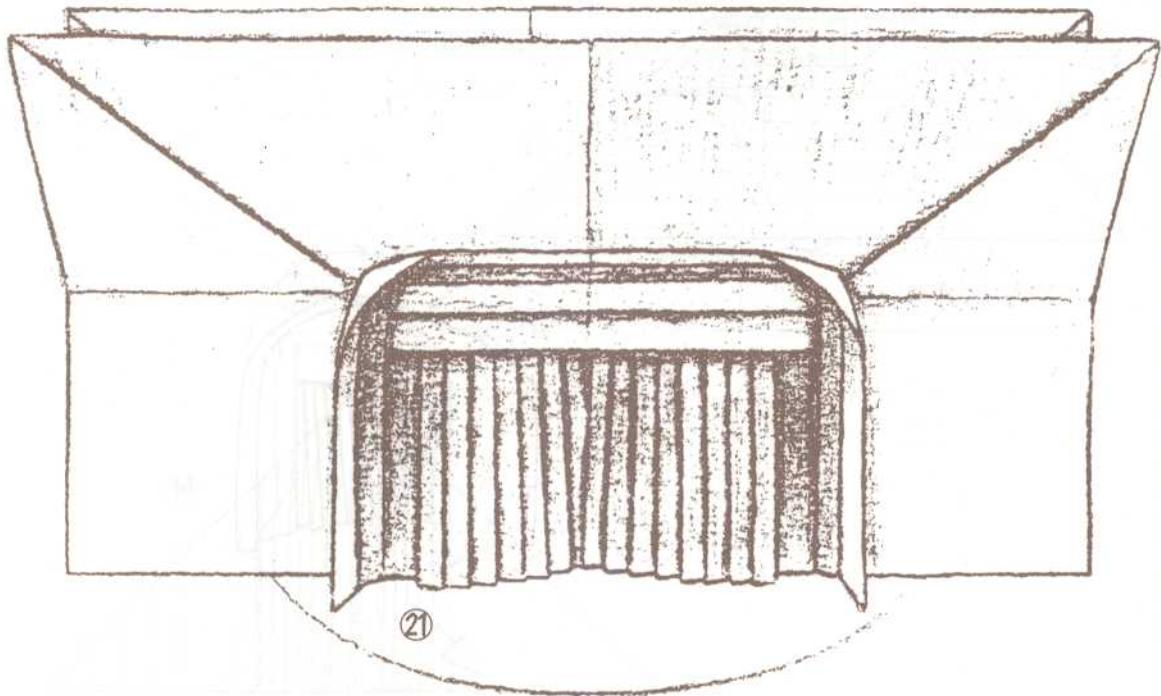


⑯



番号順に折ります。

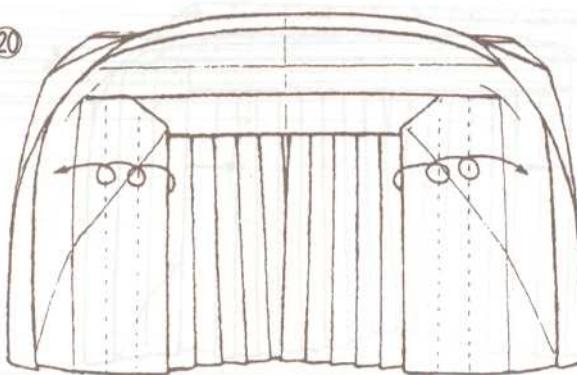


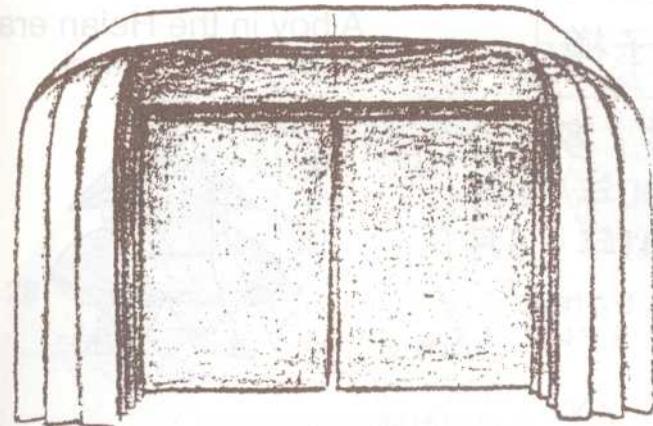


作者は、壁面まで工夫しておられます。皆さんも、考えてみてください。

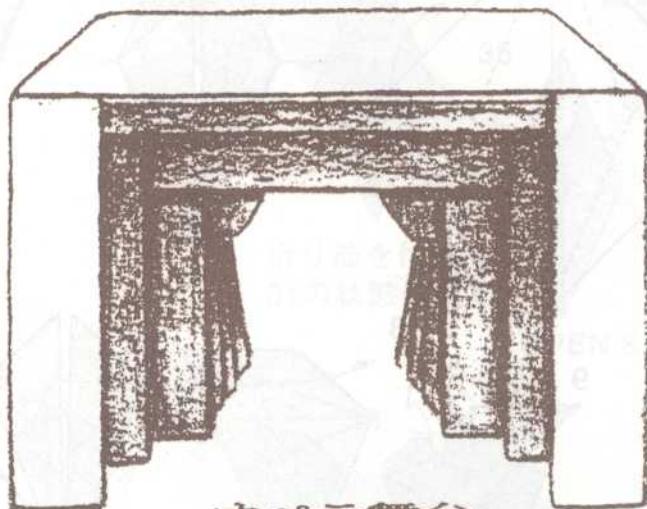
細かい図となりましたので、一見して難しく感じた方もおられるかも知れませんが、実際に折られた方なら、それはきわめてシンプルな構造とて、少しも難しくはなかったことでしょう。そこで、この折り方を覚えられたら、次のページにイラストでご紹介した、バリエーションとしての作品にも、ぜひチャレンジしてみてください。

②

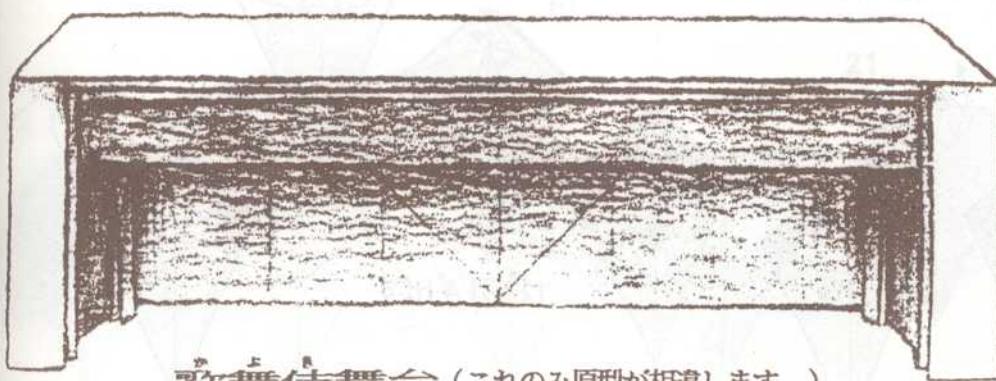




音楽ホール



オペラ舞台



歌舞伎舞台 (これのみ原型が相違します。)

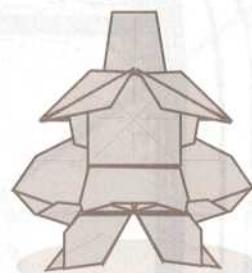
## プリン好きの雅なお子様

作／図 中井 努

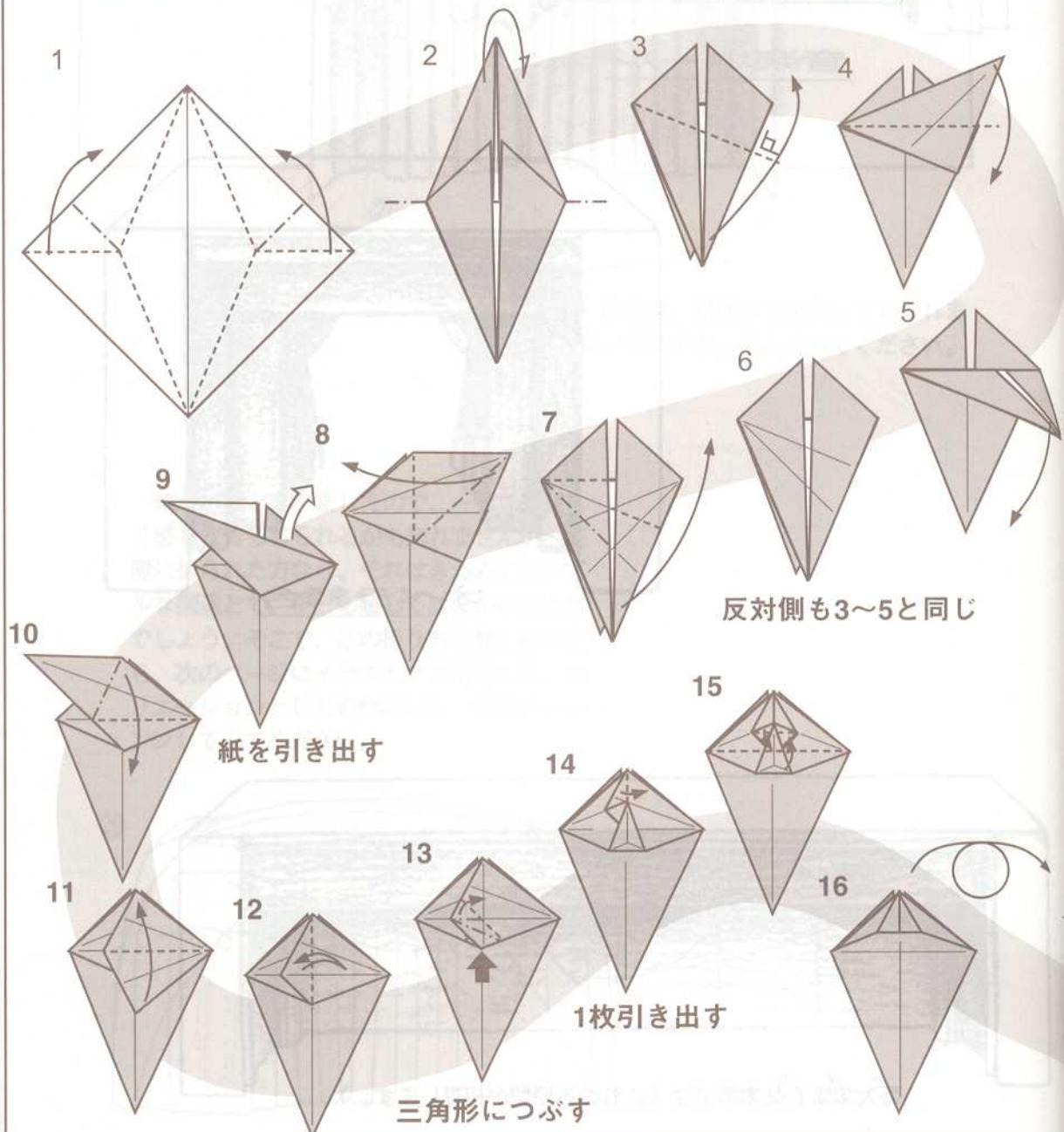
創作 2000年 9月

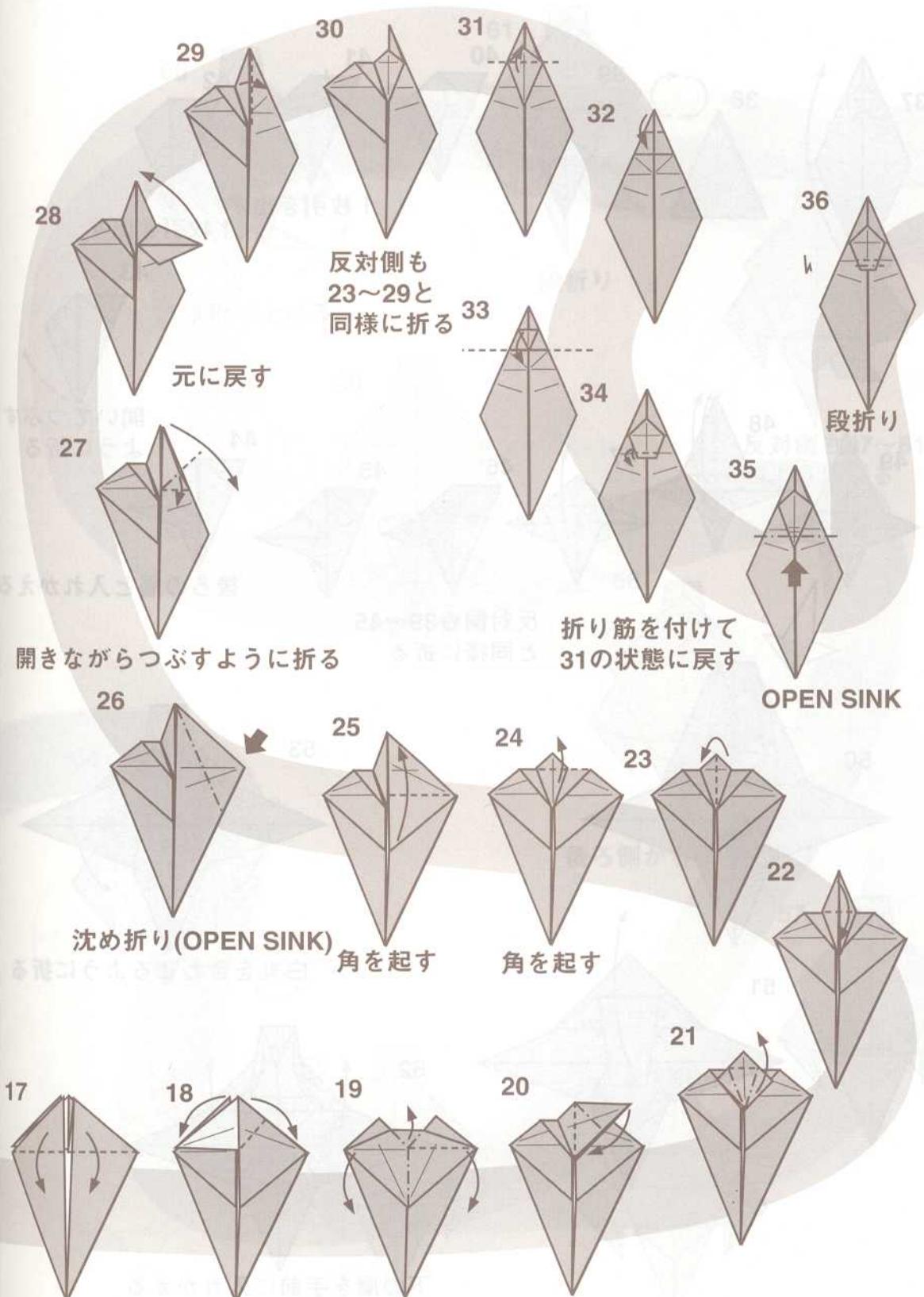
作図 2001年 5月

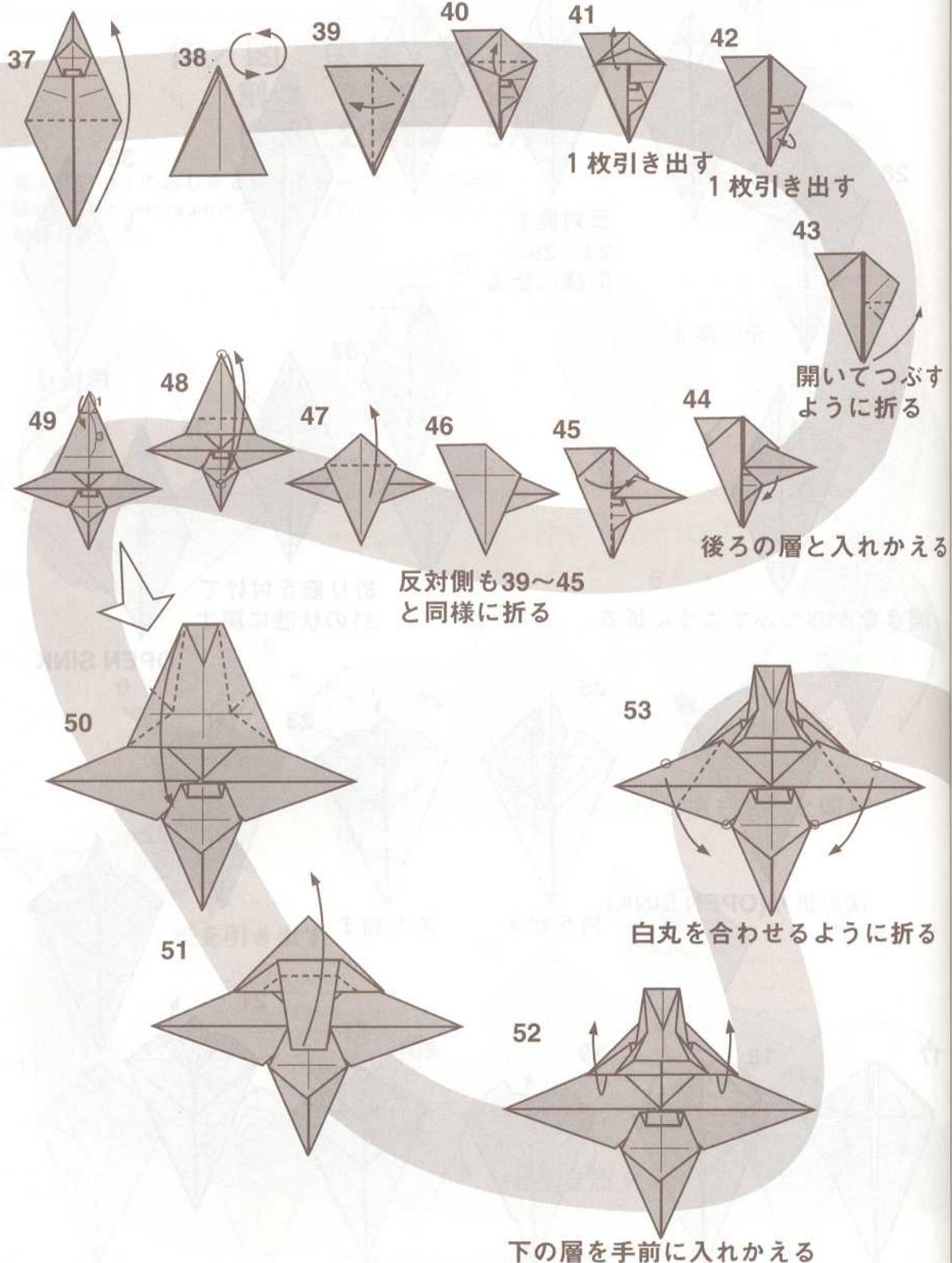
A boy in the Heian era  
by Tsutomu Nakai

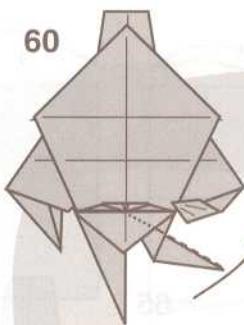


某人気アニメのおじやる丸をモチーフにした作品で、  
Marc Kirschenbaum氏の作品「Fluffy」をアレンジして  
創作しました。



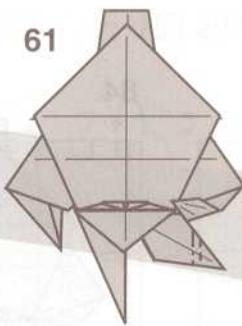






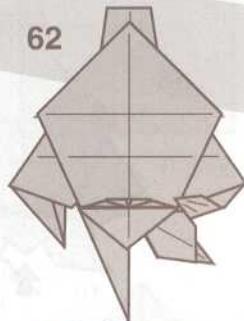
60

1枚折り上げる

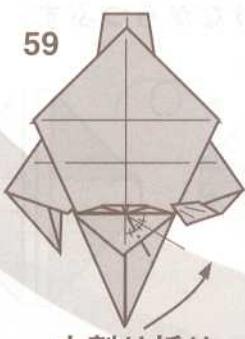


61

段折り

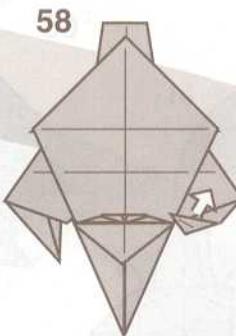


62



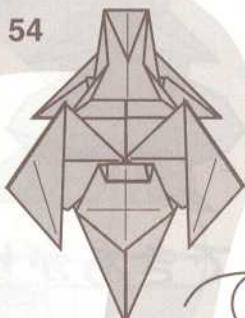
59

中割り折り

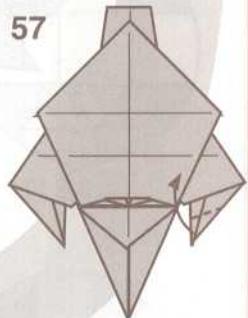


58

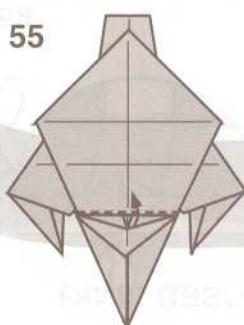
後ろ側から紙をずらす



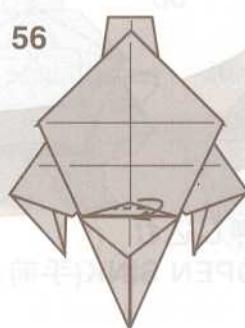
54



57

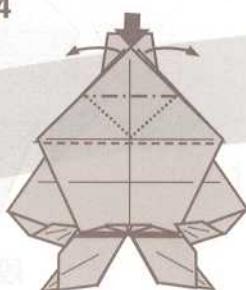


55

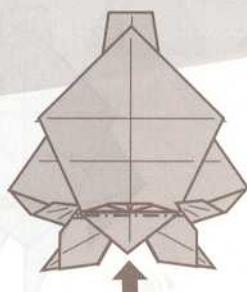


56

64



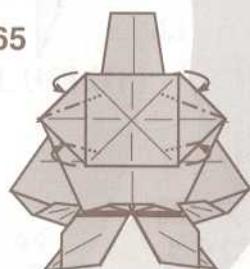
63



沈め折り(OPEN SINK)

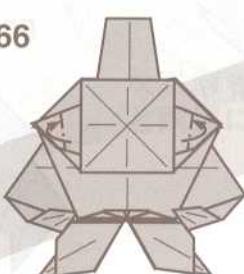
左右の紙を  
広げながらつぶす

65

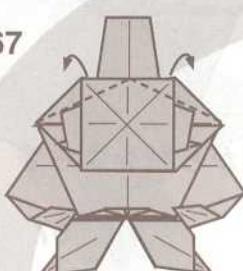


中割り折り

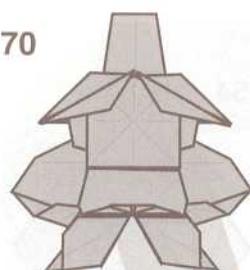
66



67

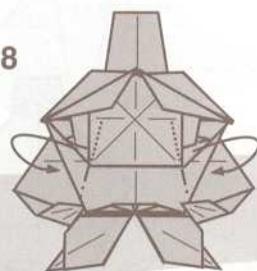


70



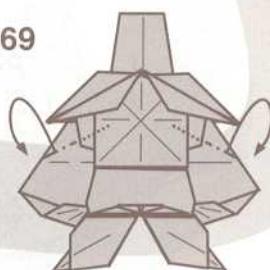
できあがり

68



押し込む

69

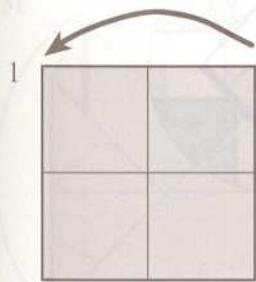


OPEN SINK(手前だけCLOSED SINK)

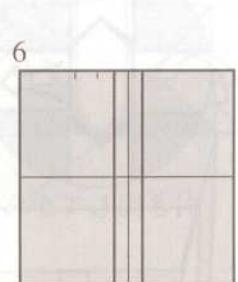
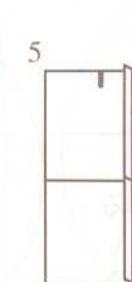
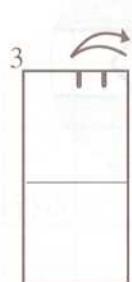
# ギフトボックス

作/1996 折り図 2001. 6/6

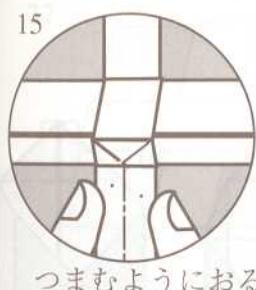
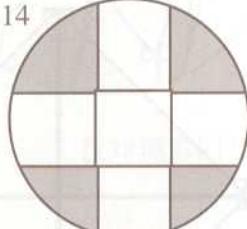
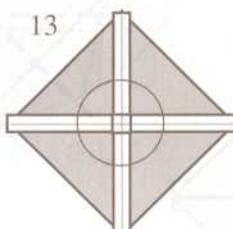
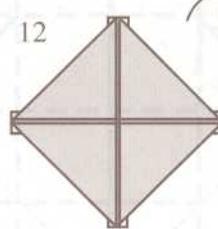
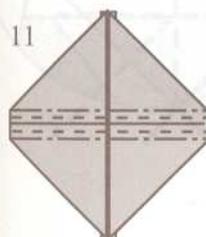
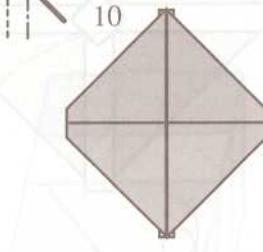
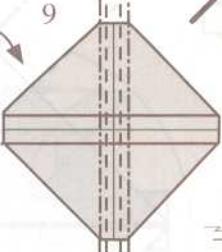
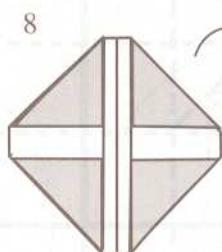
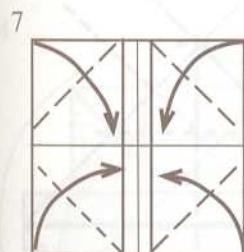
山田純



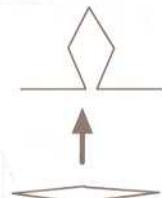
しるしをつける

向こう側を  
いっしょに折る

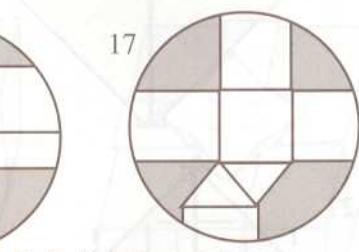
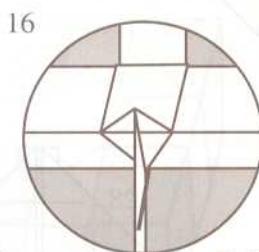
ひっくりかえす



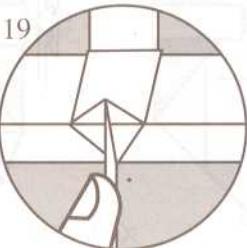
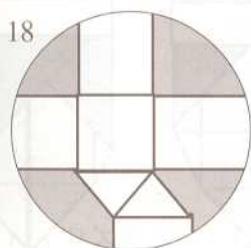
つまむようにおる



こんなかんじです



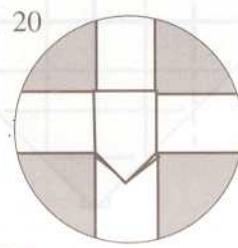
おりぐせをつける

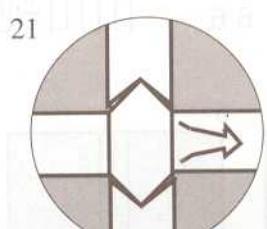


つぶすようにおる

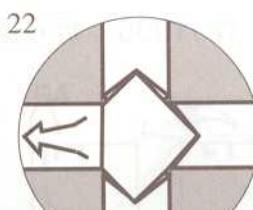


こんなかんじです





引き出してからおる



引き出してから折る

24

26

25

27

28

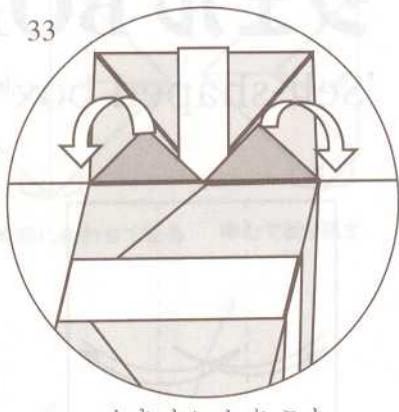
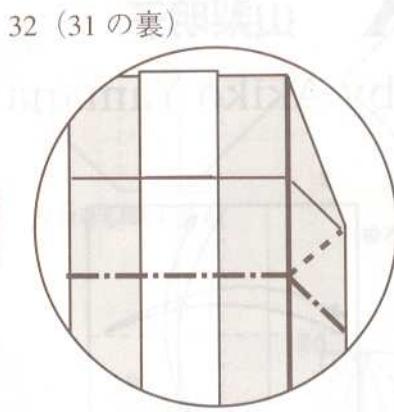
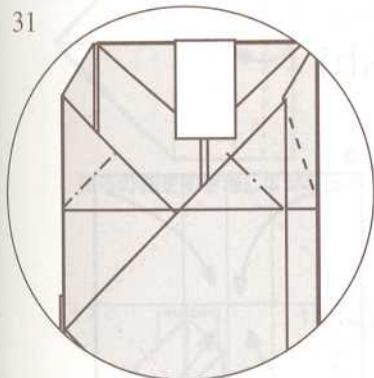
29

30

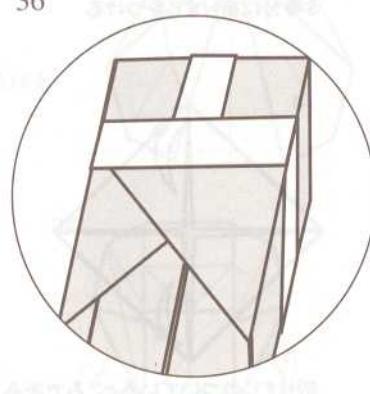
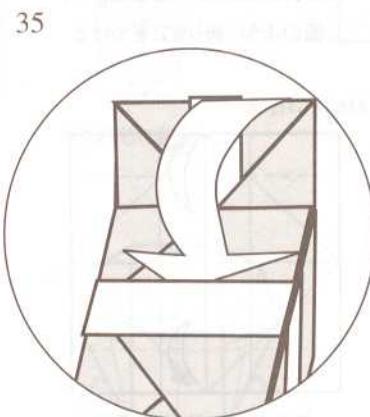
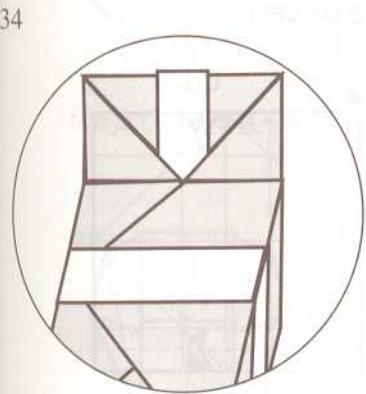
ズリズリ

ズリズリ

74

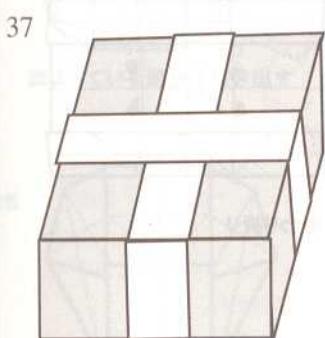


すきまにおりこむ

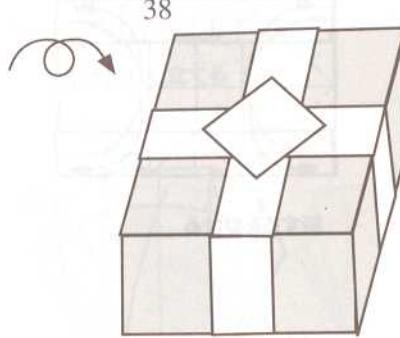


すきまにさしこむ

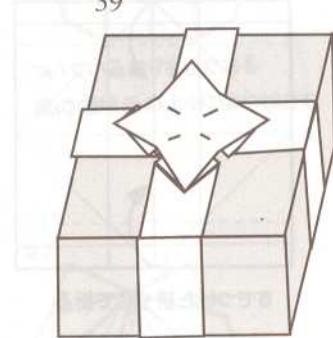
反対側も同じ



ひっくりかえす



形を整える

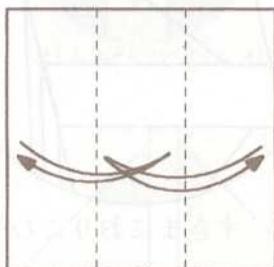


完成

# シェル BOX 山梨明子

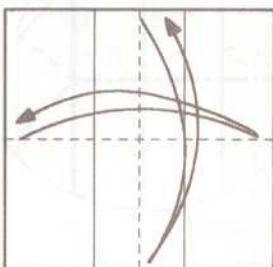
'Sell-shaped box' by Akiko Yamanashi

1



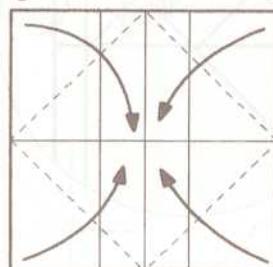
3等分に折りすじをつける

2



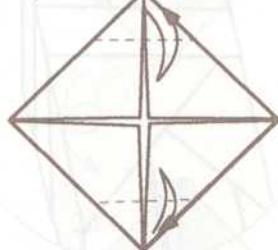
図のように折りすじをつける

3



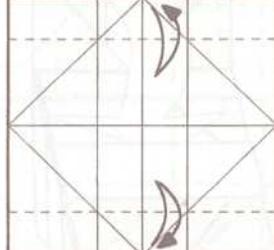
ざぶとん折り

4



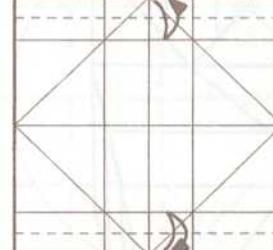
折りすじのついているところで折る  
全部広げる

5



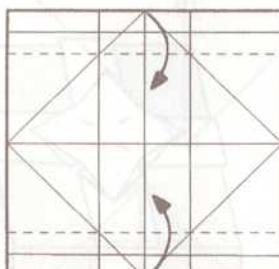
折りすじのついているところで折る

6



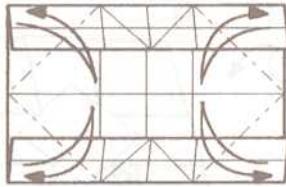
折りすじをつける

7



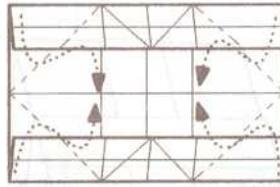
5でつけた折りすじで折る

8



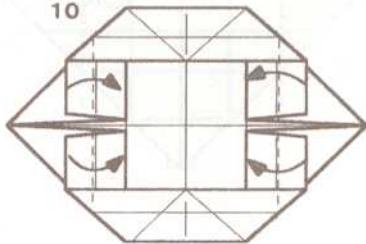
折りすじをつける

9

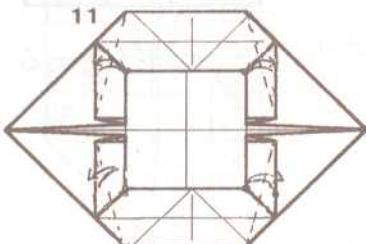


中わり折り

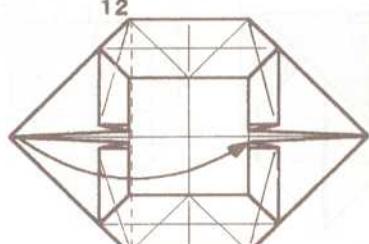
10

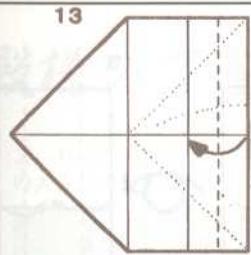


11

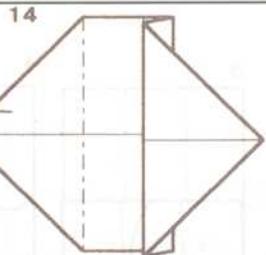


12

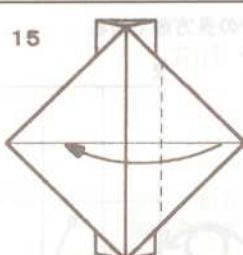




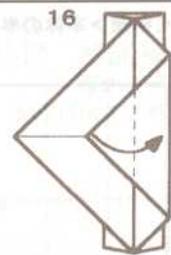
後ろの紙を引き出しながら折る



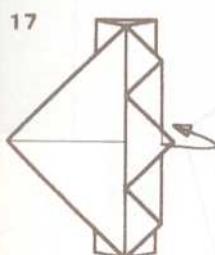
反対側も同じに折る



後ろの紙に合わせて折る



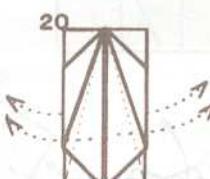
中心で折り返す



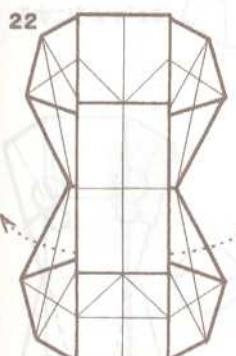
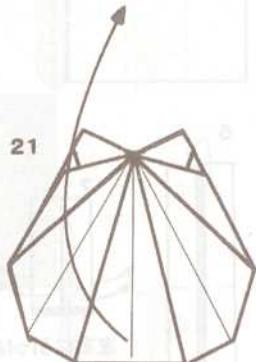
はみ出している分を裏へ折る



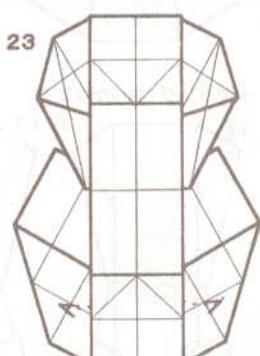
裏も同じに折る



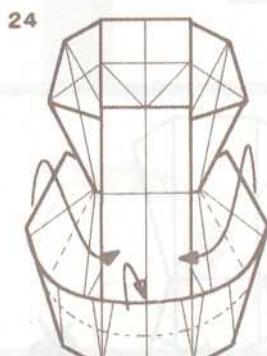
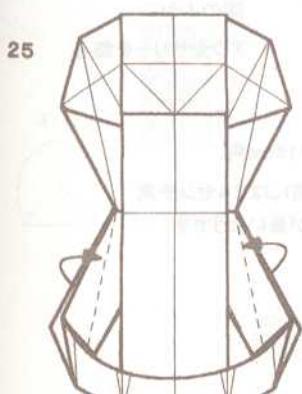
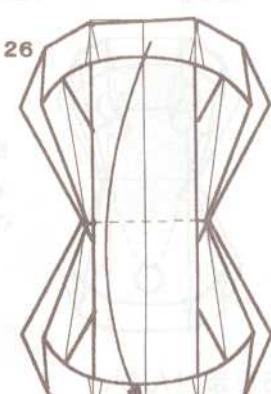
左右に引っぱり広げる



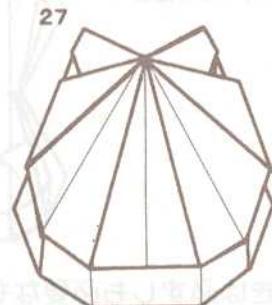
挟まっている部分を引き出す



引き出して立てる

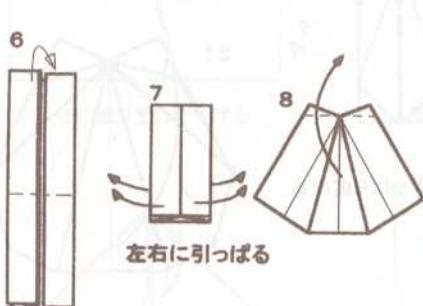
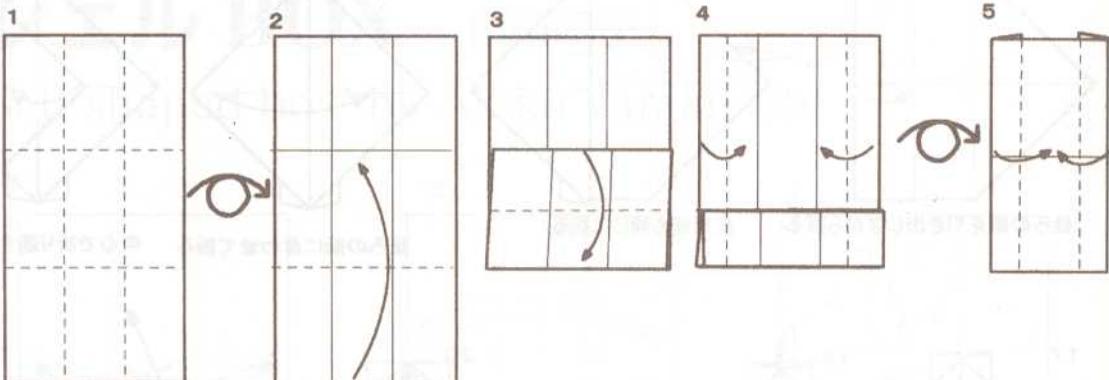
ついているおりすじである  
紙の端は元のように間にはさむついている折筋で折って立てる  
反対側も同じに折る

ふたを閉める

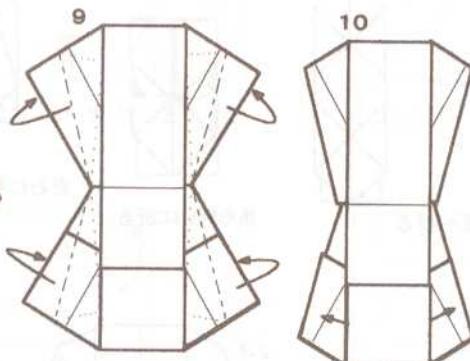


完成

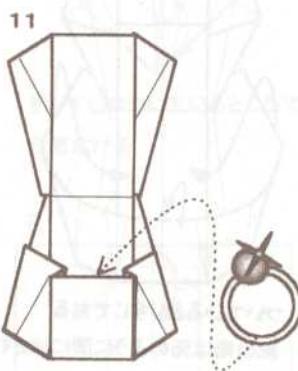
〈中敷〉本体の半分の長方形で折る



左右に引っ張る



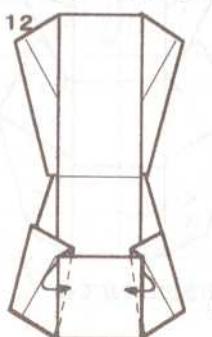
重なっている部分を  
はがすようにする



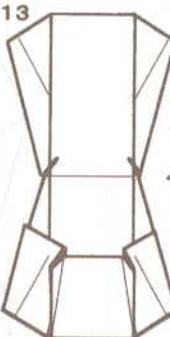
ポケットに指輪などを入れる

本体にはめ込む

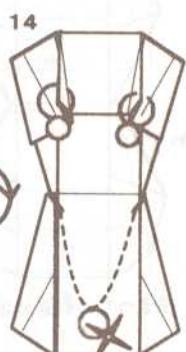
イヤリング・ネックレス用



立てる

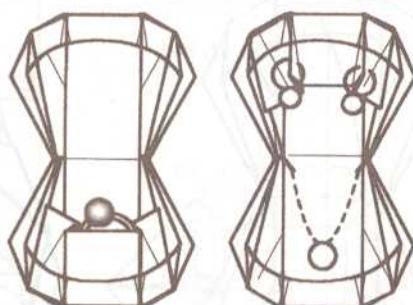


切込みを入れる



図のように

アクセサリーを飾る



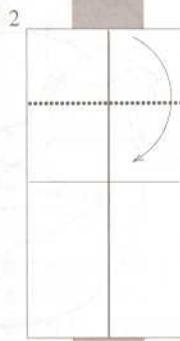
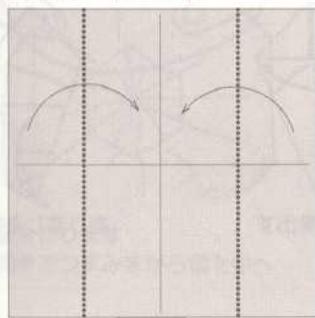
指輪用には15cm角、

イヤリング用には24センチ角  
ぐらいの紙が良いようです

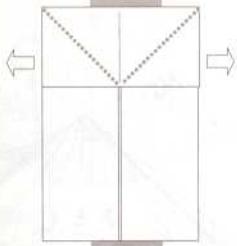
※中敷きは必ずしも必要なものではありませんが、  
フタを開けたとき紙のウラの色が気に入らないときなどに  
作ってみてください。

# 殿様の丁髷

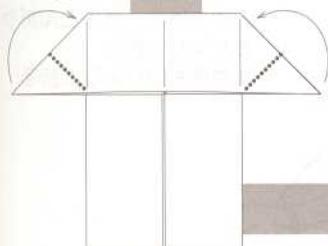
1: 28~33cm程度（頭の大きさによる）  
の大きさの紙を使用



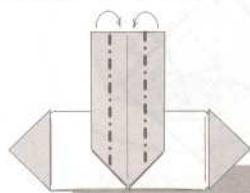
3: 二艘船の片側を作る



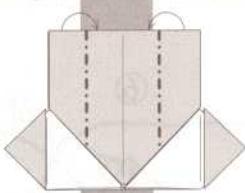
4: 裏面が出来るよう折り返す



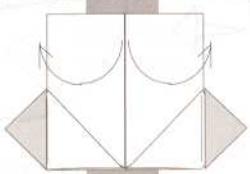
9: 更に巻くように内側に折る



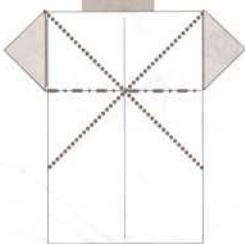
8: 巒くように内側に折る



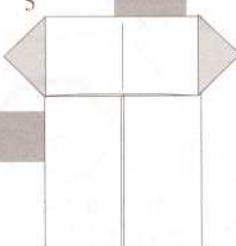
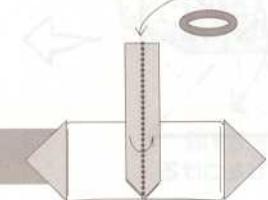
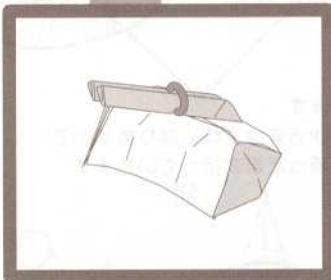
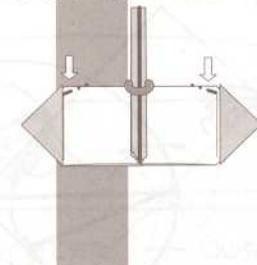
7: 紙の内側が外側になるよう裏返す



6: 折り畳む



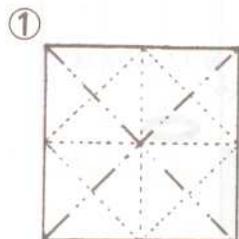
5

10: 真中で折り 輪ゴムもしくは  
糊で固定する11: 適度に芯め折りをして  
角に丸みを持たせ出来上がり

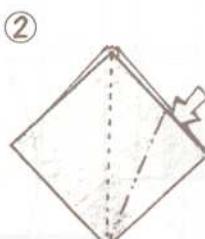
# かめくんの入れ物

Tortoise to put in

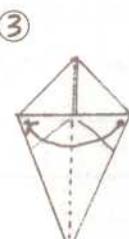
2001.05 宮本真理子



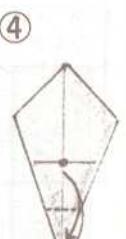
おりすじをつける



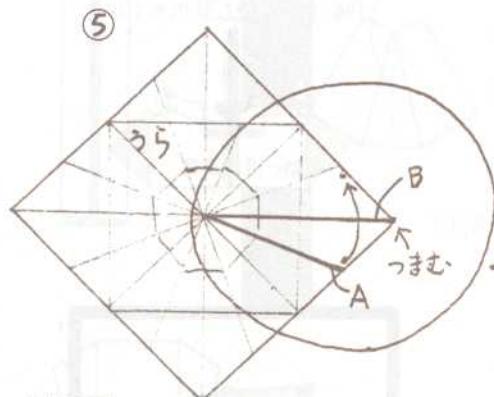
正方基本形にして  
4枚の角を開いて  
つぶす



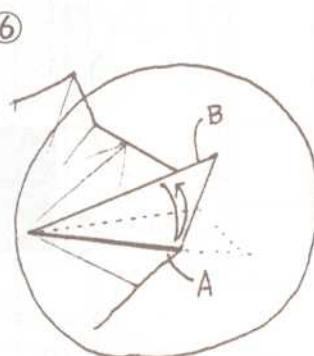
間の面を出す



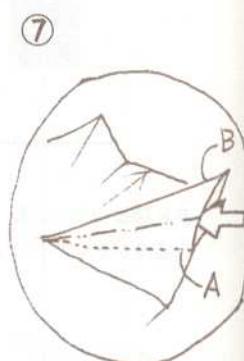
おりすじをつける



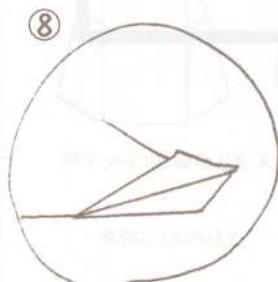
開きます  
ここから先は立体になりますので  
手で持ったまま折っていきます



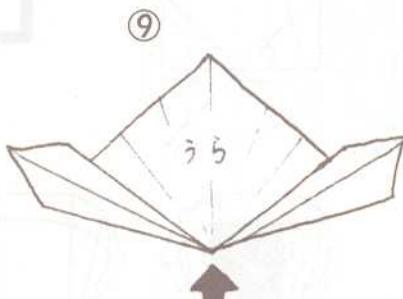
つまんだまま A の  
おりすじにあわせて  
半分に折りすじをつける



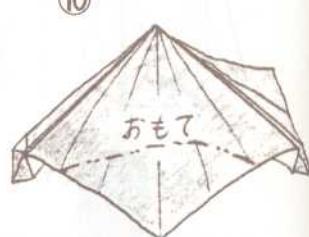
⑥のおりすじで折る



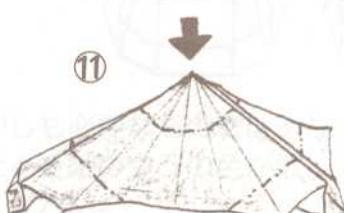
反対側も⑤～⑧と  
同じように折る



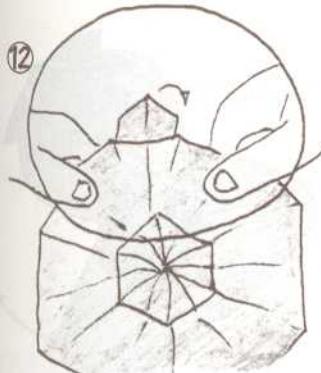
表側を出す  
両方のとがった部分が  
頭としっぽになる



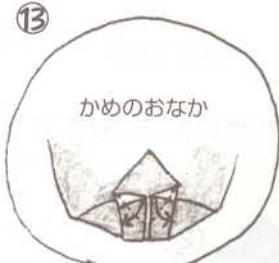
①でつけた ざぶとん折りの  
おりすじで折る  
反対側も同じように折る



六角形になるようにつまむ  
上はしづめる



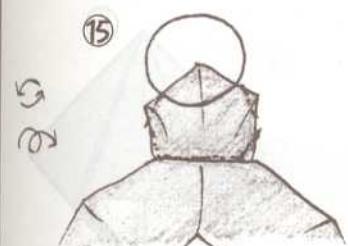
頭を作ります  
両手でつまみながら頭を中へ



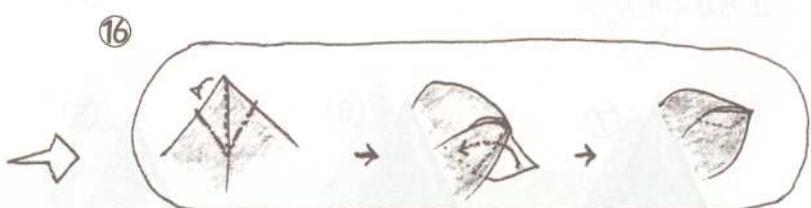
(ここから拡大図になります)



頭を出す



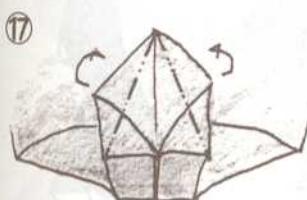
頭の格好をつける  
まず⑯のように  
口を作り、首元を折る



口を作ります  
先をつまむ

つまんで出てきた  
先を中に折って  
ストッパーにする

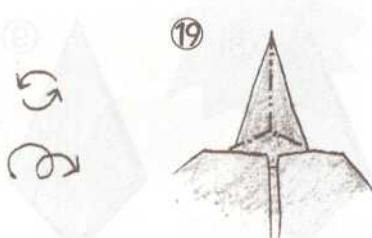
口の先のように  
まるっぽくする



反対側で  
しっぽをつくります  
⑫～⑬まで折る  
⑭の時にしっぽの先を  
とがらせてから折る



しっぽを出す



つまんでしっぽらしくする



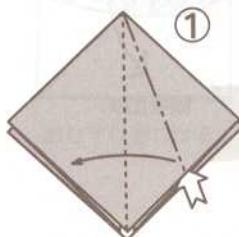
手足のように甲羅のはしを少し  
つまんで できあがり

全体をまるっぽく かわいく  
仕上げてね。  
机の上のゼムピン・クリップ  
消しゴム入れに♥

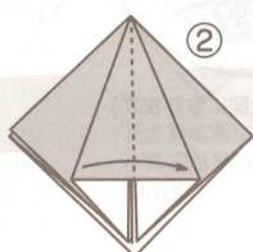
# 苺

田中稔憲・作・図 2001.6.7

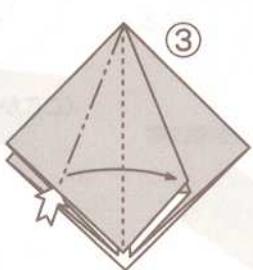
10~12cm 角くらいの大きさの赤い紙で折ります



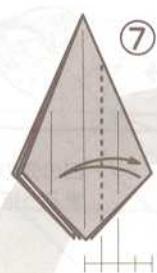
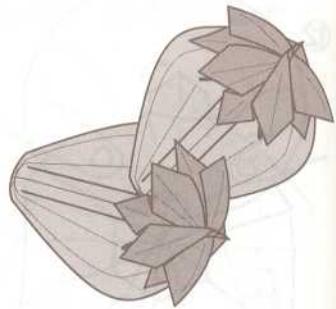
正方基本形から



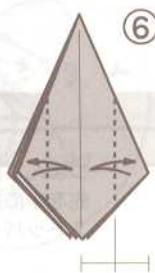
②



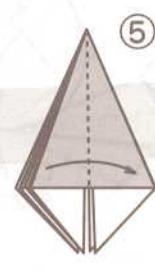
③



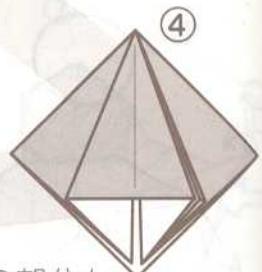
⑦



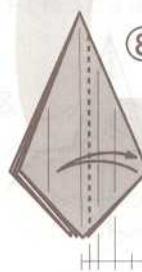
⑥



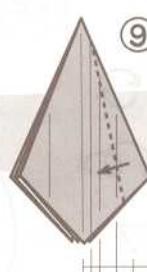
⑤



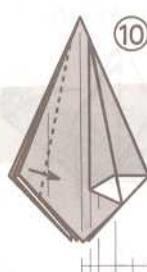
④

後の部分も  
同じように折ります

⑧



⑨

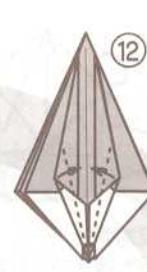


⑩

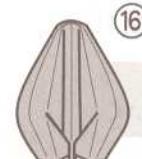
左側も同じ



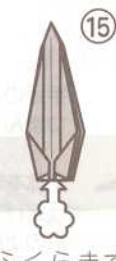
⑪



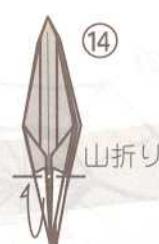
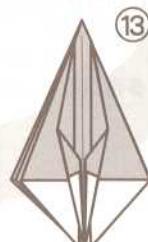
⑫



実のできあがり



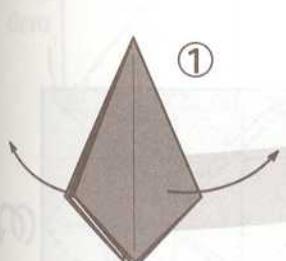
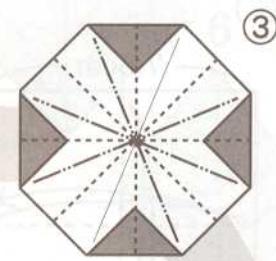
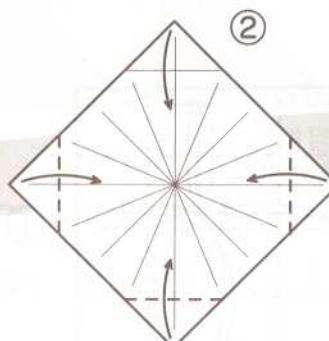
ふくらます

先の部分を  
中へ折る  
山折り

他の 3 力所も同様

へた

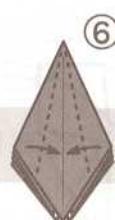
実の4分の1の大きさの紙で折ります。

実の⑥から  
いったん開きます

このように折り重みます



他の部分も同様



他の部分も同様

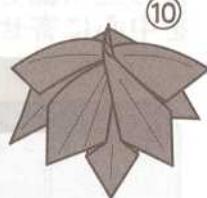
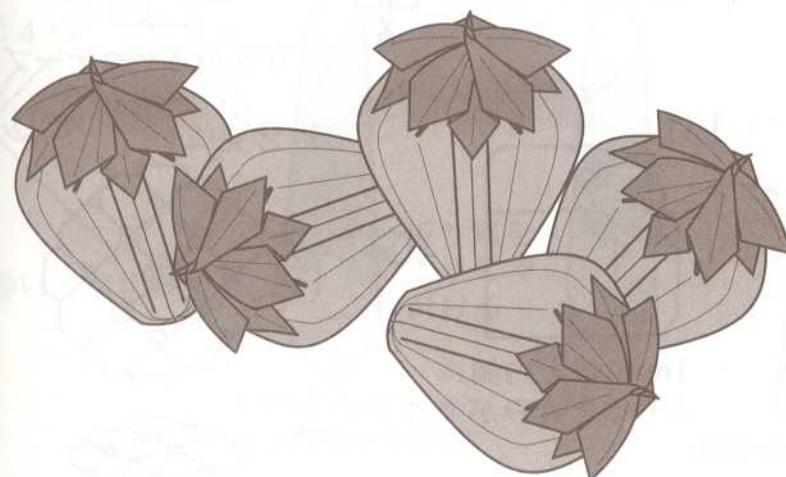


中を広げます

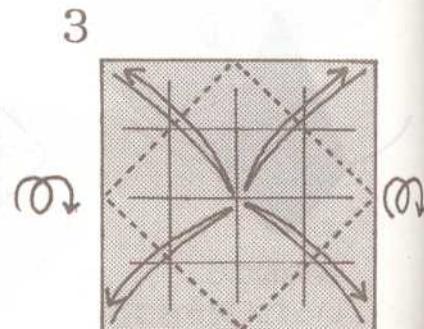
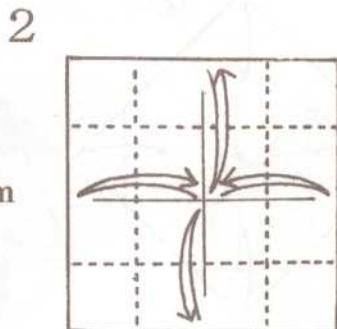
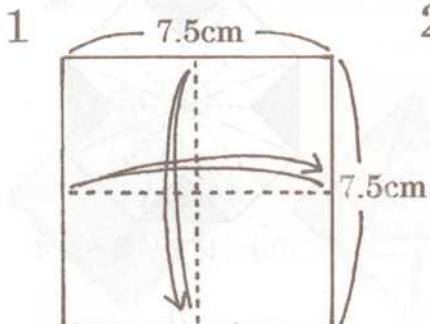


上の部分をねじって

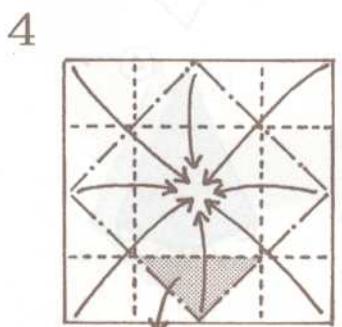
⑨

内部を裏から見ると  
このようになりますへたのできあがり  
これを実に貼り付  
けますできあがり  
さあ、食べましょう

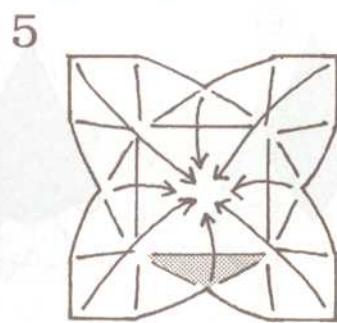
[ あ じ さ い ] 創作 グリムのコロナ  
ハーモニーがよい 中島 進  
紫陽花 (花)



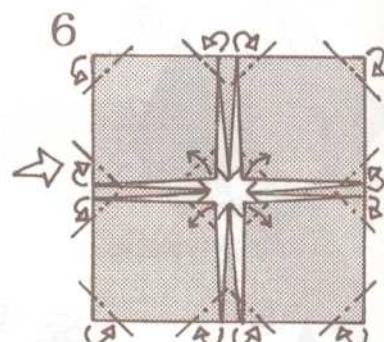
$4 \times 4 = 16$  マス をつくる



横の三角部分の頂点  
を中心寄せせる



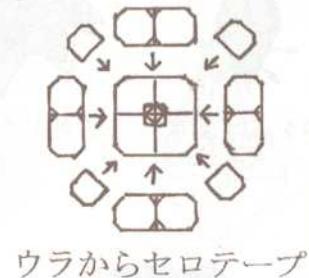
途中図



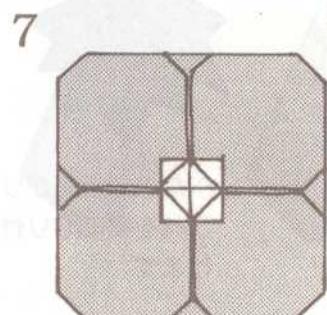
9 セットする



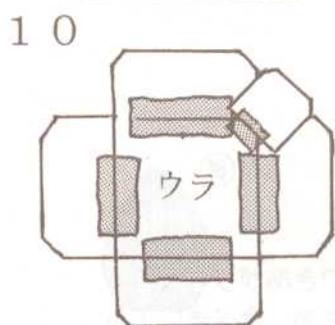
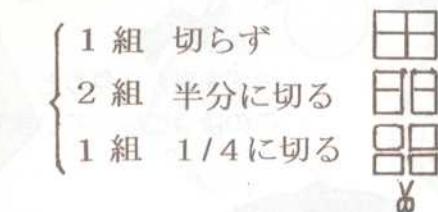
- 1 組 切らず
- 2 組 半分に切る
- 1 組  $1/4$  に切る



ウラからセロテープ

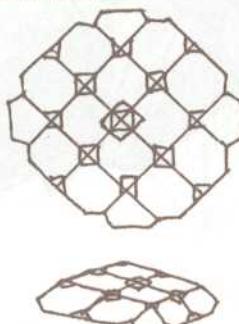


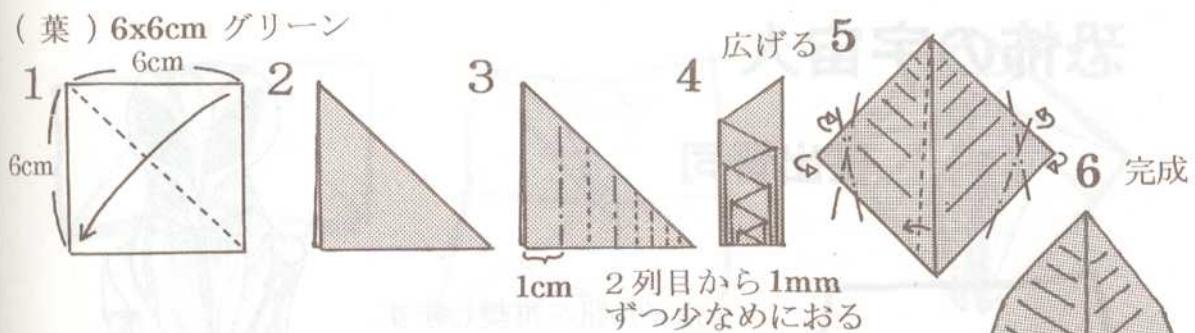
8 4組つくる



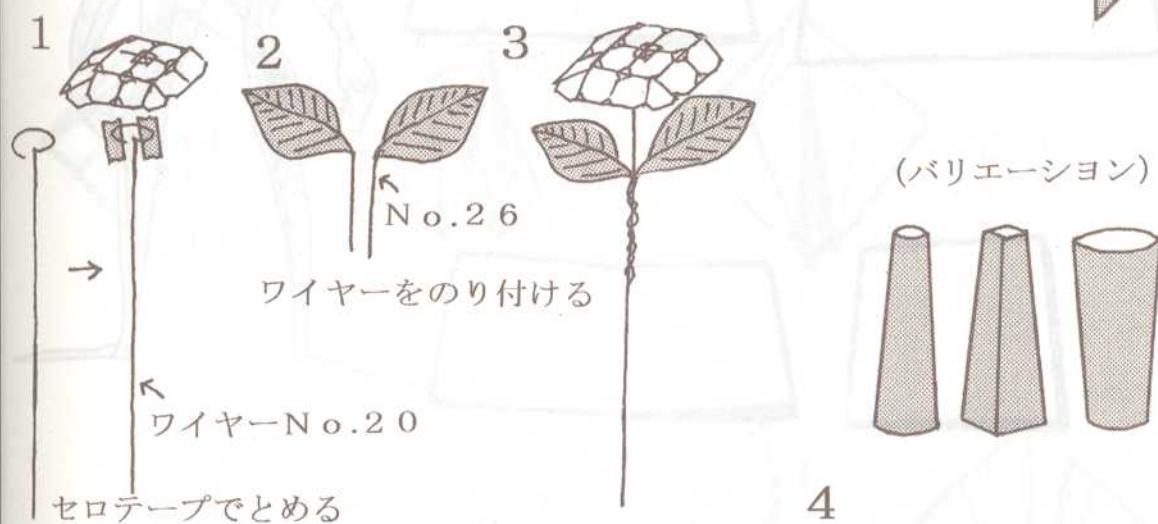
1mm ほど内側に  
よせると丸みができる

12 完成

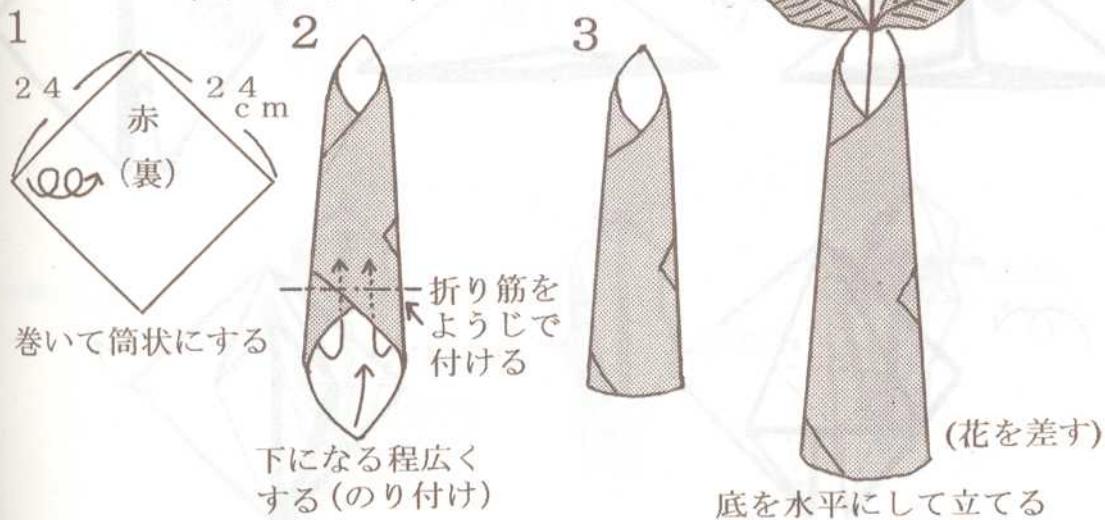




### [一輪差し、あじさい]

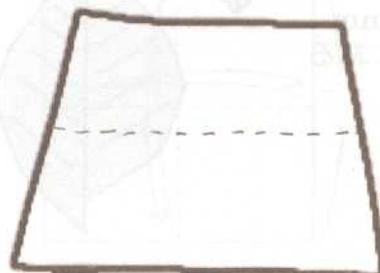


### [一輪差し用・花びん] 24 x 24 cm メタルカラー(銀赤・銀青・金赤など)

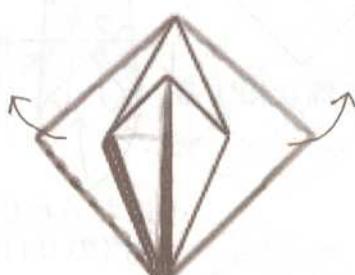
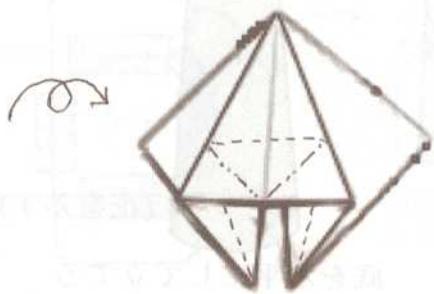
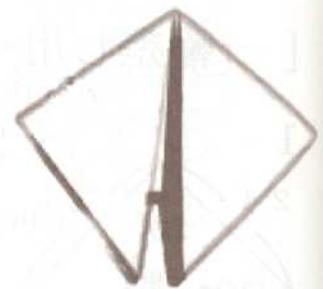
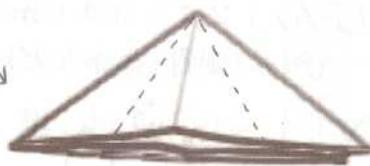
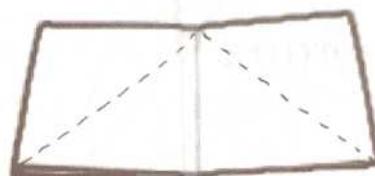
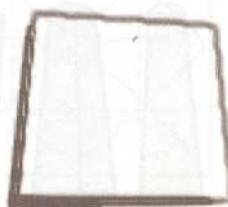


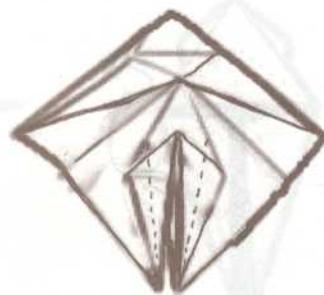
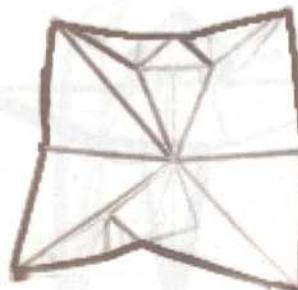
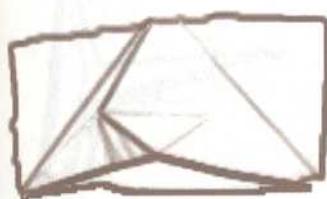
# 恐怖の宇宙人

笹出晋司

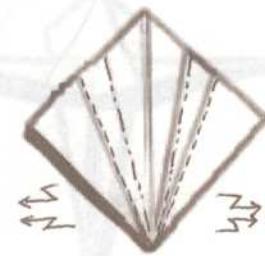
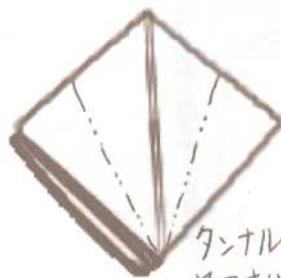
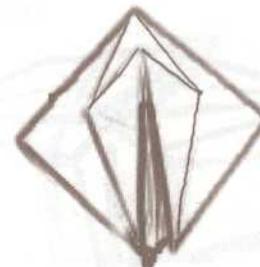


※ホイル紙を推奨します。

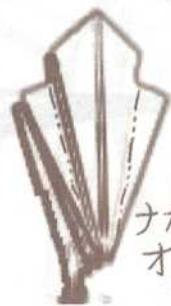




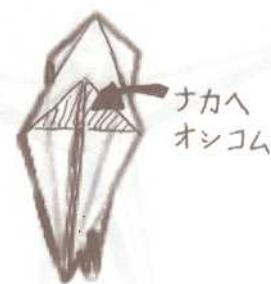
下半分だけカエル



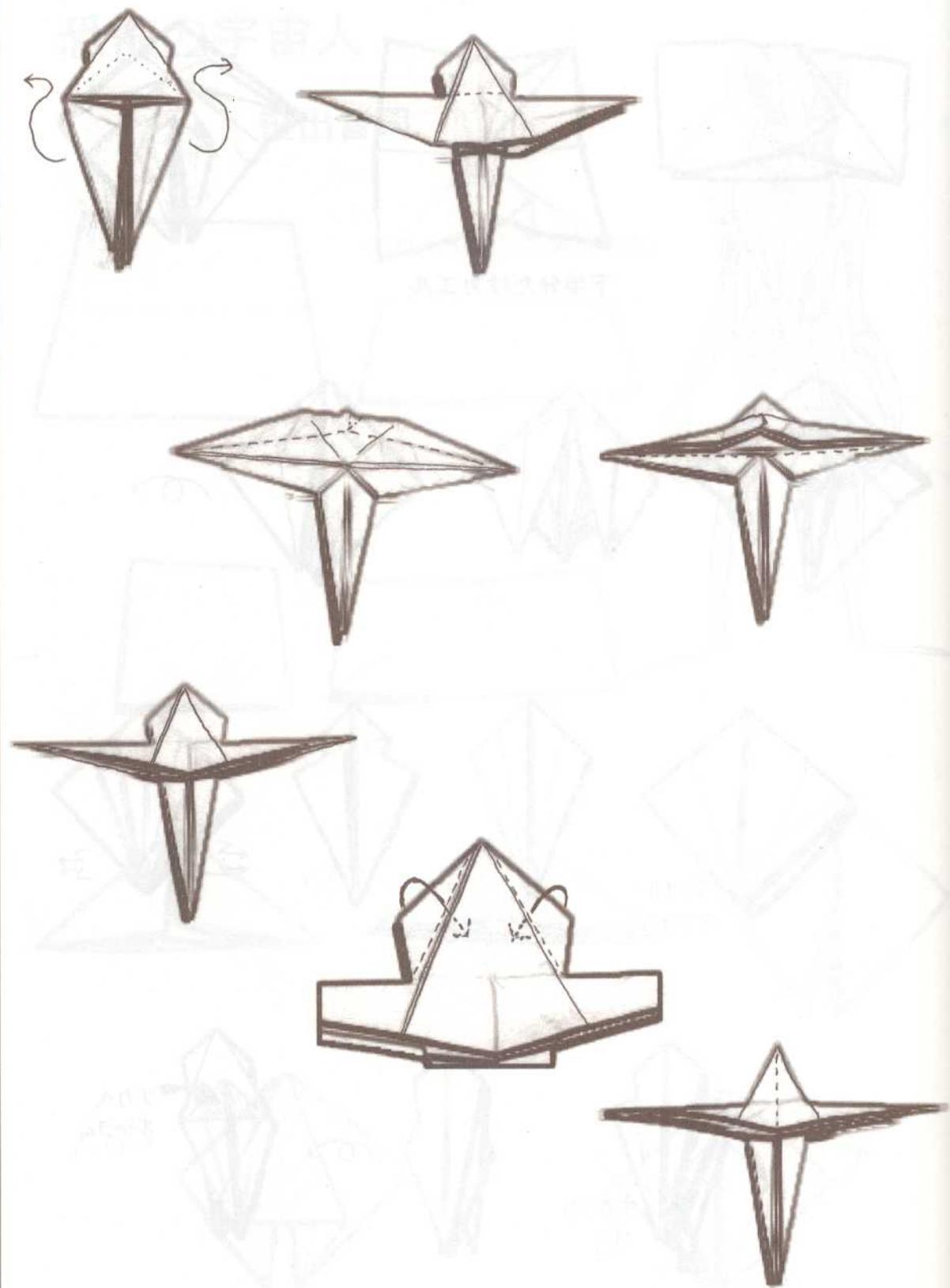
タンナリ  
ヤマオリ

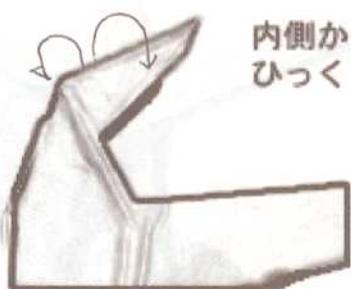
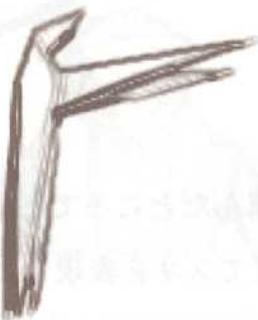


ナカワリ  
オリ

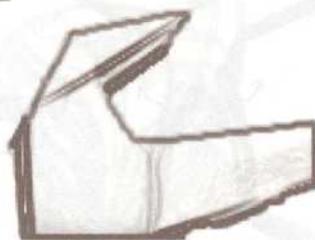


ナカヘ  
オシコム

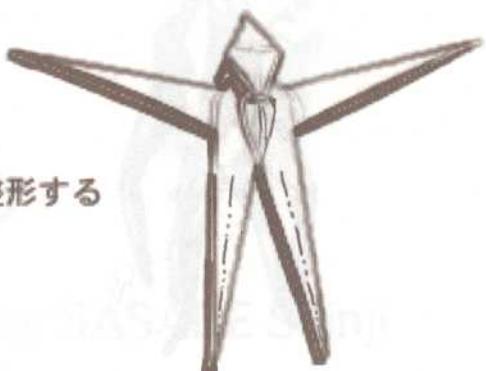




内側から面の皮を  
ひっくり返す

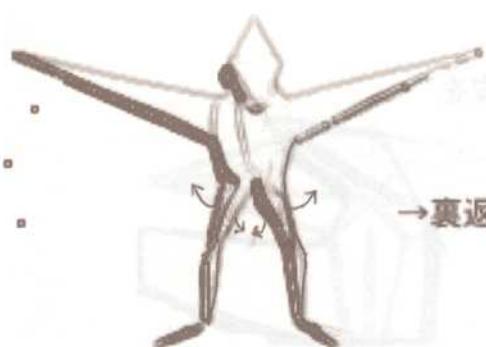
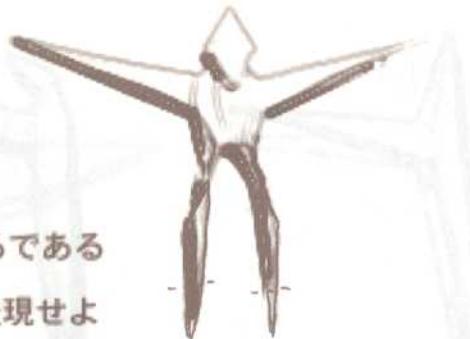


顔を開き  
胸をつぶして整形する





脚をつまんだところである  
浅い角度でスネを表現せよ



→裏返す→



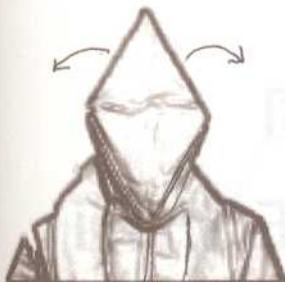
腕をつまむ

太腿裏から開いて整形せよ



→裏返す→





開く



頭のとんがりを山折り



目をこじ開ける

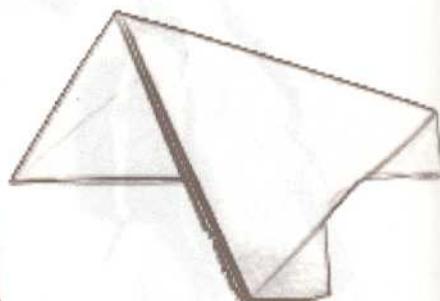
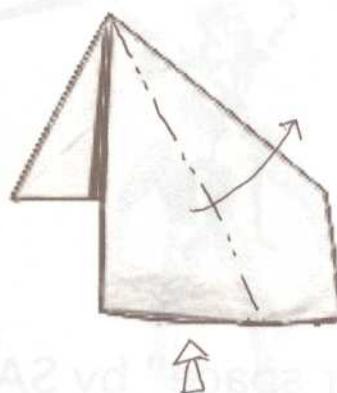
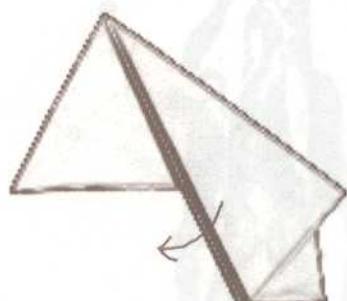
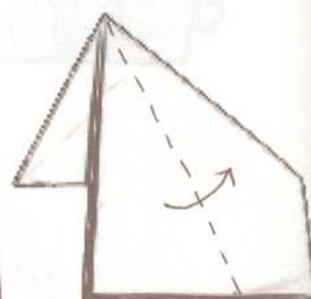
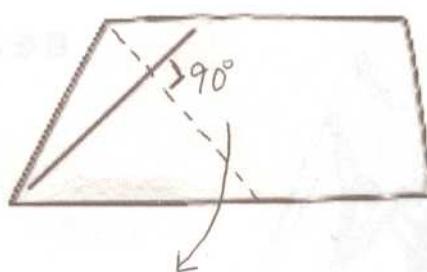
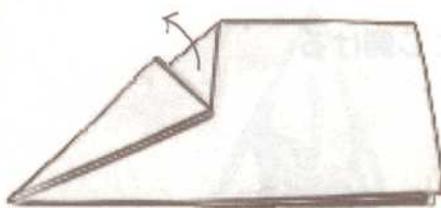
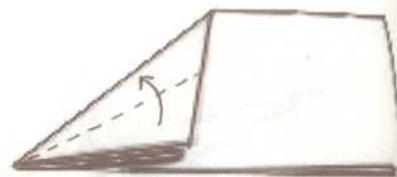
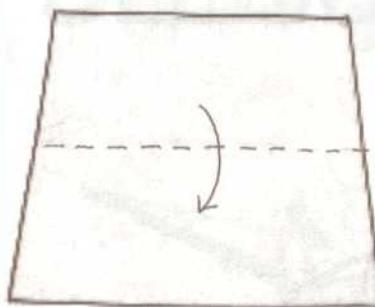


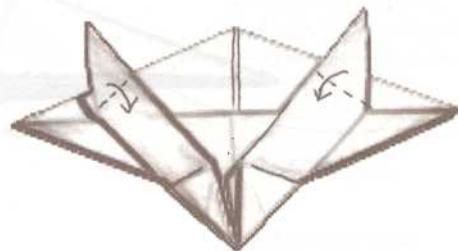
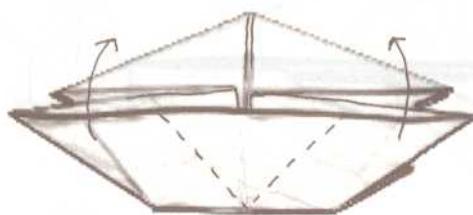
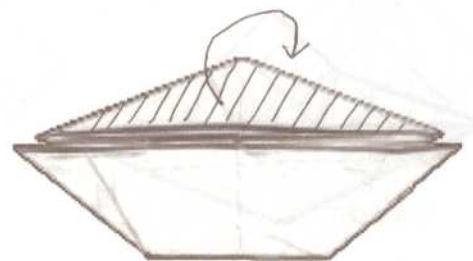
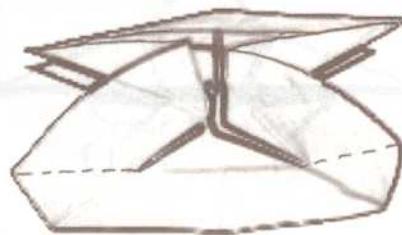
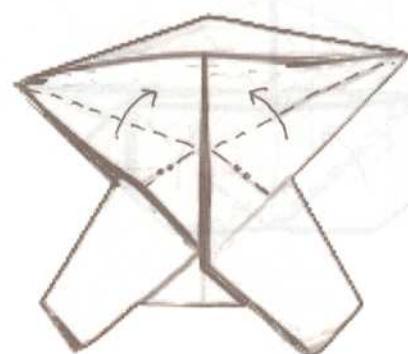
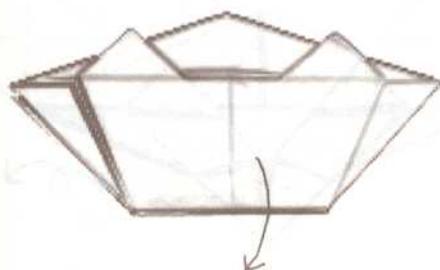
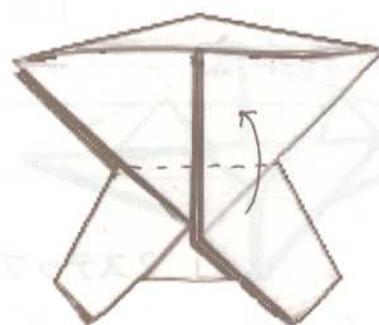
"people from outer space" by SASADE Shinji

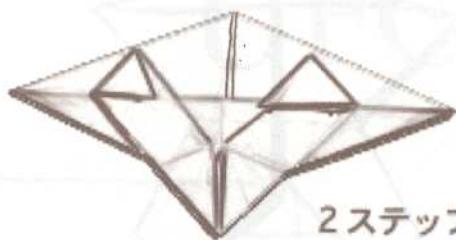
# UFO

笹出晋司

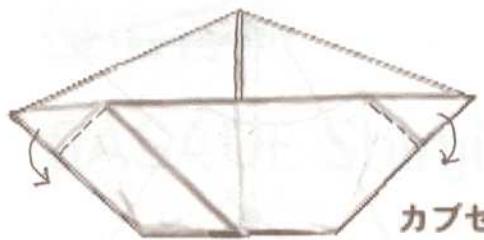
SASADE Shinji



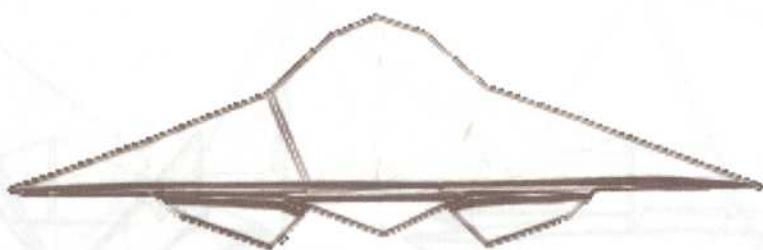
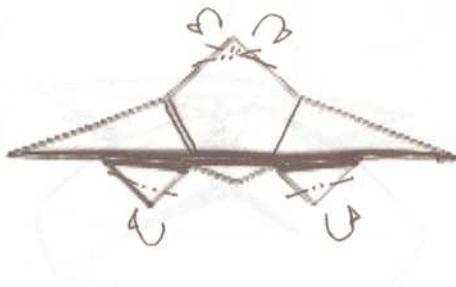
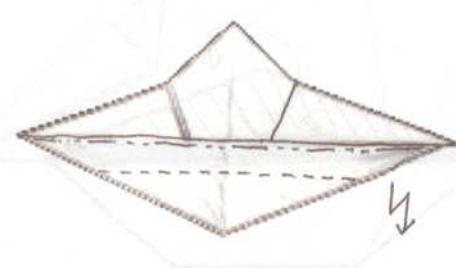
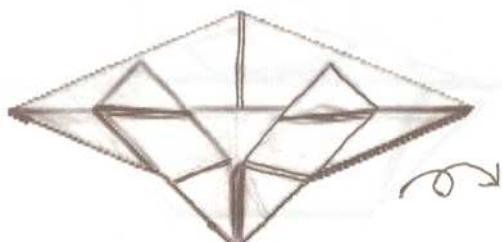
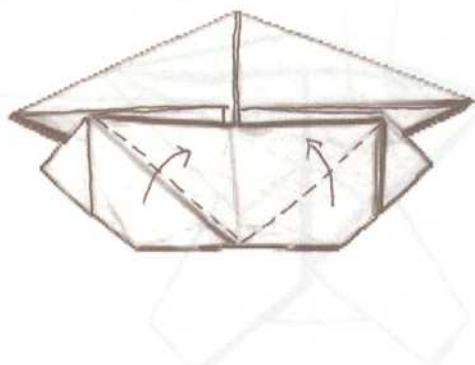




2ステップ戻ル



カブセオリ



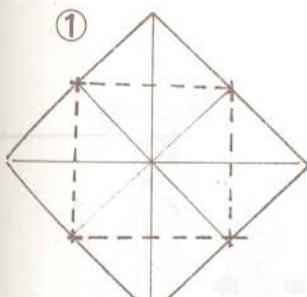
# 残虐龍

創作：2000年12月

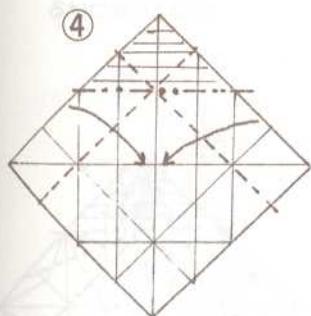
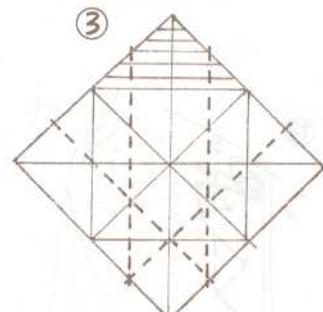
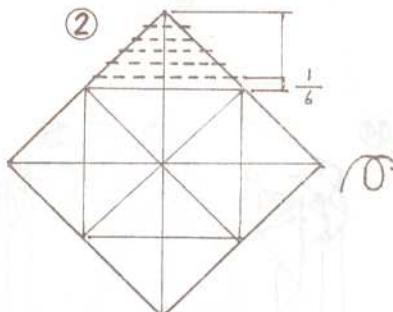
作図：2001年5月

宮本真太郎

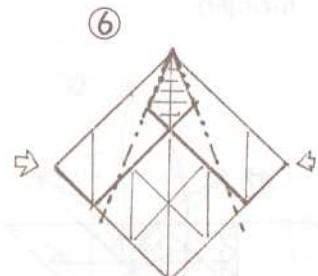
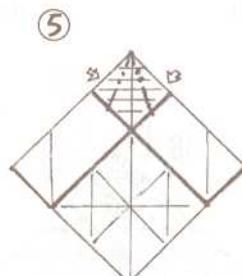
※やや大きめのホイル紙をおすすめします。



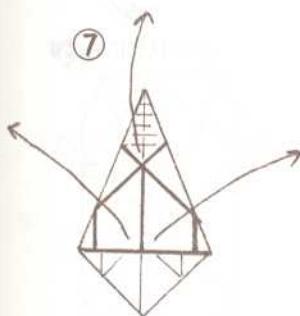
表より



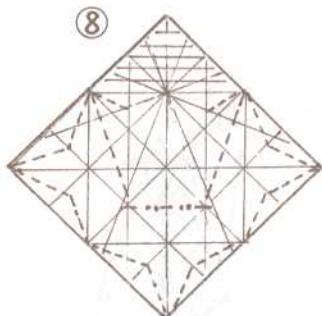
中わり折り



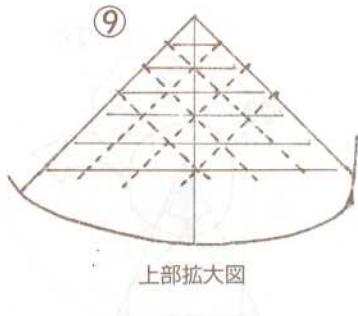
中わり折り



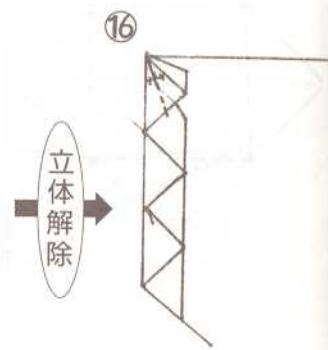
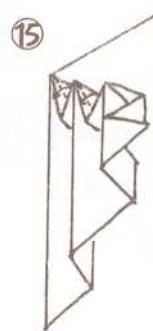
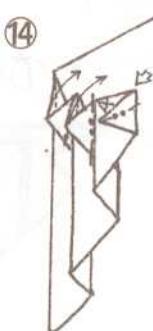
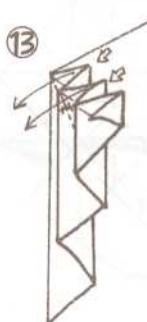
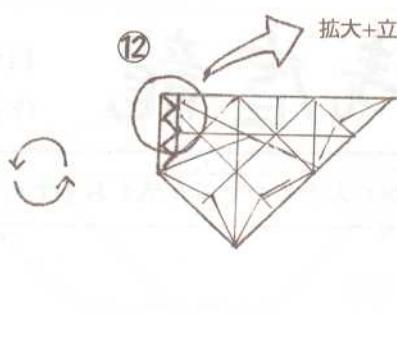
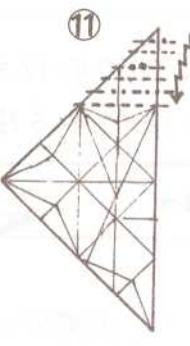
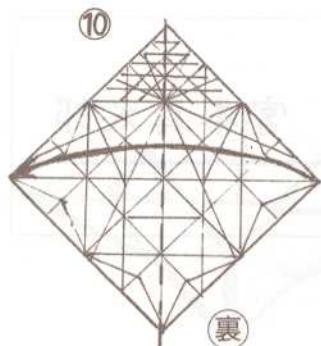
ひらく



折りすじをつける



折りすじをつける

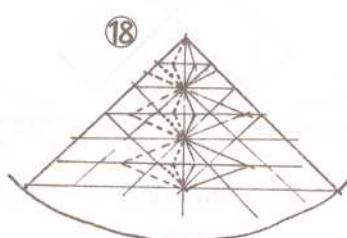
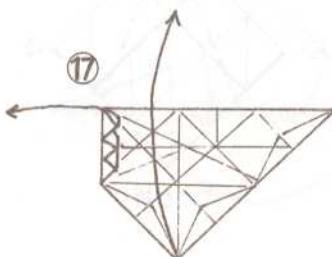


中わり折り

中わり折り

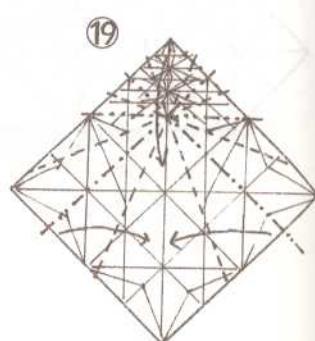
中わり折り

折りすじをつける

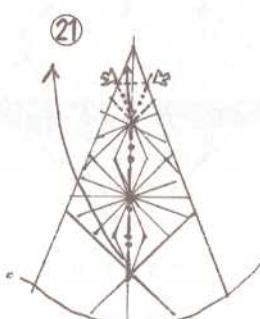
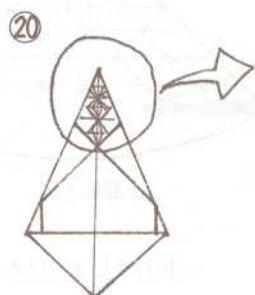


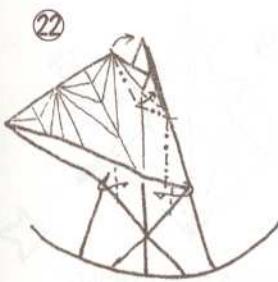
もどす

折りすじをつけなおす

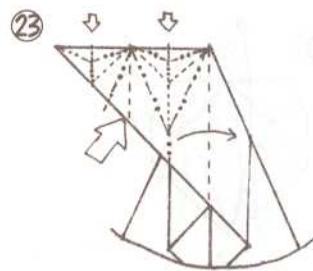


⑦の状態にもどす

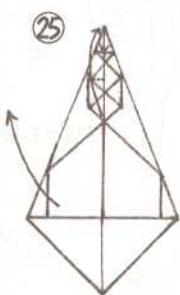
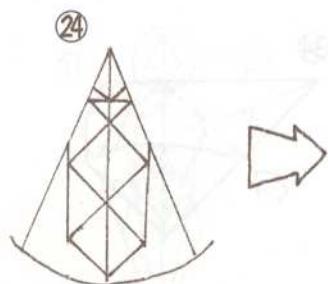




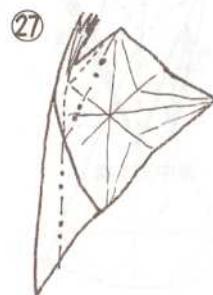
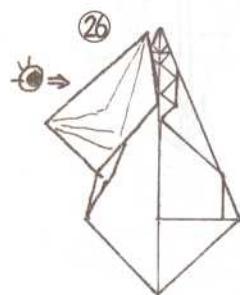
立体途中図



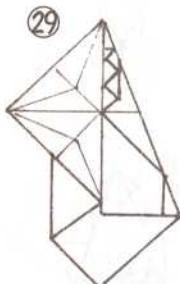
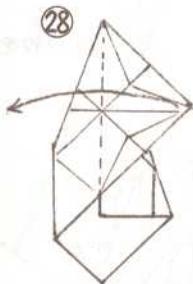
残りも同様に



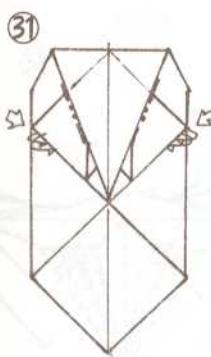
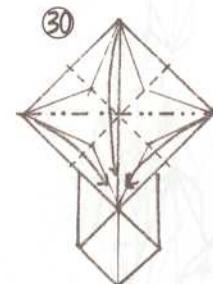
中の折りすじを使って折る



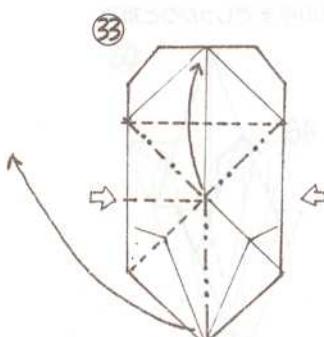
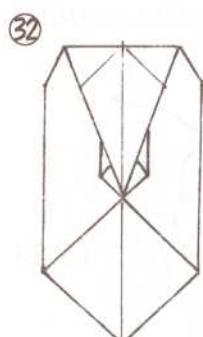
折り線通り折り畳む

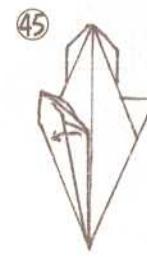
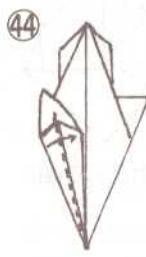
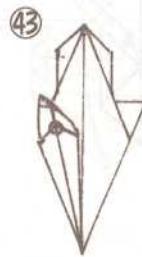
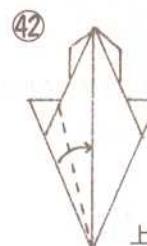
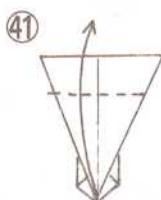
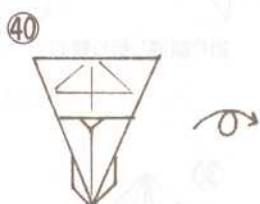
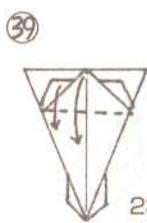
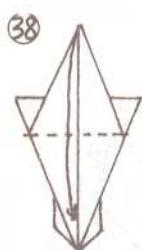
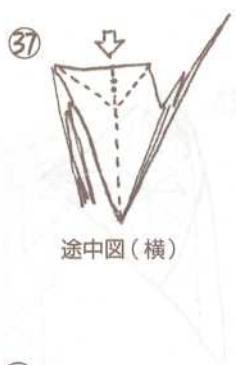
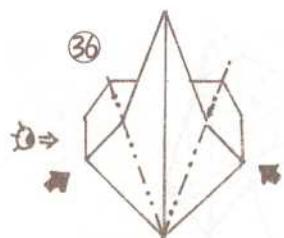
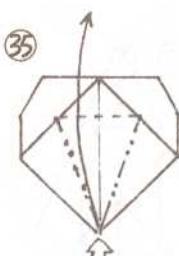
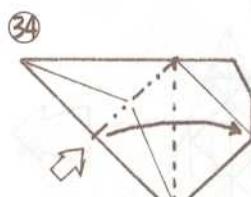


反対側も同様に



中わり折り×4

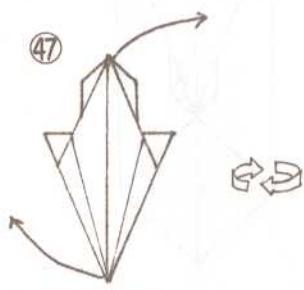
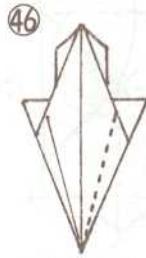




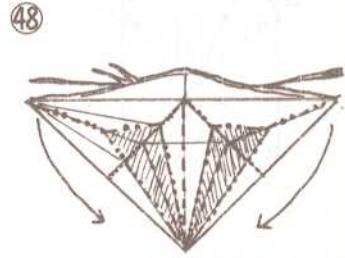
○印の所までしっかりと折る

上の1枚をしっかりと折る

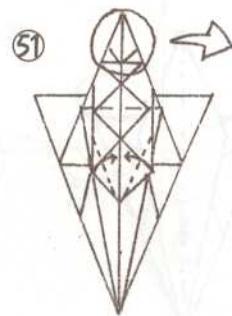
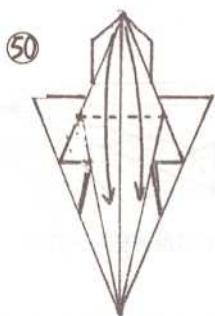
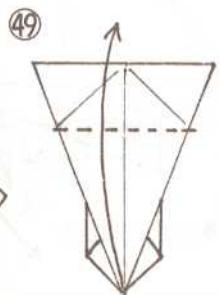
もどす



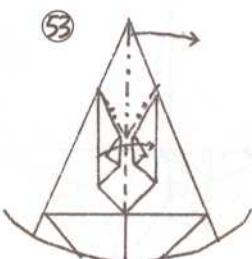
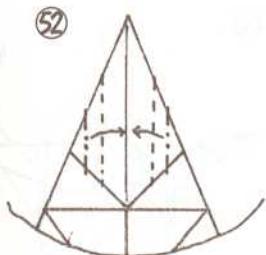
反対側も同様に



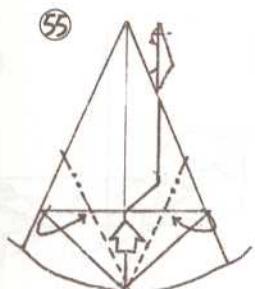
■を沈め折りするように(反対側も)



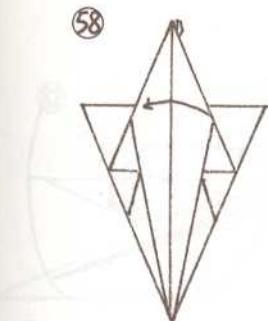
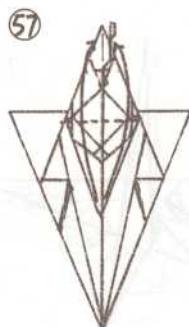
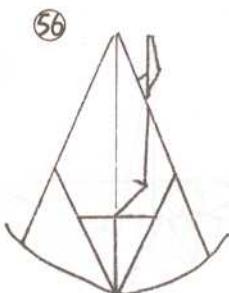
折り下げる



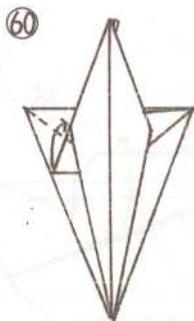
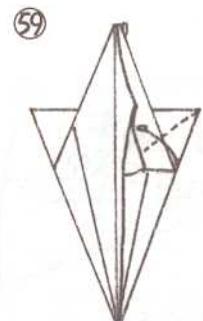
裏が出るようにかぶせ折り



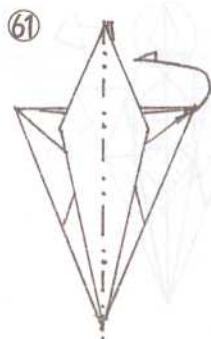
中わり折り



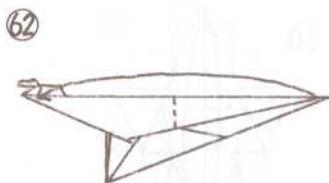
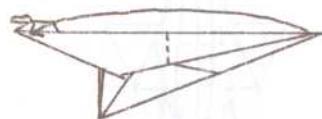
めくる(上の1枚)



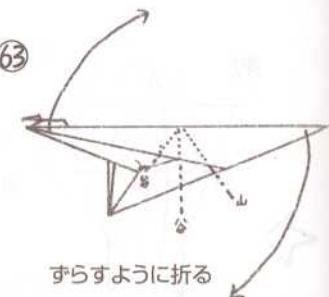
反対側も同様に



⑥①

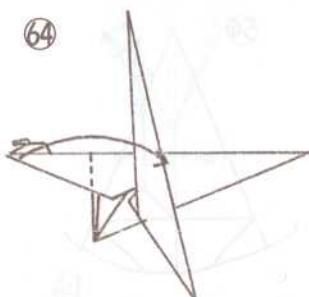


ここからは反対側も同様に

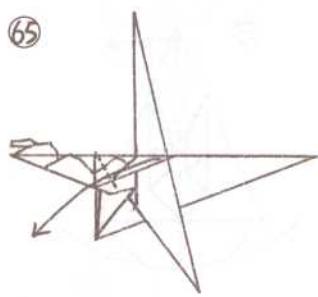


⑥③

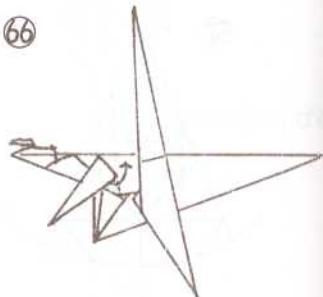
すらすように折る



⑥④

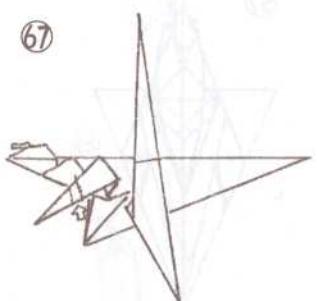


⑥⑤

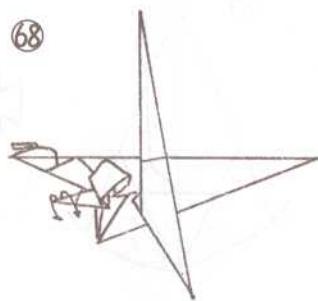


⑥⑥

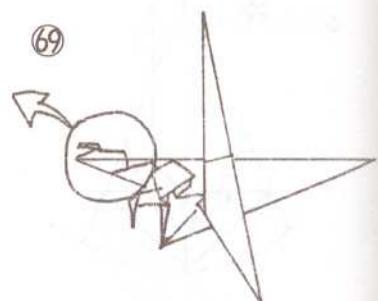
中のひだを出す



⑥⑦



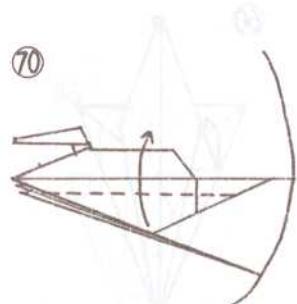
⑥⑧



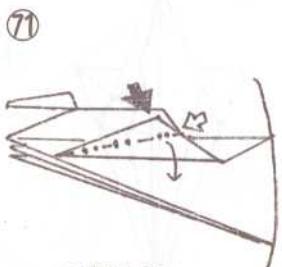
⑥⑨

段折り+中わり折り

かぶせ折り



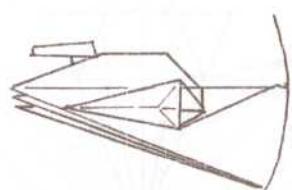
⑦①

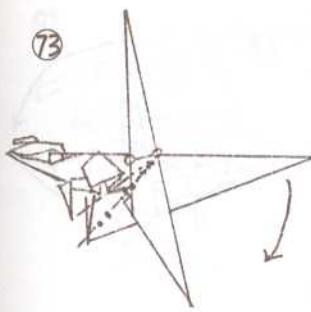


⑦②

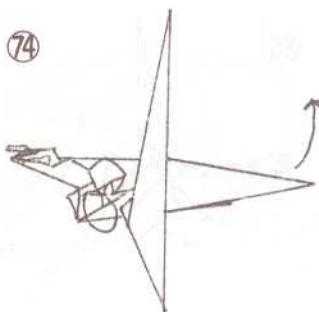
つぶすように

⑦③

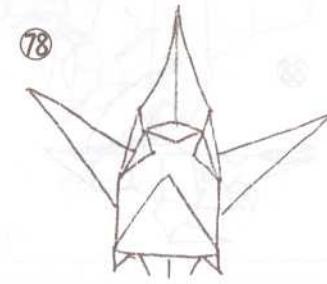
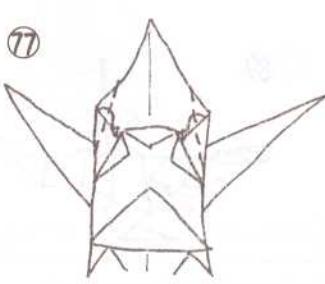
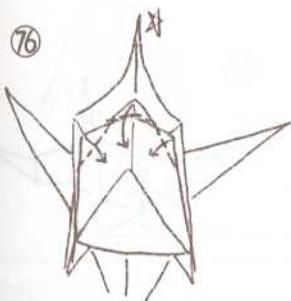
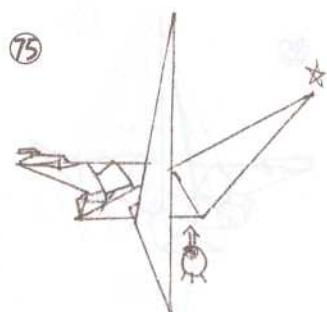




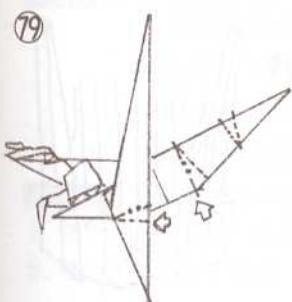
○—○線と背中の縁が重なるように



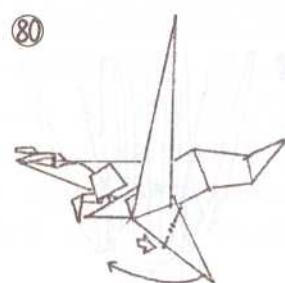
○を持って尾を上に上げる  
(75)を参考に



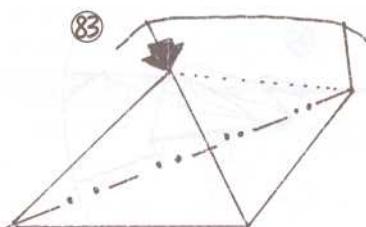
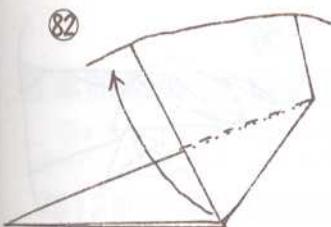
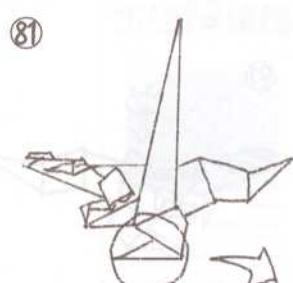
少しさしこむように折る



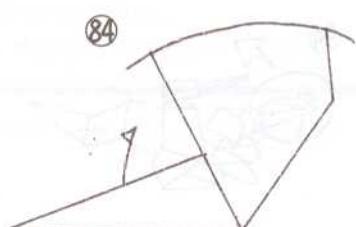
段折り+中わり折り



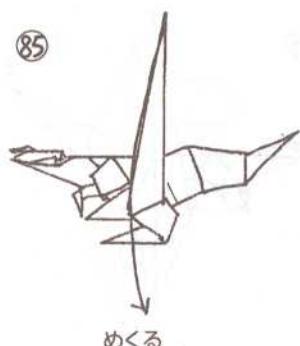
中のひだが2:2になるように中わり折り



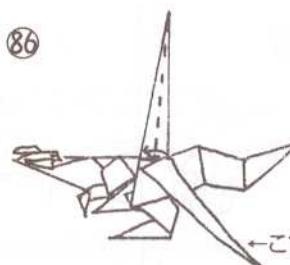
Close Sink



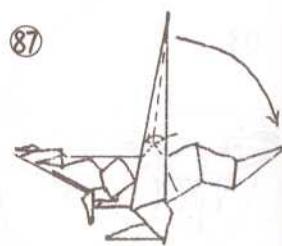
逆側も同様に



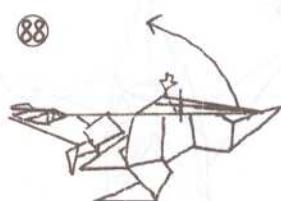
めくる



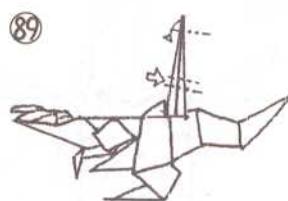
上の1枚を折る(裏が出る)



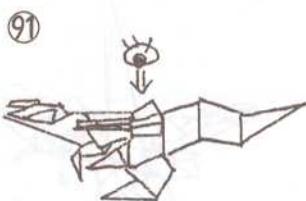
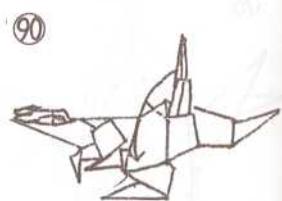
上の1枚をつまむようにして  
裏を出しながら折る



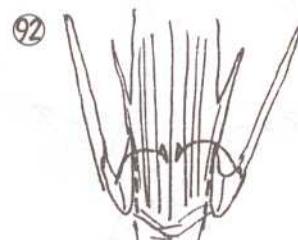
段折り+中わり折り



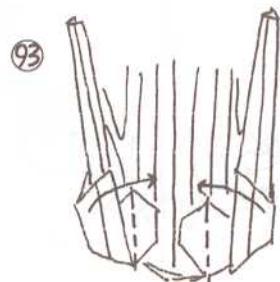
段折り+中わり折り



⑨



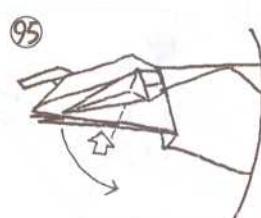
真中に押し込む



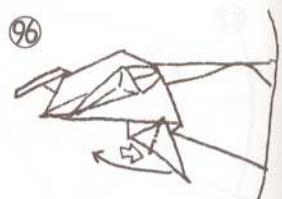
形を整える



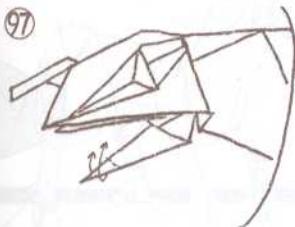
⑩



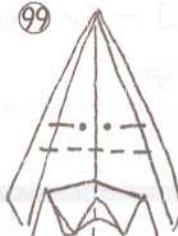
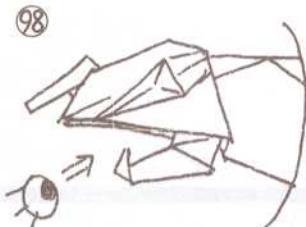
一番下の角を中わり折り



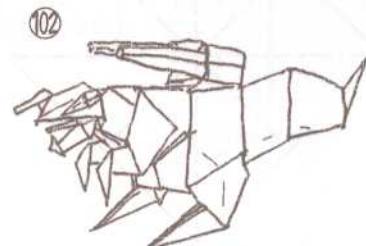
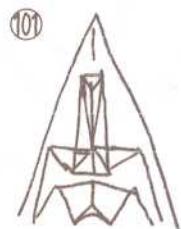
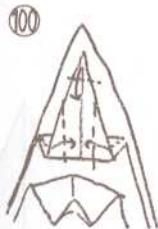
中わり折り



かぶせ折り



段折り



できあがり

・この作品はアニメ「ZOID」のジュノザウラーをモチーフにしたもので

## 雑誌『折紙探偵団』年間購読のご案内

雑誌「折紙探偵団」は、日本折紙学会の発行する隔月の機関誌です。随時購読申し込みを受け付けています。

- 申込方法**
1. 郵便振替にてご送金下さい（普通の振替用紙でお申込み頂けます）。
  2. 振替用紙の「通信欄」に下記必要事項をご記入下さい。

**第12期（2001年4月～2002年3月／67～72号）**

年間購読費 3,600円（送料込み）  
期変わりに料金が変更になる場合があります。  
2002年4月以降は事務局にお問い合わせください

口座名 折紙探偵団 振替口座番号 00180-8-579860

**記入必要事項** 1～3は必ずお書き下さい。名前にはふりがなをお願いします。

1. 住所
2. 氏名
3. 電話、FAX番号
4. E-Mailアドレス
5. 性別
6. 生年月日
7. 職業

■バックナンバー購入希望の場合は「通信欄」のところへ希望する期を明記の上、

相当金額をお振り込み下さい。現在、10期と11期のみ取り扱っております。

10期（55～60号）…3,000円（送料込み）／11期（61～66号）…3,600円（送料込み）

■雑誌『折紙探偵団』について 『折紙探偵団』は日本折紙学会の機関誌です。購読には学会会員である必要があります。

・隔月刊（奇数月25日発行）で年6回発行されます。

・年間購読のみ受け付けています。ばら売りは行っておりません。

・海外発送をご希望の場合は料金が異なります。事務局へお問い合わせください。



雑誌「折紙探偵団」67号表紙

- ・表紙フルカラー
- ・本文38ページ
- （カラーポタント2ページ含む）

## 日本折紙学会 会員募集のお知らせ

日本折紙学会では、随時会員を募集しております。申込方法は定期購読と同じです。会費には12期定期購読料も含まれています（すでに12期を購読されている方は4,400円となります）。

**第12期会費8,000円** ※通信欄に「第12期会費」と明記してください

日本折紙学会事務局(10:00～18:00 日祝休) 〒113-0001 東京都文京区白山 1-33-8-216 Phone/Fax 03-5684-6080

折紙探偵団Webサイト <http://www.origami.gr.jp/>

# ユニコーン Unicorn

神谷哲史

Model & Diagrams by Satoshi Kamiya

作 2000/12/07

図 2001/05/02

1. Mountain fold and unfold along the diagonal and the sides.  
折り筋をつける

2. Fold and unfold along an angle bisector.  
対角線に合わせて折る

3.

4. Unfold all corners.  
いたん開く

7.

6. Mountain fold edges  
creasing through points indicated.  
○を基準に折り筋をつける

5. Mountain fold the corner  
behind to point indicated.  
○を合わせて折り筋をつける

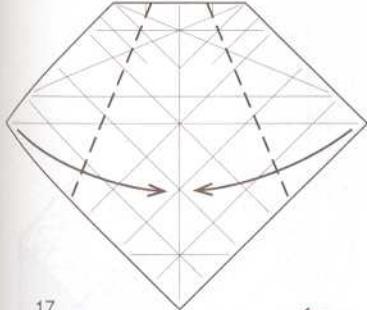
8.

9.

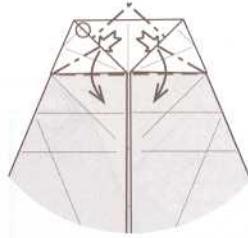
10.

104

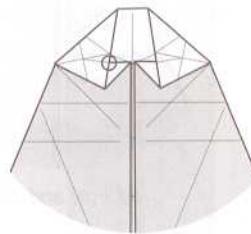
Diagrammed by Satoshi Kamiya 2001



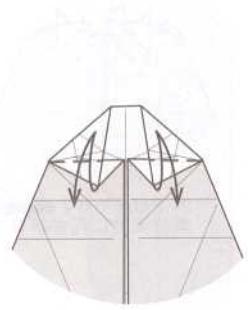
17.



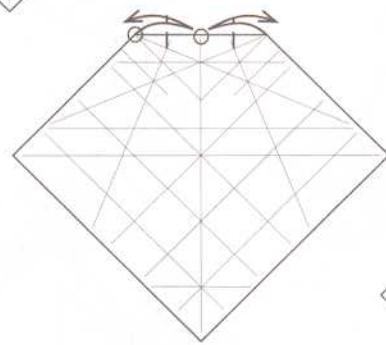
18. Squash fold.  
Indicated landmark showed  
lie on the vallycrease.  
開いてつぶす。この時、  
○が谷折線に合う様にする



19. Like this.  
この様になる  
(……普通これは訳さない)

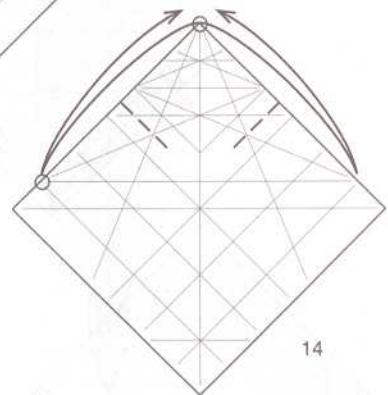
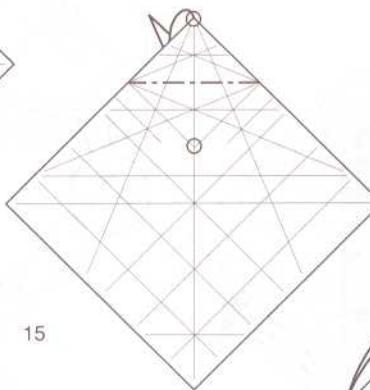


20. Fold and unfold.  
折り筋をつける

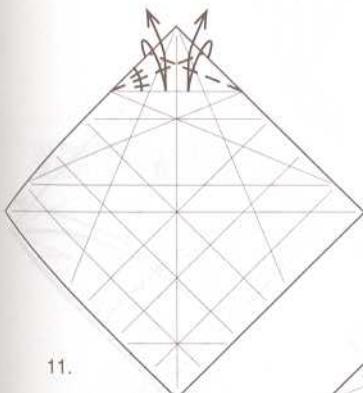


16. Fold corners over to  
centerline and unfold.  
上方だけしるしをつける

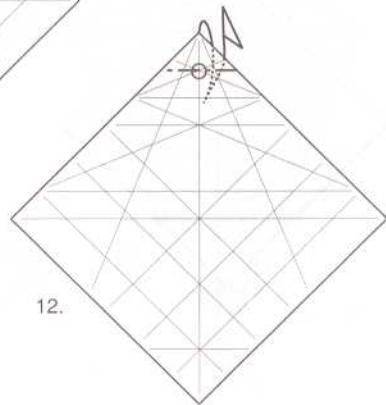
15



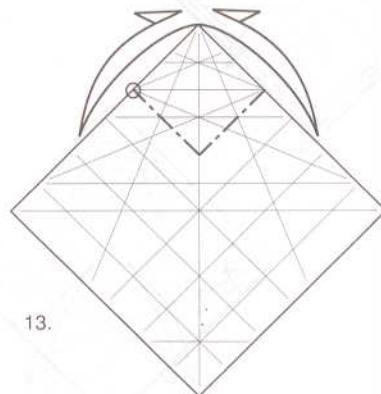
14



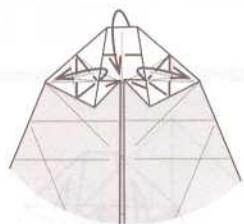
11.



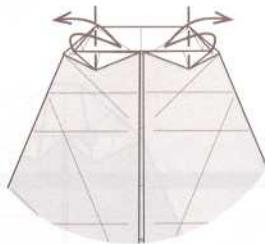
12.



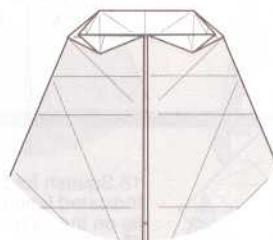
13.



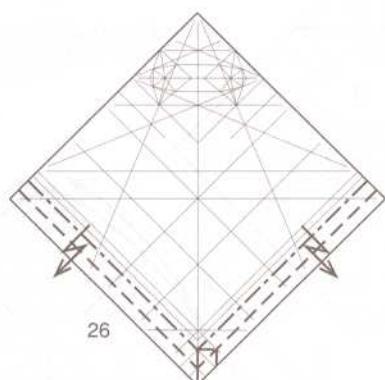
21.Petal fold 2 edges.  
両側同時に花弁折り



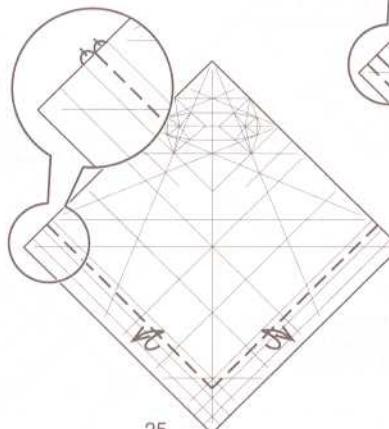
22.Fold and unfold.



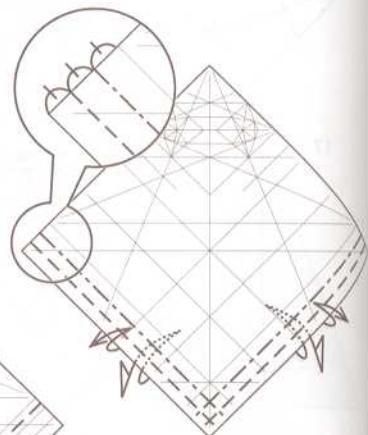
23.Unfold.  
全部広げる



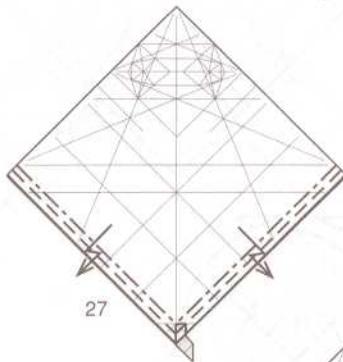
26



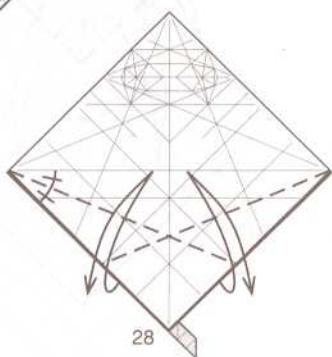
25



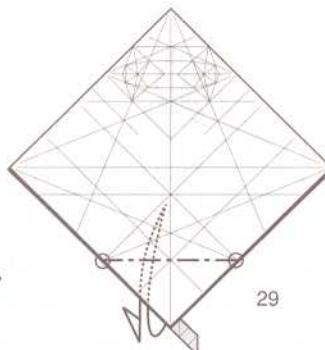
24



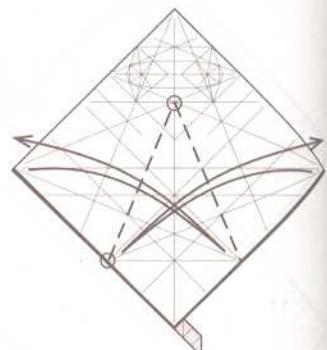
27



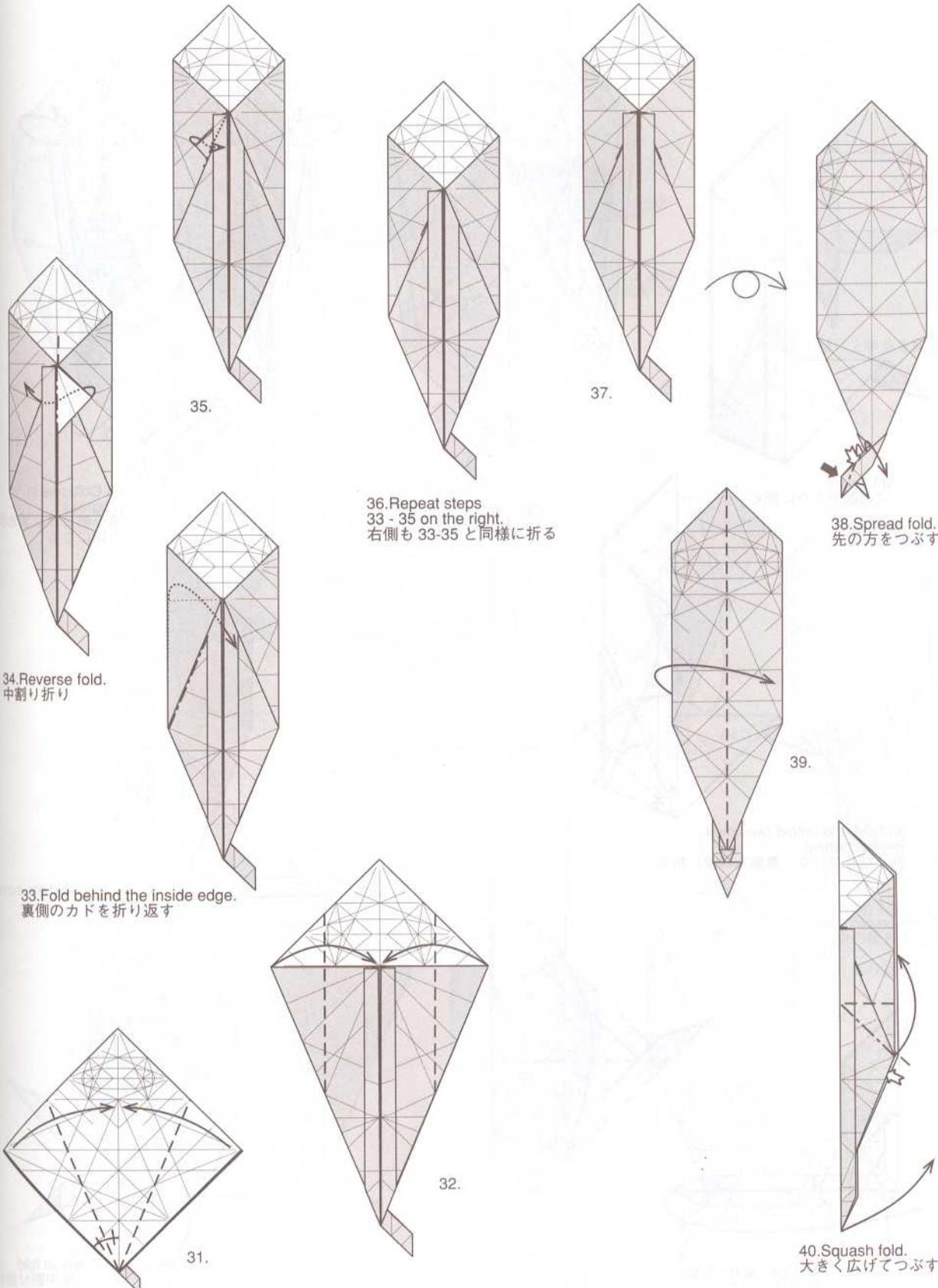
28

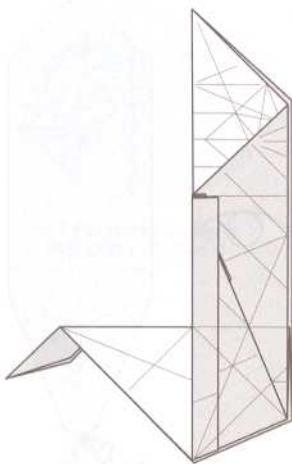


29

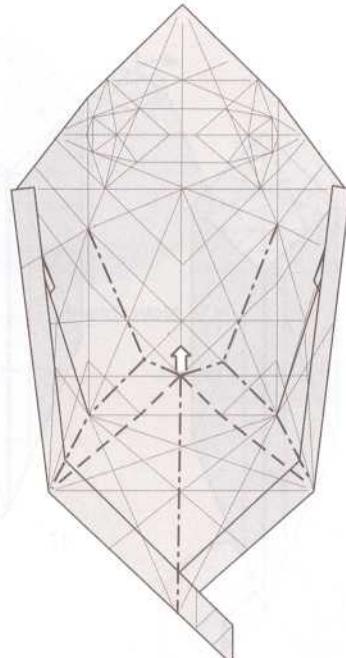


30.Fold corners to points  
on other side edges.  
○を基準に折り筋をつける

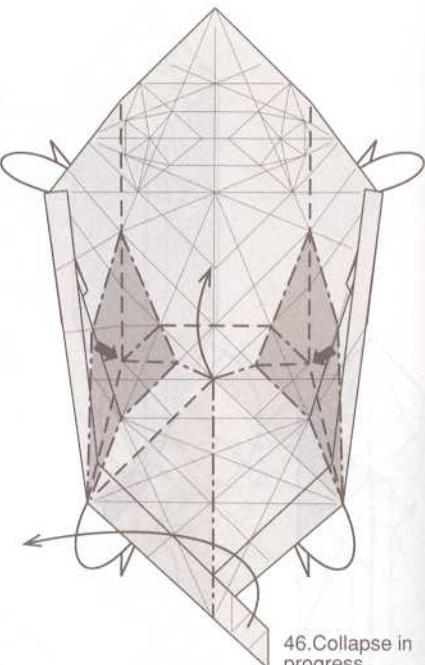




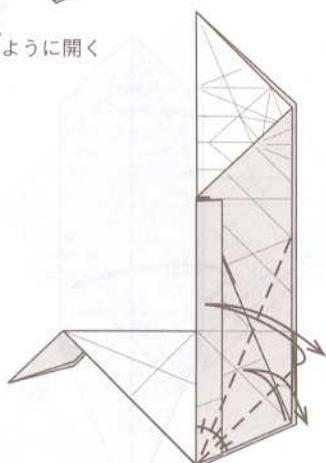
44. Open.  
次の図のように開く



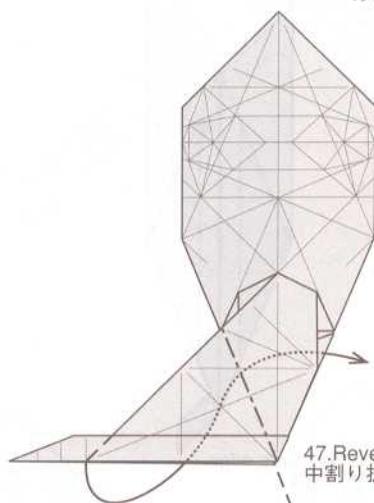
45. Collapse as shown.  
折り筋をよく見てまとめていく



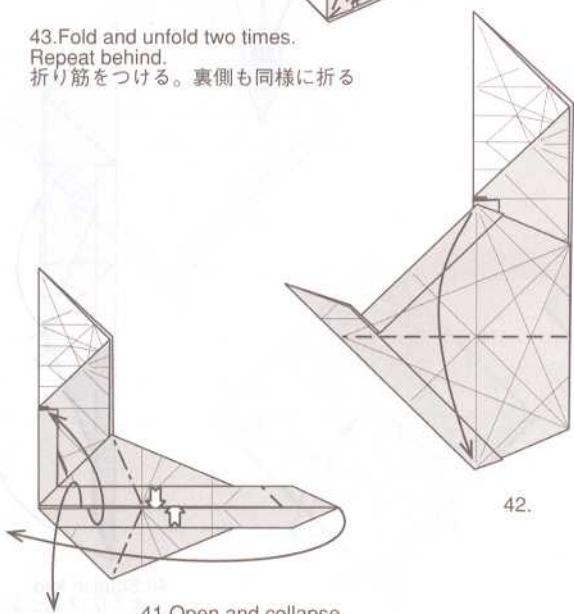
46. Collapse in  
progress.  
濃い部分がしづめ折り  
の様になる



43. Fold and unfold two times.  
Repeat behind:  
折り筋をつける。裏側も同様に折る

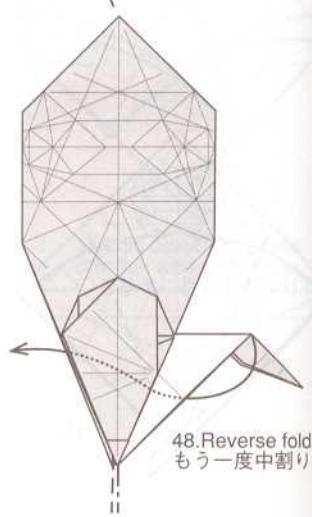


47. Reverse fold the corner  
中割り折り

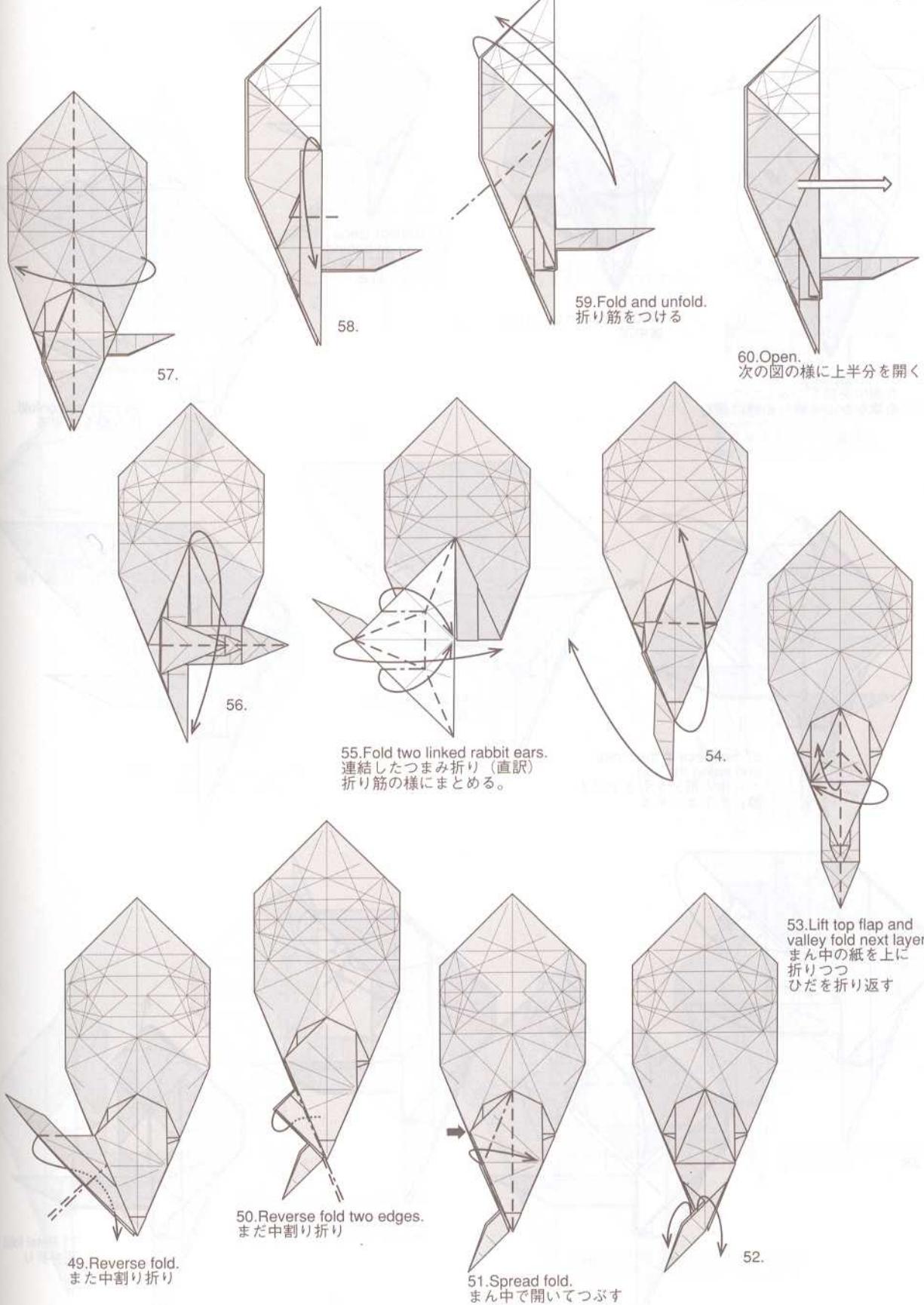


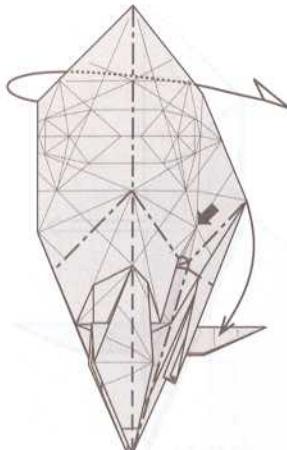
42.

41. Open and collapse.  
開いてつぶす

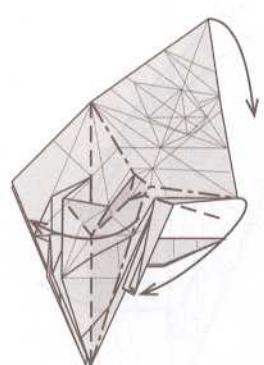


48. Reverse fold.  
もう一度中割り折り

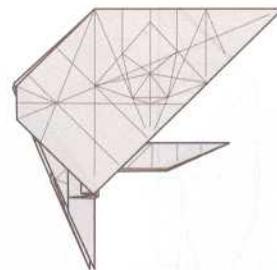




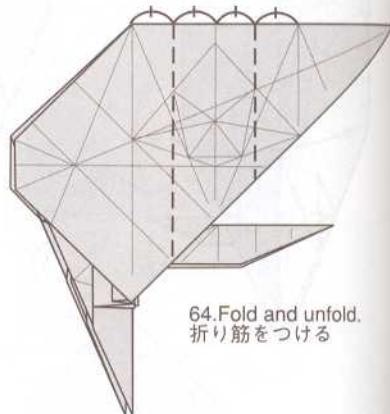
61. Collapse.  
右側中央部をつぶしつつ  
全体をかぶせ折りの様に畳む



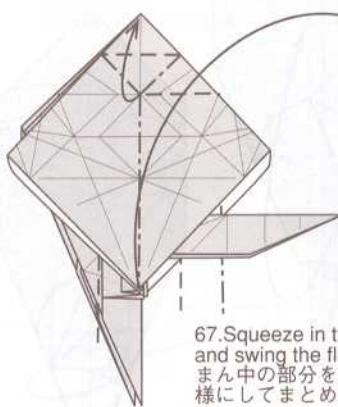
62. Collapse in progress.  
途中図



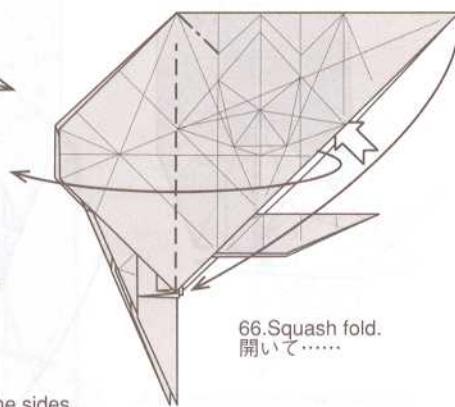
63. Repeat steps  
60 - 62 on behind.  
反対側も同じ様に  
なる様に折る



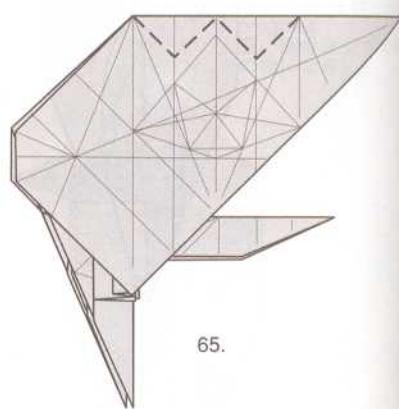
64. Fold and unfold.  
折り筋をつける



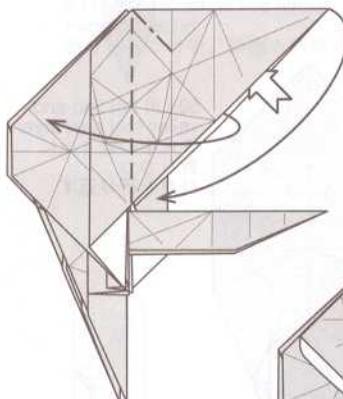
65.  
67. Squeeze in the sides  
and swing the flap.  
まん中の部分を引き上げる  
様にしてまとめる



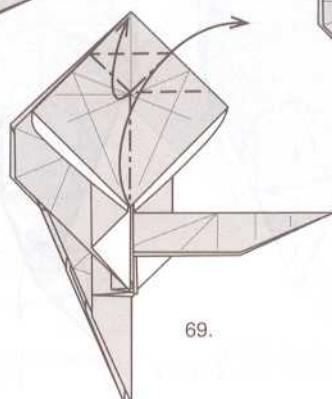
66. Squash fold.  
開いて.....



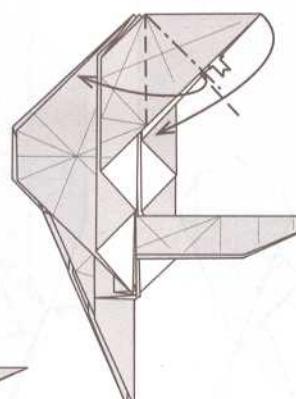
67.



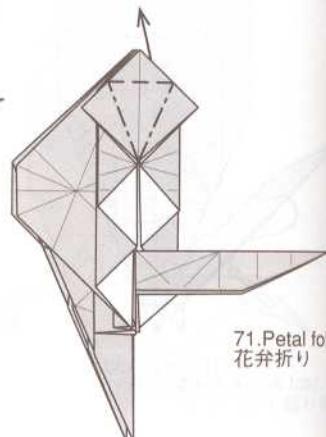
68.



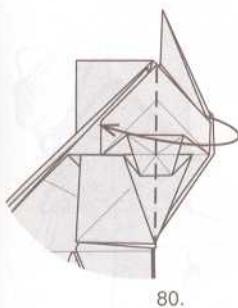
69.



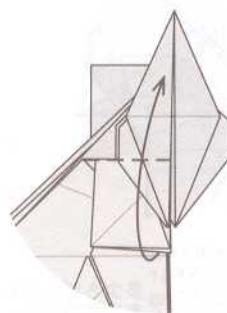
70. Squash fold.  
開いてつぶす



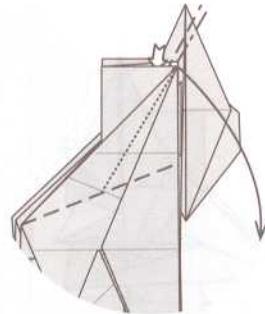
71. Petal fold.  
花弁折り



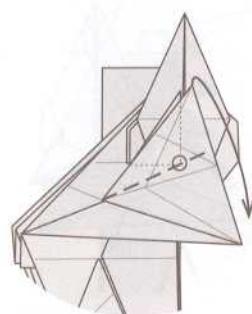
80.



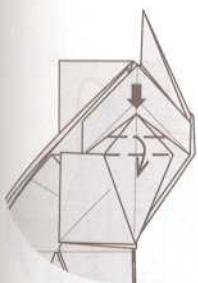
81.



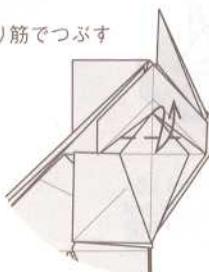
82.Squash fold.  
カドを一つ折下げて……



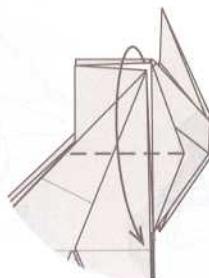
83.Fold a crease through point.  
Model is 3D,not flat.  
そのままもう一つ裏側と  
合わせて折り下げる……



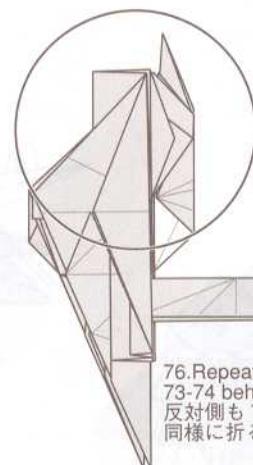
79.Spread fold.  
前の図でつけた折り筋でつぶす



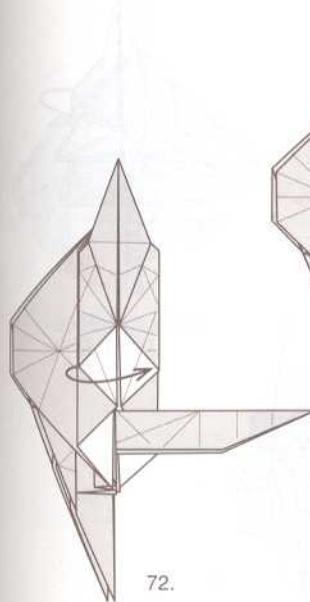
78.Fold and unfold.  
折り筋をつける



77.

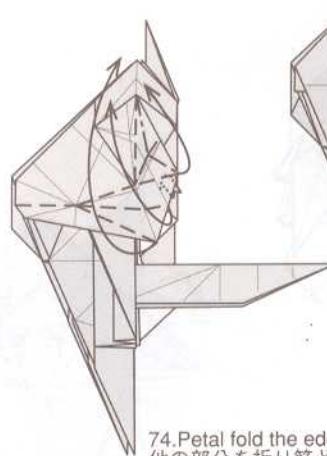


76.Repeat steps  
73-74 behind.  
反対側も 73-76 と  
同様に折る

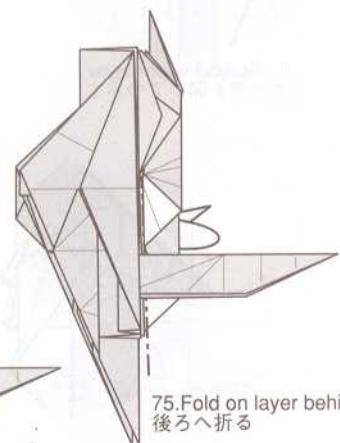


72.

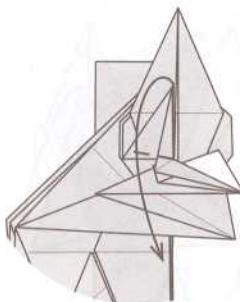
73.Squeeze in the sides and  
bring the corner up.  
中央部を引き上げる  
ようにして畳み……



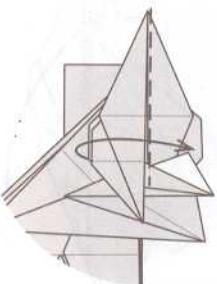
74.Petal fold the edge and collapse.  
他の部分を折り筋どうりまとめる



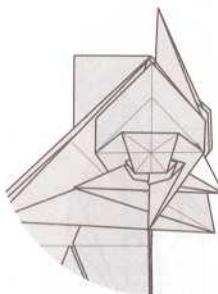
75.Fold on layer behind.  
後ろへ折る



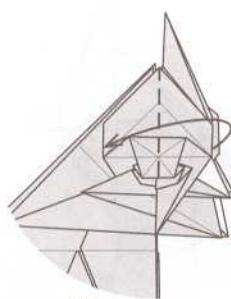
84.  
さらに最後のカドも折り下げる



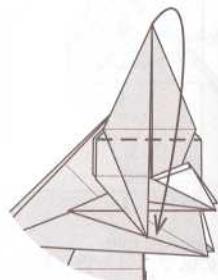
85.



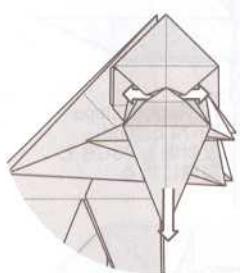
86. Repeat steps  
77-85 behind.  
この様になる。多少ちがっても  
中側なのでそこまで問題はない  
反対側も77-85と同様に折る



87.

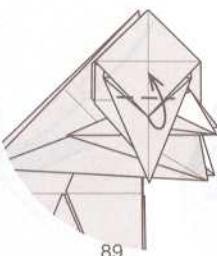


88.

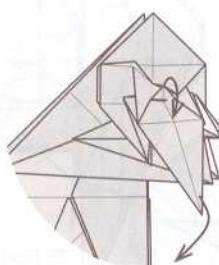


89.  
91. Spread upper layer.  
中央部を開いてつぶす

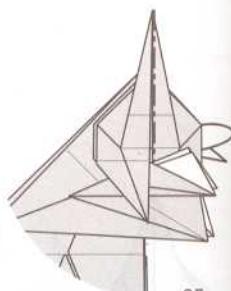
90. Pull down the corner and...  
カドを下に引き出して.....



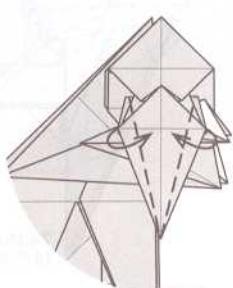
90.



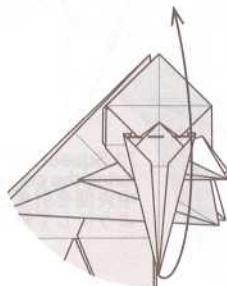
91.



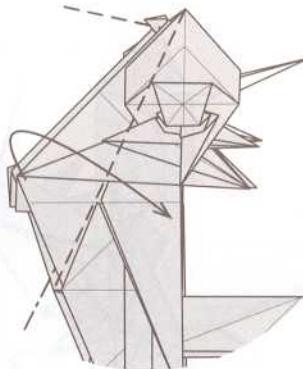
92.



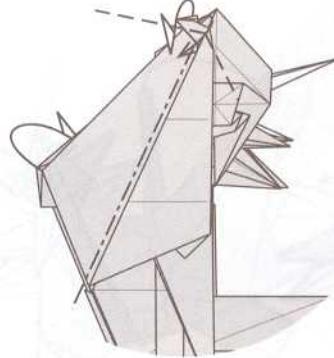
93.



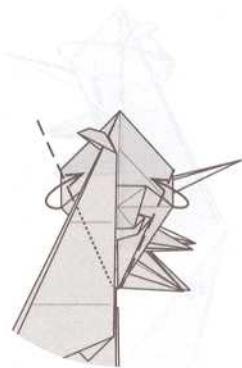
94.



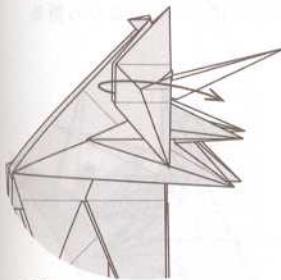
104.



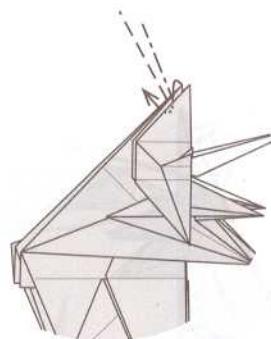
105. Outside reverse fold the small corner and mountain fold the big corner.  
小さいカドをかぶせ折りしつつ裏側に折る



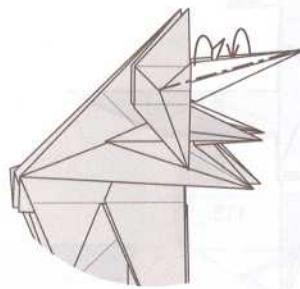
106.



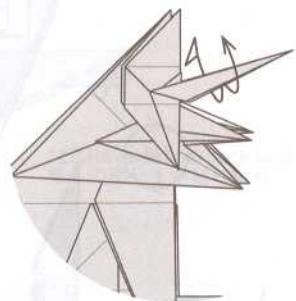
103.



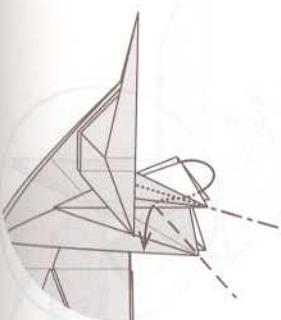
102. Inside reverse fold the inside small corner.  
先の方を中割り折り



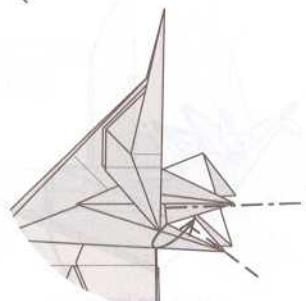
101. Fold inside.  
中に折り込む



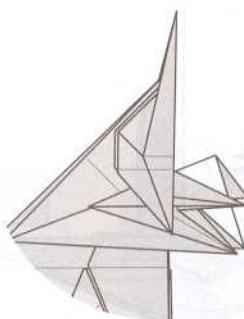
100.



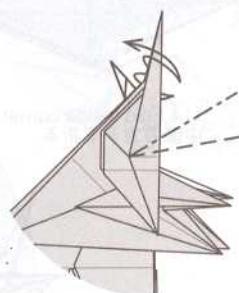
96. Reverse fold.  
中割り折り



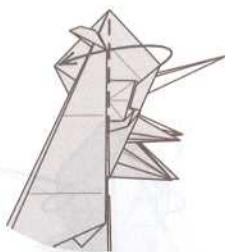
97.



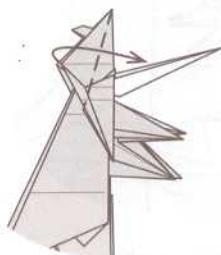
98. Repeat steps  
96-97 behind.  
反対側も 96-97 と同様に折る



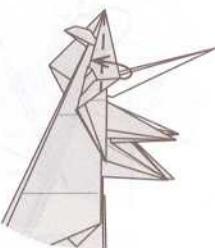
99. Crimp the horn.  
かぶせ折り 2 回



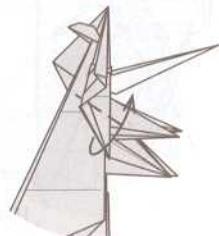
107.



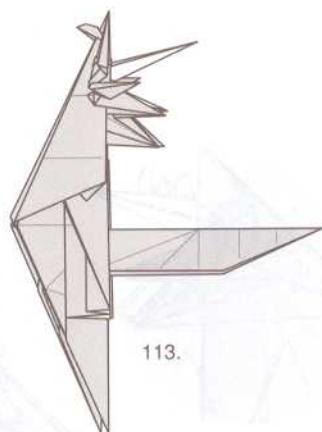
108.



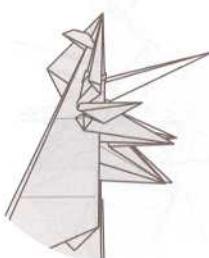
109.



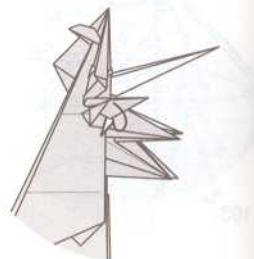
110. Fold the corner and squash the edge.  
カドの付け根をつぶしながら折る



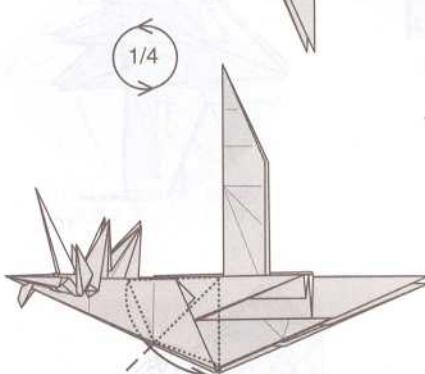
111.



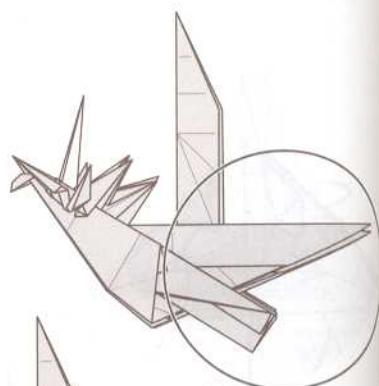
112. Repeat steps  
108-111 behind.  
反対側も 108-111 と同様に折る



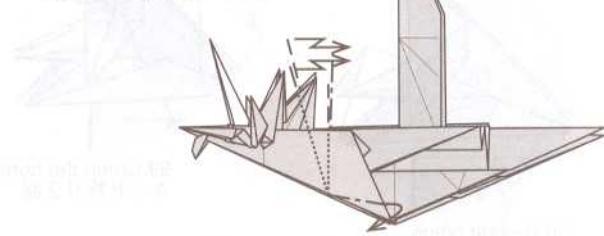
113. 111. Wrap a single layer to back.  
かぶせる様に折る



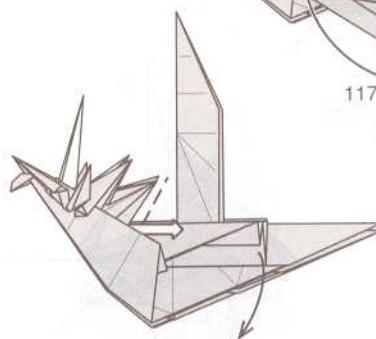
114. Fold inside corner.  
中側のカドを折る



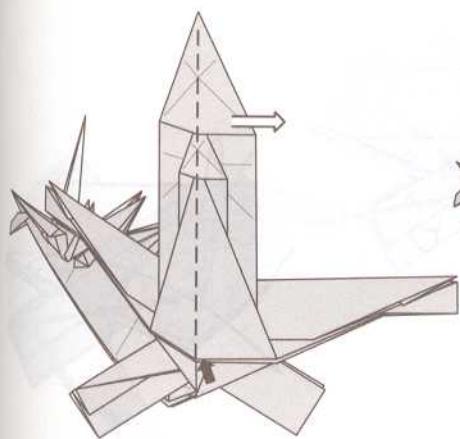
115.



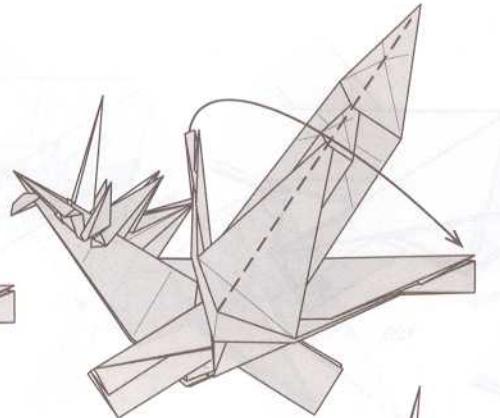
115. Crimp head up.  
かぶせ折り 2 回（上の辺を開いて折っても良い）



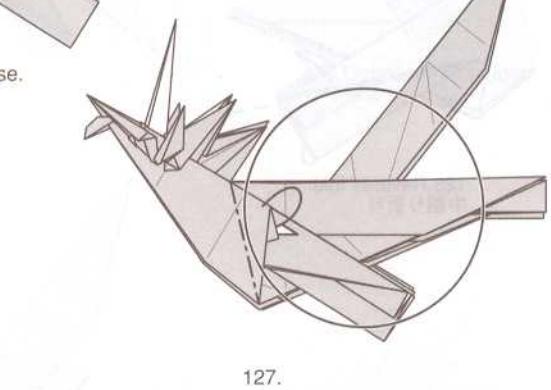
116. Bring leg down.  
Repeat behind.  
カドを引き出す。反対側も同様に折る



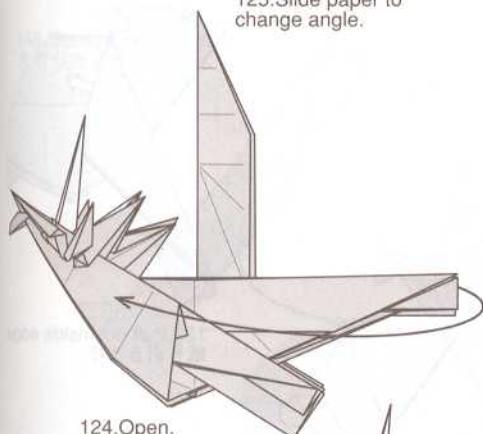
118.Pull out inside edge.  
中にある紙を引き出す



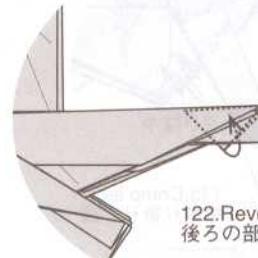
119.Slide paper up to open.  
ひだ一つを開く



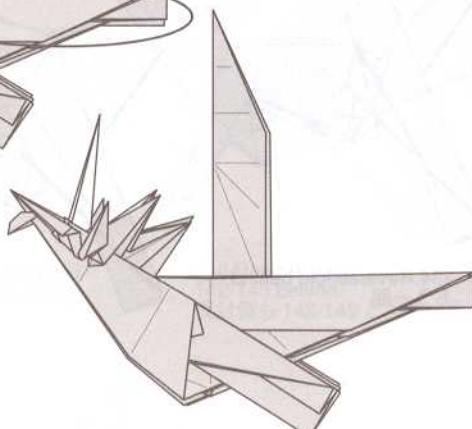
120.Bring edges to inside.  
辺の部分を中に折り込み……



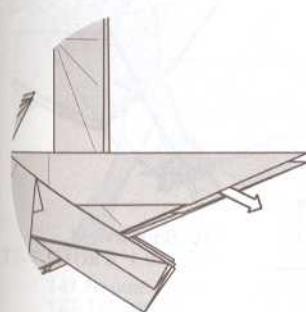
121.Bring the edge  
behind and close.  
そのまま畳む



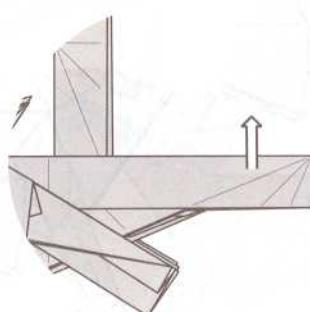
122.Reverse fold back layer.  
後ろの部分を中割り折り



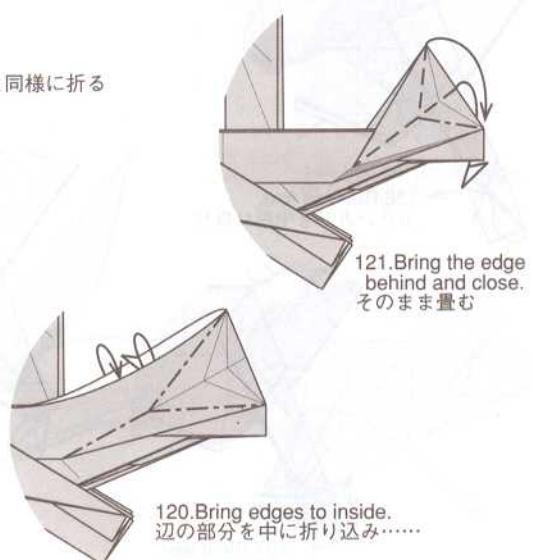
123.Repeat steps  
118-122 behind.  
反対側も 118-122 と同様に折る



124.Open.

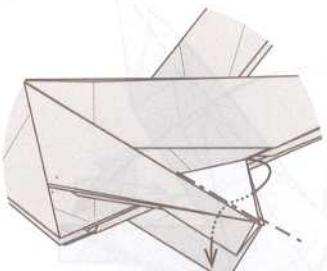


125.Slide paper to  
change angle.

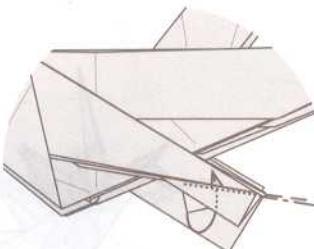


126.Close.

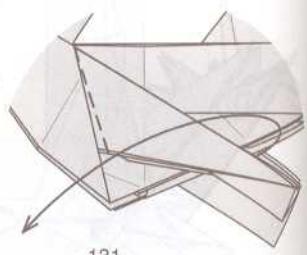
127.



129.



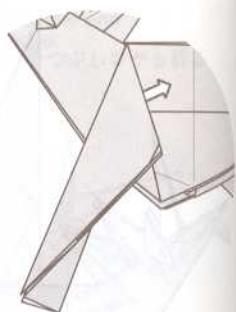
130.



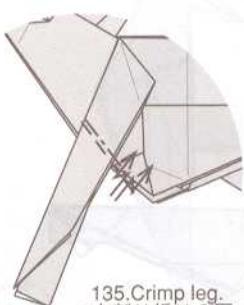
131.



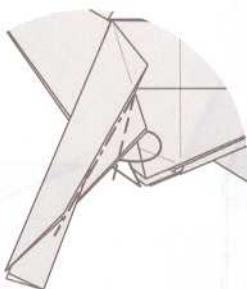
128.Reverse fold.  
中割り折り



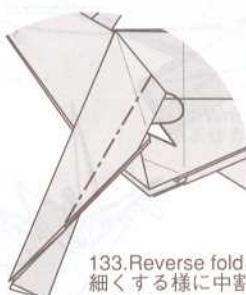
132.Pull out inside edge.  
紙を引き出す



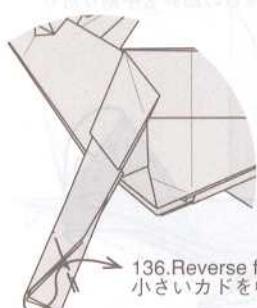
135.Crimp leg.  
中割り折り 2回



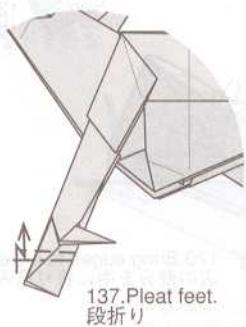
134.Reverse fold behind.  
もう一回



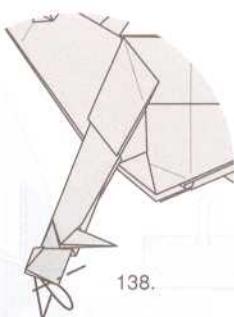
133.Reverse fold the edge inside.  
細くする様に中割り折り



136.Reverse fold.  
小さいカドを中割り折り



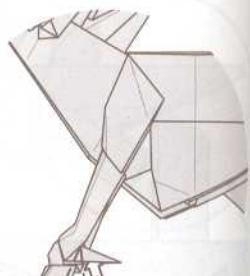
137.Pleat feet.  
段折り



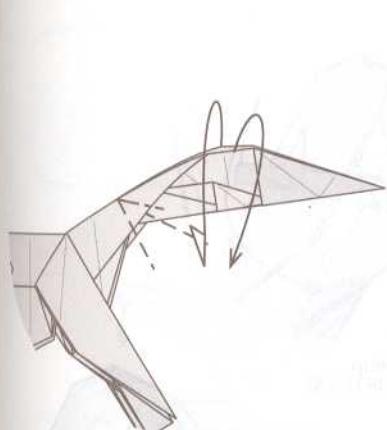
138.



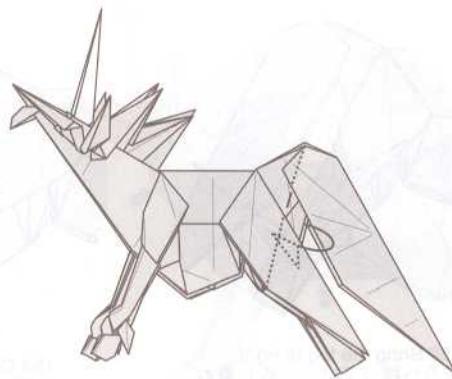
139.Narrow the leg.  
細くする様につぶす



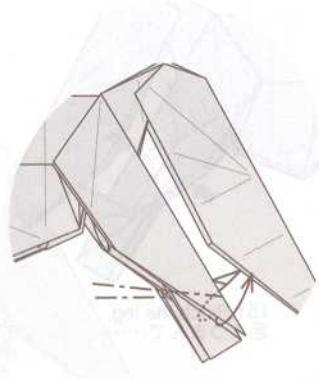
140.Squash fold.  
小さいカドを広げてつぶす



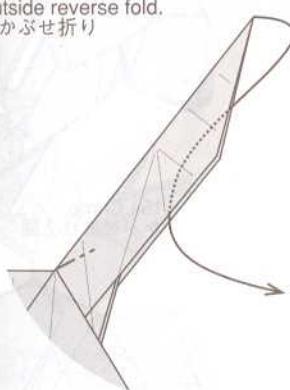
148.Outside reverse fold.  
大きくかぶせ折り



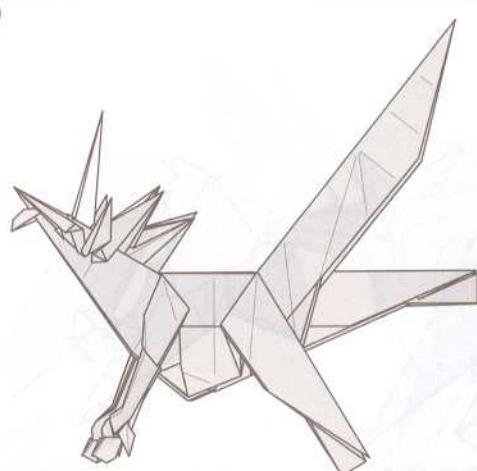
149.Fold edge to inside.  
Repeat behind.  
奥の紙を裏側へ折る



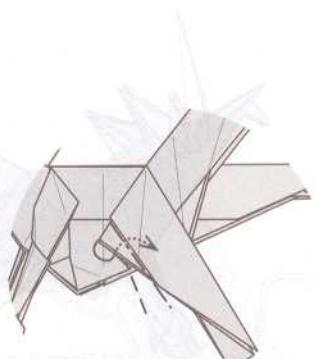
150.Outside reverse fold.  
かぶせ折り



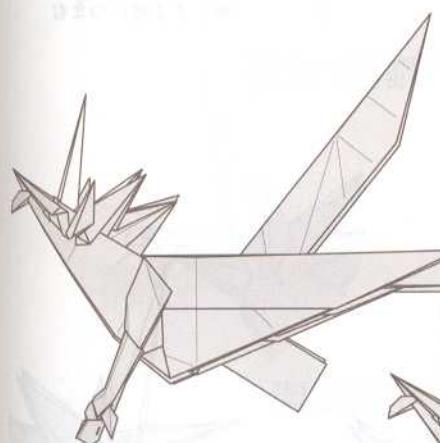
147.Inside reverse fold.  
中割り折り



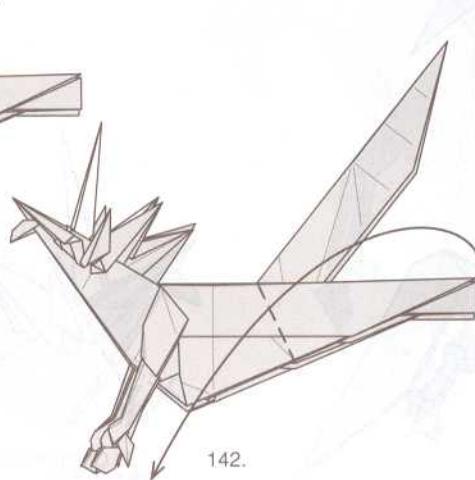
146.Repeat steps  
142-145 behind.  
反対側も 142-145 と同様に折る



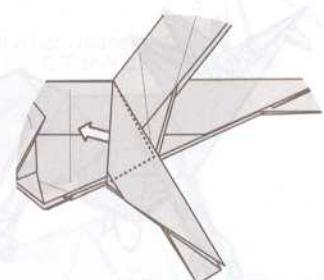
145.Reverse fold.  
中割り折り



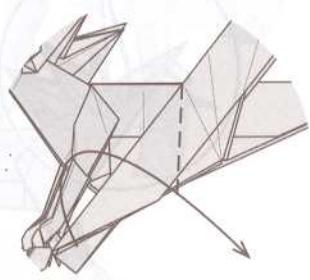
141.Repeat steps  
127-140 behind.  
反対側も 127-140 と同様に折る



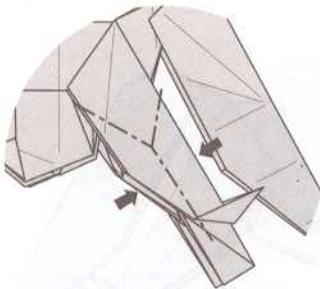
142.



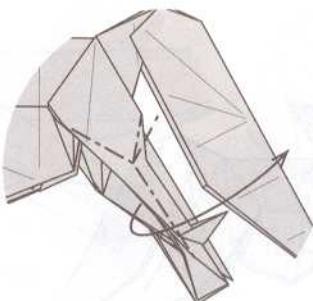
144.Pull out inside edge.  
紙を引き出す



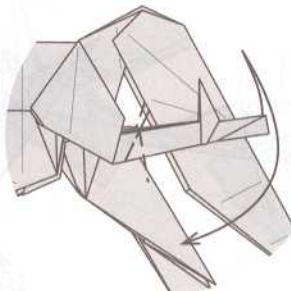
143.



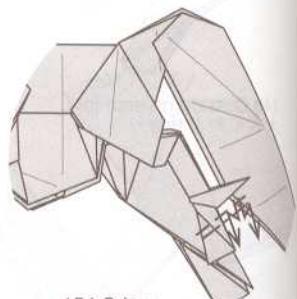
151. Pinch the leg.  
足をつまんで……



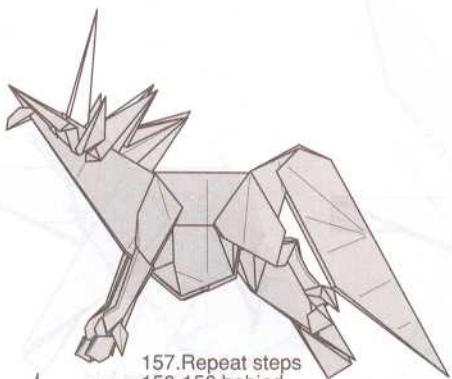
152. Bring the leg to right.  
後ろへ持っていくて折り畳む



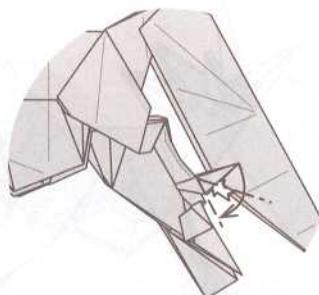
153. Crimp.  
中割り折り 2 回



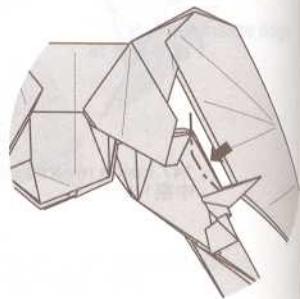
154. Crimp.  
かぶせ折り 2 回



157. Repeat steps  
150-156 behind.  
反対側も 150-156 と同様に折る



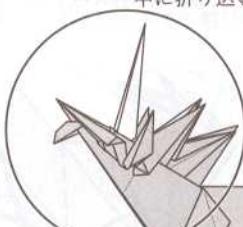
156. Squash fold.  
開いてつぶす



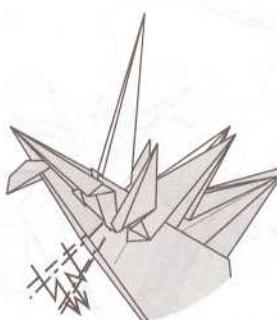
155. Pinch the leg.  
細くする様につまむ



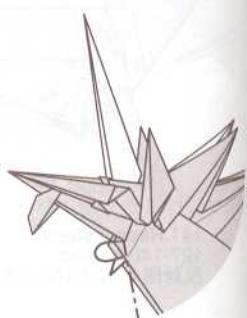
158. Fold inside  
Repeat behind.  
中に折り込む



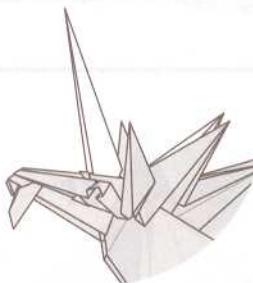
159.  
頭部拡大



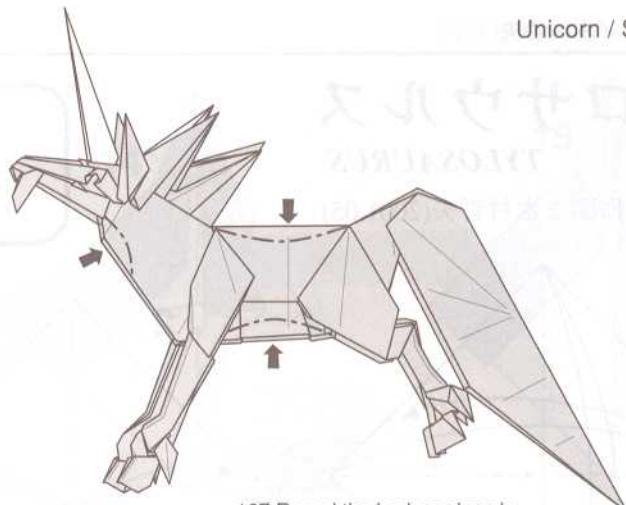
160. Crimp the head.  
頭を下ろす



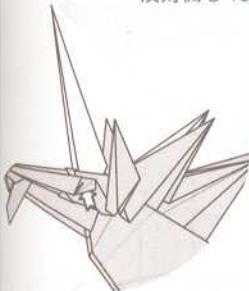
161. Fold the small  
corner to inside  
repeat behind.  
少し折りこむ



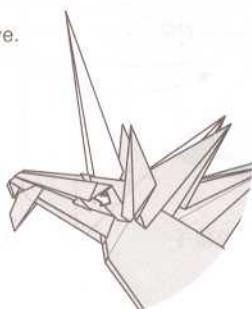
166. Repeat steps  
164-165 on behind.  
反対側も 164-165 と同様に折る



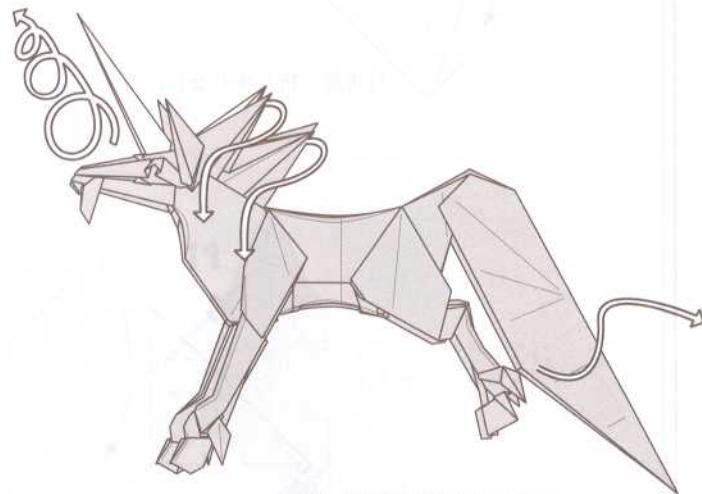
167. Round the body and neck.  
各部を立体化する



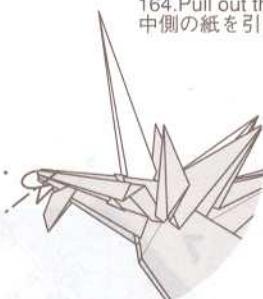
165. Round the eye.  
目の形を整える



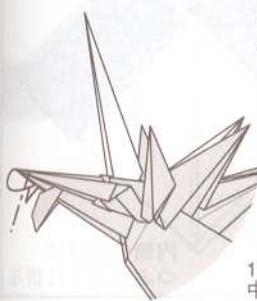
164. Pull out the inside edge.  
中側の紙を引き出す



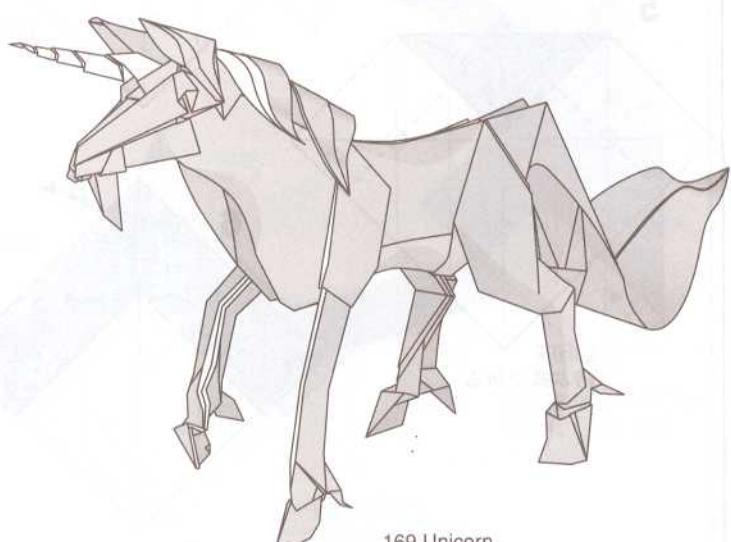
168. Curl the horn mane and tail.  
ツノを巻く。たてがみと尾を波打たせる



163. Reverse fold again.  
また中割り折り



162. Reverse fold.  
中割り折り

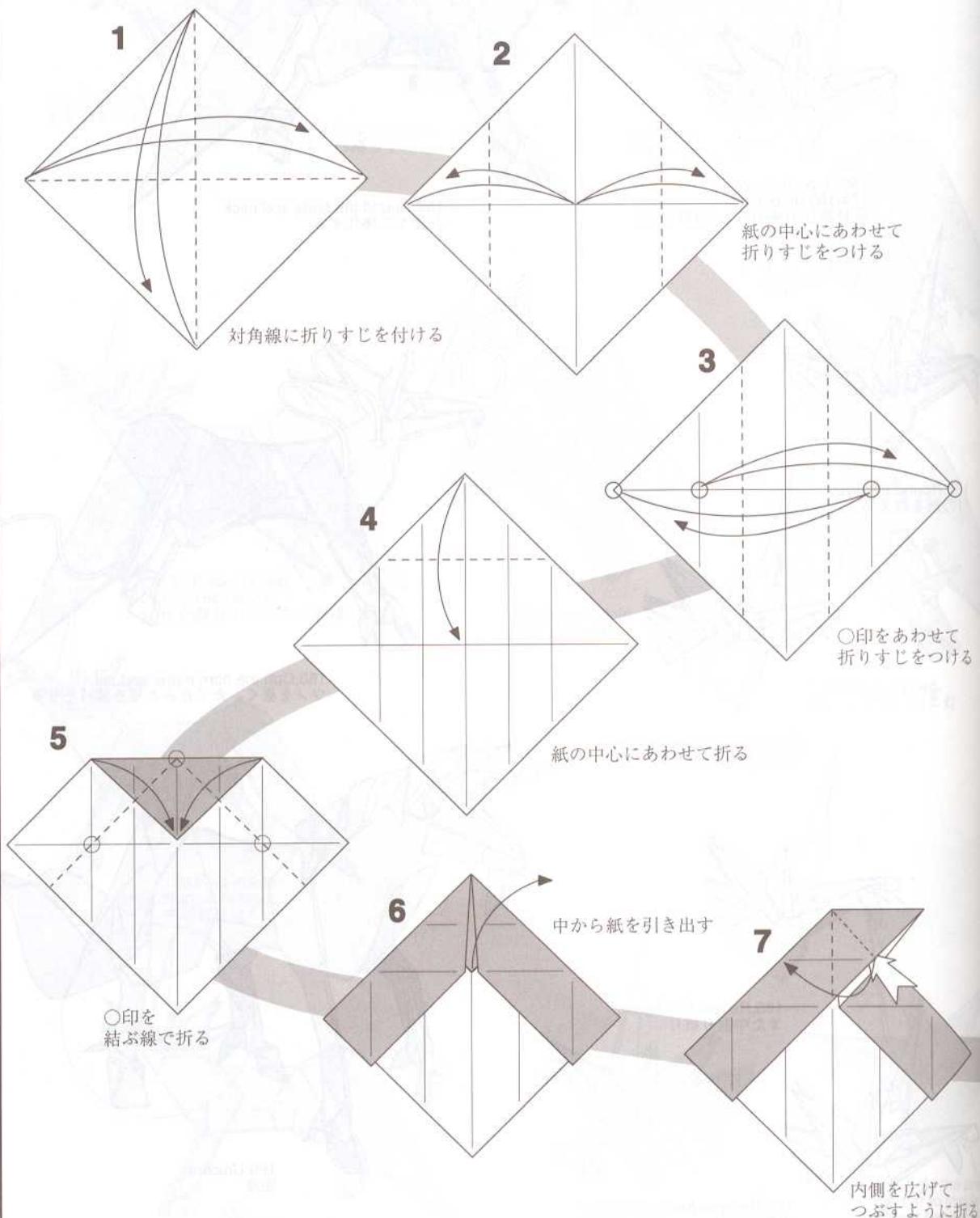


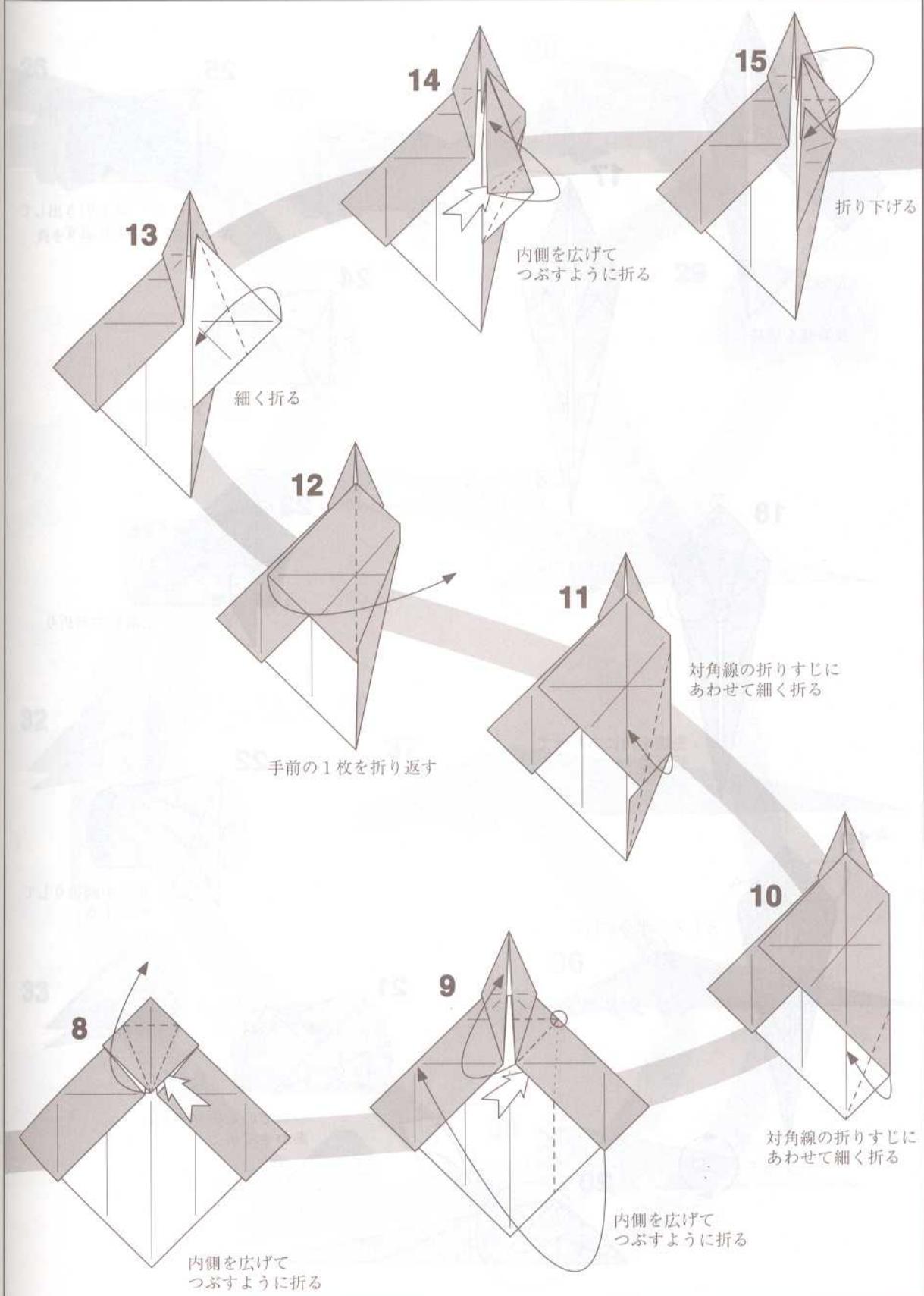
169. Unicorn.  
完成

# ティロサウルス

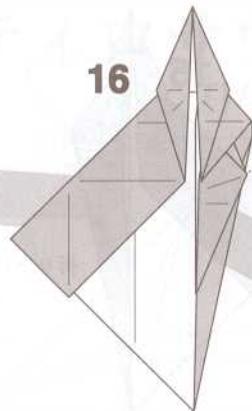
TYLOSAURUS

創作・作図：木村哲夫(2001.05)



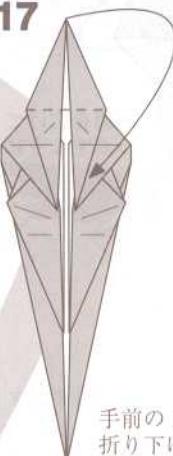


16



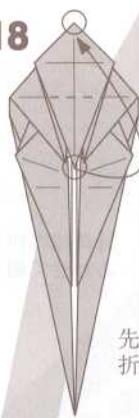
反対側も同様に折る

17



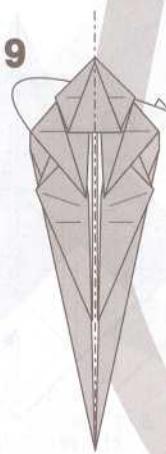
手前の1枚を  
折り下げる

18



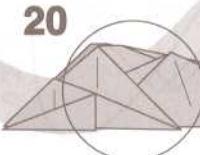
先端を角にあわせて  
折り返す

19

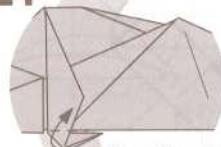


うしろへ半分に折る

20

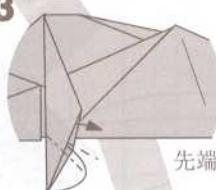


24



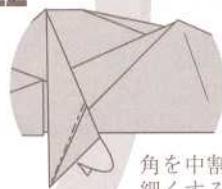
手前の1枚を折り返す

23



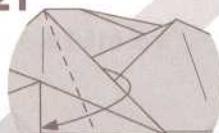
先端を中割折り

22

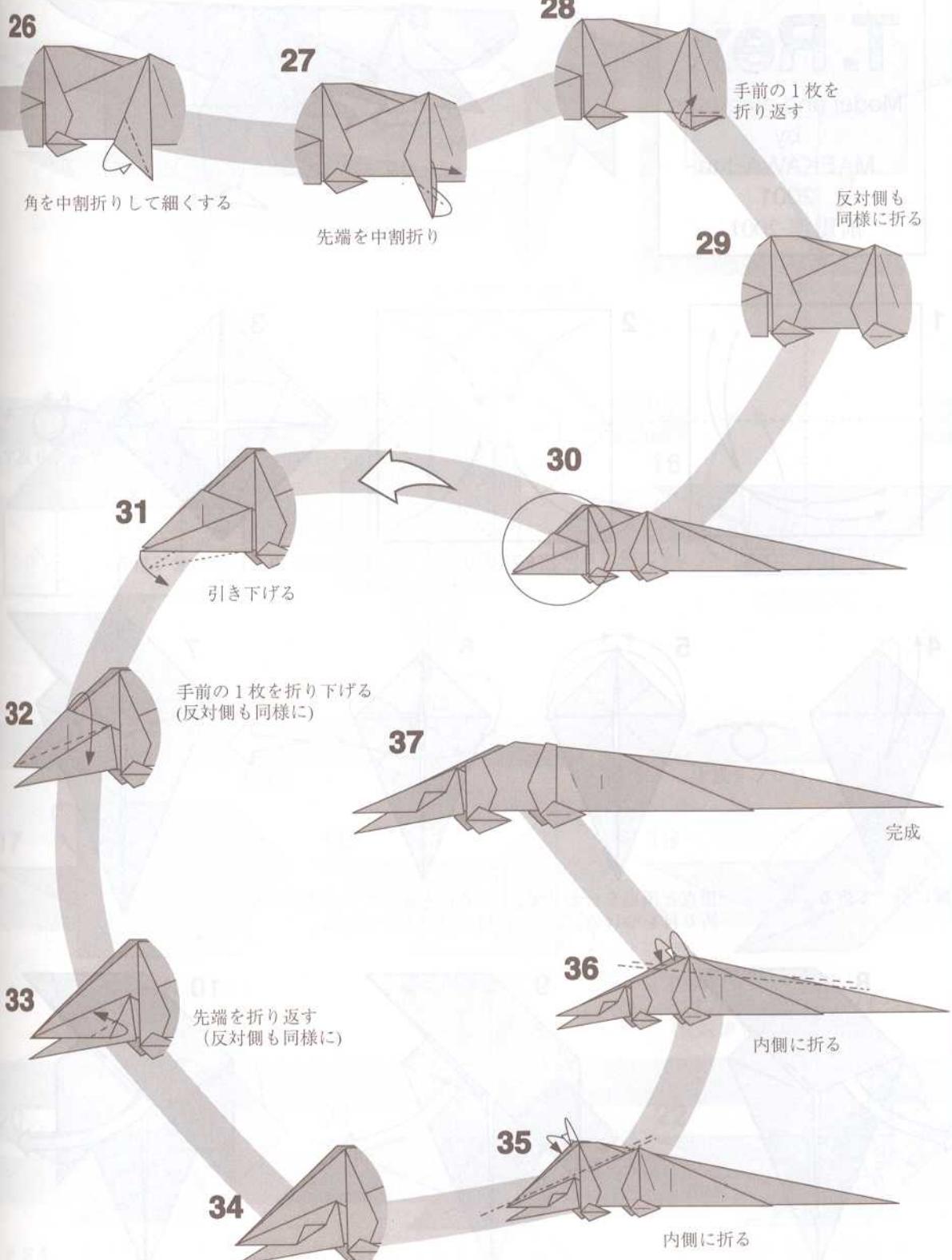


角を中割折りして  
細くする

21

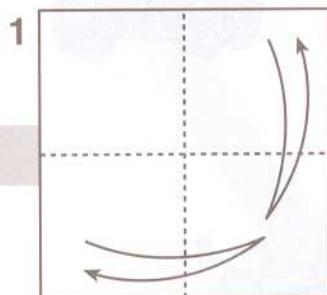
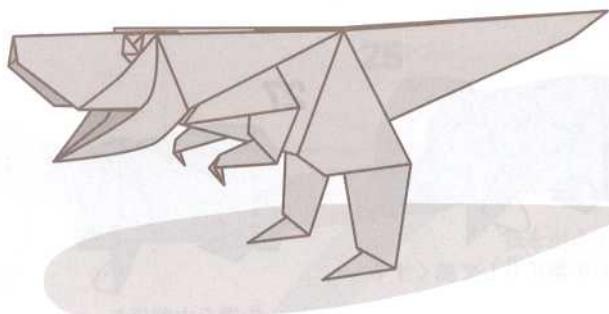


ついている折りすじに  
あわせて折る

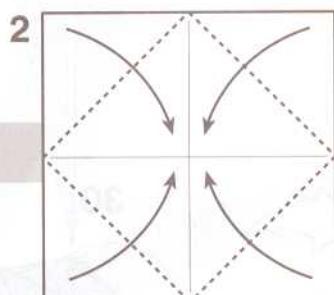


# T. Rex

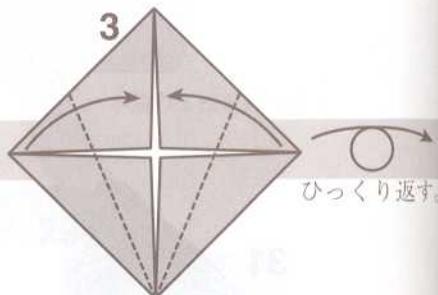
Model and diagrams  
by  
MAEKAWA Jun  
2001  
前川淳 2001



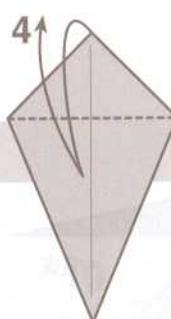
折り目をつける。



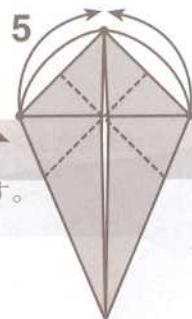
座布団折り。



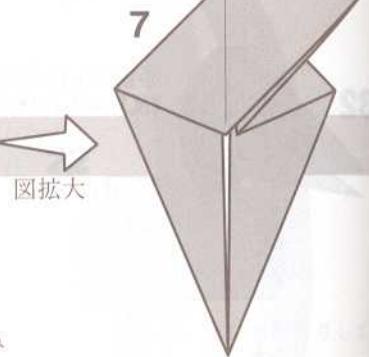
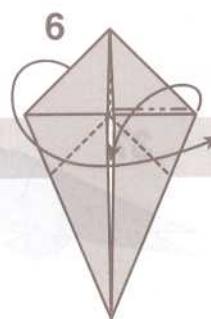
2辺を中心に行わせて折る。



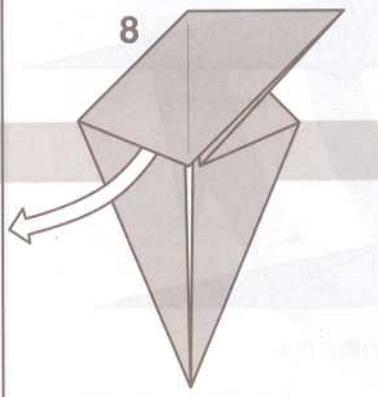
縁に沿って折る。



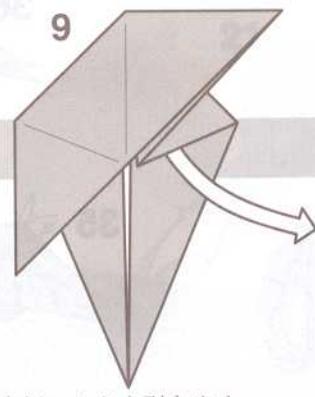
頂点と頂点を合わせて、  
折り目をつける。



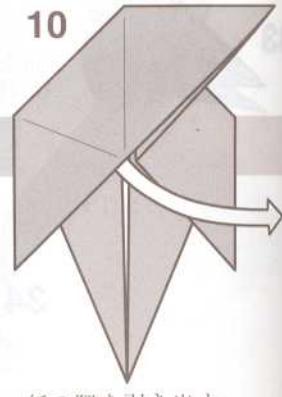
図拡大



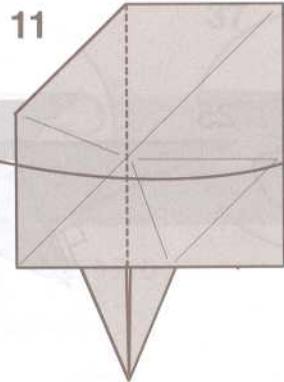
内側のカドを引き出す。



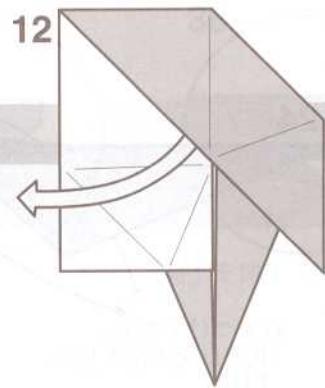
内側のカドを引き出す。



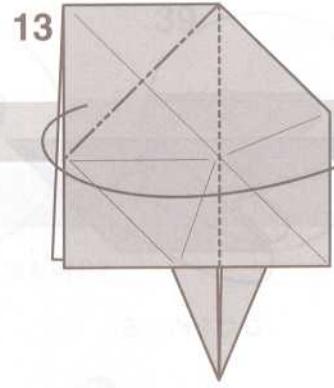
紙の隅を引き出す。



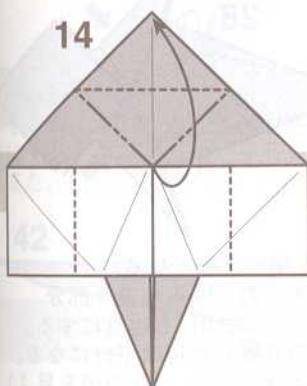
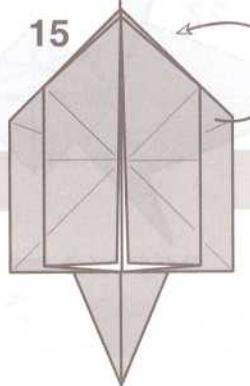
開き変える。



紙の隅を引き出す。

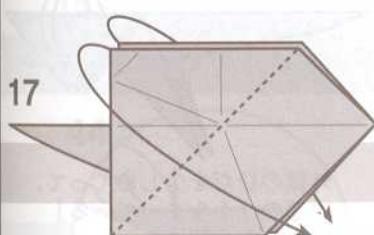


中心で開いてつぶす。

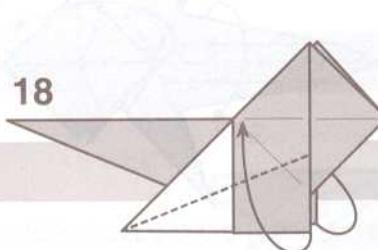
頂点に合わせて、  
花弁折りする。向こう側に  
ふたつ折りする。

向きを変える。

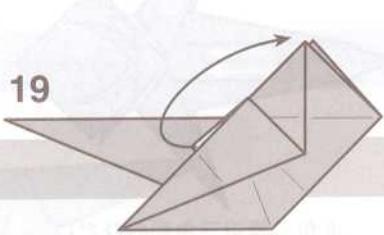
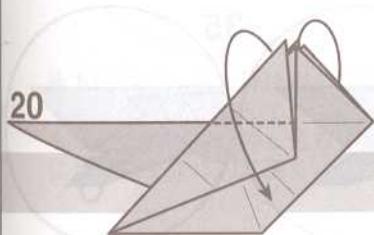
開き変える。



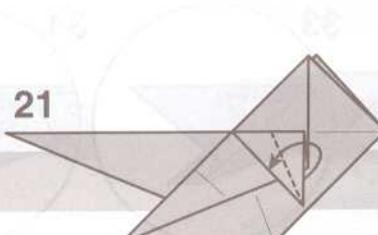
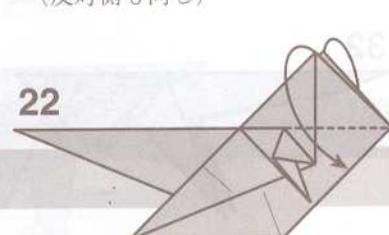
直角二等辺三角形に折る。



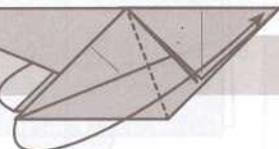
辺に合わせて折る。

内側のカドを引き出し、  
つまみ折りをしてひだをつくる。  
(反対側も同じ)

カドを「水平に」折り下げる。

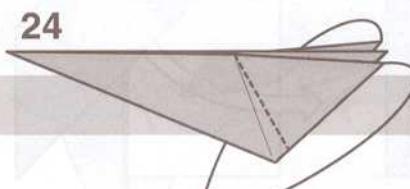
引き寄せ折りで細く折る。  
(反対側も同じ)直角二等辺三角形の  
ひだを折り下げる。

23



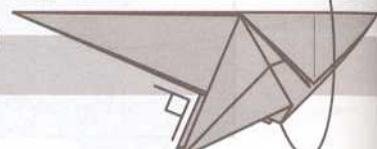
ひだをめくる。

24



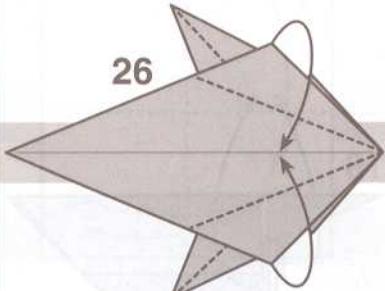
段をつけて折る。  
(角度は次の図を見よ)

25



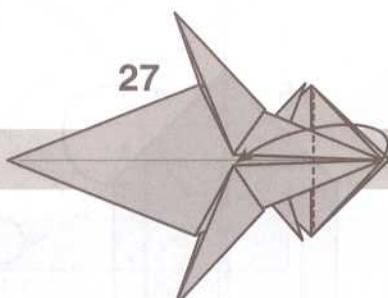
中心でひらく。

26



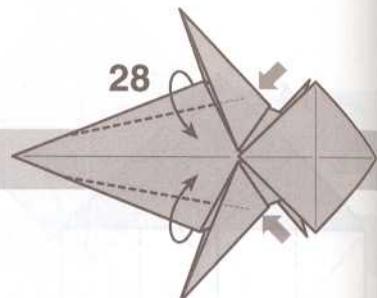
中心に合わせて折り、  
カドを引寄せて、細くする。

27



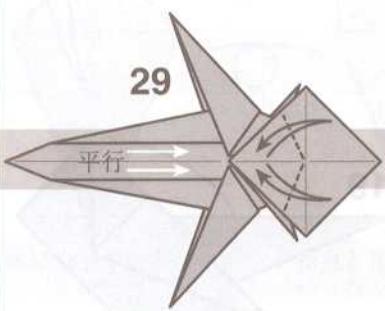
ひだをめくる。

28



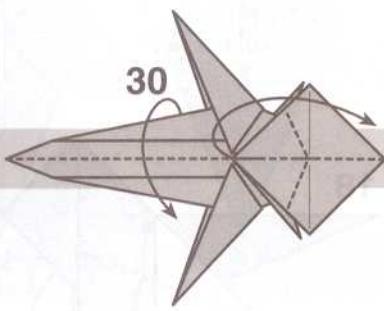
「尾」を細く折る。  
その際、厚みの違う部分  
(図の矢印) を起点にする。  
折り返した辺は平行になる。  
ようにする。(次の図を見よ)

29



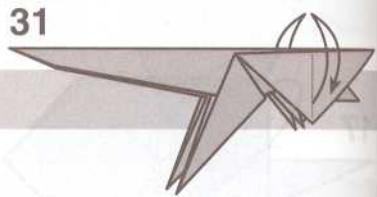
平行  
直角二等辺三角形のひだに  
22.5 度の折り目をつける。

30



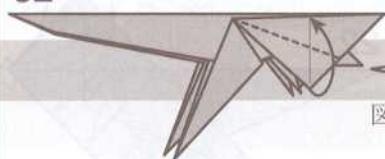
つけた折り目でひだをおこしながら、  
全体をふたつ折りにする。

31



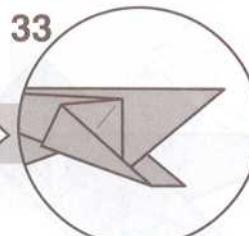
外側のひだを少しあくって、  
内部の「からまっている」  
段折りを分離する。

32



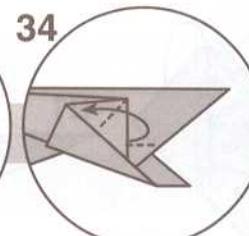
辺に合わせて折る。  
(反対側も同じ)

33



図拡大

34



引き寄せ折り。  
(反対側も同じ)

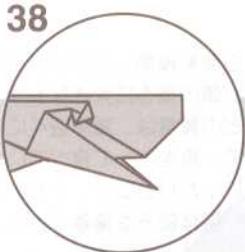
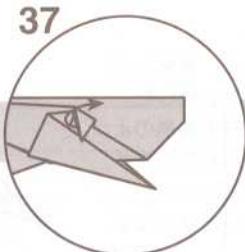
35



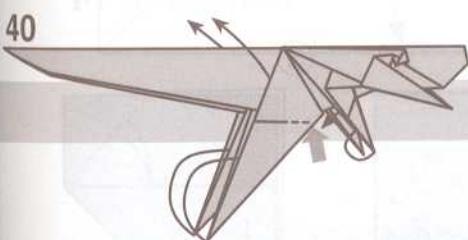
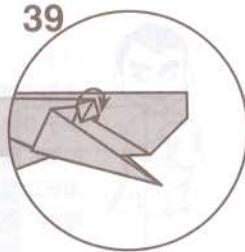
折りをずらせて、  
「下顎」の頂点を  
とがらせる。  
(反対側も同じ)



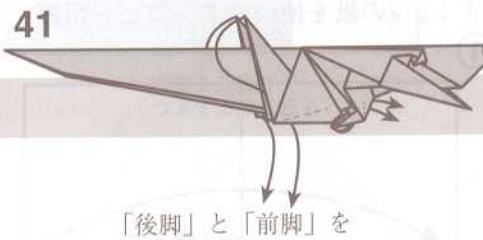
「上顎」の先を中に折り込む。  
「目」を段に沿って折る。  
(反対側も同じ)



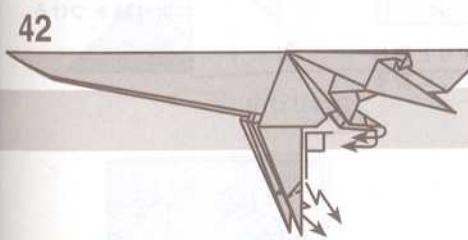
「目」を開く (反対側も同じ)



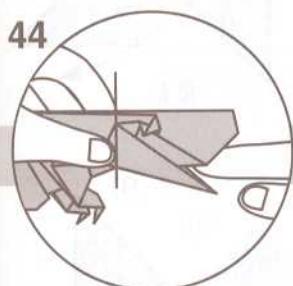
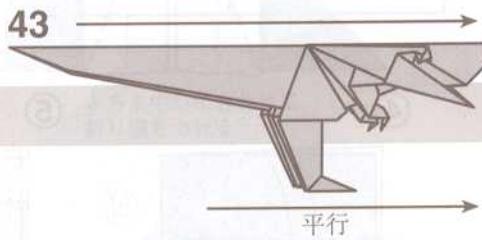
「後脚」を中割折りする。  
その際、厚さの違う部分 (図の矢印) を起点  
にする。折り目は尾と平行になるようする。  
また、「前脚」も中割折りする。



「後脚」と「前脚」を  
再度中割折りする。  
(角度は次の図を見よ)

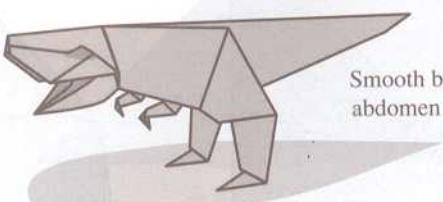
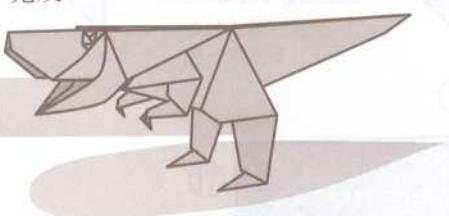


「前脚」の先を中割折りする。  
「後脚」の先を2回中割折りする。  
その際、脚の接地線と尾が平行に  
なるようにする (次の図を見よ)



片方の手で、顎の付け根の部分を  
爪を立てるようにしてつまみ、  
もう一方の手で、押し込むよう  
にして顎を立体的に開く。

完成

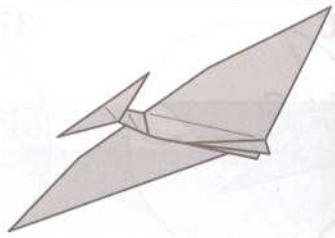


Smooth back type  
abdomen ⇄ back

背中に紙の縁が出ることが嫌いなひとは、  
腹と背をひっくり返したかたちにすると  
よいでしょう。



ブテラノドンは白亜紀後期、北アメリカに生息した、翼幅8mの大型の翼竜です。頭の後ろに大きなトサカを持っていました。ブテラノドンなどの翼竜は、海岸近くに住み、現在の海鳥のように海に舞い下りて、魚をとて食べていたと考えられています。頭部は折り筋をしっかりとつけ、きれいにまとめて下さい。硬めの紙で折り、胴体部分を接着すると、ふんわりと飛びます。

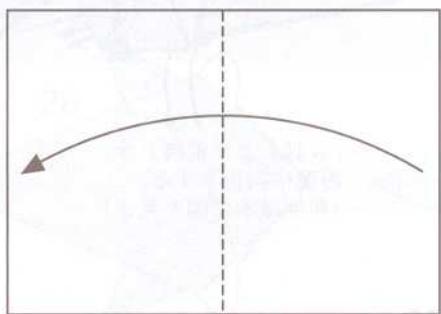


高井 弘明  
TAKAI Hiroaki  
February 14

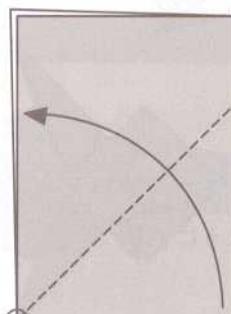
## ブテラノドン Pteranodon

1 :  $\sqrt{2}$ の紙を使います。コピー用紙やチラシなど。

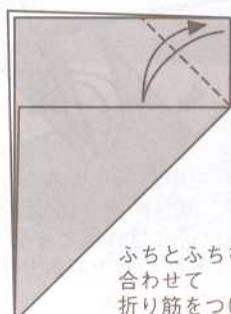
①



②

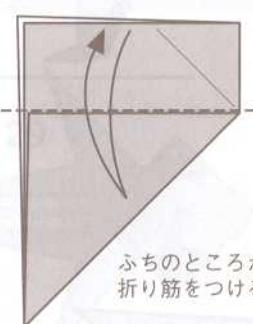


③



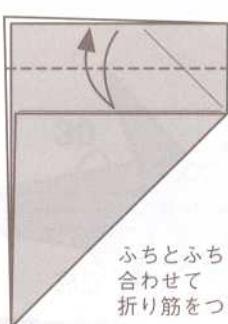
ふちとふちを  
合わせて  
折り筋をつける

④



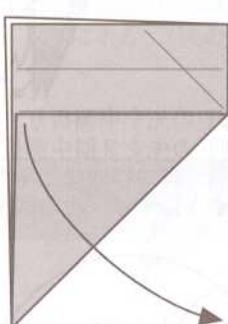
ふちのところから  
折り筋をつける

⑤



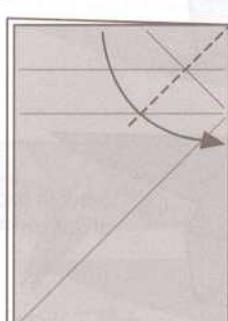
ふちとふちを  
合わせて  
折り筋をつける

⑥



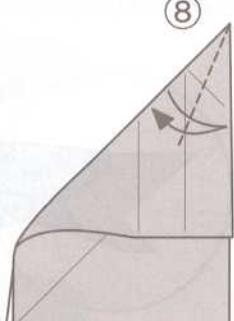
戻す

⑦



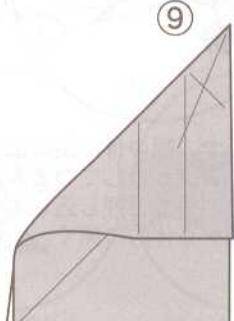
ふちとふちを  
合わせて  
折り筋まで折る

⑧



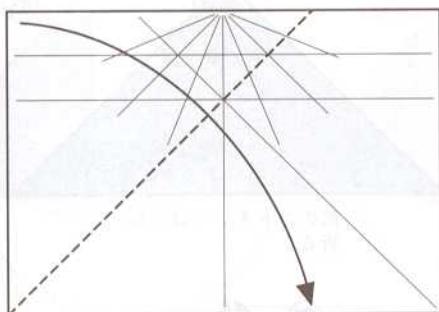
重なりをずらさないようにして  
ふちとふちを合わせて  
折り筋をつける

⑨

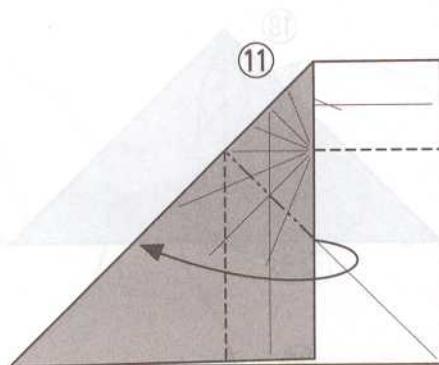


すべて開く

⑩

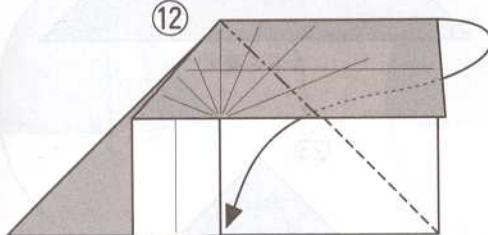


⑪



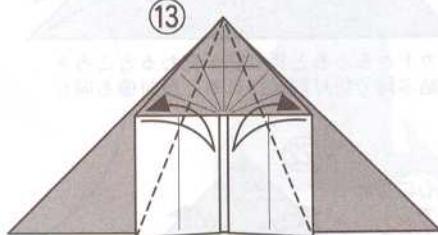
内側をひろげて  
つぶすように折る

⑫



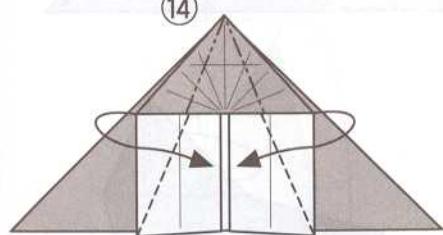
中わり折り

⑬



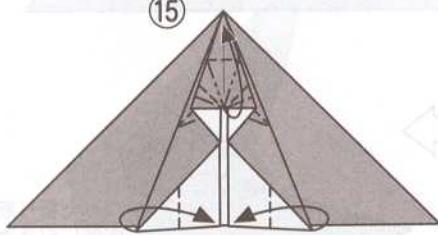
ふちを中心に合わせて  
折り筋をつける

⑭



つけた折り筋を  
中わり折り

⑮



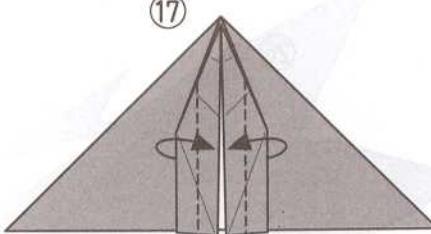
つけた折り筋を  
使って折る

⑯



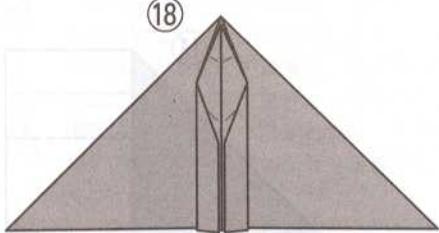
途中の図

⑰

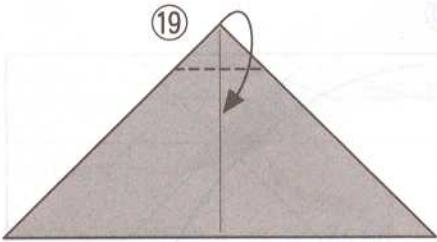


ふちを中心に  
合わせるように折る

(18)

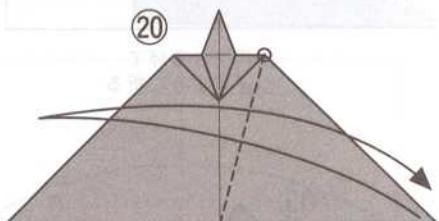


(19)



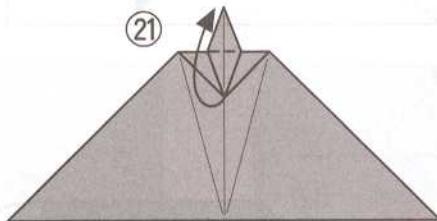
前のカドをいっぱいに  
折る

(20)



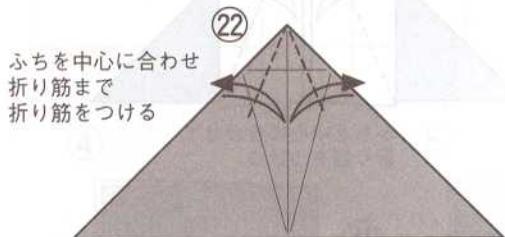
カドからふちと折り筋が交わるところを  
結ぶ線で折り筋をつける 反対側も同じ

(21)



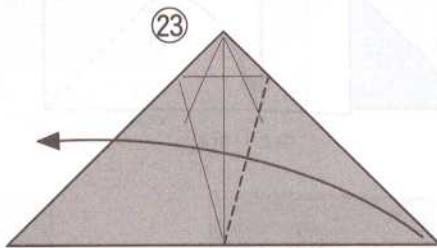
カドを戻す

(22)

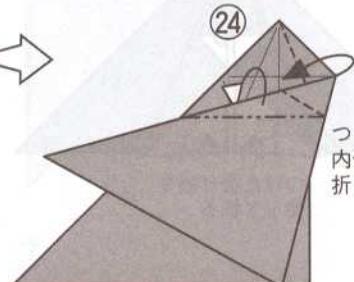


ふちを中心に行わせ  
折り筋まで  
折り筋をつける

(23)

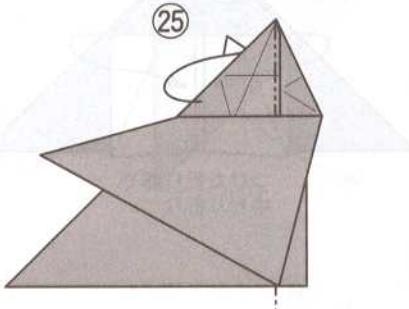


(24)

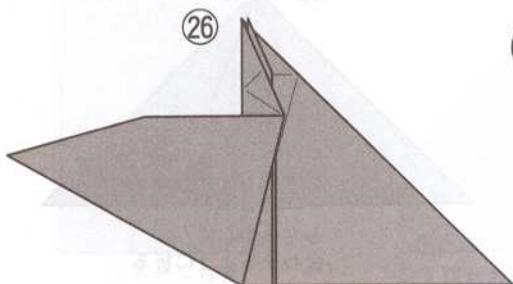


つけた折り筋を使って  
内側に引き寄せるように  
折る

(25)

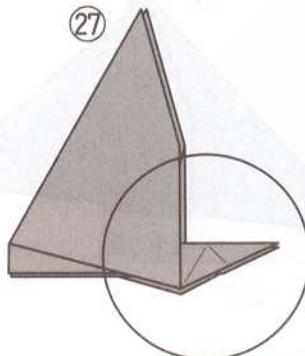


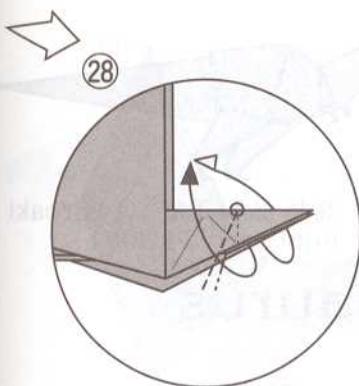
(26)



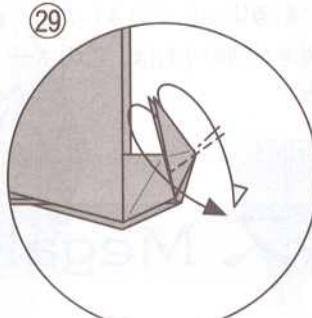
反対側も同じように  
折る

(27)

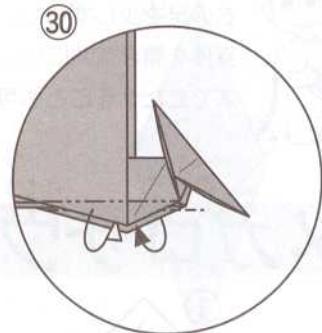




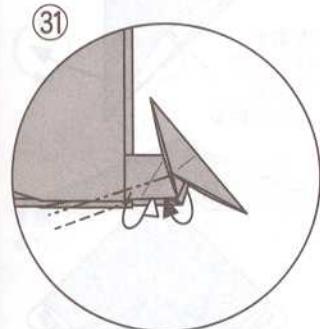
⑯で折ったところから  
かぶせ折り



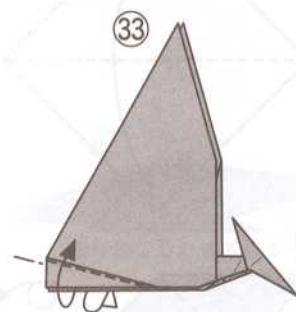
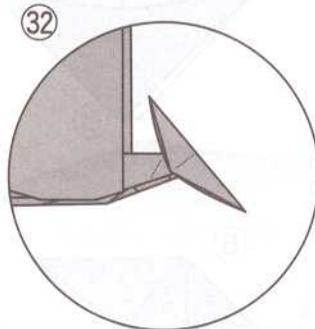
重なっている手前のカドを  
戻すようにかぶせ折り



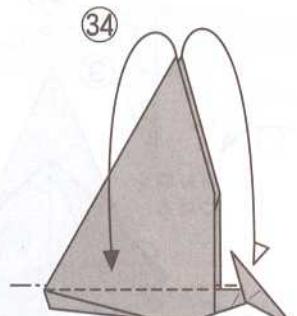
カドを内側に折る



カドを内側に折る

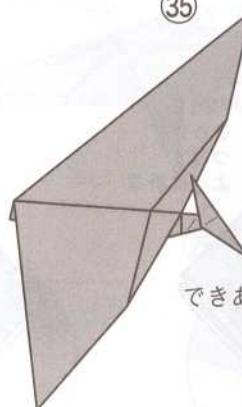


カドをふちのところから  
水平に折る

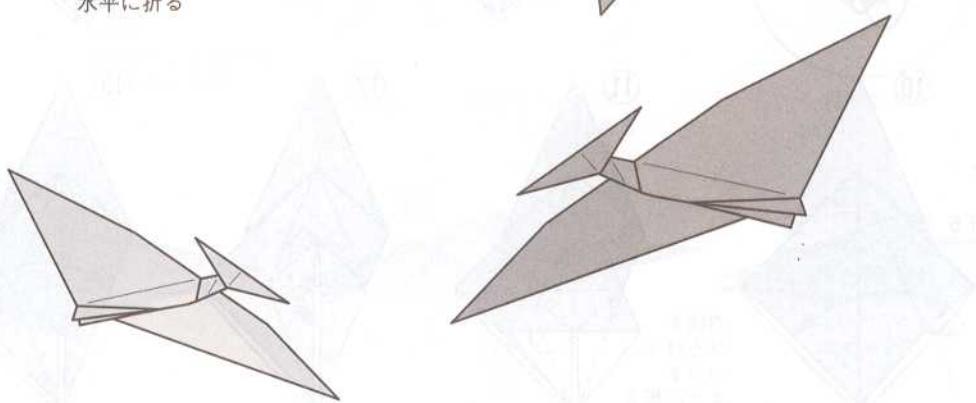


カドをふちのところから  
水平に折る

⑮

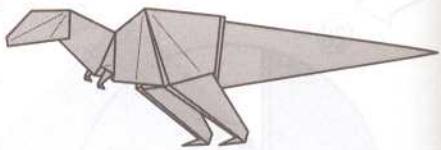


できあがり



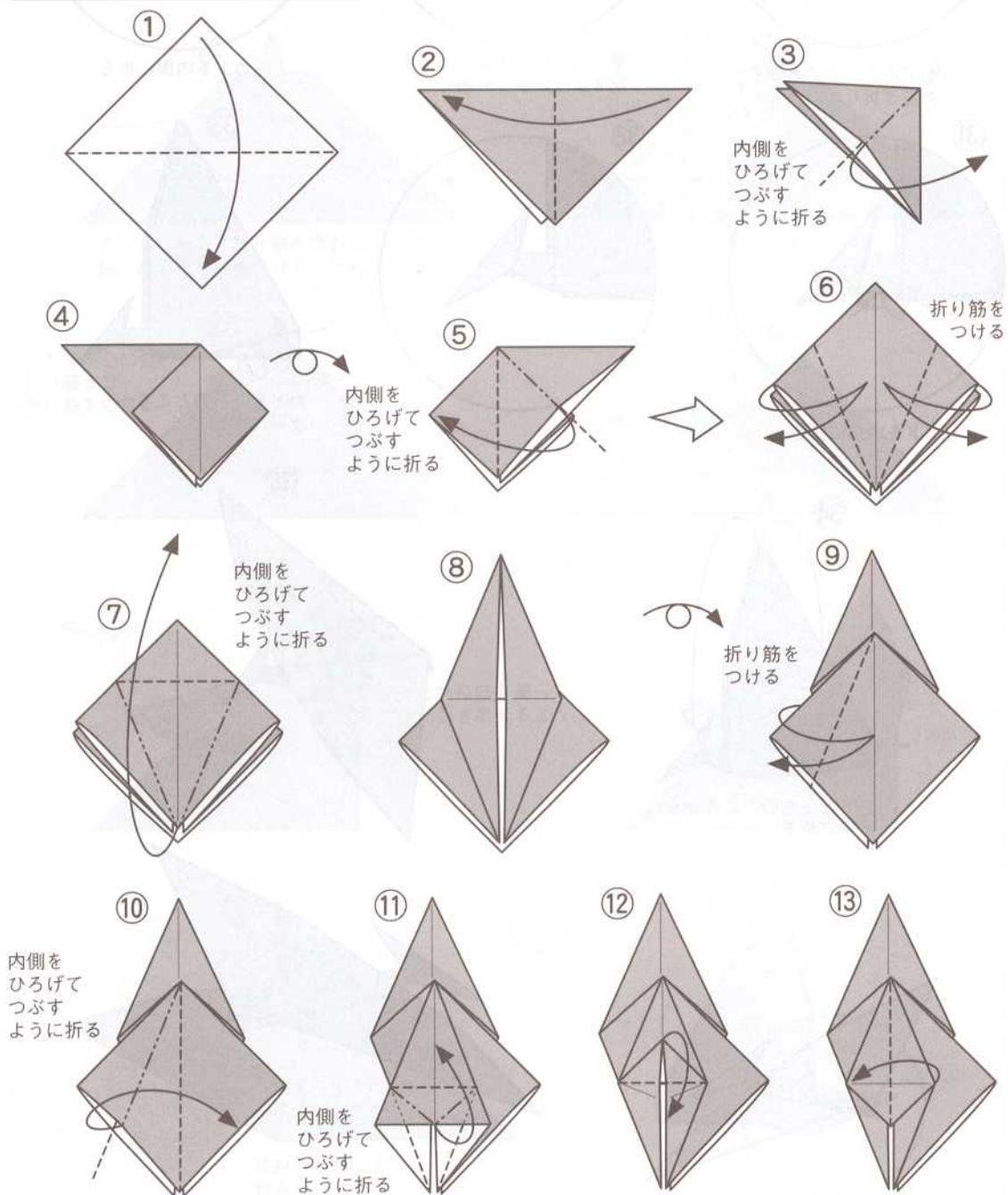


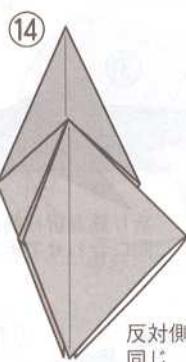
折り鶴と蛙の基本形を組み合わせて使った恐竜です。左右の足を少しづらし、歩いている形にしてみました。身体を開き気味にし、足の角度を調節すれば、このポーズで立たせることも可能です。



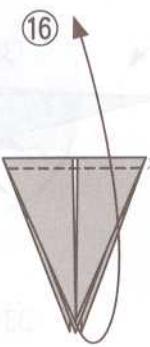
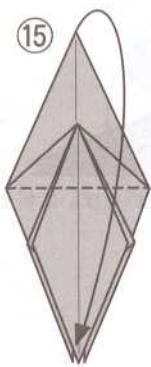
高井 弘明 TAKAI Hiroaki  
February 24 2001

## メガロサウルス Megalosaurus

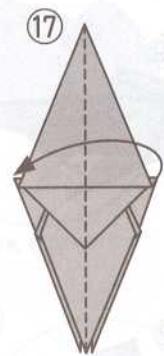




反対側も同じ



すこし開ける

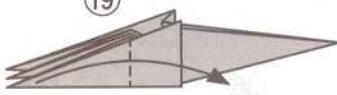


⑯



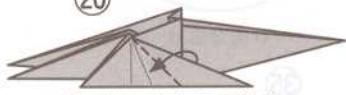
カドをすこし持ち上げる

⑰



カドをいっぱいに折る

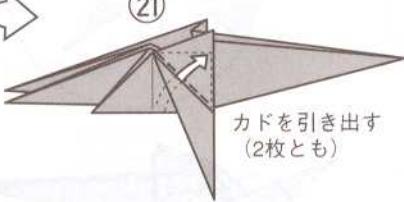
⑲



折り筋に合わせて折る

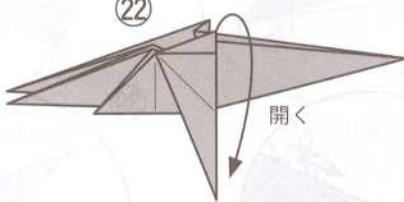


⑳



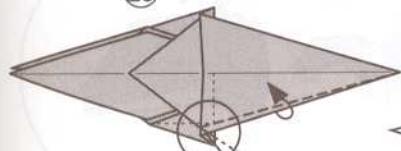
カドを引き出す  
(2枚とも)

㉑



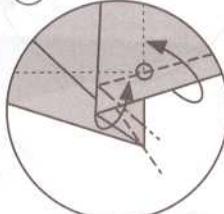
開く

㉒



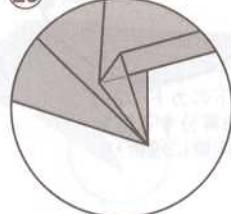
下のカドに合わせて  
カドを細く折る

㉓



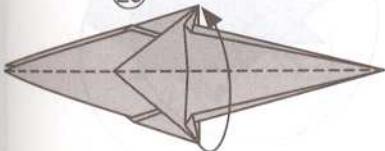
内側をひろげて  
つぶすように折る

㉔



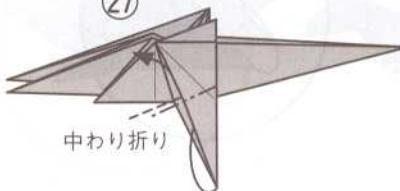
反対側も同じ

㉕



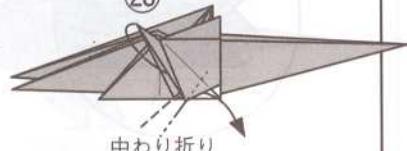
閉じる

㉖

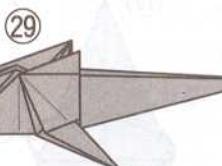


中わり折り

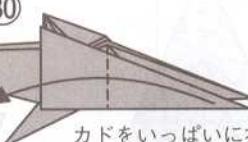
㉗



中わり折り

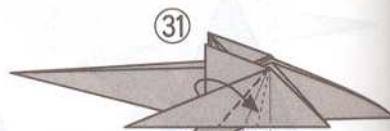


③〇



カドをいっぱいに折る

③一

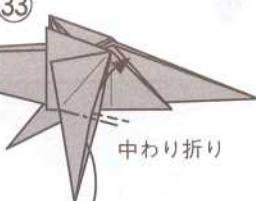


折り筋と折り筋の間に合わせて折る



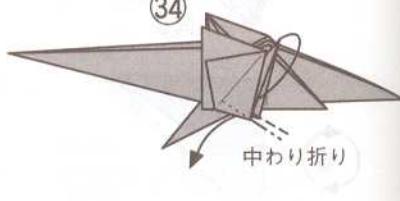
カドを引き出す  
(2枚とも)

③三

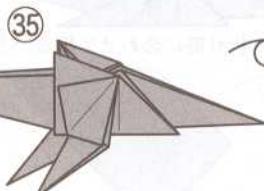


中わり折り

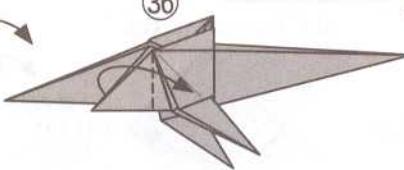
③四



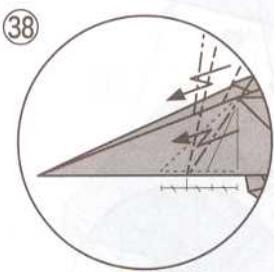
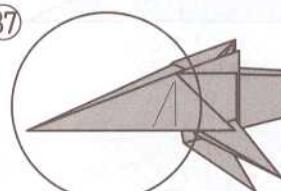
中わり折り



③六

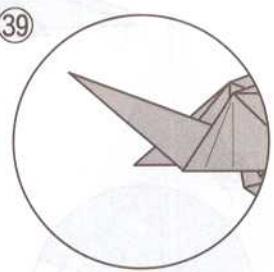


③七

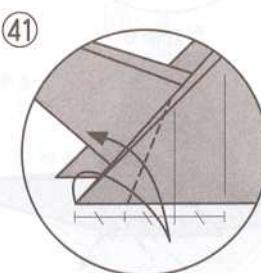
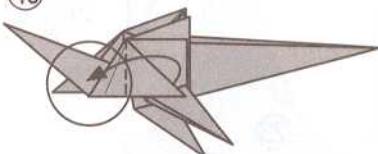


下のカドの辺を  
3等分する所で  
内側に段折り

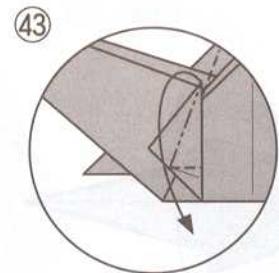
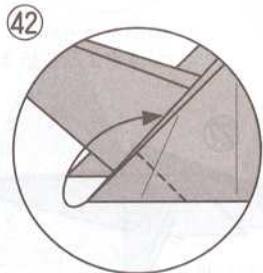
③八



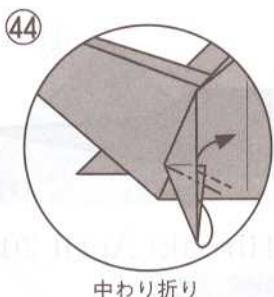
③九



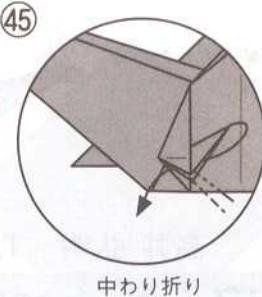
折り筋を  
つける



内側をひろげて  
つぶすように折る



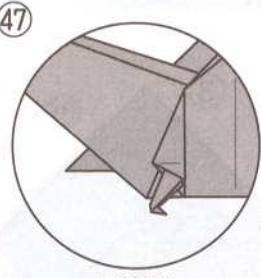
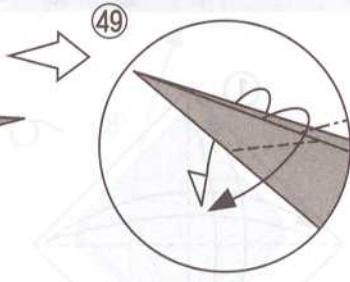
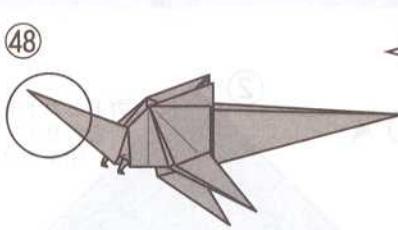
中わり折り



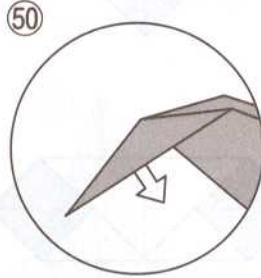
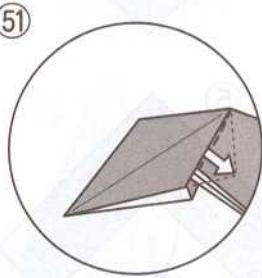
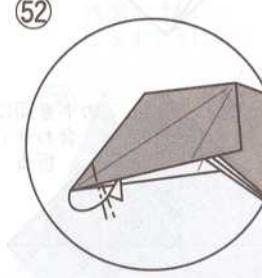
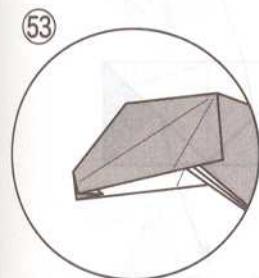
中わり折り



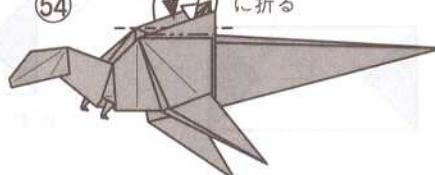
中わり折り

反対側も  
同じ

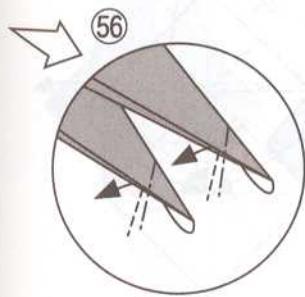
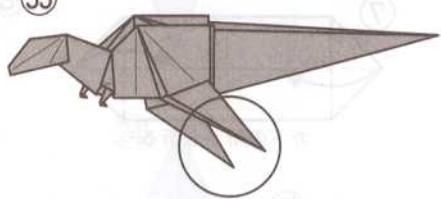
かぶせ折り

内側の紙を  
引き出すついている折り筋まで  
紙を引き出す  
反対側も同じカドを内側  
に折る

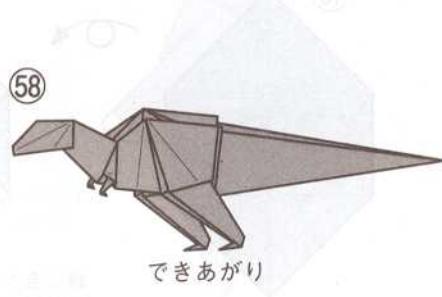
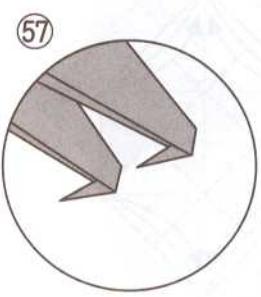
54

カドを内側  
に折る

55



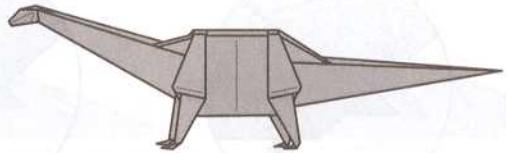
中わり折り



できあがり

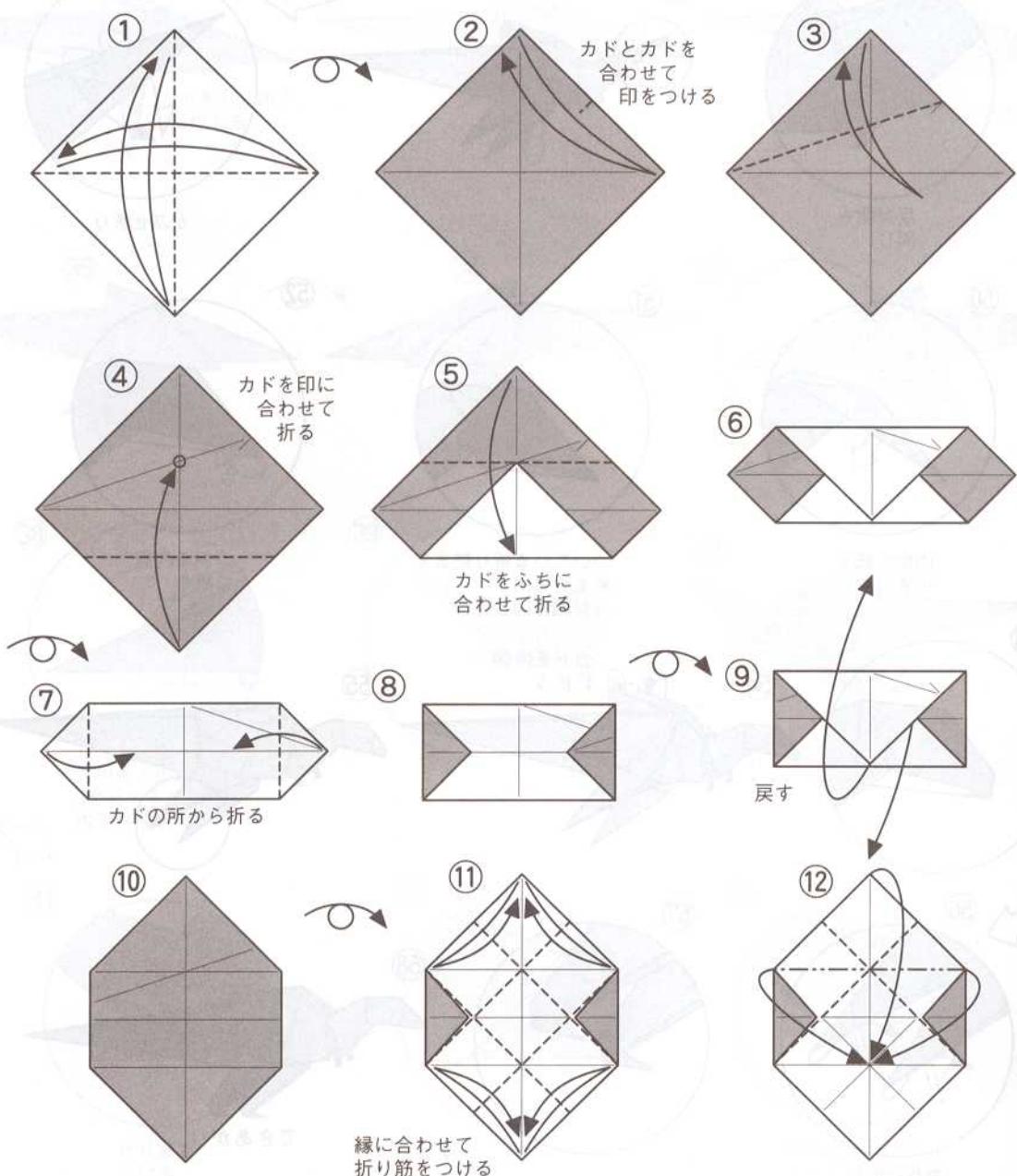


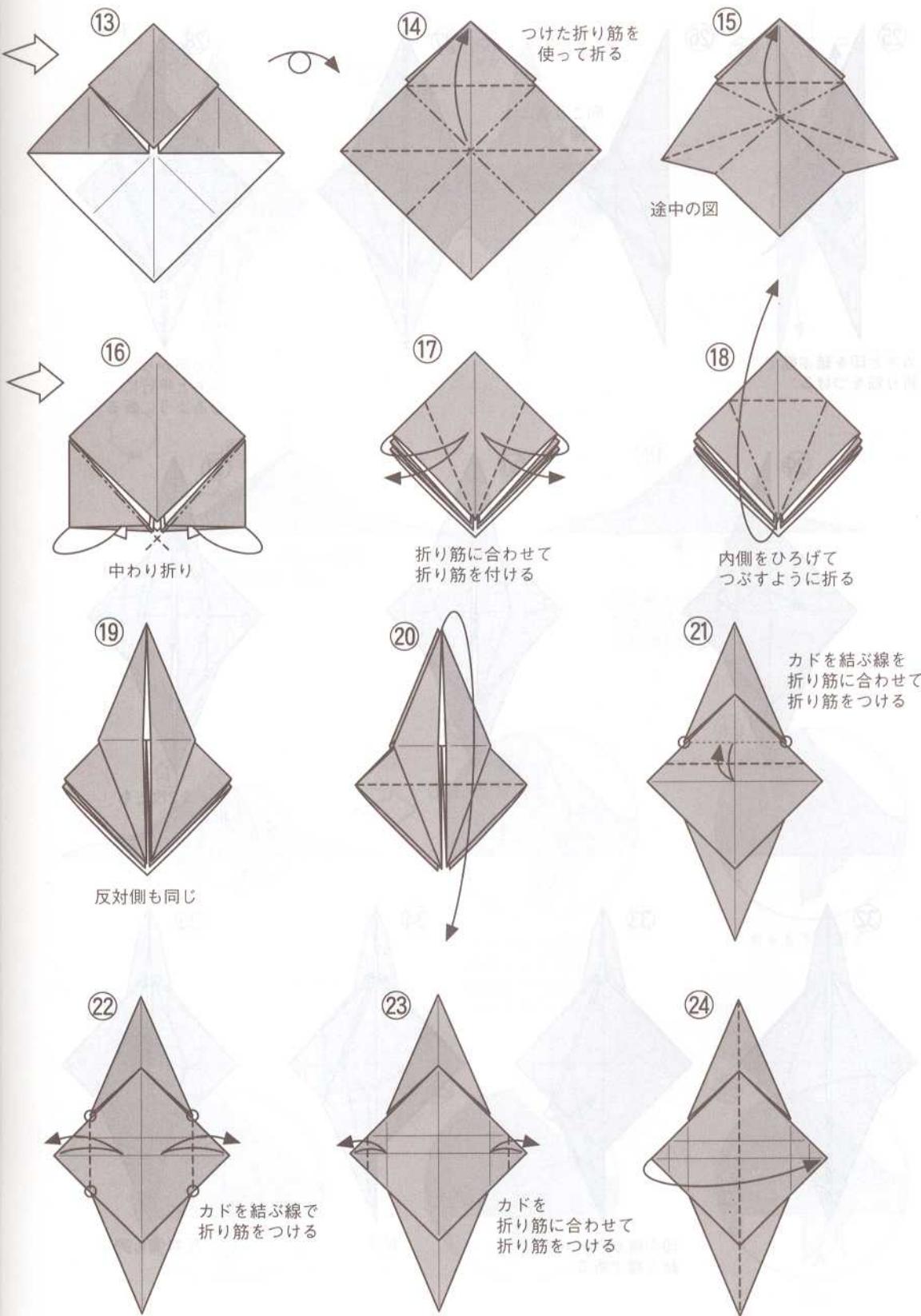
「をる」別冊折り図集Vol. 2に紹介された  
「アパートサウルス」を改良してみたものです。  
用紙を三等分して折ります。  
首や尾、脚の比率を決めるため、少し折り方が  
複雑になってしましました。

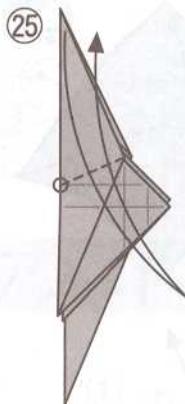


高井 弘明 TAKAI Hiroaki April 20 2001

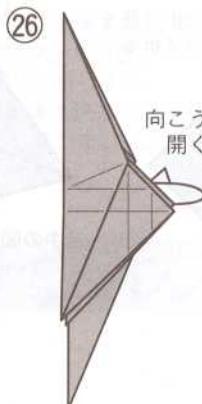
## アパートサウルス Apatosaurus



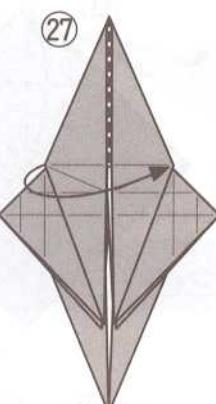




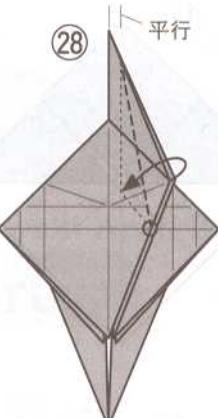
カドと印を結ぶ線で  
折り筋をつける



向こう側に  
開く

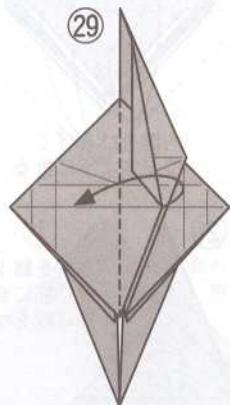


27

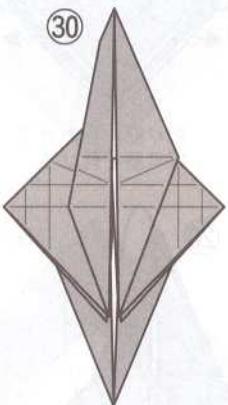


28

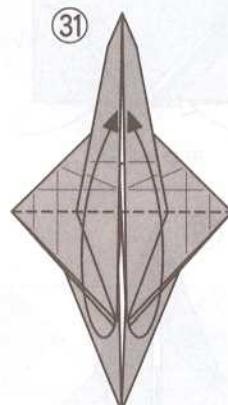
平行



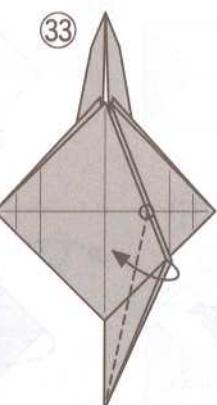
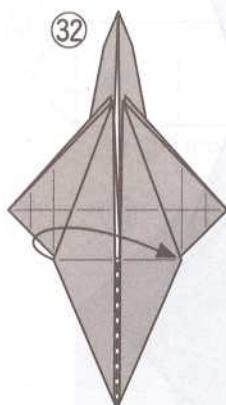
戻す



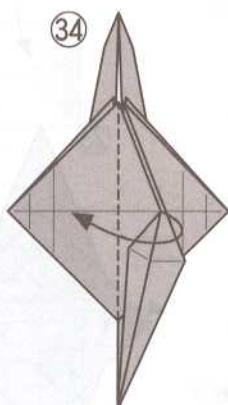
反対側も同じ



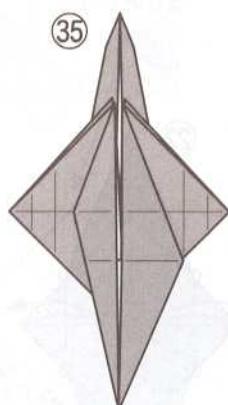
カドを2枚とも  
折る



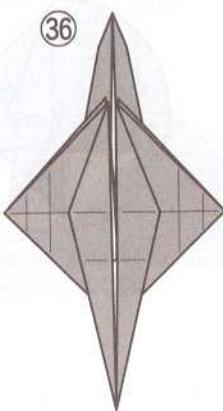
印の所からカドと  
結ぶ線で折る



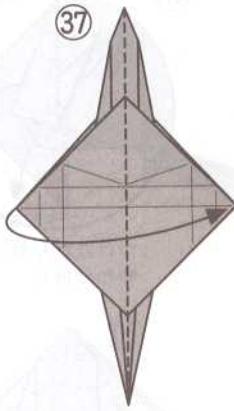
戻す



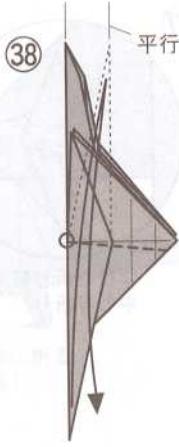
反対側も同じ



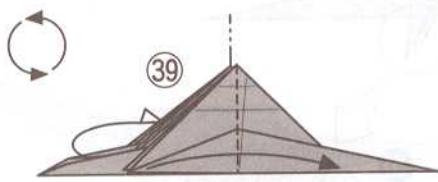
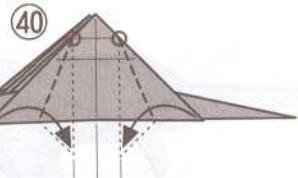
③⁶



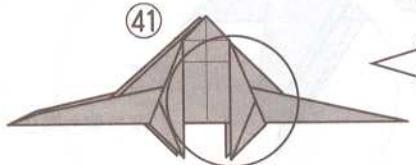
③⁷



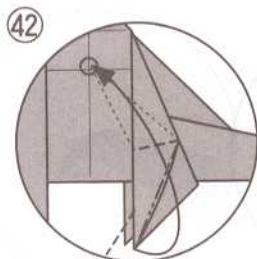
③⁸

カドを1枚だけ折る  
反対側も同じ

④⁰

印の所から折り筋と平行に  
なるように折る  
反対側も同じ

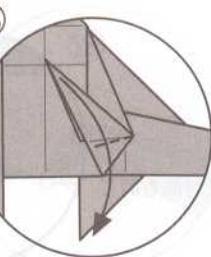
④¹



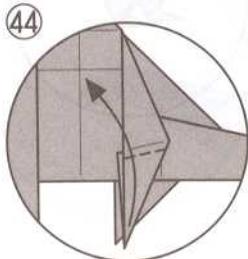
④²

カドが折り筋の  
ところにくるように  
内側をひろげて  
つぶすように折る

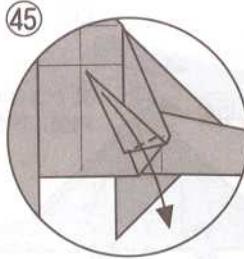
④³



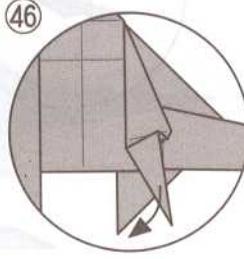
カドを下に折る



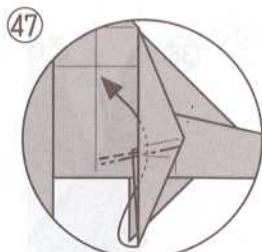
④⁴



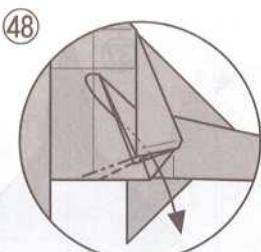
④⁵



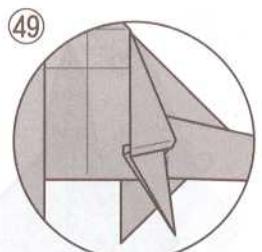
戻す



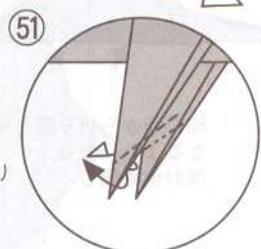
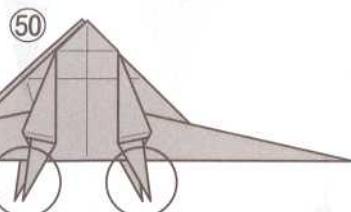
つけた折り筋で  
中わり折り



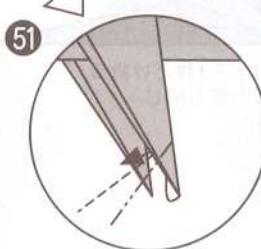
つけた折り筋で  
中わり折り



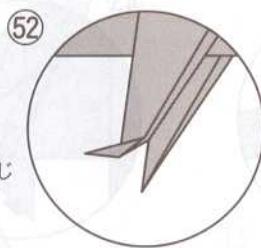
残りの3つのカドも  
同じように折る



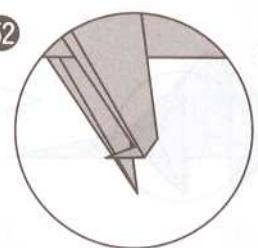
かぶせ折り



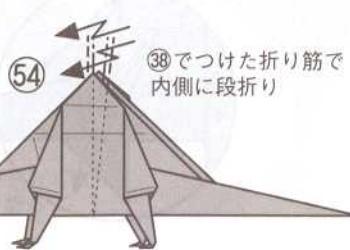
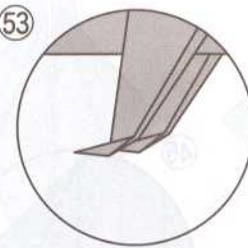
中わり折り



反対側も同じ



反対側も同じ



③でつけた折り筋で  
内側に段折り

## 折本基礎のくわい一やモサウルス

⑤でつけた折り筋で  
内側に段折り



⑤

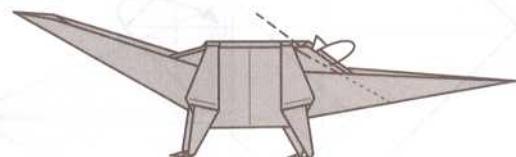
アラモサウルス

大顎・頭骨・首筋

カドを内側に折る  
反対側も同じ

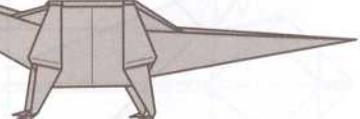
⑥

⑦

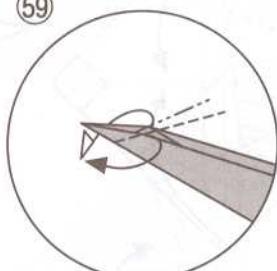


カドを内側に折る  
反対側も同じ

⑧

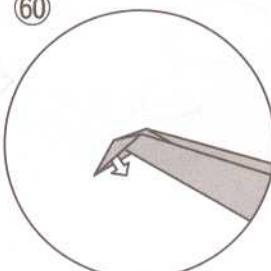


⑨

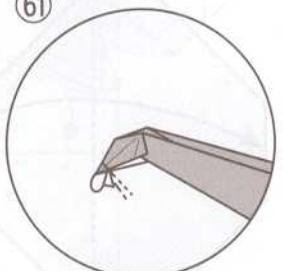


かぶせ折り

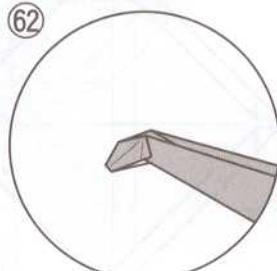
⑩

内側の紙を  
引き出す

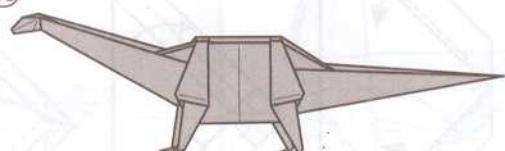
⑪

カドを内側に  
折る

⑫



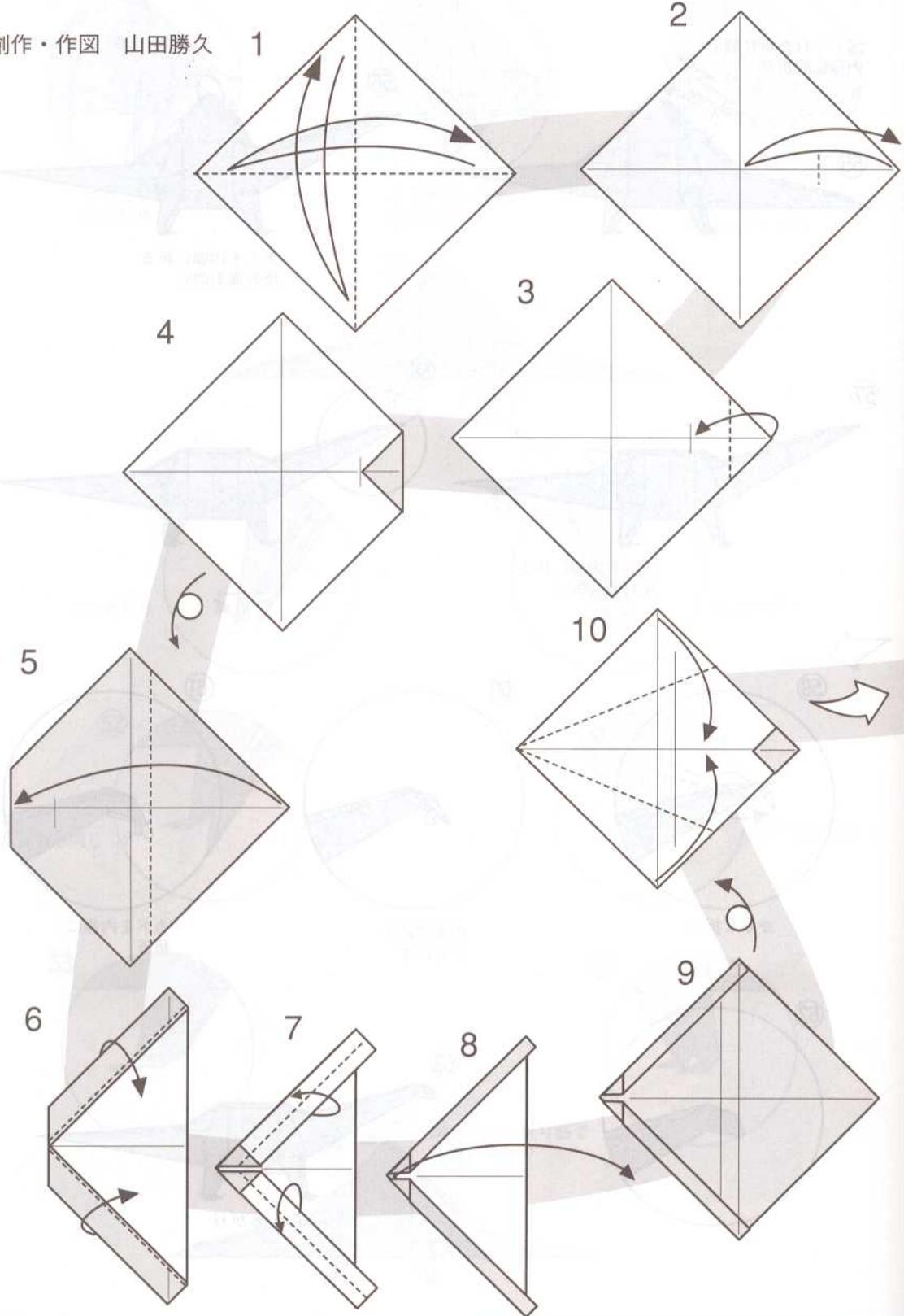
⑬

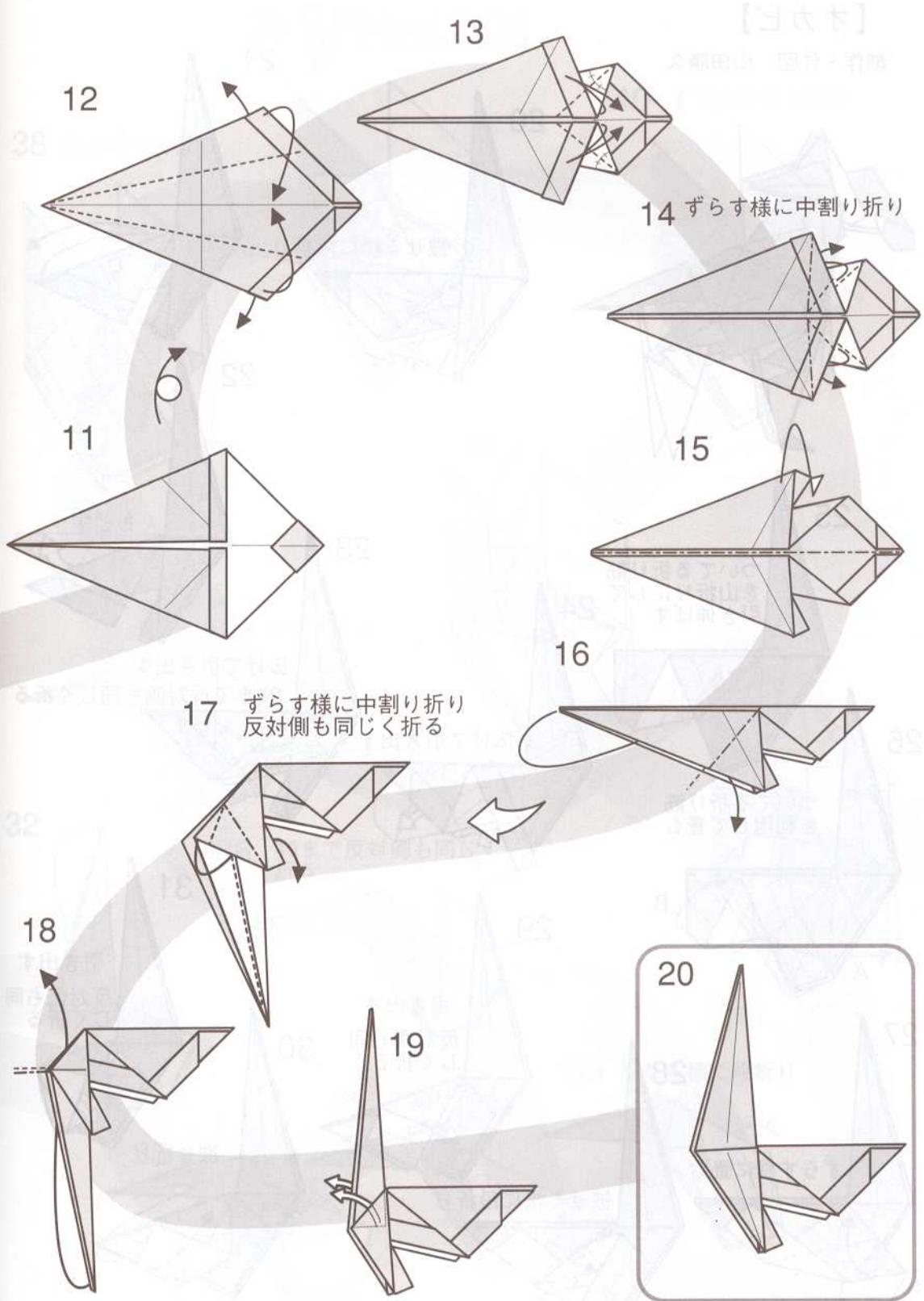


できあがり

## オカピ・オラウータンの基本形

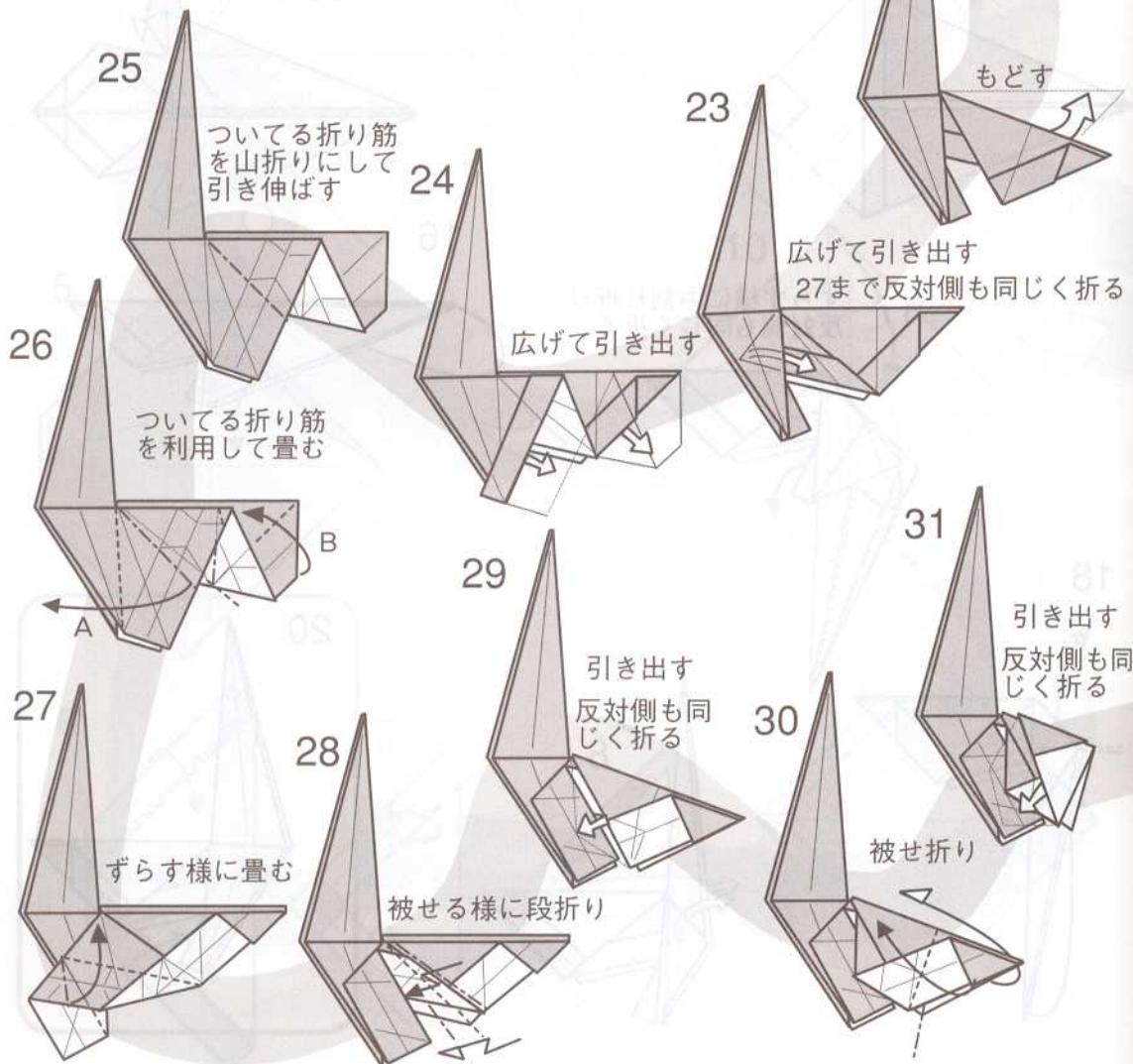
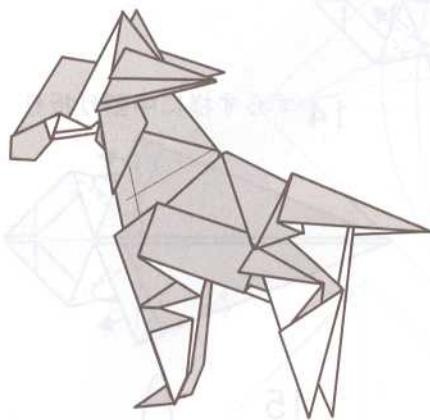
創作・作図 山田勝久



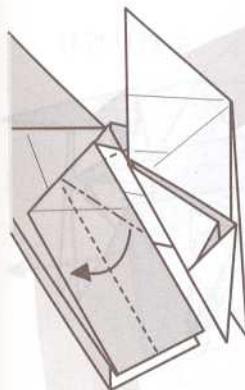
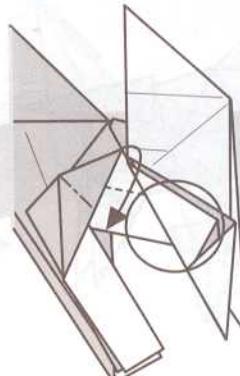


## 【オカビ】

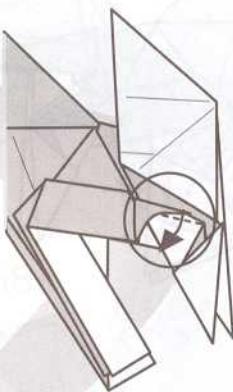
創作・作図 山田勝久



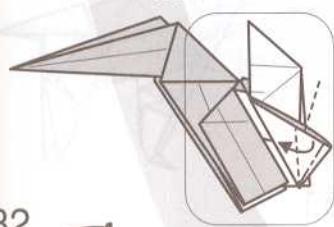
38 引き寄せて畳む

39 ○部分を広げて被せる  
様にして引き寄せて畳む

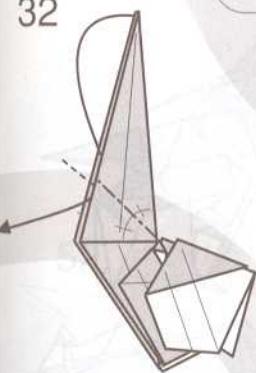
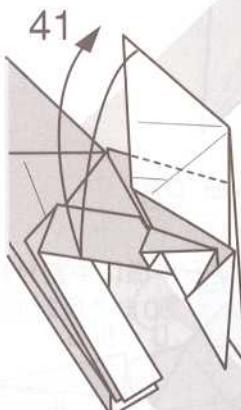
40 ずらしながら畳む



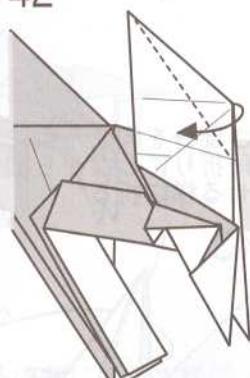
37 少しずらして折る



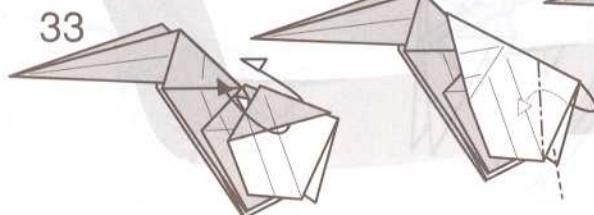
32

36 40まで反対側も同じく  
折る

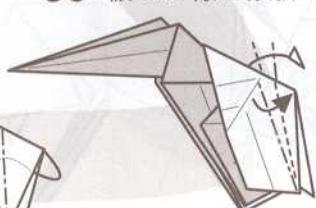
42



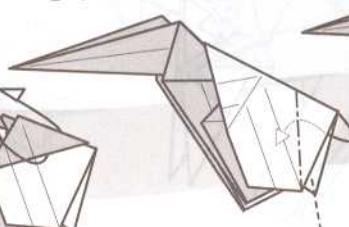
33



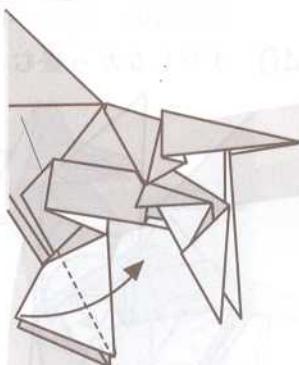
34 中割り折り



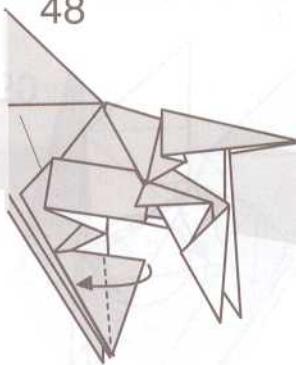
35 被せる様に段折り



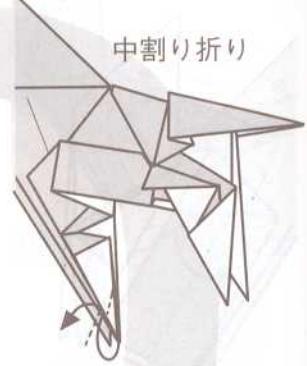
47



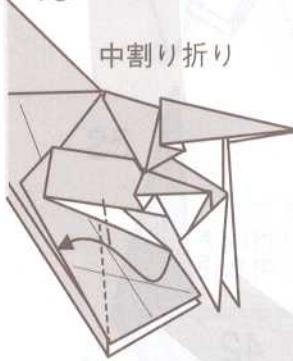
48



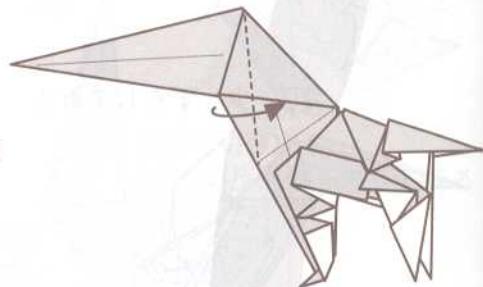
49



46



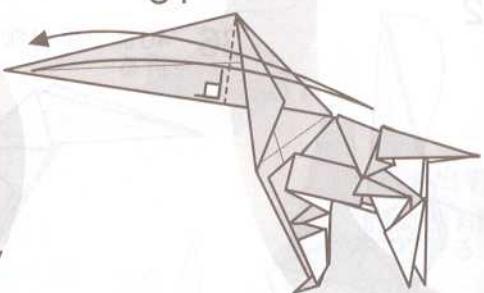
50 反対側も同じく折る



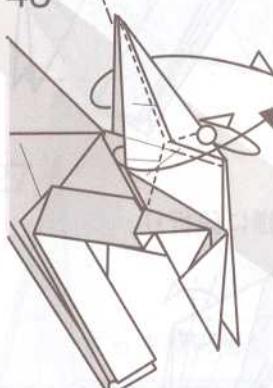
45



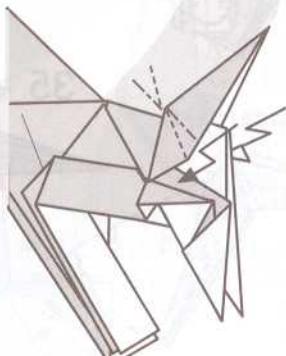
51

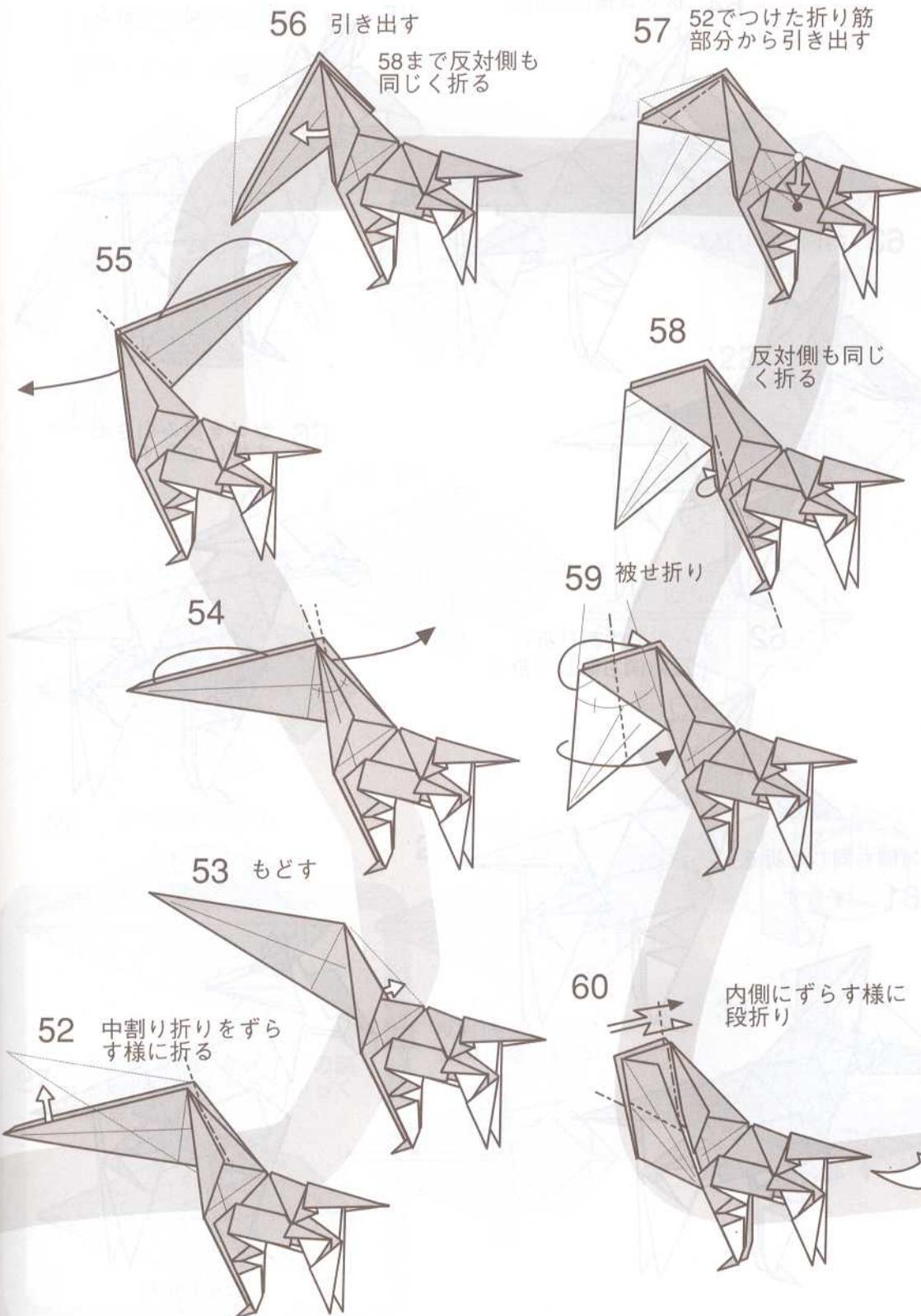


43



44 被せる様に段折り

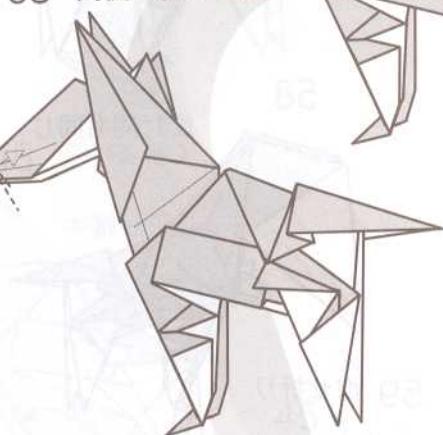




64 被せる様に段折り

65 反対側も同じく折る

63 内側に折り込む

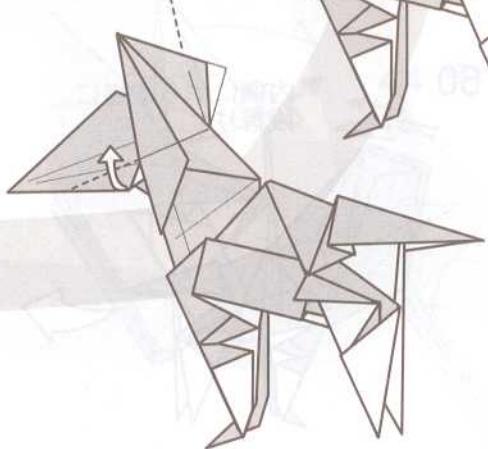


62 ずらして中割り折り  
反対側も同じく折る

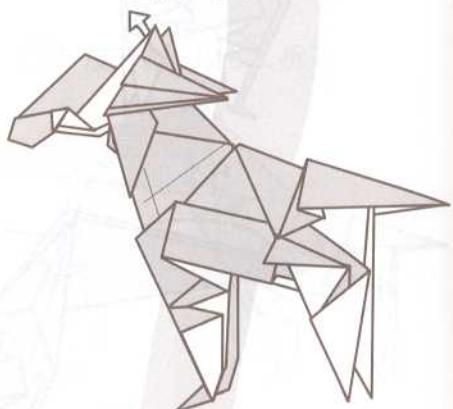


反対側も同じく折る

61 ずらす



66 ツノを摘み引き出す様にずらす

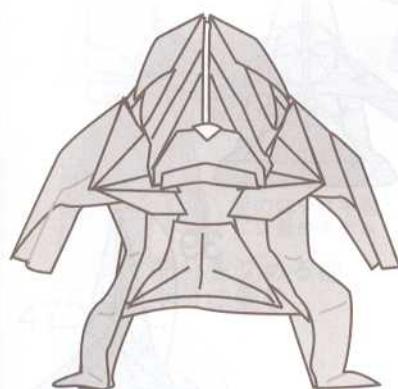


できあがり



## 【オランウータン】

創作・作図 山田勝久

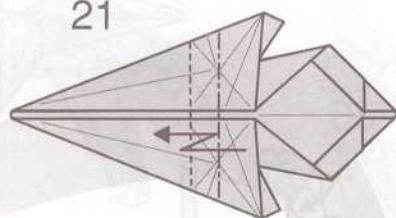


20

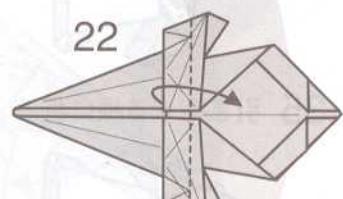
15の状態  
まで広げる



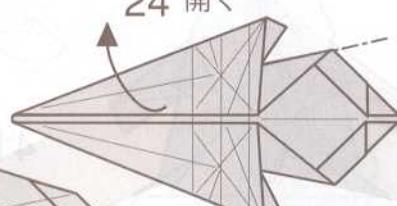
21



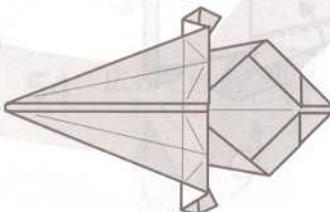
22



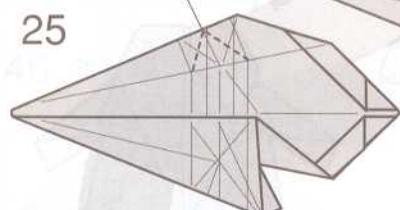
24 開く



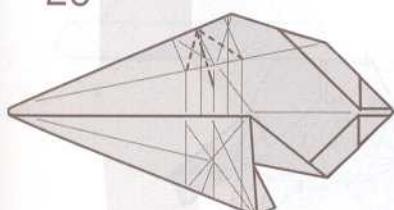
23 もどす



25



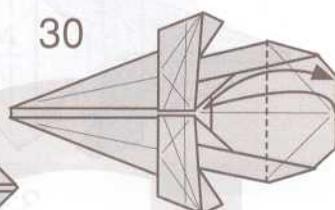
26 折り筋をつける



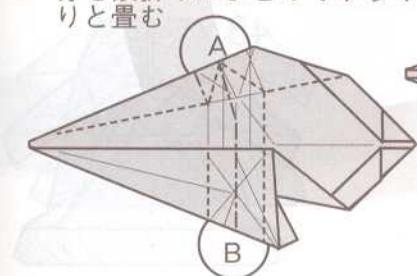
29



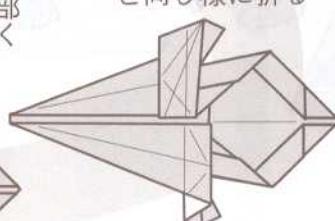
30



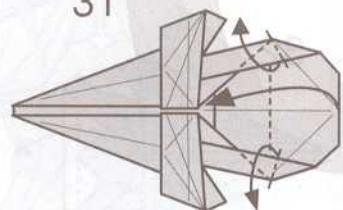
27 Aの部分を摘みながらBの部  
分を段折りにまとめてゆっく  
りと疊む

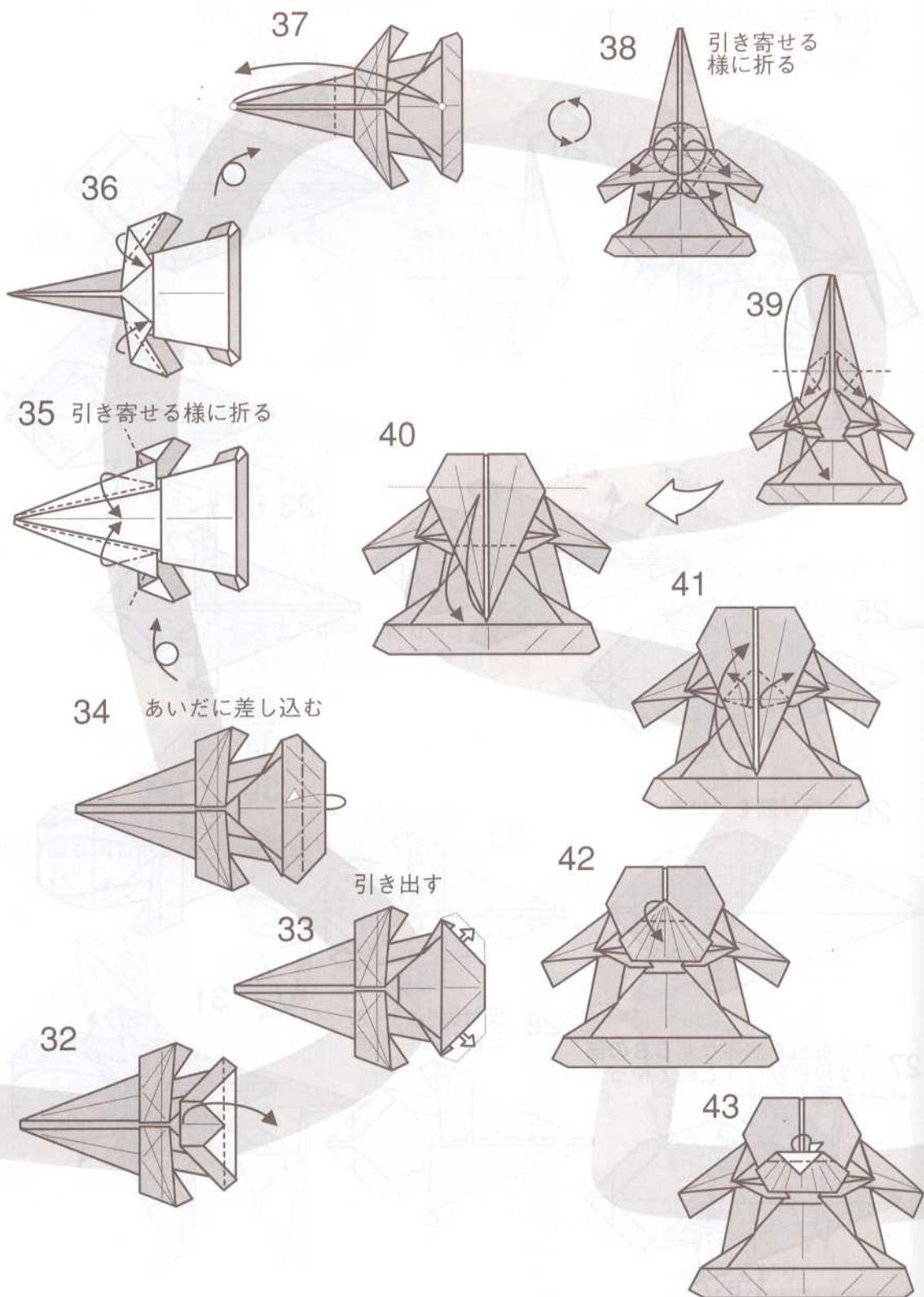


28 反対側も25~27  
と同じ様に折る

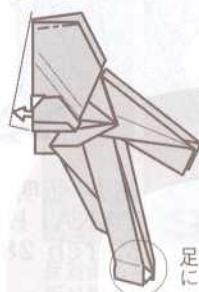


31

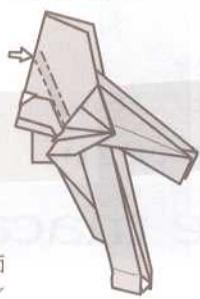
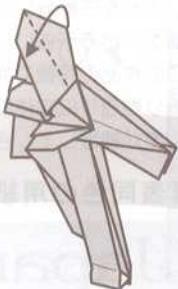




48 ずらす



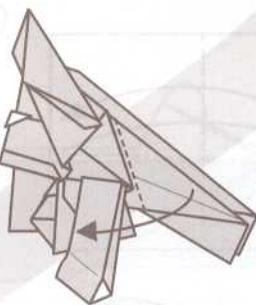
49 部分を沈める様に段折り

50 53まで反対側も同じく  
折る

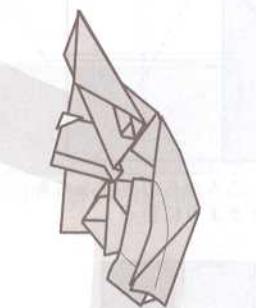
51



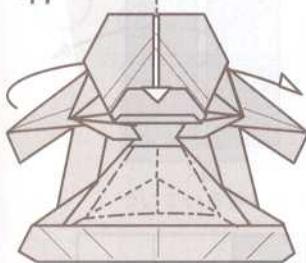
52



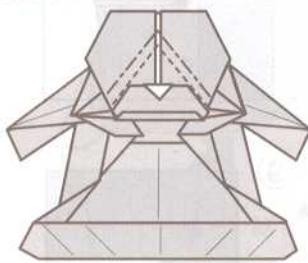
53 54 広げて形を整える



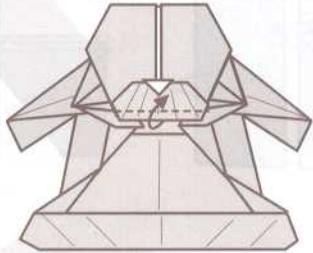
47



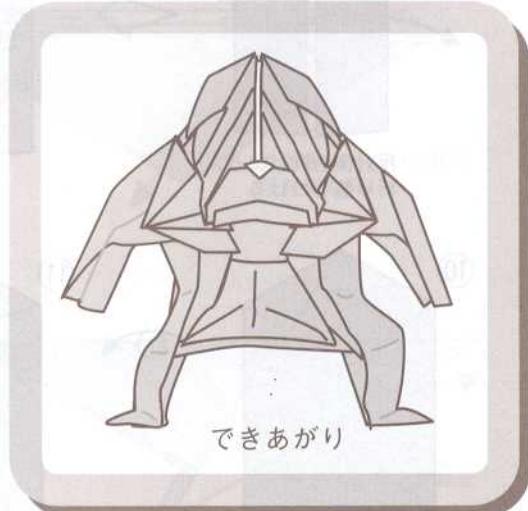
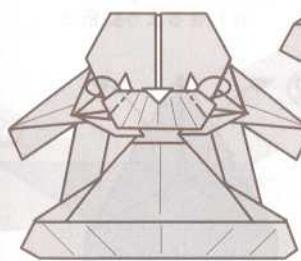
46 折り筋をつける



45

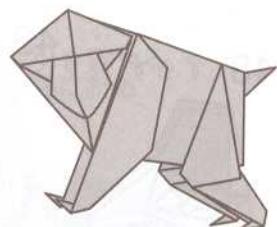


44





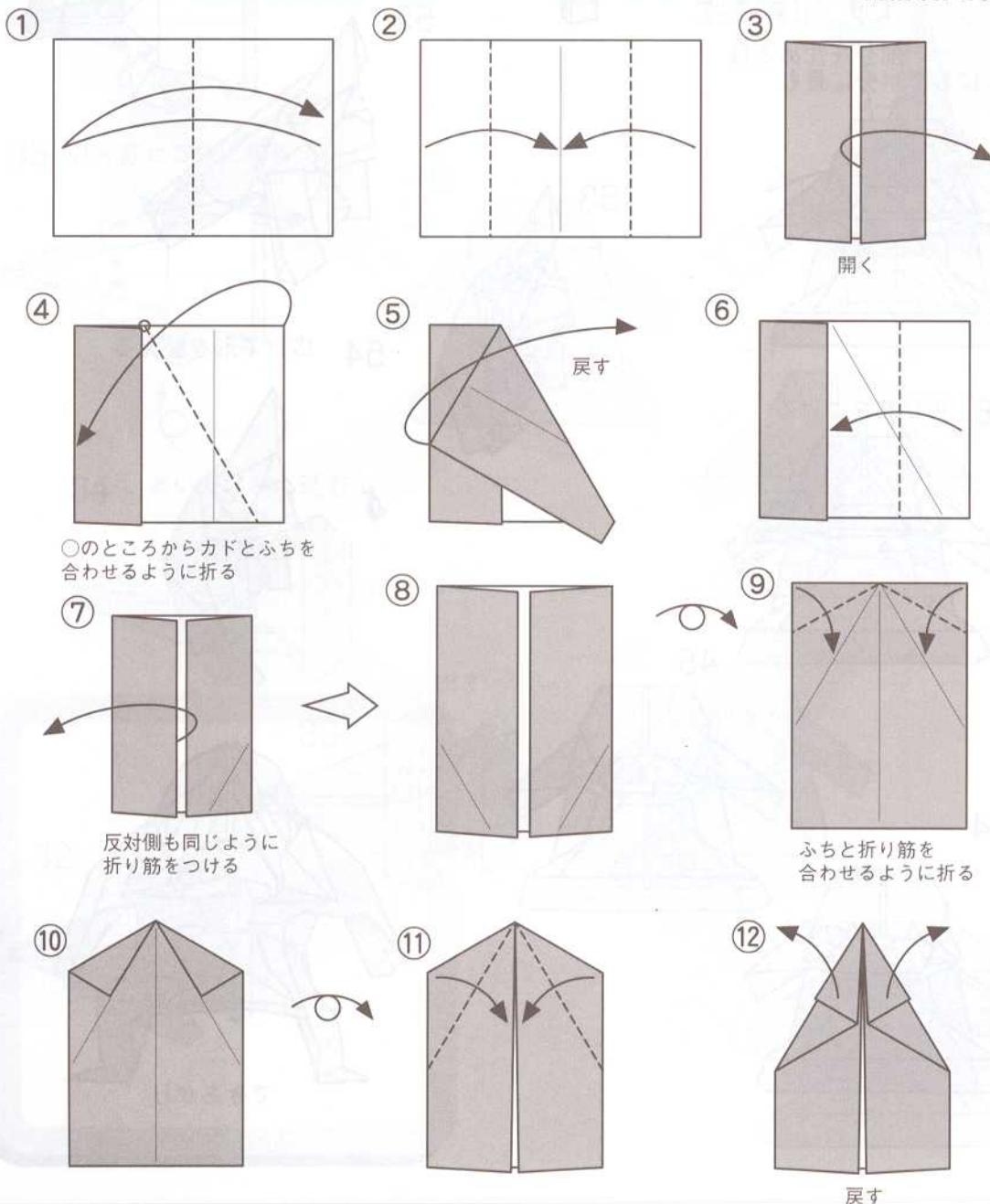
この日本猿は、カドを三等分して折ります。  
きちんと折り筋をつけて下さい。  
顔の部分が、この作品の特徴です。  
谷折り線、山折り線通りに立体的にまとめます。  
大きめの紙で何度も練習して、きれいに仕上げて下さい。

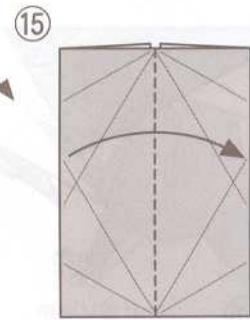
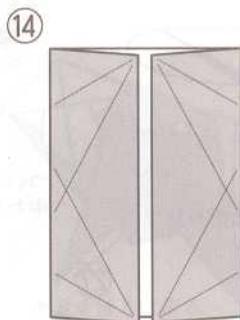
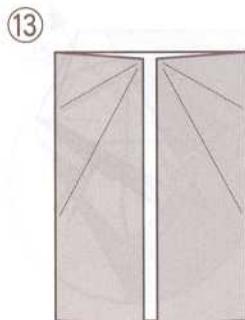


1: $\sqrt{2}$ で、裏表同色の用紙を使ってください。

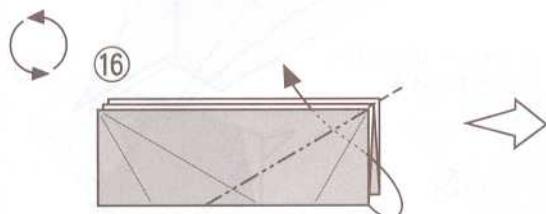
# 日本猿 Japanese macaque

高井 弘明  
TAKAI Hiroaki  
March 28 2001





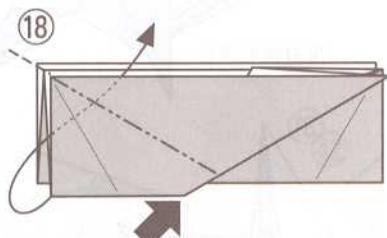
反対側も同じように  
折り筋をつける



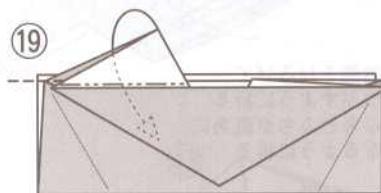
ついている折り筋で中わり折り



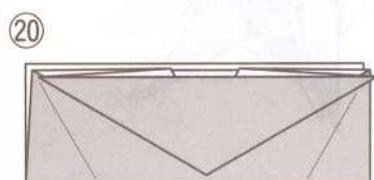
ついている折り筋で中わり折り



カドを押し込むようにして  
ついている折り筋で中わり折り



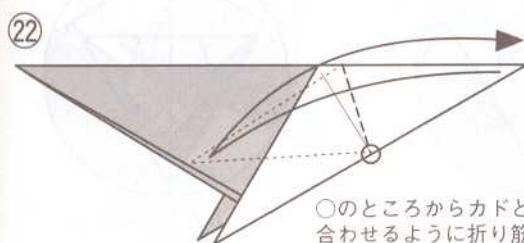
ついている折り筋で中わり折り



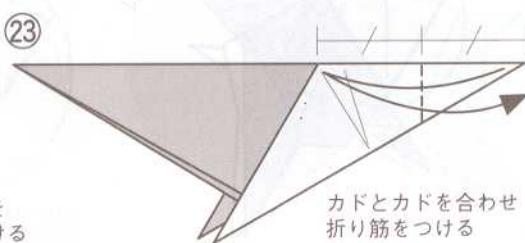
反対側も同じように  
折る



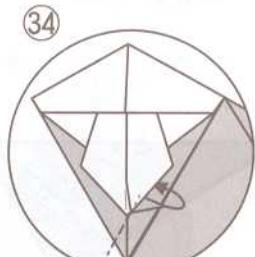
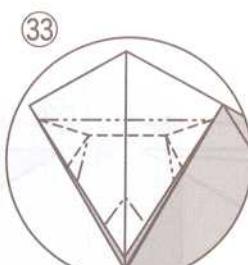
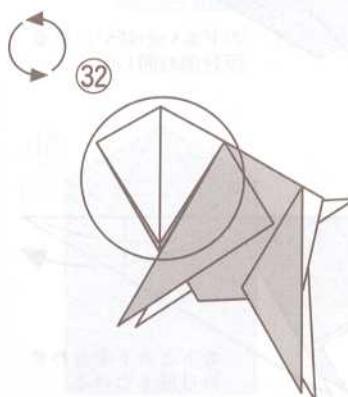
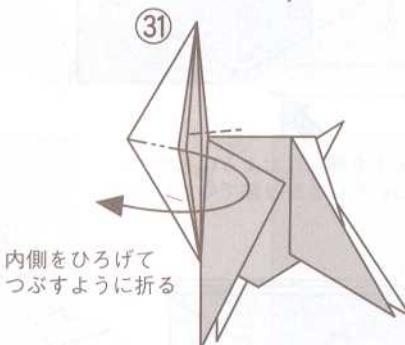
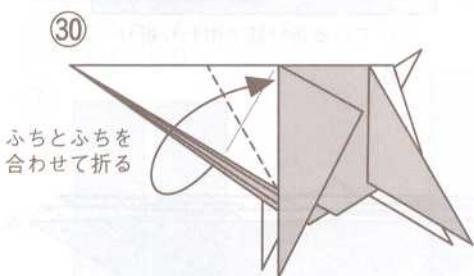
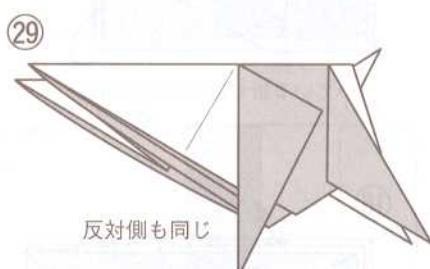
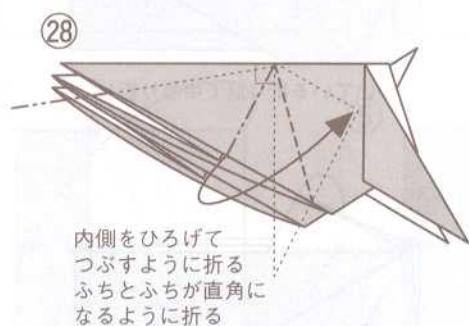
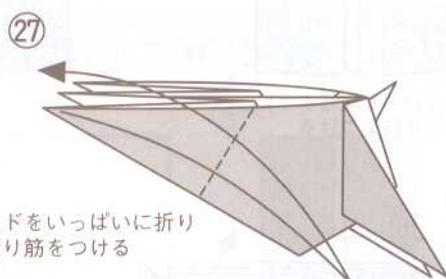
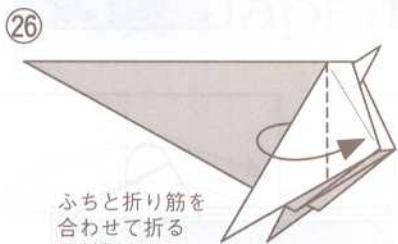
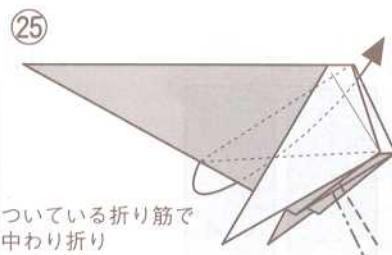
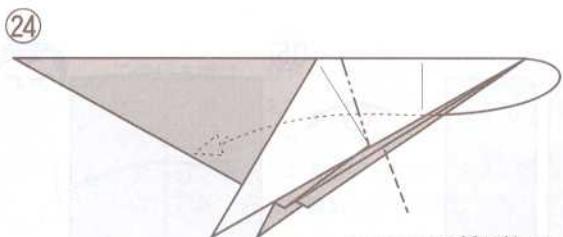
カドをいっぱいに折る  
反対側も同じ

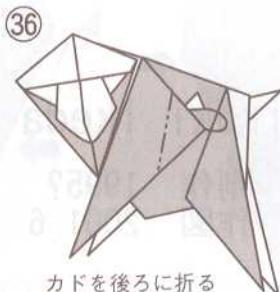
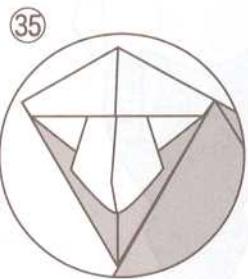


○のところからカドとふちを  
合わせるように折り筋をつける



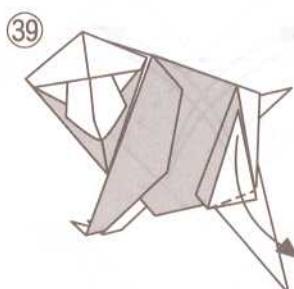
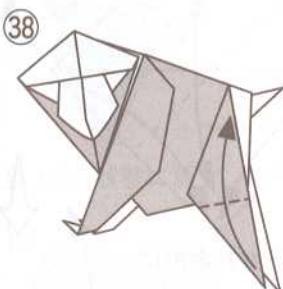
カドとカドを合わせ  
折り筋をつける



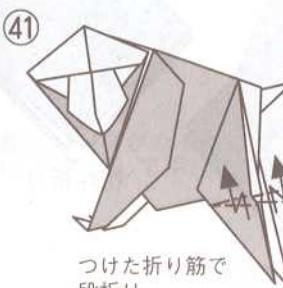


カドを後ろに折る  
反対側も同じ

中わり折り  
反対側も同じ



戻す



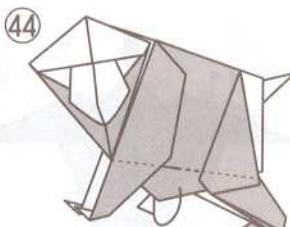
つけた折り筋で  
段折り



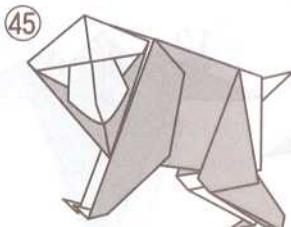
反対側も同じ  
ように折る



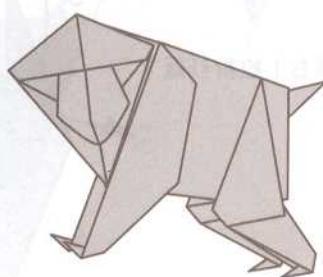
中わり折り  
反対側も同じ



カドを内側に折る  
反対側も同じ



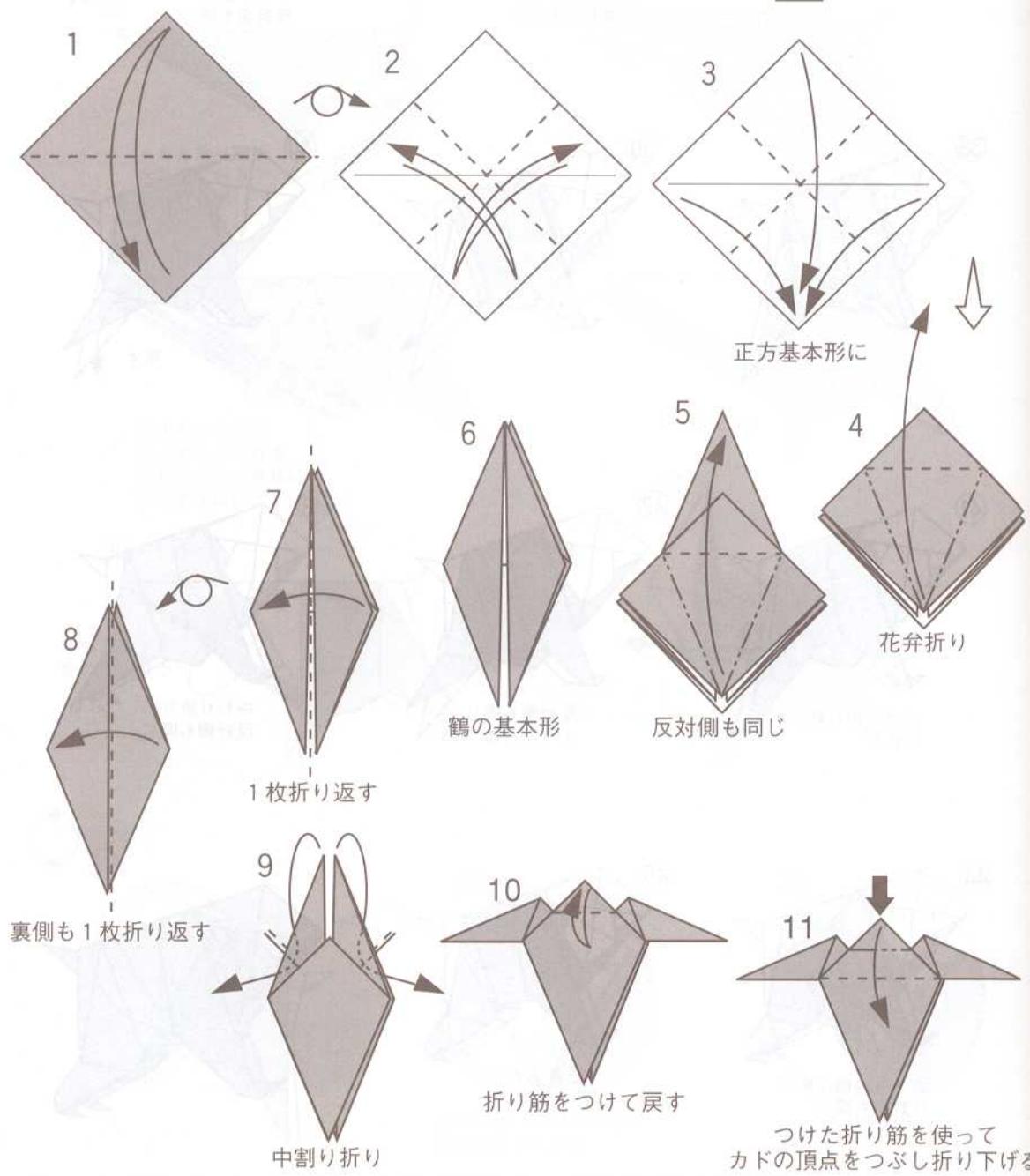
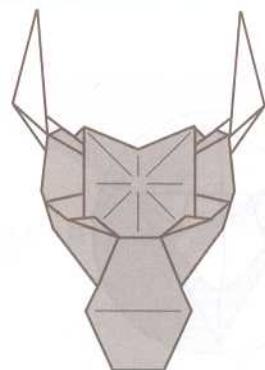
できあがり

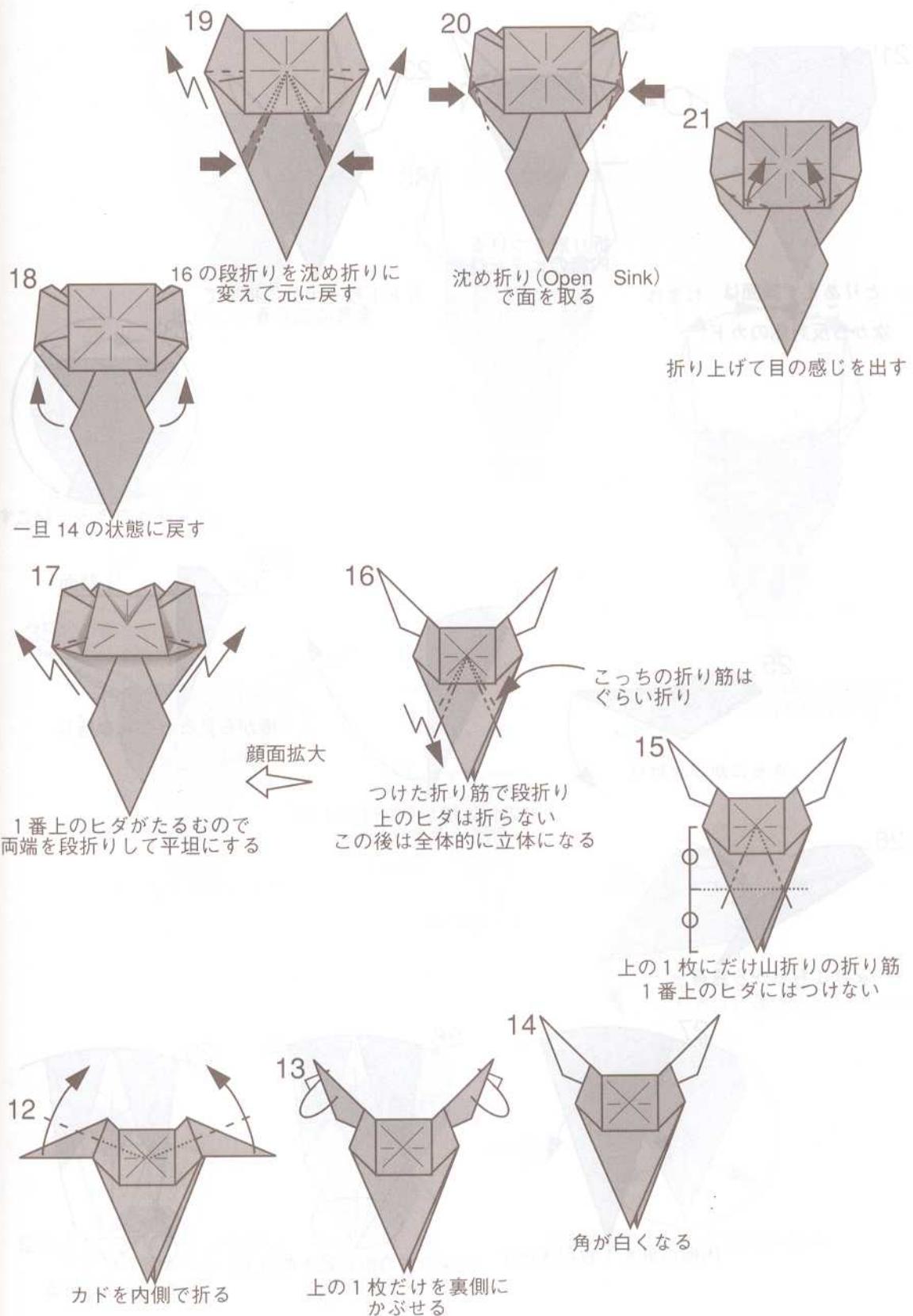


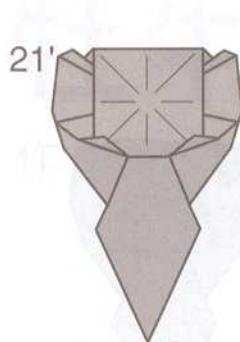
# 牡牛 Bull

作・図 池田浩貴 Hiroki Ikeda

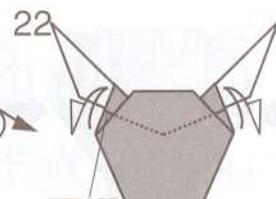
創作  
作図 1995?  
2001.6



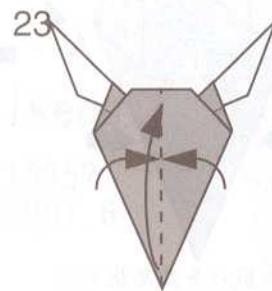




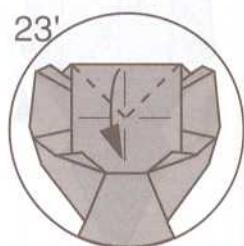
とりあえず顔面は  
ここまで  
次から反対側のカド



折り筋をつける  
(内側のヒダだけ)

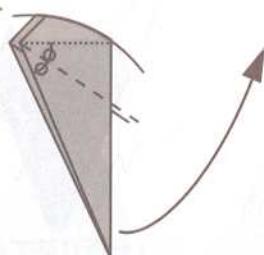


カド1枚を半分に折って  
垂直に立てる



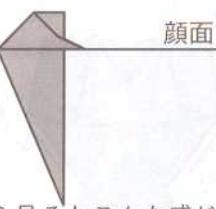
表側はこのように起こす

24



カドの付け根から2分の1の  
角度でかぶせ折り

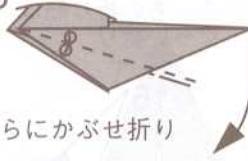
23"



顔面

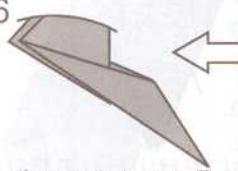
横から見るとこんな感じ

25



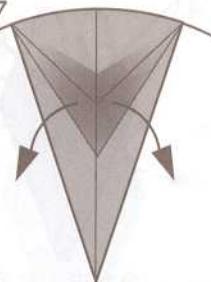
さらにかぶせ折り

26



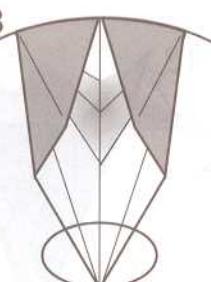
次はこちらから見る

27



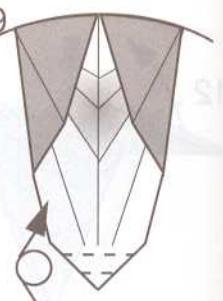
内側の紙を1枚引き出す

28

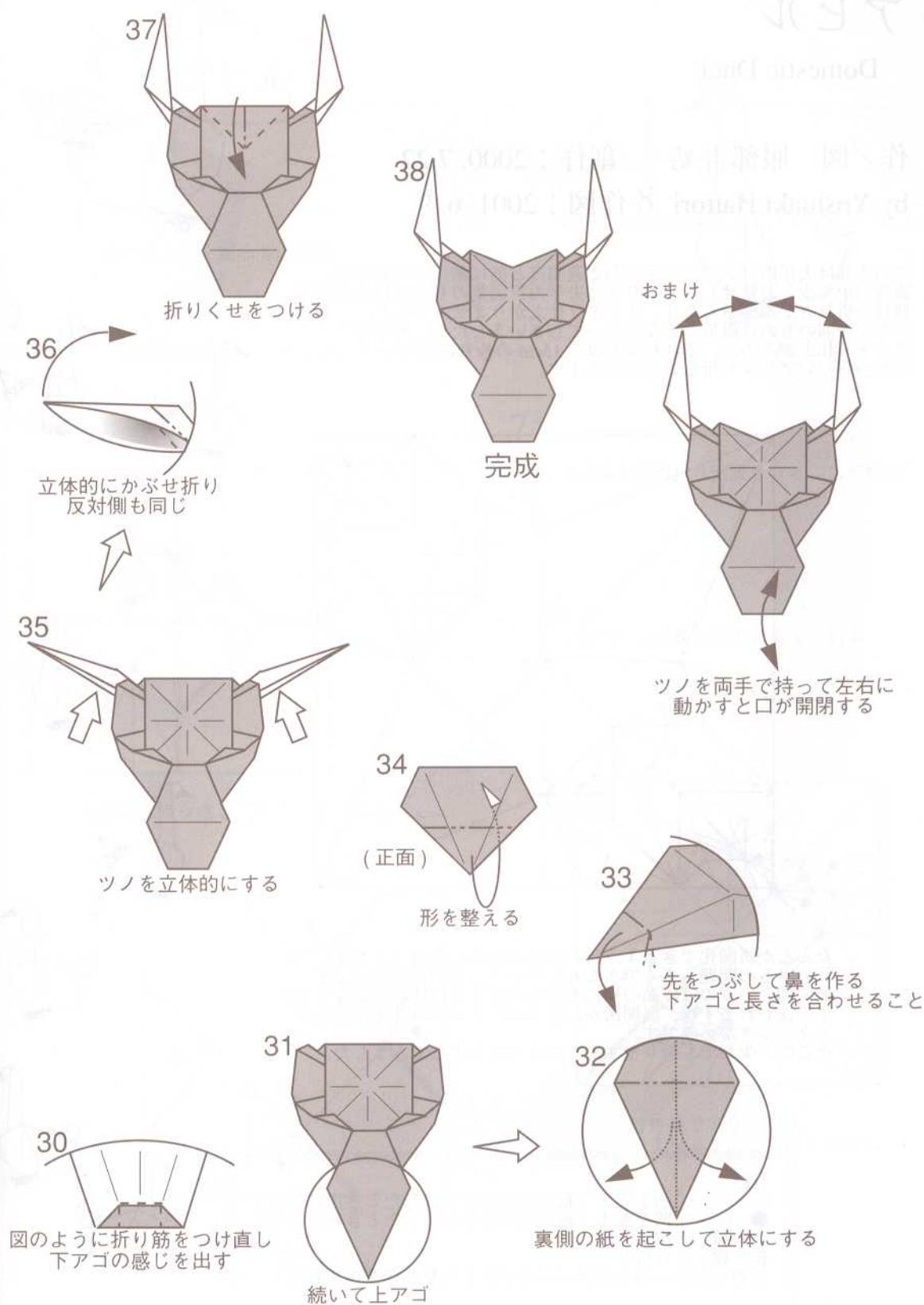


先端の方の折り筋をのばし  
平らにする

29



巻くように折る



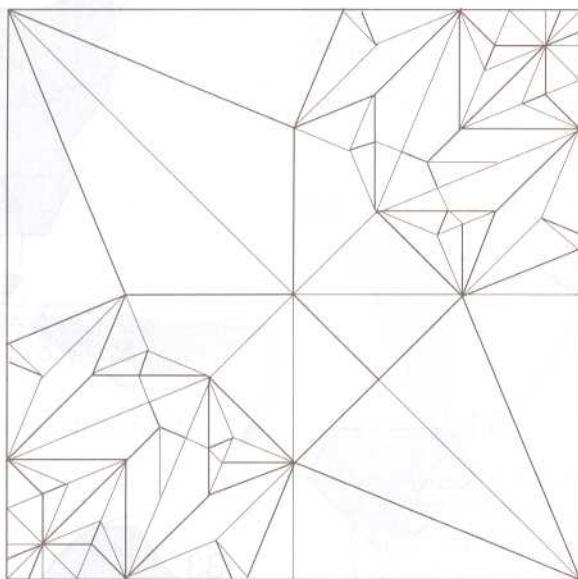
# アヒル

Domestic Duck

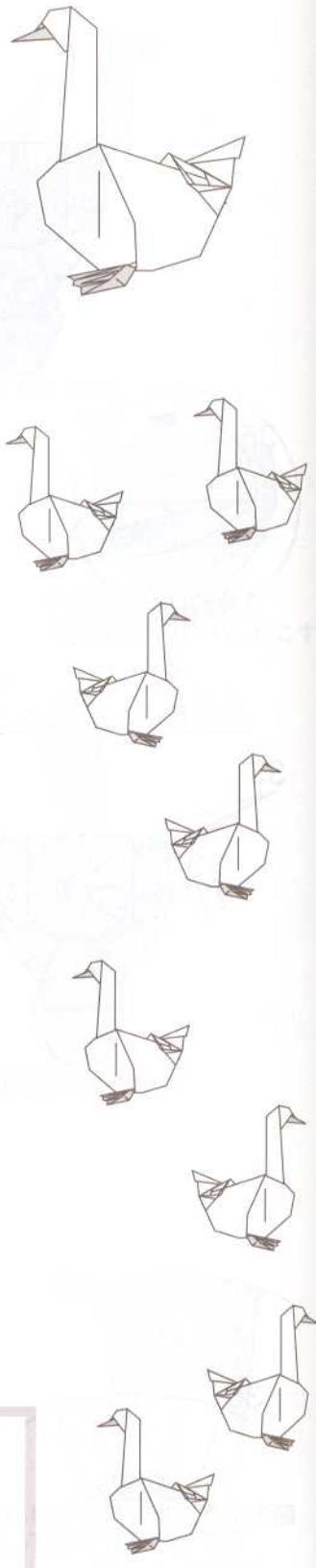
作／図 服部吉晃  
by Yoshiaki Hattori

創作：2000.7.22  
作図：2001.6.9

この作品は去年のコンペティションの2週間ほど前に創作したもので、講習の中で少しお見せしたものです。去年の折図集のものは足の部分に独自の折り方がたくさんあり、スッキリ仕上がりませんでした。しかし今回のものは蹴爪こそなくなってしまいましたが、無理なくスッキリ仕上がる所以、慣れれば市販の15cmの折り紙でかわいらしいアヒルを折ることができます。

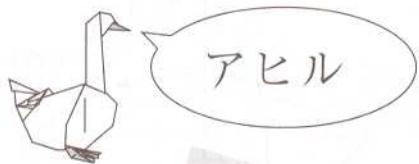


なんとか折図化できるようにと作品を改造してみましたが、紙の厚みの問題うまくできなかつたので、展開図を載せます。展開図というのは作品の構造を見るときや折図化が困難な作品によく使われますが、展開図から折るということは非常に高度なテクニックが必要です。  
そこで、少しでも折りやすくなるように工夫してみました。



(注)

- …… 凸を表す（紙の裏の面を上にしたとき山になる）
- …… 凹を表す（紙の裏の面を上にしたとき谷になる）
- 太い線 … 山折り
- 細い線 … 谷折り
- 太めのグレーのライン … ポイントとなる重要な折り筋



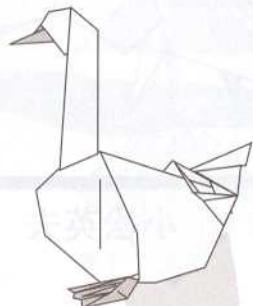
1

鶴の基本形を折って広げる

2

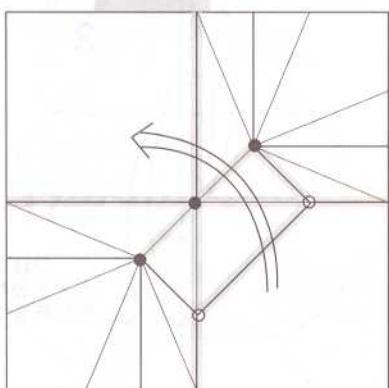
前のページの展開図のようにできる限り折り筋をつける

8



はい、ごくろうさま

3



矢印のような感じで折ると折りやすい

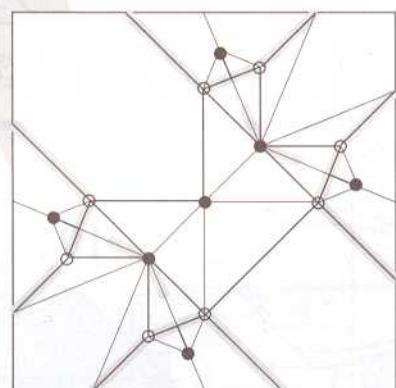
7

頭としっぽは去年の折り図集を参考にして折る

6

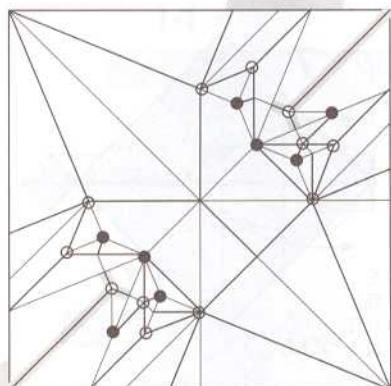
前ページの折り筋をにそって折る

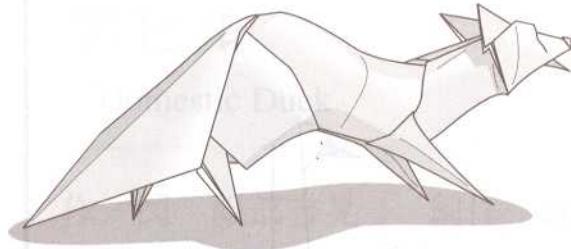
4



ここが難しい  
図をよく見て折る  
(あまり山折り、谷折りを気にしない方がいい)

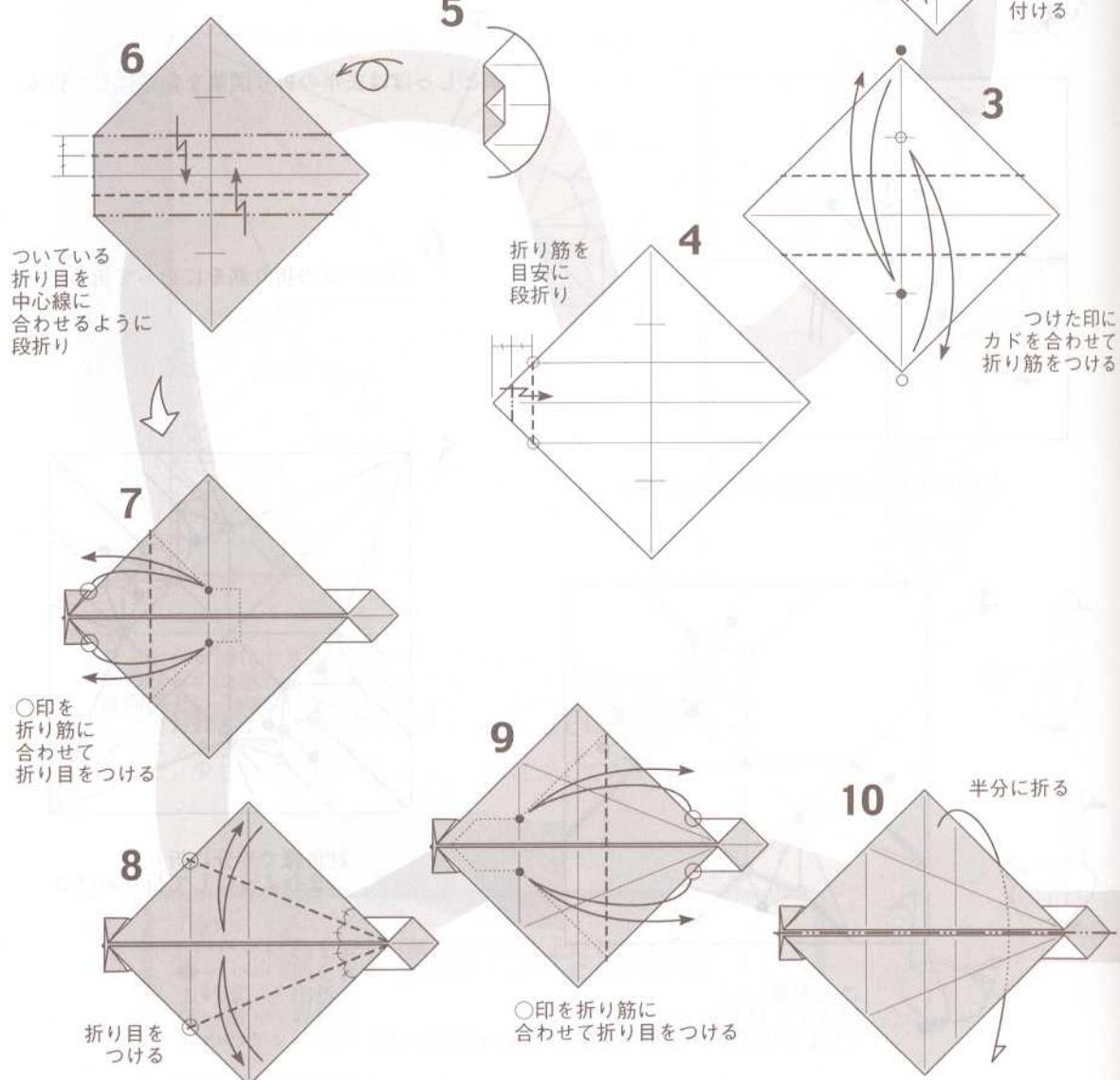
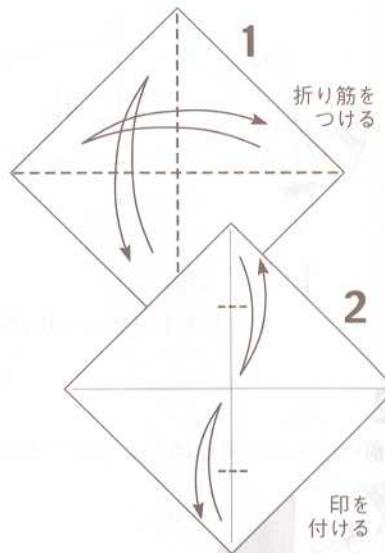
5

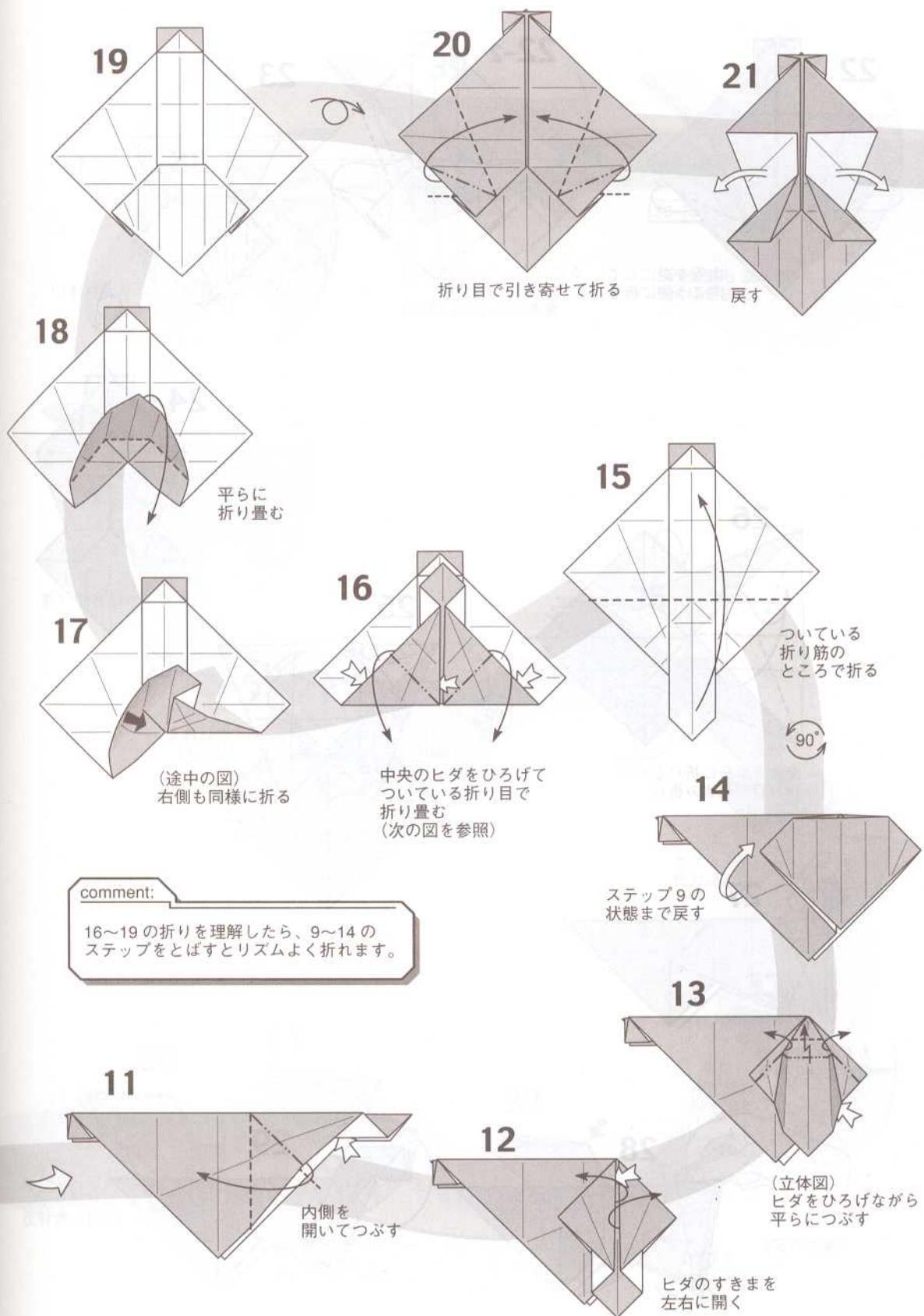
対角線で半分に折り、  
つまむようにして折りあげる

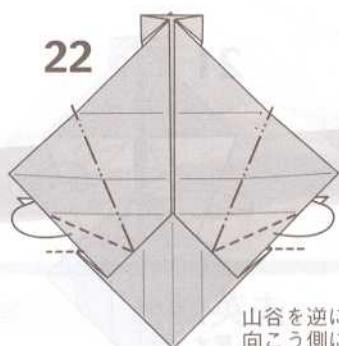


# 狐

■ ■ ■ ■ 小松英夫

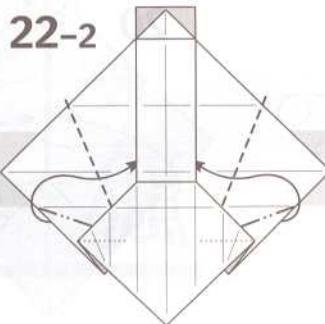






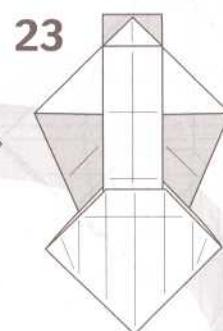
22

山谷を逆にして  
向こう側に折る

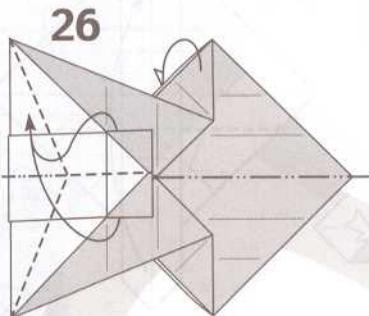


22-2

(ステップ 22 を  
裏側から見たところ)

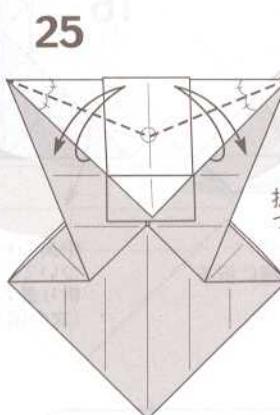


23



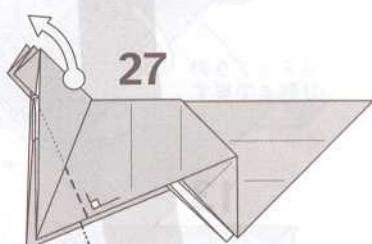
24

全体を半分に折りながら  
折り目をつまみ折り



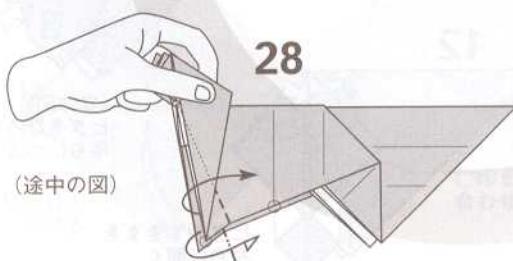
25

折り目を  
つくる



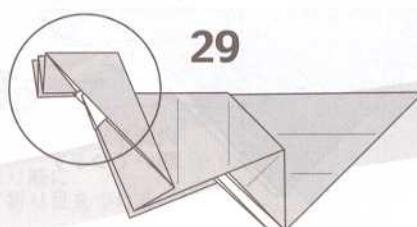
26

カドをつまんで  
引き上げて折る

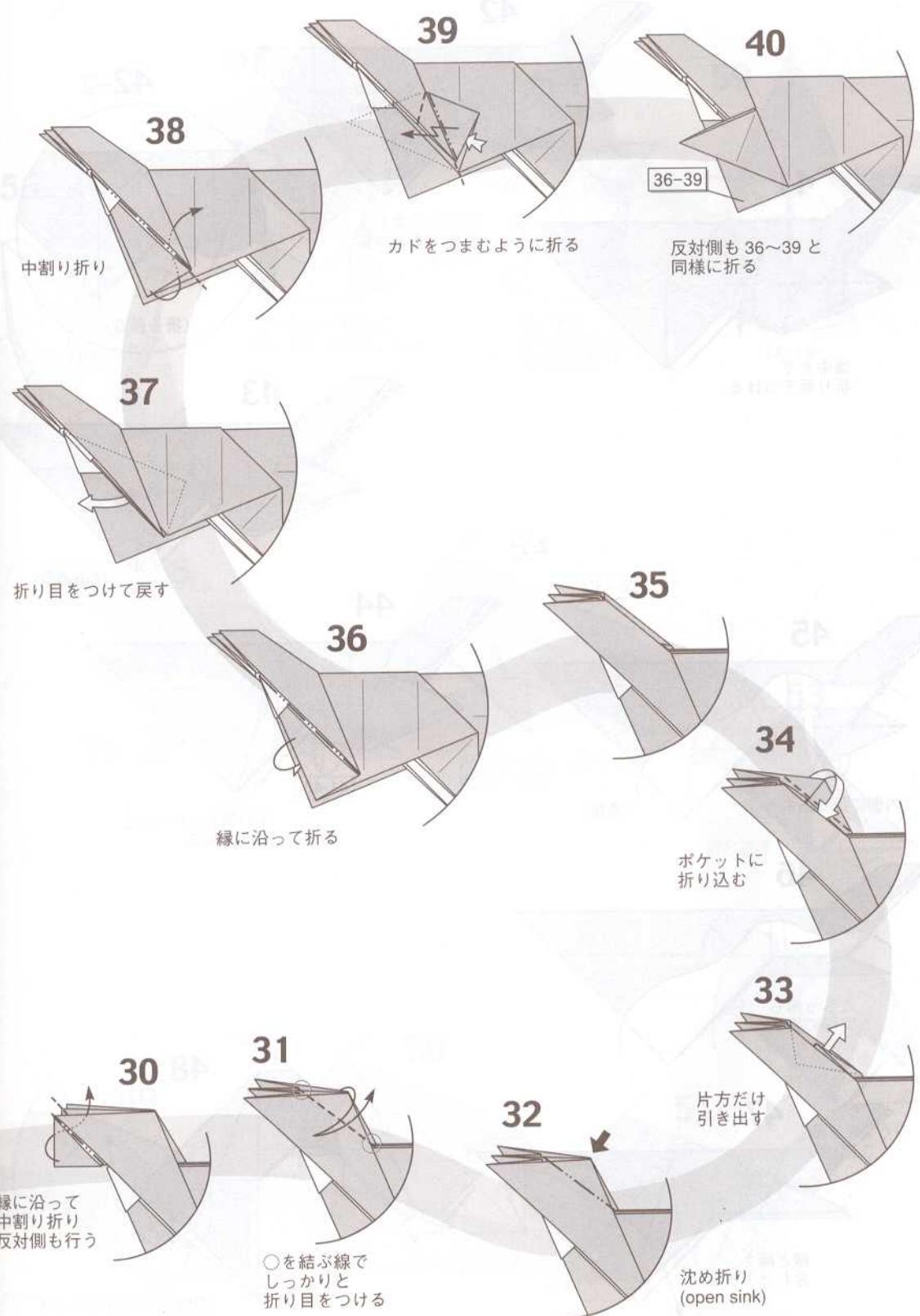


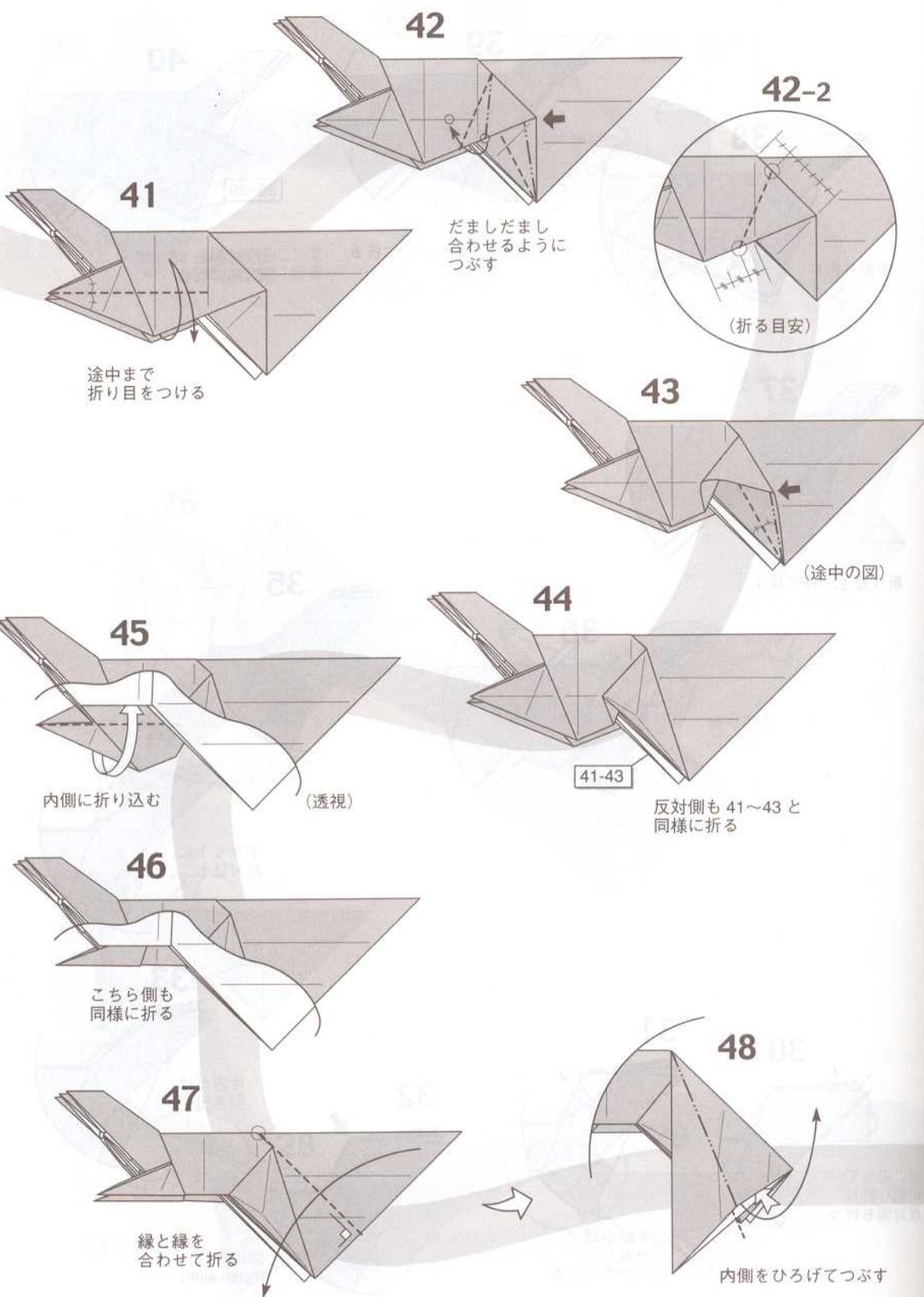
(途中の図)

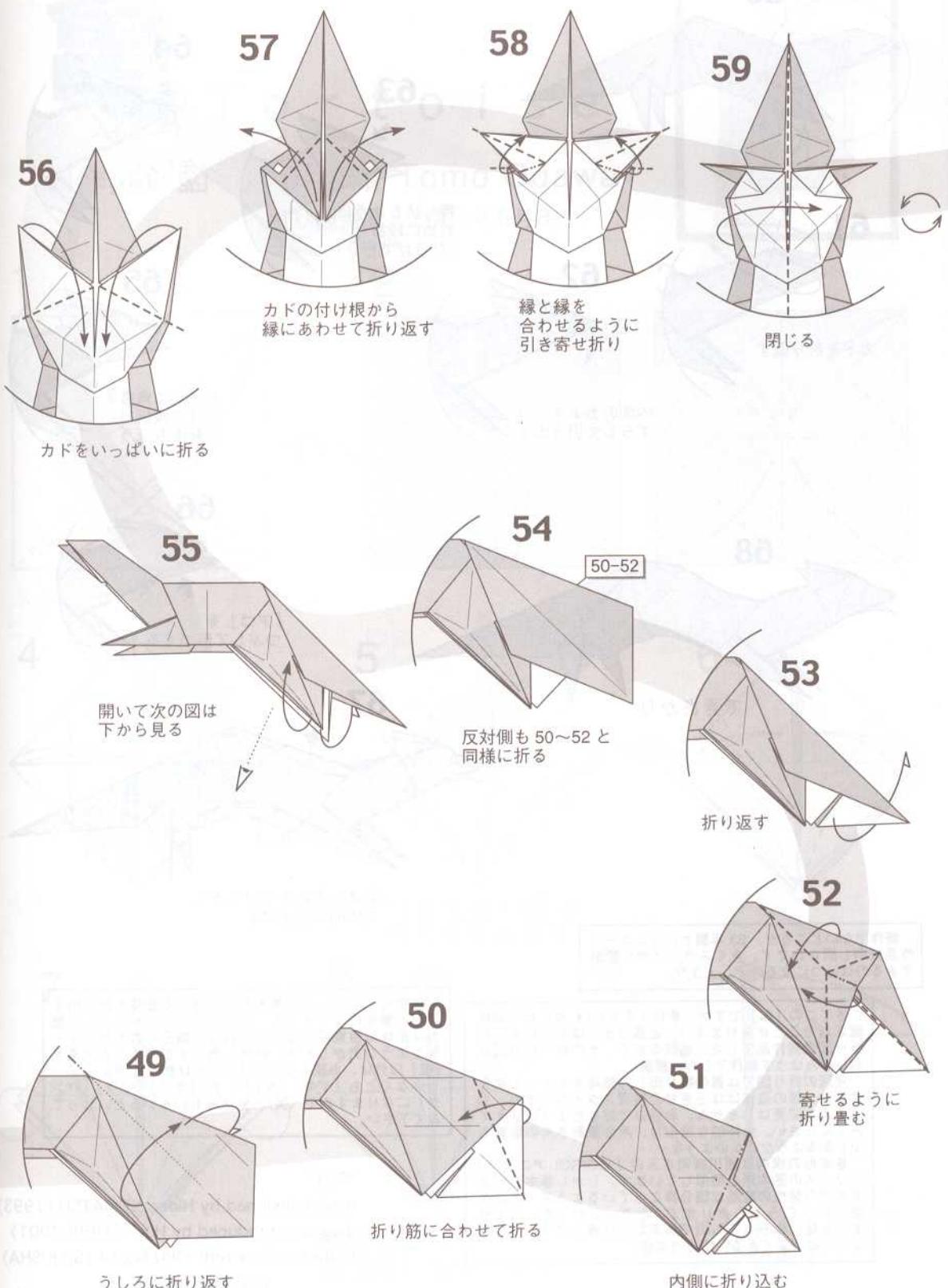
27

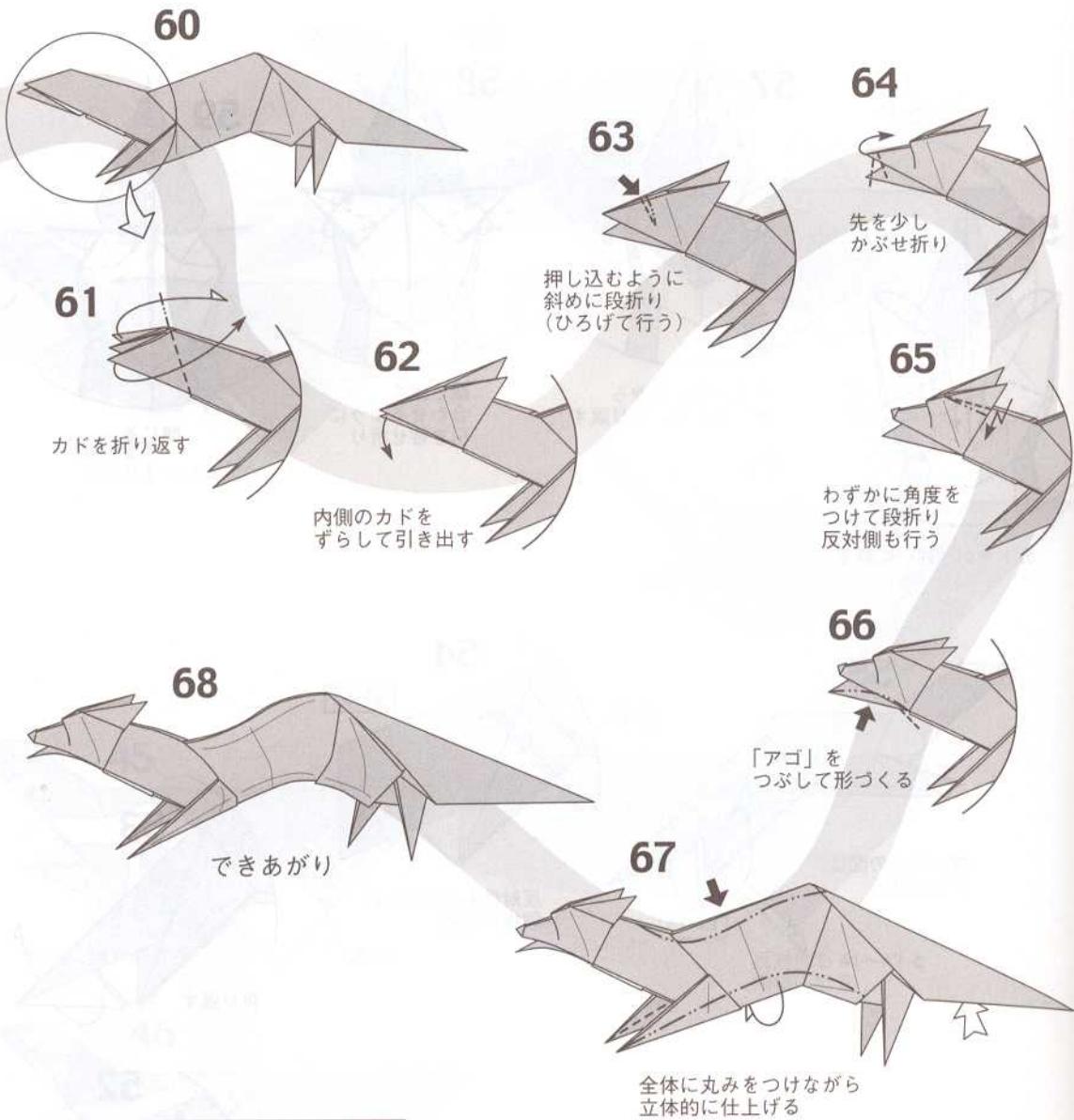


28









新作でないどころか、'93年製というふる~い作品で申し訳ないです。全くスランプから脱出できるのはいつになるのでしょうか。

さてこの「狐」ですが、季刊『をる』14号に折り図掲載されたことがあります……と言うか、ぼくの初めての折り図発表作品でした。当然ながら、その時の折り図はおりがみはうす制作でした。感謝。

今回の折り図では首の折り出しの処理をちょっと変えました。顔の作りははっきりと吉澤スタイルですが、もうあえて変更はしません。お好みで好きなように変えてみてください。全体的な造形は、河合豊彰さんの影響も少しはあるような、ないような……。

基本形の構造は西川誠司さんの「GO!GO! アニマル」シリーズの基本形と酷似しています。しかし基本形に至るまでの発想の経路は随分異なっているようで、そこが面白いところでもあります。ただ、この「狐」の方がずっと後に作られたものであることは確かです……今となっては“よくある”構造ですが。

当然というか、この基本形から様々な動物を折り出すことに夢中になりました。こういうバリエーションの魅力は創作に目覚めたばかりの自分に随分と力を与えてくれたような気がします。結局一氣にずるずると出来た「狐」以外は、お蔵入りになりましたけれども。

少なくとも「ヤギ」「犬」「クマ」「サイ」「ゾウ」「パンダ」になりますので(笑)、皆さんもいろいろといじってみて下さい。

"FOX"

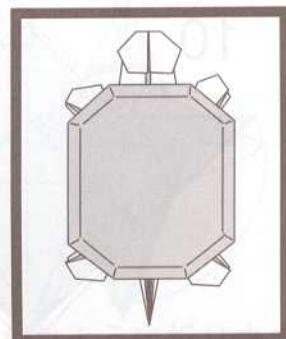
model designed by Hideo KOMATSU (1993)  
diagrams produced by H.K. (1998,2001)  
thanks to Quarterly ORU No.14 (SOJUSHA)  
ORIGAMI HOUSE



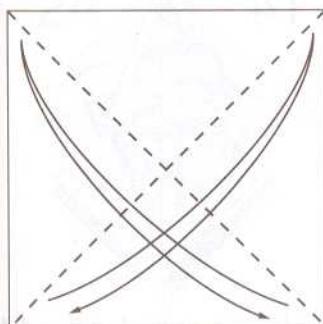
Tortoise

創作／作図 尾川 知 Tomo Ogawa

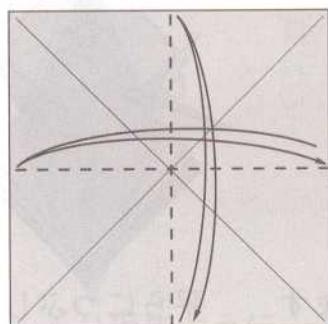
折り図完成 2001年6月8日



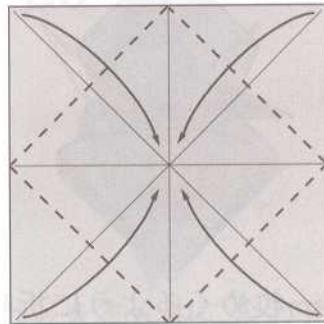
1



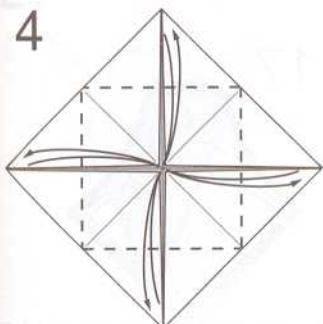
2



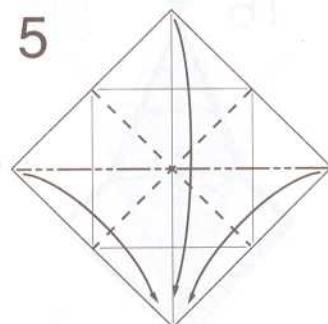
3



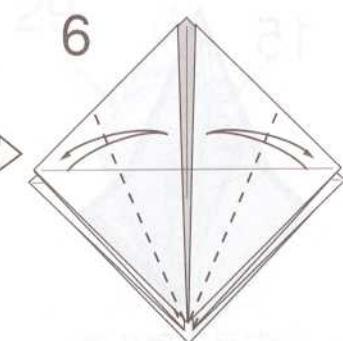
4



5

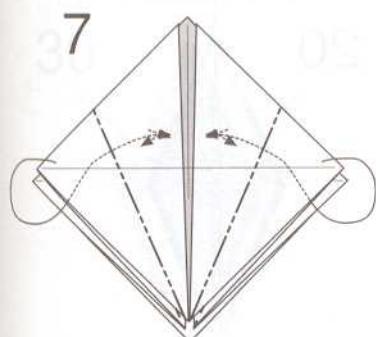


6

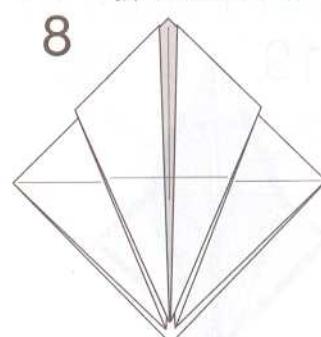


つけた折り目で  
折りたたみます

7

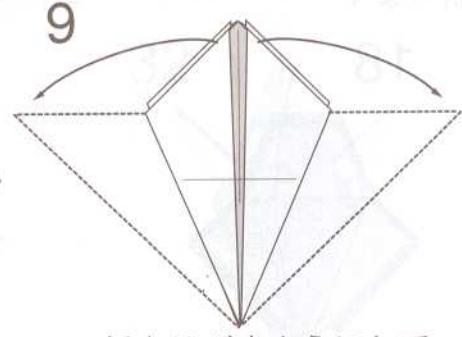


8



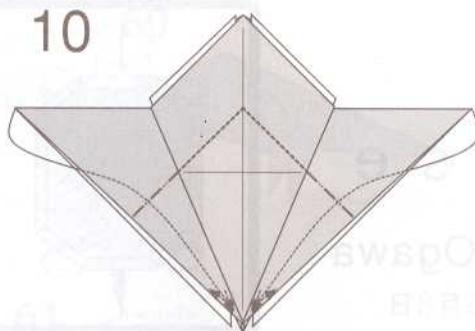
裏側も6、7と  
同じ折り方をします

9

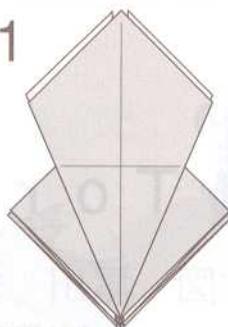


紙をはがすようにして  
折りたたみます

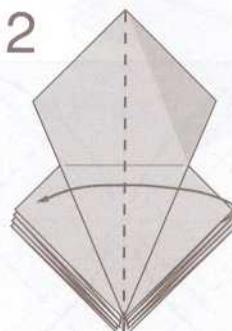
10



11

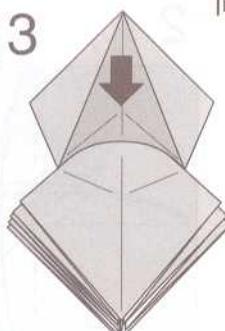


12



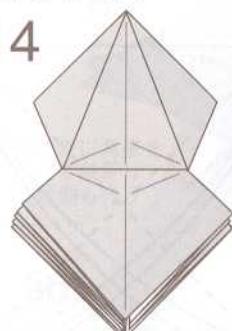
一枚めくるように折ります  
色の濃いところが  
立体的にになります

13



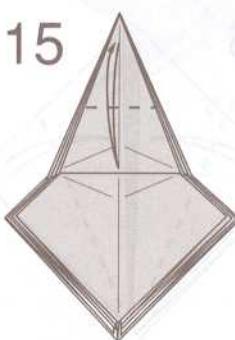
平らにつぶします

14



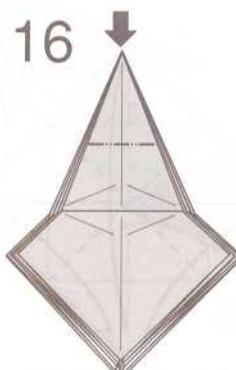
残り3カ所も13、14と  
同じ折り方をします

15



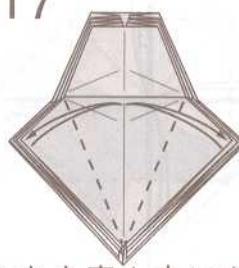
カドを真ん中に合わせて  
折ります

16



中央を正八角形に開いて  
中に沈めるように折ります

17



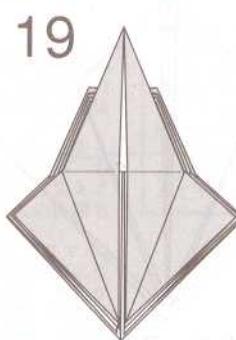
ふちを真ん中にあわせて  
折り筋をつけます

18



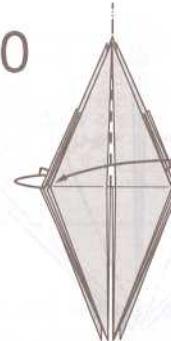
カドを上にあげて  
中を開いて折りたたみます

19

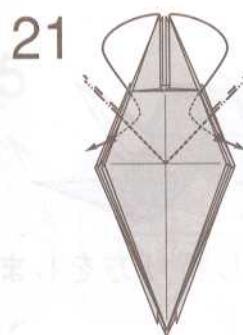


残り3カ所も  
同じ折り方をします

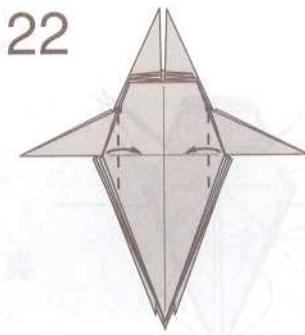
20



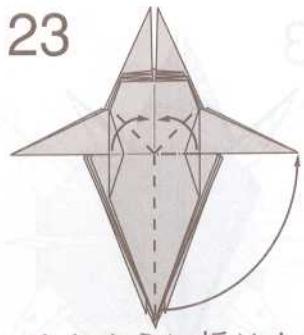
裏と表で一枚ずつ  
めくるように折ります



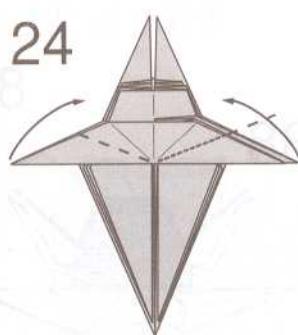
- 21 中わり折りです



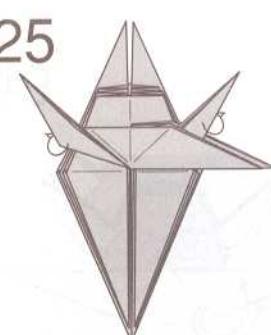
- 22 折れるギリギリで折ります



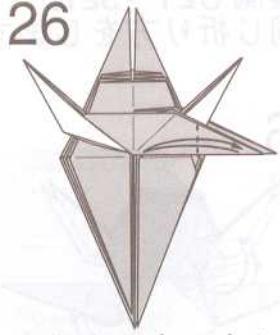
- 23 つまむように折ります



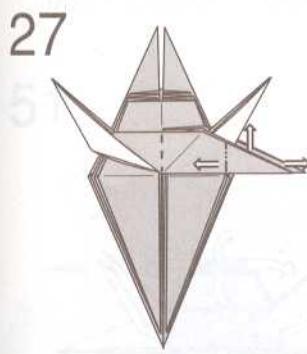
- 24



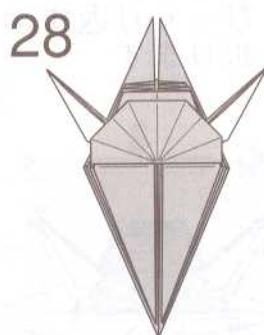
- 25 1枚ひっくり返すように  
折ります



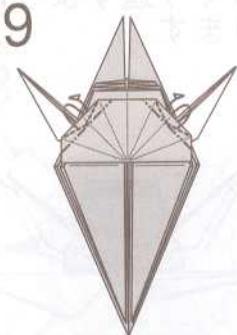
- 26 カドをまん中に合わせて  
折り目をつけます



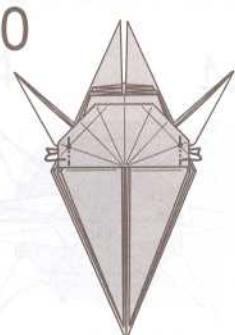
- 27 つけた折り目をつかって  
カドを正八角形の形に開  
いて折りたたみます



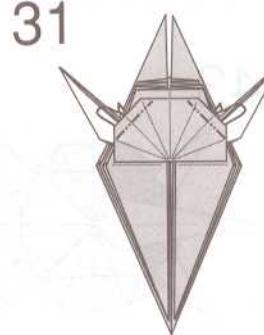
- 28 このようになります



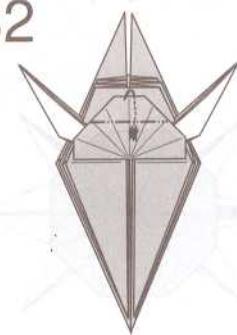
- 29 裏の線を目安に  
折り目をつけます



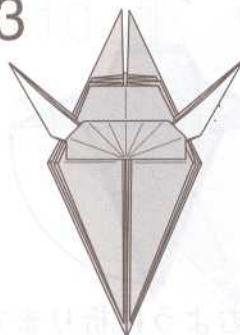
- 30 折り目の交わっている  
ところで折ります



- 31 つけた折り目で折ります裏のすきまに入れます

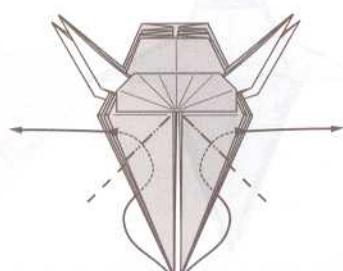


33

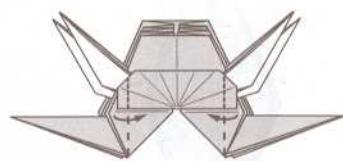


裏側も21～32と  
同じ折り方をします

34

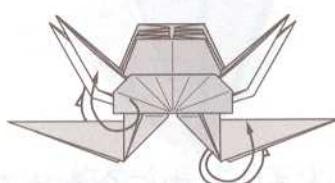


35



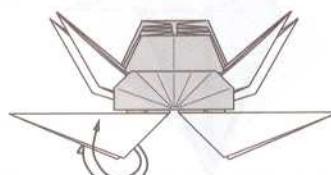
裏側も同じ折り方をします

36



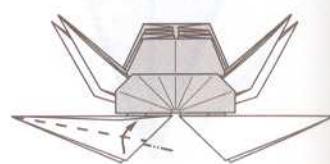
裏表1枚ずつ  
ひっくり返すように  
折ります

37

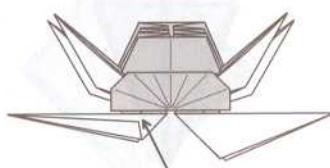


こちらだけ  
もう1枚ずつ  
ひっくり返すように  
折ります

38

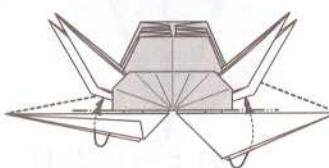


39



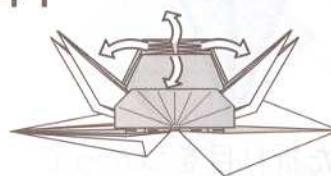
少しすきまを  
あけて  
折ります

40



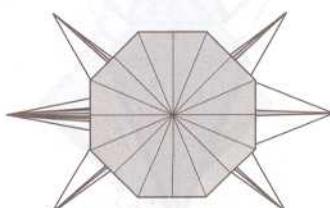
1枚後ろに  
折ります

41



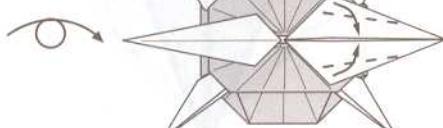
中央を正八角形に  
広げて折りたたみます

42

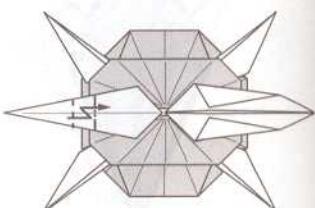


このようになります

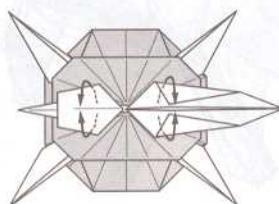
43



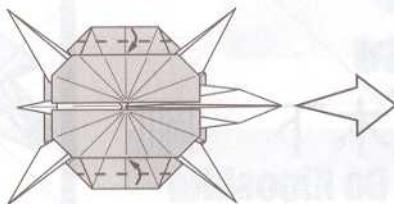
44



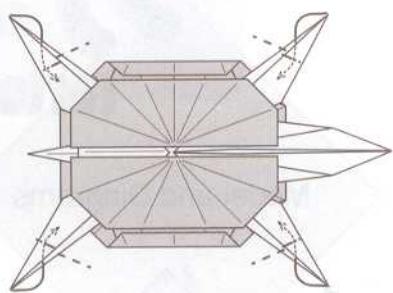
45



46

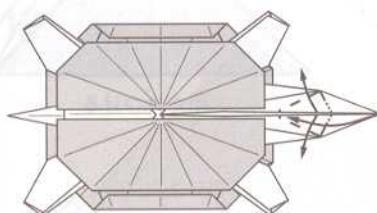


47

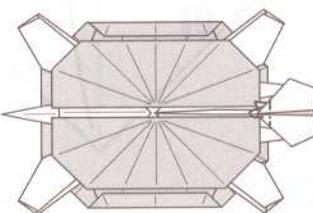


下にある紙を  
上に出します

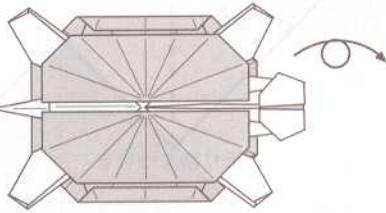
48



49

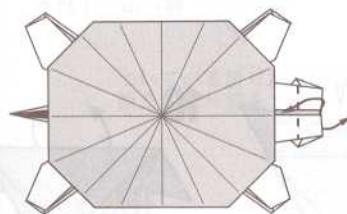


50

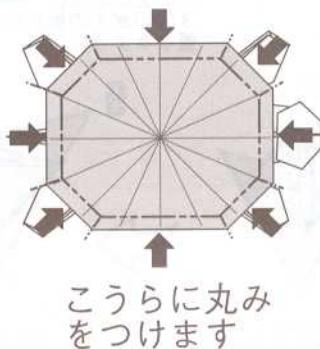


開いて折りたたみます

51

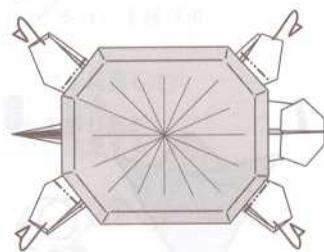


52



下にある紙を  
上に出しながら折ります

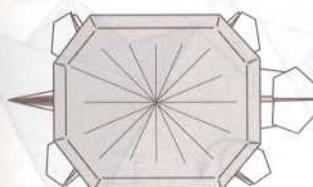
53



こうらに丸み  
をつけます

足を折って立てます

54



できあがり

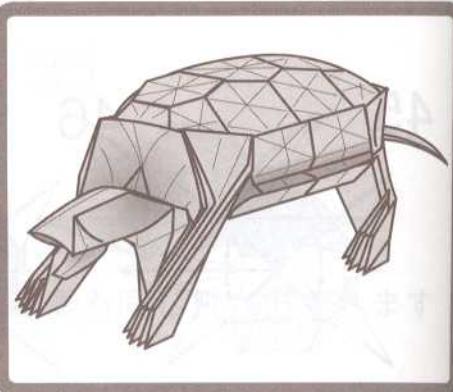
さわり

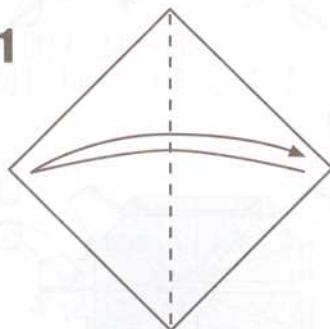
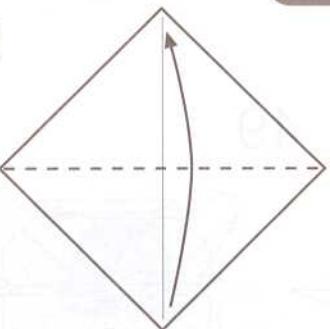
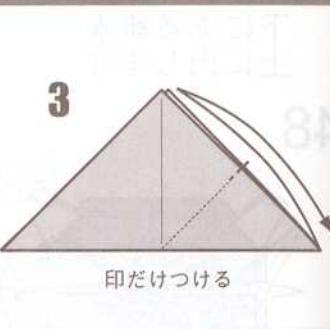
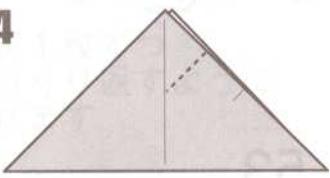
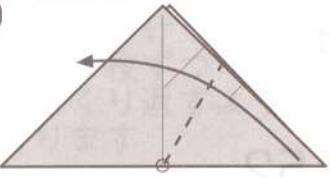
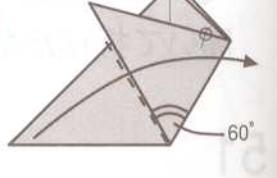
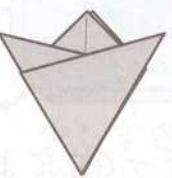
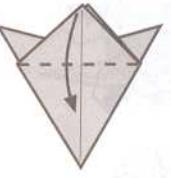
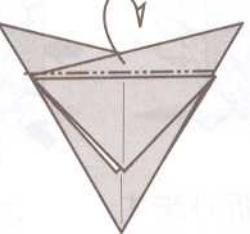
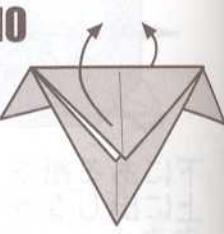
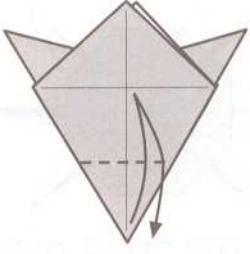
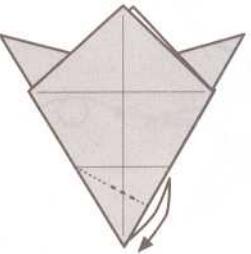
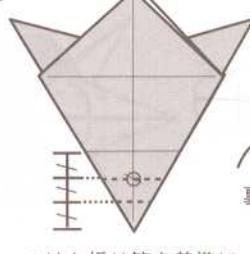
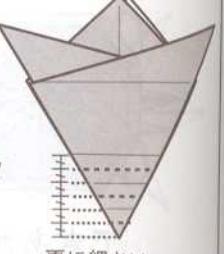
# カメ

## Tortoise

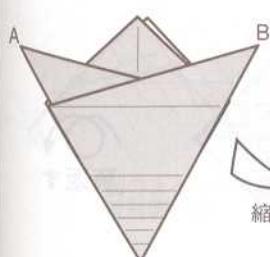
木下 剛  
Go Kinoshita

Model and Diagrams

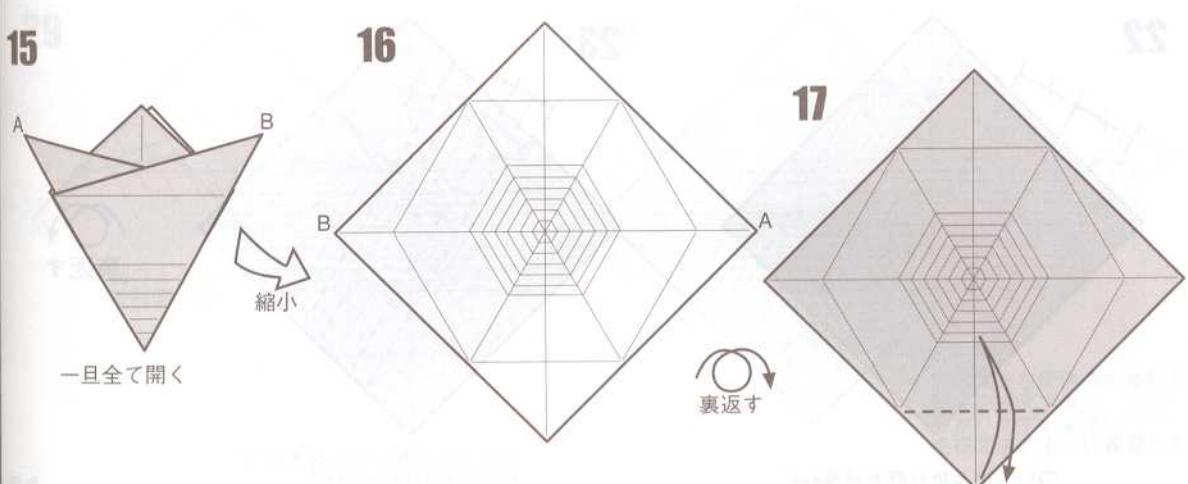


- 1 
- 2 
- 3 
- 4 
- 5 
- 6 
- 7 
- 8 
- 9 
- 10 
- 11 
- 12 
- 13 
- 14 

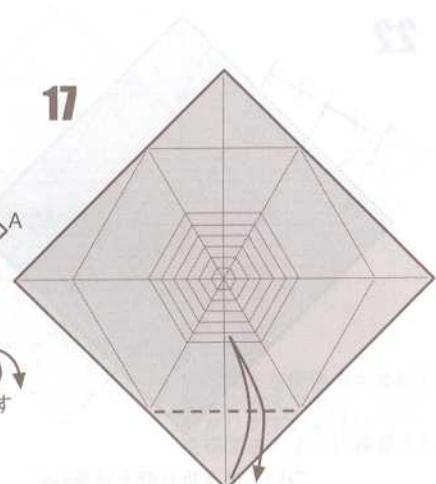
15



一旦全て開く

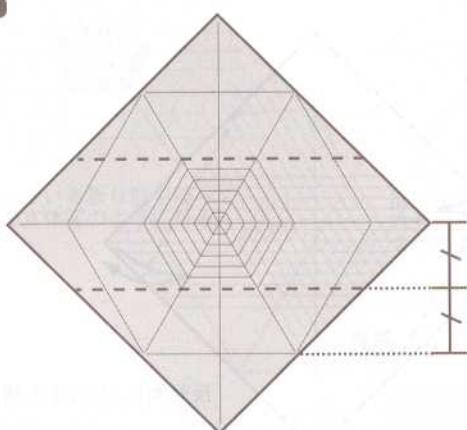


17



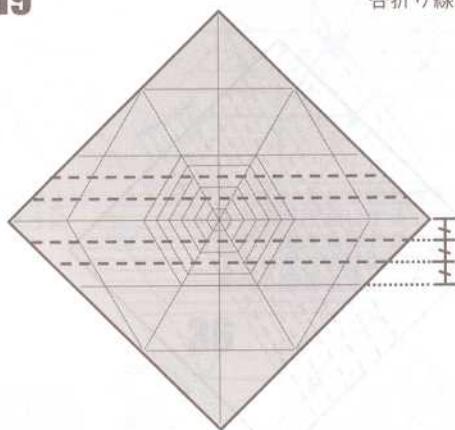
片方だけ山折り線になっている部分を谷折り線につけ直す

18



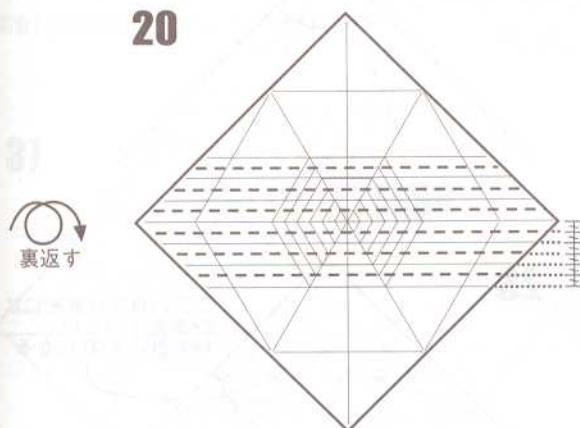
ついている折り筋を延長して新たに折り筋をつける

19



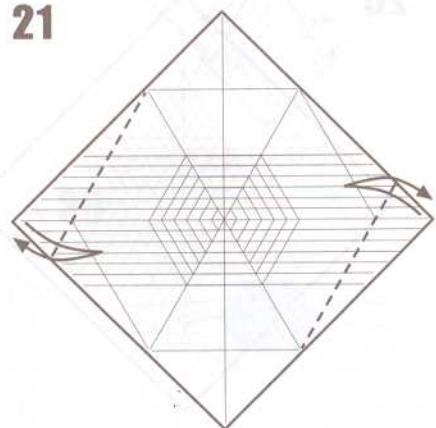
ついている折り筋を延長して新たに折り筋をつけるこの時それぞれの折り筋が平行になるように注意する

20



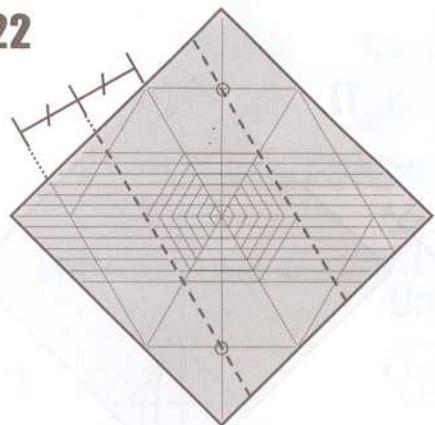
ついている折り筋を延長して新たに折り筋をつけるこの時それぞれの折り筋が平行になるように注意する

21



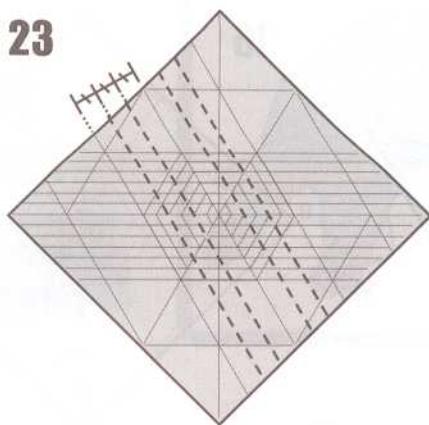
ついている折り筋を新たにつけ直す

22



ついている折り筋を延長して  
新たに折り筋をつける

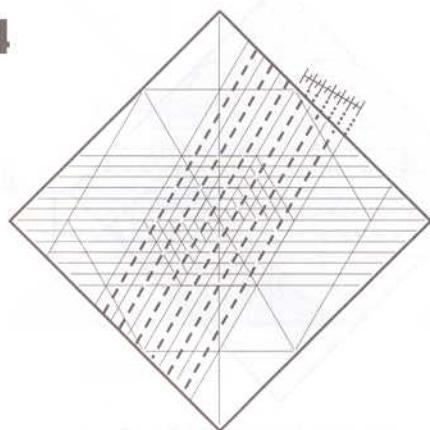
23



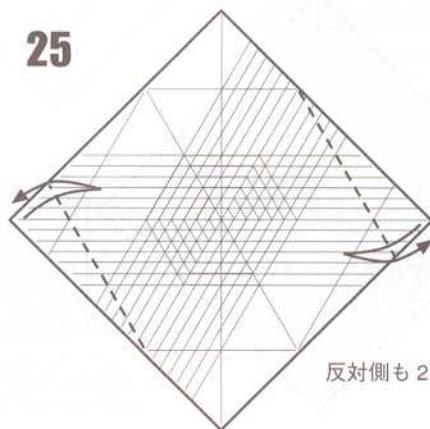
裏返す

ついている折り筋を延長して  
新たに折り筋をつける  
この時それぞれの折り筋が  
平行になるように注意する

24

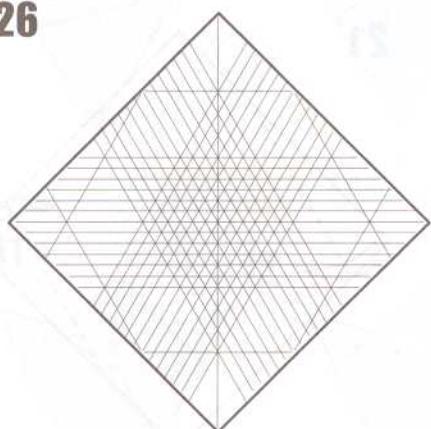


25



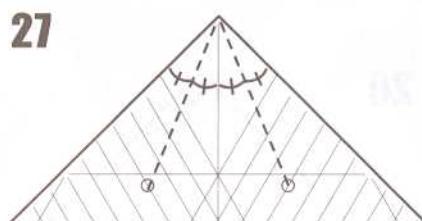
反対側も 21～24 と同じ

26



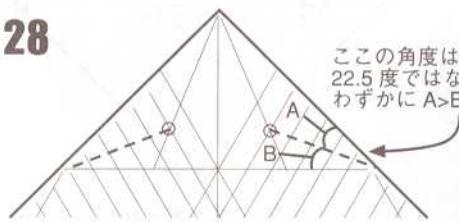
拡大

27



○印まで折り筋をつける  
反対側も同じ

28

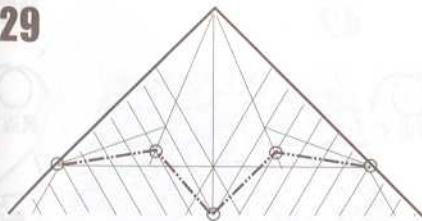


この角度は厳密には  
22.5 度ではない  
わずかに A>B になる

折り筋をつける  
反対側も同じ

蛇腹折りはこれで終わり  
それでもこの折り筋  
ダイヤモンドゲームの盤みたい

29



図のような折り筋をつける  
反対側も同じ

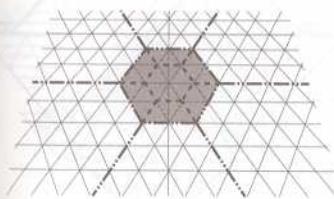
30



↑  
拡大

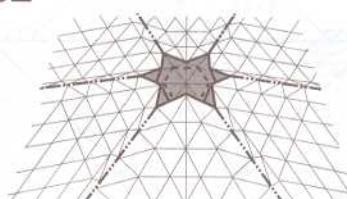
次の図から灰色の六角形の  
部分を拡大する  
分かりやすいように  
透視図法のように表現する

31



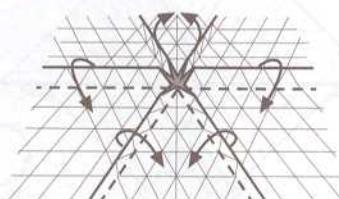
ついている折り筋を使って  
次の立体図のように折る

32



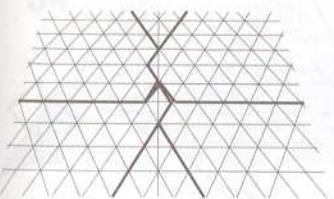
図の山折り線をつまみ上げ  
六角形をしばめるように  
まとめる

33



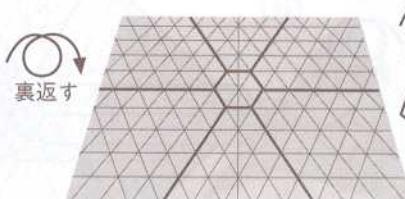
立っている6つのヒダを  
折り畳み平面にする  
ヒダが重なる部分があるが  
できあがりには影響しないので  
重ねる順番は気にしなくていい

34

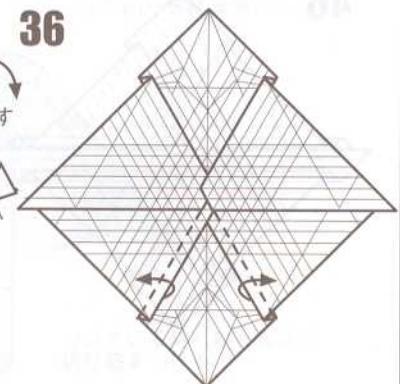


完全に折り畳むとこのようになる

35

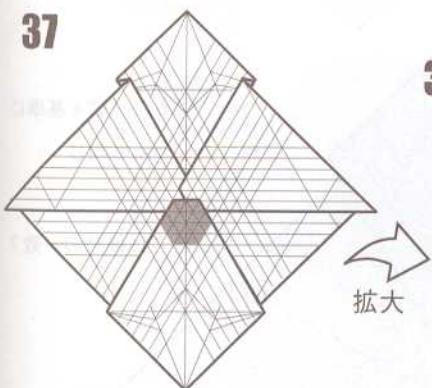


裏返す  
↓  
縮小



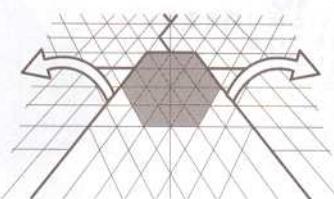
ヒダを折り上げる

37



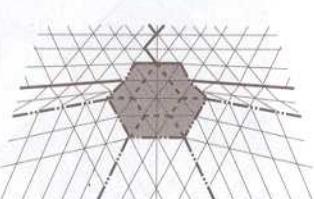
次の図から灰色の六角形の  
部分を拡大する

38

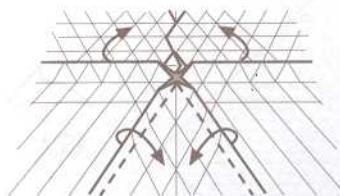


折り畳まれているヒダを  
少し開く

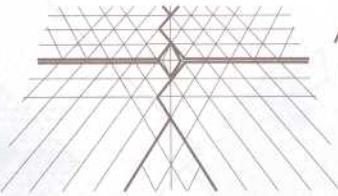
39



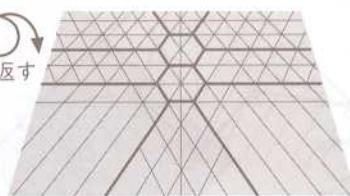
ついている折り筋を使って  
32と同じように折る  
但し今回は前に折ったヒダを  
壊さないように注意して  
まとめる

**40**

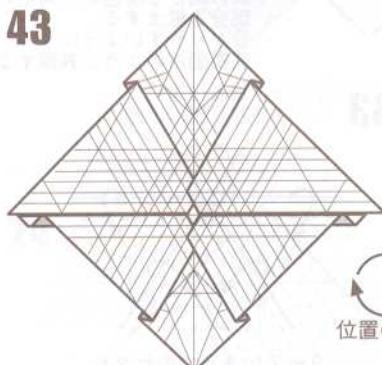
前に折った部分の影響で  
ヒダは4つになっているが  
30と同じように折り畳む

**41**

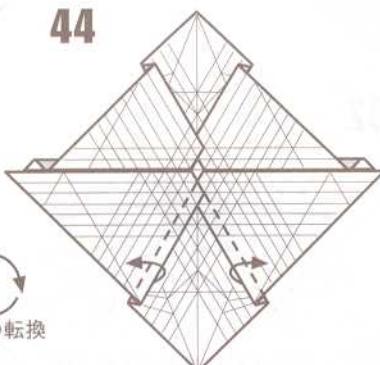
完全に折り畳むとこのようになる

**42**

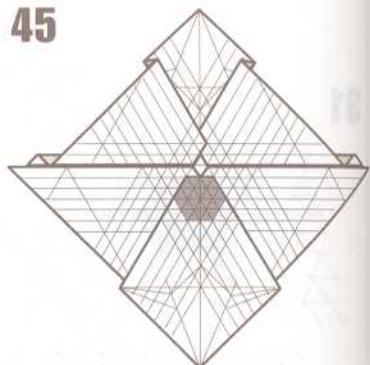
表には  
六角形が二つ

**43**

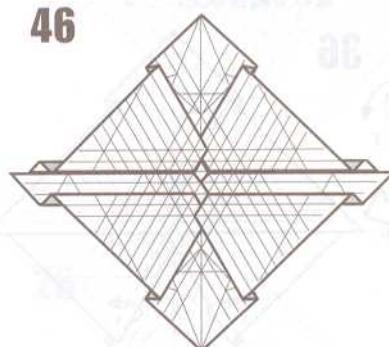
位置の転換

**44**

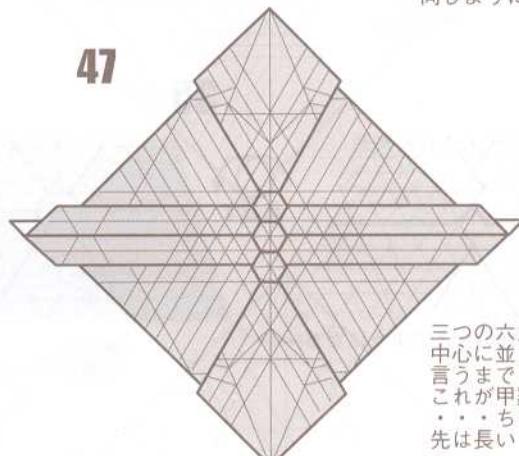
ヒダを折り上げる

**45**

38~41と  
同じように折る

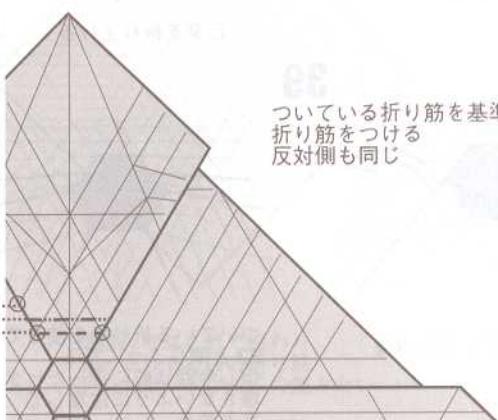
**46**

裏返す  
拡大

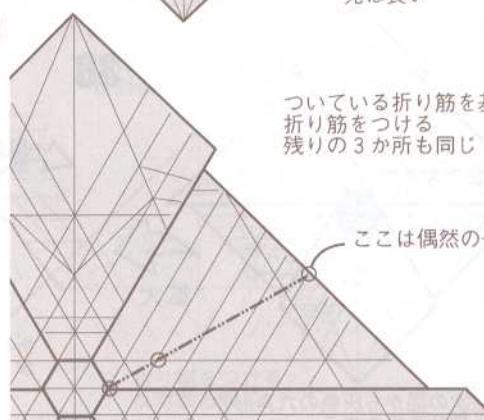
**47**

拡大

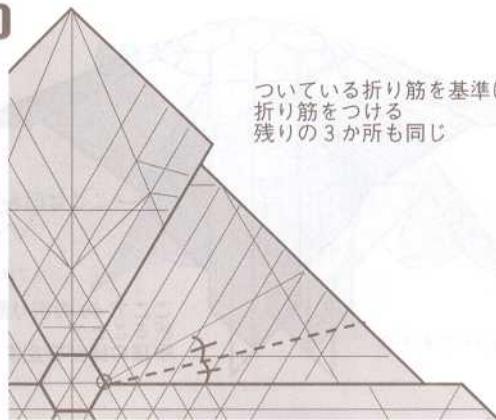
三つの六角形が紙の  
中心に並んでいる  
言うまでもないが  
これが甲羅の部分になる  
・・・ちなみにまだまだ  
先は長い

**48**

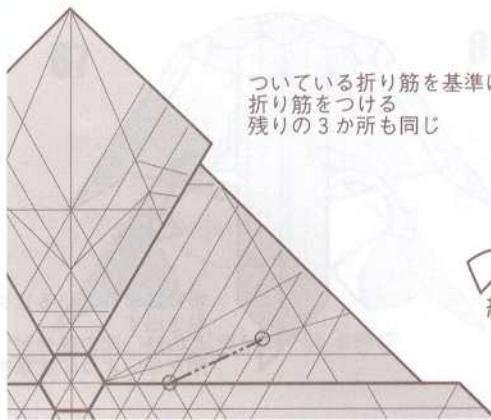
ついている折り筋を基準に  
折り筋をつける  
反対側も同じ

**49**

ついている折り筋を基準に  
折り筋をつける  
残りの3か所も同じ

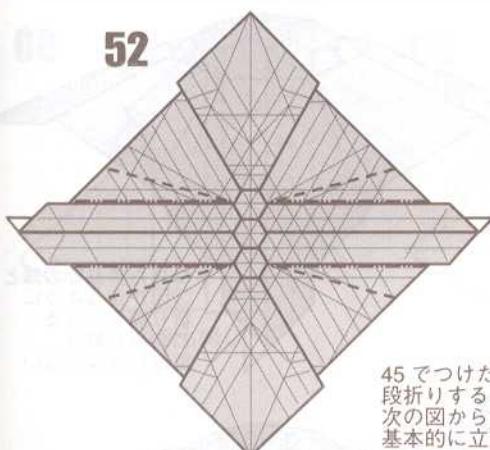
**50**

ついている折り筋を基準に  
折り筋をつける  
残りの3か所も同じ

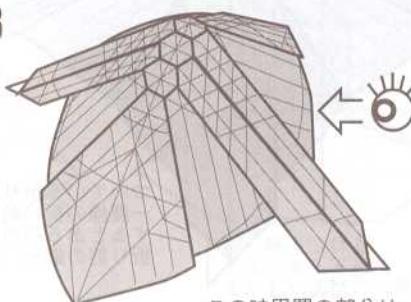
**51**

ついている折り筋を基準に  
折り筋をつける  
残りの3か所も同じ

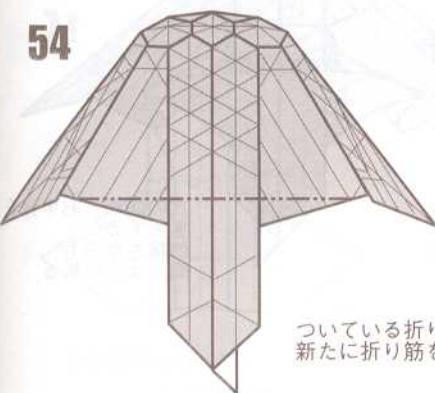
縮小

**52**

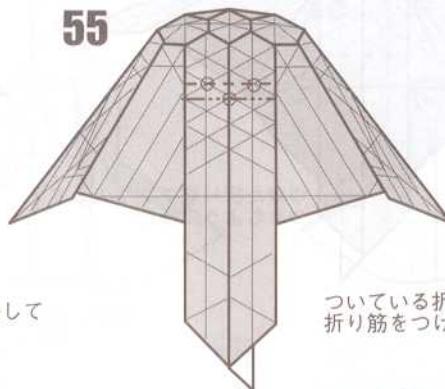
45でつけた折り筋で  
段折りする  
次の図から拡大図以外は  
基本的に立体図になる( ! )

**53**

この時甲羅の部分は  
折り筋をつけて  
丸くなるようにまとめる  
次の図からは真横から見る

**54**

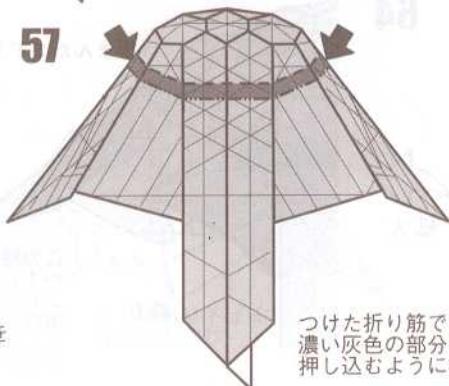
ついている折り筋を延長して  
新たに折り筋をつける

**55**

ついている折り筋を基準に  
折り筋をつける

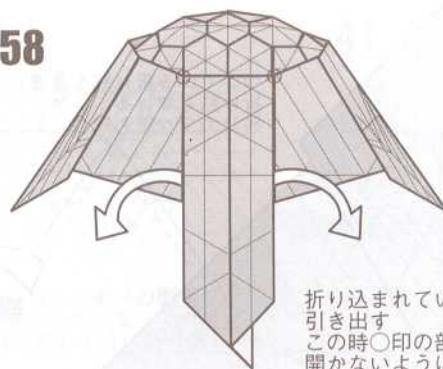
**56**

43と50でつけた折り筋を  
それぞれ結ぶように  
折り筋をつける

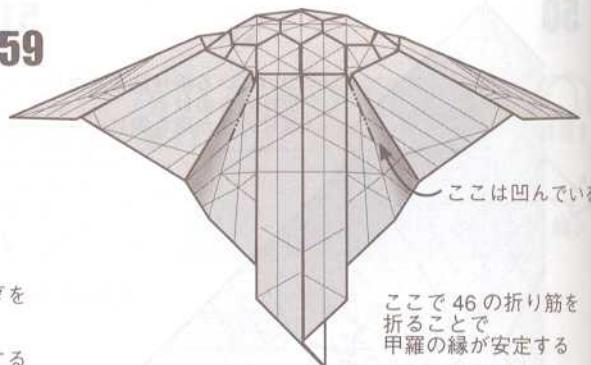
**57**

つけた折り筋で  
濃い灰色の部分を  
押し込むように折る

58



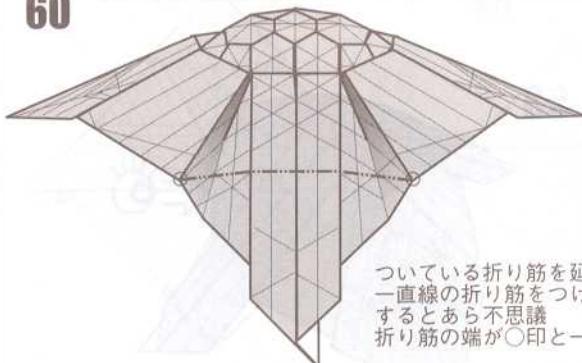
59



折り込まれているヒダを  
引き出す  
この時○印の部分が  
開かないように注意する

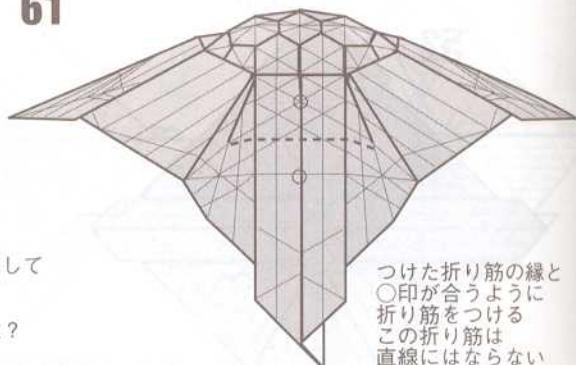
ここで46の折り筋を  
折ることで  
甲羅の縁が安定する

60



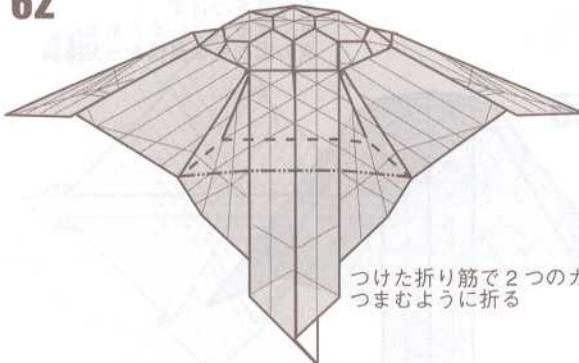
ついている折り筋を延長して  
一直線の折り筋をつける  
するとあら不思議  
折り筋の端が○印と一致？

61



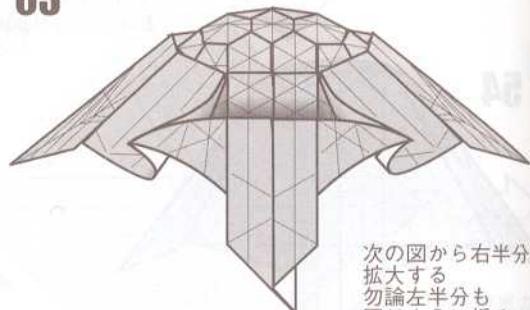
つけた折り筋の縁と  
○印が合うように  
折り筋をつける  
この折り筋は  
直線にはならない

62



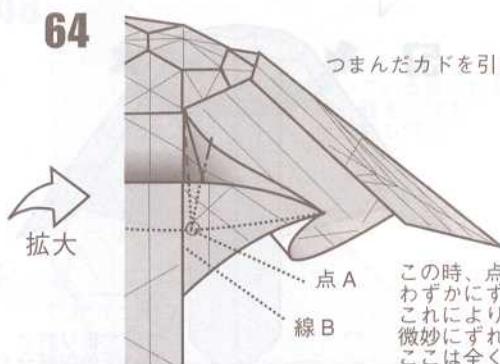
つけた折り筋で2つのカドを  
つまむように折る

63



次の図から右半分を  
拡大する  
勿論左半分も  
同じように折る

64

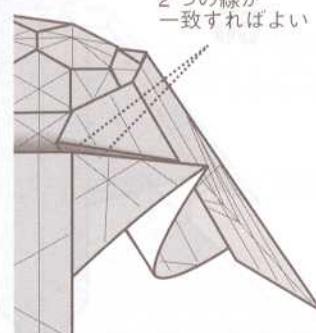


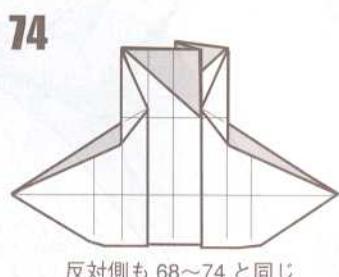
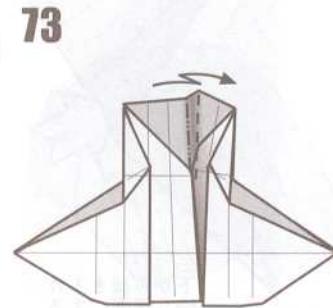
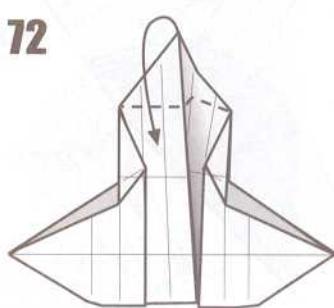
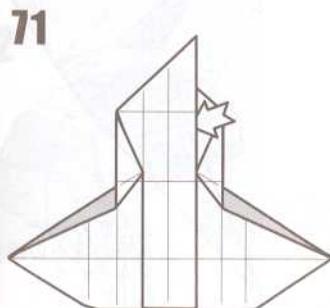
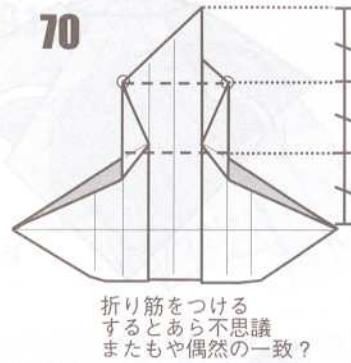
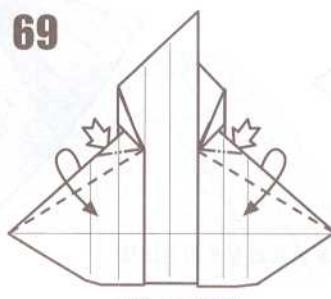
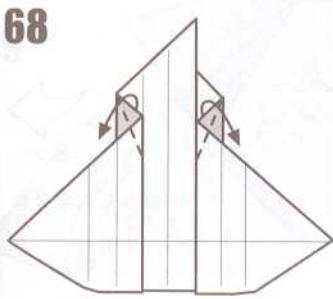
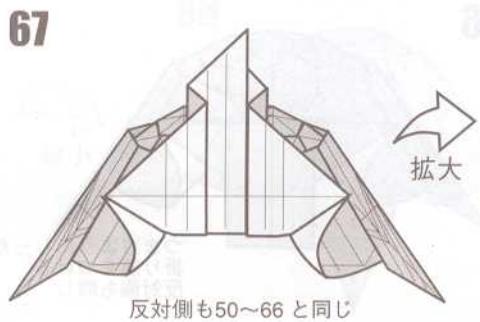
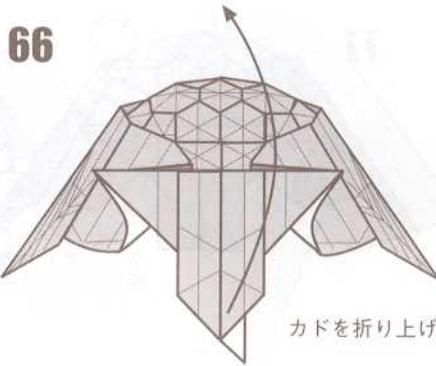
つまんだカドを引き寄せ折り

点A  
線B

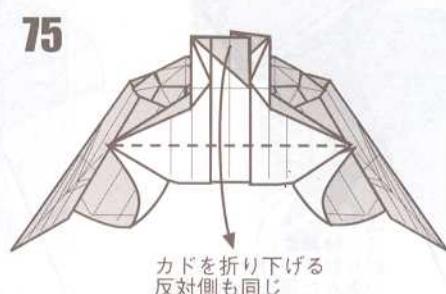
この時、点Aは線B上より  
わずかにずらす  
これにより57の谷折り線も  
微妙にずれる  
ここは全くの  
ぐらい折りだが...

65

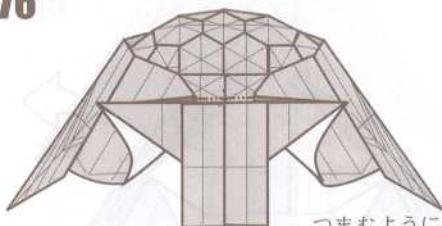




縮小



76



つまむようにしっかりと  
折り筋をつける  
反対側も同じ

77

2つのカドを軽く広げる  
次の図から見る向きが変わる

78

折り込まれたヒダを引き出す

79

80  
拡大

次の図から右半分を  
拡大する  
勿論左半分も  
同じように折る

80

下から指を入れて  
少し平面にする

81

ついている折り筋を基準に  
新たに折り筋をつける  
この時折り筋A-Bは  
27の折り筋と平行につける

82

つけた折り筋で  
三角形の窪みの縁を  
つまんでいく

83

途中・・・  
この時新たに  
折り筋をつけながら  
つまんだ部分を折り畳む

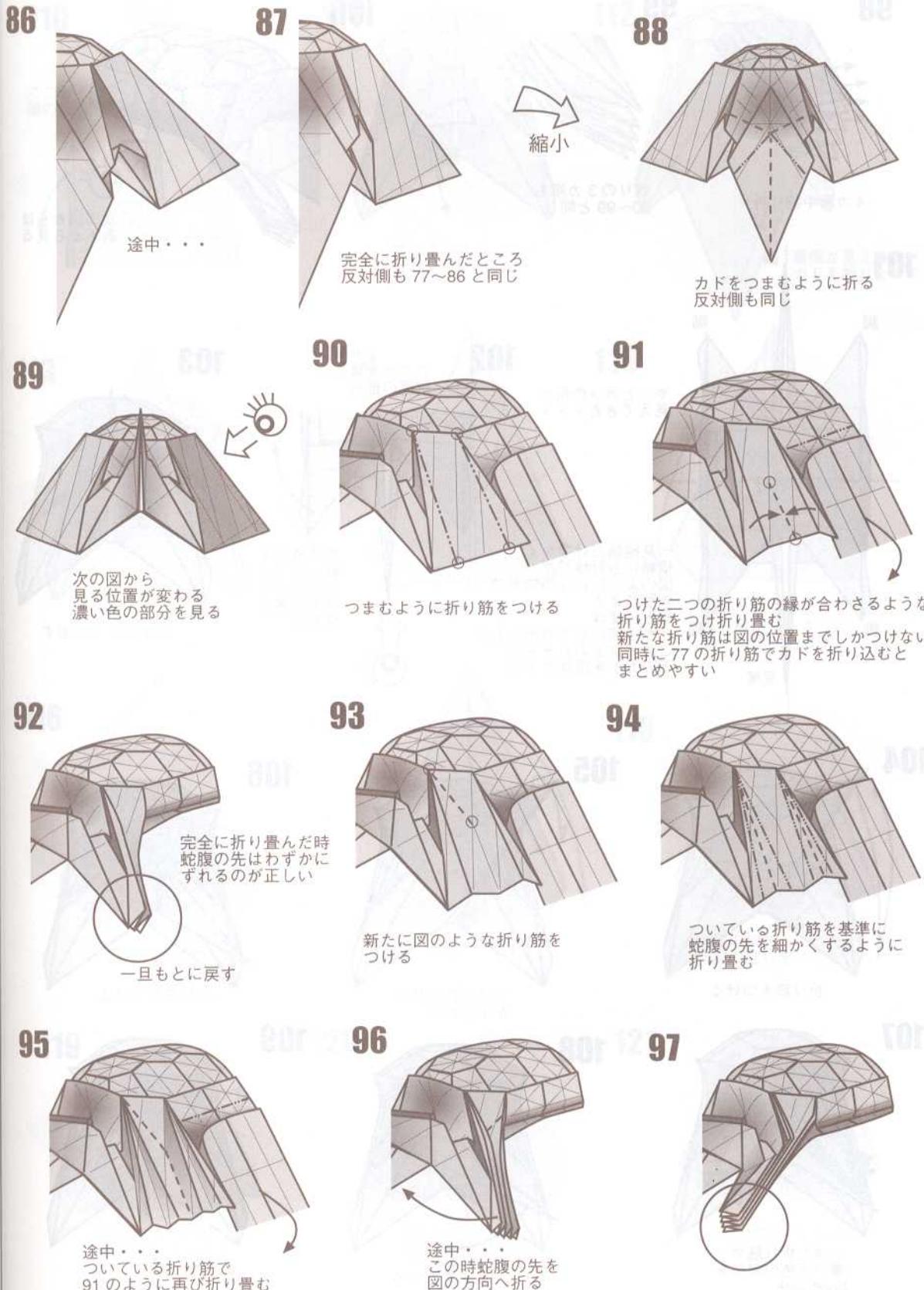
84

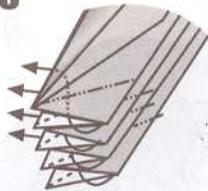
一旦しっかりと  
折り畳んでから  
もう一度開く

85

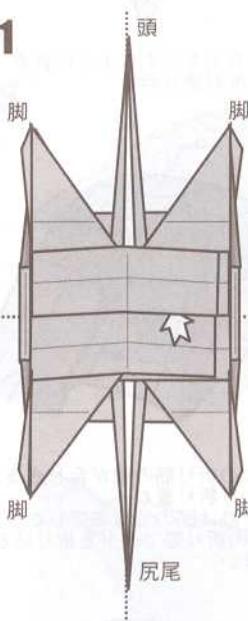
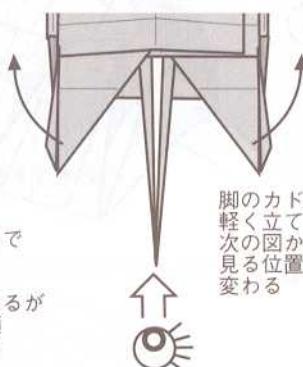
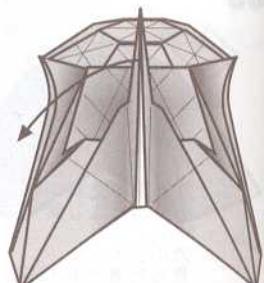
ついている折り筋で  
濃い灰色の部分を  
押し込むように段折り  
この時中心の○の部分が  
凹むように折る

182

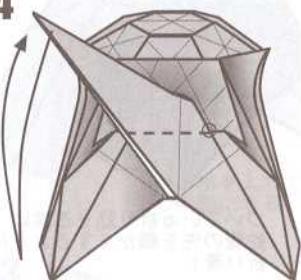


**98**

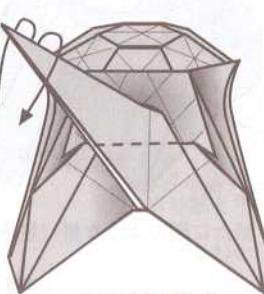
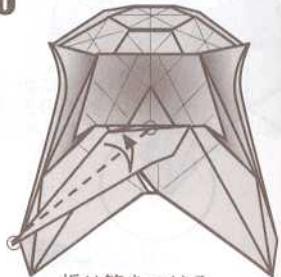
4カ所中割り折り

**99**残りの3カ所も  
90~99と同じ**100**次の図からは  
真下から見る**101**やっとカメの形が  
見えてきた・・・一見縦軸だけでなく  
横軸にも対称だが  
図のようにヒダの向きで  
判別できる  
頭と尻尾は  
どちら側からでも折れるが  
ここでは上のカドを頭  
下のカドを尻尾とする**102**ここからは  
尻尾の部分**103**脚のカドを立てる  
次の図から  
見る位置が  
変わる

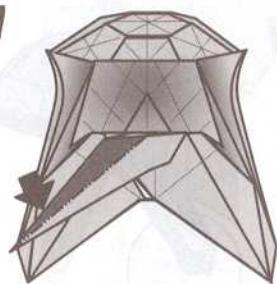
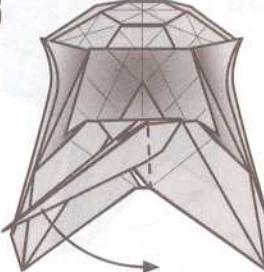
尻尾のカドを倒す

**104**

折り筋をつける

**105**つけた折り筋で  
かぶせ折り**106**

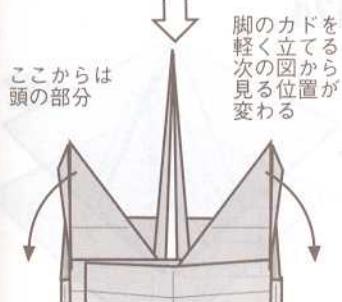
折り筋をつける

**107**つけた折り筋で  
濃い灰色の部分を  
open sink**108**

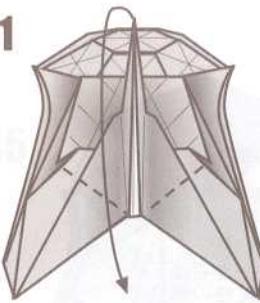
カドを立てる

**109**

110



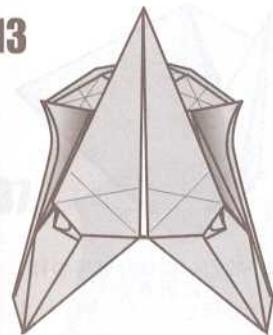
111



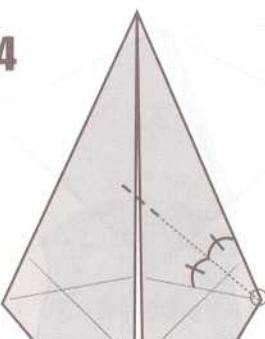
112



113



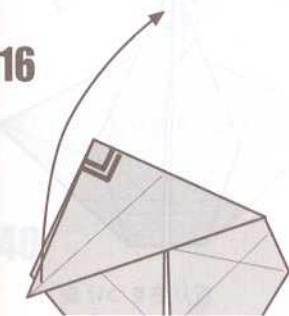
114



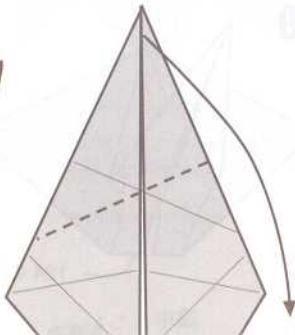
115



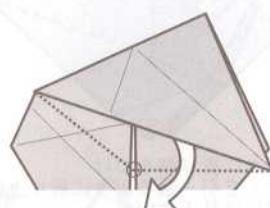
116



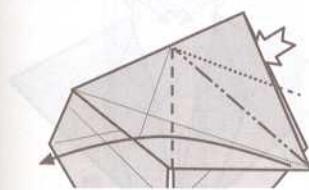
117



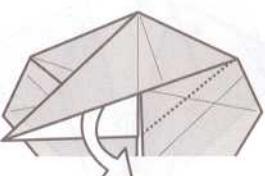
118



119

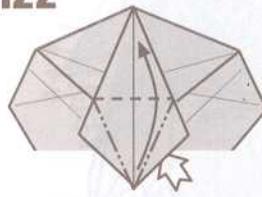


120

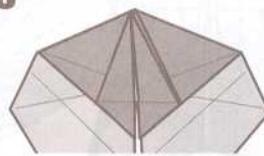
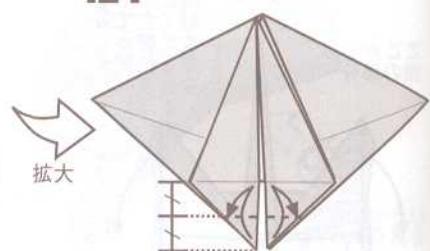


121

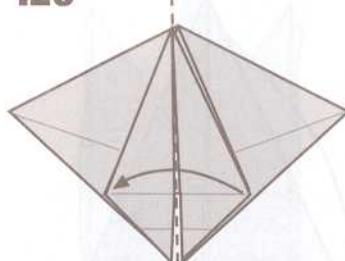


**122**

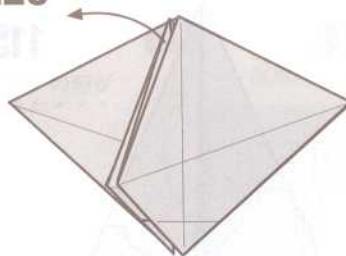
カドを開いてつぶす

**123****124**

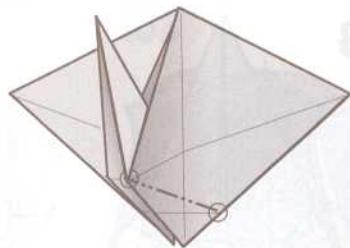
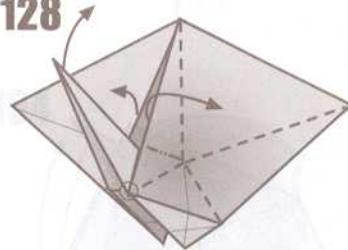
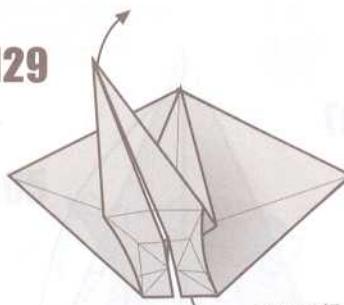
拡大

**125**

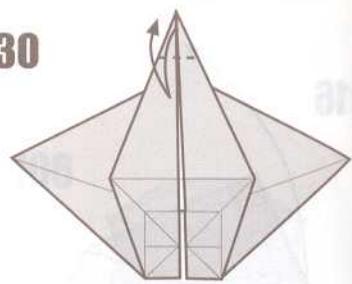
ヒダを一枚めくる

**126**

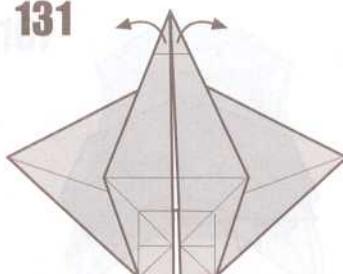
カドを少し引っ張り・・・

**127**上の一枚だけに折り筋をつけ  
つまむように折る  
反対側も同じ**128**新たに折り筋をつけ  
カドを引っ張るように折り上げる  
図には見えないが  
この時 124 の折り筋も  
使ってまとめる**129**

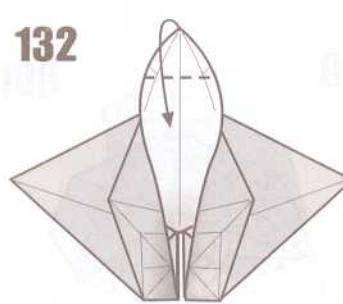
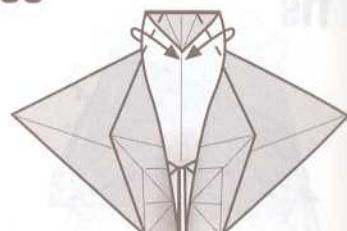
途中・・・

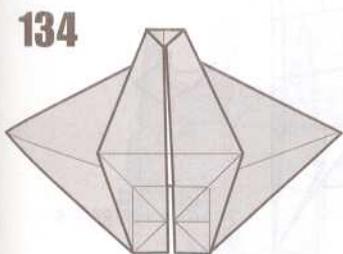
**130**

折り筋をつける

**131**

カドを少し開く

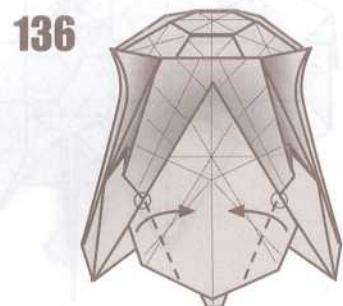
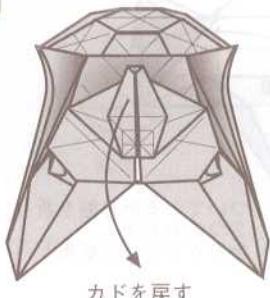
**132**つけた折り筋で  
カドを折る**133**



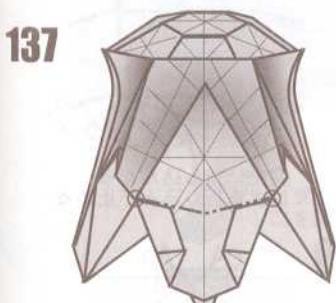
134

135

縮小  
カドを戻す

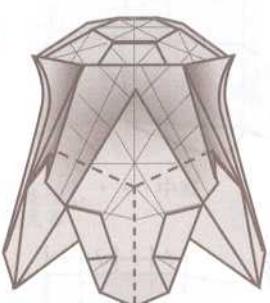


136



137

138



139

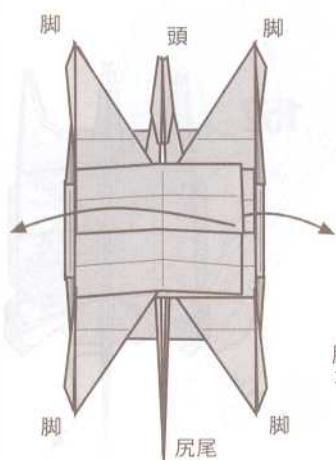


次の図は  
真下から見る

しっかりと  
折り筋をつける

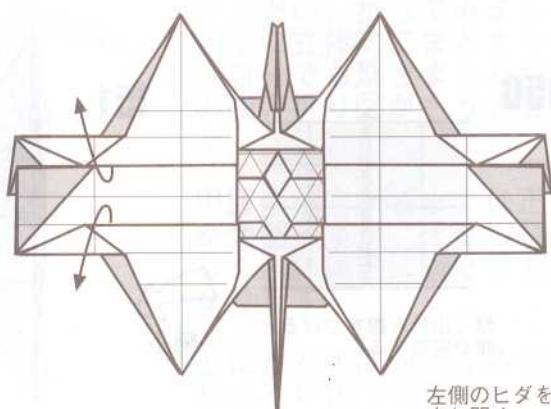
ついている折り筋で  
かぶせ折り

140



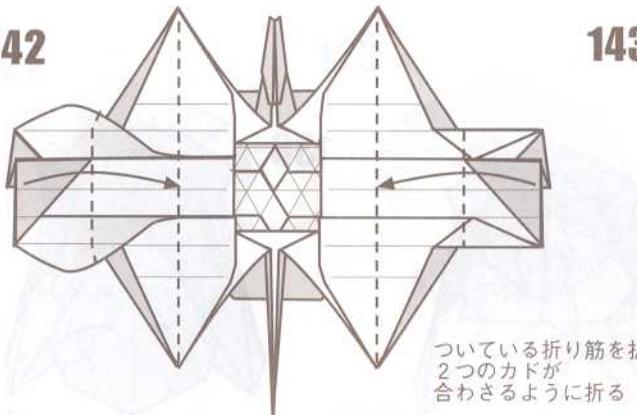
腹の部分になる  
カドを一旦開く

141

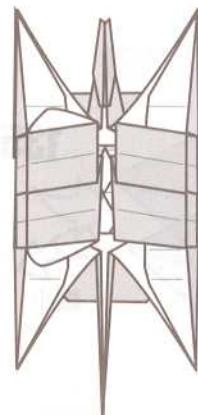


左側のヒダを  
少し開く

142



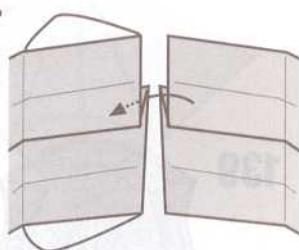
143



拡大

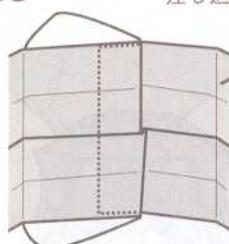
次の図からは  
2つのカドの部分を  
拡大する

144



右側のヒダを  
図のように差し込む

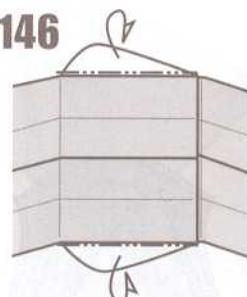
145



途中・・・

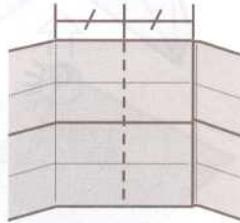
この線まで  
差し込む

146



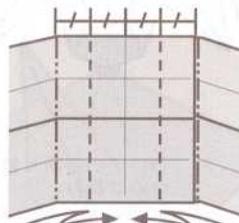
完全に差し込んだら  
ヒダを折り込んで止める

147



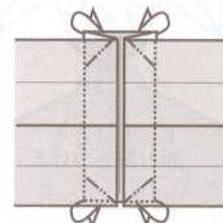
折り筋をつける

148



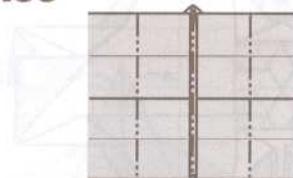
つけた折り筋を基準に  
段折り

149



内側にある4カ所のヒダを  
折り込んで止める

150

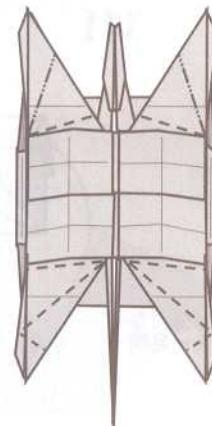


軽く山折り線をつけると  
腹が安定する

151

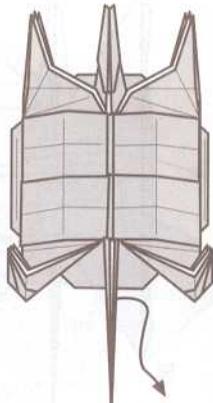


縮小

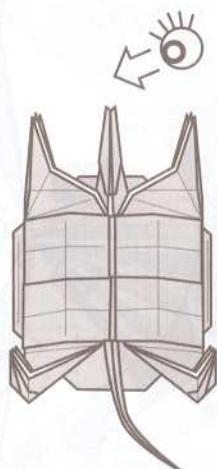


脚を折って形を整える  
目安はないので適当に

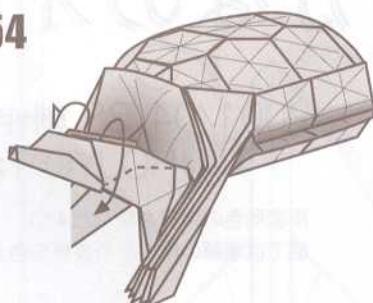
152



尻尾をカールさせる

**153**

次の図からは  
頭の部分を拡大する

**154**

137でつけた折り筋で  
かぶせ折り

**155**

ヒダを折って目の表情を出し  
口を開いて顔の形を整える

**156**

**157**

できあがり！！

この作品について

甲羅模様のカメを折ってみたいと思い、折ってみました。完全に立体的にまとまつたのは自分でも驚きましたが、その後の折り図がもう大変でした。

甲羅模様を折るまでは正確さが大切ですが、それ以降は少しくらい適当に折っても形になります。

とにかく手間がかかるのでじっくり折って下さい。

木下 剛

189

# さかなのオブジェ

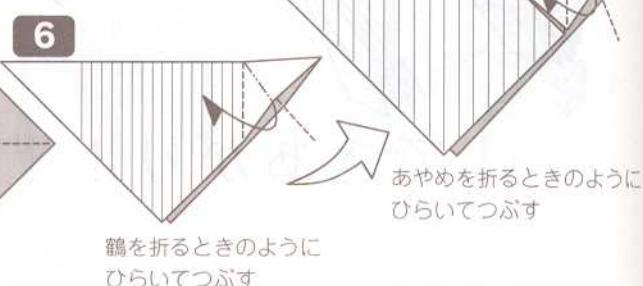
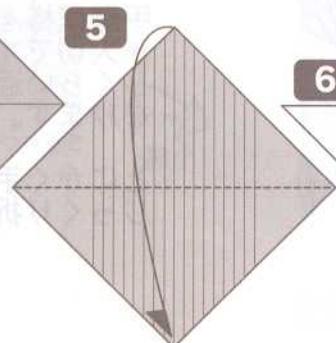
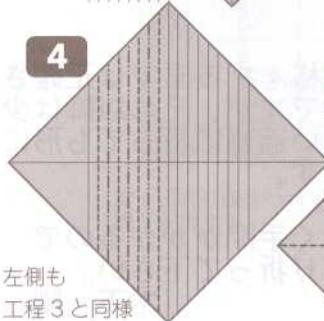
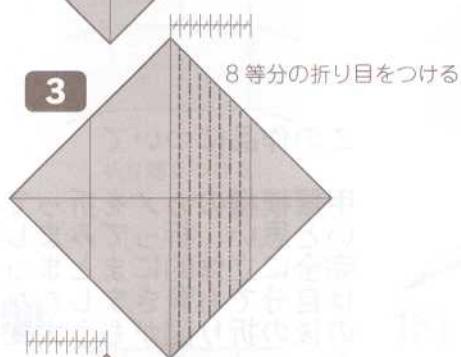
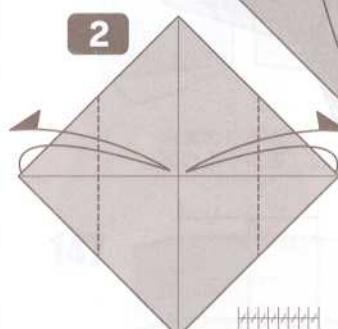
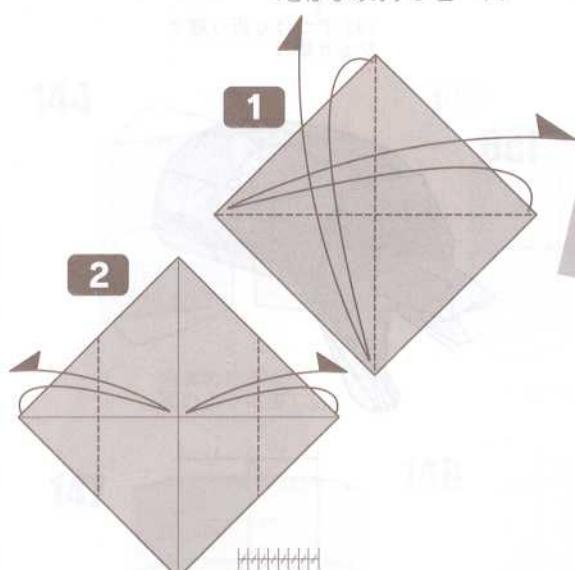
北條高史

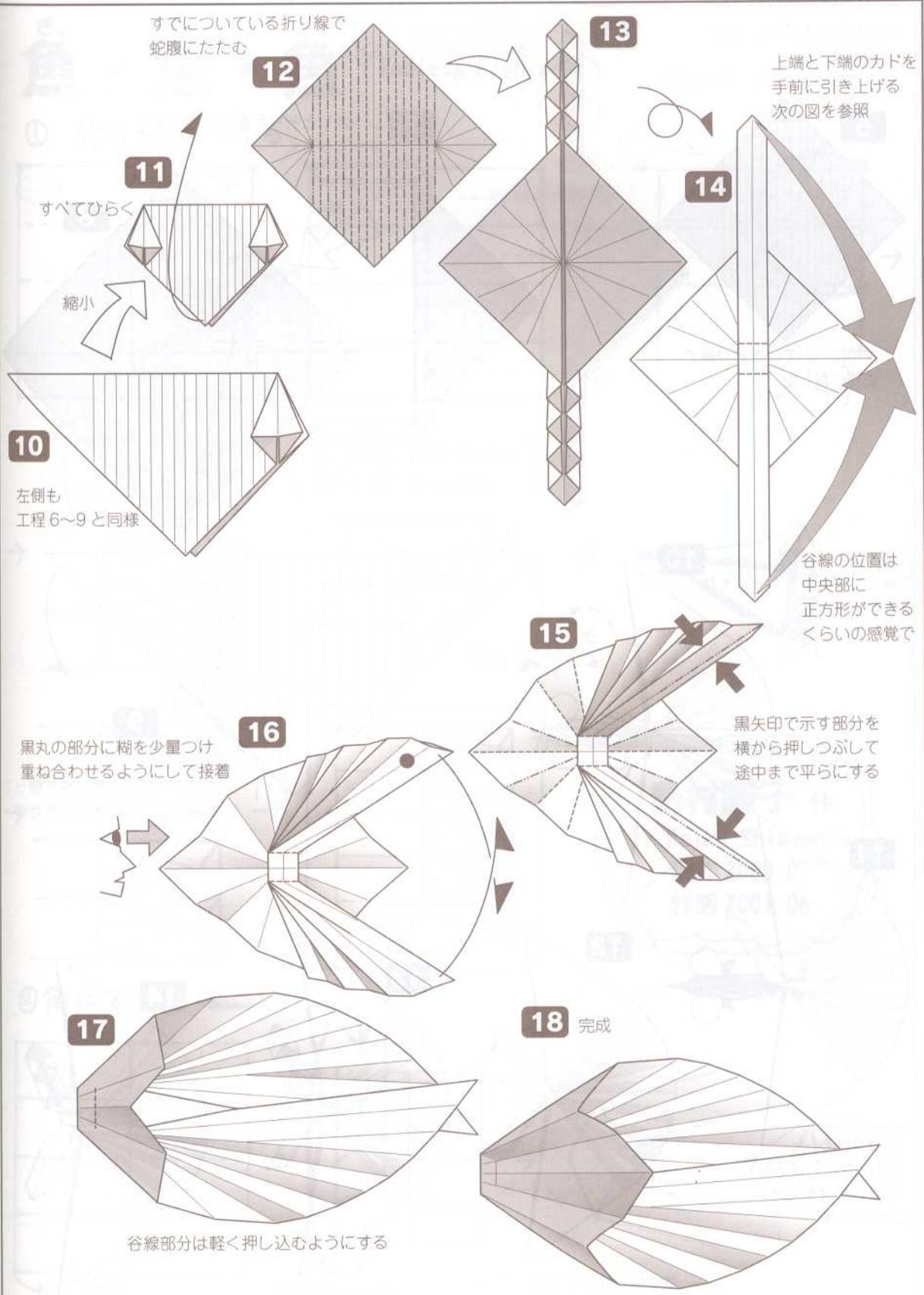
2001/04/28 創作 05/20 作図

©HOJOYO Takashi 2001

両面同色の用紙を使うとよい  
図では理解の便のため表裏を色分けしてある

<さかなのオブジェ・1>





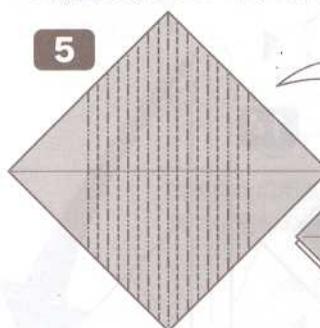
<さかなのオブジェ・2>

工程4までは

<さかなのオブジェ・1>と同じ

6

次の図を参考にして  
層のまんなかからかぶせ折り  
下端も同様

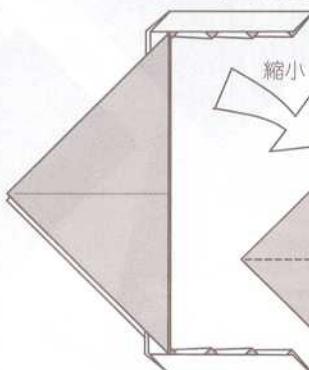


すでにについている折り線で  
蛇腹にたたむ

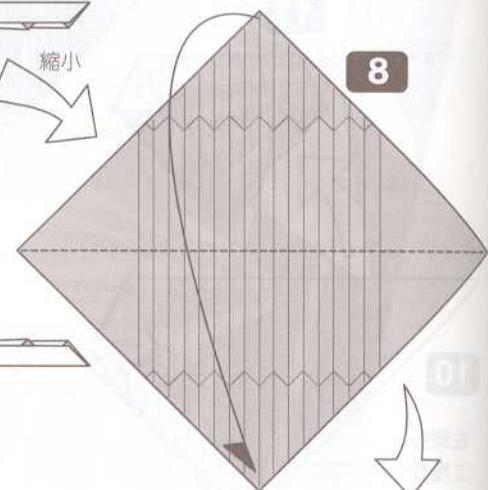


7

しっかりと折り目をつけてから  
すべてひらく

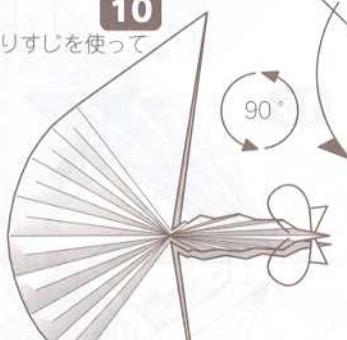


8



10

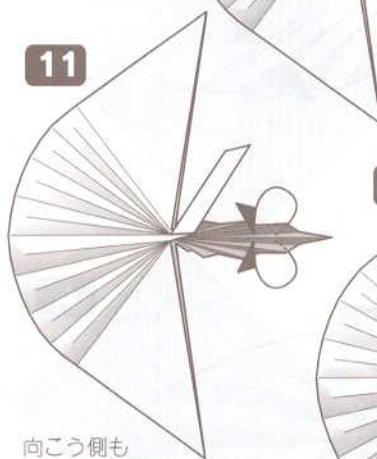
工程7でつけた折りすじを使って  
かぶせ折り



9

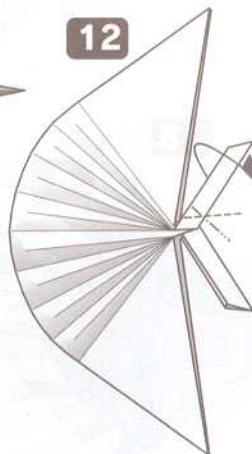
すでにについている折り線を使って  
次の図のように立体的に寄せる

11

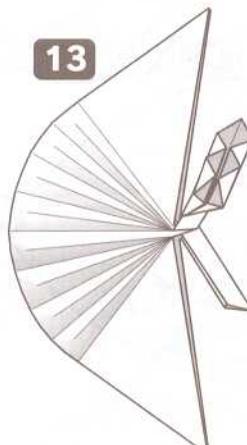


向こう側も  
工程10と同様に折り  
かみあわせる

12



13



14



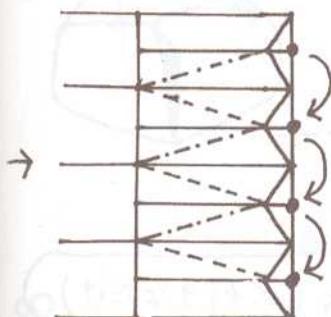
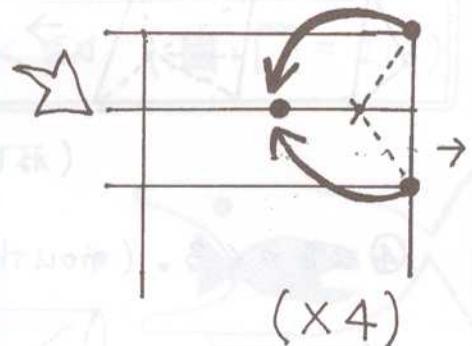
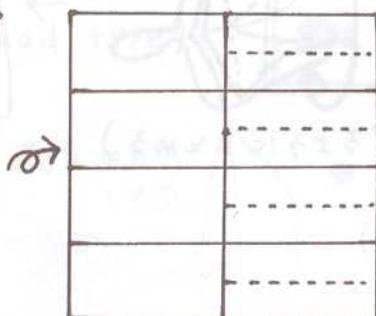
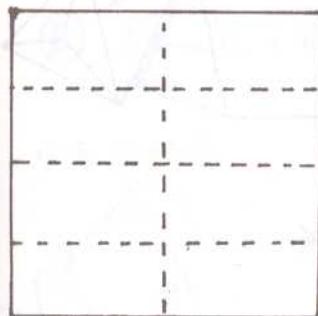
次の図のように適度にひらく

下側も対称に折る

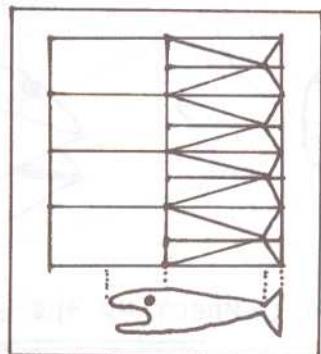
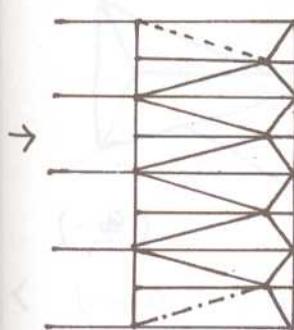
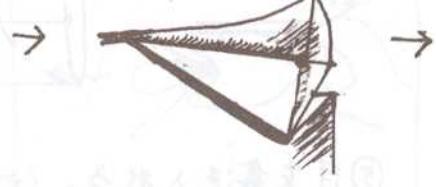
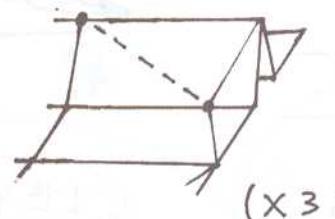
完成

# きょ・魚・魚・魚 (Endless Fish)

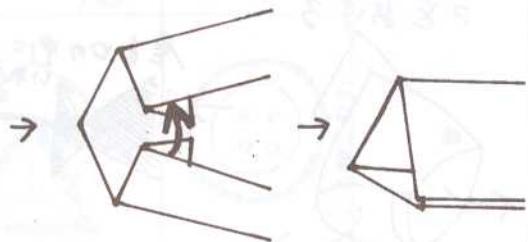
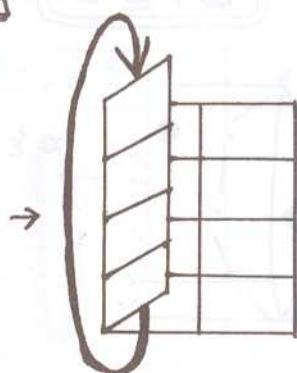
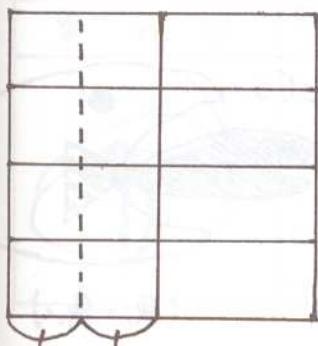
① 折り線をつける。



(ひだをよせながら  
折りすじをつける)



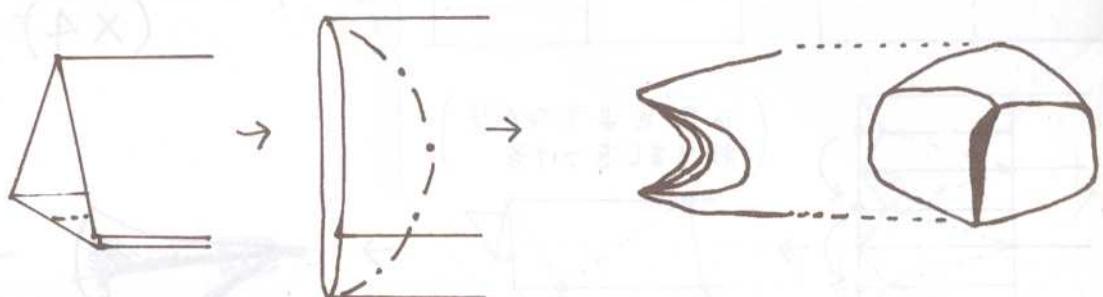
② 簡にする。



③ 尾をつくる。(tail)

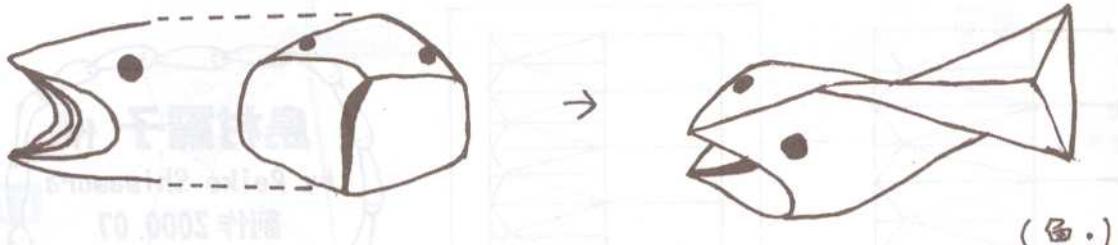


④ 口をつくる。(mouth)



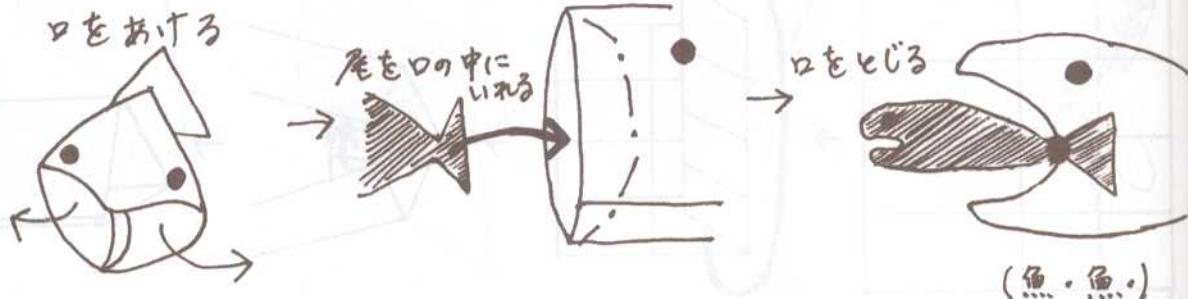
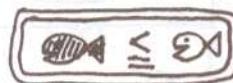
⑤ 目を書き入れる。(eye)

1匹完成 (×好きなだけ)



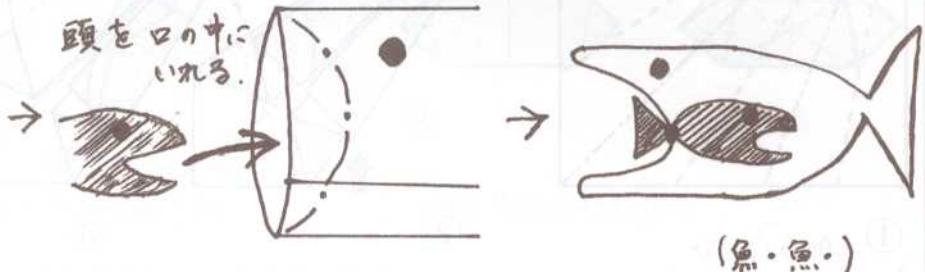
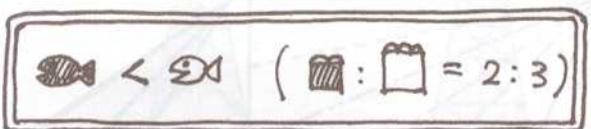
< 魚のつなげ方 > How to connect up the fishes

Ⓐ 尾型 (tail type)



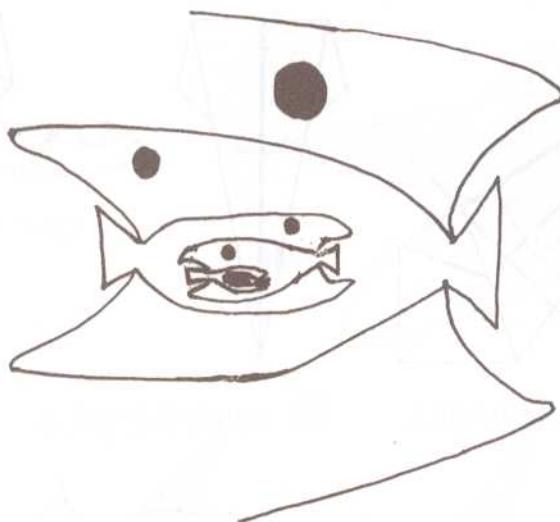


⑧ B 頭型 (head type)

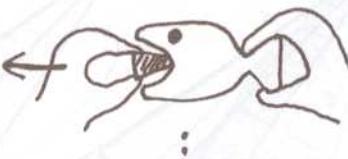


(魚・魚・)

⑧



遊び方



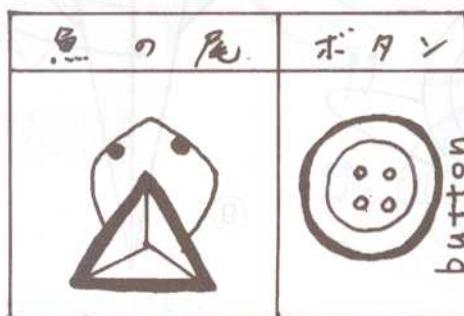
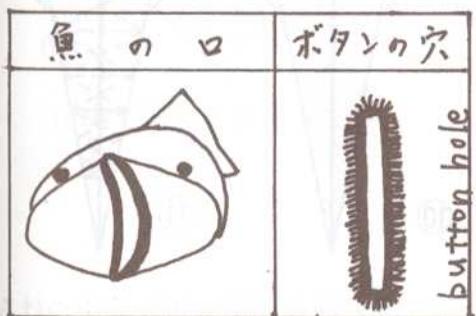
↓



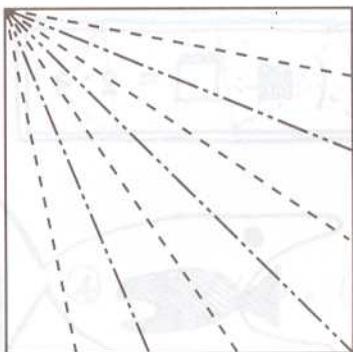
尾をひっぱると、  
中からでてくる

< しゃかりつながる仕組み >

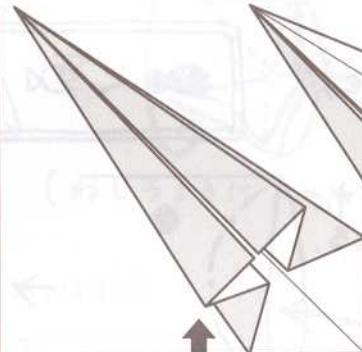
洋服のボタンとボタンの穴からヒントを得ました。



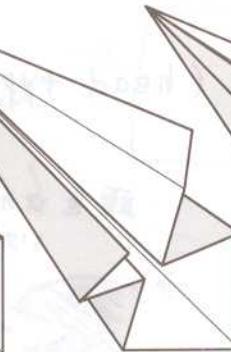
かたつむり 平成13年作図  
創作・作図 飯沢秀幸



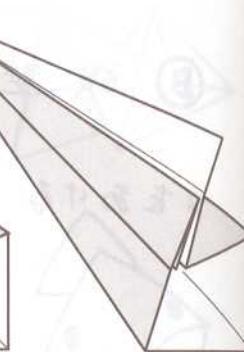
① 角の八等分



②

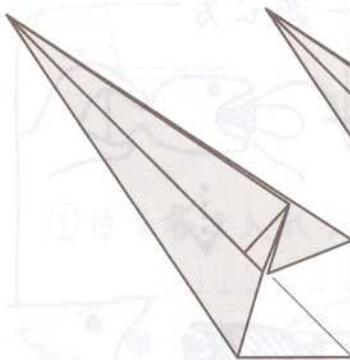


③

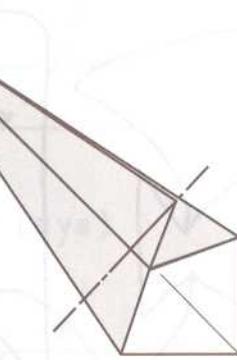


④

矢印の角を③～⑤で包むように重ねあわせる



⑤



⑥ 反対側に折る

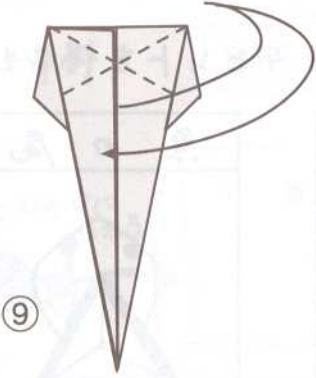
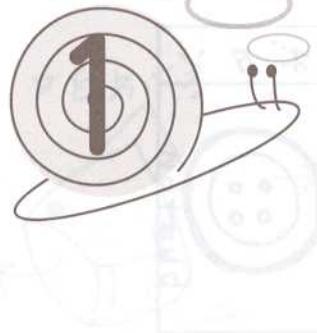


⑦ ⑥の向きを変える



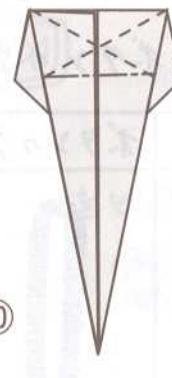
⑧ 裏側

初めは、やどかりを  
折るつもりでした。

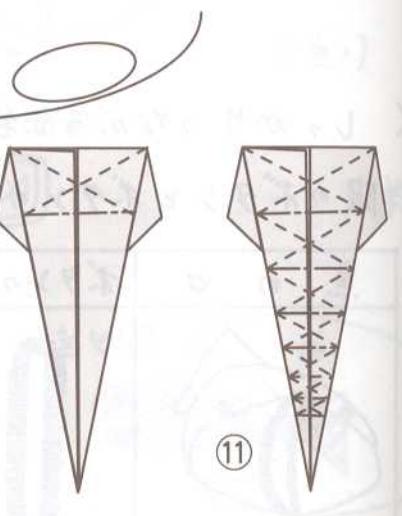


⑨

角を中心に行わせる

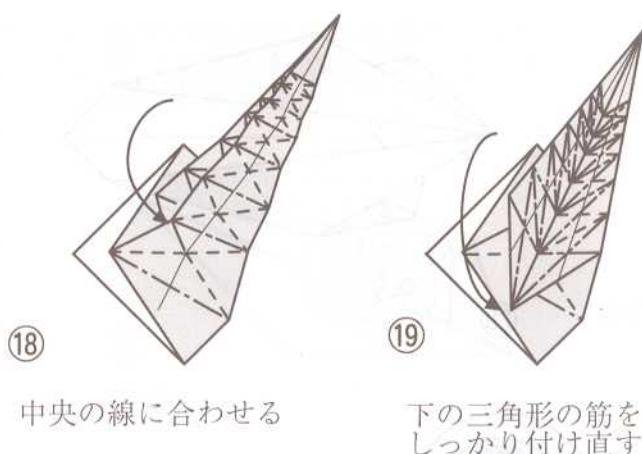
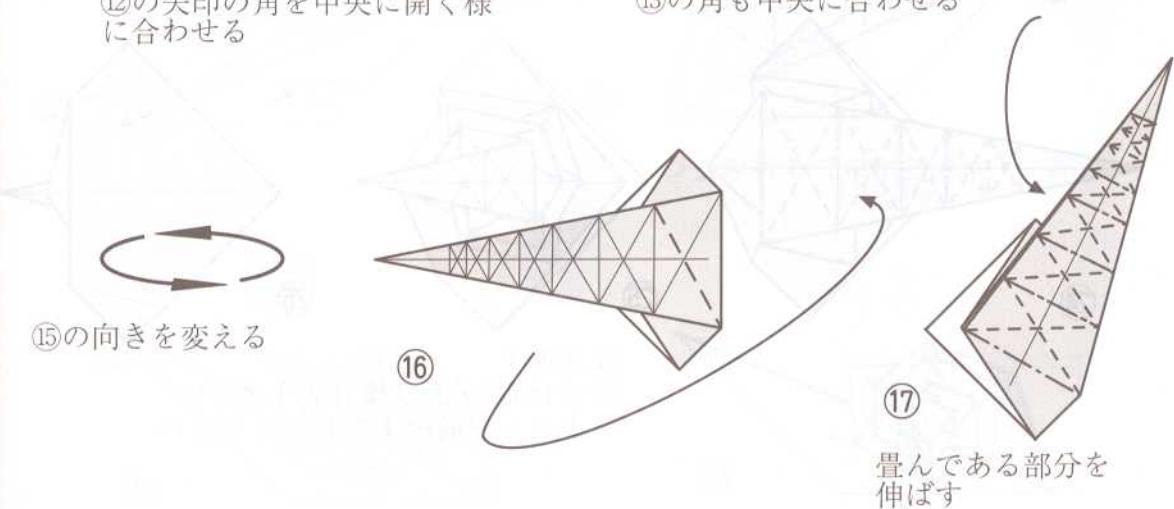
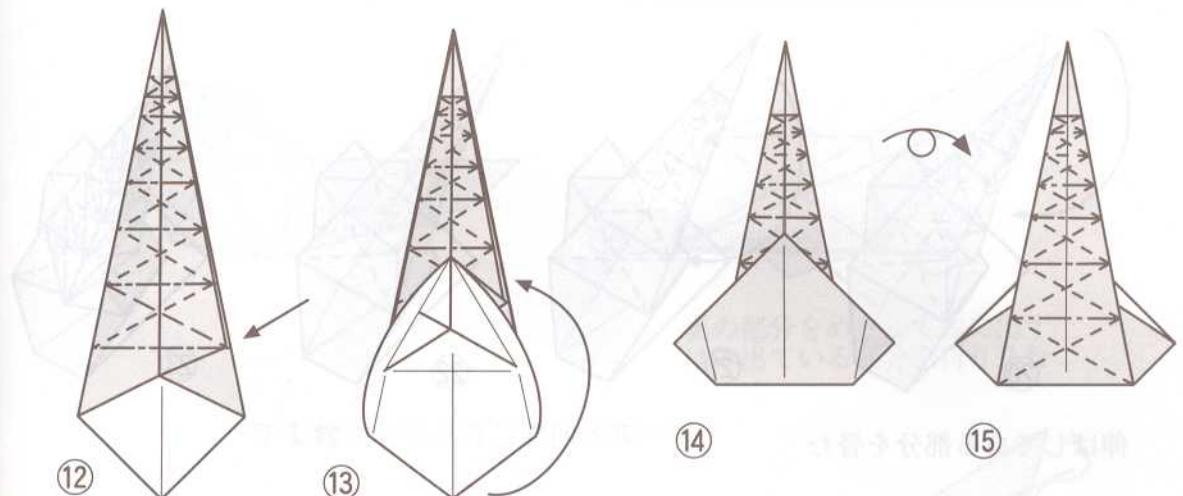


⑩

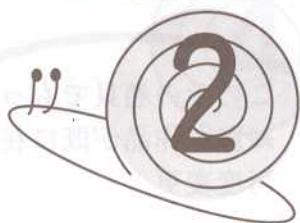


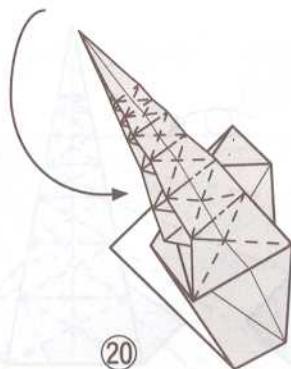
⑪

⑨と同じ要領で折り筋をつける

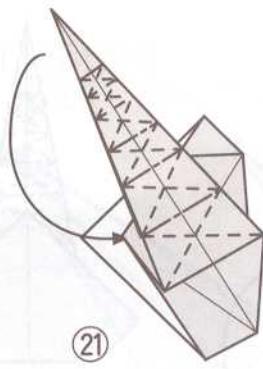


鍼が出せなくて、巻貝に変更したら。

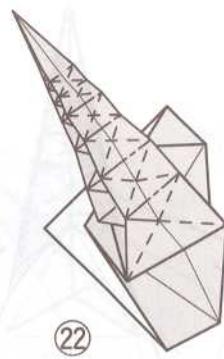




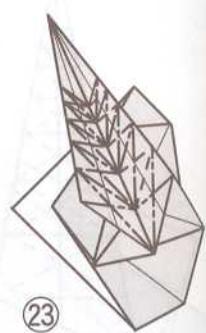
⑯



㉑



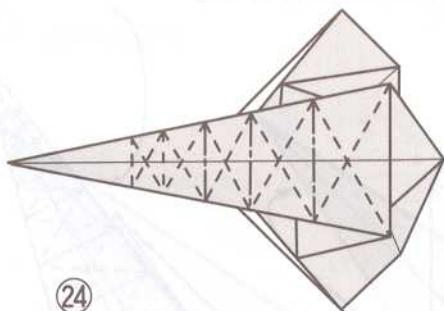
㉒



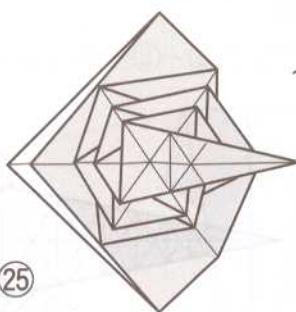
㉓

伸ばしてある部分を畳む

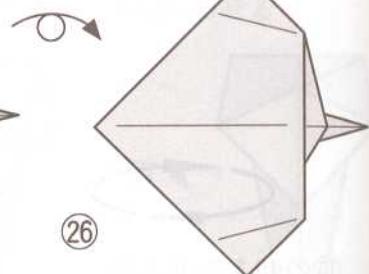
⑰～㉑と同様に畳んでゆく㉓まで



㉔

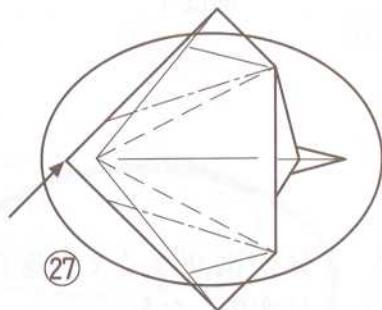


㉕

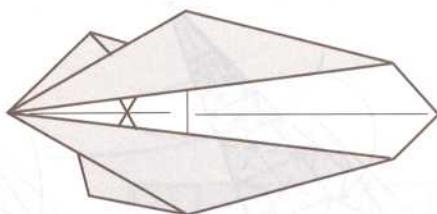


㉖

繰り返す  
図では最後まで繰り返し巻いて  
いませんが最後までしてください



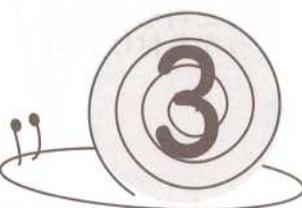
㉗



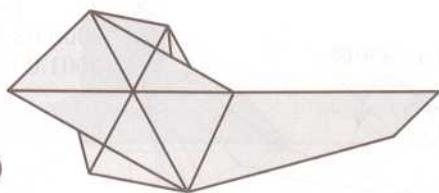
㉘

折り鶴の要領で矢印の角を引き上げる

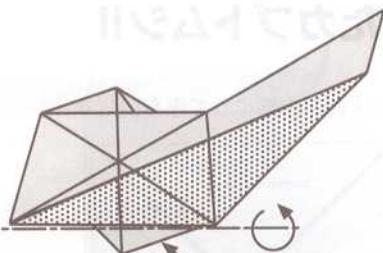
この手の巻貝でもっと  
綺麗な作品が既に在って、  
再度変更



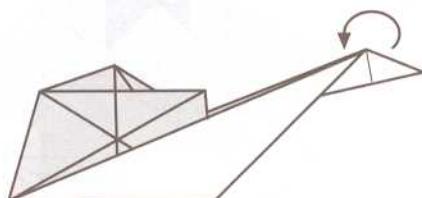
②⁹



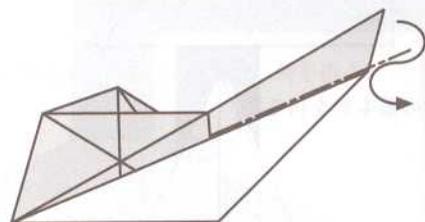
⑩



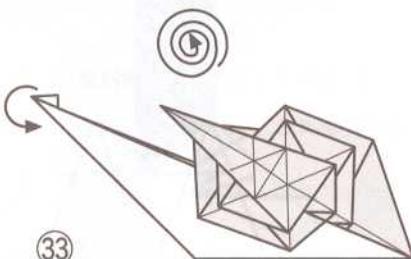
⑪



⑫



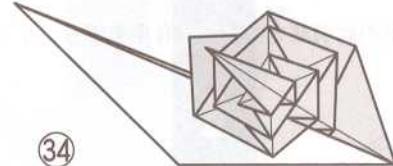
つまみ折りで中割折り



⑬

図では殻の残りの螺旋をここで  
巻いてますが⑤の段階ですべて  
巻きます

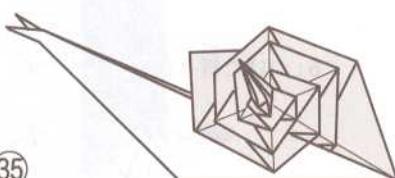
⑭



目出度くかたつむり完成

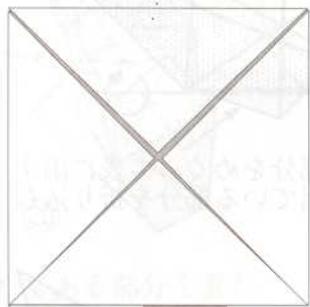
⑮

完成

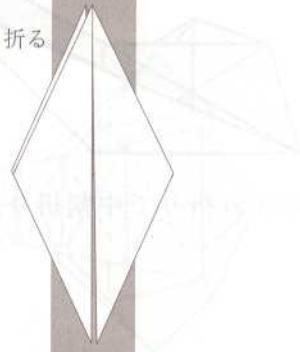


## 太ったカブトムシII

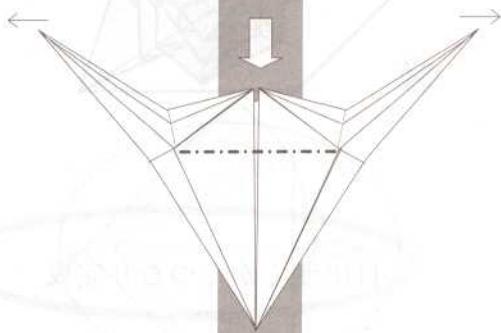
1: 表に出す面を内側にして座布団折り



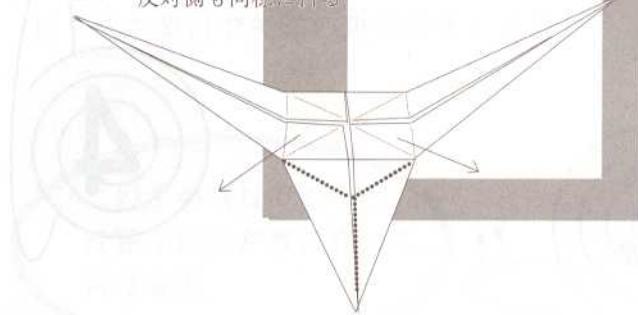
2: 鶴の基本形を折る



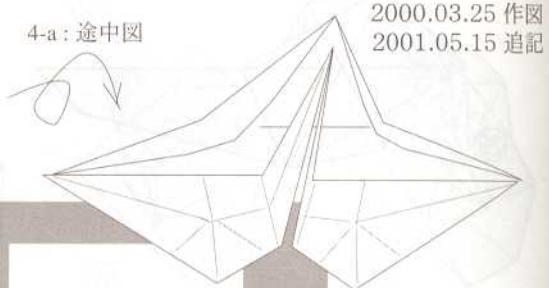
3: 鶴形の両羽部を引き、鶴の背中を平らにする



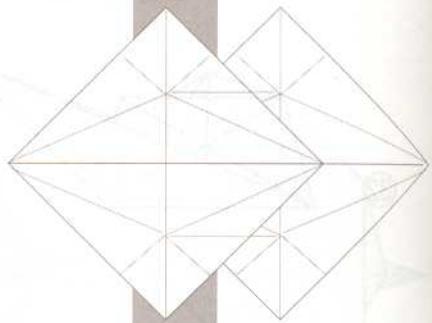
4: 外側を開きながら内側を図の折り線で折る  
反対側も同様に折る



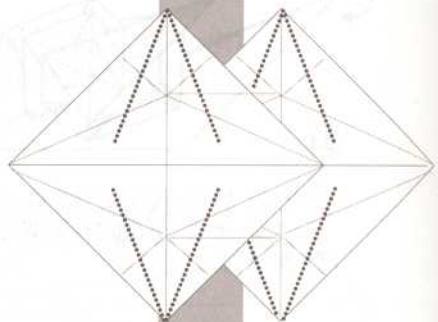
4-a: 途中図



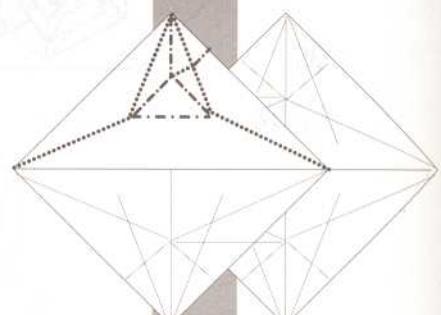
4-b: 両側を押し開いた図



5: 折りスジをつける。計8箇所



6: つけた折り線で折りたたむ



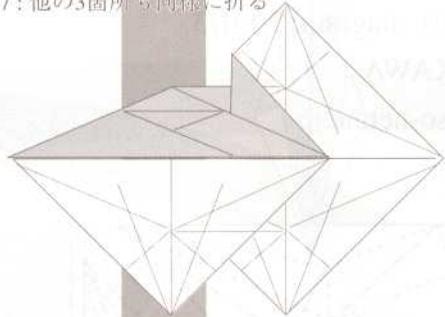
創作・作図 渡部國明

1997考案

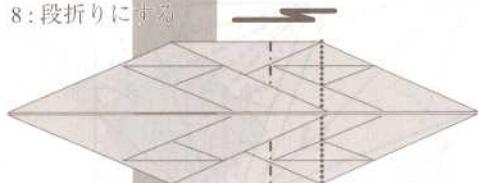
2000.03.25 作図

2001.05.15 追記

7: 他の3箇所も同様に折る



8: 段折りにする



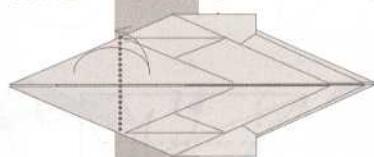
9: 中に隠れた折りを引き出す



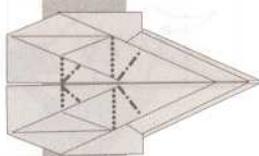
横から見た図

これを引き出す

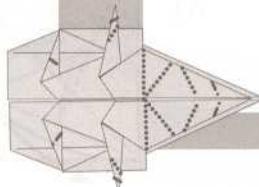
10: 折り返し その折り線でポケットの中に折り込む



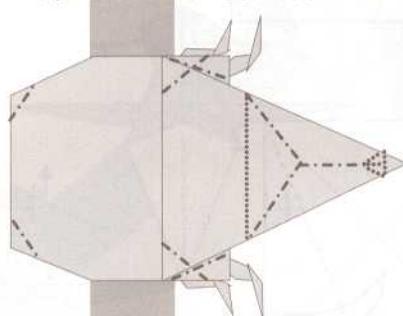
11: 中割り折りで後足・中足を折る



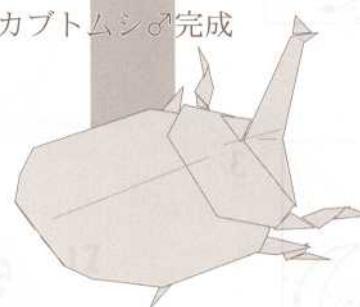
12: 前足を巻くように折り 全部の足回りを整える



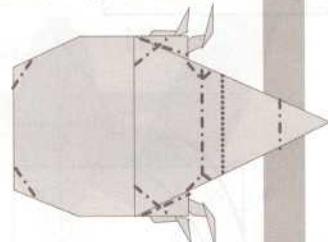
13a: 角を折り込み形を整え 角を折る

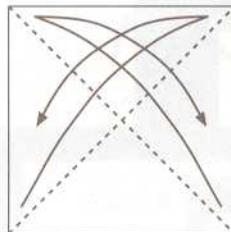
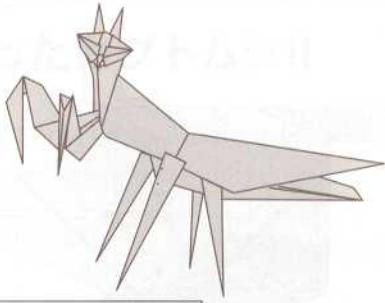


カブトムシ♂完成

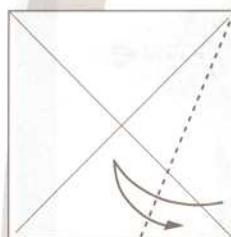


13b: 図の折り線で折り込み、形を整える

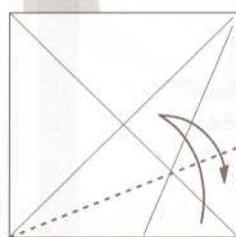
カブトムシ♀完成  
もしくはカナブン



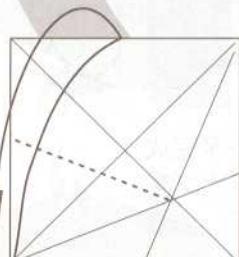
1



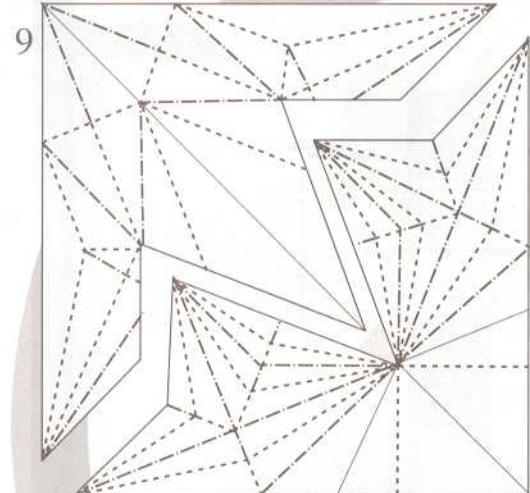
2



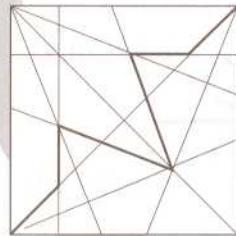
3



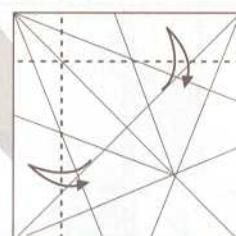
4



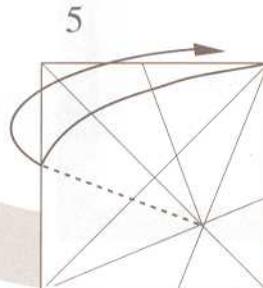
9



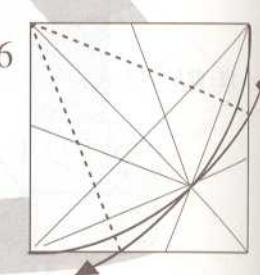
8



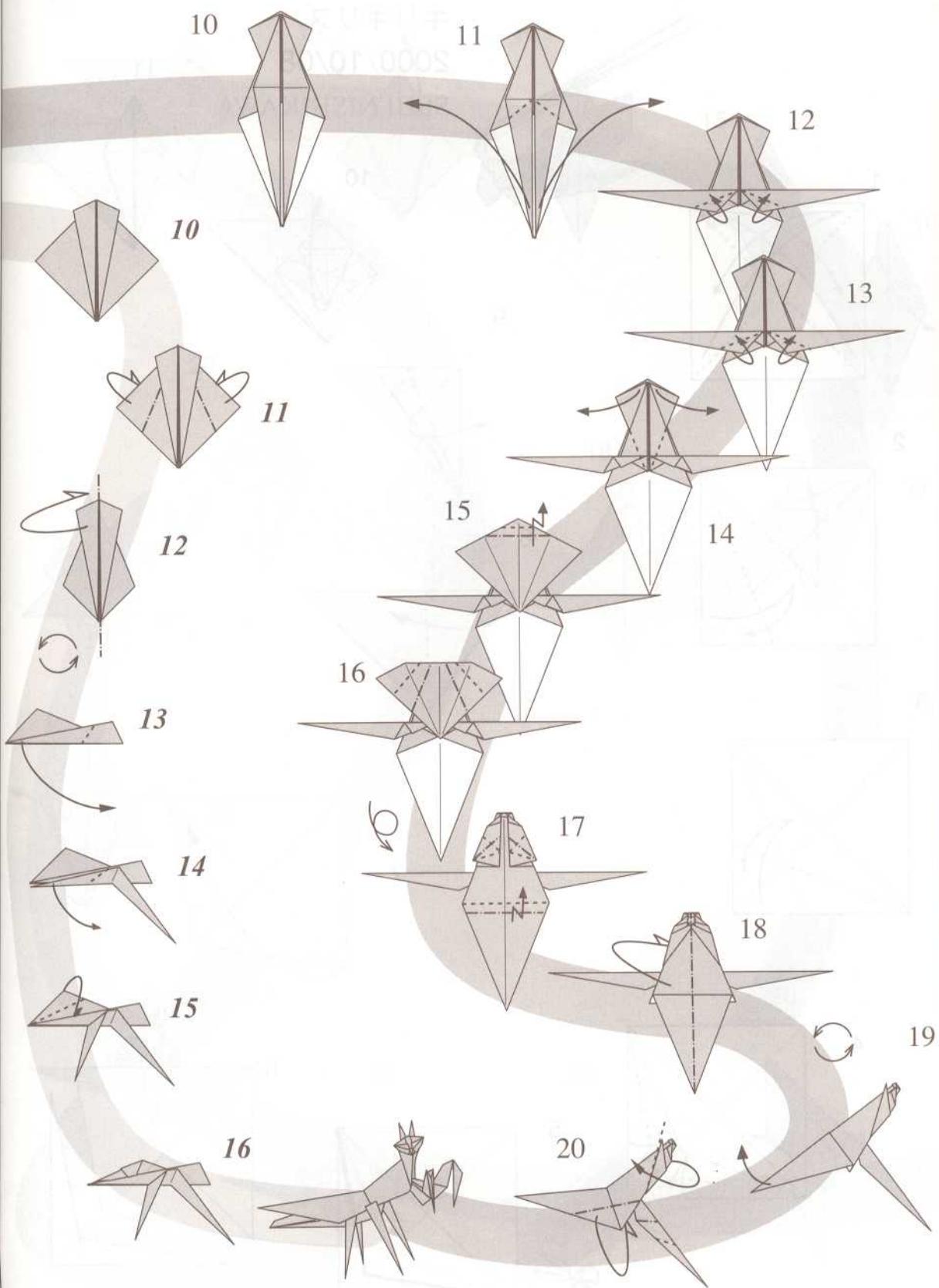
7



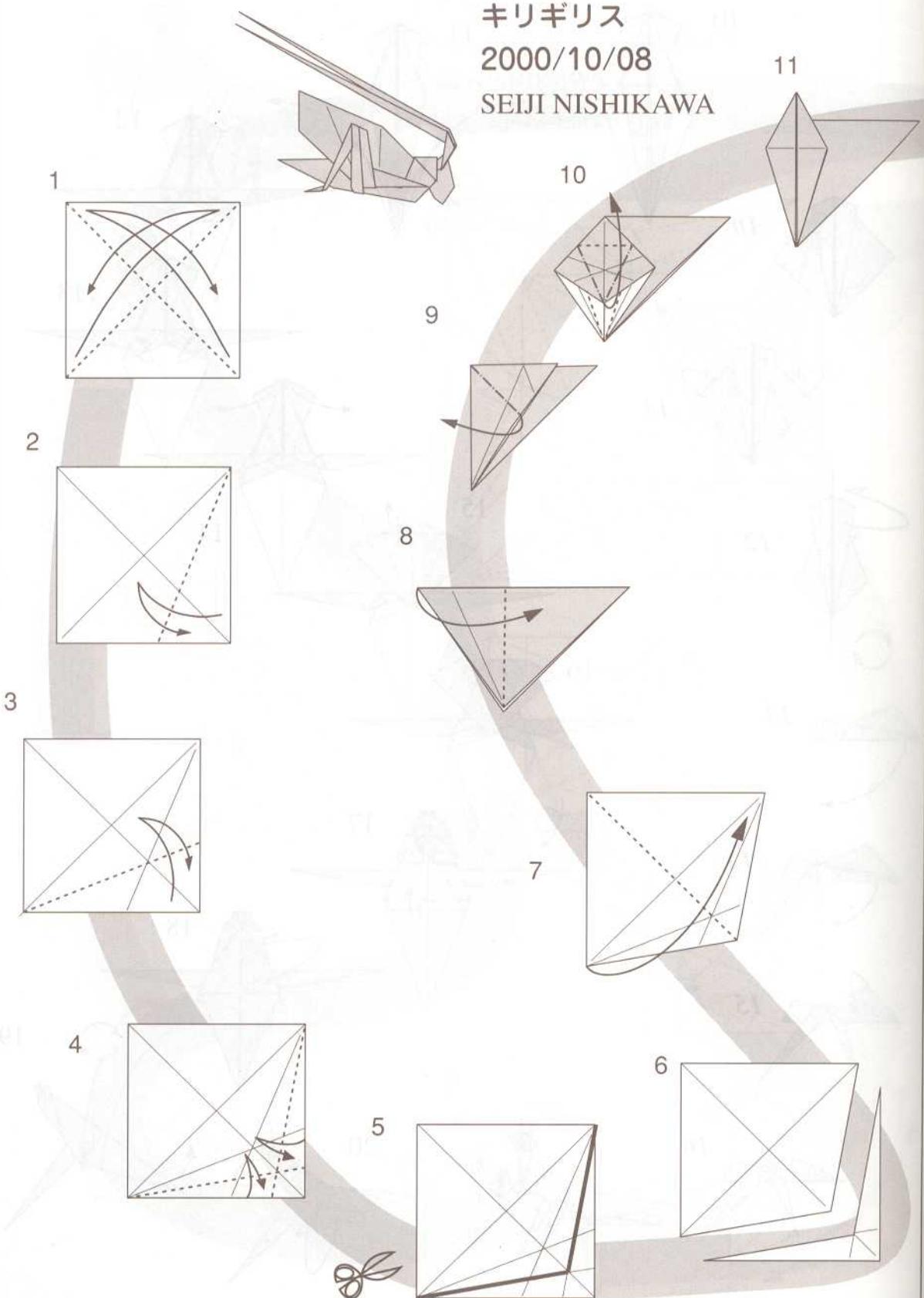
5



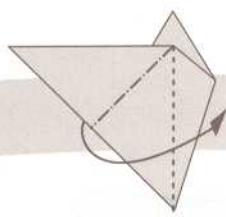
6



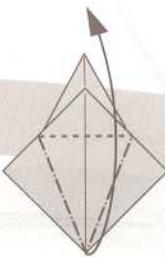
キリギリス  
2000/10/08  
SEIJI NISHIKAWA



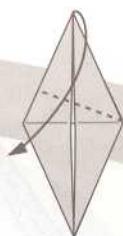
12



13



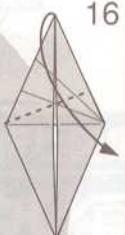
14



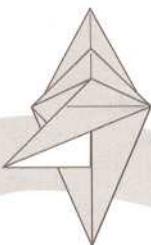
15



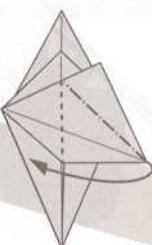
16



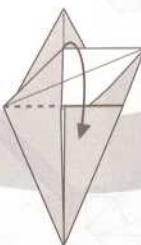
20



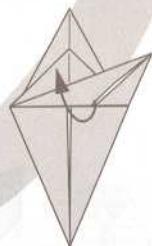
19



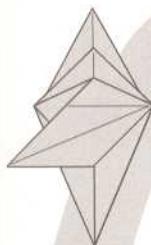
18



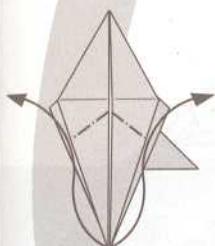
17



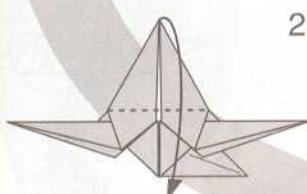
21



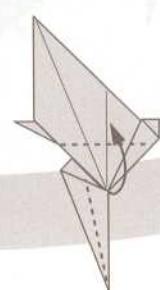
22



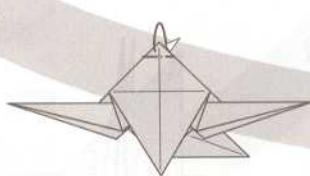
23



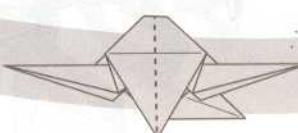
26

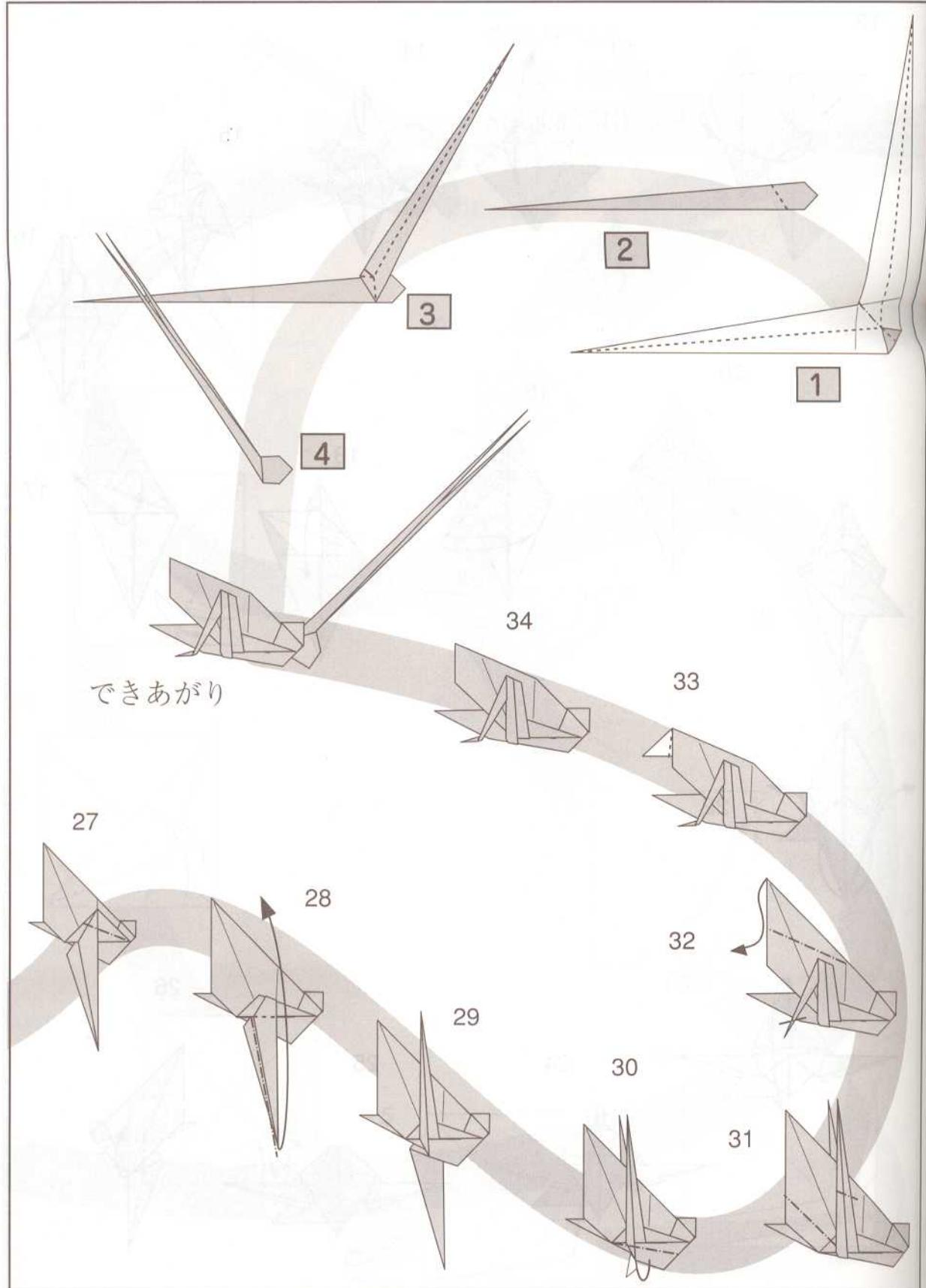


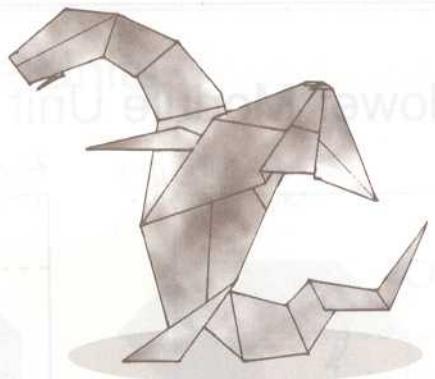
24



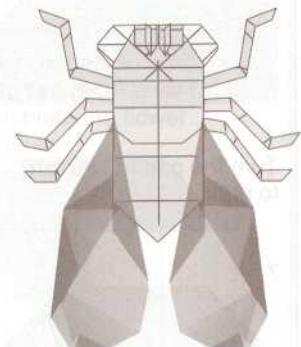
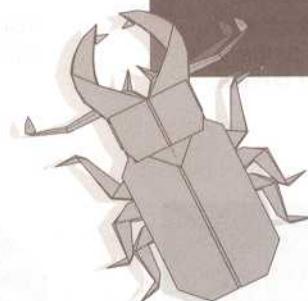
25







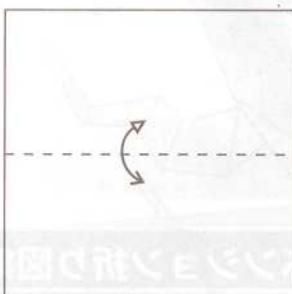
第7回 折紙探偵団コンベンション折り図集  
**海外編**



# Flower Module Unit

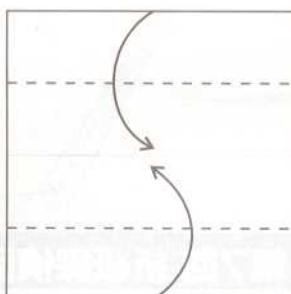
Using 6 inch (15cm) squares will result in a 6 inch Flower Module.

1.



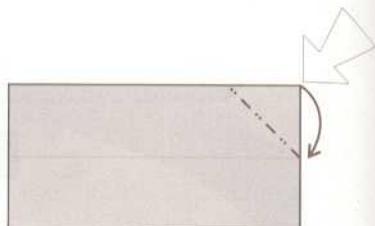
Begin white side up.  
Valley fold and unfold in half.

2.



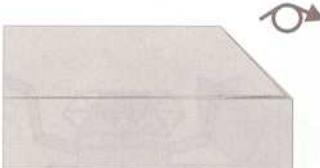
Valley fold the top and bottom edges to the existing center crease.

3.



Inside reverse fold the top right corner.

4.



Turn the paper over left to right.

5.



Valley fold the two corners on the right to the center crease.

6.



Turn the paper over left to right.

7.



Valley fold the bottom right corner, so that its right edge meets the folded edge of the top right corner.

8.



Unfold the bottom right corner.

The completed unit!!

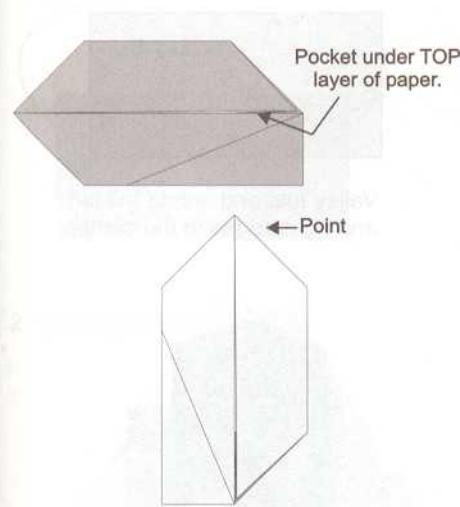
Fold 3 more units.  
See p. 2 for assembly instructions.



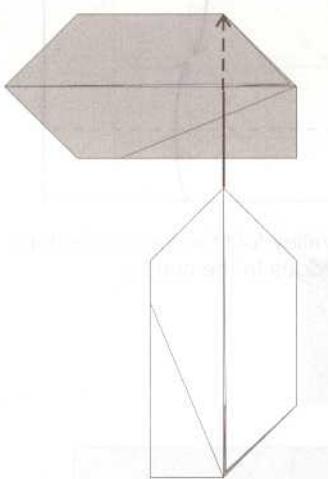
6 Flower Modules  
(24 Flower Module units)  
12 joining units

# How to Connect Flower Module Units

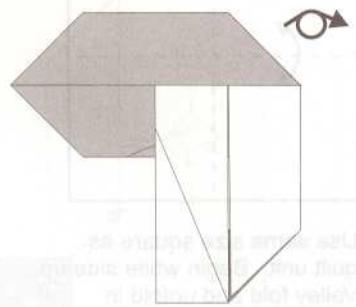
1. Position two units as shown.



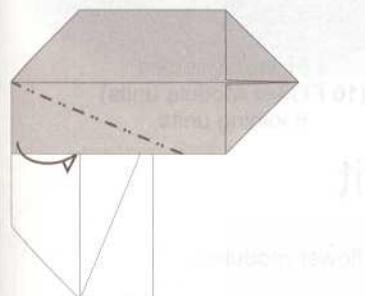
2. Insert the white unit's point into the pocket of the gray unit.



3. Turn the units over from left to right.



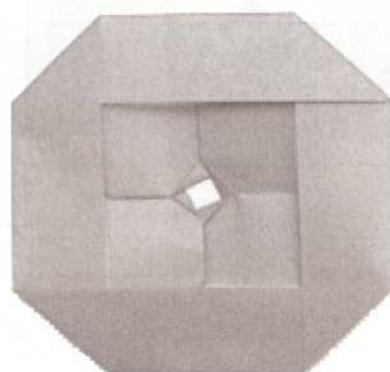
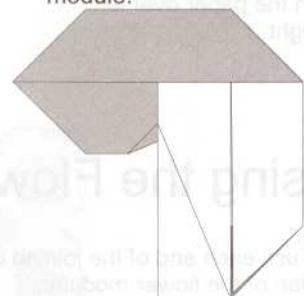
4. Mountain fold the flap under, and tuck it UNDER the two folded corners of the white unit.



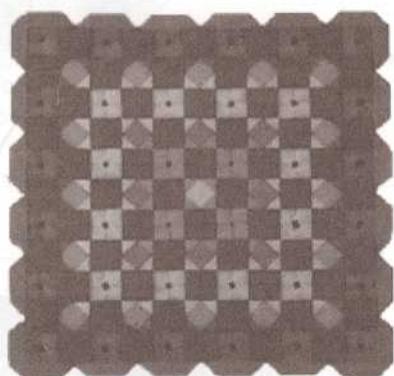
5. Turn the units over from left to right.



6. Two connected units. Add two more units to complete the flower module.



Use the flower module by itself as a flower or coaster, or connect the modules together using the joining unit on p. 3.

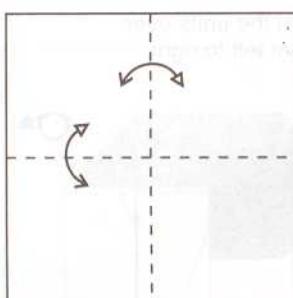


1 Flower Module made from  
4 Flower Module units

36 Flower Modules (144 sheets)  
85 joining units

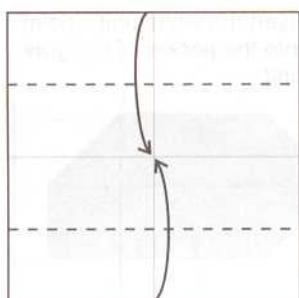
## Flower Module joining unit

1.



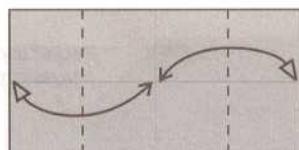
Use same size square as quilt unit. Begin white side up. Valley fold and unfold in half both directions.

2.



Valley fold the top and bottom edges to the center.

3.



Valley fold and unfold the left and right edges to the center.

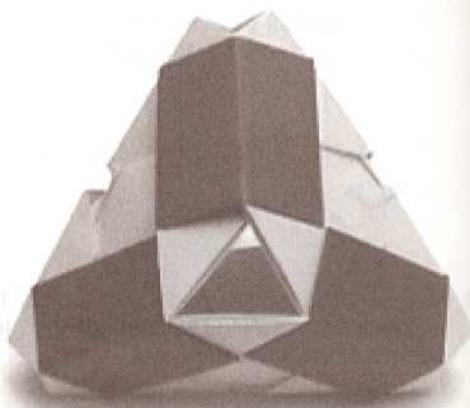
4.



Turn the paper over left to right.



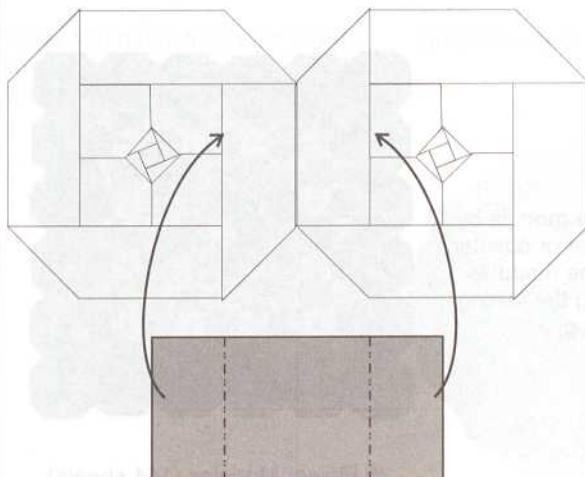
The completed joining unit!!



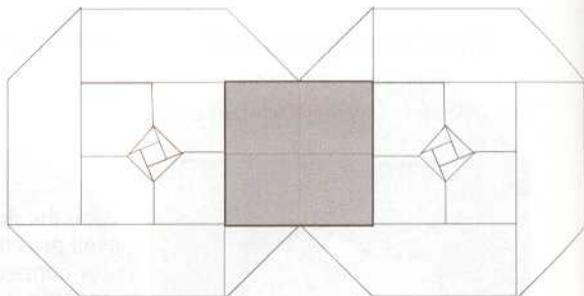
4 Flower Modules  
(16 Flower Module units)  
6 joining units

## Using the Flower Module joining unit

1. Tuck each end of the joining unit under the flap of the flower modules.

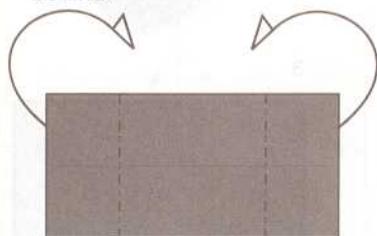


2. Two connected flower modules.



# Flower Module joining unit for Quilts

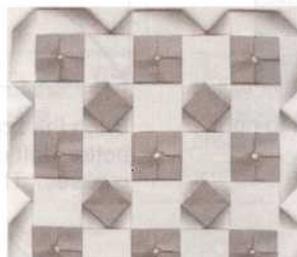
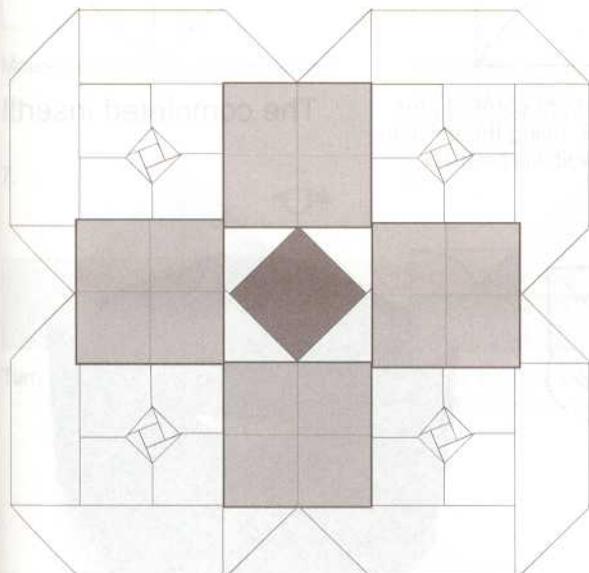
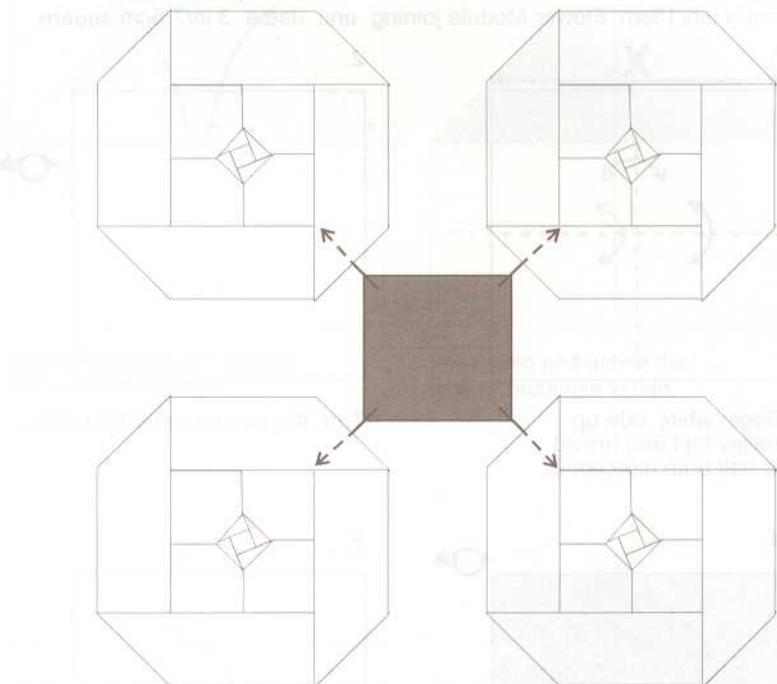
1. Using a Flower Module joining unit (see p. 3), mountain fold its ends behind.



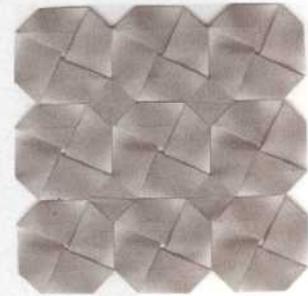
2. Joining unit for quilts.



3. Insert the joining unit (dark gray) into the pockets of the flower modules. Then add the joining units (light gray) to connect the flower modules.



9 Flower Modules  
(36 Flower Module units)  
16 joining units



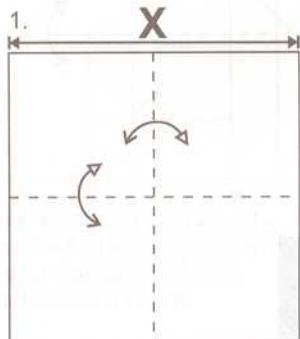
Bottom

## Flower Module Point Insert

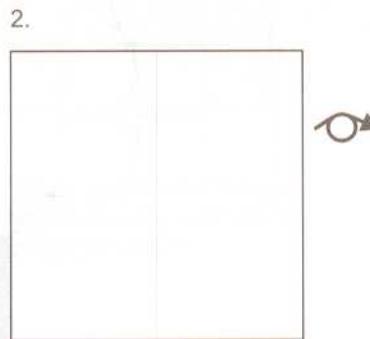
To determine the size of paper needed to fold the insert, measure the width of the completed joining unit.

For example:

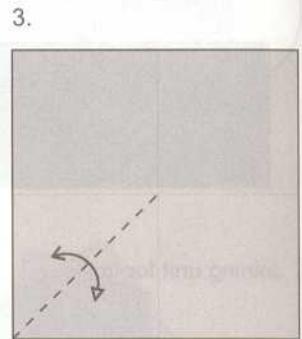
For a 6in/15cm Flower Module joining unit use a 3 in/7.5cm square.



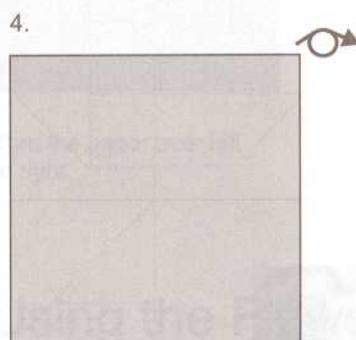
Begin white side up.  
Valley fold and unfold  
in half both directions.



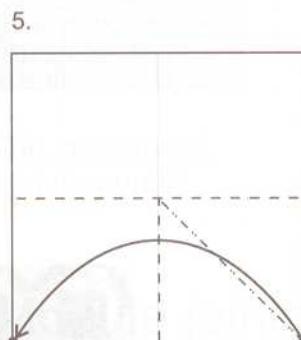
Turn the paper over left to right.



Valley fold and unfold  
the bottom left diagonal.

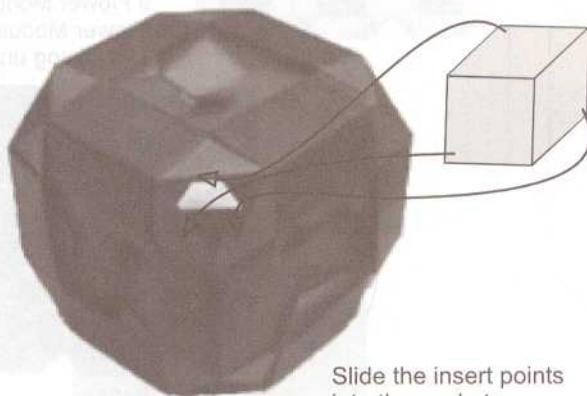


Turn the paper over left to right.

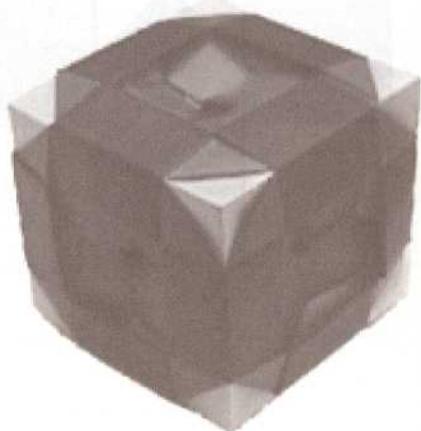


Bring the bottom right corner to the  
bottom left corner, using the existing  
creases. The result will be 3D.

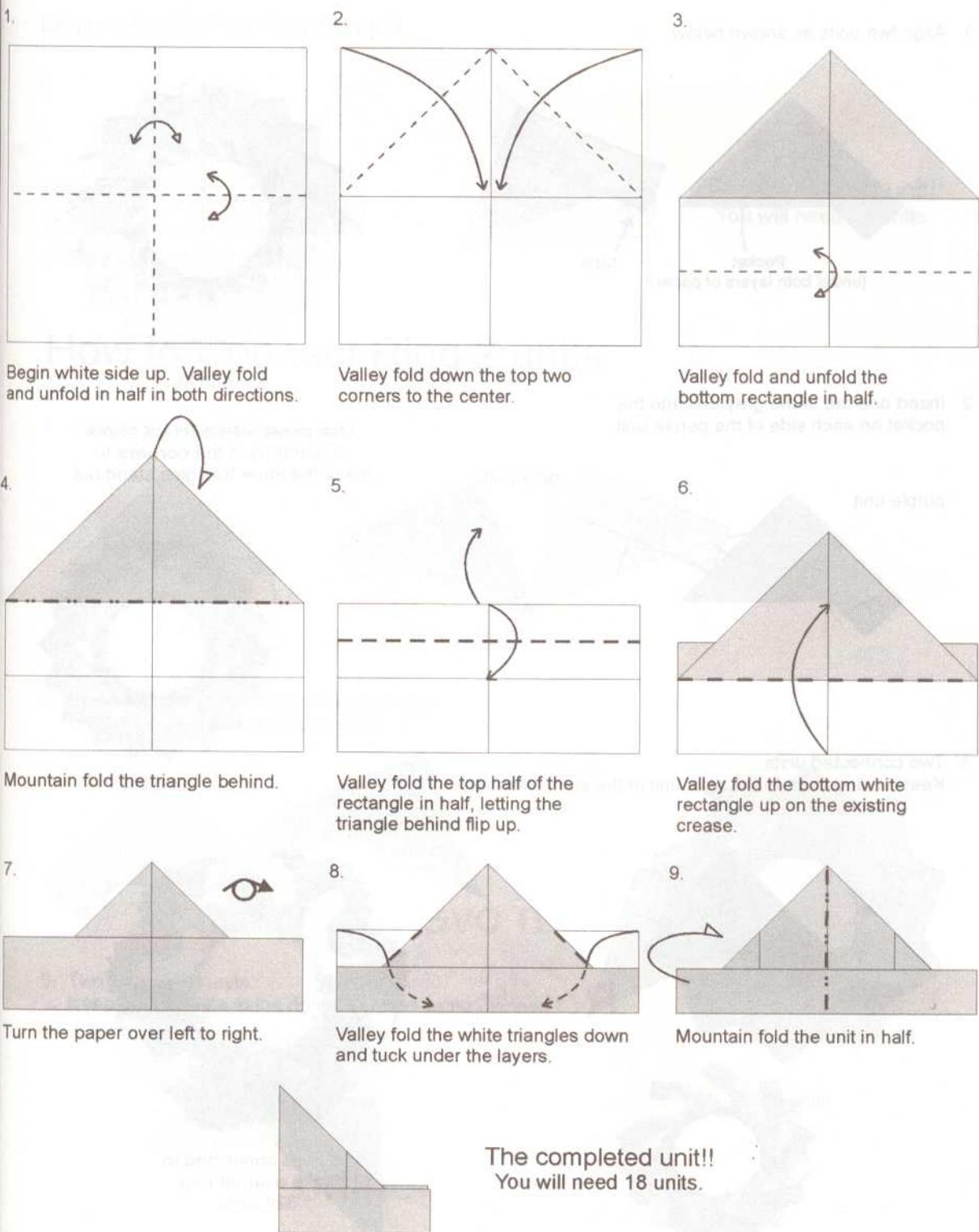
The completed insert!!



Slide the insert points  
into the pockets.

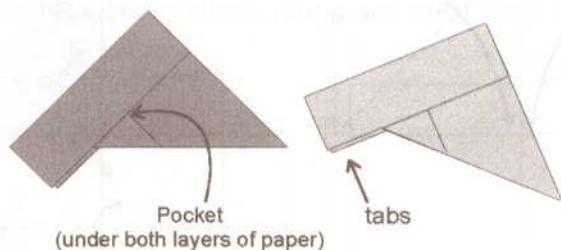


# Ring 1



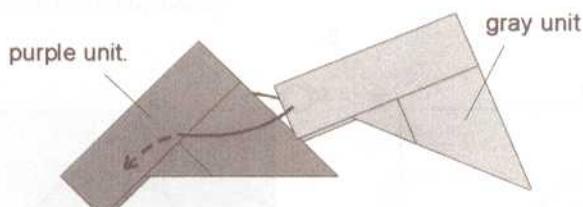
# How to Connect Ring 1 units

1. Align two units as shown below.



18 units

2. Insert one tab of the gray unit into the pocket on each side of the purple unit.

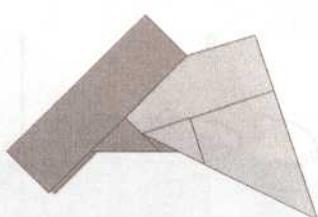


Use paper with different colors or patterns in the corners to make the inner triangles stand out.



18 units

3. Two connected units.  
Keep adding units to the right unit in the same manner.

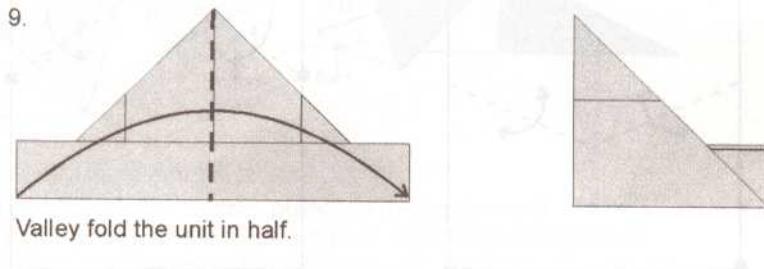


18 rings connected to make a larger ring.  
324 units

18 units

# Ring 2

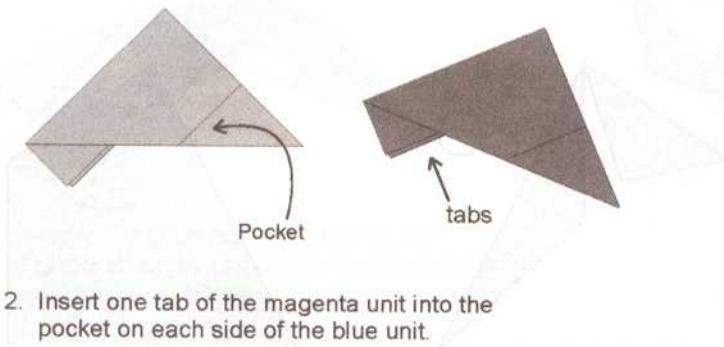
Begin with step 9 of Ring 1 on p.3.



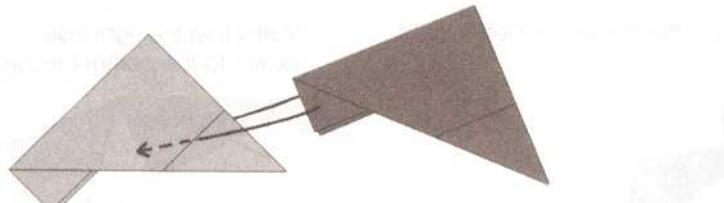
The completed unit!!  
You will need 10 units.

## How to Connect Ring 2 units

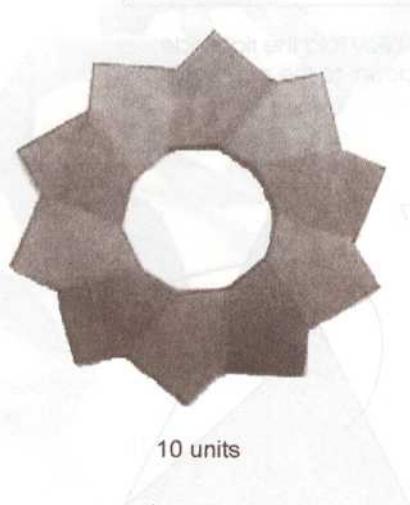
1. Align two units as shown below.



2. Insert one tab of the magenta unit into the pocket on each side of the blue unit.



3. Two connected units.  
Keep adding units to the right unit in the same manner.

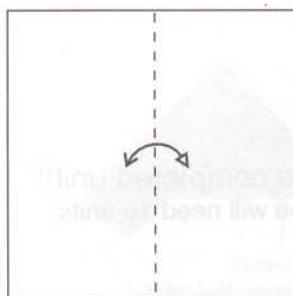


Created and Diagrammed by Mette Pederson

Copyright © 1995

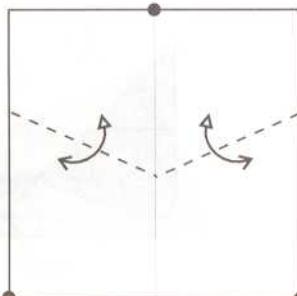
## Septagonal Ring

1.



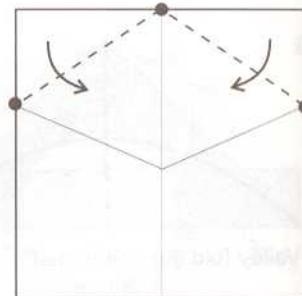
Begin white side up.  
Valley fold and unfold in half.

2.



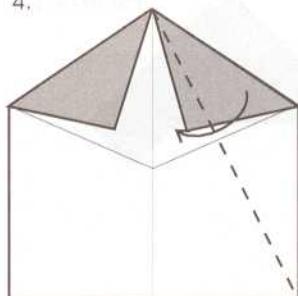
Valley fold and unfold the bottom corners up to the top center.  
(Only crease to the center line.)

3.



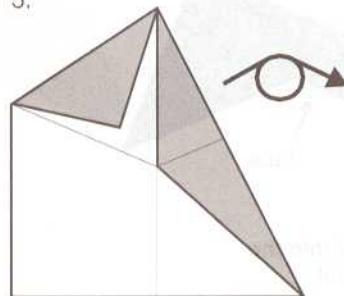
Valley fold the corners down using the points as guidelines.

4.



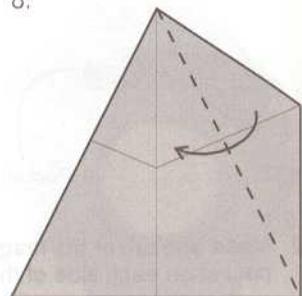
Valley fold the right side down, to the center crease.

5.



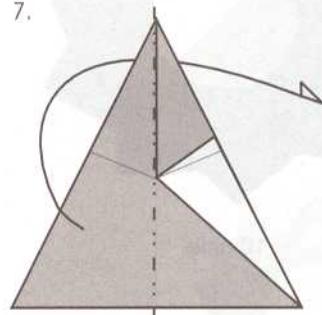
Turn the paper over left to right.

6.



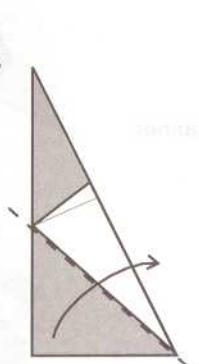
Valley fold the right side down, to the center crease.

7.



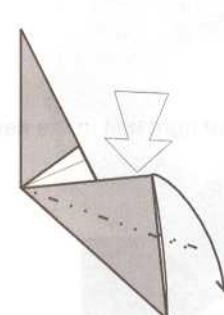
Mountain fold left hand side back around to the right.

8.



Valley fold along the white edge.

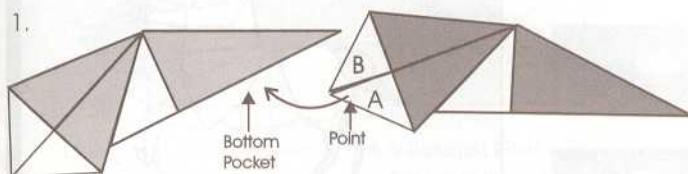
9.



Squash fold.

The completed unit!

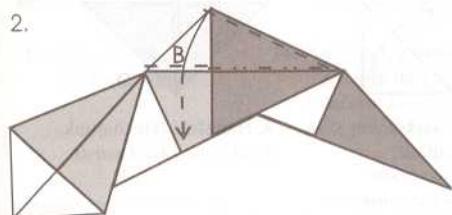
# How to Connect the Septagonal Ring



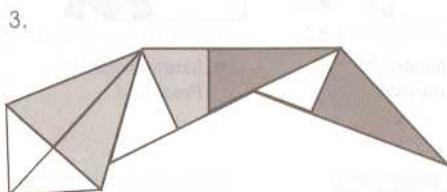
Insert Point A (the bottom portion of the squash fold, which does not include the layer below it) into the BOTTOM pocket (found underneath) of the light gray unit. The light gray unit will end up inside the dark gray unit.



The completed ring!  
7 units

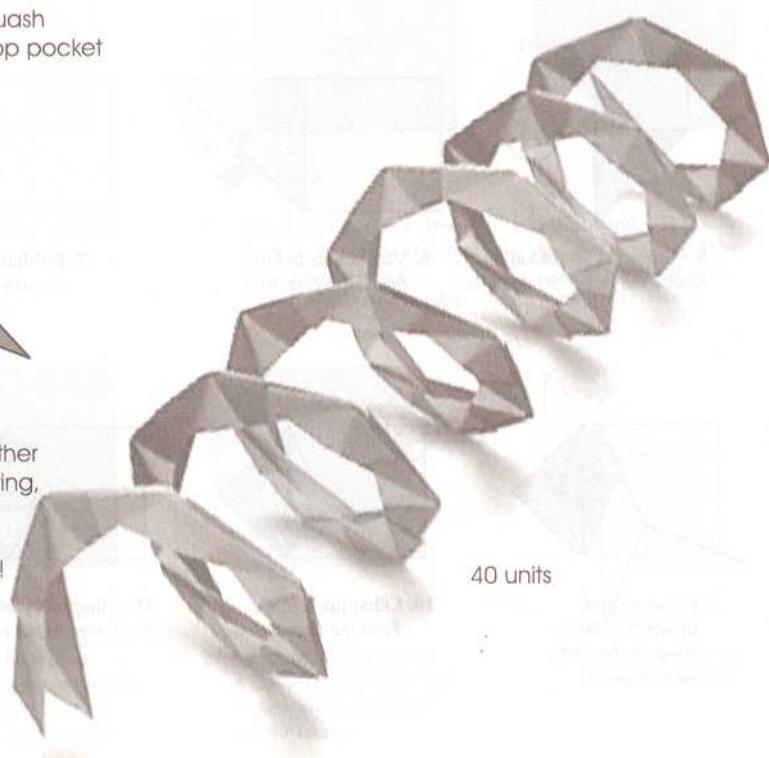


Reverse fold the top portion of the squash fold of the dark gray unit (B) into the top pocket of the light gray unit.



Two units connected. Connect the other five units in the same way, forming a ring, or keep adding units to form a spiral.

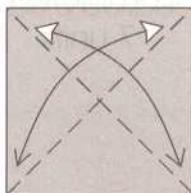
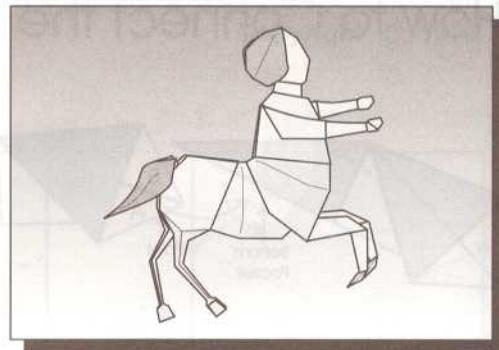
Try forming a ring with just 5 or 6 units!



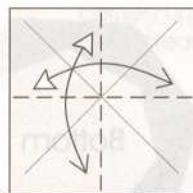
# Kentaur

## Centaur

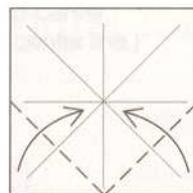
Model: Peter Budai © 1997.  
Diagrams: Peter Budai © 1997.



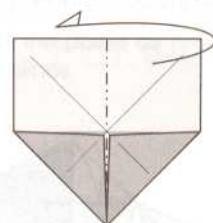
1. Átlóhajtások.  
Fordítsd meg a papírt!  
*Crease the diagonals.  
Turn the paper over.*



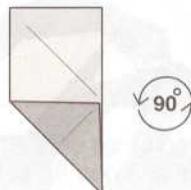
2. Felez hajtások.  
*Crease again.*



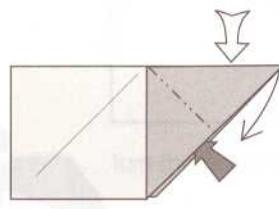
3. A két alsó sarkot  
középre hajtjuk.  
*Fold the two lower  
corners to the center.*



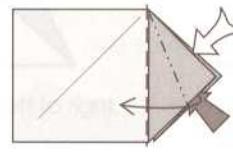
4. Hátrafelé félbehajtjuk.  
*Fold in half backwards.*



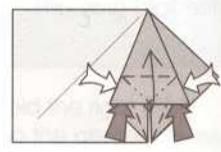
5. Forgasd el 90 fokkal!  
*Rotate the paper 90 degrees.*



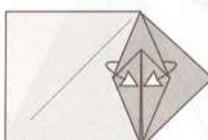
6. Váltóhajtás befelé.  
*Inside-reverse-fold.*



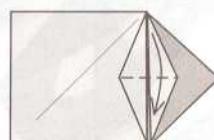
7. Préshajtás.  
*Squash-fold.*



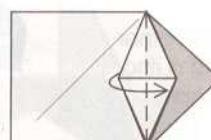
8. Sziromhajtás.  
*Petal-fold.*



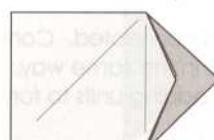
9. El reborítunk  
mindkét oldalon.  
*Wrap to the front  
on both sides.*



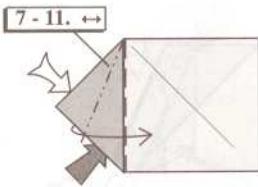
10. Lehajtjuk a fület.  
*Fold the flap down.*



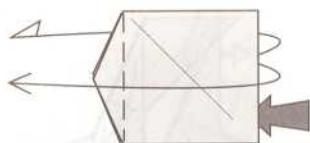
11. Áthajtunk jobbra.  
*Fold over to the right.*



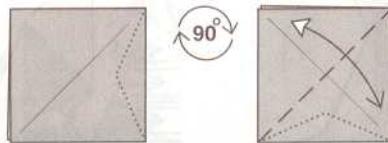
12. Fordítsd meg a modellt!  
*Turn the model over.*



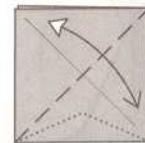
13. Ismételd meg a lépéseket 7-11-ig tükrösszer en!  
Repeat steps 7-11 in mirror image.



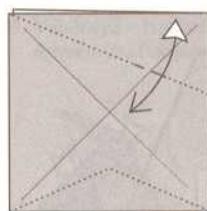
14. Váltóhajtás kifelé (szét kell hozzá nyíni a modellt). Outside-reverse-fold (open up the model to succeed).



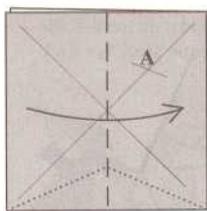
15. Forgasd el a modellt 90 fokkal! Rotate the model 90 degrees.



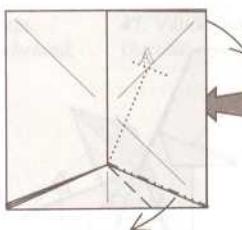
16. Oda-visszahajtás  
Fold and unfold.



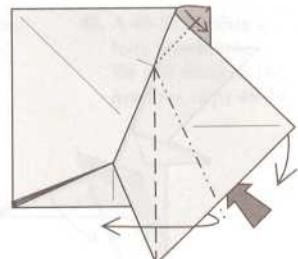
17. Oda-visszahajtás  
Fold and unfold.



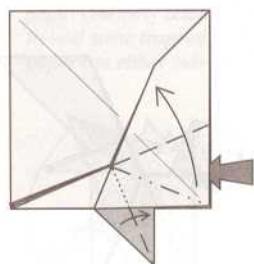
18. Áthajtunk jobbra egy réteget. Figyeljük meg az A pontot! Fold one layer to the right. Note point A.



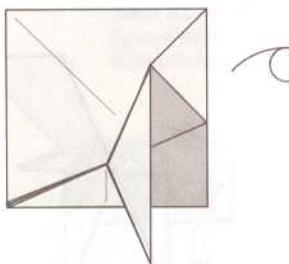
19. Forgóhajtás (csak az A pontig lapítjuk le). Swivel-fold (flatten only until point A).



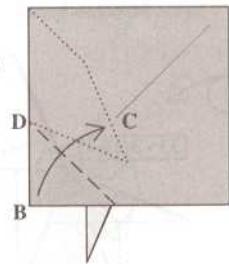
20. Ismét forgóhajtás. Swivel-fold again.



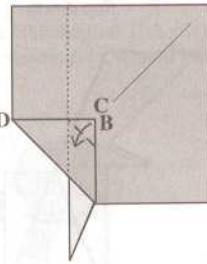
21. Megint forgóhajtás. Swivel again.



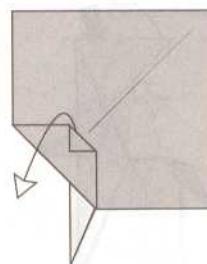
22. Fordítsd meg a modellt! Turn the model over.



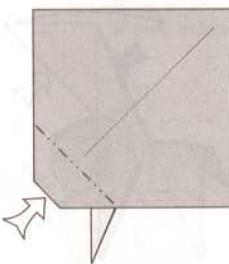
23. A B csúcsot a C-hez hajtjuk. Figyeld a D pontot! Fold corner B to C. Note point D on the edge.



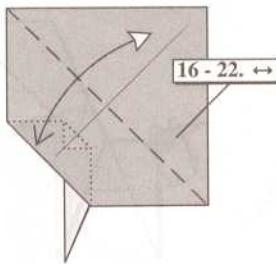
24. Lehajtjuk a B pontot a pontozott vonalhoz. Fold corner B to lie on the guideline.



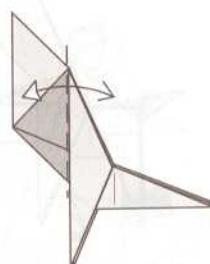
25. Hajtsuk le a fület! Fold the flap down.



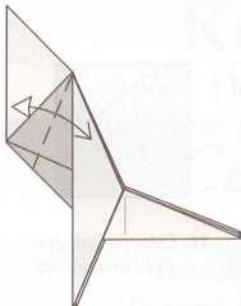
26. Zárt süllyesztés a rétegeket egyenl en osztva . Closed sink the flap. Distribute layers evenly.



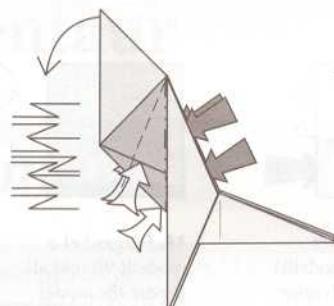
27. Ismételd meg 16-22-ig a lépéseket tükrösszer en! Repeat steps 16-22 in mirror image.



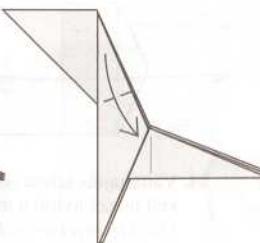
28. Oda-visszahajtás. Fold and unfold.



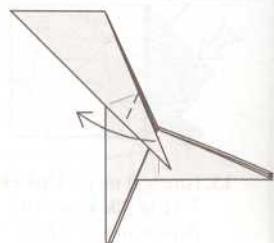
29. Oda-visszahajtás.  
Fold and unfold.



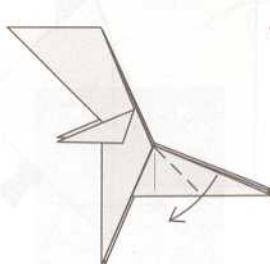
30. Tripla törés (a középső rögzített).  
Triple crimp (the middle one is closed).



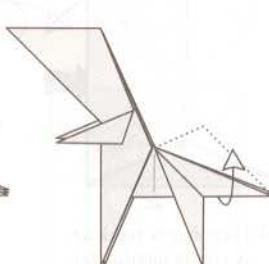
31. Lehajtjuk a fületet.  
Fold the flap down.



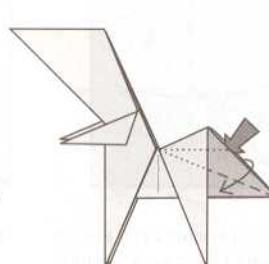
32. Hajtsuk a fület az élhez!  
Fold the flap to lie on the crease.



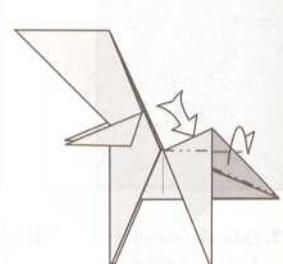
33. Hajtsuk le a legfelső fület.  
Fold the top flap down.



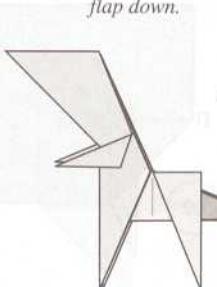
34. A két felső réteget kiemeljük.  
Pull the top two layers out.



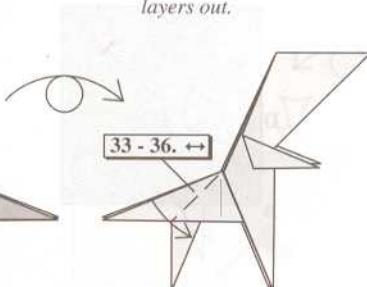
35. A legfelső réteget forgóhajtással lehajtjuk.  
Swivel-fold the top layer.



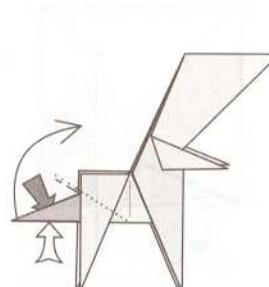
36. Forgóhajtás hátrafelé.  
Swivel-fold the edge backwards into the model.



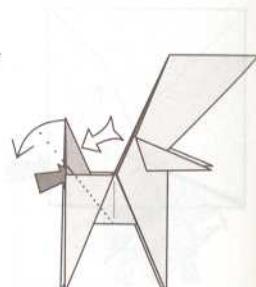
37. Fordítsd meg a modellt!  
Turn the model over.



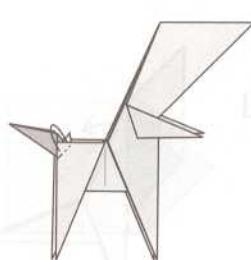
38. Ismételd meg a lépéseket 33-36-ig tükör szerint!  
Repeat steps 33-36 in mirror image.



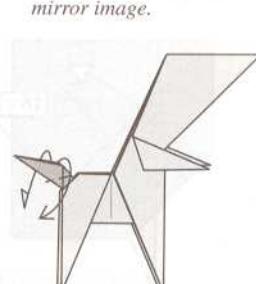
39. Váltóhajtás a rajz szerint.  
Reverse-fold as indicated.



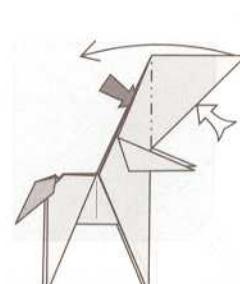
40. Váltóhajtás ismételt.  
Reverse-fold again.



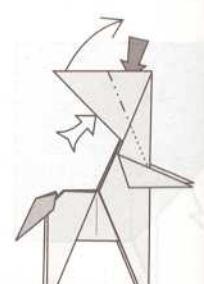
41. Hátrahajtjuk a sarkot.  
Ismételd meg hátul is!  
Mountain-fold the corner.  
Repeat behind.



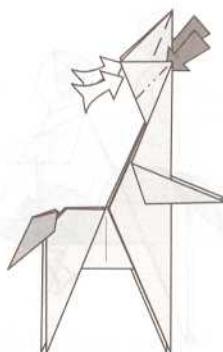
42. Váltóhajtás kifelé.  
Outside-reverse-fold.



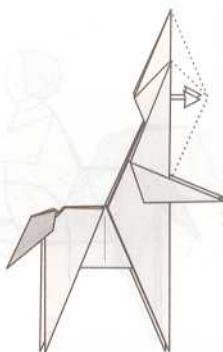
43. Váltóhajtás.  
Reverse-fold.



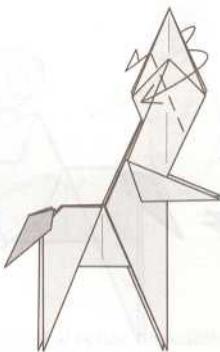
44. Váltóhajtás ismételt.  
Reverse-fold again.



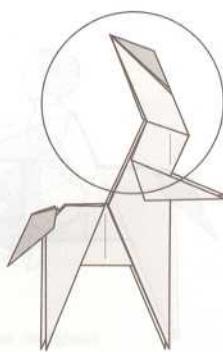
**45.** Váltóhajtás. Ismételd hátul is!  
Reverse-fold. Repeat behind.



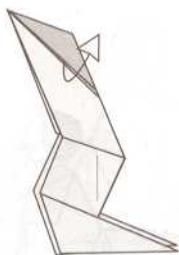
**46.** Kihúzzuk a belső rétegeket.  
Pull out some paper. Repeat behind.



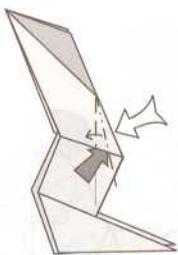
**47.** Váltóhajtás kifelé.  
Outside-reverse-fold.



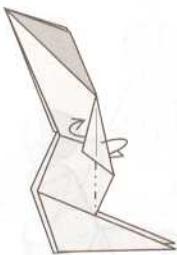
**48.** A 49-59. lépéig a fejre közelítünk.  
We will focus on the head for steps 49-59.



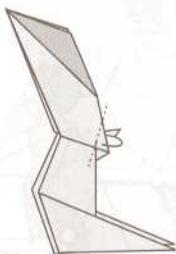
**49.** Kiemeljük a bennragadt papírt (bármely felén is van).  
Reveal some trapped paper (on either side it is).



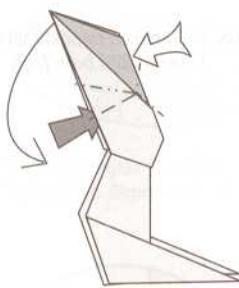
**50.** Prés hajtás (hátul is).  
Squash-fold.  
Repeat behind.



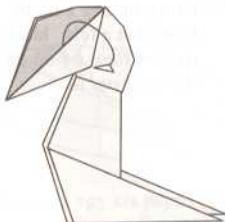
**51.** Átlapozunk (hátul is).  
Swing. Repeat behind.



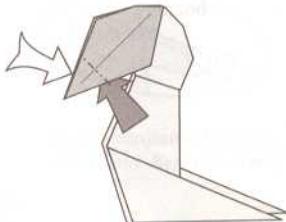
**52.** Hátrahajtunk (hátul is).  
Mountain-fold. Repeat behind.



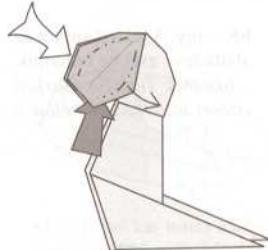
**53.** Törés lefelé.  
Crimp down.



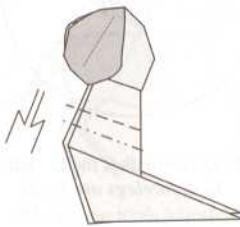
**54.** Hátraborítunk (hátul is).  
Wrap under.  
Repeat behind.



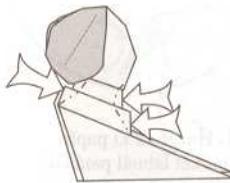
**55.** Váltóhajtás.  
Reverse-fold.



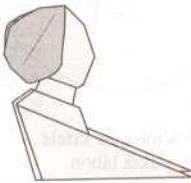
**56.** Formáljuk a haját!  
Shape the hair.



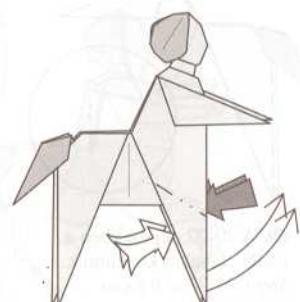
**57.** Hátul nyitott törés.  
Crimp (back side open).



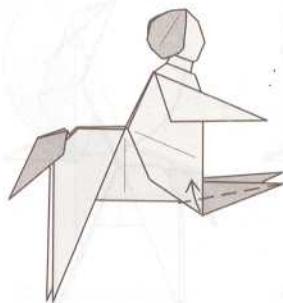
**58.** Formáljuk térbelivé!  
Shape the neck.



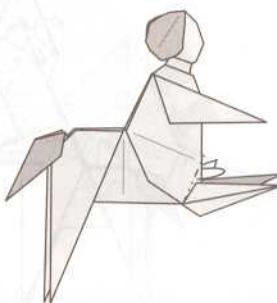
**59.** Kész a feje.  
Head is ready.



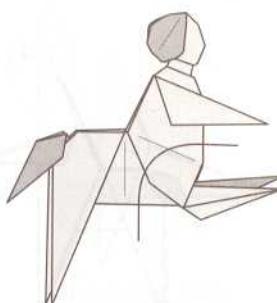
**60.** Váltóhajtás minden lábon.  
Reverse-fold both legs.



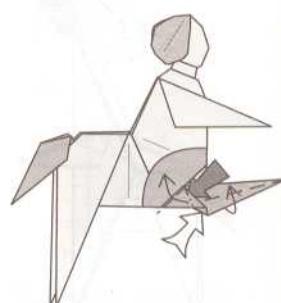
61. Felhajtunk. Ismételd meg a másik lábon is!  
Fold up. Repeat on the other leg.



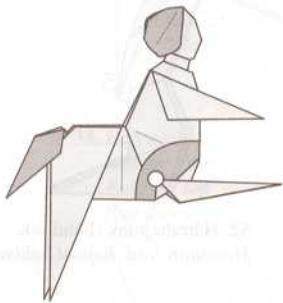
62. Hátrahajtás. Ismételd meg a másik lábon is!  
Mountain-fold.  
Repeat on the other leg.



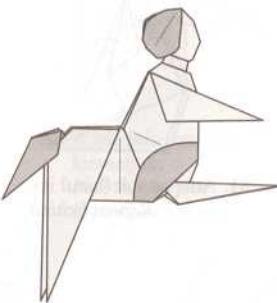
63. A következ képen a fels láb nem lesz látható.  
Next picture shows the model without top front leg.



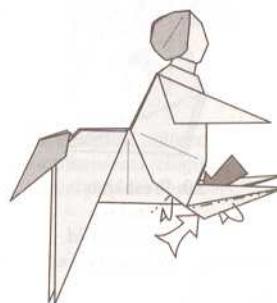
64. Forgóhajtás...  
Swivel-fold...



65. ...így. A jelzett sarkot az alatta lev zsebbe bújtatjuk...  
...like this. Tuck the marked corner into the slot below it...



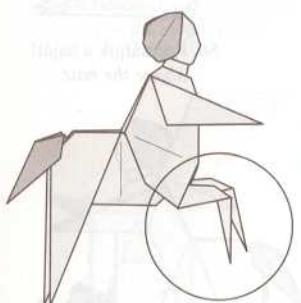
66. ...így.  
...like this.



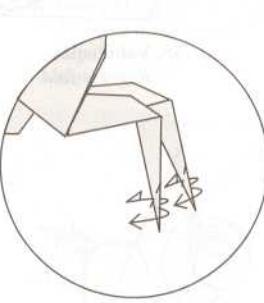
67. Ismételd meg a 64-66 lépéseket a fels lábon is!  
Repeat steps 64-66 on the top front leg.



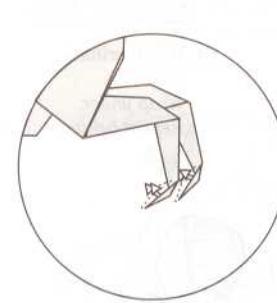
68. Váltóhajtás minden két lábon.  
Reverse-fold both legs.



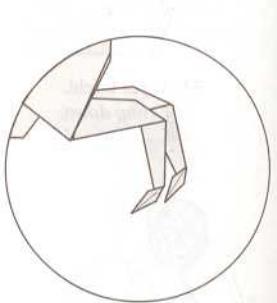
69. A 70-72. lépésekben a mells lábakra közelítünk.  
Steps 70-72 will focus on the forelegs.



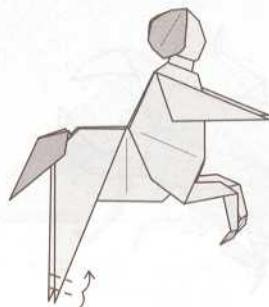
70. Váltóhajtás kifelé minden két lábon.  
Outside-reverse-fold on both legs.



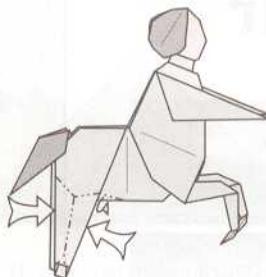
71. Húzzunk ki papírt minden két lábnál patának!  
Pull out some paper on both legs to make the hoof.



72. Kész minden két mells láb.  
Both forelegs are ready.



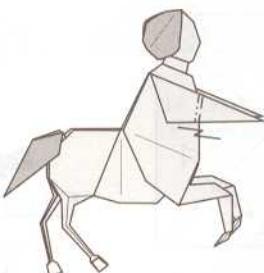
73. Kétszer egymás után felhajtunk. (hátul is).  
Fold up a little, and again (like a roll). Repeat behind.



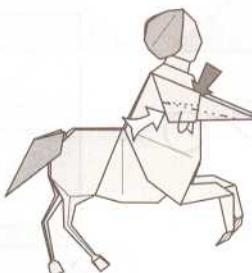
74. A hátsó lábat összecsípjük, egyúttal belülre 1 nyúlfülhajtással csinálunk.  
Pinch the hind legs spatially, simultaneously doing a Rabbit ear inside.



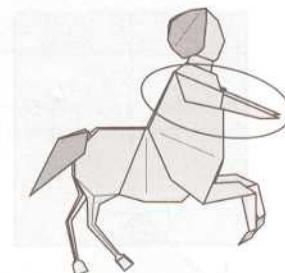
75. Beállítjuk a lábak irányát.  
Set direction for the legs.



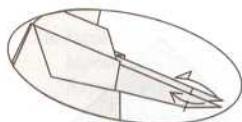
76. Red zés. Ismételjük hátul is.  
Pleat a bit. Repeat behind.



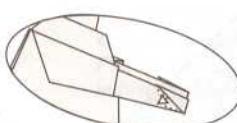
77. Váltóhajtás (hátul is).  
Reverse-fold. Repeat behind.



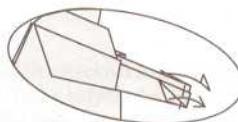
78. A 79-82. lépésig a karra közelítünk.  
Steps 79-82 will focus on the arm.



79. Völgyhajtás (hátul is).  
Valley-fold. Repeat behind.



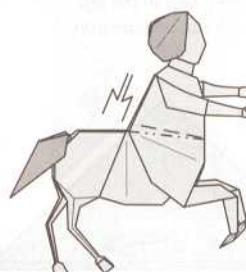
80. Kihúzunk egy kis papírt (hátul is).  
Pull out some paper. Repeat behind.



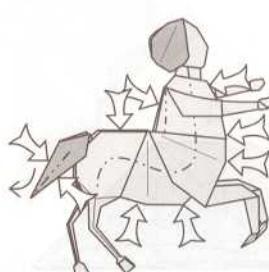
81. El rehajtunk (hátul is).  
Valley-fold. Repeat behind.



82. A hátsó kar nincs a képen.  
Formáljuk a karját (hátul is)!  
Only top arm shown.  
Form the arm. Repeat behind.



83. Enyhe törés hátrafelé.  
Crimp slightly backwards.



84. Térbelivé formáljuk a modellt.  
Shape the model 3-dimensional.

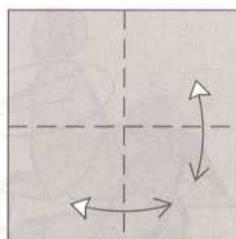
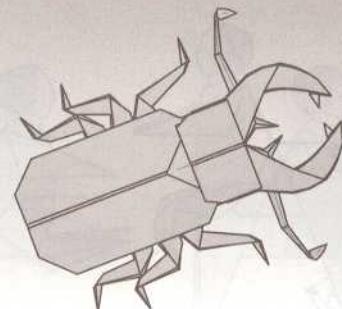


85. Kész.  
Centaur.

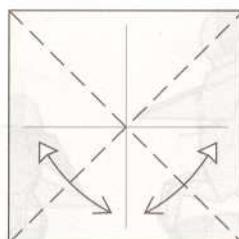
# Szarvasbogár

## Stag Beetle

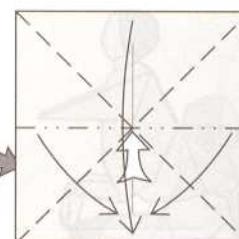
Model: Peter Budai © 1995.  
Diagrams: Peter Budai © 1999.



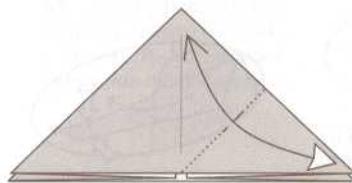
1.  
Oda-visszahajtás félbe.  
Fordítsd meg a papírt!  
*Fold in half and unfold.  
Turn the paper over.*



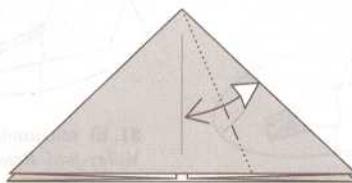
2.  
Oda-visszahajtás átlósan.  
*Fold and unfold diagonally.*



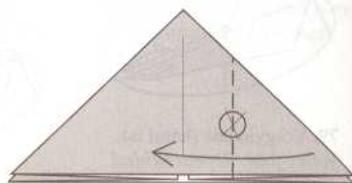
3.  
A középet lenyomva összehajtjuk.  
*Collapse, pressing the center down.*



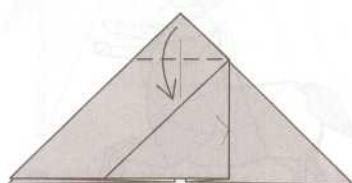
4.  
Oda-visszahajtás (középen jelöljünk)  
*Fold and unfold (mark at the center).*



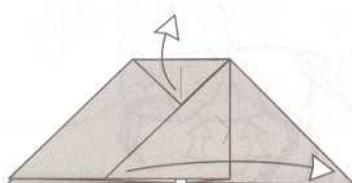
5.  
Oda-visszahajtás (középen jelöljünk)  
*Fold and unfold (mark at the center).*



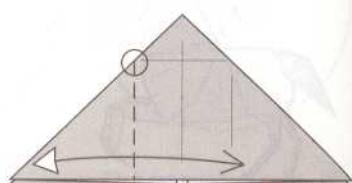
6.  
Áthajtunk egy lapot balra a  
metszésponton keresztül.  
*Fold one flap to the left  
through the intersection.*



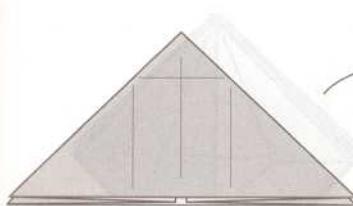
7. Lehajtjuk a felső csúcsot  
a most áthajtott lap mellé.  
*Fold the top corner down  
to meet the flap.*



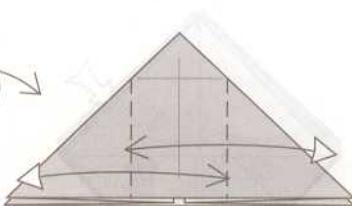
8. Visszahajtjuk a két fléjt.  
*Unfold the two flaps.*



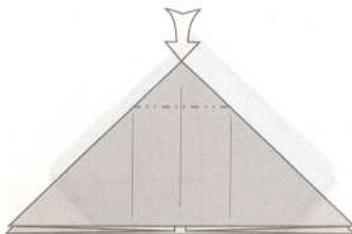
9. Oda-visszahajtás a felső (vízszintes)  
hajtáséltől kiindulva.  
*Fold and unfold starting at the  
the upper (horizontal) crease.*



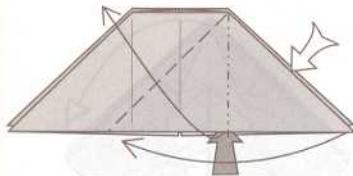
10. Fordítsd meg a modellt!  
Turn the model over.



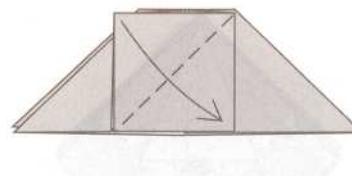
11. Oda-visszahajtások ismét.  
Fold and unfold again.



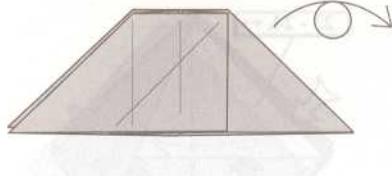
12. Nyitott süllyesztés.  
Open-sink the top.



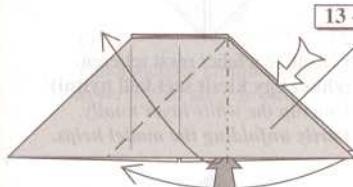
13. Préshajtás.  
Squash-fold.



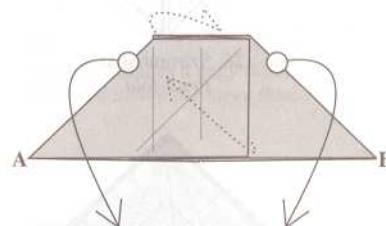
14. Lehajtjuk a fület.  
Fold the flap down.



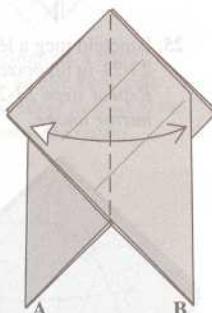
15. Fordítsd meg a modellt!  
Turn the model over.



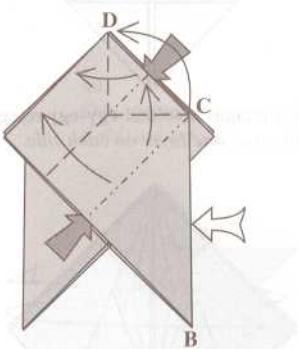
16. Ismételd meg a lépéseket 13-15-ig!  
Repeat steps 13-15.



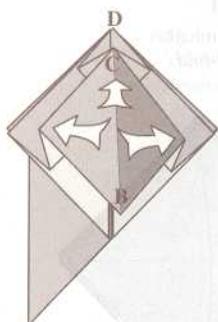
17. A két nagy fület a jelölt részeken fogva lefelé egymáshoz húzzuk. A többi a helyére fog billenni.  
Pull the two big flaps downwards to meet (hold where indicated). The other flaps will find their place.



18. Nagyított kép.  
Oda-visszahajtás.  
Enlarged view.  
Fold and unfold.



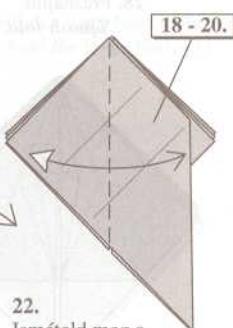
19. A "C" csúcson préshajtással a "D"-re hajtjuk, a "B" csúcson -szintén préshajtással- lelapítjuk.  
Squash-fold "C" to "D" and flatten "B" with a squash fold.



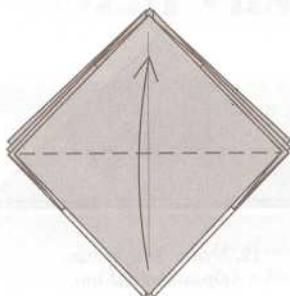
20. Hajtás közben...  
Lelapítjuk.  
In progress...  
Flatten the model.



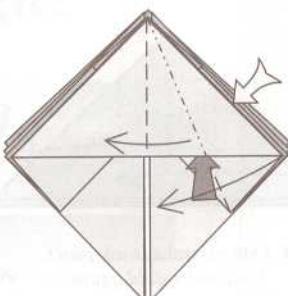
21. Fordítsd meg a modellt!  
Turn the model over.



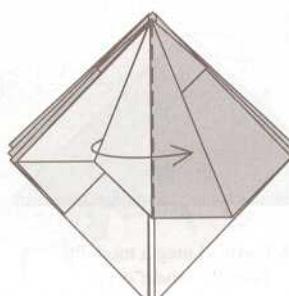
22. Ismételd meg a lépéseket 18-20-ig!  
Repeat steps 18-20.



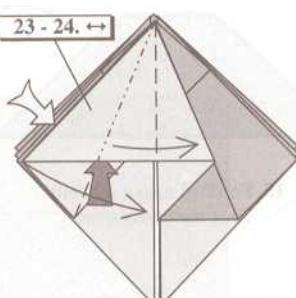
22. Felhajtunk egy réteget.  
Fold up one layer.



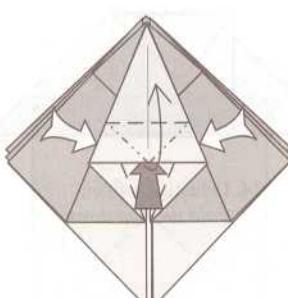
23. Préshajtás.  
Squash-fold.



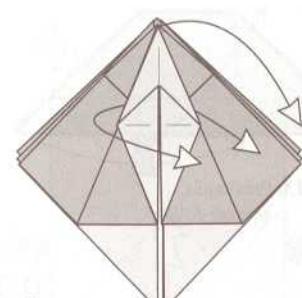
24. Áthajtunk egy réteget jobbra.  
Fold one layer to the right.



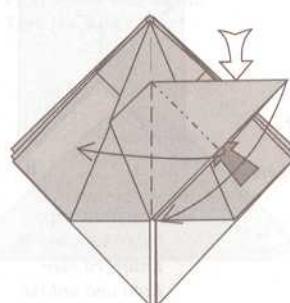
25. Ismételd meg a lépéseket  
23-24-ig tükrözsen!  
Repeat steps 23-24 in  
mirror image.



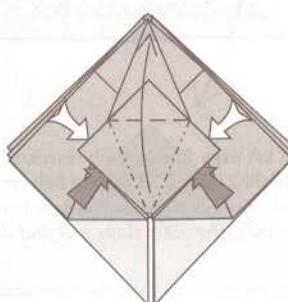
26. Sziromhajtás.  
Petal-fold.



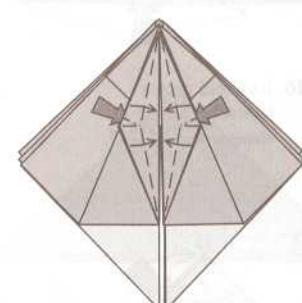
27.  
Fejtsük le a fehér részt teljesen  
(ehhez egy kicsit szét kell nyítni)!  
Unwrap the white layer totally.  
Partly unfolding the model helps.



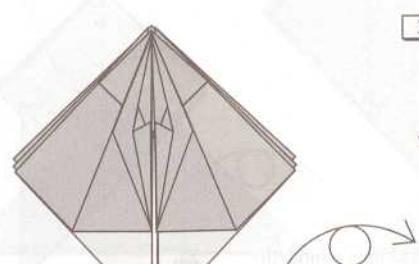
28. Préshajtás.  
Squash-fold.



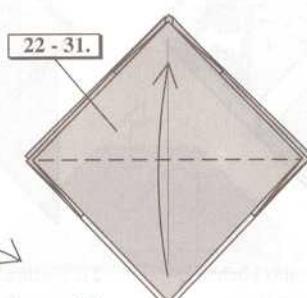
29. Sziromhajtás.  
Petal-fold.



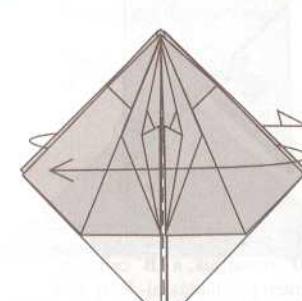
30.  
Nyúlfülhajtás kétoldalt egy-egy rétegen.  
Rabbit-ear one layer on each side.



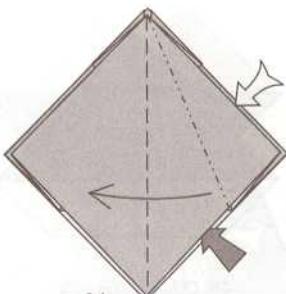
31.  
Fordítsd meg a modellt!  
Turn the model over.



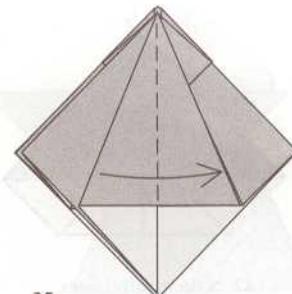
32.  
Ismételj 22-31-ig!  
Repeat steps 22-31.



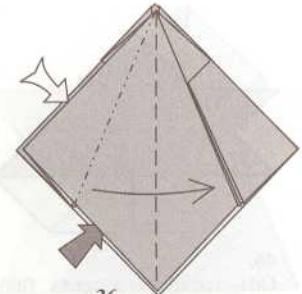
33.  
Átlapozunk egy-egy réteget elől és hátról.  
Fold one layer over in front and behind.



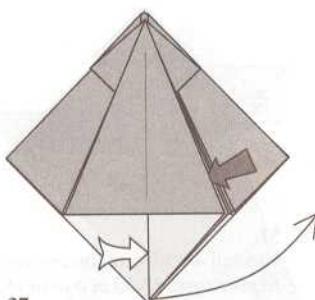
34.  
Préshajtás.  
*Squash-fold.*



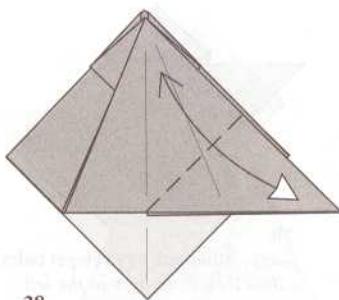
35.  
Áthajtunk egy réteget jobbra.  
*Fold one layer over to the right.*



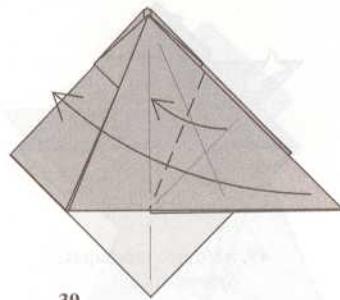
36.  
Préshajtás.  
*Squash-fold.*



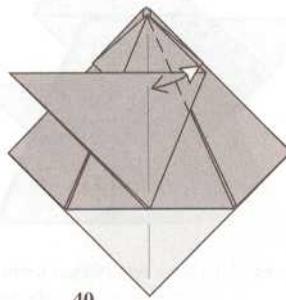
37.  
Váltóhajtással kibújtatjuk a fület.  
*Reverse-fold the flap out.*



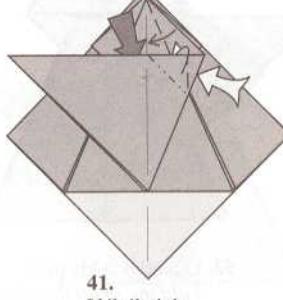
38.  
Oda-visszahajtás a nagy fülön.  
*Fold and unfold the large flap.*



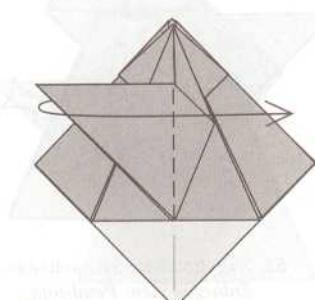
39.  
Balra felhajtjuk a nagy fület (él az éle kerüljön).  
*Fold the large flap up to the left (crease to crease).*



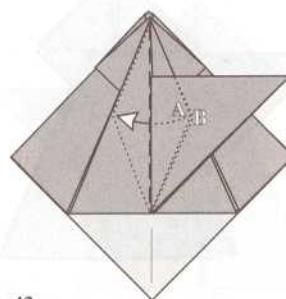
40.  
Oda-visszahajtás.  
*Fold and unfold.*



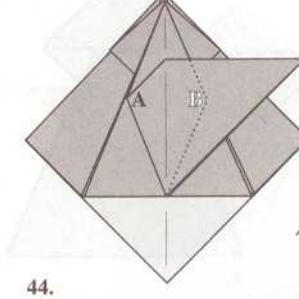
41.  
Váltóhajtás...  
*Reverse-fold...*



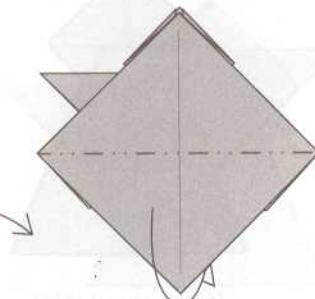
42.  
...így. Áthajtjuk a nagy fület jobbra.  
*...like this. Fold the large flap over.*



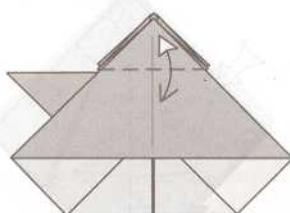
43.  
Kihúzunk egy csúcson belülre 1...  
*Unsink one corner from the inside...*



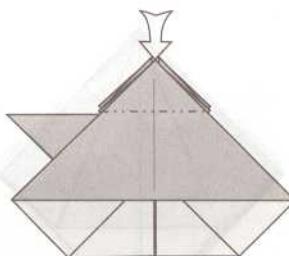
44.  
...így. Fordítsd meg a modellt!  
*...like this. Turn the model over.*



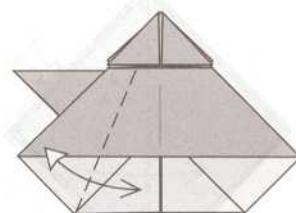
45.  
A sarkot a modell belsejébe hajtjuk.  
*Mountain-fold the corner inside.*



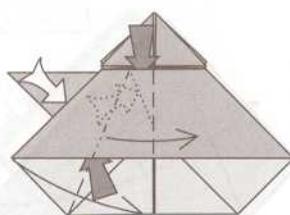
46. Oda-visszahajtás a legfelső fülön.  
Fold and unfold the top flap.



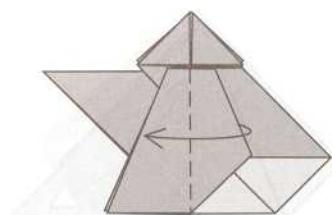
47. Nyitott süllyesztés.  
Open-sink the corner.



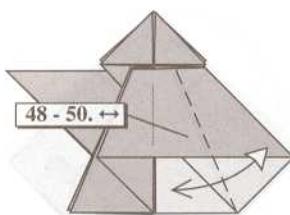
48. Oda-visszahajtás.  
Fold and unfold.



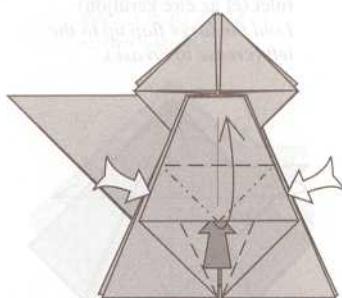
49. Széthúzó préshajtás...  
Spread-sink...



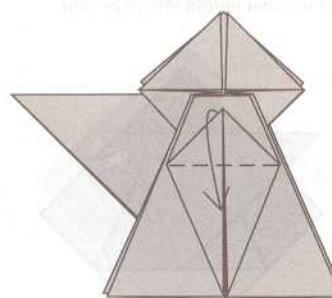
50. ...így. Áthajtunk egy réteget balra.  
...like this. Fold over to the left.



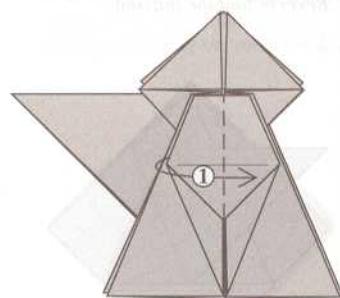
51. Ismételj 48-50-ig tükrösszer en!  
Repeat steps 48-50 in mirror image.



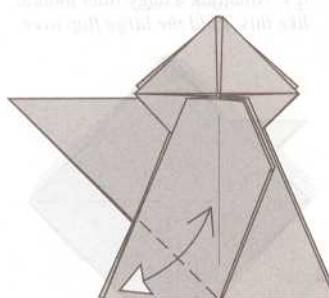
52. Nagyított kép. Sziromhajtás.  
Enlarged view. Petal-fold.



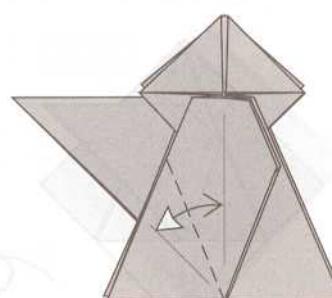
53. Lehajtjuk a kis fület.  
Fold the small flap down.



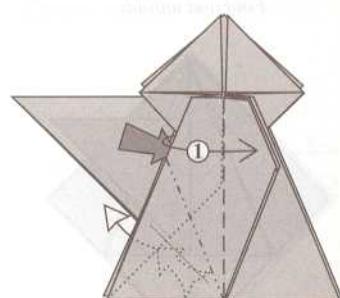
54. Áthajtunk egy réteget jobbra.  
Fold one flap over to the right.



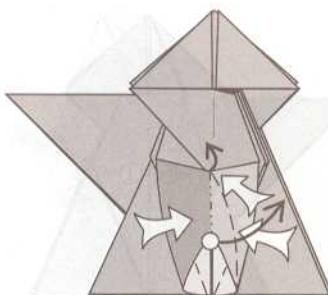
55. Oda-visszahajtás.  
Fold and unfold.



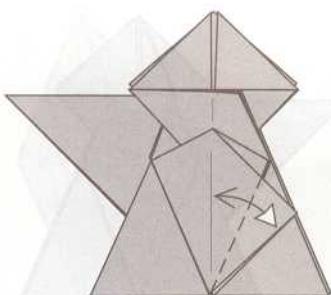
56. Oda-visszahajtás (élt az érre).  
Fold and unfold (crease to crease).



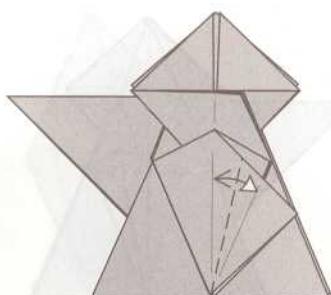
57. Széthúzó préshajtás...  
Spread-squash...



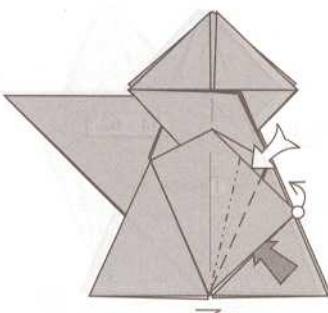
58. ...hajtás közben...  
...in progress...



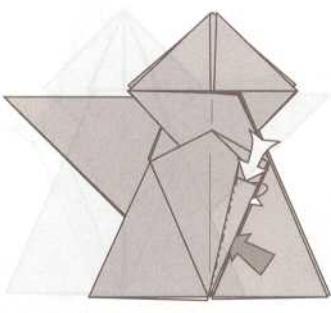
59. ...így. Oda-visszahajtás.  
...like this. Fold and unfold.



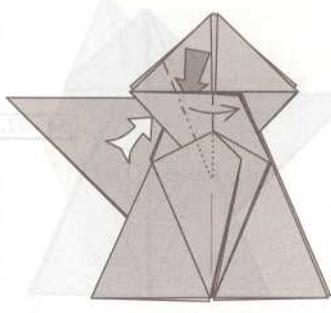
60. Oda-visszahajtás (élt az érre).  
Fold and unfold (crease to crease).



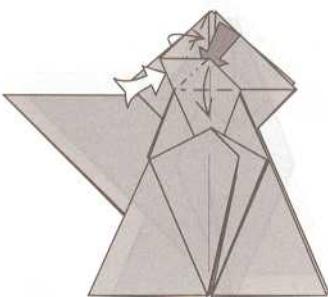
61. Törés az új fülön.  
Crimp the new flap.



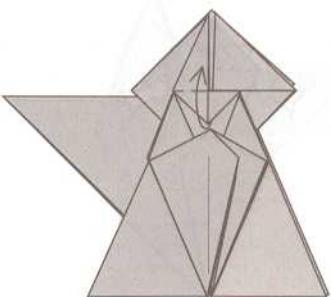
62. Váltóhajtás.  
Reverse-fold.



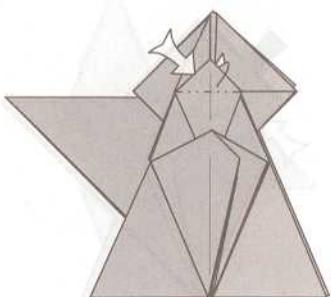
63. Préshajtás.  
Squash-fold.



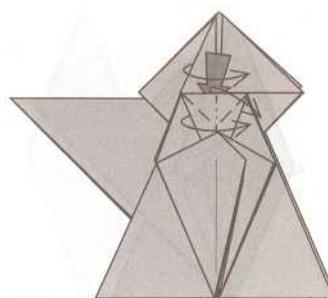
64. Sziromhajtás.  
Petal-fold.



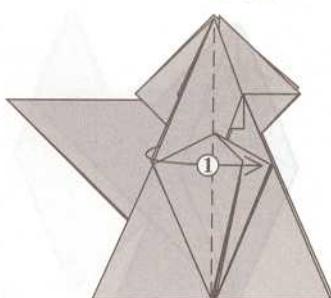
65. Felhajtjuk a kis fület.  
Fold the small flap up.



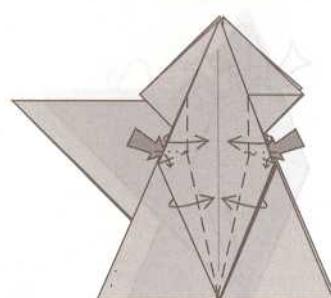
66. Váltóhajtás befelé.  
Reverse-fold inside.



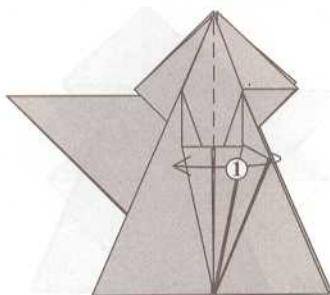
67.  
Egy váltóhajtást közbeiktatva áthajtunk jobbra.  
Fold to the right incorporating a reverse fold.



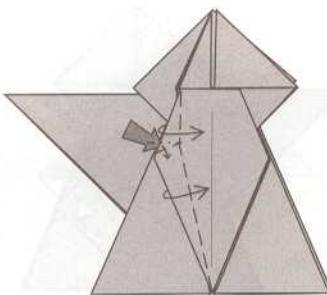
68. Áthajtunk egy réteget jobbra.  
Fold layer over to the right.



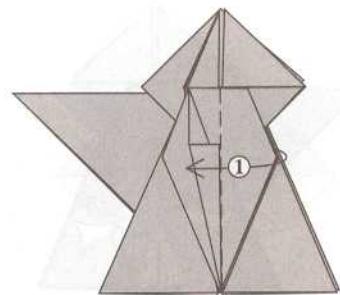
69. Nyúlfülhajtások kétoldalt.  
Rabbit-ear on both sides.



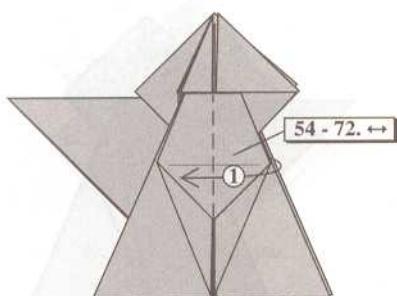
70. Áthajtunk egy réteget balra.  
Fold one layer over to the left.



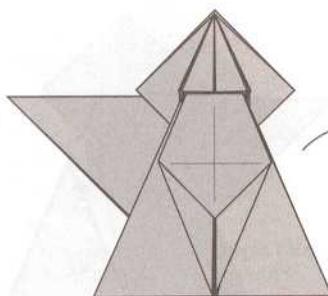
71. Nyúlfülhajtás baloldalt.  
Rabbit-ear on the left.



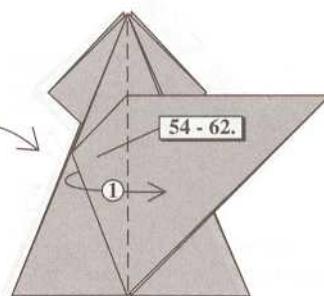
72. Áthajtunk egy réteget balra.  
Fold one layer over to the left.



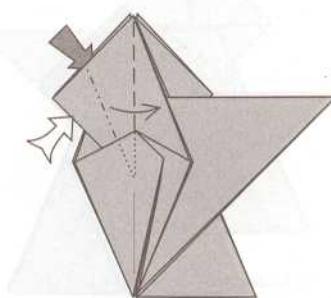
73. Ismételj 54-72-ig tükörszer en!  
Repeat steps 54-72 in mirror image.



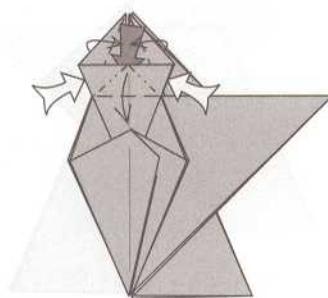
74. Fordítsd meg a modellt!  
Turn the model over.



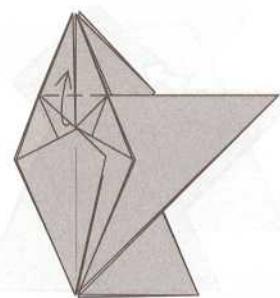
75. Ismételj 54-62-ig!  
Repeat steps 54-62.



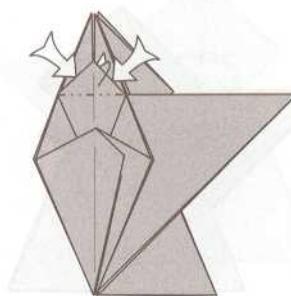
76. Préshajás.  
Squash-fold.



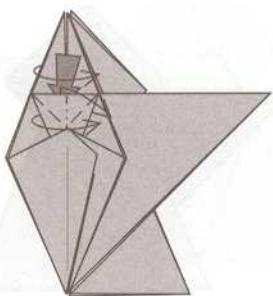
77. Sziromhajtás.  
Petal-fold.



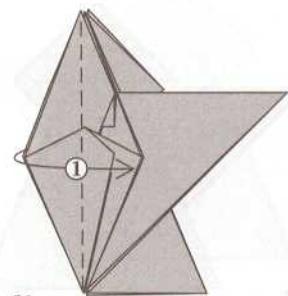
78. Felhajtjuk a kis fület.  
Fold the small flap up.



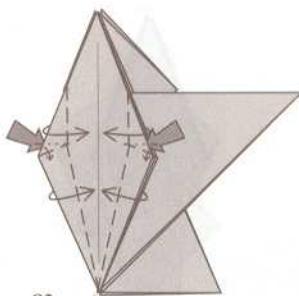
79. Váltóhajtás befelé.  
Reverse-fold inside.



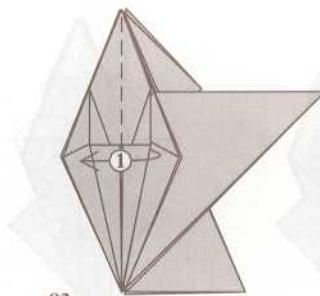
80. Egy váltóhajtást közbeiktatva áthajtunk jobbra.  
Fold to the right incorporating a reverse fold.



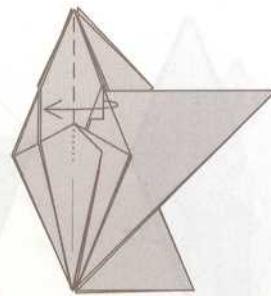
81. Áthajtunk egy réteget jobbra.  
Fold one layer over to the right.



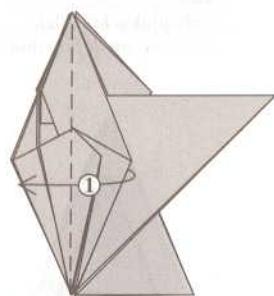
82.  
Nyúlfülhajtások kétoldalt.  
*Rabbit-ear on both sides.*



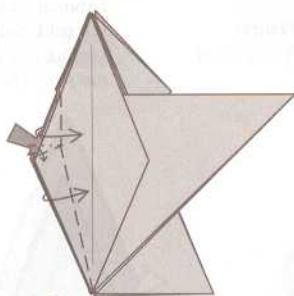
83.  
Áthajtunk egy réteget balra.  
*Fold one layer over to the left.*



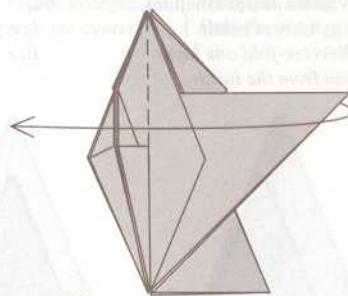
84.  
Áthajtjuk a felső rétegcsoportot balra.  
*Fold over the top set of layers to the left.*



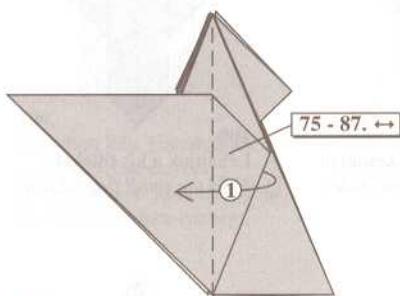
85.  
Áthajtunk egy réteget balra.  
*Fold over one layers to the left.*



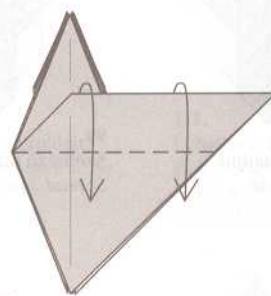
86.  
Nyúlfülhajtás baloldalt.  
*Rabbit-ear on the left.*



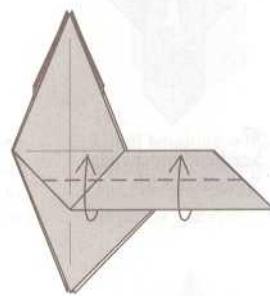
87.  
Áthajtjuk a nagy fület balra.  
*Fold the large flap over to the left.*



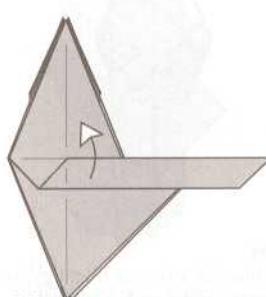
87.  
Ismételj 75-87-ig tükrösszer en!  
*Repeat steps 75-87 in mirror image.*



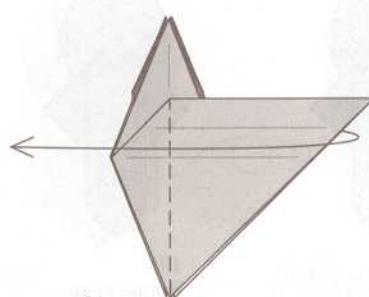
88.  
Lehajtjuk a nagy fül tetejét.  
*Fold the top of the large flap down.*



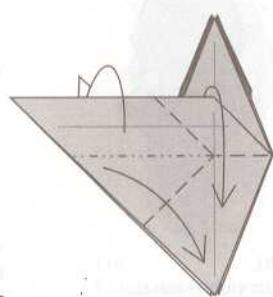
89. Felhajtunk az élig.  
*Fold up to the crease.*



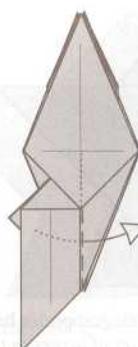
90.  
Visszahajtunk a 88. lépésig.  
*Unfold to step 88.*



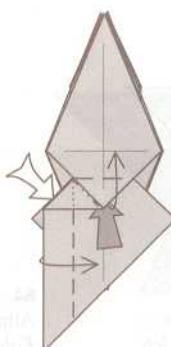
91.  
Áthajtjuk a nagy fület balra.  
*Fold the large flap over to the left.*



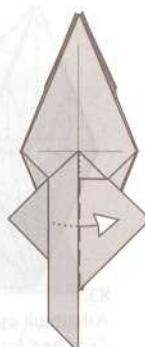
92.  
Egy váltóhajtást közbeiktatva lehajtunk.  
*Fold down incorporating a reverse fold.*



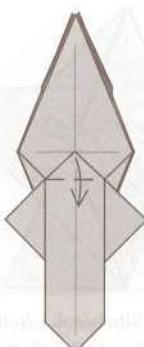
93.  
Váltóhajtással kihajtunk  
egy réteget belülr 1...  
*Reverse-fold one layer  
out from the inside...*



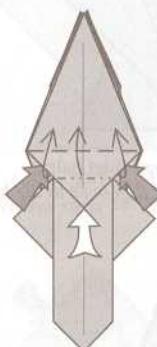
94.  
...így. Forgóhajtás.  
*...like this. Swivel-fold.*



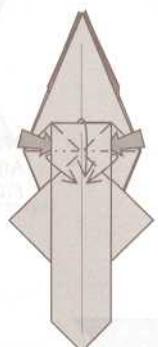
95.  
Kihúzunk egy  
réteget belülr 1.  
*Unsink one layer  
out from the inside.*



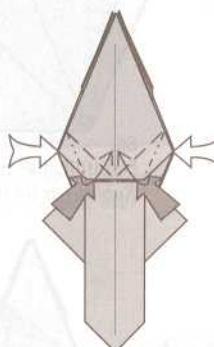
96.  
Lehajtjuk a kis fület.  
*Fold the small flap down.*



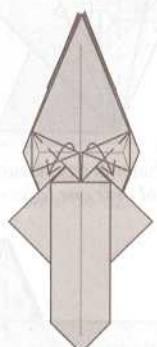
97.  
Széthúzó préshajtás.  
*Spread-squash.*



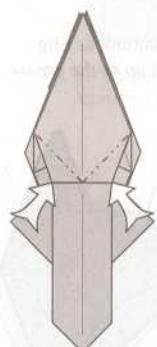
98.  
Összehajtjuk.  
*Collapse.*



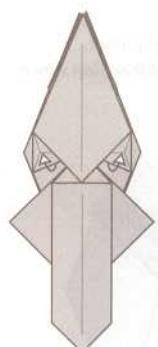
99.  
Széthúzó préshajtás kétoldalt.  
*Spread-squash on both sides.*



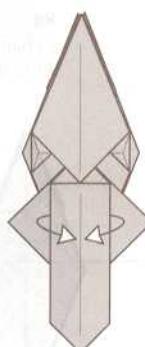
100.  
Lehajtjuk a kis füleket.  
*Fold the small flaps down.*



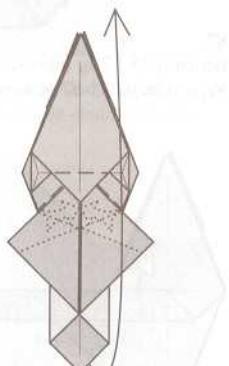
101.  
Zárt süllyesztések.  
*Closed-sink the corners.*



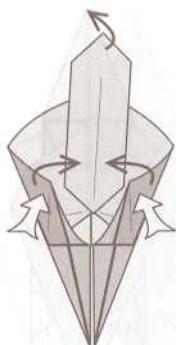
102.  
Húzzuk ki a megrekedt  
papírt a mélyedésekbe !!  
*Reveal some trapped  
paper from the gaps.*



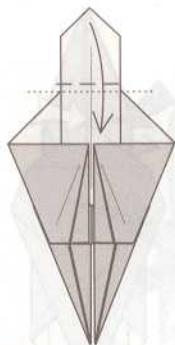
103.  
Borítás el re.  
*Wrap to front.*



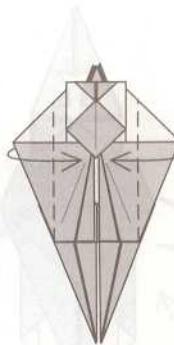
104.  
Felhajtjuk a hosszú fület úgy, hogy  
alatta széthúzzuk a rétegeket...  
*Fold the long flap up stretching  
the layers underneath it...*



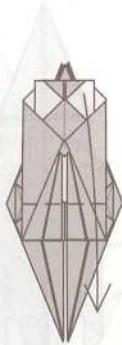
**105.**  
...hajtás közben. Lelapítjuk.  
...in progress. Flatten down.



**106.**  
Lehajtunk egy kevessel  
a segédvonal felett.  
*Fold down slightly  
above the guideline.*



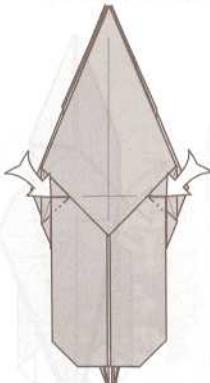
**107.**  
Behajtunk oldalról közepre.  
*Fold the sides to the center.*



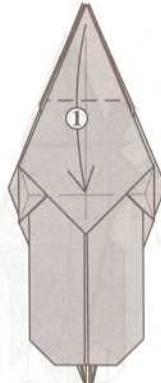
**108.**  
Lehajtjuk a nagy fület.  
*Fold the big flap down.*



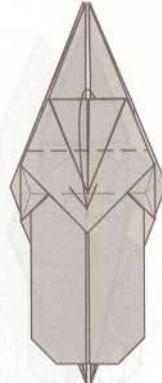
**109.**  
Nagyított kép. Hátrahajtjuk  
a két kis fehér sarkot.  
*Enlarged view. Mountain-fold  
the two tiny white corners.*



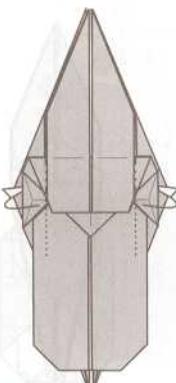
**110.**  
Váltóhajtások kétoldalt.  
*Reverse-fold on both sides.*



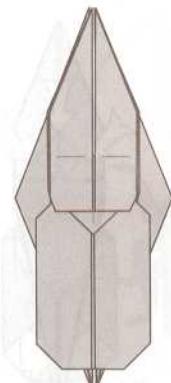
**111.**  
Lehajtunk egy fület az  
élek metszéspontjához.  
*Fold one flap down to  
the crease intersection.*



**112.**  
Újból lehajtjuk a fület,  
amennyire csak lehet.  
*Fold the flap down  
as far as you can.*



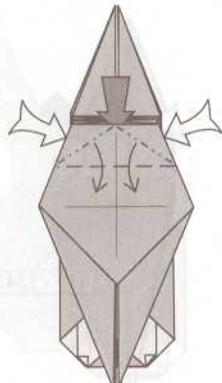
**113.**  
Hátrahajtjuk az oldalt  
kilógó részeket.  
*Mountain-fold the excess  
paper on the sides.*



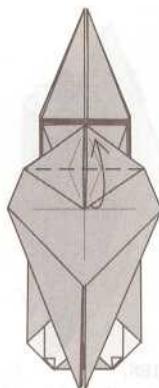
**114.**  
Fordítsd meg a modelet!  
*Turn the model over.*



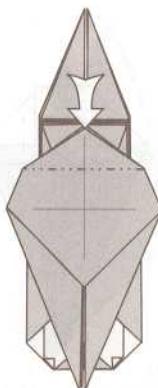
**115.**  
Oda-visszahajtások a  
vízszintes segédvonalhoz.  
*Fold to the horizontal  
guideline and unfold.*



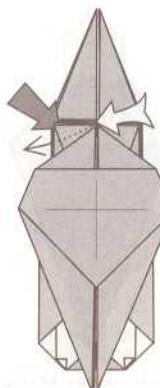
**116.**  
Kettős széthúzó préshajtás.  
*Double-spread-squash.*



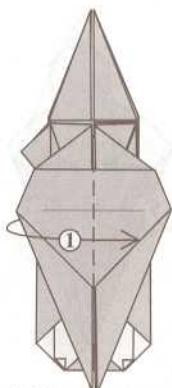
117.  
Felhajtjuk az új fület.  
*Fold the new flap up.*



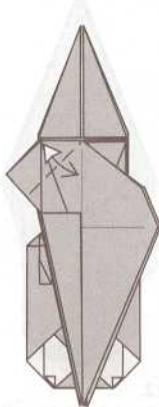
118.  
Zárt süllyesztés.  
*Closed-sink.*



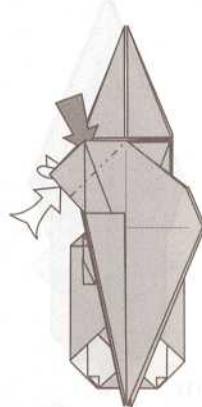
119.  
Váltóhajtással kibújtatjuk a  
középs. fület a bal oldalon.  
*Reverse-fold the central  
flap out on the left.*



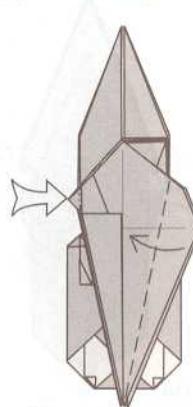
120.  
Áthajtunk egy  
réteget jobbra.  
*Fold layer  
over to the right.*



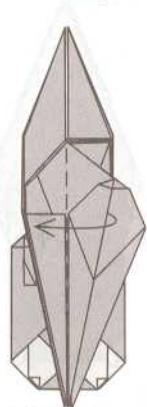
121.  
Oda-visszahajtás.  
*Fold and unfold.*



122.  
Váltóhajtás.  
*Reverse-fold.*



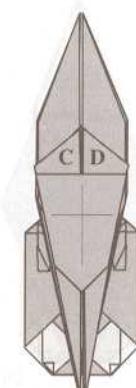
123.  
Váltóhajtás baloldalt,  
völgyhajtás jobboldalt.  
*Reverse-fold on the left.  
Valley-fold on the right.*



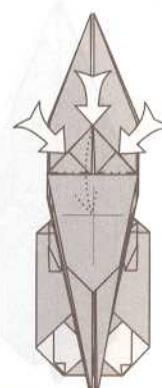
124.  
Áthajtunk egy  
réteget balra.  
*Fold one layer  
over to the left.*



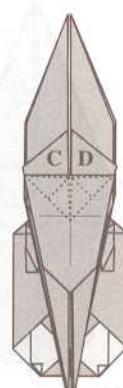
125.  
Ismételj 119-124-ig  
tükör szeren!  
*Repeat steps 119-124  
in mirror image.*



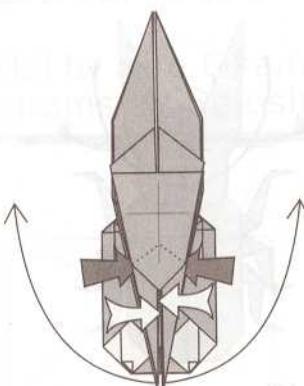
126.  
A "C" és "D" fülek nem lesznek  
láthatóak a következő képen!  
*Flaps "C" and "D" will not be  
shown in the next step.*



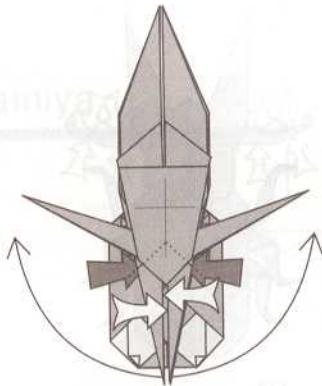
127.  
Váltóhajtással gyömőszöljük  
bele a fület a zsebbe...  
*Reverse-fold the flap into  
the pocket...*



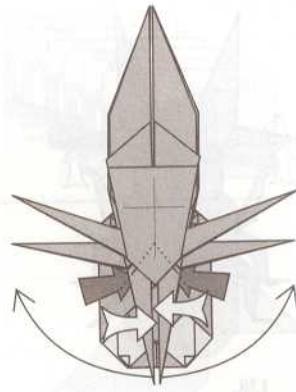
128.  
...így!  
*...like this.*



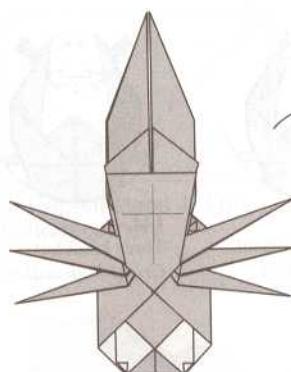
**129.**  
Váltóhajtások az felső füleken.  
*Reverse-fold the top pair of flaps.*



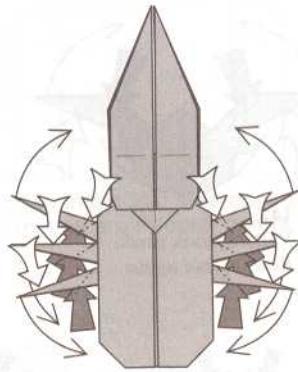
**130.**  
Váltóhajtások a második pár fülön.  
*Reverse-fold the next pair of flaps.*



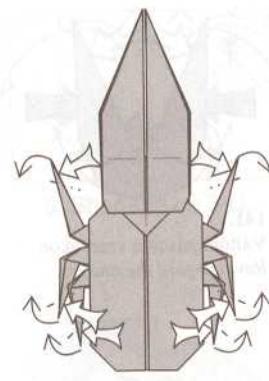
**131.**  
Váltóhajtások az utolsó pár fülön.  
*Reverse-fold the last pair of flaps.*



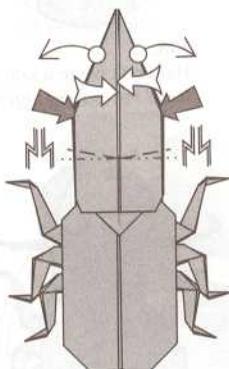
**132.**  
Fordítsd meg a modellt!  
*Turn the model over.*



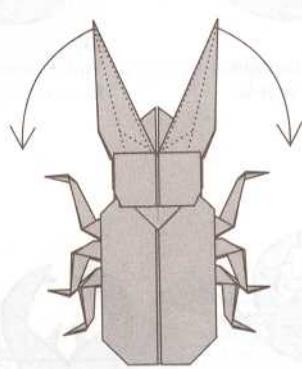
**133.**  
Váltóhajtások és törések a lábakon.  
*Reverse-fold and crimp the legs.*



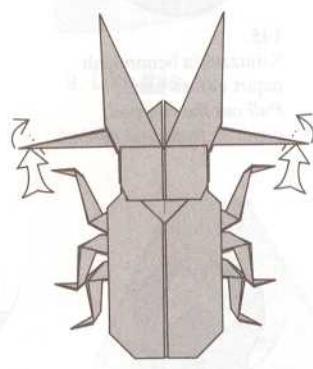
**134.**  
Ismét váltóhajtások.  
*Reverse-fold again.*



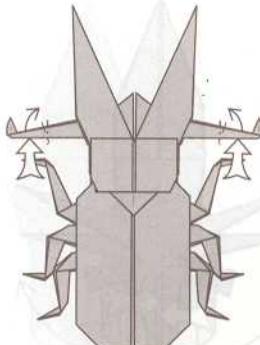
**135.**  
Törés (a rétegeket egyenlően elosztva).  
*Crimp distributing the layers evenly.*



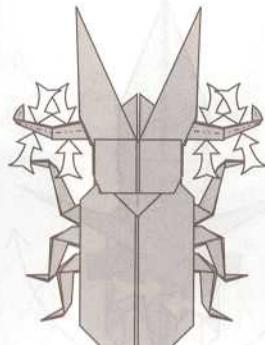
**136.**  
Kétoldalt váltóhajtással kibújtatjuk a belső füleket.  
*Reverse-fold the inner flap out on both sides.*



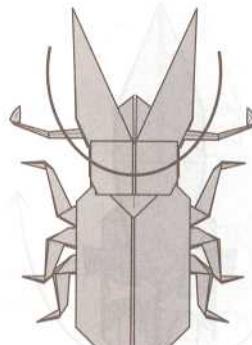
**137.**  
A csápok végét szétlapítjuk.  
*Squash the tip of the antennae.*



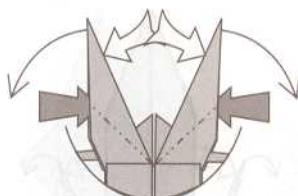
138.  
Törés a csápon.  
*Crimp the antennae.*



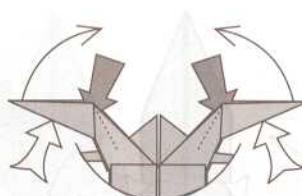
139.  
Összecsípjuk a csápot.  
*Pinch the antennae.*



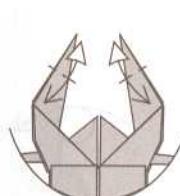
140.  
A 141-151. lépésekben a  
kijelölt részre közelítünk.  
*Steps 141-151 will focus  
on the selected area.*



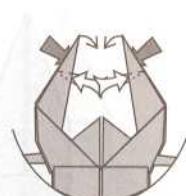
141.  
Váltóhajtások a szarvakon.  
*Reverse-fold the antlers.*



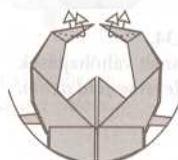
142.  
Váltóhajtások ismét.  
*Reverse-fold again.*



143.  
Oda-visszahajtások.  
*Fold and unfold.*



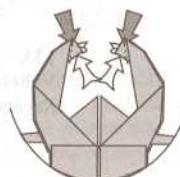
144.  
Törés kétoldalt.  
*Crimp both antlers.*



145.  
Kihúzzuk a bennrekkedt  
papírt elől és hátról.  
*Pull out the trapped  
paper in front and behind.*



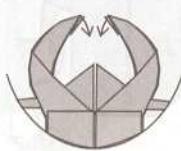
146.  
Váltóhajtások.  
*Reverse-fold.*



147.  
Váltóhajtások ismét.  
*Reverse-fold again.*



148.  
Hajlítsuk össze a szarvait!  
*Bend the antlers together.*



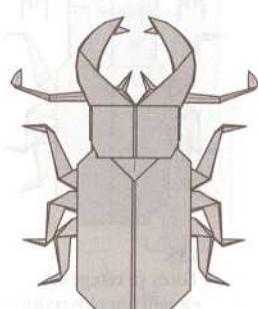
149.  
Nyissuk szét a fogókat!  
*Separate the tips.*



150.  
Csípjük össze a rágókat!  
*Pinch the mandibles.*



151.  
Kész a feje.  
*Finished head.*

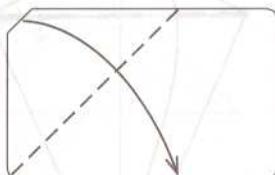


152.  
Kész a szarvasbogár.  
*Finished Stag Beetle.*

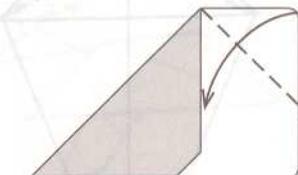
# TETRAHIRON

Model by Hiro Okamoto  
Diagrams by Satoshi Kamiya

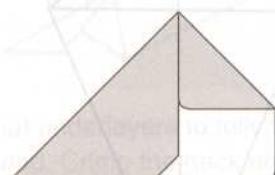
This model uses 6 New York MetroCards.  
Businesscards work well, too.



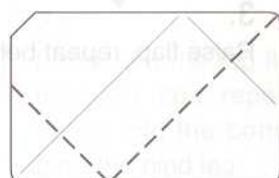
1. Fold the top left corner down.



2. Fold the other corner.



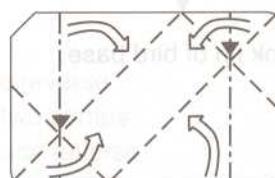
3. Unfold.



4. Repeat steps 1-3 on bottom corners.



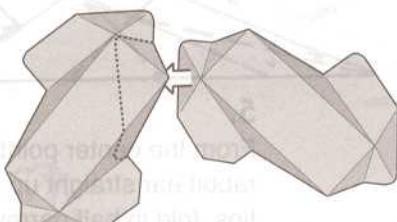
5. Mountain fold side edges.  
Creases are through points.



6. Shape to be 3-D...



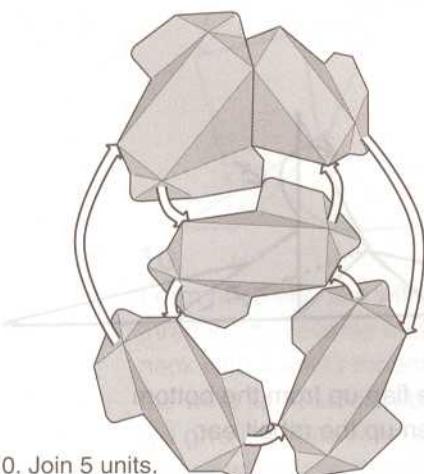
7. Like this.  
Make 6 units.



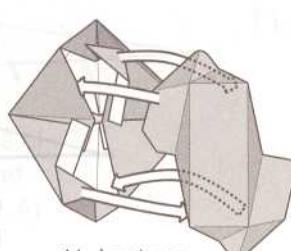
8. Join two units...



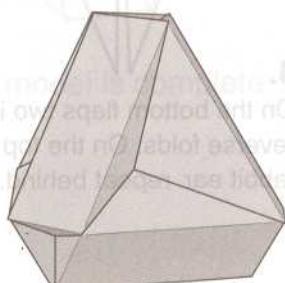
9. Like this



10. Join 5 units.



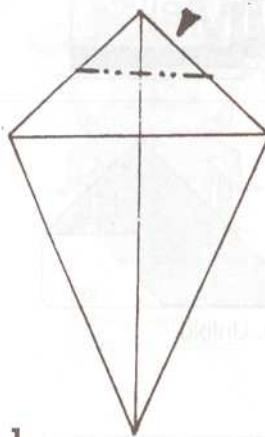
11. Last one.



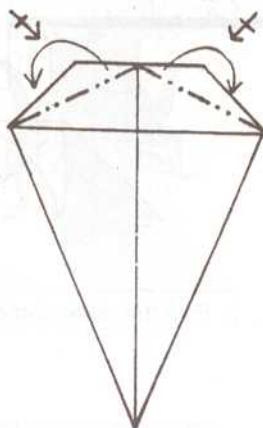
12. TETRAHIRON

# Paper Dragon

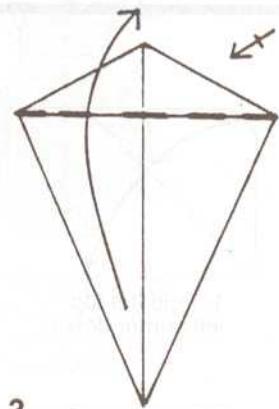
Inspired by Robert Neal  
Variation by Mark Kennedy



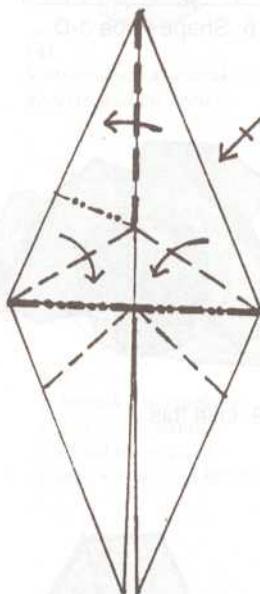
1.  
Sink tip of bird base.



2.  
Mountain fold corners to center.  
repeat behind.



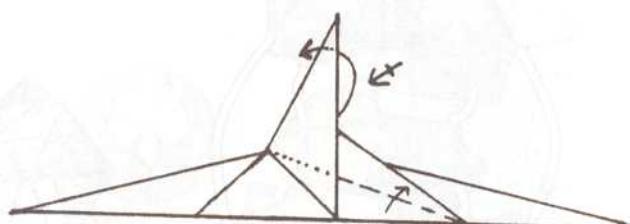
3.  
Raise flap. repeat behind.



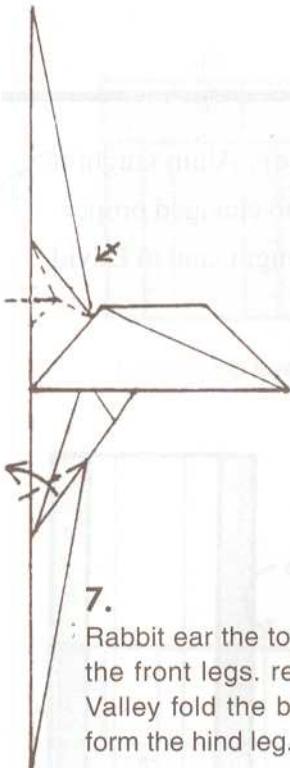
4.  
On the bottom flaps two inside  
reverse folds. On the top flaps  
rabbit ear. repeat behind.



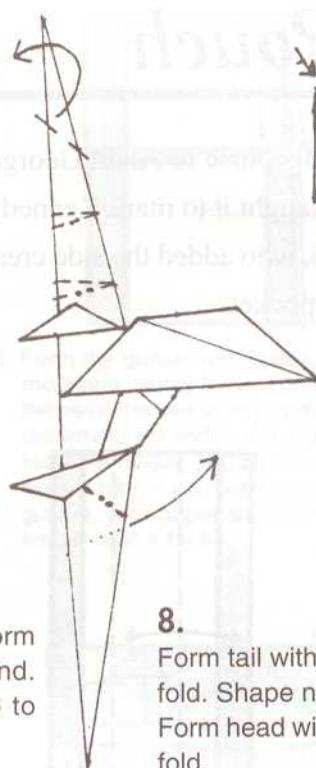
5.  
From the center point, fold the  
rabbit ear straight up. From the  
tips, fold in half narrowing, near  
the center there is an inside  
reverse fold.



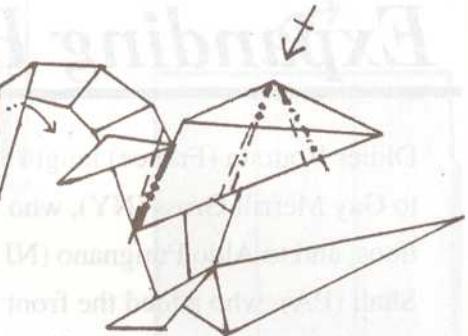
6.  
Fold the flap up from the bottom  
and open up the rabbit ear.



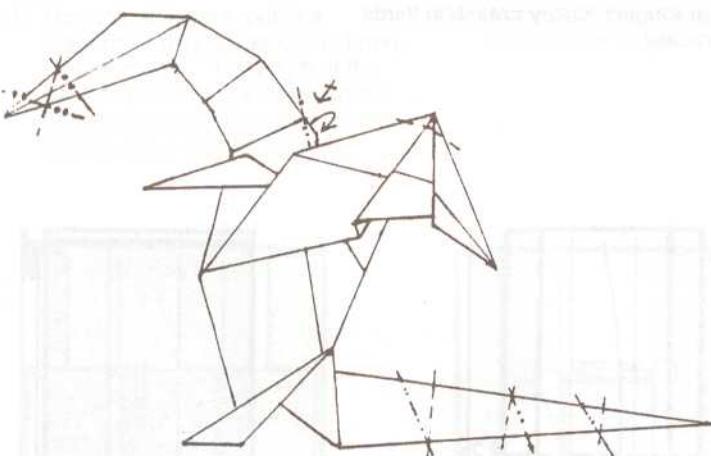
- 7.**  
Rabbit ear the top flap to form the front legs. repeat behind. Valley fold the bottom flap to form the hind leg.



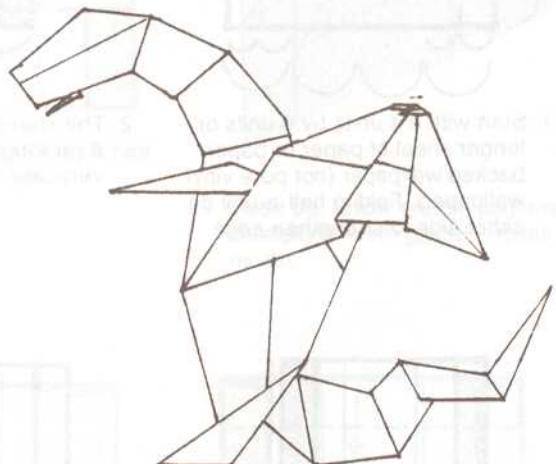
- 8.**  
Form tail with an inside reverse fold. Shape neck with two crimps. Form head with an outside reverse fold.



- 9.**  
Pull out underlayers to fully form the head. Crimp the neck and arms inside the body to form the belly. A few crimps on the wing for character.



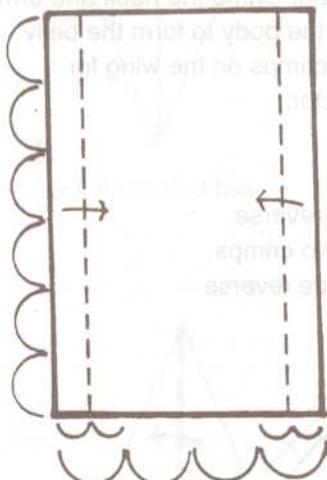
- 10.**  
Form nose and jaw with a series of three inside reverse folds. Round neck with a small mountain fold. At the wing tip, a small rabbit ear will give it a claw. A series of crimps will shape the tail.



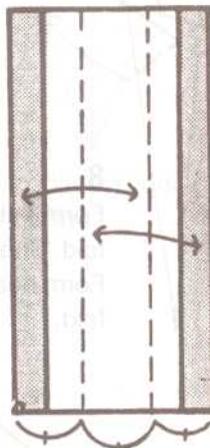
- 11.** The model is complete.

# Expanding Pouch

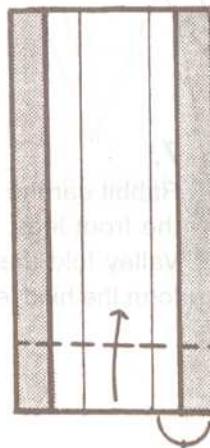
Didier Boursin (France) taught this purse to Alain Georgeot (France); Alain taught it to Gay Merrill Gross (NY), who taught it to Mark Kennedy (NJ), who changed proportions, and to Aldo Putignano (NJ), who added the side crease for strength, and to David Shall (PA), who added the front pocket.



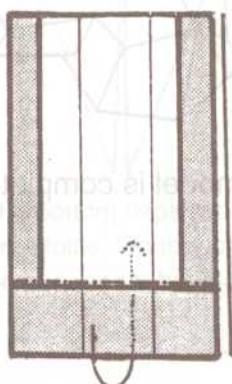
1. Start with a 4 units by 6 units or longer sheet of paper or paper backed wallpaper (not pure vinyl wallpaper). Fold in half-a-unit on either side to strengthen edge.



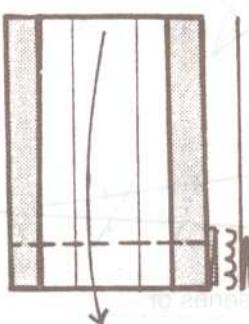
2. The sheet is now proportioned 3 by 6 (or longer). Valley crease in thirds vertically.



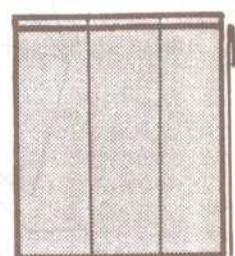
3. Valley fold up one unit.



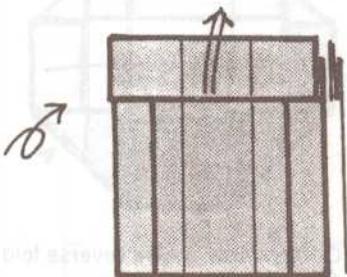
4. Mountain fold behind one unit.



5. Valley fold down approximately 3/4 of a unit. This will later form the front pocket.



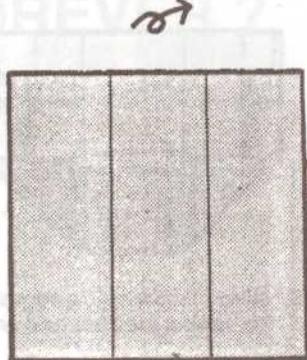
6. Turn over.



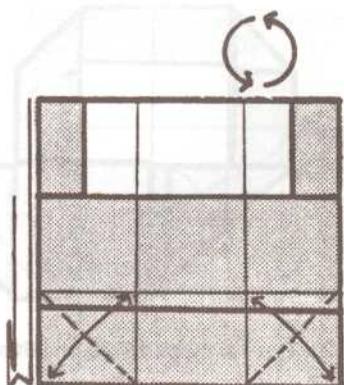
7. Unfold top layer.



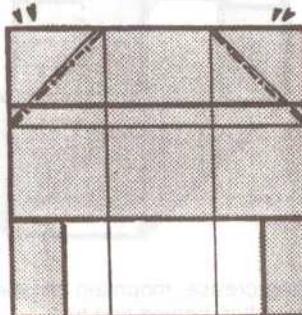
8. Form the gusset with valley, mountain, valley folds. The distance between the two valley folds will determine the width of the gusset. Note the before and after profiles on the side. If you want a very thick gusset, your paper should be longer than 4 by 6.



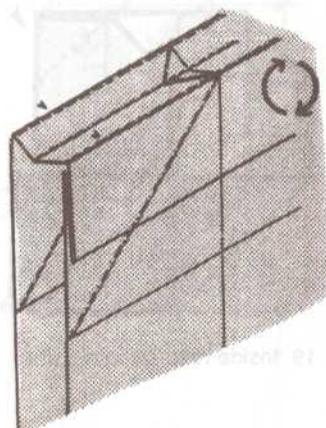
9. Turn over.



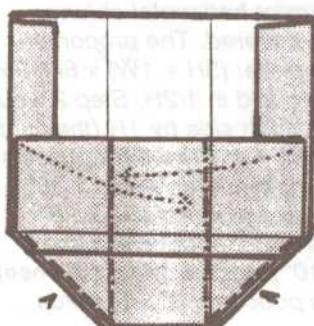
10. Through all layers, put in a diagonal valley crease, very firmly. Rotate model. The length of the back flap will vary with thickness of the gusset (the diagram shows slightly different proportions).



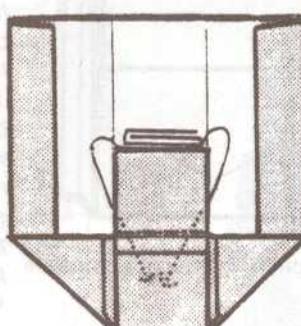
11. Reverse both corners in; see close-up for details.



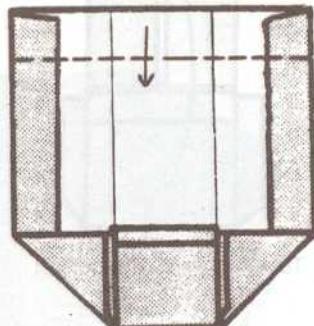
12. Close up: follow crease patterns carefully to form gusset. Rotate model.



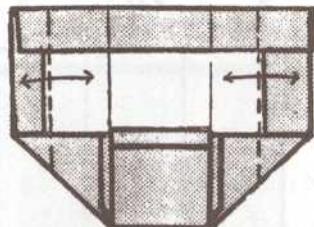
13. One side at a time, inside reverse fold top flaps. They will overlap when done.



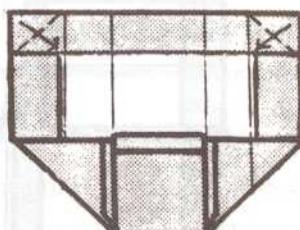
14. Mountain fold top flap and tuck inside.



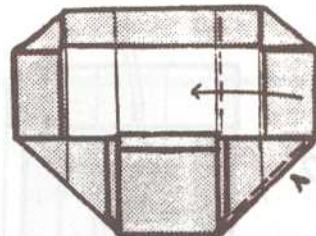
15. Valley fold top flap down - amount will vary depending on width of gusset and the length of your original sheet.



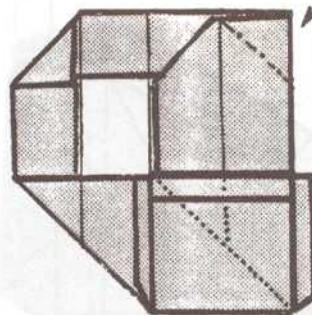
16. Valley fold both side edges in to the vertical creases and unfold.



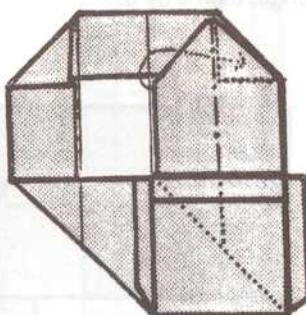
17. Valley fold down corners to meet first crease.



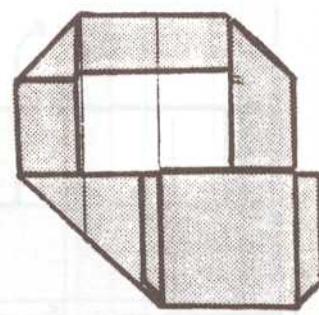
18. On right side, inside reverse fold flap as in step 13.



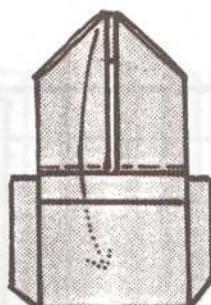
19. Inside reverse fold corner.



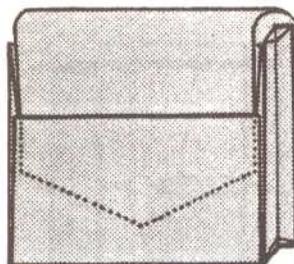
20. Along crease, mountain fold the entire flap behind and tuck underneath the inside reverse fold to lock in place.



21 Repeat steps 18-20 on left side.



22. Tuck flap into front pocket.



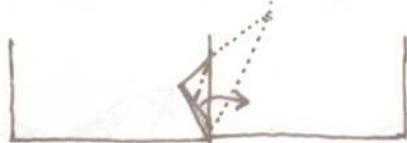
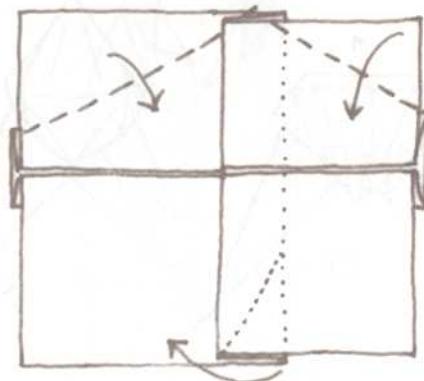
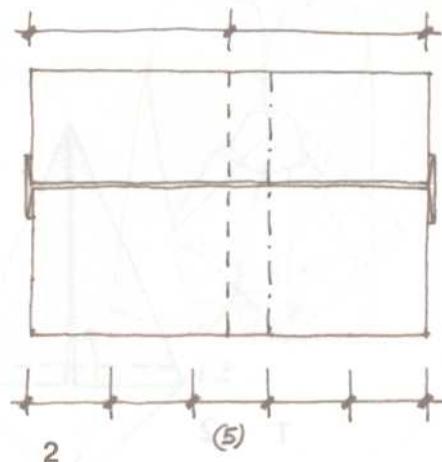
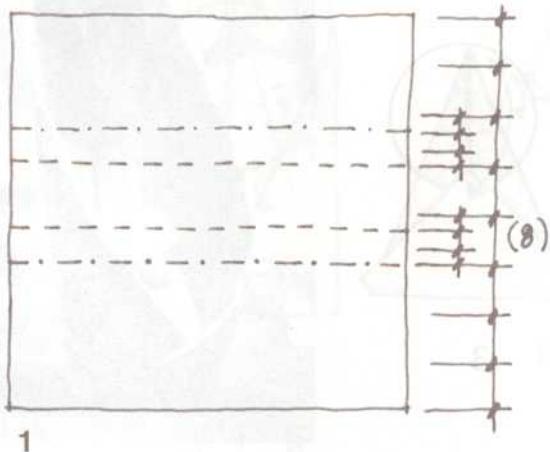
23. Expanding pouch is complete.

The size of the pouch can be varied to fit any square or horizontal oblong object to be covered. The proportions for an oblong are:  $(3H + 1W) \times 6H$ . Step 1 would be to fold in  $1/2H$ . Step 2 would be to fold in each side by  $1H$  (the center would be  $1W$ ). For extra thick gussets make the length longer. A  $24'' \times 36''$  sheet will make a pouch to hold  $6''$  paper; a  $40'' \times 60''$  sheet will make a pouch for  $10''$  paper; a  $14'' \times 18''$  sheet will make a pouch for  $3'' \times 5''$  cards.

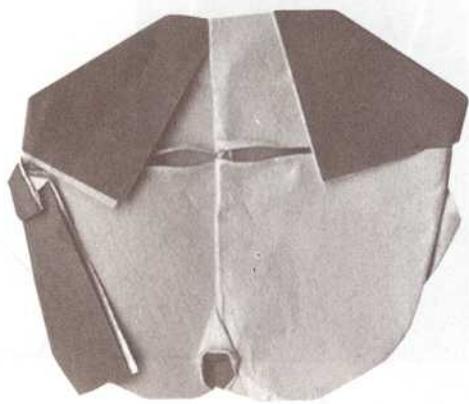
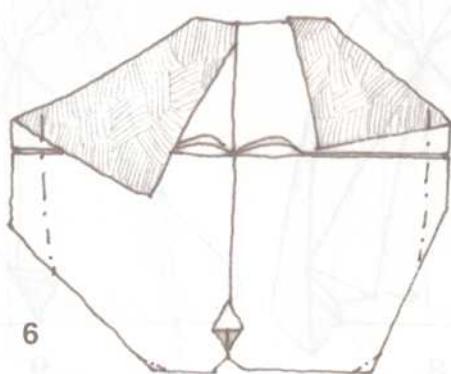
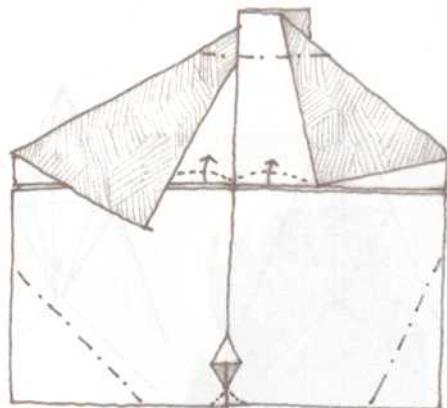
For longer life, open up entirely after step 8 and reinforce the gusset folds with tape; this is where the most stress will occur.

# COULD I HAVE THIS KISS FOREVER ?

GIANG DINH - USA

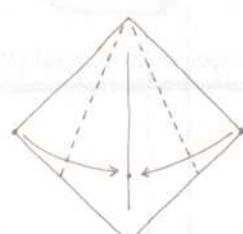


3,4

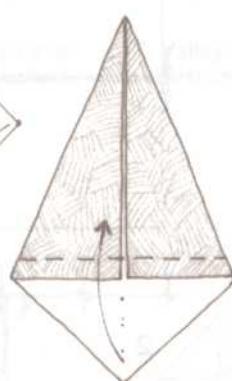


# MOTHER AND CHILD

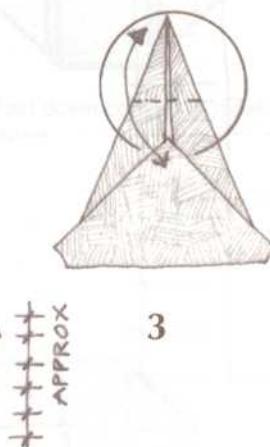
GIANG DINH - USA



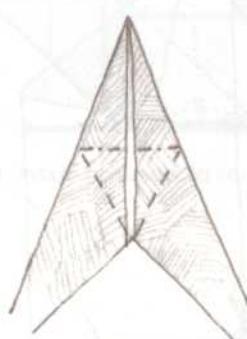
1



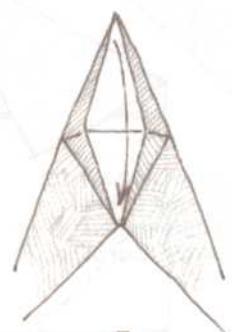
2



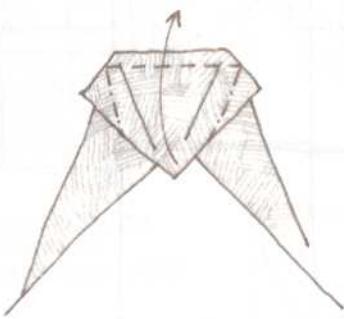
3



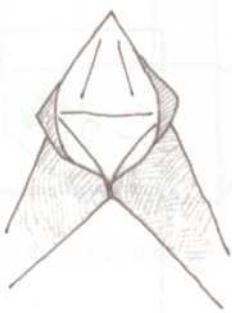
4



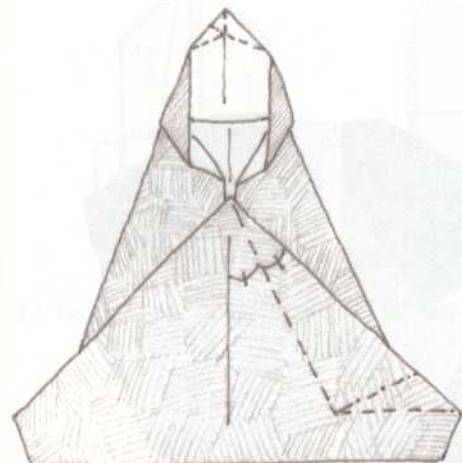
5



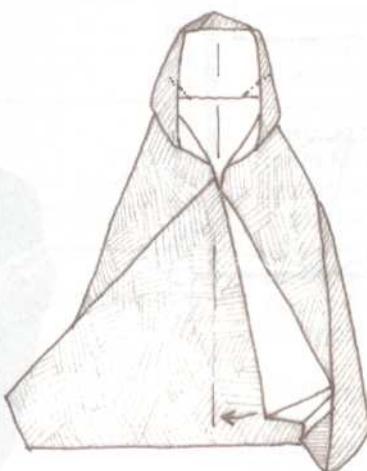
6



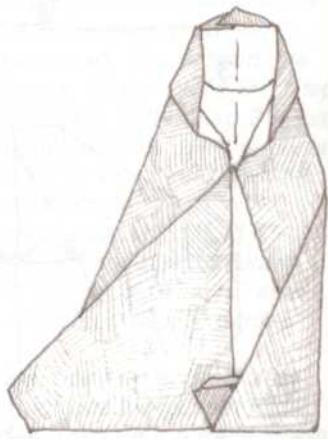
9



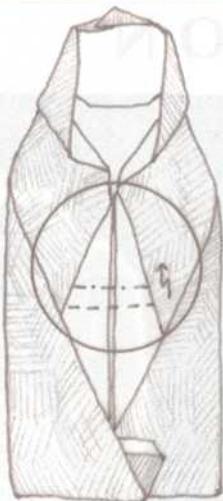
7



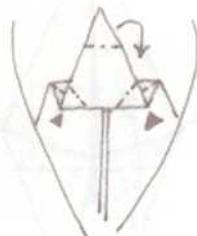
8



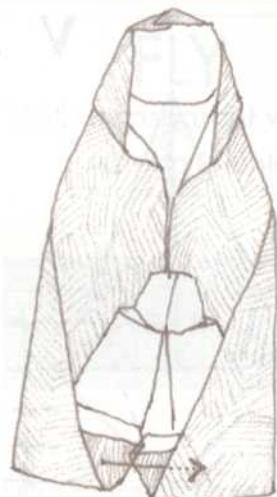
9



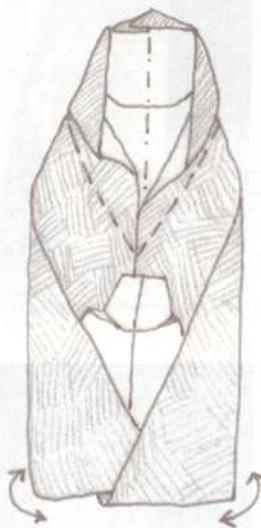
10



11

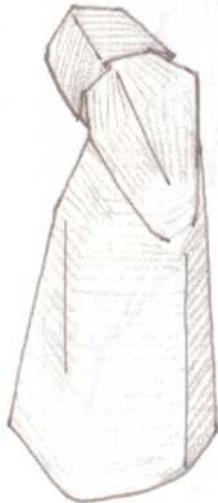
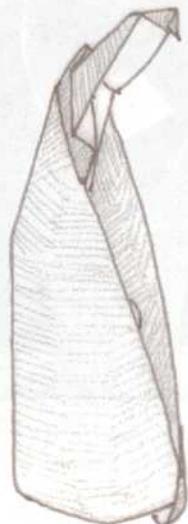


12

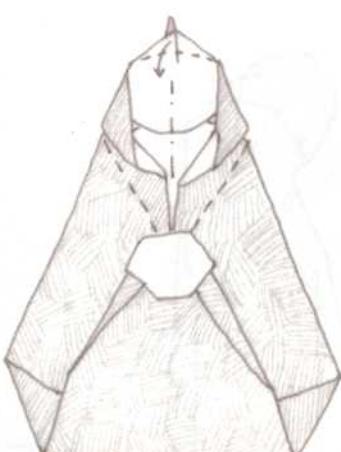
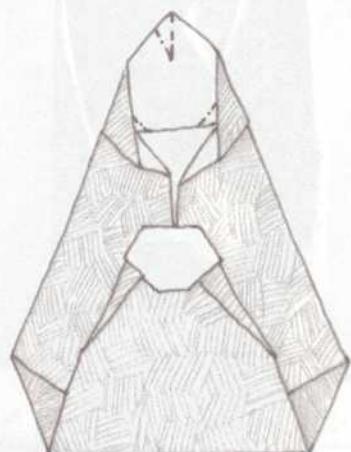
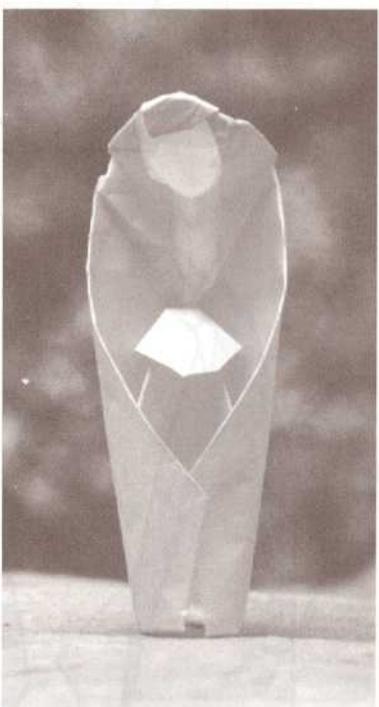
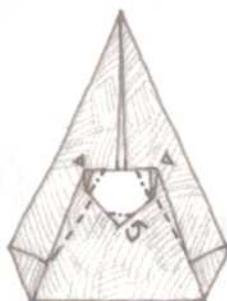
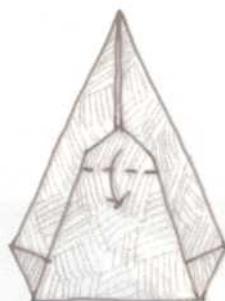
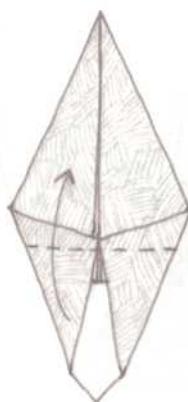
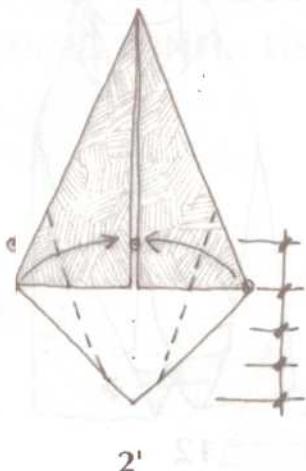


ROUND THE BODY  
MAKE IT 3D

13



## VARIATION

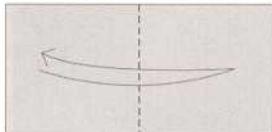


SEE STEP 4-7  
FOR THE MOTHER'S FACE

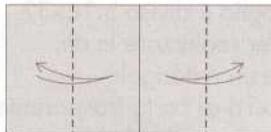
6'



7'



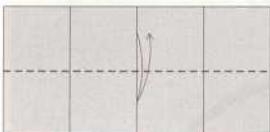
1



2

**FLY**  
"With transparent wings"  
Alfredo Giunta

Usare un rettangolo  
1x2



3



4



5

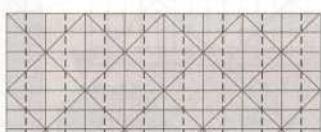
Segnare tutte le diagonali



6



7

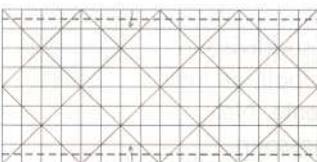


8

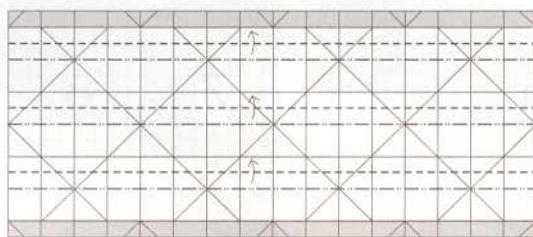
Piegare e riaprire

Ora nell' altro senso

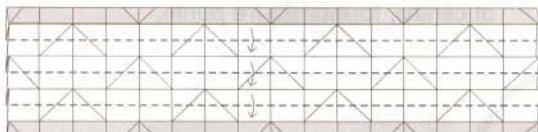
Poi ancora come prima



9

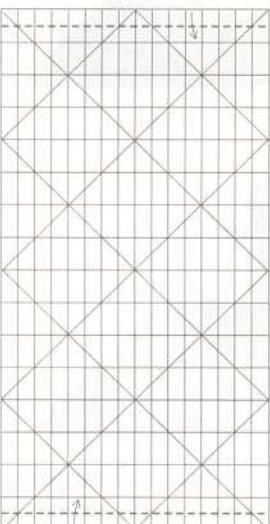


10

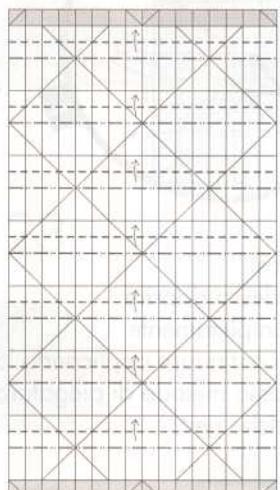


11

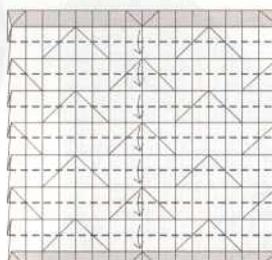
Adesso piegare verso il basso.  
Poi riaprire completamente e  
posizionare il foglio in verticale.



12

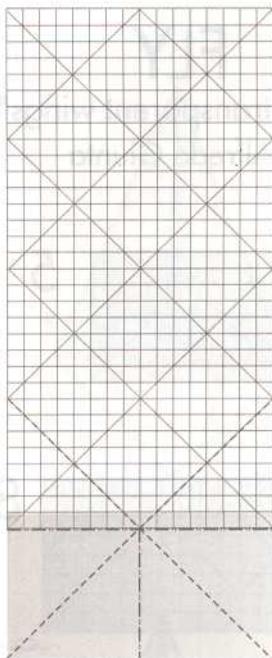


13

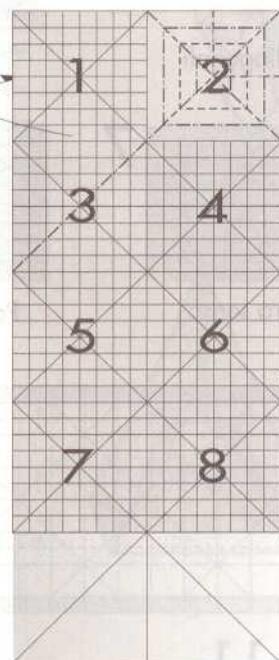


14

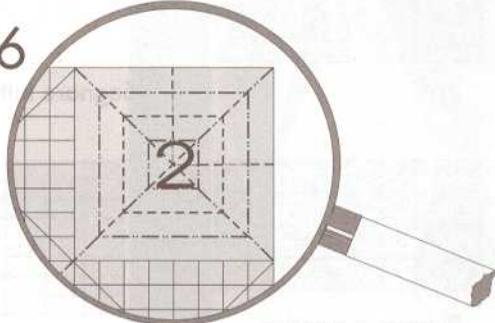
Dopo aver effettuato queste  
pieghe ,come al passaggio 11,  
riaprire completamente il foglio  
ancora un volta.



**15** Adesso il foglio è diviso in 16x32 quadrati. Per realizzare le ali, aggiungere un rettangolo uguale a 9x16 di carta trasparente. Incollare sovrapponendo la prima fila di quadratini, poi piegare come segnato e girare.

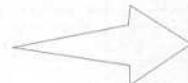
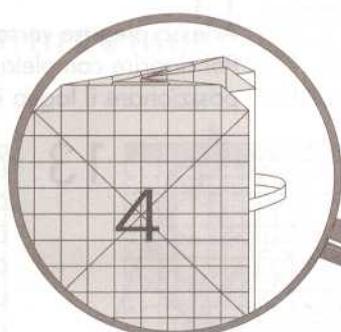
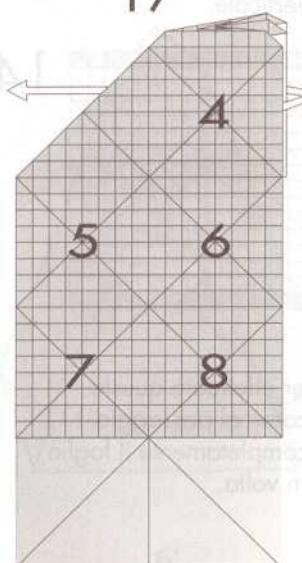


**16**

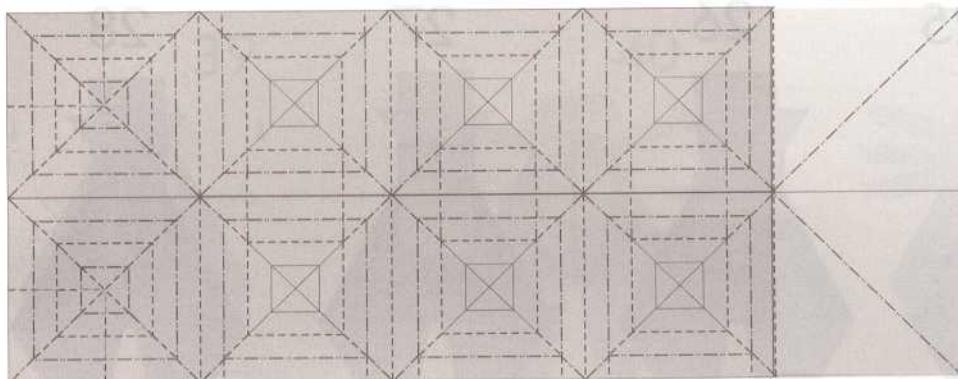


L'intero foglio è suddiviso in 8 quadrati principali, esclusa la parte trasparente. Nel diagramma è messo in evidenza il n° 2. VÀ piegato ripassando le pieghe a valle o monte in modo che collassi al centro, formando tre punte.

**17**

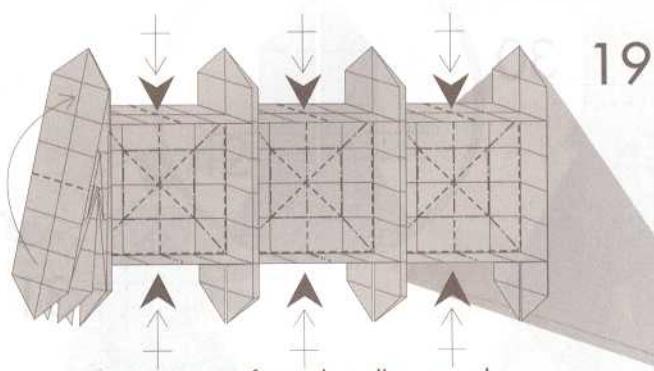


Così.  
Adesso riaprire  
completamente  
e continuare applicando lo  
stesso metodo di piegatura  
anche per



18

Formare la base, piegando nuovamente con cura tutti i quadrati.  
Osservare bene le linee di piegatura e il risultato dei prossimi diagrammi.



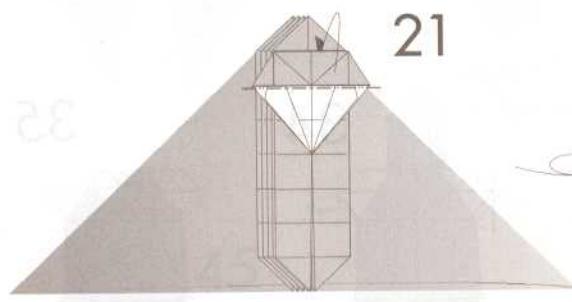
19



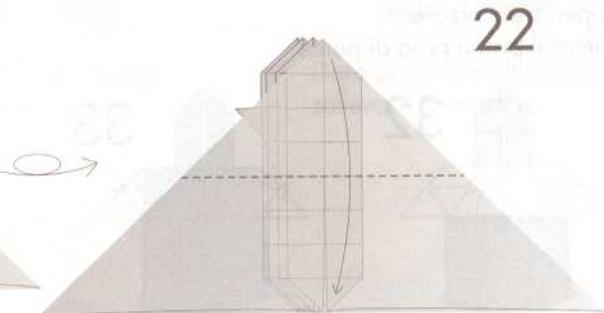
20

Continuare ancora facendo collassare al centro tutti i quadrati.

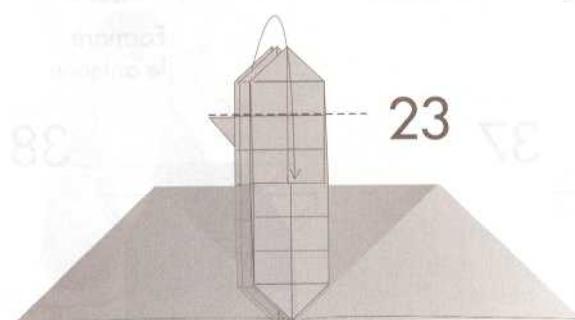
La base



21

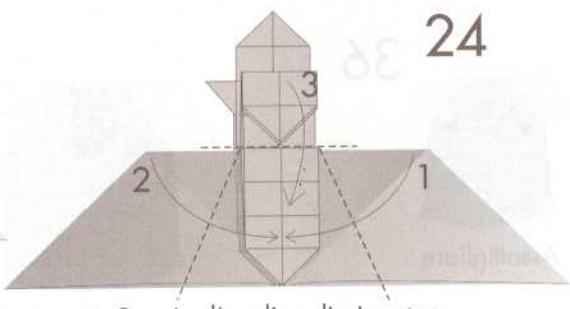


22



23

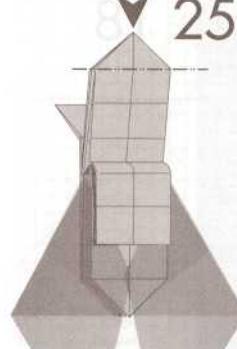
Piegare due punte contemporaneamente



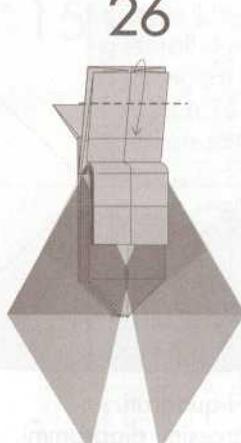
24

Seguire l' ordine di piegatura

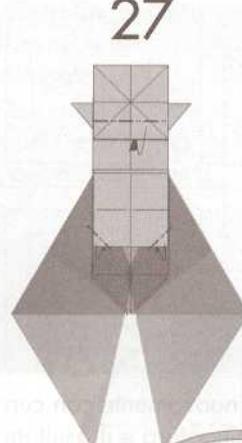
25



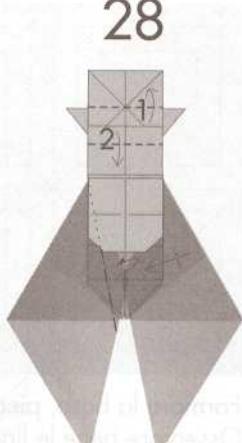
26



27

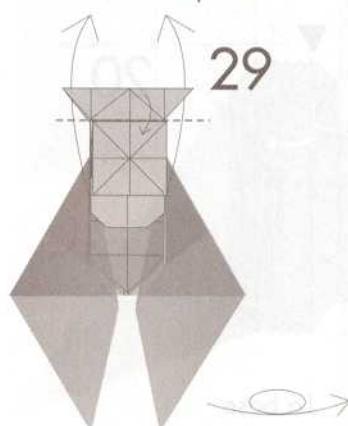


28

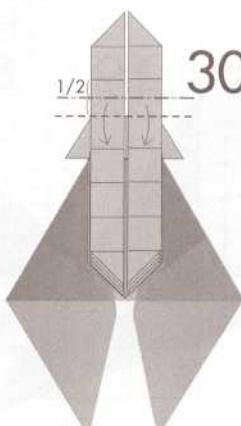


Far rientrare la punta

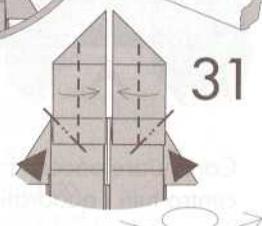
29



30

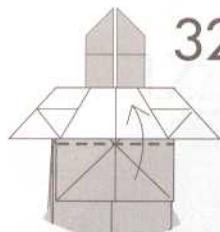


31

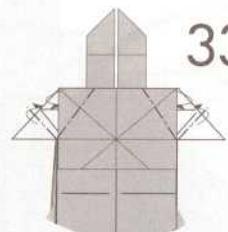


Piegare in giù la parte superiore e alzare dietro il primo paio di punte

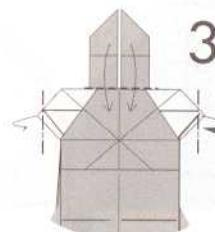
32



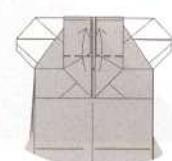
33



34

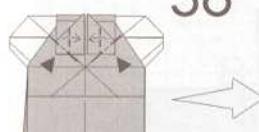


35



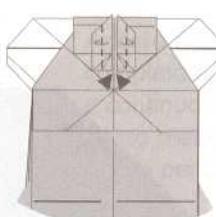
Formare le antenne

36

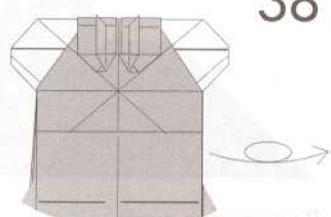


Assottigliare

37



38

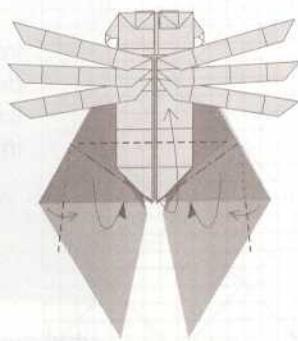
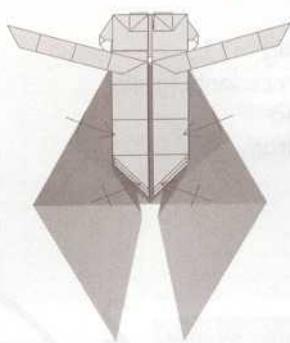
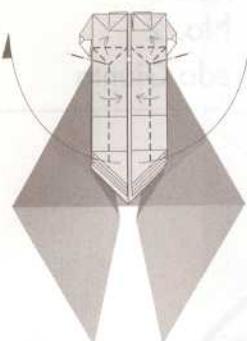


Ancora una volta nell'altro senso

39

40

41

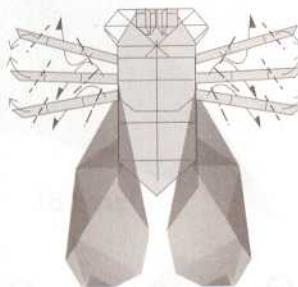
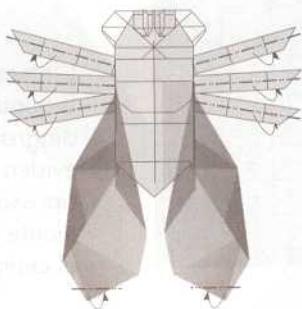
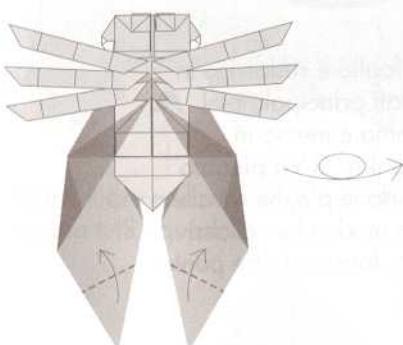


Ripetere il passaggio  
39 per le altre 4 punte

42

43

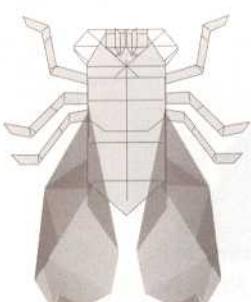
44



Assottigliare ancora  
le zampe

Dare posizione alle zampe,  
sollevare le antenne

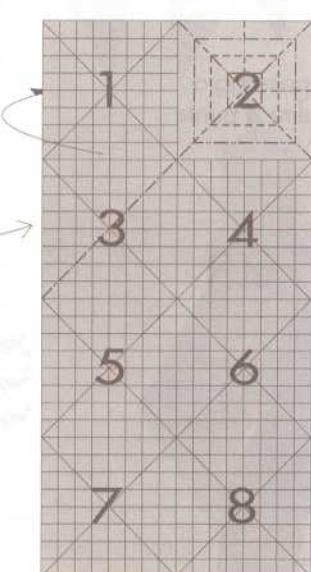
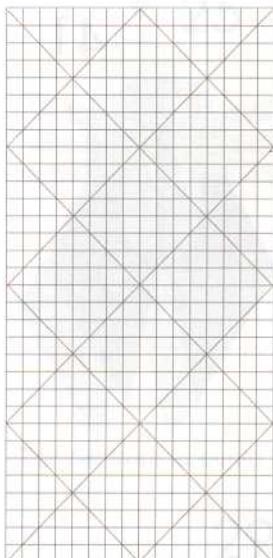
45



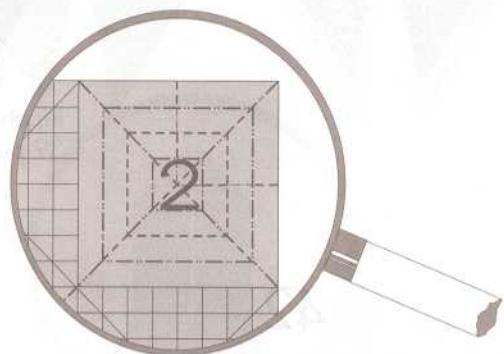
Il modello finito

1

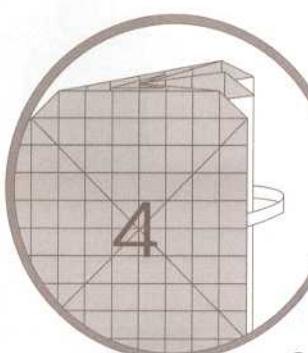
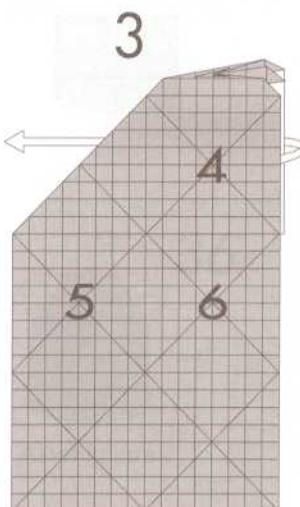
Iniziare dalla fig. n° 15  
del modello precedente.(grillo)  
Il foglio è diviso  
in 16x32 quadrati.



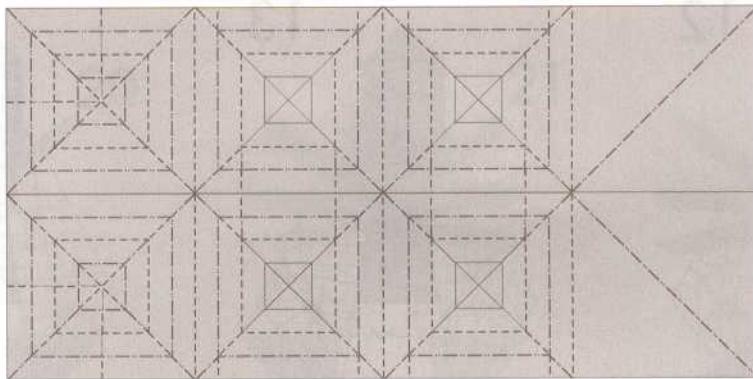
2



L'intero foglio è suddiviso in  
8 quadrati principali. Nel  
diagramma è messo in  
evidenza il n° 2. Va piegato  
ripassando le pieghe a valle o  
monte in modo che collassi  
al centro, formando tre punte.

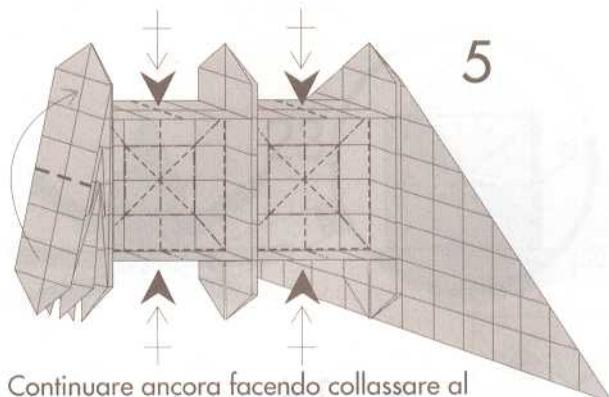


Così.  
Adesso riaprire completamente  
e continuare applicando lo stesso  
metodo di piegatura solo per i  
quadrati 1, 3, 4, 5, 6.

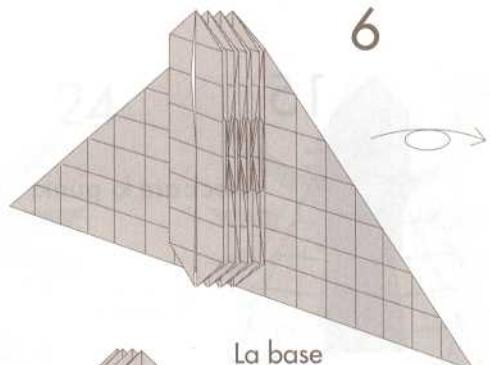


4

Formare la base, piegando nuovamente con cura tutti i quadrati.  
Osservare bene le linee di piegatura e il risultato dei prossimi diagrammi.

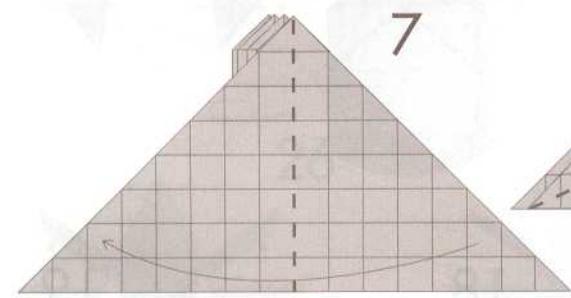


5

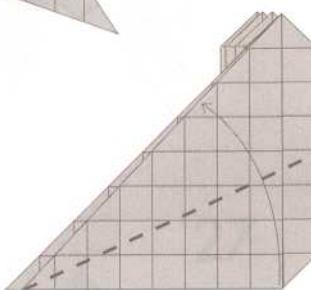


6

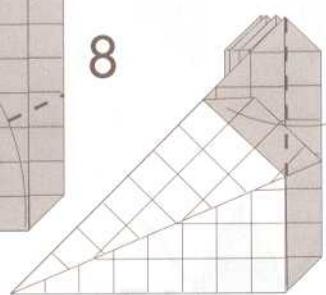
Continuare ancora facendo collassare al centro tutti i quadrati.



7

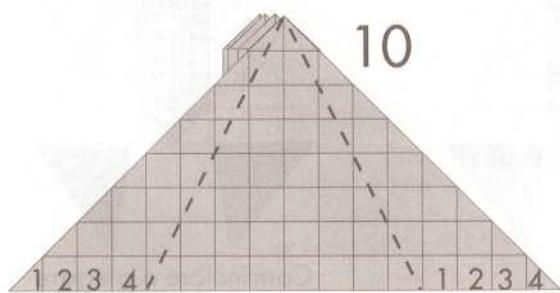


8



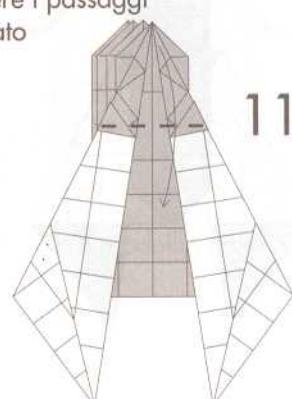
9

Riportare la punta nella posizione iniziale, poi ripetere i passaggi 7-8-9 dall' altro lato



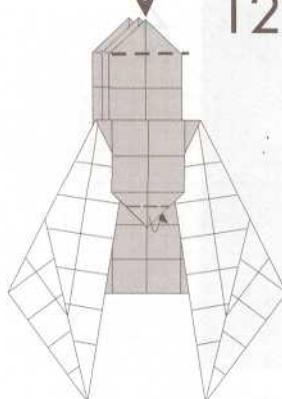
10

Osservare il numero dei quadrati

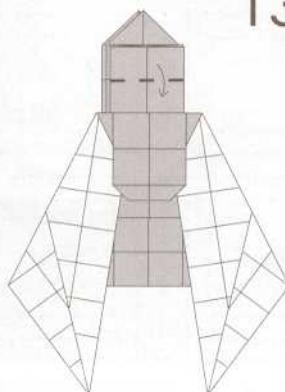


11

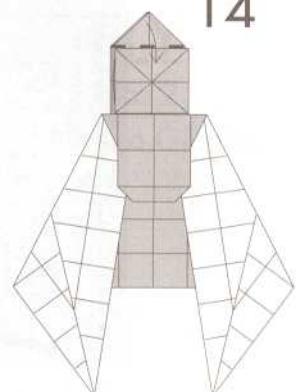
12



13

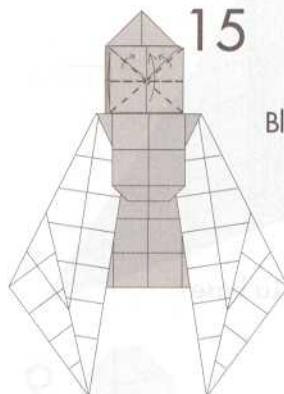


14

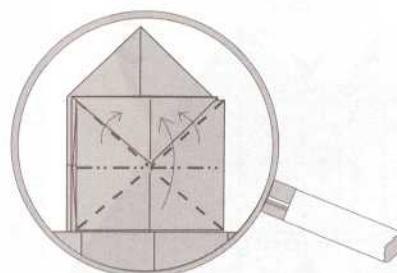


Far rientrare la prima  
delle tre punte in alto

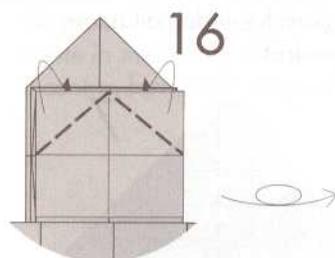
15



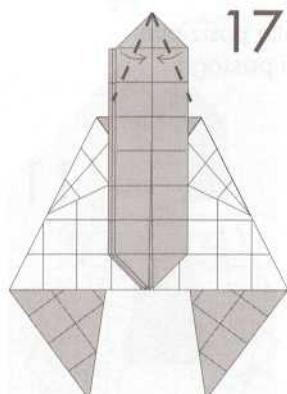
Bloccare la punta



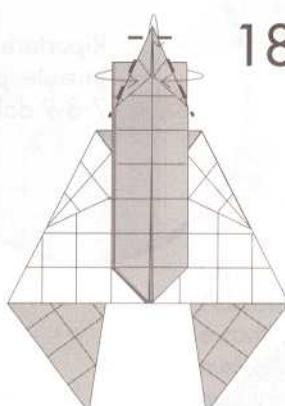
16



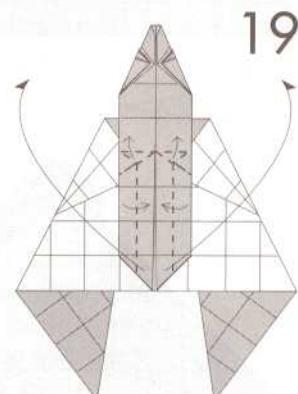
17



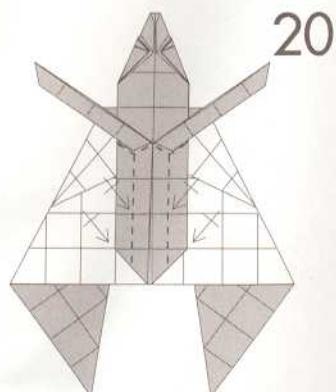
18



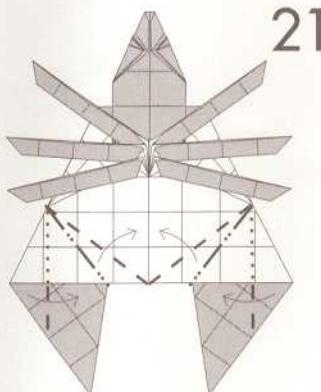
19



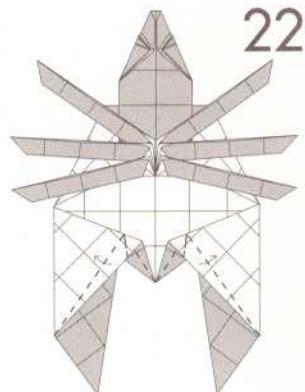
Cominciare a piegare  
il primo paio di zampe



20

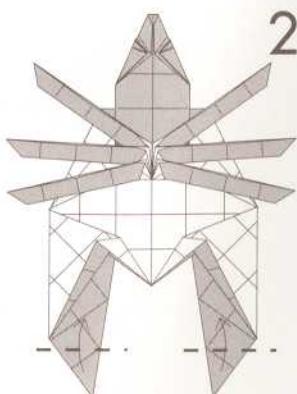


21

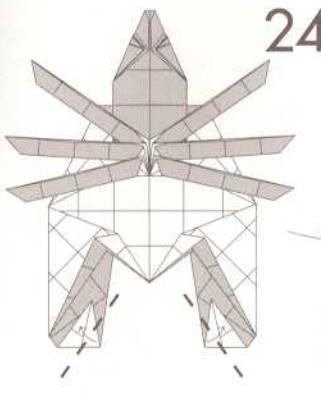


22

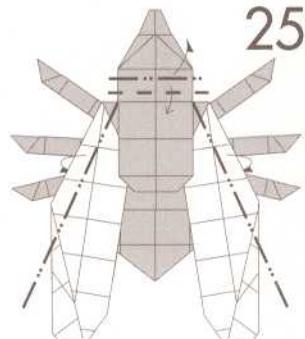
Ripetere per le altre quattro punte



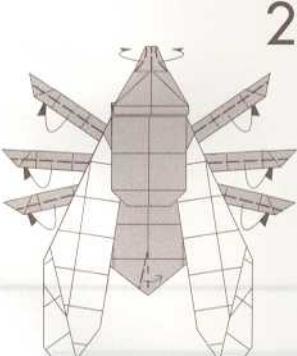
23



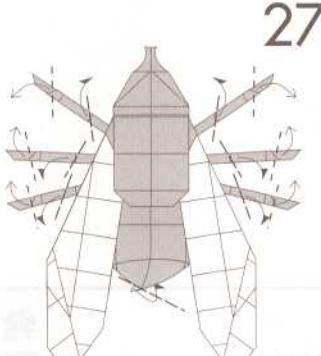
24



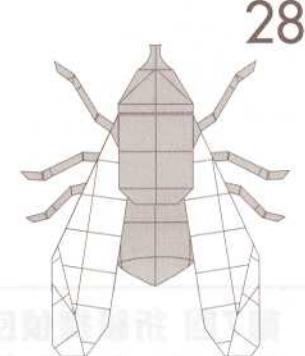
25



26



27



28

Posizionare le zampe

Il modello finito

019-8-22-1 飞白虫  
内 容 本折纸模型  
0800-8888-20 赠品  
010-8888-0000  
000-0000-0000  
000-0000-0000

019-8-22-1 飞白虫  
内 容 本折纸模型  
0800-8888-20 赠品  
010-8888-0000  
000-0000-0000  
000-0000-0000

## **第7回 折紙探偵団 コンベンション折り図集**

**2001年8月1日発行**

**著 者 日本折紙学会**

**発行人 西川誠司**

**編 集 山口 真**

**制作スタッフ 山口 真、おりがみはうす  
(田尻敦士、松浦英子)**

**発行所**  
**日本折紙学会**

113-0001

東京都文京区白山 1-33-8-216

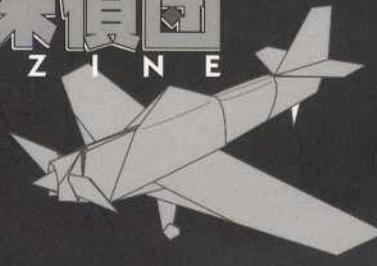
(ギャラリーおりがみはうす内)

Phone/Fax 03-5684-6080

e-mail [webman@origami.gr.jp](mailto:webman@origami.gr.jp)

発売元 おりがみはうす

ORIGAMI TANTEIDAN  
折紙探偵団  
MAGAZINE



7th CONVENTION 2001



定価 2,000円